

スペイン語 学習

64 歳から始めた、構文解析による学習方法

2011/05/01 ~

2020/04/06

三浦 高志

本書について :

本書について :

1. 64 歳になった時、日本人は外国語をさらに習得する必要があると感じたので、まだ体が丈夫な内に、家族や親戚のために学習参考書を残してやりたいと考えて、5 か国語(イタリア語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、英語)の学習を始めた。
2. 約 1 年間、独学で 5 か国語の文法を学習してノートにまとめた。
3. 数か国語の文法書を比較すると、言語ごとに文法用語が異なる事が不便だと思った。
4. 基本的には英語の文法用語を利用し、自作の文法用語と規則を作れば、1 種類の用語と規則を理解するだけで多言語の学習を同時に進められることに気付いた。
5. 自作の文法用語と規則を用いて構文解析の例を示す書式で参考書を作成すれば、理解しやすく、多言語にも応用の効く参考書になると考えた。
6. 自作の文法用語と規則は次ページ以降に示す。
7. およそ 10 年の時間をかけて、自作の文法規則に従って文法書の例文や小説などを構文解析して、自作の文法規則の正当性を確認しながら多数の構文解析文書を作成した。
8. 作成した構文解析文書を用いて、構成要素ごとに例文を抜き出して、自作の用語および規則の例文として示す形で学習参考書を作成した。
9. 例文として引用した参考文献の記号は、[書籍記号-第?部-第??章]の形式で記述する。例えば、書籍 A の第 1 部、第 2 章であれば、[A-1-2]と記述する。第?部が無い書籍では、[A-2]のように章番号のみを記入する。

外国語を独学していると、自分の方法が正しいかどうか不安になりますが、用語と規則を自作して、多数の例文で正当性が確認できれば、独学でもなんとかやれる気がしてきます。独学者はそれぞれ自分に合った方法を試行錯誤して学習するのが良いと思います。

参考文献

超入門 スペイン語 平成 17 年 3 月 10 日 第 18 版発行 著者 宮本 博司、発行所 (株)大学書林
中級スペイン文法 2012 年 2 月 20 日 第 13 刷発行 著者代表 山田 善郎、発行所 (株)白水社

[A] やさしく読める スペイン語の昔話 2013 年 8 月 10 日 第 1 刷発行

著者/松下 直弘 発行者/溝口 明秀 発行所/NHK 出版

[B] スペイン語で読む やさしいドン・キホーテ 2012 年 12 月 15 日 第 4 刷発行

著者/ヘスス・マロト、粕谷てる子 原作/セルバンテス 発行者/溝口 明秀 発行所/NHK 出版

[C] El Principito 1953 年 スペイン語版初版 翻訳者 Bonifacio del Carril

発行所 サラマンドラ出版 ISBN: 978-84-9838-149-8 Depósito legal: B-8.767-2015

原文 Le Petit Prince 1946 年 著者 Antoine de Saint-Exupéry ガリマール出版 パリ

[D] カミュ 異邦人 インターネットよりスペイン語テキストデータをダウンロード

<http://biblio3.url.edu.gt/Libros/camus/extranjero.pdf>

フランス語原書 L'ÉTRANGER 1967 年 9 月 ガリマール社 出版番号:12784.

著者略歴

著者略歴

氏名 三浦 高志

1972 年 北海道大学工学部電気工学科卒業

半導体集積回路の応用および電子回路の設計について研究

コンピュータ言語およびソフトウェアを開発

電子回路網をデジタルデータとしてパーソナルコンピュータに入力して、電子回路の動作をシミュレーションするソフトウェアを開発

アクティブフィルタの設計・周波数特性のグラフ表示・回路図データ出力をするソフトを開発

<https://www.vector.co.jp/vpack/browse/person/an008575.html>

2012 年から 5 か国語の学習を開始した。

コンピュータアプリケーションプログラムの開発では、C++コンパイラという開発ツールを使用した。C++コンパイラには、作成したプログラムが文法的に正しいかどうかを確認する構文解析部(parser)があって、プログラムに間違いがあれば指摘してくれるので、間違いを修正するのに役立っていた。この仕組みを外国語の学習に応用できないかと考えて、構文解析による学習方法を思いついた。

コンパイラの構文解析部(parser)の動作について

C++コンパイラを利用して作成するプログラムは、パソコン内ではテキストデータとして与えられます。parser はテキストデータを 1 語ずつ読み込んで、区切りの記号が現れると読み込んだ文字列がプログラムの「命令」なのか、その他の単語なのかを判断して適当な場所に格納します。

格納された単語が、関連する情報が必要な場合にはテキストデータをさらに読み進めて、情報に相当する語句を取り込んで格納します。

このようにテキストを読み進める途中で、予定していた情報が得られなかったりすると、parser は文法エラーを表示して、プログラマーにその内容を知らせます。

外国語の文章を翻訳する場合には、文の先頭から単語を読んでひとまとまりの意味を持つ語句 (we, the flower, in the garden, at night, have finished など) を文の構成要素として印を付けてから、文の最後まで同様にして構成要素を見つけて印をつけます。その後、印を付けた構成要素の意味と役割を考えて、「主語」や「動詞」、「目的語」、「補語」、「副詞」などに分類して、相互の関連性を考慮して文全体の意味を解釈して翻訳します。

このように、外国語の翻訳と parser の動作は似ている部分があると考えました。

文の構成要素と構文解析の書式

この章は非常に重要なので、何度も読んで下さい。

文法書によると、日・伊・西・仏・独・英などの言語では異なる文法用語が使用されているが、この文書では英語の文法用語を基本として、独自解釈も交えて構文解析を行う。

「文」は「主語」、「動詞」、「目的語」、「補語」、「副詞」及び「形容詞」で構成される。
また「接続詞」や「関係代名詞」などは「文」と「文」を接続してより複雑な文を構成するために使用される。

文の構成要素と単語の品詞についておおまかに説明する。

「主語」は「動詞」の動作・作用の主体を表す「名詞・句・節」または「代名詞・句」。

「動詞」は事物の動作・作用・状態・存在などを表す。

「直接目的語」は動詞の表す動作の対象となる人・物を表す「名詞・句・節」。

「間接目的語」は動詞の表す動作によって動作主または「直接目的語」が移動または状態変化する場所または動作の目的・結果を表す「名詞・句・節」または「副詞・句・節」。

注意：英語の文法書では、「間接目的語」は「直接目的語」と共に用いられることになっているが、この文書では「間接目的語」が単独で用いられる場合がある。すなわち、「主語」「動詞」「直接目的語」と「主語」「動詞」「間接目的語」の構文がある。

「補語」は「主語」または「目的語」の性質・状態を表す「名詞」・「形容詞」・「副詞」。

「名詞」は事物の名称・状態・性質・存在などの概念を表す単語である。

「副詞」は事物の状態・性質・程度や時刻・場所などを表し、「動詞」を修飾したり、他の「副詞」や「形容詞」を修飾する。

「形容詞」は事物の性質・状態、人間の感覚・感情などを表す語で「名詞」を修飾する。

「句」は2つ以上の単語が集まって「名詞」、「形容詞」、「副詞」あるいは「動詞」の役目をするもの。それぞれ「名詞句」、「形容詞句」...などと表す。例えば、
「名詞句」は「形容詞+名詞」、「名詞+名詞」などによって作られ、
「形容詞句」は「副詞+形容詞」、「前置詞+名詞」などによって作られ、
「副詞句」は「副詞+副詞」、「前置詞+名詞」などによって作られ、
「動詞句」は「動詞+前置詞」、「動詞+副詞」、「助動詞+動詞」によって作られる。

「節」は2つ以上の単語が集まって「主語」と「動詞」を含む文を構成して、全体の中で「名詞」、「形容詞」または「副詞」の役割をする。従属節と呼ばれる。それぞれ「名詞節」、「形容詞節」および「副詞節」と表す。
2つの節が対等に結合される場合は等位節と呼ぶ。(英語で and や but で結合)

名詞・性と数

「名詞」は人または事物の名称を表す語であり、文中で「主語」、「直接目的語」、「間接目的語」または「補語」として用いられる。時には、他の「名詞」を修飾する「形容詞」として利用されたり、「時」や「場所」に関する「副詞」として利用されることがある。

「名詞」が「動詞」のように利用されて「前進！」のような命令文が作られることもある。

さらに、「名詞」として辞書に載っている単語だけでなく、「動詞」や「形容詞」または「副詞」が「名詞」的に利用されることもあるので、「名詞」の出現頻度は高い。

「代名詞」は「名詞」の代わりをする語である。代名詞を利用することで、文中に同じ単語が何度も現れるのを防いで、文を明確化することができる。

「名詞句」や「名詞節」も文中で「名詞」と同様の機能として使われる。

「名詞」は数えられる名詞「可算名詞」と数えられない名詞「不可算名詞」に分けられ、可算名詞は「普通名詞」と「集合名詞」に、不可算名詞は「固有名詞」、「物質名詞」と「抽象名詞」に分けられる。

「普通名詞」は「本」、「猫」、「机」など同じ種類の個体を多数持っているものに与えられる名称で、単数か複数かという区別を必要とする。単数の場合は「不定冠詞」か「定冠詞」を付けるのが原則である。

「集合名詞」は「委員会」、「家族」、「警察」のように人・動物・物などの集合体を指す名詞である。

「固有名詞」は「富士山」、「パリ」、「ニュートン」などのように、人・場所・事物などに固有の名称である。本来一つしかないものなので不定冠詞をつけたり、複数形にすることは原則としてない。定冠詞を付ける場合と付けない場合がある。

「物質名詞」は「空気」、「水」、「ワイン」のように物質を表す名称で、一定の形を持たず、また特別な容器を用いない限り、個々には独立して存在しない。不可算名詞なので、不定冠詞は付かないし、複数形にもならない。

「抽象名詞」は「親切」、「愛」、「悲しみ」、「真理」のように、具体的な形を持たない抽象的な概念を示す名称である。抽象名詞も数えられないから、不定冠詞は付かないし、複数形にもならない。

イタリア語・スペイン語・フランス語・ドイツ語などでは、「名詞」に付属する冠詞・形容詞は名詞と性・数の一致が必要となり、「名詞」に関係する「動詞」は名詞と数の一致が必要になる。

「直接目的語」と「間接目的語」

「僕は君にこの本をあげる」という文は、「主語：僕（は）」、「間接目的語：君に」、「直接目的語：この本（を）」、「動詞：あげる」という構成要素から作られている。そして、「動詞：あげる」の動作において動作の主体が操作・加工する対象となるものが「直接目的語：この本（を）」である。「間接目的語：君に」は「直接目的語」（または「主語」）の移動先（抽象的な概念の場所も含む）を表しており、動作の主体が操作・加工する対象ではない。

「直接目的語」は動作の主体が操作・加工する対象を示すと考えると、「人」や「物」を表す「名詞」類が使用されることが分かる。

「間接目的語」は「直接目的語」または「話者自身」の移動先を示す場所であると考え、場所を表す「人」や「物」または「場所を表す空間」を表す「名詞」類または「副詞」類が使用されることが分かる。参考：「私は両親に従う。」の「両親」は「両親の希望・意見などの抽象的な概念の場所」を表す「間接目的語」である。「間接目的語」が名詞・代名詞ならこれを「主語」として受動文を作れるが、副詞類なら受動文を作れない。

注意：一般の文法書では、「自動詞+前置詞+名詞」の「名詞」を前置詞の「目的語」と説明しているが、この文書では「前置詞+名詞」または「前置詞+副詞」を「間接目的語」と解釈して構文解析を進める。この方が文章を理解しやすいと判断したからである。

この方法によると、「私は学校へ行く」は自動詞の「行く」と前置詞が付いた「学校へ」が使われており、「学校へ」が「間接目的語」と構文解析されることになる。

しかし、一般の文法書の解説とは異なるので、学校の試験などでは間違いとされる恐れがあることを注意する必要がある。しかし、フランス語の文法はこの解釈に近い。

まとめ：「直接目的語」は「名詞」類が使われる。

「間接目的語」は「名詞」類または「副詞」類が使われる。

形容詞

「名詞」、「代名詞」を修飾・限定するものを「形容詞」という。「形容詞」は事物の性質・状態、人間の感覚・感情などを表す語で「名詞」を修飾する。

「形容詞」類の例示：

代名詞：「私の本」、「この本」、「数冊の本」、「どんな本」の下線を付けた語句。

冠詞：「一冊の本」、「その本」の下線を付けた語句。

分詞：「眠っている赤ん坊」、「失われた時間」の下線を付けた語句。

名詞：「空軍」、「石橋」のように「名詞」＋「名詞」の語句。

形容詞句：「籠の中の鳥」の下線を付けた語句（前置詞で導かれる）。

形容詞節：「これはパリで買った指輪です」の下線を付けた語句（関係代名詞で導かれる）。

まとめ：「形容詞節」を含む「形容詞」類は「名詞」類の前後に使用される。

不定冠詞

「形容詞」類の一つである。様々な意味に使われる。

1. どれでもよい、不定の人や物の一つを指す。
2. ある具体的な一つの物（人）を指す。
3. 一つの～という意味をはっきり示す。
4. ～につきの意味を示す。
5. 或る～の意味で用いる。

話の中で初めて述べる「名詞」には不定冠詞を付けて内容を説明して、二度目以降では定冠詞を付けて使う。

定冠詞

「形容詞」類の一つである。加算名詞・不加算名詞を問わず、全ての名詞の前に付けることができ、その名詞が何らかの意味で特定されたものであることを示す。

1. 先に出た「不定冠詞+名詞」を指す場合。
2. すでに述べられた事柄に関連して特定される場合。
3. 周囲の状況からそれと分かる場合。
4. ただ一つしかないものを指す場合。
5. 最上級や唯一的な意味で限定された名詞に付ける。
6. 修飾語句によって限定される場合。
7. 楽器を代表的に指す場合

副詞

「副詞」は事物の状態・性質・程度や時刻・場所などを表し、「動詞」を修飾したり、他の「副詞」や「形容詞」を修飾する。しかし、名詞・代名詞、句や節または文全体を修飾・限定することもある。

まとめ：「副詞」類は修飾する語句の近くに置かれるので、「文頭」、「主語」の前後、「動詞」の前後、「補語」の前後、「文末」のように、文中いたる所に使われる。

比較

「形容詞」や「副詞」は性質・様態・数量などの程度を表すが、他の物との間の程度の違いを比較・表現する場合は語形を変えてそれを示す。この語形変化を比較といい、原級、比較級、最上級の語形と慣用句がある。

補語

「補語」は文中で「主語」や「目的語」の性質・状態を補足説明する語句である。

「彼は親切だ」、「私は学生だ」など「主語+動詞+補語」の形式で表される文では、下線部分の事を「補語」といって、「補語」は「主語」を補足説明している。

また、「私は彼が親切だと分かった」のように「主語+動詞+目的語+補語」の形式で表される文では、下線部分の事を「補語」というが、こちらは「主語」ではなく「目的語」（二重下線部分）を補足説明している。「補語」は主に「名詞」類または「形容詞」類が使われる。

しかし「彼はパリ出身だ」、「この本はカルロスのものだ」、「このテーブルは木製だ」などの文を「～である」を表す「動詞」を使って表現すると、下線部分は「副詞句」となる。この「副詞句」も「主語」を補足説明しているので「補語」である。

参考：「私は彼が全力を尽くすことを期待している。」は「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」の構文によって「補語」が「目的語」の動作を補足説明している。

「補語」が必要な「動詞」は「～である」、「～になる」、「～とを感じる」、「～と思われる」などの意味の「動詞」である。

まとめ：「補語」には「動詞」類、「名詞」類、「形容詞」類および「副詞」類が使用される。

動詞

「動詞」は人や様々な事物の動きや状態を述べる語である。

「主語」は「動詞」の動きを実行する主体である。

「動詞」の種類について：

完全自動詞：「主語」が「動詞」の動作を実行する。

不完全自動詞：「動詞」と「補語」によって「主語」の性質・状態を補足説明する。

完全他動詞：「主語」が「直接目的語」に対して「動詞」の動作を実行する。

間接他動詞：「動詞」と「間接目的語」で「主語」の移動先を示す。（フランス語文法）

授与動詞：「主語」が「間接目的語」に対して「直接目的語」を与える。

不完全他動詞：「目的語」の性質・状態を「補語」によって「動詞」で表現したり、「補語」で示される動作を「目的語」に対して「動詞」で表現する。

助動詞

「助動詞」は「動詞」と結びついて可能「～する事が出来る」、推量「～するかもしれない」、義務「～しなければならない」など、話し手の判断や心理を表す表現を追加する「法助動詞」とそれ自身は特に意味を持たず現在分詞・過去分詞と結びついて進行形・受動態・完了形などの時制・態を形成する助動詞がある。

疑問詞

「誰」、「何」、「どこ（場所）」、「いつ（時）」、「どちら（選択）」など文を形成する要素の一部分を話し相手に質問する時に、質問の種類を知らせるための語を「疑問詞」という。

「疑問詞」は文の中で、「主語」、「目的語」、「補語」または「副詞」類として機能するが、どの場合でも文頭におかれて、最初に質問の種類を明らかにする役目を果たす。

「疑問代名詞」、「疑問形容詞」および「疑問副詞」の3種類がある。

接続詞

「接続詞」は文中の語・句・節を接続する。

「等位接続詞」は文法上の働きが対等の関係にある語・句・節を結び付ける。

「従属接続詞」主節の一部として、全体で一つの名詞または副詞の働きをする節を導く接続詞を従属接続詞と呼ぶ。

「従属接続詞」+「節」→「従属節」となり、「従属節」が「名詞節」または「副詞節」として働くことになる。

まとめ：「語・句・節」+「等位接続詞」+「語・句・節」の形式で使用される。

「主語」+「動詞」+「従属接続詞」+「節」の形式で使用される。

関係詞

文中の「主語」、「目的語」または「補語」に対して説明を加える場合に、それを「先行詞」として、説明に適切な「関係詞」に続いて説明の「節」を置くことで、説明の行き届いた文を作ることができる。「先行詞」は「節」の中で「主語」、「目的語」または「補語」として機能する。

まとめ：「関係代名詞」は「名詞」類を修飾する「形容詞節」を導く。

「関係副詞」は「時」や「場所」を修飾する「副詞節」を導く。

前置詞

「名詞」・「代名詞」の前に置いて、それらと共に全体として一つの品詞の働きをする語。前置詞と結びついた語句の品詞によって、「形容詞句」または「副詞句」として機能する。

「形容詞句」は「名詞」と結びついて「名詞句」を構成して、文中で「主語」、「目的語」または「補語」として機能する。

「副詞句」は文全体や「動詞」・「形容詞」を修飾したり、「間接目的語」として機能する。

構文解析の書式

構文解析は文を構成要素ごとに区切りを付けて、「主語」、「動詞」、「目的語」、「補語」、「副詞」および「形容詞節」に分類して、文がどのように構成されているかを分かり易く示すことが目的である。

しかし「形容詞節」は「主語」、「目的語」などと一体化されて、「主語」または「目的語」として分類することが多い。（「形容詞節」は名詞句の一部になる）

「目的語」は必要に応じて「間接目的語」と「直接目的語」を明示する。

本文書では、日本語の文を最初に示してから、次の行に外国語の文を示す。そして、外国語の文の後ろまたは次の行に文全体の構成要素を示す。さらに、その次の行からは、各構成要素の語句ごとにその読み、語句の品詞（「動詞」の場合はその活用も表記）、日本語の意味、構成要素名を1行から3行程度のスペースを使用して表示する。

複数の語が集まって「主語」、「動詞」、「目的語」または「補語」が作られる場合には、それぞれの単語の読み、品詞、意味を表示する場合がある。この場合には、次の書式に従って表示する。

「語句」「読み」「品詞の記号」「意味」（「構成要素名」）

「品詞の記号」

名詞：男性名詞 n.m、女性名詞 n.f

代名詞：pron、pron.fのように性別を追加することがある。

形容詞：男性形容詞 adj.m 女性形容詞 adj.f

複数：pl.（名詞、代名詞と形容詞の品詞記号の前または後ろに置く）

副詞：adv、「構成要素名：修飾する語句」の形式で説明を加える。

動詞：接続法・1人称単数現在なら接・1単現のように表記、自動詞 v.i、他動詞 v.t

動詞句：否定詞+動詞、助動詞+動詞、助動詞+過去分詞、動詞+不定詞など複数の動詞関連語句は、動詞としての機能と自動詞／他動詞の区別などを示す

注意：動詞の未来、過去または完了形の場合、<「原形」の形式で示すときは原形の意味を表示するが、「原形」を示さない場合は未来、過去または完了形の意味を表示する。

接続詞：conj. 接続詞は単語そのものを表示する

前置詞：prep

複数の単語によって名詞句などが作られる場合には、複数の単語の品詞を表示してから、→「複数単語の語句」、品詞記号、意味、構成要素名の形式で表示する。

数字は読みのスペルをカッコ内に表記した。

構成要素には「主語」、「動詞」、「目的語」、「補語」、「副詞」、「形容詞」のように下線を追加した。「補語」、「副詞」および「形容詞」は同じ下線である。また、「間接目的語」と「直接目的語」も同じ下線である。「動詞句」は「動詞」と同じ下線である。

構文解析の例

2 週間の間、風邪のために喉が痛い。

Tengo dolor de garganta por el resfriado durante dos semanas.

「動詞」「目的語」「副詞句」

Tengo テンゴ 1 単現 <tener v.t 持つ、ある

「動詞」

dolor de garganta トロアル・デ・ガルガンタ n.m 喉の痛み

「目的語」

por el resfriado ポール・エル・レスフリアド adv. 風邪のために

durante dos semanas トゥランテ・ドス・セマナス adv. 2 週間

→ por el resfriado durante dos semanas

「副詞句：Tengo」

今日はイタリア語とスペイン語で日記を書くために参考書を 2 冊買った。

Hoy he comprado 2 (dos) libros de consulta para llevar un diario en italiano e en español.

「副詞」「動詞句」「目的語」「副詞句」

Hoy オイ adv. 今日

「副詞：he comprado」

he comprado エ・コンプラト 1 単現・完了形 購入した

「動詞句」

2 libros de consulta トス・リブ・ロス・デ・コンスルタ n.m pl. 2 冊の参考書

「目的語」

para llevar un diario パラ・ジ・エバル・ウン・デイアーリオ adv. 日記をつけるために

en italiano e en español エン・イタリーノ・エ・エン・エスパニョール adv. イタリア語とスペイン語で

→ para llevar un diario en italiano e en español

「副詞句：he comprado」

山栗が 430g とナスが 2 本採れた。

He recogido 430 (cuatrocientos treinta) gramos de castaña salvaje y coseché 2 (dos) berenjenas.

「動詞句」「目的語」 y 「動詞」「目的語」

He recogido エ・レコヒト 1 単現・完了形 拾い集めた

「動詞句」

430 gramos de castaña salvaje クワトロシエンロス・トレインタ・グラモス・デ・カスタニャ・サルバヘ

n.f 山栗を 430g

「目的語」

coseché コセチェ 1 単点 <cosechar v.t 収穫する

「動詞」

2 berenjenas トス・ベレンヘナス n. 茄子を 2 本

「目的語」

文の構成要素と構文解析の書式—終わり

目次

本書について	2
著者略歴	3
文の構成要素と構文解析の書式	4
名詞・性と数	5
「直接目的語」と「間接目的語」	6
形容詞	6
不定冠詞	7
定冠詞	7
副詞	7
比較	7
補語	8
動詞	8
助動詞	8
疑問詞	9
接続詞	9
関係詞	9
前置詞	9
構文解析の書式	10
文の構成要素と構文解析の書式—終わり	11
目次	13
目次—終わり	16
文の構成要素	17
構成要素分割	18
「主語」の例文	18
倒置	19
倒置	23
「目的語」の例文	47
「補語」の例文	82
疥癬（かいせん）	105
「副詞」の例文	113
al + 不定詞	153
動詞の利用形態について	157
法と時制	157

目次

直説法.....	157
接続法.....	157
命令法.....	157
動詞の活用、常用動詞の活用表.....	158
動詞の用法.....	161
直説法・現在の用法.....	161
直説法・現在完了の用法.....	161
直説法・点過去の用法.....	161
直説法・線過去の用法.....	161
直説法・過去完了の用法.....	161
直説法・未来の用法.....	161
直説法・未来完了の用法.....	161
直説法・過去未来の用法.....	162
直説法・過去未来完了の用法.....	162
接続法・現在の用法.....	162
接続法・現在完了の用法.....	162
接続法・過去の用法.....	163
接続法・過去完了の用法.....	163
命令法・命令形.....	164
動詞+現在分詞、動詞+過去分詞.....	165
使役・放任動詞と知覚動詞.....	166
「動詞」の例文.....	168
直説法・現在と直説法現在完了.....	168
直説法・点過去.....	194
直説法・線過去と過去完了.....	221
直説法・未来と未来完了.....	247
直説法・過去未来と過去未来完了.....	269
接続法・現在と現在完了.....	293
接続法・過去と過去完了.....	319
命令法.....	350
動詞+現在分詞、動詞+過去分詞.....	375
使役・放任動詞と知覚動詞.....	391
構文解析の例 短編と小説の一部分および料理のレシピなど.....	413
[A-1-8] 3人の求婚者 Los tres pretendientes.....	413
[A-2-10] セゴビアの水道橋 El acueducto de Segovia.....	420
[B-3] ドン・キホーテ 騎士として叙任される Es armado caballero.....	429

目次

[C-1] 星の王子様 I.....	443
フランス語原文では、.....	450
[C-2] 星の王子様 II.....	454
[C-26] 星の王子様 XXVI.....	472
フランス語原版では、.....	504
[D-1-6] 異邦人 VI.....	509
フランス語では : 僕ではなく、彼を見ていた.....	522
アスフォデル asfódelo : (植物) ツルボラン.....	523
タマリンド tamarindo~フランス語原文ではタマリス tamaris.....	524
cabañuela かばんユラ :	527
フランス語原文では :	530
浮き身 :	536
フランス語原文では~誰に向かって言ったのかが示されている.....	543
フランス語原文では~2つの形容詞節を使用している.....	549
フランス語の原文では~葉っ葉服.....	552
うつ伏せ :	558
あおむけ(仰向け) :	558
せわしない : 忙しい.....	580
tener deseo de+不定詞~「~をしたい」.....	583
フランス語原文では :	594
フランス語原文では :	595
スペイン語のレシピ.....	599
レシピの文法.....	599
1 Paella de mariscos 1 海の幸のパエジャ 1.....	600
6 Tallarines a la rústica 田舎風タリアテーレ.....	610
7 Guiso de pulpo con patata y almejas タコ、ジャガイモ、アサリのシチュー.....	617
9 Sopa de ajo ニンニクスープ.....	623
日記の例文.....	629
東北地方太平洋沖地震発生 11/03/2011 晴れ.....	629
東北地方太平洋沖地震翌日 12/03/2011 晴れ.....	632
東北地方太平洋沖地震発生後 13/03/2011~.....	635
16/09/2012 日曜日 曇り.....	638
17/09/2012 月曜日 曇り.....	640
18/09/2012 火曜日 晴れ.....	643
19/09/2012 水曜日 雨のち曇り.....	645
終わり.....	649

目次

目次—終わり

文の構成要素

文の構成要素

「文」は「主語」、「動詞」、「目的語」、「補語」、「副詞」及び「形容詞」などの構成要素で構成される。また、これらの構成要素は「名詞」、「形容詞」、「副詞」、「前置詞」、「動詞」、「接続詞」などの単語によって構成される。

文の構成要素について

「主語」は「動詞」の動作・作用の主体を表す「名詞・句・節」または「代名詞・句」。

「動詞」は「主語」の動作・作用・状態・存在などを表す。

「直接目的語」は動詞の表す動作の対象となる人・物を表す「名詞・句・節」。

「間接目的語」は動詞の表す動作によって動作主または「直接目的語」が移動または状態変化する場所または動作の目的・結果を表す「名詞・句・節」または「副詞・句・節」。

注意：英語の文法書では、「間接目的語」は「直接目的語」と共に用いられることになっているが、この文書では「間接目的語」が単独で用いられる場合がある。すなわち、

「主語」「動詞」「直接目的語」と「主語」「動詞」「間接目的語」の構文がある。

「補語」は「主語」または「目的語」の性質・状態・動作を表す名詞・形容詞・副詞・動詞。

「副詞」は空間的な位置、順序、時間、様態や条件・原因・理由などを説明する。

単語の品詞について

「名詞」は事物の名称・状態・性質・存在などの概念を表す単語である。

「動詞」は事物の動作・作用・状態・存在などを表す。

「形容詞」は事物の性質・状態、人間の感覚・感情などを表す語で「名詞」を修飾する。

「副詞」は事物の状態・性質・程度や時刻・場所などを表し、「動詞」を修飾したり、他の「副詞」や「形容詞」を修飾する。

「句」と「節」

「句」は2つ以上の単語が集まって「名詞」、「形容詞」、「副詞」あるいは「動詞」の役目をするもの。それぞれ「名詞句」、「形容詞句」...などと表す。例えば、

「名詞句」は「形容詞+名詞」、「名詞+名詞」などによって作られ、

「形容詞句」は「副詞+形容詞」、「前置詞+名詞」などによって作られ、

「副詞句」は「副詞+副詞」、「前置詞+名詞」などによって作られ、

「動詞句」は「動詞+前置詞」、「動詞+副詞」、「助動詞+動詞」によって作られる。

「節」は2つ以上の単語が集まって「主語」と「動詞」を含む文を構成して、

全体の中で「名詞」、「形容詞」または「副詞」の役割をする。従属節と呼ばれる。

それぞれ「名詞節」、「形容詞節」および「副詞節」と表す。

2つの節が対等に結合される場合は等位節と呼ぶ。(英語で **and** や **but** で結合)

文の構成要素

構成要素分割

文の意味を理解するには、文の先頭から単語を読み、どこまでが文の構成要素になっているかを判断しながら、文を次々に構成要素に分割してから、各構成要素の中に含まれる単語に適切な意味を当てはめながら、文全体の意味をまとめる作業を行う。

この作業は、学習開始当初は非常に時間がかかるかもしれないが、「構成要素」の様々な出現形態の実例を見て、記憶を集積することで、短時間で実行できるようになると考える。本書では「構成要素」の様々な出現形態を示した。言語学習において疑問が生じた場合に、解決の手助けになれば幸いと考える。

「主語」の例文

主語は動詞の動作・作用の主体を表す「名詞・句・節」または「代名詞・句」である。スペイン語では、主語が明示されない文がある。この場合には、「動詞」の活用形から推察して、適切な主語を当てはめる必要がある。主語が代名詞の場合にも、代名詞の性と数に応じて適切な主語を当てはめる必要がある。

頭の上に、搾りたてのミルクを入れた壺を載せていました。 [A-1-1]

Llevaba en la cabeza un cántaro de leche recién ordeñada.

「動詞」 「副詞句」 「目的語」

Llevaba ジャババ 3 単線(llevar)v.t. ～を載せていた

「動詞」

en la cabeza イン・ラ・カベサ adv. 頭の上に

「副詞句」

un cántaro de leche ウン・カンタロ・デ・レチェ

n.m ミルクをいれた壺を

「目的語」

recién ordeñada レシエン・オルデニャダ adj. 搾りたての

「形容詞句」

ordeñada adj.f < ordeñado adj.m 「搾った」はleche (n.f)に性・数一致

recién +過去分詞 「～したばかりの」

「主語」はないが、動詞の活用が三人称単数なので、彼または彼女などと推測できる。

道すがら、独り言を言いながら歩いていた。 [A-1-1]

Por el camino iba diciéndose a si misma :

「副詞句」 「動詞」 「副詞句」

Por el camino ホル・エル・カミノ adv. (時間) 道すがら、道のりの間に

「副詞句」

iba イバ 3 単線(ir)v.i. 進んでいた

「動詞」

diciéndose a **si misma** デイシエントセ・ア・シ・ミスマ

adv. 独り言を言いながら

「副詞句」

diciéndose (現分) < decirse v.pr 独り言を言う

「主語」はないが、動詞の活用が三人称単数で、si misma から彼女と推測できる。

文の構成要素

「市場でこのミルクを売れば、5 レアルになるでしょう。」 [A-1-1]

--- En el mercado venderé esta leche y me darán por ella cinco reales.

「副詞句」「動詞」「目的語」 y 「間接目的語」「動詞」「副詞句」「直接目的語」

En el mercado エネルメルクト adv. 市場で 「副詞句」
venderé ベンデレ 1 単末・推量(vender)v.t 売れば 「動詞」
esta leche エスタ・レチェ n.f このミルクを 「目的語」
me メ pron 私に 「間接目的語」
darán ダラン 3 複末(dar)v.t (ミルクの買い手が) くれるでしょう 「動詞」
por ella ポル・エジャ adv. ミルクと引き換えに 「副詞句」
cinco reales シンコ・レアレス n. 5 レアルを 「直接目的語」

その雌鶏は卵を産んで、その卵から雛鳥が生まれるでしょう。 [A-1-1]

Esa gallina pondrá huevos, de los cuales nacerán pollitos.

「主語」「動詞」「目的語」, 「副詞句」「動詞」「主語」

Esa gallina エサ・ガジーナ n.f その雌鶏は 「主語」
pondrá 3 単末(poner)v.t (卵を) 産むでしょう 「動詞」
huevos ウェボス pl.n.m 卵を 「目的語」
de los cuales デ・ロス・クワレス adv. その卵から 「副詞句」
nacerán ナセラン 3 複末(nacer)v.i 生まれるでしょう 「動詞」
pollitos ポジトス pl.n.m(pollo+ -ito) 雛鳥が 「主語」

倒置

構成要素は「主語」「動詞」の順に出現することが多いですが、文頭に「副詞」、「補語」または「目的語」が置かれるときには、「動詞」「主語」の順に倒置されます。

雛鳥はやがて成長するでしょう、そうしたら市場で売りましょう。 [A-1-1]

Los pollitos pronto crecerá y los venderé en el mercado.

「主語」「副詞」「動詞」 y 「目的語」「動詞」「副詞句」

Los pollitos ロス・ポジトス pl.n.m その雛鳥は 「主語」
pronto プロント adv. やがて、すぐに 「副詞」
crecerá クセラ 3 単末(crecer)v.i 成長するでしょう 「動詞」
y イ conj. そうしたら
los ロス pron それら (成長した雛) 「目的語」
venderé ベンデレ 1 単末(vender)v.t 売りましょう 「動詞」
en el mercado エネルメルクト adv. 市場で 「副詞句」

文の構成要素

キツネは招待されていなかったが、出席したいという願望が湧いてきて、友人のコンドルに自分を連れて行って欲しいと頼みました。 [A-1-2]

Aunque el zorro no estaba invitado, le entraron ganas de asistir y le pidió a su amigo cóndor que lo llevara. 「副詞節」, 「間接目的語」「動詞」「主語」

y 「間接目的語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

Aunque アウンケ conj. (譲歩) ～ではあるが 「副詞節」

el zorro エル・ツロ n.m キツネは 「主語」

no estaba invitado ノ・エスタバ・インビタド 3 単線・受動・否定

v.t 招待されていなかった 「動詞句」

le レ pron 彼に (キツネに) 「間接目的語」

entraron エントラロン 3 複点(entrar)v.i 湧いてきた 「動詞」

ganas de asistir ガナス・デ・アシスチル pl.n.f 出席する願望が 「主語」

le レ pron 彼に (a su amigo cóndor の先出し)

pidió ピディオ 3 単点(pedir)v.t 頼んだ (主語はキツネ) 「動詞」

a su amigo cóndor ア・ス・アミゴ・コンドル adv. 友人のコンドルに 「間接目的語」

que ケ conj. (名詞節を導く、目的語になる) ～ということ 「直接目的語」

lo ロ pron 彼 (キツネ) を 「目的語」

llevara ジェバラ 接・3 単過(llevar)v.t 連れて行って欲しいと 「動詞」

pedir que + 接続法「～するようにと頼む」

「おいらはギターが弾けるんだ。」 [A-1-2]

Yo sé tocar la guitarra. 《「主語」「動詞句」「目的語」》

Yo ジョ pron 俺は 「主語」

sé tocar セ・トカル 1 単現・可能(saber+不定詞 tocar)v.t (楽器を) 弾ける 「動詞句」

la guitarra ラ・ギタラ n.f ギターを 「目的語」

こうして彼らは飛び立って、ついに雲の間に消えていきました。 [A-1-2]

Así los dos emprendieron el vuelo hasta perderse entre las nubes.

「副詞」「主語」「動詞」「目的語」「副詞」「動詞」「副詞句」

Así アシ adv. こうして 「副詞」

los dos ロス・トス pron 彼ら 2 人は 「主語」

emprendieron エンプレンデイエロン 3 複点(emprender)v.t 開始した 「動詞」

el vuelo エル・ブエロ n.m 飛行を 「目的語」

→ emprendieron el vuelo 飛び立った

hasta perderse アスタ・ペルデルセ adv.conj. (結果) ついに見えなくなった 「副詞」「動詞」

entre las nubes エントレ・ラス・ヌベス adv. 雲の間に 「副詞句」

文の構成要素

出席していた鳥たちはみな、キツネを見て驚いたが、彼を宴会場に通してやりました。

[A-1-2]

Todas las aves que estaban presentes se sorprendieron al ver al zorro, pero lo dejaron pasar a la sala. 「主語」「動詞句」「副詞句」, pero 「目的語」「動詞句」「副詞句」

Todas las aves トダス・ラス・アベス pl.n.f 鳥たちはみな 「主語」

que ケ pron 関係 ~するところの 「形容詞節」

estaban エスタバン 3 複線(estar)v.i いた 「動詞」

presentes プレゼンテス pl.adj. 出席して 「補語」

→ Todas las aves que estaban presentes 出席していた鳥たちはみな (「主語」)

se sorprendieron セ・ソルプレンデ・イエロン 3 複点(sorprenderse)v.pr 驚いた 「動詞句」

al ver アル・ベール adv. (原因) ~を見て 「副詞句」

al zorro アル・ソロ adv. キツネを 「間接目的語」

→ al ver al zorro キツネを見て

pero ペロ conj. しかし

lo ロ pron 彼を (キツネを) 「目的語」

dejaron pasar デ・ハロン・パ・サル 3 複点・放任(dejar)v.t 通してやった 「動詞句」

a la sala ア・ラ・サラ adv. 宴会場に 「副詞句」

突然、キツネの頭に素晴らしい考えが浮かびました。 [A-1-2]

De repente se le ocurrió una magnífica idea. 「副詞句」「間接目的語」「動詞句」「主語」

De repente デ・レ・ペンテ adv. 突然 「副詞句」

se le ocurrió セ・レ・オクリオ 3 単点(le ocurrirse)

v.pr (le はキツネの頭に) ~がキツネの頭に浮かんだ 「間接目的語」「動詞句」

una magnífica idea ウナ・マグニフィカ・イデア n.f 素晴らしい考えが 「主語」

キツネはひどく侮辱されたと感じて、オウムにどなりました。 [A-1-2]

El zorro se sintió muy ofendido y gritó al loro.

「主語」「動詞句」「補語」 y 「動詞」「間接目的語」

El zorro エル・ソロ n.m キツネは 「主語」

se sintió セ・シントイオ 3 単点(sentirse+補語)v.pr 自分が~だと感じた 「動詞句」

muy ofendido ムイ・オフエンディト 過去分詞(ofender)adj. ひどく侮辱された 「補語」

y イ conj. そして

gritó グリト 3 単点(gritar)v.i どなる、さけぶ 「動詞」

al loro アル・ローロ adv. オウムに 「間接目的語」

自分が侮辱されたのを知って、オウムは大急ぎで戻ってきました。 [A-1-2]

Al verse insultado, el loro volvió a toda prisa. 「副詞句」, 「主語」 「動詞」 「副詞句」

Al アル prep (根拠) 〜によって

verse insultado ヲルセ・インスルト v.pr(verse + 補語) 自分が侮辱されているのを知る

→ Al verse insultado 自分が侮辱されたのを知って 「副詞句」

el loro エル・ローロ n.m オウムは 「主語」

volvió ボルビョ 3 単点(volver)v.i 戻ってきた 「動詞」

a toda prisa ア・トダ・プリサ adv. 大急ぎで 「副詞句」

しかし誰も彼の救助に来なかったので、可哀そうにキツネは地面に激突しました。 [A-1-2]

Pero como nadie acudió en su ayuda, el pobre zorro se estrelló contra la tierra.

Pero 「副詞節」, 「主語」 「動詞句」 「副詞句」

Pero ペロ conj. しかし

como コモ conj. 〜なので 「副詞節」

nadie ナディエ pron 誰も〜ない 「主語」

acudió アクディオ 3 単点(acudir)v.i (en に) 行った (→行かなかった) 「動詞」

en su ayuda エン・ス・アユダ adv. 彼の救助に 「間接目的語」

el pobre zorro エル・ポブレ・ゾロ n.m 可哀そうなキツネは 「主語」

se estrelló セ・エストレリョ 3 単点(estrellarse)v.pr 激突した 「動詞句」

contra la tierra コントラ・ラ・ティエラ adv. 地面に向かって 「副詞句」

イサピーは、美しいが心が冷たい娘で、誰も愛することができなかった。 [A-2-1]

Isapí era una muchacha hermosa, pero dura de corazón, y no podía amar a nadie.

「主語」 「動詞」 「補語」 y 「動詞句」 「目的語」

Isapí イサピ n.f (人名) イサピーは 「主語」

era エラ 3 単線(ser)v.i 〜であった 「動詞」

una muchacha hermosa ウナ・ムチャチャ・エルモサ n.f 美しい娘 「補語」

pero ペロ conj. 〜だが...

pero ペロ conj. しかし

dura de corazón トゥラ・デ・コラソ adj. 心が冷たい 「補語」

y イ conj. そして

no podía amar ノ・ポディア・アマル 3 単線・否定(poder+不定詞 amar)

v.t 愛することができなかった 「動詞句」

a nadie ア・ナディエ pron 誰も〜ない 「目的語」

沢山の男たちが、彼女に愛を告白にやってきたが、イサピーの冷淡で人をさげすむような視線を前にするとすぐに立ち去るしかなかった。 [A-2-1]

Muchos hombres vinieron a confesarle su amor, pero tuvieron que marcharse enseguida ante la mirada fría y despectiva de Isapí.

「主語」「動詞句」「目的語」 y 「動詞句」「副詞句」

Muchos hombres ムチョス・ホンブレス **pl.n.m** 沢山の男たちが 「主語」

vinieron a confesarle ビニエロン・ア・コンフェサルレ 3 複点(venir a+不定詞 confesar+le)

v.t 彼女に告白にやってきた 「動詞句」

su amor ス・アモール **n.m** 愛を 「目的語」

pero ペロ conj. しかし

tuvieron que marcharse トゥビエロン・ケ・マルチャルセ 3 複点・必要(tener que+不定詞 marcharse)

v.pr 立ち去らなければならなかった 「動詞句」

enseguida エンセギダ adv. すぐに

ante アンテ prep ~を前にして 「副詞句」

la mirada ラ・ミラダ **n.f** 眼差し 「目的語」

fría y despectiva フリア・イ・デスペクティバ

adj. 冷淡でさげすむような 「形容詞句」

de Isapí デ・イサピー adj. イサピーの 「形容詞句」

ウルグアイ川があふれ出して、たくさんの樹木や動物を運び去った。 [A-2-1]

Se desbordó el río Uruguay y sus aguas arrastraron muchos árboles y animales.

「動詞句」「主語」 y 「主語」「動詞」「目的語」

Se desbordó セ・デスボルドル 3 単点(desbordarse)v.pr あふれ出た 「動詞句」

el río Uruguay エル・リオ・ウルグアイ **n.m** ウルグアイ川が 「主語」

y イ conj. そして

sus aguas スス・アグアス **pl.n.f** その水が 「主語」

arrastraron アラストラロン 3 複点(arrastrar)v.t 運び去った 「動詞」

muchos árboles y animales ムチョス・アルボレス・イ・アニマレス

pl.n. たくさんの樹木や動物を 「目的語」

倒置

「動詞」を強調したい場合には、文頭に置いて強調することがある。

「主語」が長い名詞句の場合には、「動詞」と「主語」の順序を倒置する場合がある。

文頭に、「副詞」、「補語」または「目的語」が置かれるときにも倒置される。

好戦的な部族がその村を襲って、大勢の村人が命を落としたのである。 [A-2-1]

Una tribu belicosa atacó la aldea y muchos aldeanos perdieron la vida.

「主語」「動詞」「目的語」 y 「主語」「動詞」「目的語」

Una tribu ウナ・トリブ **n.f** ある部族が 「主語」
belicosa ベリコサ **adj.** 好戦的な 「形容詞」
atacó アタコ 3 単点(atacar)v.t 攻撃した 「動詞」
la aldea ラ・アルデア **n.f** その村を 「目的語」
y イ **conj.** そして
muchos aldeanos ムチョス・アルデアノス **pl.n.m** 大勢の村人が 「主語」
perdieron ペルディエロン 3 複点(perder)v.t 失った 「動詞」
la vida ラ・ビダ **n.f** 生命を 「目的語」

イサピは彼らと一緒にいたが、彼女の眼には一粒の涙さえも浮かばなかった。 [A-2-1]

Isapí estaba con ellos, pero ni una lágrima asomaba a sus ojos.

「主語」「動詞」「副詞句」 pero 「主語」「動詞」「副詞句」

Isapí イサピ **n.f** (人名) イサピーは 「主語」
estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i いた 「動詞」
con ellos, コン・エジョス **adv.** 彼らと一緒に 「副詞句」
pero ペロ **conj.** しかし
ni una lágrima ニ・ウナ・ラガリマ **n.f** 一粒の涙さえも (～ない) 「主語」
asomaba アソマバ 3 単線(asomar)v.i (ni により) 現れなかった 「動詞」
a sus ojos ア・スス・オホス **adv.** 彼女の眼には 「副詞句」

両足は地面の中に沈み始め、両腕は空に向かって持ち上がっていった。 [A-2-1]

Los pies empezaron a hundirse en la tierra y los brazos se le iban levantando hacia el cielo.

「主語」「動詞句」「副詞句」 y 「主語」「動詞句」「副詞句」

Los pies ロス・ピエ **pl.n.m** 両足が 「主語」
empezaron a hundirse エンペ・サロン・ア・ウンディルセ 3 複点(empezar a+不定詞 hundirse+le)
v.pr 彼女の (両足) が沈み始めた 「動詞句」
en la tierra エン・ラ・ティエラ **adv.** 地面の中に 「副詞句」
y イ **conj.** そして
los brazos ロス・ブラソス **pl.n.m** 両腕は 「主語」
se le iban levantando セ・レ・イバン・レバンタド 3 複線・進行形 (ir +現在分詞) (levantarse+le)
v.pr 彼女にとって持ち上がっていった 「動詞句」
hacia el cielo アシア・エル・シエロ **adv.** 空に向かって 「副詞句」

イサピーは木に変わっていたのだ。その葉からは、沢山の露がしたたり落ちていた。

[A-2-1]

Isapí se había convertido en un árbol de cuyas hojas caía abundante rocío.

「主語」「動詞句」「補語」「副詞句」「動詞」「主語」

Isapí イサピー **n.f** (人名) イサピーは

「主語」

se había convertido セ・アビ・ア・コンベルティト 3 単線・完了形(convertirse)

v.pr 変わっていた

「動詞句」

en un árbol エン・ウン・アルボル adv. 木に

「補語」

de cuyas hojas デ・クヤス・オス adv. (接続詞的) その葉から

「副詞節」

caía カイア 3 単線(caer)v.i 落ちていた

「動詞」

abundante rocío アブンダンテ・ロシオ **n.m** たくさんの露が

「主語」

文頭に副詞句が置かれて、「動詞」と「主語」が倒置する例

こうして、一度も泣いたことがない娘は、旅人たちの喉の渇きと疲れを癒しながら、永遠に涙を流すことになったのである。 [A-2-1]

Y así, la muchacha que nunca había llorado empezó a llorar eternamente, aliviando la sed y el cansancio de caminantes.

Y 「副詞」「主語」「動詞句」「副詞句」

Y イ conj. そして

así アシ adv. こうして

「副詞」

la muchacha ラ・ムチャチャ **n.f** 娘は

「主語」

que ケ conj. ～する

「形容詞節」

nunca había llorado ヌンカ・アビ・ア・ジョラト 3 単線・完了形(llorar)

v.i 一度も泣いたことがない

「動詞句」

empezó a llorar 3 単点・開始(empezar a+不定詞 llorar)v.i 泣き始めた

「動詞句」

eternamente エテルナメンテ adv. 永遠に

「副詞」

aliviando アリビヤント ジェルンディオ(aliviar)v.t 癒しながら

「副詞句」

la sed y el cansancio de caminantes ラ・セ・イ・エル・カンサシオ・デ・カミンテス

n.m 旅行者たちの喉の渇きと疲れを

「目的語」

sed セ **n.f** (喉の) 渇き cansancio カンサシオ **n.m** 疲れ caminante カミンテ **n.** 旅行者

ラマンチャのある村に、とても奇妙な習性の年老いた郷土(ごうし)が住んでいた。 [B-1]

En un lugar de La Mancha vivía un viejo hidalgo de costumbres muy peculiares.

「副詞句」「動詞」「主語」「形容詞句」

En un lugar エ・ン・ルガル adv. ある村に

「副詞句」

de La Mancha デ・ラマンチャ adj. ラマンチャの

「形容詞句：lugar」

vivía ビビア 3 単線(vivir)v.i 住んでいた

「動詞」

文の構成要素

un viejo hidalgo ウン・ビエ・イダルゴ **n.m** 年老いた郷士が 「主語」

「郷士（ごうし）」とは、城下ではなく農村部に住む「下級武士」を指す。

de costumbres デ・コストゥンブレス **adj.** 習性の 「形容詞句：hidalgo」

muy peculiares ムイ・ペ・クリアレス **adj.** とても奇妙な 「形容詞句：costumbres」

狩りなどの、あらゆる健全な趣味を捨て去ってしまい、挙句の果てに、自分の農地の手入れまで放棄していた。 [B-1]

Había ido abandonando todas sus sanas aficiones, el ejercicio de la caza y hasta el cuidado de su hacienda. 「動詞句」「目的語」「形容詞句」 y 「副詞句」

Había ido abandonando アビア・イト・アバントナント 3 単線・完了形・進行形(ir+abandonar)

v.t 捨て去ってしまっている 「動詞句」

todas sus sanas aficiones トダス・ス・サス・アフィオネス

pl.n.f あらゆる健全な趣味を 「目的語」

el ejercicio de la caza エル・エヘリシオ・デラ・カサ **n.m** 狩りの訓練などの 「形容詞句」

y イ conj. そして

hasta アスタ **adv.** ～まで、挙句の果てに 「副詞句」

el cuidado エル・クイダド **n.m** 手入れ、管理 「目的語」

de su hacienda デ・ス・アシエンダ **adj.** 自分の農地の 「形容詞句：cuidado」

連続する文で、主語が同じ時には省略される

郷士の家には彼の若い姪と家政婦と、耕作地や馬や猟犬の世話をする使用人が住んでいた。 [B-1]

También vivían en la misma casa su joven sobrina, su ama de llaves, y un mozo que cuidaba de las tierras, del caballo y de un perro de caza;

「副詞」「動詞」「副詞句」「主語」, 「主語」 y 「主語」「形容詞節」

También vivían タンビエン・ビビアン 3 複線(vivir)v.i もまた住んでいた 「副詞」「動詞」

en la misma casa エン・ラ・ミスマ・カーサ **adv.** 同じ家に 「副詞句」

su joven sobrina ス・ホベン・ソブリナ **n.f** 彼の若い姪 「主語」

su ama de llaves ス・アマ・デ・ジャベス **n.f** 家政婦 「主語」

y イ conj. そして

un mozo ウン・モソ **n.m** 使用人 「主語」

que ケ pron (主語) ～する 「形容詞節」

cuidaba クイダバ 3 単線(cuidar)v.i (de を) 手入れする 「動詞」

de las tierras デ・ラス・ティエラス **adv.** 耕作地を 「間接目的語」

del caballo デル・カバジョ **adv.** 馬を 「間接目的語」

y イ conj. そして

文の構成要素

de un perro de caza テ・ウ・ペロ・デ・カ adv. 獵犬の 「間接目的語」
 「主語」の列挙 (S-1, S-2, y S-3) の例と、
 「主語」の内容を詳しく説明する形容詞節が加えられた例 (名詞 que ...)

騎士道物語に描かれていることすべてが現実のように思われた。 [B-1]

Imaginaba ser realidad cuanto narraban los libros de caballerías.

「主語」「動詞」「補語」「形容詞節」

Imaginaba イマヒバ^ハ n. 描かれていること(cosa n.f) 「主語」
ser セール 不定詞 v.i (仮定法現在) 〜かのような 「動詞」
realidad レアリダ^ダ n.f 現実のこと 「補語」
cuanto クワント pron 〜するすべての 「形容詞句: Imaginaba」
narraban ナラバン 3 複線(narrar)v.t 物語った 「動詞」
los libros de caballerías ロス・リブ・ロス・デ・カバジェリヤス
 pl.n.m 騎士道物語が 「主語」

ドン・キホーテはもうできるだけ早く、神聖な使命を実行したいと考えていました。 [B-2]

Estaba ya Don Quijote deseando empezar cuanto antes su sagrada misión;

「動詞句」「副詞」「主語」「動詞句」「副詞句」「目的語」

Estaba ...deseando empezar エスタバ...デセアント・エンパ サール 3 単線・進行形(desea+不定詞)
 v.t 〜を実行したいと考えていた 「動詞句」
ya ジャ adv. もう 「副詞」
Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」
cuanto antes クワント・アンテス adv. できるだけ早く 「副詞句」
su sagrada misión ス・サグラダ・シオン n.f 彼の神聖な使命を 「目的語」

ラ・マンチャの広大な平原を前にして、彼の心は喜びで一杯になりました。 [B-2]

Se le llenó de alegría el corazón al hallarse ante la inmensa llanura de La Mancha.

「動詞句」「間接目的語」「主語」「副詞句」

Se le llenó セ・レ・ジェノ 3 単点(llenarse +le)v.pr (de) 彼には〜で一杯になった 「動詞句」
de alegría テ・アレグリア adv. 喜びで 「間接目的語」
el corazón エル・コラソン n.m 心は 「主語」
al hallarse アル・アジャルセ adv. 〜にいて 「副詞句」
ante la inmensa llanura アンテ・ラ・インメンサ・ジャヌラ adv. 広大な平原の前に 「副詞句」
de La Mancha デ・ラ・マンチャ adj. ラ・マンチャの 「形容詞句: llanura」

文の構成要素

しかし、突然、彼に恐ろしい考えが浮かんだ。正式に騎士の叙任を受けていなかったのだ！
騎士道の掟によると、叙任なしには、いかなる戦いでも武器の使用が認められないのだ。

[B-2]

Pero, de pronto, le vino un terrible pensamiento: no había sido armado caballero! y, conforme a la ley de caballería, no podría usar sus armas en ninguna batalla.

Pero 「副詞句」「間接目的語」「動詞」「主語」

「動詞句」「補語」 y 「副詞句」「動詞句」「目的語」「副詞句」

Pero ペロ conj. しかし

de pronto デ・プロント adv. 突然

「副詞句」

le レ pron 彼に

「間接目的語」

vino ビノ 3 単点(venir)v.i 生じた

「動詞」

un terrible pensamiento ウン・テリブレ・ペンサメント n.m 恐ろしい考えが

「主語」

no había sido armado ノ・アビア・シト・アルマト 3 単線・完了形・受動・否定(armar)

v.t 武装されていなかった → 正式に叙任を受けていなかった

「動詞句」

caballero カバジェロ n.m 騎士として

「補語」

y イ conj. そして

conforme a コンフォルメ・ア adv. ～に従うと

「副詞句」

la ley ラ・レイ n.f 規則

「目的語」

de caballería デ・カバジェリア adj. 騎士道の

「形容詞句：ley」

no podría usar ノ・ポドリア・ウサル 3 単過未・許可・否定(poder+不定詞)

v.t 使用してはならない

「動詞句」

sus armas スス・アルマス pl.n.f 武器を

「目的語」

en ninguna batalla エン・ニクナ・バタジャ adv. いかなる戦いでも

「副詞句」

二人の女は、ドン・キホーテが馬から降りるのを手伝い、彼に食べ物を持ってきた。

[B-3]

Le ayudaron las dos mozas a bajarse del caballo, y le sirvieron la comida.

「目的語」「動詞」「主語」「補語」 y 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

Le レ pron 彼を

「目的語」

ayudaron +不定詞 アユダロン 3 複点(ayudar a+不定詞)v.t (～するのを) 助けた

「動詞」

las dos mozas ラス・トス・モサス pl.n.f 二人の女は

「主語」

a bajarse ア・バハセ 不定詞(bajarse de から)adv. 降りるのを

「補語」

del caballo デル・カバジョ adv. 馬から

「副詞句」

この「補語」は「目的語 Le」の動作を表している

y イ conj. そして

le レ pron 彼に

「間接目的語」

文の構成要素

servieron シルビエロン 3 複点(servir)v.t (料理を) 出した 「動詞」
la comida ラ・コミダ n.f 食べ物を、料理を 「直接目的語」

夜が明けると、宿主が、叙任の儀式を厳かに行う準備を整えて、やってきた。 [B-3]

Al amanecer llegó el ventero dispuesto a celebrar la ceremonia con toda solemnidad.

「副詞句」「主語」「動詞」「補語」

Al+不定詞 アル prep ~すると 「副詞句」

不定詞が母音で始まるときは、a の代わりに al が使われる

amanecer アマネセル v.i 夜が明ける 「動詞」

llegó ジェゴ 3 単点(llegar)v.i やってきた、到着した 「動詞」

el ventero エル・ベンテロ n.m 宿主が 「主語」

dispuesto ディイスプエスト adj. 用意ができた、準備をした 「補語」

a celebrar ア・セブレラル adv. (儀式を) 行うために 「副詞句」

la ceremonia ラ・セモニア n.f 儀式を 「目的語」

con toda solemnidad コン・トダ・ソルムニダ adv. 厳かに 「副詞句」

ドン・キホーテが旅籠を出たのは夜明け頃と思われる。 [B-3]

La del alba sería cuando Don Quijote salió de la venta. 「補語」「動詞」「主語」

La del alba ラ・デル・アルバ n.f 夜明けの頃 「補語」

La hora del alba の hora が省略された形。「補語」が文頭に来て、倒置文になる。

sería セリア 3 単過未・推量(ser)v.i ~であったろう 「動詞」

cuando クワント conj. ~する時は 「主語」

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテが 「主語」

salió サリオ 3 単点(salir)v.i 出た 「動詞」

de la venta デ・ラ・ベント adv. 旅籠から 「副詞句」

ドン・キホーテは、上機嫌で、家に向かって馬の歩を進めた。 [B-4]

Cabalgó alegremente Don Quijote hacia su casa. 「動詞」「副詞句」「主語」「副詞句」

Cabalgó カバルゴ 3 単点(cabargar)v.i 馬の歩を進めた 「動詞」

alegremente アレグレメンテ adv. 上機嫌で 「副詞句」

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」

hacia su casa アシア・ス・カーサ adv. 家に向かって 「副詞句」

彼は道の真ん中に馬を止めて、大声で彼らに命じた。「皆の者、止まるのだ！そして皆で認めるのだ！ラ・マンチャの美しき皇后で、わが貴婦人であるドゥルシネアと比較できる美人はこの世にいないということを。」 [B-4]

Paró su caballo en medio de la calzada y, a grandes voces, ordenó: “Deténgase todo el mundo, y todo el mundo confiese que no hay en todo el mundo belleza comparable a la bella Emperatriz de La Mancha, mi señora Dulcinea” .

「動詞」「目的語」「副詞句」 y 「副詞句」「動詞」

《「動詞句」「主語」 y 「主語」「動詞句」「目的語」》

Paró パロ 3 単点(parar)v.t 止めた 「動詞」
 su caballo ス・カバジョ n.m 馬を 「目的語」
 en medio de la calzada エン・メディオ・デ・ラ・カルサダ adv. 道の真ん中に 「副詞句」
 y イ conj. そして
 a grandes voces ア・グランデス・ボセス adv. 大声で 「副詞句」
 voz ボス n.f 声 ((複)voces)
 ordenó オルデノ 3 単点(ordenar)v.t 命令した 「動詞」
 n. ～ということ 「目的語」
 Deténgase デテンガセ 命・3 単現(detenerse)v.pr 止まるのだ 「動詞句」
 todo el mundo トド・エル・ムンド pron みな 「主語」
 y イ conj. そして
 todo el mundo トド・エル・ムンド pron 皆は 「主語」
 confiese コンフィエセ 命・3 単現(confesarse)v.pr 認めるのだ 「動詞句」
 que ケ conj. ～ということ 「目的語」
 no hay ノ・アイ 3 単現・否定(haber)v.t いない 「動詞」
 en todo el mundo エン・トド・エル・ムンド adv. 世界中に、この世に 「副詞句」
 belleza ベジエサ n.f 美人 「主語」
 comparable コンパラブレ adj. ～と比較できる 「形容詞句」
 a la bella Emperatriz ア・ラ・ベジヤ・エンペラトリス
 adv. 美しい皇后と 「副詞句」
 de La Mancha デ・ラ・マンチャ adj. ラ・マンチャの 「形容詞句」
 mi señora Dulcinea ミ・セニョラ・トゥルシネア adj. 我が貴婦人ドゥルシネア 「主語」

しかし、彼らの中でからかい好きの男が彼に言った。「騎士殿、我々にその貴婦人の肖像画が何かを見せてください。そうすれば、その方がたとえ片目が見えなくて、もう一方の目からは膿が垂れていたとしても、あなたのお望み通りのことを申しましょう。」 [B-4]

Pero uno de ellos, un poco burlón, le dijo: “Señor caballero, le suplico que nos muestre algún retrato de esa señora. Por complacer a vuestra merced diremos lo que pide, aunque

文の構成要素

sea tuerta de un ojo, y del otro le mane pus” .

Pero 「主語」「間接目的語」「動詞」:

《「呼びかけ」, 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

「副詞句」「動詞」「目的語」「形容詞節」》

Pero ペロ conj. しかし

uno de ellos ウノ・デ・エジョス n.m 彼らの一人が 「主語」

un poco burlón ウン・ポコ・ブルロン adj. からかい好きの 「形容詞句」

le レ pron 彼に 「間接目的語」

dijo デイホ 3 単現(decir)v.t ~と言った 「動詞」

n. ~ということ 「目的語」

Señor caballero セニョール・カバジェロ n.m 騎士殿 「呼びかけ」

le レ pron あなたに 「間接目的語」

suplico スプリコ 1 単現(suplicar)v.t お願いします 「動詞」

que ケ conj. ~ということ 「直接目的語」

nos ノス pron 我々に 「間接目的語」

muestre ムエストレ 接・3 単現(mostrar)v.t 見せる 「動詞」

algún retrato アルグン・レtrato n.m 肖像画か何かを 「目的語」

de esa señora デ・エサ・セニョーラ adj. その貴婦人の 「形容詞句」

Por complacer ポル・コンプラセール adv. 気に入るように 「副詞句」

a vuestra merced ア・ブエストラ・メルセッド adv. あなたに 「間接目的語」

vuestra merced 古語で「usted あなた」の意味

diremos デイレモス 1 複現(decir)v.t と言います 「動詞」

lo ロ pron ことを 「目的語」

que ケ pron ~する 「形容詞節」

pide ピデ 3 単現(pedir)v.t (あなたが) 求める、願う 「動詞」

aunque アウケ conj. たとえ~であっても 「副詞節」

sea セア 接・3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」

tuerta de un ojo トゥエルタ・デ・ウン・ホ adj. 片目が見えない 「補語」

y イ conj. そして

del otro デル・オトロ adv. もう一方の目から 「副詞句」

le レ pron 彼女に 「間接目的語」

mane マネ 接・3 単現(manar)v.i 吹き出ている 「動詞」

pus プス n.m 膿 「主語」

文の構成要素

「わが貴婦人に冒瀆の言葉を吐いたからには、お前たちは報いを受けねばならない。」

[B-4]

“Pero vosotros pagaréis la gran blasfemia que habéis dicho contra mi señora” .

《Pero 「主語」「動詞」「目的語」「形容詞節》

Pero ペロ conj. しかし

vosotros ボソトス pron お前たちは 「主語」

pagaréis パガレイス 2 複末(pagar)v.t. ~の報いを受けることになる 「動詞」

la gran blasfemia ラ・グラン・blasfemia n.f. ひどい冒瀆の言葉 「目的語」

que ケ pron ~する 「形容詞節」

habéis dicho アベイス・ディチョ 2 複現・完了形(decir)v.t. 言った 「動詞句」

contra mi señora コントラ・ミ・セニョーラ adv. わが貴婦人に対して 「副詞句」

しかしその時、ロシナンテがつまづいたので、ドン・キホーテは野原に落ちてしまい、かなりの距離を転がった。 [B-4]

Pero tropezó entonces Rocinante, y fue rodando su amo un buen trozo por el campo.

Pero 「動詞」「副詞」「主語」 y 「動詞句」「主語」「副詞句」

Pero ペロ conj. しかし

tropezó トロペソ 3 単点(tropezar)v.i. つまづいた 「動詞」

entonces エントンセス adv. そのとき 「副詞」

Rocinante ロシナンテ n. ロシナンテが 「主語」

y イ conj. そして

fue rodando 3 単点・受動(rodar)v.t. 転がされた、転がり落ちた 「動詞句」

su amo ス・アモ n.m. ロシナンテの主人は、ドン・キホーテは 「主語」

un buen trozo ウン・ブエン・トロゾ n.m. かなりの距離 「副詞句」

por el campo ホル・エル・カンポ adv. 野原に 「副詞句」

僕は、6 歳だった頃、「本当にあった話」という原始林に関する本の中で、素晴らしい挿絵を一度見たことがある。 [C-1]

Cuando yo tenía seis años vi una vez una lámina magnífica en un libro sobre el Bosque Virgen que se llamaba «Historias Vividas».

「副詞節」, 「動詞」「目的語」「副詞句」「形容詞節」

Cuando クワント conj. ~する時 「副詞節」

yo ヨ pron 僕が 「主語」

tenía テニア 1 単線(tener)v.t. (年が) ~歳だった 「動詞」

seis años セイス・アニョス pl.n.m 6 歳 「目的語」

vi ビ 1 単点(ver)v.t. 見た 「動詞」

文の構成要素

una vez ウナ・ベス adv. 一度 「副詞句」
 una lámina magnífica ウナ・ラミナ・マグニフィカ n.f 素晴らしい挿絵を 「目的語」
 lámina ラミナ n.f 図版、版画 magnífica マグニフィカ adj.f 素晴らしい、見事な
 en un libro エ・スン・リブロ adv. 本の中で 「副詞句」
 sobre el Bosque Virgen ソブレ・エル・ボスケ・ビルヘン adj. 原始林に関する 「形容詞句」
 sobre 〜に関する Bosque ボスケ n.m 森 Virgen ビルヘン adj. 未開拓の → 原始林
 que ケ pron 〜する 「形容詞節」
 se llamaba セ・ジャマバ 3 単線(llamarse)
 v.pr 〜という名前であった、ある 「動詞句」
 Historias Vividas». イストリアス・ビビダス pl.n.f 「本当にあった話」 「補語」
 Historia イストリア n.f 話、物語 Vivida ビビダ adj.f 体験された、実際にあった
 文頭の副詞節の「主語」が、続く文の「主語」になっている

その本にはこう書いてあった:「ボア大蛇というものは、獲物をまるごと噛まずに飲み込む、
 するともう動けなくなって、獲物を消化するために 6 ヶ月眠り続ける。」 [C-1]

El libro decía: «Las serpientes boas tragan sus presas enteras, sin mastigarlas. Luego no pueden moverse y duermen durante los seis meses de la digestión.»

「主語」「動詞」:

《「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」 | 「副詞」「動詞句」 y 「動詞」「副詞句」》

El libro エル・リブロ n.m その本は 「主語」
 decía: デシア 3 単線(decir)v.t 言っていた、こう書いてあった 「動詞」
 Las serpientes boas ラス・セルピエンテス・ボアス pl.n.f ボア大蛇というものは 「主語」
 tragan トラガン 3 複現(tragar)v.t 飲み込む 「動詞」
 sus presas スス・プレサス pl.n.f 獲物を 「目的語」
 enteras, エンテラス adj.pl.f まるまる、全部の 「形容詞」
 sin mastigarlas. シン・マスティカル・ラス adv. かみ砕かずに 「副詞句」
 sin+不定詞 「〜せずに、〜しないで」 masticar マスティカル v.t かみ砕く、かむ
 Luego ルエゴ adv. その後、それから 「副詞」
 no pueden moverse ノ・プ・エテン・モベルセ 3 複現・可能・否定(poder+不定詞)
 v.pr 動けなくなる 「動詞句」
 y イ conj. そして
 duermen トゥエルメン 3 複現(dormir)v.i 眠る 「動詞」
 durante ドゥランテ prep 〜の間 「副詞句」
 los seis meses ロス・セイス・メス pl.n.m 6 ヶ月 「目的語」
 de la digestión.» デ・ラ・ディエスチオン adj. (目的) 消化のための 「形容詞句」

そこで僕はしばらく密林の冒険についてよく考えた。そして自分で色鉛筆を使って、僕の初めてのデッサンを描くことに成功した。僕のデッサン第1号、それはこんなものだ。

[C-1]

Reflexioné mucho entonces sobre las aventuras de la selva y, a mi vez, logré trazar con un lápiz de color mi primer dibujo. Mi dibujo número 1. Era así:

「動詞」「副詞句」「間接目的語」 y 「副詞句」「動詞句」「副詞句」「目的語」

「主語」, 「動詞」「補語」

Reflexioné レフレクシヨネ 1 単点(reflexionar)v.i 熟考した、よく考えた 「動詞」
 mucho ムチョ adv. しばらく、長い間 「副詞」
 entonces エントネス adv. それで、そこで 「副詞」
 sobre las aventuras ソブレ・ラス・アベンツラス adv. 冒険について 「間接目的語」
 de la selva デ・ラ・セルバ adj. ジャングルの、密林の 「形容詞句」
 y, イ conj. そして
 a mi vez, ア・ミ・ベス adv. ぼくはぼくで、自分で 「副詞句」
 logré trazar ログレ・トラザール 1 単点・成就(lograr+不定詞)
 v.t 絵を描くことに成功した、うまく絵が描けた 「動詞句」
 con un lápiz de color コン・ウン・ラピス・デ・コロール adv. 色鉛筆で 「副詞句」
 mi primer dibujo. ミ・プリメル・ディブホ n.m 僕の初めてのデッサンを 「目的語」
Mi dibujo número 1. ミ・ディブホ・ヌメロ・ウノ n.m 僕のデッサン第1号 「主語」
 Era エラ 3 単線(ser)v.i 〜だった 「動詞」
 así: アシ adv. このような 「補語」

大人たちは僕に答えた：「どうして帽子が人を怖がらせるというの？」 [C-1]

Me contestaron: «¿Por qué habrá de asustar un sombrero?»

「間接目的語」「動詞」：《「副詞句」「動詞句」「主語」》

Me メ pron 僕に 「間接目的語」
 contestaron: コンテスタロン 3 複点(contestar)v.t 答えた 「動詞」
 ¿Por qué ホル・ケ adv. なぜ 「副詞句」
 habrá de +不定詞 アブラ・デ 3 単未・義務(haber de+不定詞)
 v. 〜しなければならない 「動詞句」
 「どうして〜しなければならない？」(反語的)
 asustar アスタール 不定詞 v.t 怖がらせる 「動詞」
un sombrero?» ウン・ソブレイロ n.m 帽子が 「主語」

最初の小惑星には、1人の王様が住んでいた。赤紫の服と白テンの毛皮を着た王様は、とても簡素だが、威厳のある玉座に座っていた。 [C-10]

El primero estaba habitado por un rey. El rey, vestido de púrpura y armiño, estaba sentado en un trono muy sencillo y sin embargo majestuoso.

「主語」「動詞句」「副詞句」 | 「主語」「動詞」「補語」「副詞句」

El primero エル・プリメロ pron.m (asteroide の代用) 最初の小惑星は 「主語」

estaba habitado エスタハ・アビタド 3 単線・受動(habitar)v.t 住まっていた 「動詞句」

por un rey. ポル・ウン・レイ adv. 1 人の王様によって 「副詞句」

能動態に翻訳する

El rey, エル・レイ n.m 王様は 「主語」

vestido ベステイト adj. (de を) 着た 「形容詞句」

de púrpura y armiño, デ・プルプ・ライ・アルミニョ

adj. 赤紫の服と白テンの毛皮を 「目的語」

púrpura プルプ・ラ adj. 赤紫の armiño アルミニョ n.m オコジョ、アーミン、白貂(テン)

白テンの毛皮は上流階級の証とされた、冬毛のオコジョは純白でアーミンとも呼ばれた

estaba エスタハ 3 単線(estar)v.i ~だった 「動詞」

sentado センタド adj.m 座った 「補語」

en un trono エン・ウン・トロノ adv. 玉座に 「副詞句」

muy sencillo ムイ・センシジョ adj. とても簡素な 「形容詞句」

y イ conj. そして

sin embargo シン・エンバルゴ adv. とはいえ、それにもかかわらず 「副詞句」

majestuoso. マヘストウオソ adj. 威厳のある 「形容詞句」

「ああ、ここに家臣が来たぞ！」と王子様を見て、王様が大声で言いました。 [C-10]

--- ¡Ah! ¡He aquí un súbdito! --- exclamó el rey cuando vio al principito.

《「感嘆」 | 「動詞」「副詞」「目的語」》, 「動詞」「主語」「副詞節」

¡Ah! アー int. ああ 「感嘆」

¡He エ 1 単現(haber)v.t ~がいる 「動詞」

aquí アキ adv. ここに 「副詞」

un súbdito! --- ウン・スブデイト n.m 家臣 「目的語」

exclamó エクスクラモ 3 単点(exclamar)v.i 叫んだ 「動詞」

el rey エル・レイ n.m 王様は 「主語」

cuando クワント conj. ~する時、~して 「副詞節」

vio ヴィオ 3 単点(ver)v.t 見た 「動詞」

al principito. アル・プリンシピト n.m 王子様を 「目的語」

王様たちにとっては世の中がとても単純化されているということを、王子様は知らなかった。つまりすべての人間が家臣なのだ。 [C-10]

No sabía que para los reyes el mundo está muy simplificado. Todos los hombres son súbditos. 「動詞句」「目的語」 | 「主語」「動詞」「補語」
 No sabía ノ・サビア 3 単線・否定(saber)v.t 知らなかった 「動詞句」
 que ケ conj. ～ということを 「目的語」
 para los reyes パラ・ロス・レイジェス adv. 王様にとって 「副詞句」
 el mundo エル・ムント n.m 世の中は 「主語」
 está エスタ 3 単現(estar)v.i ～である 「動詞」
 muy simplificado. ムイ・シンプリフィカド adj. 単純な 「補語」
 Todos los hombres トロス・ロス・オンブレス pl.n.m すべての人間が 「主語」
 son ソン 3 複現(ser)v.i ～である 「動詞」
 súbditos. スブデイトス pl.n.m 家臣 「補語」

「君がもっとよく見えるように、ちこう寄れ！」と、ついに誰かの王様になって鼻高々の王様は、王子様に言った。 [C-10]

--- Acércate para que te vea mejor --- le dijo el rey, que estaba orgulloso de ser al fin rey de alguien. 《「動詞句」「副詞節」》, 「間接目的語」「動詞」「主語」「形容詞節」
 Acércate アセルカ・テ 命・2 単現(acercarse)v.pr 近づきなさい 「動詞句」
 para que パラ・ケ adv. ～するように 「副詞節」
 te テ pron お前を 「目的語」
 vea ベア 接・1 単現(ver)v.t 見える 「動詞」
 mejor --- メホル adv. もっとよく 「副詞」
 le レ pron 彼に 「間接目的語」
 dijo デイホ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
 el rey, エル・レイ n.m 王様は 「主語」
 que ケ pron (主語) ～する 「形容詞節」
 estaba エスタハ 3 単線(estar)v.i ～だった 「動詞」
 orgulloso オルグジョソ adj. (de を) 自慢する 「補語」
 de ser デ・セル n. ～になったことを 「目的語」
 al fin アル・フィン adv. ついに 「副詞句」
 rey de alguien. レイ・デ・アルギエン n.m 誰かの王様 「補語」

きょう母さんが死んだ。もしかしたら昨日かもしれない。はっきりしない。 [D-1-1]

Hoy ha muerto mamá. O quizá ayer. No lo sé.

「副詞」「動詞句」「主語」 | O 「副詞句」 | 「動詞句」「目的語」「動詞句」
 Hoy オイ adv. 今日 「副詞」
 ha muerto ア・ムエルト 3 単現・完了形(morir)v.i 死んだ 「動詞句」
 mamá. ママ n.f 母さんが 「主語」
 O オ conj. または
 quizá キサ adv.(quizás) おそらく、多分 「副詞」
 ayer. アジェール adv. 昨日 「副詞」
 No ...sé. ノ...セ 1 単現・否定(saber)v.t 分からない 「動詞句」
 lo ロ pron そのことは 「目的語」

養老院はアルジェから 80Km のマランゴにある。 [D-1-1]

El asilo de ancianos está en Marengo, a ochenta kilómetros de Argel.

「主語」「動詞」「副詞句」
 El asilo de ancianos エル・アシロ・デ・アンシアノス n.m 養老院は 「主語」
 asilo アシロ n.m 保護施設 anciano アンシアノ n. 老人
 está エスタ 3 単現(ser)v.i (存在) ~にある 「動詞」
 en Marengo, エン・マレンゴ adv. マランゴに 「副詞句」
 a ochenta kilómetros ア・オチェンタ・キロメトロス adv. 80Km のところにある 「副詞句」
 de Argel. デ・アルヘル
 adv. (地名) アルジェから (アルジェリアの首都) 「副詞句」

そもそも、僕が言い訳をする理由はなかった。むしろ彼のほうが僕に弔意を示すのが当たり前だったのだ。 [D-1-1]

Al fin y al cabo, no tenía por qué excusarme. Más bien le correspondía a él presentarme las condolencias.

「副詞句」, 「動詞句」「目的語」
 「副詞句」「間接目的語」「動詞」「間接目的語」「主語」
 Al fin y al cabo, アル・フィン・イ・アル・カボ adv. 結局、それというのも、そもそも 「副詞句」
 no tenía ノ・テニア 1 単線・否定(tener)v.t ~がなかった 「動詞句」
 por ポル prep 原因、理由 「目的語」
 qué excusarme. ケ・エクスカル・メ adj.(que+不定詞) 自分が言い訳すべき 「形容詞句」
 Más bien マス・ビエン adv. むしろ 「副詞句」
 le レ pron 彼にとって 「間接目的語」
 correspondía コレスポ・ンデ・イア 3 単線(corresponder)v.i 相応しかった 「動詞」
 a él ア・エル adv. 彼が (presentarme の主語) 「間接目的語」

presentarme プレゼンタル・メ 不定詞(presentar+me)n. 僕に示すことが 「主語」
las condolencias. ラス・コントレンシアス pl.n.f 弔意を 「目的語」

今のところ、母さんはまだ死んでいなかったかのように扱われている。 [D-1-1]

Por ahora, es un poco como si mamá no estuviera muerta. 「副詞句」, 「動詞」 「補語」
 Por ahora, ポル・アハラ adv. 今のところ、さしあたり 「副詞句」
 es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」
 un poco como si +接続法 ウン・ポ・コ・コモ・シ adv. 少しまるで~のようだ 「補語」
mamá ママ n.f 母さんは 「主語」
 no estuviera ノ・エストラビエラ 接・3 単過・否定(estar)v.i ~でなかった 「動詞」
 muerta. ムエルタ adj. 死んだ 「補語」

葬儀が終われば反対に、処理済みの 1 件となり、すべてがもっと公式に認められた様相を呈することになるだろう。 [D-1-1]

Después del entierro, por el contrario, será un asunto archivado y todo habrá adquirido aspecto más oficial. 「副詞句」 「動詞」 「補語」 y 「主語」 「動詞句」 「目的語」
 Después del entierro, デスプエス・デル・エンチエロ adv. 葬儀が終われば 「副詞句」
 por el contrario, ポル・エル・コントラリオ adv.(al contrario と同義) 反対に 「副詞句」
 será セラ 3 単未・推測(ser)v.i ~になるだろう 「動詞」
 un asunto ウン・アスト n.m こと、事柄 「補語」
 archivado アルチバト 過去分詞・受動(archivar)
 adj. (文書などが) 処理された 「形容詞」
 y イ conj. そして
todo ト ́ pron すべてのが 「主語」
 habrá adquirido アブラ・アドキリト 3 単未・完了形・未来の推測(adquirir)
 v.t 取得しているだろう 「動詞句」
 aspecto más oficial. アスペクト・マス・オフィシャル n.m より公式の様子を 「目的語」

僕はちょっとうっかりしていた。というのは、マヌエルの部屋に上がって、黒のネクタイと腕章を借りなければならなかったのだ。 [D-1-1]

Me sentía un poco aturdido pues fue necesario que subiera hasta la habitación de Manuel para pedirle prestados una corbata negra y un brazal.
 「動詞句」 「補語」 「副詞節」
 Me sentía メ・センチア 1 単線(sentirse)v.pr 自分が~だと感じた 「動詞句」
 un poco aturdido ウン・ポ・コ・アトルディト adj. ちょっとうかつな、そそっかしい 「補語」
 pues プエス conj. ~なので 「副詞節」

文の構成要素

fue	フエ 3 単点(ser)v.i	～だった	「動詞」
necesario	ネセサリオ adj.	必要な	「補語」
que	ケ conj.	～ということが	「主語」
subiera	スビエラ 接・1 単過(subir)v.i	登る、上がる	「動詞」
hasta la habitación de Manuel	アスタ・ラ・アビタシオン・デ・マヌエル		
adv.	マヌエルの部屋まで		「間接目的語」
para +不定詞	パラ adv.	～するために	「副詞句」
pedirle prestados	ペデイル・レ・プレストス 不定詞.pl(pedir prestado)		
v.t	借りる		「動詞句」
una corbata negra	ウナ・コルバタ・ネグラ n.f	黒のネクタイ	「目的語」
y	イ conj.	そして	
un brazal	ウン・ブラサル n.m	腕章	「目的語」

副詞節の「主語」が名詞節である例文

そして目が覚めた時、僕は1人の軍人に寄りかかっていた。彼は僕に微笑みかけて、遠くから来たのかと尋ねた。僕は、それ以上話さなくて済むように、「ええ」とだけ答えた。

[D-1-1]

Y cuando desperté, estaba apoyado contra un militar que me sonrió y me preguntó si venía de lejos. Dije "sí" para no tener que hablar más.

Y 「副詞節」, 「動詞」「補語」,
「主語」「間接目的語」「動詞」 y 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」
「動詞」「応答」「副詞句」

Y	イ conj.	そして	
cuando	クワント conj.	～した時	「副詞節」
desperté,	デスパルテ 1 単点(despertar)v.i	目覚めた	「動詞」
estaba	エスタバ 1 単線(estar)v.i	～だった	「動詞」
apoyado	アポイト 過去分詞(apoyar)adj.(contra に)	寄りかかった	「補語」
contra un militar	コントラ・ウン・ミリタル adv.	1 人の軍人に	「間接目的語」
que	ケ pron (継続)	彼は	「主語」
me	メ pron	僕に	「間接目的語」
sonrió	ソリオ 3 単点(sonreír)v.i(a+人 に)	微笑んだ	「動詞」
y	イ conj.	そして	
me	メ pron	僕に	「間接目的語」
preguntó	プレグント 3 単点(preguntar)v.t(a+人 に)	尋ねた	「動詞」
si	シ conj.	～かどうかを	「直接目的語」
venía	ベニア 1 単線(vrnir)v.i	来た、やって来た	「動詞」

文の構成要素

de lejos. デ・レホス adv. 遠くから	「副詞句」
Dije ディハ 1 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
"sí" シ adv. そうだ、ええ	「応答」
para +不定詞 パラ adv. ～するために、～するように	「副詞句」
no tener que hablar ノ・テネル・ケ・アブラール 不定詞・否定(tener que+不定詞)	
v.i 話す必要がない	「動詞句」
más. マス adv. それ以上	「副詞」
「主語」が関係代名詞の場合の例文。「主語」は関係代名詞の前に出現した un militar	

養老院は村から 2Km 離れたところにある。 [D-1-1]

<u>El asilo está a dos kilómetros del pueblo.</u>	「主語」「動詞」「副詞句」
El asilo エル・アシロ n.m 養老院は	「主語」
está エスタ 3 単現(estar)v.i ～にある	「動詞」
a dos kilómetros ア・ドス・キロメトロス adv. 2Km のところに	「副詞句」
del pueblo. デル・プ° エプロ adv. 村から	「副詞句」

しかし門衛は、その前に院長に会わなければならないと僕に告げた。 [D-1-1]

Pero <u>el portero me dijo que era necesario ver antes al director.</u>	Pero 「主語」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」
Pero ペ° conj. しかし	
el portero エル・ポ° ルテロ n.m 門衛が	「主語」
me メ pron 僕に	「間接目的語」
dijo ディホ 3 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
que ケ conj. ～ということを	「直接目的語」
era エラ 3 単線・時制の一致(ser)v.i ～である	「動詞」
necesario ネセサリオ adj. 必要な	「補語」
ver ベール 不定詞 n. 会うことが	「主語」
antes アンテス adv. その前に	「副詞」
al director. アル・ディレクトール n.m (養老院の) 院長に	「目的語」

彼は明るい色の目で僕を見つめた。次に彼は僕の手を握りしめたが、いつまでも手を離してくれないので、僕はどうやって手を引っ込めるべきか分からないでいた。 [D-1-1]

<u>Me miró con sus ojos claros. Después me estrechó la mano y la retuvo tanto tiempo que yo no sabía cómo retirarla.</u>	
「目的語」「動詞」「副詞句」 「副詞」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」	
y 「目的語」「動詞」「副詞句」 que 「主語」「動詞句」「目的語」	

文の構成要素

Me メ pron 僕を	「目的語」
miró ミロ 3 単点(mirar)v.t 見つめた	「動詞」
con sus ojos コン・スス・オホス adv. 目で	「副詞句」
claros. クラス adj.pl 明るい色の	「形容詞」
Después デスプエス adv. 次に	「副詞」
me メ pron 僕の	「間接目的語」
estrechó エストレチョ 3 単点(estrechar)v.t 握りしめた	「動詞」
la mano ラ・マノ n.f 手を	「直接目的語」
y イ conj. そして	
la ラ pron それを	「目的語」
retuvo レトボ 3 単点(retener)v.t 引き留めた	「動詞」
tanto tiempo タント・ティエンポ adv. あまりにも長く	「副詞句」
que ケ conj. その結果～ない	
yo ジョ pron 僕は	「主語」
no sabía ノ・サビア 1 単線・否定(saber)v.t 分からないでいた	「動詞句」
cómo +不定詞 コモ n. どのように～すべきかということ	「目的語」
retirlarla. レチラル・ラ 不定詞(retirar+la)v.t それを引っ込める	「動詞句」

「ムルソーさんは、3 年前にここに入られました。あなたは彼女の唯一の支えでした」

[D-1-1]

"La señora de Meursault entró aquí hace tres años. Usted era su único sostén."

「主語」「動詞」「副詞句」 | 「主語」「動詞」「補語」

"**La señora de Meursault** ラ・セニョラ・デ・ムルソー n.f ムルソーさんは 「主語」

señora セニョラ n.f 成人女性に対する敬称。呼びかけ以外では定冠詞が必要。

señora の後ろには de を入れることが多い。(señor の後ろには入れない)

entró エントロ 3 単点(entrar)v.i 入った 「動詞」

aquí アキ adv. ここに 「副詞」

hace tres años. アセ・トレス・アニョス adv. 3 年前に 「副詞句」

Usted ウステ pron あなたは 「主語」

era エラ 3 単線(ser)v.i ～だった 「動詞」

su único sostén." ス・ウニコ・ソステン n.m 唯一の支え 「補語」

「弁解する必要などありませんよ。お母様の書類は拝見しました」 [D-1-1]

"No tiene usted por qué justificarse, hijo mío. He leído el legajo de su madre.

《「動詞句」「主語」「目的語」「呼びかけ」 | 「動詞句」「目的語」》

"No tiene ノ・ティエネ 3 単現・否定(tener)v.t ない 「動詞句」

文の構成要素

usted ウステ pron あなたは	「主語」
por qué + 不定詞 por 何故 pron ～すべき理由	「目的語」
justificarse, フスティフィカルセ 不定詞 v.pr 釈明する	「動詞句」
hijo mío. イェ・ミョ adv. 息子よ	「呼びかけ」
He leído エ・レイト ^レ 1 単現・完了形(leer) v.t 読んだ	「動詞句」
el legajo エル・レガホ n.m 書類を	「目的語」
de su madre. デ・ス・マトレ adj. お母様の	「形容詞句」

「あなたはお母様の生活費用を負担する余裕がなかった。お母様は看護婦が必要でした」

[D-1-1]

Usted no podía subvenir a sus necesidades. Ella necesitaba una enfermera.

《「主語」「動詞句」「間接目的語」 | 「主語」「動詞」「目的語」》

Usted ウステ pron あなたは	「主語」
no podía subvenir ノ・ポ・デア・スプ・ベニール 3 単線・可能・否定(poder +不定詞) v.t(a の) 費用を負担できなかった	「動詞句」
a sus necesidades. ア・ス・ネシタデス adv. 彼女の生活の必需品を	「間接目的語」
Ella エジャ pron 彼女は	「主語」
necesitaba ネシタバ 3 単線(necesitar) v.t 必要としていた	「動詞」
una enfermera. ウナ・エンフェルメラ n.f 看護婦を	「目的語」

「あなたの給料では払えない。結局のところ、お母様はここが一番幸せだったのです」

[D-1-1]

Su salario es modesto. Y, al fin de cuentas, era más feliz aquí."

《「主語」「動詞」「補語」 | Y 「副詞句」「動詞」「補語」》

Su salario ス・サラリョ n.m あなたの給料は	「主語」
es エス 3 単現(ser) v.i ～である	「動詞」
modesto. モデスト adj. 低い、つつましい 看護婦の費用を払えるほどではない	「補語」
Y, イ conj. そして	
al fin de cuentas, アル・フィン・デ・クエンタス adv. 結局のところ	「副詞句」
era エラ 3 単線(ser) v.i ～だった	「動詞」
más feliz aquí." マス・フェリス・アキ adj. ここにいるのが一番幸せな	「補語」

彼は続けていった:「ご存知の通り、ここには沢山のお仲間がいます、お母様と同年代の方々です。だからお母様は、昔の思い出話を皆と分かち合うことができました。あなたは若いから、お母様はあなたと一緒にいても退屈されたでしょう。」 [D-1-1]

Él agregó: "Sabe usted, aquí tenía amigos, personas de su edad. Podía compartir recuerdos de otros tiempos. Usted es joven y ella debía de aburrirse con usted."

「主語」「動詞」:《「副詞句」,「副詞」「動詞」「目的語」 | 「動詞句」「目的語」

「主語」「動詞」「補語」 y 「主語」「動詞」「間接目的語」》

Él エル pron 彼は

「主語」

agregó: アグレゴ 3 単点(agregar)v.t 続けていった、付加した

「動詞」

"Sabe usted, サベ・ウステ adv. ご存知の通り

「副詞句」

como usted sabe → Sabe usted

aquí アキ adv. ここには

「副詞」

tenía テニア 3 単線(tener)v.t いた

「動詞」

amigos, アミゴス pl.n.m 仲間が何人も

「目的語」

personas ペルソナス pl.n.f (同格) 人々が

「目的語」

de su edad. デ・ス・エダ adj. お母様と同年代の

「形容詞句」

Podía compartir ポデア・コンパルティール 3 単線・可能(poder+不定詞)

v.t 分かち合えた

「動詞句」

recuerdos レケルトス pl.n.m 思い出を

「目的語」

de otros tiempos. デ・オトロス・ティエンポス adj. 昔の

「形容詞句」

en otros tiempos 昔に

Usted ウステ pron あなたは

「主語」

es エス 3 単現(ser)v.i ~である

「動詞」

joven ホベン adj. 若い

「補語」

y イ conj. そして

ella エジャ pron 彼女は

「主語」

debía de aburrirse デビア・デ・アブリル・セ 3 単線・推測(deber)v.i(de+不定詞)

v.pr 退屈したにちがいない

「動詞句」

con usted." コン・ウステ adv. あなたに

「間接目的語」

それは本当だった。母さんが家にいたとき、視線で僕を追って静かに時を過ごしていた。

[D-1-1]

Era verdad. Cuando mamá estaba en casa pasaba el tiempo en silencio, siguiéndome con la mirada.

「動詞」「補語」 | 「副詞節」,「動詞」「目的語」「副詞句」

Era エラ 3 単線(ser)v.i ~だった

「動詞」

verdad. ベルダ adj. 事実、本当の

「補語」

文の構成要素

Cuando クワント conj. ～した時	「副詞節」
mamá ママ n.f 母さんが	「主語」
estaba エスタバ 3 単線(essere)v.i ～にいた	「動詞」
en casa エン・カーサ adv. 家に	「副詞句」
pasaba パサバ 3 単線(pasaba)v.t (時を) 過ごしていた	「動詞」
el tiempo エル・ティエンポ n.m 時間を	「目的語」
en silencio, エン・シレンシオ adv. 静かに、黙って	「副詞句」
siguiéndome シギエント・メ 現在分詞(seguir+me)adv. 僕を追いながら	「副詞句」
con la mirada. コン・ラ・ミラダ adv. 視線で	「副詞句」

小さな建物の入り口で、院長は私を置いて戻っていった。 [D-1-1]

En la puerta de un pequeño edificio el director me abandonó:

「副詞句」, 「主語」 「目的語」 「動詞」

En la puerta エン・ラ・プエルタ adv. 入り口で	「副詞句」
de un pequeño edificio デ・ウン・ペケニョ・エディフィシオ adj. 小さな建物の	「形容詞句」
el director エル・ディレクトール n.m 院長は	「主語」
me メ pron 僕から	「目的語」
abandonó: アバントノ 3 単点(abandonar)v.t 離れた、去った	「動詞」

「一応、葬儀は午前 10 時からということに致しました」 [D-1-1]

En principio, el entierro está fijado para las diez de la mañana.

《「副詞句」 「主語」 「動詞句」 「副詞句」》

En principio, エン・プリンシピオ adv. 一応、原則として	「副詞句」
el entierro エル・エンティエロ n.m 葬儀は	「主語」
está fijado エスタ・フィハド 3 単現・受動(fijar)v.t 決められている	「動詞句」
para las diez パラ・ラス・デイエス adv. 10 時に	「副詞句」
de la mañana. デ・ラ・マニャ adj. 午前の	「形容詞句」

目を覚ました時に、僕が 2 日間の休暇を願い出たときに、どうして社長が不満そうな顔をしていたのかが分かった：今日は土曜日なのだ。 [D-1-2]

Cuando me desperté comprendí por qué el patrón tenía aspecto descontento cuando le pedí los dos días de licencia: hoy es sábado.

「副詞節」, 「動詞」 「目的語」: 「副詞」 「動詞」 「補語」

Cuando クワント conj. ～する時に	「副詞節」
me desperté メ・デスぺルテ 1 単点(despertarse)v.pr 目を覚ました	「動詞句」
comprendí コンプレンディ 1 単点(comprender)v.t 分かった	「動詞」

文の構成要素

por qué ポル・ケ conj. どうして〜かということが	「目的語」
el patrón エル・パトロン n.m 社長が	「主語」
tenía テニア 3 単線(tener)v.t (感情を) 持っていた	「動詞」
aspecto descontento アスペクト・デスコンテント n.m 不満そうな様子を	「目的語」
aspecto アスペクト n.m 様子 descontento デスコンテント adj. 不満な	
cuando クワント conj. 〜する時	「副詞節」
le レ pron 彼に	「間接目的語」
pedí ペディ 1 単点(pedir)v.t 願い出た	「動詞」
los dos días ロス・トス・ディアス pl.n.m 2 日間を	「直接目的語」
de licencia: デ・リセンシア adj. 休暇の	「形容詞句」
hoy オイ adv. 今日は	「副詞」
es エス 3 単現(ser)v.i 〜である	「動詞」
sábado. サバト n.m 土曜日	「補語」

どうもそれを忘れていたようだ。ところが起きる時にそのことが頭に浮かんだのだ。

[D-1-2]

Por decirlo así, lo había olvidado, pero se me ocurrió la idea al levantarme.

「副詞句」, 「目的語」 「動詞句」 pero 「動詞句」 「間接目的語」 「主語」 「副詞句」	
Por decirlo así, ポル・デシル・アシ adv. 言ってみれば、言わば	「副詞句」
lo ロ pron それを	「目的語」
había olvidado, アビア・オルビダト 1 単線・完了形(olvidar)v.t 忘れていた	「動詞句」
pero ペロ conj. しかし	
se ...ocurrió セ...オクリオ 3 単点(ocurrir)v.pr (a+人 の) 頭に浮かんだ	「動詞句」
me メ pron 僕の	「間接目的語」
la idea ラ・イデア n.f その考えが	「主語」
al levantarme. アル・レヴァンタルメ adv. (時点) 起きる時に	「副詞句」

当然、社長は、日曜日を含めると僕が4連休を取るのだ、と思ったはずだ。そして、それが社長には気に入らなかったに違いない。 [D-1-2]

Naturalmente, el patrón pensó que con el domingo tendría cuatro días de licencia, y eso no podía gustarle.

「副詞」, 「主語」 「動詞」 「目的語」 y 「主語」 「動詞句」	
Naturalmente, ナチュラルメンテ adv. 当然	「副詞」
el patrón エル・パトロン n.m 社長は	「主語」
pensó ペンソ 3 単点(pensar)v.t(que 〜と) 考えた	「動詞」
que ケ conj. 〜ということを	「目的語」
con el domingo コン・エル・トミンゴ adv. 日曜日を含めると	「副詞句」

文の構成要素

tendría テントリア 1 単過未・推測(tener)v.t	～を取るだろう	「動詞」
cuatro días クワトロ・ディアス pl.n.m	4 日間	「目的語」
de licencia, デ・リセンシア adj.	休暇の	「形容詞句」
y イ conj.	そして	
eso エソ pron	それは	「主語」
no podía gustarle. ノ・ポディア・グスター・レ 3 単線・可能性・否定(poder+不定詞+le)		
v.i	彼には気に入らなかったに違いない	「動詞句」

しかし、一方で、母さんの葬儀が今日ではなく昨日だったことは僕のせいじゃあない、また、どちらにしても、僕は土曜日と日曜日は休めたのだ。 [D-1-2]

Pero, por una parte, no es culpa mía que hayan enterrado a mamá ayer en vez de hoy, y, por otra parte, hubiera tenido el sábado y el domingo de todos modos.

Pero 「副詞句」「動詞」「補語」「主語」 y 「副詞句」「動詞句」「目的語」「副詞句」	
Pero, ペロ conj. しかし	
por una parte, ポル・ウナ・パルテ adv. 一方では	「副詞句」
no es ノ・エス 3 単現・否定(ser)v.i ～でない	「動詞」
culpa mía クルパ・ミア n.f 僕の間違い、僕が悪い	「補語」
que ケ conj. (価値判断) ～ということは	「主語」
hayan enterrado アヤン・エンテラド 接・3 複現・完了形(enterrar)v.t 埋葬した	「動詞句」
a mamá ア・ママ n.f 母さんを	「目的語」
ayer アシエール adv. 昨日	「副詞」
en vez de エン・ベス・デ prep ～の代わりに、～ではなく	「副詞句」
hoy, オイ adv. 今日	「副詞」
y, イ conj. そして	
por otra parte, ポル・オトラ・パルテ adv. また、他方では	「副詞句」
hubiera tenido ウビエラ・テニド 接・1 単過・完了形・推測(tener)v.t ～を持てただろう	「動詞句」
el sábado エル・サバド n.m 土曜日を	「目的語」
y イ conj. そして	
el domingo エル・ドミンゴ n.m 日曜日を	「目的語」
de todos modos. デ・トドス・モドス adv. それでも、とにかく	「副詞句」

文の構成要素

「目的語」の例文

単に「目的語」と表示したり、「間接目的語」や「直接目的語」と表示する場合がある。

ある日、ヒキガエルとレアが出会ったが、レアはぼんやりしていたので、ヒキガエルに挨拶
もしませんでした。 [A-1-3]

Un día se encontraron un sapo y un ñandú, pero como el ñandú estaba distraído ni
siquiera saludó al sapo. 「副詞句」「動詞句」「主語」

, pero 「副詞節」「副詞句」「動詞」「間接目的語」

Un día ウン・デア adv. ある日 「副詞句」

se encontraron セ・エンコントロン 3 複点(encontrarse)v.pr (偶然) と出会った 「動詞句」

un sapo ウン・サポ n.m ヒキガエルが 「主語」

y イ conj. と

un ñandú ウン・ニャントゥ n.m レアが (南米の走鳥、ダチョウ avestruz に似ている) 「主語」

→ un sapo y un ñandú pl.n.m ヒキガエルとレアが

pero ペロ conj. しかし

como コモ conj. ～なので 「副詞節」

el ñandú エル・ニャントゥ n.m そのレアは 「主語」

estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i ～であった 「動詞」

distraído デイストライト adj. ぼんやりした 「補語」

ni siquiera ニ・シキエラ adv. ～さえも... ない 「副詞句」

saludó サルト 3 単点(saludar)v.t 挨拶した 「動詞」

al sapo アル・サポ adv. ヒキガエルに 「間接目的語」

「僕は小さいけれど、足は君より早いんだぜ。」 [A-1-3]

---- Aunque soy pequeño, tengo los pies más rápidos que tú.

《「副詞節」, 「動詞」「目的語」》

Aunque アウンケ conj. ～だけれど 「副詞節」

soy ソイ 1 単現(ser)v.i ～である 「動詞」

pequeño ペケニョ adj. 小さい 「補語」

tengo テンコ 1 単現(tener)v.t (肉体的特徴が) ある 「動詞」

los pies ロス・ピエス pl.n.m 足 「目的語」

más rápidos que tú マス・ラピトス・ケ・トゥ adj. 君より早い 「形容詞句」

「まさか。でも、それほど言うなら、競争しようじゃないか。」 [A-1-3]

--- No me digas. Pero si insistes tanto, vamos a echar una carrera.

《「目的語」「動詞句」 | Pero 「副詞節」, 「動詞句」「目的語」》

No me digas ノ・メ・デ・ィガス 命・2 単現・否定 (接続法を使用) (decir)

v.t 私に言うな、そんなことなはい、まさか

「目的語」「動詞句」

Pero ペロ conj. だけど

si シ conj. もし〜なら

「副詞節」

insistes インシステス 2 単現(insistir)v.i 主張する

「動詞」

tanto タント adv. そんなに

「副詞」

vamos a echar バモサ・エチャール 1 複現(ir)v.i ~をしようじゃないか

「動詞句」

una carrera ウナ・カラ n.f 競争を

「目的語」

「いいとも。明日、ここで君を待ってるよ。あの緑の丘の麓まで、誰が先に着くか見てみよう。」 [A-1-3]

--- Muy bien. Mañana te espero aquí. A ver quién llega antes al pie de aquella colina verde.

《(応答) | 「副詞」「目的語」「動詞」「副詞」 |

「副詞句」「主語」「動詞」「副詞」「間接目的語」》

Muy bien ムイ・ビエン adv. いいとも

(応答)

Mañana マニャナ adv. 明日

「副詞」

te テ pron 君を

「目的語」

espero エスペロ 1 単現・近未来(esperar)v.t 待っているよ

「動詞」

aquí アキ adv. ここで

「副詞」

A ver ア・ベール adv. (〜を) 見てみよう

「副詞句」

quién キエン pron 誰が

「主語」

llega ジェガ 3 単現(llegar)v.i 着く

「動詞」

antes アンテス adv. (順序) 先に

「副詞」

al pie de aquella colina verde アル・ピエ・デ・アケリャ・コリナ・ベルデ

adv. あの緑の丘の麓まで

「間接目的語」

その日の午後、ヒキガエルは仲間たちを探して、道の曲がり角に一匹ずつ配置しました。

[A-1-3]

Esa tarde el sapo buscó a sus compañeros y los colocó uno a uno en cada curva del camino.

「副詞句」「主語」「動詞」「目的語」 y 「目的語」「動詞」「副詞句」

Esa tarde エサ・タルデ n.f その日の午後

「副詞句」

el sapo エル・サポ n.m ヒキガエルは

「主語」

buscó ブスコ 3 単点(buscar)v.t 探した

「動詞」

文の構成要素

a sus compañeros ア・スス・コンパニェロス

pl.n. (特定の人には **a** をつける) 彼の仲間たちを

「目的語」

y conj. そして

los 𐀓 **pron** 彼らを (仲間たち)

「目的語」

colocó コロコ 3 単点(colocar)v.t 配置した

「動詞」

uno a uno ウノ・ア・ウノ adv. 一匹ずつ

en cada curva del camino エン・カダ・クルバ・デル・カミノ adv. 道の曲がり角ごとに

「副詞句」

自分は世界最速の走者だと思っていたレアは、競争相手を後ろに残して、速く走りました。

[A-1-3]

El ñandú, que se creía el mejor corredor del mundo, corrió rápidamente dejando a su rival muy atrás.

「主語」, 「動詞」 「副詞句」

El ñandú エル・ニャントゥ n.m レアは

「主語」

que ケ **pron** (主語) ~する

「形容詞節」

se creía セ・クレイ 3 単線(creerse)v.pr 自分を~と思っていた

「動詞句」

el mejor corredor del mundo エル・メル・コレトール・デル・ムント

n.m 世界最速の走者

「補語」

corrió コリオ 3 単点(correr)v.i 走った

「動詞」

rápidamente ラピダメンテ adv. 速く

「副詞」

dejando デハント 現在分詞(dejar) 残して

「副詞句」

a su rival ア・ス・リバル n. (特定の人には **a** をつける) 競争相手を

「目的語」

muy atrás ムイ・アトラス adv. ずっと後ろに

「副詞句」

しかし驚いたことに、最初のカーブに近づくと、自分の前に競争相手が見えました。

[A-1-3]

Pero para su sorpresa, al acercarse a la primera curva, vio a su rival delante de él.

Pero 「副詞句」, 「副詞句」, 「動詞」 「目的語」 「副詞句」

Pero ペロ conj. しかし

para su sorpresa パラ・ス・ソルプレサ adv. (彼が) 驚いたことに

「副詞句」

al acercarse アル・アセルカルセ adv. 近づくと

a la primera curva ア・ラ・プリメラ・クルバ adv. 最初のカーブに

「副詞句」

vio ビオ 3 単点(ver)v.t 見えた

「動詞」

a su rival ア・ス・リバル n. (特定の人には **a** をつける) 競争相手が

「目的語」

delante de él デランテ・デ・エル adv. 自分の前に

「副詞句」

レアはヒキガエルを追い越して、もっと速く走り出しました。 [A-1-3]

El ñandú echó a correr más rápidamente, adelantándose al sapo.

「主語」「動詞句」「副詞句」, 「副詞句」

El ñandú エル・ニャントゥ n.m レアは

「主語」

echó a correr エチョ・ア・コレル 3 単点(echar a+不定詞 correr)v.i 走り始めた

「動詞句」

más rápidamente マス・ラピダメンテ adv. もっと速く

「副詞句」

adelantándose アデランタントセ 現在分詞(adelantarse)v.pr ~を追い越して

「副詞句」

al sapo アル・サポ n. ヒキガエルを

「目的語」

それにもかかわらず、二番目のカーブを通過する時に、ふたたび競争相手が自分の前を走っているのが見えました。 [A-1-3]

Sin embargo, al pasar la segunda curva, otra vez vio a su rival corriendo delante de él.

「副詞句」, 「副詞句」, 「副詞句」「動詞」「目的語」「副詞句」

Sin embargo シン・エンバργο adv. それにもかかわらず、だが、しかし

「副詞句」

al pasar アウ・パサル adv. ~を通過する時に

「副詞句」

la segunda curva ラ・セグンダ・クルバ n.f 二番目のカーブを

「目的語」

otra vez オトラ・ベス adv. ふたたび、また

「副詞句」

vio ビオ 3 単点(ver)v.t 見えた

「動詞」

a su rival ア・ス・リバル n. (特定の人には a をつける) 競争相手が

「目的語」

corriendo コリエント 現在分詞(correr)v.i 走っている

「副詞句」

delante de él デランテ・デ・エル adv. 自分の前を

「副詞句」

レアは心配になってきてどんどん走った、だがいつもレアに同じことが起こりました。

[A-1-3]

El ñandú empezó a preocuparse y corrió más y más, pero siempre le pasaba lo mismo.

「主語」「動詞句」 y 「動詞」「副詞句」, pero 「副詞」「間接目的語」「動詞」「主語」

El ñandú エル・ニャントゥ n.m レアは

「主語」

empezó a preocuparse エンペソ・ア・プレオカハルセ 3 単点・開始(empesar a+不定詞 preocuparse)

v.pr 心配になってきた

「動詞句」

corrió コオ 3 単点(correr)v.i 走った

「動詞」

más y más マス・イ・マス adv. ますます、どんどん

「副詞句」

pero ペロ conj. しかし

siempre シエンプレ adv. いつも

「副詞」

le le pron 彼に (レアに)

「間接目的語」

pasaba パサバ 3 単線(pasar)v.i (3 人称単数のみ) 起こった

「動詞」

lo mismo ロ・ミモ n.m 同じことが

「主語」

カーブに近づくたびに、競争相手が自分の前に見えたのです。 [A-1-3]

Cada vez que se acercaba a una curva, veía a su rival delante de él.

「副詞節」, 「動詞」 「目的語」 「副詞句」

Cada vez que カダ・ベス・ケ adv. ～するたびに

「副詞句節」

se acercaba セ・アセルカバ 3 単線(acercarse)v.pr 近づく

「動詞句」

a una curva ア・ウナ・クルバ adv. カーブに

「副詞句」

veía ベイア 3 単線(ver)v.t 見えた

「動詞」

a su rival ア・ス・リバル n. (特定の人) a をつける) 競争相手が

「目的語」

delante de él デランテ・デ・エル adv. 自分の前に

「副詞句」

しかし、ゴールに着く直前に、ヒキガエルの勝利の声が聞こえました。 [A-1-3]

Pero justo antes de llegar a la meta, oyó la voz triunfante de sapo.

Pero 「副詞句」, 「動詞」 「目的語」

justo antes de フスト・アンテス・デ adv. (+不定詞) ～する直前に

「副詞句」

llegar ジェガール 不定詞 v. 着く

「動詞」

a la meta ア・ラ・メタ adv. ゴールに

「間接目的語」

oyó オ 3 単点(oír)v.t 聞こえた

「動詞」

la voz triunfante ラ・ボス・トリュンファンテ n.f 勝利の声

「目的語」

de sapo デ・サポ adj. ヒキガエルの

「形容詞句」

「君に勝った！君にレースを勝った！」 [A-1-3]

---- ¡Te gané! ¡Te gané la carrera!

《「間接目的語」 「動詞」 | 「間接目的語」 「動詞」 「直接目的語」》

Te テ pron 君に

「間接目的語」

gané ガネ 1 単点(ganar)v.t ～に勝った

「動詞」

la carrera ラ・カレラ n.f レースを

「直接目的語」

レアは敗北を認めなければなりません。 [A-1-3]

El ñandú tuvo que admitir su derrota.

「主語」 「動詞句」 「目的語」

El ñandú エル・ニャントゥ n.m レアは

「主語」

tuvo que トゥボ・ケ 3 単点(tener que+不定詞)v. ～しなければならなかった

「動詞句」

admitir アドミティール v.t 受け入れる

「不定詞」

su derrota ス・デロタ n.f 彼の敗北を

「目的語」

レアは挑戦的な目つきでヒキガエルに言いました。 [A-1-3]

El ñandú le dijo al sapo con mirada desafiante.

「主語」「間接目的語」「動詞」「間接目的語」「副詞句」

El ñandú エル・ニャントゥ n.m レアは

「主語」

le le pron 彼に (al sapo の前だし)

「間接目的語」

dijo ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った

「動詞」

al sapo アル・サポ adv. ヒキガエルに

「間接目的語」

con mirada desafiante コン・ミラダ・デサフィヤンテ adv. 挑戦的な目つきで

「副詞句」

「ところで、どちらが先に朝日を見ることができるかな？」 [A-1-3]

---- A ver quién podrá ver primero la luz del sol naciente.

《「副詞句」「主語」「動詞句」「副詞句」「目的語」》

A ver ア・ベール adv. どれどれ、ところで

(呼びかけ)

quién キエン pron 誰が、どちらが

「主語」

podrá ver ポドラー・ベール 3 単未・可能・推量(poder)v.t 見ることができるだろう

「動詞句」

primero プリメロ adv. 先に、早く

「副詞」

la luz ラ・ルス n.f 光を

「目的語」

del sol naciente ソル・ナシエンテ adj. 現れ始めの太陽の

「形容詞句」

→ la luz del sol naciente n.f 朝日を

一方、ヒキガエルは一番高い山の山頂の方へ、視線を向けました。 [A-1-3]

En cambio, el sapo dirigió la mirada hacia la cumbre de la montaña más alta.

「副詞句」, 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

En cambio エン・カンビョ adv. 一方、それに引き替え

「副詞句」

el sapo エル・サポ n.m ヒキガエルは

「主語」

dirigió ディリヒョ 3 単点(dirigir)v.t (hacia の方へ) 向けた

「動詞」

la mirada ラ・ミラダ n.f 視線を

「目的語」

hacia la cumbre アシア・ラ・クンブレ adv. 山頂の方へ

「副詞句」

de la montaña más alta デ・ラ・モンタニャ・マス・アルタ adj. 一番高い山の

「形容詞句」

→ hacia la cumbre de la montaña más alta 一番高い山の山頂の方へ

「見えた！朝日が見えた！日が昇ったぞ！」 [A-1-3]

---- ¡Ya lo vi! ¡Ya lo vi! ¡Ha salido el sol!

《「副詞」「目的語」「動詞」 | 「副詞」「目的語」「動詞」 | 「動詞句」「主語」》

Ya ヤ adv. もう

「副詞」

lo lo pron それ(朝日が)

「目的語」

文の構成要素

vi ビ 1 単点(ver)v.t 見えた	「動詞」
Ha salido ア・サリト 3 単現・完了形(salir)v.i 現れた、(日)が 昇った	「動詞句」
el sol エル・ソル n.m 太陽が	「主語」

こうして、かわいそうに、レアはまたしても敗北を喫したのです。 [A-1-3]

<u>Así el pobre ñandú</u> <u>sufrió otra derrota.</u>	「副詞」「主語」「動詞」「目的語」
Así アシ adv. こうして	「副詞」
el pobre ñandú エル・ポブレ・ニャントゥ n.m かわいそうにレアは	「主語」
sufrió スフリオ 3 単点(sufrir)v.t (よくないことを) 経験した	「動詞」
otra derrota オトラ・デロタ n.f 別の敗北を、またしても敗北を	「目的語」

その時、反対側から商人たちがやってくるのを見つけて、彼は考えた。「ありがたい！わしの腕っ節の強さと精神の偉大さを見せる機会をまた与えてくださるとは！」 [B-4]

Descubrió entonces unos mercaderes que venían en dirección contraria, y pensó: “Gracias al cielo, que me proporciona otra ocasión de demostrar la fuerza de mi brazo y la grandeza de mi espíritu”.

	「動詞」「副詞」「目的語」「形容詞節」 y 「動詞」
	《「感嘆」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」「形容詞句」》
Descubrió デスクブリオ 3 単点(descubrir)v.t 見つけた	「動詞」
entonces エントネス adv. その時	「副詞」
unos mercaderes ウノス・メルカデレス pl.n.m 何人かの商人を	「目的語」
que ケ pron ～する	「形容詞節」
venían ベニアン 3 複線(venir)v.i やってきた	「動詞」
en dirección contraria エン・ディレクシオン・コントリア adv. 反対側から	「副詞句」
y イ conj. それで	
pensó ペンソ 3 単点(pensar)v.t ～と考えた	「動詞」
n. ～ということ (“ ” の内容)	「目的語」
Gracias al cielo グラシアス・アル・シエロ int. ありがたい	「感嘆」
Gracias a Dios と同様、「よかった、ありがたい、おかげさまで」の意味	
que ケ pron ～することが、～とは	「形容詞節」
me メ pron 私に	「間接目的語」
proporciona プロポルシオナ 3 単現(proporcionar)	
v.t 与えてくださる	「動詞」
otra ocasión オトラ・オカシオン n.f また機会を	「直接目的語」
de +不定詞 トゥ 不定詞 v. ～するという	「形容詞句」
demostrar デモストラル 不定詞 v.t 見せる	「動詞」

文の構成要素

la fuerza de mi brazo ラ・フエルサ・デ・ミ・ブラソ

n.f わしの腕っ節の強さ

「目的語」

y イ conj. と

la grandeza de mi espíritu ラ・グランデサ・デ・ミ・エスピリトゥ

n.m 精神の偉大さ

「目的語」

彼は道の真ん中に馬を止めて、大声で彼らに命じた。「皆の者、止まるのだ！そして皆で認めるのだ！ラ・マンチャの美しき皇后で、わが貴婦人であるドゥルシネアと比較できる美人はこの世にいないということを。」 [B-4]

Paró su caballo en medio de la calzada y, a grandes voces, ordenó: “Deténgase todo el mundo, y todo el mundo confiese que no hay en todo el mundo belleza comparable a la bella Emperatriz de La Mancha, mi señora Dulcinea” .

「動詞」「目的語」「副詞句」 y 「副詞句」「動詞」

《「動詞句」「主語」 y 「主語」「動詞句」「目的語」》

Paró パロ 3 単点(parar)v.t 止めた

「動詞」

su caballo ス・カバジョ **n.m** 馬を

「目的語」

en medio de la calzada エン・メデイオ・デ・ラ・カルサダ adv. 道の真ん中に

「副詞句」

y イ conj. そして

a grandes voces ア・グランデス・ボセス adv. 大声で

「副詞句」

voz ボス **n.f** 声 ((複)voces)

ordenó オルデノ 3 単点(ordenar)v.t 命令した

「動詞」

n. ～ということ (“” の内容)

「目的語」

Deténgase デテンガセ 命・3 単現(detenerse)v.pr 止まるのだ

「動詞句」

todo el mundo トド・エル・ムント pron みな

「主語」

y イ conj. そして

todo el mundo トド・エル・ムント pron 皆は

「主語」

confiese コンフィエセ 命・3 単現(confesarse)v.pr 認めるのだ

「動詞句」

que ケ conj. ～ということ

「目的語」

no hay ノ・アイ 3 単現・否定(haber)v.t いない

「動詞」

en todo el mundo エン・トド・エル・ムント adv. 世界中に、この世に

「副詞句」

belleza ベジエサ **n.f** 美人

「主語」

comparable コンパラブレ **adj.** ～と比較できる

「形容詞句」

a la bella Emperatriz ア・ラ・ベジヤ・エンパトリス

adv. 美しい皇后と

「副詞句」

de La Mancha デ・ラ・マンチャ

adj. ラ・マンチャの

「形容詞句」

文の構成要素

mi señora Dulcinea ミ・セニョラ・ドゥルシネア

adj. 我が貴婦人ドゥルシネア

「主語」

彼の叫び声を聞き、奇妙な甲冑を見て、彼らは彼が尋常ではないと察した。 [B-4]

Oyendo sus gritos y viendo su rara armadura, comprendieron su locura.

「副詞句」, 「動詞」 「目的語」

Oyendo オイェント 現在分詞(oír)adv. ～を聞いて

「副詞句」

sus gritos ス・グリス **pl.n.m** 彼の叫び声を

「目的語」

y イ conj. そして

viendo ビェント 現在分詞(ver)adv. ～を見て

「副詞句」

su rara armadura ス・ラ・アルマドゥーラ **n.f** 彼の奇妙な甲冑を

「目的語」

comprendieron コンプレンディエロン 3 複点(comprender)v.t 理解した

「動詞」

su locura ス・ロクーラ **n.m** 彼の狂気を

「目的語」

しかし、彼らの中でからかい好きの男が彼に言った。「騎士殿、我々にその貴婦人の肖像画か何かを見せてください。そうすれば、その方がたとえ片目が見えなくて、もう一方の目からは膿が垂れていたとしても、あなたのお望み通りのことを申ししましょう。」 [B-4]

Pero uno de ellos, un poco burlón, le dijo: “Señor caballero, le suplico que nos muestre algún retrato de esa señora. Por complacer a vuestra merced diremos lo que pide, aunque sea tuerta de un ojo, y del otro le mane pus” .

Pero 「主語」 「間接目的語」 「動詞」:

《「呼びかけ」, 「間接目的語」 「動詞」 「直接目的語」

「副詞句」 「動詞」 「目的語」 「形容詞節」》

Pero ペロ conj. しかし

uno de ellos ウノ・デ・エジョス **n.m** 彼らの一人が

「主語」

un poco burlón ウン・ポコ・ブルロン **adj.** からかい好きの

「形容詞句」

le レ **pron** 彼に

「間接目的語」

dijo ティヨ 3 単現(decir)v.t ～と言った

「動詞」

n. ～ということ

「目的語」

Señor caballero セニョール・カバジェロ **n.m** 騎士殿

「呼びかけ」

le レ **pron** あなたに

「間接目的語」

suplico スプリコ 1 単現(suplicar)v.t お願いします

「動詞」

que ケ conj. ～ということ

「直接目的語」

nos ノス **pron** 我々に

「間接目的語」

muestre ムェストレ 接・3 単現(mostrar)v.t 見せる

「動詞」

algún retrato アルグン・レトラト **n.m** 肖像画か何かを

「直接目的語」

文の構成要素

de esa señora デ・エサ・セニョーラ	adj. その貴婦人の「形容詞句」	
Por complacer ポル・コンプラセール	adv. 気に入るように	「副詞句」
a vuestra merced ア・ブエストラ・メルセツ	adv. あなたに	「間接目的語」
vuestra merced	古語で「usted あなた」の意味	
diremos デイレモス	1 複現(decir)v.t と言います	「動詞」
lo ▯ pron	ことを	「目的語」
que ケ pron	～する	「形容詞節」
pide ピデ	3 単現(pedir)v.t (あなたが) 求める、願う	「動詞」
aunque アウケ conj.	たとえ～であっても	「副詞節」
sea セア 接・3 単現(ser)v.i	～である	「動詞」
tuerta de un ojo トゥエルタ・デ・ウン・ホ	adj. 片目が見えない	「補語」
y イ conj.	そして	
del otro デル・オトロ	adv. もう一方の目から	「副詞句」
le ヴ pron	彼女に	「間接目的語」
mane マネ 接・3 単現(manar)v.i	吹き出ている	「動詞」
pus フス n.m	膿	「主語」

農夫は、大変な苦勞をしてドン・キホーテをロバにのせて、村のほうへ向かった。 [B-4]

<u>Con gran trabajo</u> , <u>el labrador</u> <u>lo subió sobre su borrico</u> y <u>se encaminó hacia su aldea</u> .	
	「副詞句」, 「主語」 「目的語」 「動詞」 「副詞句」 y 「動詞句」 「副詞句」
Con コン prep (手段) ～によって	「副詞句」
gran trabajo グラン・トラバホ	n.m 大変な苦勞 「目的語」
el labrador エル・ラブラドル	n.m 農夫は 「主語」
lo ▯ pron	ドン・キホーテを 「目的語」
subió スビオ	3 単点(subir)v.t 持ち上げた 「動詞」
sobre su borrico ソブレ・ス・ボリコ	adv. ロバの上に 「副詞句」
y イ conj.	そして
se encaminó セ・エンカミノ	3 単点(encaminarse)v.pr ～に向かった 「動詞句」
hacia su aldea ハシア・ス・アルデア	adv. 彼の村のほうへ 「副詞句」

日暮れ頃に、二人は村に到着した。しかし農夫は夜になるまで待った。隣人たちに、ひどく殴られて打ちのめされた郷土を見させないためであった。 [B-5]

<u>Llegaron a la aldea al atardecer</u> . Pero <u>el labrador</u> <u>esperó a que fuese de noche</u> ; <u>así los vecinos no verían al hidalgo tan apaleado y molido</u> .	
	「動詞」 「間接目的語」 「副詞句」 Pero 「主語」 「動詞」 「副詞節」
	「副詞」 「主語」 「動詞句」 「目的語」 「形容詞句」

文の構成要素

Llegaron シェカロン 3 複点(llegar)v.i 到着した	「動詞」
a la aldea ア・ラ・アルデア adv. 村へ	「間接目的語」
al atardecer アル・アタルデセル adv. 日暮れに	「副詞句」
Pero ペロ conj. しかし	
el labrador エル・ラブラドル n.m 農夫は	「主語」
esperó エスペロ 3 単点(esperar)v.i (+a+que... ～するのを待つ) 待った	「動詞」
a que ア・ケ conj. ～するのを	「副詞節」
fuese フエ 接・3 単過(ser)v.i ～になった	「動詞」
de noche デ・ノチェ adv. 夜に	「補語」
así アシ adv. ～するように	「副詞」
los vecinos ロス・ベシノス pl.n. 隣人たちが	「主語」
no verían ノ・ベリアン 3 複過未・否定(ver)v.t 見ない (ようにした)	「動詞句」
al hidalgo アル・イダルゴ n.m 郷士を	「目的語」
tan apaleado y molido タン・アパレアド・イ・モルト adj. ひどく殴られて打ちのめされた	「形容詞句」

ドン・キホーテに何かが起こったのではないかと心配して、彼を探しに出てきたのだった。

[B-13]

Habían salido a buscar a Don Quijote, preocupados de que le hubiese pasado algo.

「動詞句」「目的語」「副詞句」

Habían salido a buscar アビアン・サルト・ア・ブスカル 3 複線・完了形・目的(salir a+不定詞)

v.t 探すために出てきた 「動詞句」

a Don Quijote, ア・ドン・キホーテ n. ドン・キホーテを 「目的語」

preocupados プレオカパドス 過去分詞(preocupar de)adv. ～を心配して 「副詞句」

de que デ・ケ adv. ～ということ 「目的語」

le レ pron 彼に 「間接目的語」

hubiese pasado ウビエセ・パサド 接 se・3 単過(pasar)

v.i 起こった 「動詞句」

algo. アルゴ pron 何か 「主語」

「いえ、そうじゃないです。今、シエラ・モレナ山中で苦行をしているところです」とサン
チョは答えた。 [B-13]

“¡No, no! Está haciendo penitencia en Sierra Morena” --- respondió Sancho ---.

《「応答」 | 「動詞句」「目的語」「副詞句」》, 「動詞」「主語」

No, no! ノ・ノ adv. いえ、そうじゃないです 「応答」

Está haciendo エスタ・アシエント 3 単現・進行形(estar+現在分詞 hacer)

文の構成要素

v.t	～しているところです	「動詞句」
penitencia	ペニテンシア n.f 苦行を	「目的語」
en Sierra Morena	エン・シエラ・モレナ adv. シエラ・モレナ山中で	「副詞句」
respondió	レスポンスィオ 3 単点(responder)v.t 答えた	「動詞」
Sancho	サンチョ n. サンチョは	「主語」

「おらは、伝言を届けるためにトボソへ行くところです。」しかし、床屋はサンチョが言っていることを怪しんでいた。 [B-13]

“Yo voy al Toboso a llevar un recado” . El barbero dudaba de lo que Sancho decía.

《「主語」「動詞」「副詞句」》, 「主語」「動詞」「間接目的語」「形容詞節」		
Yo	ジョ pron (サンチョ) おらは	「主語」
voy	ボイ 1 単現(ir)v.i 行く	「動詞」
al Toboso	アル・トボソ adv. トボソへ	「副詞句」
a llevar	ア・ジエパール adv. 持っていくために、届けるために	「副詞句」
un recado	ウン・レカド n.m 伝言を	「目的語」
El barbero	エル・バルベロ n.m 床屋は	「主語」
dudaba	トゥダバ 3 単線(dudar)v.i (de を) 疑っていた	「動詞」
de lo	デ・ロ adv. そのことを	「間接目的語」
que	ケ pron ~する	「形容詞節」
Sancho	サンチョ n. サンチョが	「主語」
decía.	デシア 3 単線(decir)v.t 言っている	「動詞」

「我々をキハノさんがいる所へ連れて行け」とサンチョに命じた。 [B-13]

“Llévanos a donde está el señor Quijano” --- le ordenó ---.

《「動詞句」「副詞句」》, 「目的語」「動詞」		
Llévanos	ジエバノス 命・2 単現(llevar+nos)v.t 我々を連れて行け	「動詞句」
a donde	ア・ドンデ adv. ~のところへ	「副詞節」
está	エスタ 3 単現(estar)v.i いる	「動詞」
el señor Quijano	エル・セニョール・キハノ n. キハノさんが	「主語」
le	レ pron 彼に (サンチョに)	「目的語」
ordenó	オデノ 3 単点(ordenar)v.t 命じた	「動詞」

彼をそこから出すために、彼には、ある王女が危険な状態で、彼の助けが必要だと言った。 [B-13]

Para convencerle de salir de allí, le dijeron que una princesa estaba en peligro y necesitaba su ayuda. 「副詞句」, 「主語」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

文の構成要素

Para+不定詞 パラ adv. ～するために	「副詞句」
convencerle コンベンセール・レ 不定詞(convencer+le)v.t 彼を納得させる	「動詞」
de salir デ・サルール 不定詞(salir+de)v.i ～から出る	「動詞」
de allí, デ・アジ adv. そこから	「副詞句」
le レ pron 彼に	「間接目的語」
dijeron デイヘロン 3 複点(decir)v.t 言った	「動詞」
que ケ conj. ～ということを	「直接目的語」
una princesa ウナ・プリンセサ n.f ある王女が	「主語」
estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i ～である	「動詞」
en peligro エン・ペリグロ adv. 危険な状態	「補語」
y イ conj. そしえ	
necesitaba ネシタバ 3 単線(necesitar)v.t 必要としている	「動詞」
su ayuda. ス・ユダ n.f 彼の助けを	「目的語」

ドン・キホーテは宿の酒蔵に寝かされたが、すぐに寝入ってしまった。 [B-13]

Acostaron a Don Quijote en la bodega de la venta, y pronto quedó dormido.

	「動詞」「目的語」「副詞句」 y 「副詞」「動詞句」
Acostaron アコスタロン 3 複点(acostar)v.t 寝かせた	「動詞」
受動態に翻訳する (y の後ろの文の主語がドン・キホーテなので)	
a Don Quijote ア・ドン・キホーテ n. ドン・キホーテを	「目的語」
en la bodega エン・ラ・ボデガ adv. 酒蔵に	「副詞句」
de la venta, デ・ラ・ベンタ adj. 宿の	「形容詞句」
y	
pronto プロント adv. やがて、すぐに	「副詞」
quedó dormido. ケド・トルミド 3 単点(quedar+過去分詞 dormido)	
v.i 眠ってしまった	「動詞句」
(quedar+過去分詞)は受動行為の完了の結果を表す	

その他の人たちは、ドン・アロンソ・キハノを見つけてほっとして、夕食を食べた。

[B-13]

Los demás tomaron la cena, tranquilos ya de haber encontrado a Don Alonso Quijano.

	「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」
Los demás ロス・デマス pl.pron その他の人たちは	「主語」
tomaron トマロン 3 複点(tomar)v.t 食べた	「動詞」
la cena, ラ・セナ n.f 夕食を	「目的語」
tranquilos トランキジョス adj.pl. (副詞的) 安心した	「副詞句」

文の構成要素

ya やー adv. もう	「副詞」
de +不定詞 デ` adv. ～して	「副詞句」
haber encontrado アベール・エンコントラト` 不定詞・完了形(encontrar)	
v.t 見つけた	「動詞句」
a Don Alonso Quijano. ア・ドン・アロンソ・キハノ	
n. ドン・アロンソ・キハノを	「目的語」

怒鳴っていた。「わしと戦うことができぬのか、臆病者どもめ！今、お前たちのはらわたを切り開いてやるわ。」 [B-13]

Gritaba diciendo: “¡No podréis conmigo, cobardes! Ahora os abriré las tripas” .	「動詞」「副詞句」
Gritaba グリタハ` 3 単線(gritar)v.i 怒鳴っていた	「動詞」
diciendo テ`イシエント` 現在分詞(decir)adv. ～と言いながら	「副詞句」
n. ～ということ	「目的語」
No podréis (luchar) ノ・ポドレイス(ルチャール) 3 単未・可能・否定(poder+不定詞)	
v.t 戦うことができない	「動詞句」
conmigo, コンミゴ` adv. わしと	「副詞」
cobardes! コバルデス pl.n.m 臆病者どもめ	「呼びかけ」
Ahora アハ` adv. 今	「副詞」
os オス pron お前たちの	「間接目的語」
abriré アブリレ` 1 単未(abrir)v.t 切り開く	「動詞」
las tripas ラス・トリパス pl.n.f 内臓を、はらわたを	「直接目的語」

「あなた様は今頃何をしていらっしゃるのでしょうか？」すると突然、壁の穴から、それは彼には黄金の格子が付いた窓のように見えていた、女の声が聞こえた。 [B-14]

¿Qué estará haciendo ahora vuestra merced?” De pronto, a través de un agujero del muro, que a él le pareció ventana con rejas de oro, oyó una voz de mujer que decía:	
《「目的語」「動詞句」「副詞」「主語」》, 「副詞句」「動詞」「目的語」「形容詞節」	
Qué ケ pron 何を	「目的語」
estará haciendo エスタラ・アシエント` 3 単未・進行形・推量(estar+現在分詞)	
v.t しているだろうか	「動詞句」
ahora アハ` adv. 今頃は	「副詞」
vuestra merced ヴェストラ・メルセツ` n.f あなた様は	「主語」
De pronto, デ・プロント` adv. 突然	「副詞句」
a través de ア・トラベ`ス・テ` adv. ～を通して、～の間から	「副詞句」
un agujero del muro, ウン・アグェロ・デ`ムロ` n.m 壁の穴	「目的語」

文の構成要素

que ケ pron	～する	「形容詞節」
a él le ア・エル・レ pron	彼には	「間接目的語」
pareció パレシオ	3 単点(ぱれせ r) v.i	に思われた 「動詞」
ventana ベンタナ n.f	窓	「補語」
con rejas de oro, コン・レハス・デ・オロ adj.	黄金の格子が付いた	「形容詞句」
oyó オ	3 単点(oír) v.t	聞こえた 「動詞」
una voz de mujer ウナ・ボス・デ・ムヘール n.f	女の声が	「目的語」
que ケ pron	～する	「形容詞節」
decía: デシア	3 単線(decir) v.t	言っている 「動詞」

6 年前サハラ砂漠での故障が起こるまで、このように（大人の話題に合わせて）、本心でおしゃべりする相手が誰もいないまま、一人で暮らしていた。 [C-2]

<u>Viví así, solo, sin nadie con quien hablar verdaderamente, hasta que tuve una avería en el desierto del Sahara, hace seis años.</u>	「動詞」「副詞句」, 「副詞節」
Viví ビビ ^ビ 1 単点(vivir)v.i 暮らした	「動詞」
así, solo, アシ・ソロ adv. このように一人で	「副詞句」
sin nadie シン・ナデ ^ニ adv. 誰もいないままで	「副詞句」
con quien hablar コン・キエン・アブラール adj. 一緒におしゃべりする	「形容詞句」
verdaderamente, ベルダデラメンテ adv. 本当に、本心で	「副詞」
hasta que アスタ・ケ conj. ～するまで	「副詞節」
tuve トゥベ ^ベ 1 単点(tener)v.t 持つ	「動詞」
una avería ウナ・アベリア n.f 故障	「目的語」
en el desierto del Sahara, エ・ネル・デシエルト・デル・サハラ adv. サハラ砂漠で	「副詞句」
hace seis años. アセ・セイス・アニョス adv. 6 年前	「副詞句」

何かが僕のエンジンの中で壊れたのだ。そして僕と一緒に整備士も乗客もいなかったのも、僕はたった一人で困難な修理をやり遂げようとした。 [C-2]

<u>Algo se había roto en mi motor. Y como no tenía conmigo ni mecánico ni pasajeros, me dispuse a realizar, solo, una reparación difícil.</u>	
「主語」「動詞句」「副詞句」 Y 「副詞節」, 「動詞句」「副詞」「目的語」	
Algo アルゴ pron 何かが	「主語」
se había roto セ・アビ・ア・ロト 3 単線・完了形(romperse)v.pr 壊れた	「動詞句」
en mi motor. エン・ミ・モトル adv. 僕のエンジンの中で	「副詞句」
Y イ conj. そして	
como コモ conj. ～なので	「副詞節」
no tenía ノ・テニア 1 単線・否定(tener)v.t いなかった	「動詞句」

文の構成要素

conmigo コンミゴ adv. 一緒に	「副詞」
ni mecánico ni pasajeros , ニ・メカニコ・ニ・パサヘロス pl.n.m 整備士も乗客も～ない	「目的語」
me dispuse a +不定詞 メ・ディスプセ・ア 1 単点・準備(disponerse a+不定詞) v.t ～する準備をした、～しようとした	「動詞句」
realizar, レアリサル 不定詞 v.t 実行する、実現する	「動詞」
solo, ソロ adv. 一人で	「副詞」
una reparación difícil . ウナ・レパラシオン・ディフィシル n.f 困難な修理を	「目的語」

僕にとっては、生きるか死ぬかの問題だった。せいぜい一週間分の水があった。 [C-2]

<u>Era, para mí, cuestión de vida o muerte. Tenía agua apenas para ocho días.</u>	「動詞」「副詞句」「補語」 「動詞」「目的語」「形容詞句」
Era, エラ 3 単線(ser)v.i ～だった	「動詞」
para mí, パラ・ミ adv. 僕にとっては	「副詞句」
cuestión クェスチオン n.f 問題	「補語」
de vida o muerte. テ・ビダ・オ・ムエルテ adj. 生きるか死ぬかの	「形容詞句」
Tenía テニア 1 単線(tener)v.t あった	「動詞」
agua アグア n.f 水	「目的語」
apenas アペナス adv. やっと、どうか、せいぜい	「副詞」
para ocho días. パラ・オチョ・ディアス adj. 一週間分の	「形容詞句」
今日の曜日から一週間後の同じ曜日までの 8 日間	

大海の真ん中で難破してゴムボートに乗っている人より、もっと孤立していた。 [C-2]

<u>Estaba más aislado que un naufrago sobre una balsa en medio del océano.</u>	「動詞」「補語」「副詞句」
Estaba エスタバ 1 単線(estar)v.i ～だった	「動詞」
más aislado マス・アイスラト adj. ずっと孤立した	「補語」
que ケ conj. (比較) ～よりも	「副詞句」
un naufrago ウン・ナフラゴ n.m 難破した人	「目的語」
sobre una balsa ソブレ・ウナ・バルサ adv. ゴムボートで	「副詞句」
en medio del océano. エン・メディオ・デル・オセアノ adv. 大海の真ん中で	「副詞句」

だから夜明けに、奇妙な可愛らしい声が、僕を起こした時の驚きを想像できるだろう？

[C-2]

<u>Imaginaos, pues, mi sorpresa cuando, al romper el día, me despertó una extraña vocecita que decía:</u>	「動詞句」「副詞」「目的語」「形容詞節」
---	----------------------

文の構成要素

Imaginaos, イマヒャス 命・2 複現(Imaginados の d が消失する)(imaginarse)

v.t 想像してごらん、想像できるだろう? 「動詞句」

pues, プエス adv. だから 「副詞」

mi sorpresa ミ・ソルプレサ n.f 僕の驚きを 「目的語」

cuando, クワント conj. ～する時の 「形容詞節」

al +不定詞 アル adv. ～する時に 「副詞句」

romper ロンペール 不定詞 v.i 始まる 「動詞」

el día, エル・デ・イア n.m 1 日が 「主語」

→ 夜明けに

me メ pron 僕を 「目的語」

despertó デスペルト 3 単点(despertar)v.t 呼び起こした 「動詞」

una extraña vocecita ウナ・エクストラニャ・ボセタ n.f 奇妙な可愛らしい声が 「主語」

extraña エクストラニャ adj.f 奇妙な vocecita ボセタ n.f 小声、可愛らしい声

que ケ pron ～する 「形容詞節」

decía: デシア 3 単線(decir)v.t 言った 「動詞」

「お願いだから、僕に子羊を描いてちょうだい！」 [C-2]

--- Por favor ..., ¡dibújame un cordero! 《「呼びかけ」「動詞句」「目的語」》

Por favor ..., ホル・ファボール adv. お願いだから 「呼びかけ」

¡dibújame デイブハ・メ 命・2 単現(dibujar+me)v.t 僕に描いてちょうだい 「動詞句」

me は「間接目的語」 「僕のために」

un cordero! ウン・コルデロ n.m 子羊を 「目的語」

僕は、雷に打たれたかのように跳び起きた。目をこすった。あたりをよく見た。 [C-2]

Me puse en pie de un salto, como golpeado por un rayo. Me froté los ojos. Miré bien.

「動詞句」「副詞句」, 「副詞句」 | 「動詞句」「目的語」 | 「動詞」「副詞」

Me puse メ・プセ 1 単点(ponerse)v.pr (姿勢を) とった 「動詞句」

en pie エン・ピエ adv. 足の上に 「副詞句」

de un salto, デ・ウン・サルト adv. 一飛びで 「副詞句」

→ 跳び起きた

como コモ adv. ～のように 「副詞句」

golpeado ゴルペアド 過去分詞・受動(golpear)v.t 打たれた 「動詞」

por un rayo. ホル・ウン・ラジョ adv. 雷に 「副詞句」

Me froté メ・フロテ 1 単点(frotarse)v.pr こすった 「動詞句」

los ojos. ロス・オjos pl.n.m 目を 「目的語」

Miré ミレ 1 単点(mirar)v.t 見た 「動詞」

文の構成要素

bien. ビェン adv. よく 「副詞」

すると、全く不思議な男の子が、僕を真剣に眺めているのが見えた。 [C-2]

Y vi un hombrecito enteramente extraordinario que me examinaba gravemente.

Y 「動詞」「目的語」「形容詞節」

Y イ conj. そして

vi ビゝ 1 単点(ver)v.t 見えた 「動詞」

un hombrecito ウン・オンブレイト n.m 男の子を 「目的語」

hombrecito : hombre+・cito 「小さい」

enteramente extraordinario エンテラメント・エクストラオルティナリオ

adj. 全く不思議な 「形容詞句」

que ケ pron 〜する 「形容詞節」

me メ pron 僕を 「目的語」

examinaba エキサミハゝ 3 単線(examinar)v.t 調査していた、眺めていた 「動詞」

gravemente. グラヘメント adv. 真剣に 「副詞」

ここに、後になって描くことが出来た最良の肖像画がある。 [C-2]

He aquí el mejor retrato que, más tarde, logré hacer de él.

「動詞」「副詞」「目的語」「形容詞節」

He エ 3 単現(haber)v.t ある 「動詞」

aquí アキ adv. ここに 「副詞」

el mejor retrato エル・メホル・レtrato n.m 最良の肖像画 「目的語」

que, ケ pron 〜する 「形容詞節」

más tarde, マス・タルテ adv. 後になって 「副詞句」

logré hacer ログレ・アセル 1 単点・達成(lograr+不定詞)

v.t 描くことが出来た 「動詞句」

de él. デ・エル adj. 彼の (肖像画) 「形容詞句」

それは僕の責任ではない。僕が 6 歳の時に、大人達が絵描きの職業に進むことをあきらめさせたので、中の見えないボアと中の見えるボアしか描き方を学ばなかったのだ。 [C-2]

No es por mi culpa. Las personas grandes me desalentaron de mi carrera de pintor cuando tenía seis años y sólo había aprendido a dibujar las boas cerradas y las boas abiertas.

「動詞句」「補語」 | 「主語」「間接目的語」「動詞」「副詞句」「副詞節」

y 「動詞句」「目的語」

No es ノ・エス 3 単現・否定(ser)v.i 〜でない 「動詞句」

por mi culpa. ポル・ミ・クルパ adv. 僕の責任による 「補語」

文の構成要素

Las personas grandes	ラス・ペルソナス・グランデス pl.n.f	大人たちが	「主語」
me	メ pron	僕に	「間接目的語」
desalentaron	デサレンタロン 3 複点(desalentar)v.t	気落ちさせた	「動詞」
de mi carrera de pintor	デ・ミ・カララ・デ・ピントール adv.	絵描きの職業から	「副詞句」
cuando	クワント conj.	～する時	「副詞節」
tenía	テニア 1 単線(tener)v.t	(年齢が) ～歳であった	「動詞」
seis años	セイス・アニョス pl.n.m	6 歳	「目的語」
y	イ conj.	それで	
sólo había aprendido a	+不定詞 ソロ・アビエ・アプレンデイト・ア 1 単現・完了形		
(aprender a+不定詞)v.t		～のやりかたしか学ばなかった	「動詞句」
dibujar	ディブハール 不定詞 v.t	描く	「動詞」
las boas cerradas y las boas abiertas.	ラス・ボアス・セラダス・イ・ラス・ボアス・アビエルタス		
pl.n.f		中の見えないボアと中の見えるボア	「目的語」

それで僕は、驚きのために見開いた眼でその出現者を見つめた。忘れないでほしい、この時僕は、人の住むあらゆる地域から千マイルも離れた所にいたのだ。 [C-2]

Miré, pues, la aparición con los ojos absortos por el asombro. No olvidéis que me encontraba a mil millas de toda región habitada.

			「動詞」「副詞」「目的語」「副詞句」 「動詞句」「目的語」
Miré,	ミレ 1 単点(mirar)v.t	見た	「動詞」
pues,	プエス adv.	それで	「副詞」
la aparición	ラ・アパリシオン n.f	その出現者を	「目的語」
con los ojos absortos	コン・ロス・オホス・アブソルトス adv.	見開いた眼で	「副詞句」
absorto	アブソルト adj.	没頭した、驚いた、呆然とした、目を見張る	
por el asombro.	ホル・エル・アソンブロ adv.	驚きのために	「副詞句」
No olvidéis	ノ・オルビデイス 命・2 複現・否定(olvidar)v.t	忘れないでほしい	「動詞句」
que	ケ conj.	～ということを	「目的語」
me encontraba	メ・エンコントラバ 1 単線(encontrarse)v.pr	(場所に) いた	「動詞句」
a mil millas	ア・ミル・ミジャス adv.	千マイルの所に	「副詞句」
de toda región	デ・トダ・レヒオン adv.	全ての地域から	「副詞句」
habitada.	アビタダ adj.f	(región に性・数一致) 人が住んでいる	「形容詞」

文の構成要素

人が住むあらゆる地域から千マイルも離れた砂漠の真ん中で、途方に暮れた子供といった
様子が全くなかった。僕はやっと口がきけるようになって、彼に言った。 [C-2]

No tenía en absoluto la apariencia de un niño perdido en medio del desierto, a mil millas de toda región habitada. Cuando al fin logré hablar, le dije:

「動詞句」「目的語」「形容詞節」 | 「副詞節」, 「間接目的語」「動詞」

No tenía en absoluto ノ・テニア・エン・アブ ソルト 3 単線・否定(tener)v.t 全くなかった 「動詞句」

en absoluto エン・アブ ソルト adv. (否定文で) まったく (〜でない)

la apariencia ラ・アパ リエンシア n.f 様子、外観、見かけ 「目的語」

de un niño perdido テ・ウン・ニョ・ペ ルテイ ト adj. 途方に暮れた子供の 「形容詞句」

perdido ペ ルテイ ト adj. 途方に暮れた、道に迷った

en medio del desierto, エン・メ ディオ・デル・デ シェルト adv. 砂漠の真ん中で 「副詞句」

a mil millas de toda región habitada. ア・ミル・ミジャス・デ・トダ・レヒオン・アヒタダ

adv. 人が住むあらゆる地域から千マイルの所で 「副詞句」

Cuando クワン ト conj. 〜する時 「副詞節」

al fin アル・フィン adv. ついに、やっと 「副詞句」

logré hablar, ログレ・アブラール 1 単点・達成(lograr+不定詞)

v.i 話せるようになった 「動詞句」

le le pron 彼に 「間接目的語」

dije: ティエ 1 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

その時、僕は主に地理学、歴史学、計算そして文法を勉強したことを思い出して、その坊や
に (少し不機嫌な様子で) 「絵は描けない」と言った。すると彼は答えた。 [C-2]

Recordé entonces que había estudiado principalmente geografía, historia, cálculo y gramática, y dije al hombrecito (con un poco de mal humor) que no sabía dibujar. Me contestó:

「動詞」「副詞」「目的語」 y 「動詞」「間接目的語」「(副詞句)」「直接目的語」
「間接目的語」「動詞」

Recordé レコル テ 1 単点(recordar)v.t 思い出した 「動詞」

entonces エントネス adv. その時 「副詞」

que ケ conj. 〜といういことを 「目的語」

había estudiado アヒア・エストゥ ティア ト 1 単線・完了形(estudiar)v.t 勉強した 「動詞句」

principalmente プリンシパ ルメン テ adv. 主に 「副詞」

geografía, historia, cálculo y gramática, ヘオグラフィーア・イストリア・カルクロ・グラマティカ

pl.n. 地理学、歴史学、計算そして文法を 「目的語」

y イ conj. そして

dije ティエ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

al hombrecito アル・オンブレ ト adv. その坊やに 「間接目的語」

文の構成要素

(con un poco de mal humor) コン・ウン・ポコ・デ・マル・ウモール	
adv. 少し機嫌の悪い様子で	「副詞句」
que ケ conj. ～ということを	「直接目的語」
no sabía dibujar. ノ・サビ・ア・ディブ・ハル 1 単線・可能・否定(saber+不定詞)	
v.t 描けない	「動詞句」
Me メ pron 僕に	「間接目的語」
contestó: コンテスト 3 単点(contestar)v.t 答えた	「動詞」

僕は羊の絵を描いたことが一度もなかったので、描くことが出来た 2 つの絵のうちの 1 つを描いた。 [C-2]

<u>Como jamás había dibujado un cordero, rehíce uno de los dos únicos dibujos que era capz de hacer.</u>	「副詞節」, 「動詞」 「目的語」 「形容詞句」
Como コモ conj. ～なので	「副詞節」
jamás ハマス adv. 一度もない	「副詞」
había dibujado アビ・ア・ディブ・ハト 1 単線・完了形(dibujar)v.t 絵を描いた	「動詞句」
un cordero, ウン・コウデ・ロ n.m 羊を	「目的語」
rehíce レヘ 1 単点(rehacer)v.t また描いた	「動詞」
uno ウノ pron 一つの絵を	「目的語」
de los dos únicos dibujos デ・ロス・トス・ウニコス・ディブ・ホス adj. 2 つの絵の内の	「形容詞句」
que ケ pron ～する	「形容詞節」
era エラ 1 単線(ser)v.i ～であった	「動詞」
capz de hacer. カ・ハ・ス・デ・アセール adj. 描くことが出来る	「補語」

4 番目の惑星は事業家の惑星だった。その男はあまりにも忙しくて、王子様がやって来ても、頭を上げさえしなかった。 [C-13]

<u>El cuatro planeta era el del hombre de negocios. El hombre estaba tan ocupado que ni siquiera levantó la babeza cuando llegó el principito.</u>	「主語」 「動詞」 「補語」 「主語」 「動詞」 「補語」 「副詞節」
El cuatro planeta エル・クワトロ・プラネタ n.m 4 番目の惑星は	「主語」
era エラ 3 単線(ser)v.i ～だった	「動詞」
el del hombre de negocios. エル・デル・オンブレ・デ・ネゴシオス n.m 事業家の惑星	「補語」
el は el planeta の代用 negocio ネゴシオ n.m 事業 hombre de negocios 事業家	
El hombre エル・オンブレ n.m その男は	「主語」
estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i ～だった	「動詞」
tan ocupado タン・オカパト adj. あまりにも忙しい	「補語」
que ケ conj. (tan...que+直説法) その結果～する	「副詞節」

文の構成要素

ni siquiera levantó ニ・シエラ・エハント 3 単点(levantar)

v.t 上げることさえもしなかった 「動詞句」

ni ニ adv. ～さえ（ない） siquiera シエラ adv. （否定の強調）～さえ（ない）

la babeza ラ・ハベサ n.f 顔を 「目的語」

cuando クワント conj. ～した時 「副詞節」

llegó シェゴ 3 単点(llegar)v.i 着いた 「動詞」

el principito. エル・プリンシピト n.m 王子様が 「主語」

最初は 22 年前、どこからか落ちてきたコガネムシのせいだった。 [C-13]

La primera fue hace veintidós años por un abejorro que cayó Dios sabe de dónde.

《「主語」「動詞」「副詞句」》

La primera ラ・プリメラ n.f 最初は 「主語」

fue フェ 3 単点(ser)v.i ～だった 「動詞」

hace veintidós años アセ・ベ・インティトス・アンヨス adv. 22 年前 「副詞句」

por ホル adv. ～のために 「副詞句」

un abejorro ウン・アベホ n.m コガネムシ 「目的語」

que ケ pron （主語）～する 「形容詞節」

cayó カヨ 3 単点(caer)v.i 落ちてきた 「動詞」

Dios sabe de dónde. デイオス・サベ・デ・ドンデ

adv. 神のみが知る所から、どこからか 「副詞句」

そいつがすさまじい雑音を出したので、足し算を 4 回も間違えてしまった。 [C-13]

Produjo un ruido espantoso y cometí cuatro errores en una suma.

《「動詞」「目的語」 y 「動詞」「目的語」「副詞句」》

Produjo プロトホ 3 単点(producir)v.t 生産した、（音を）たてた 「動詞」

un ruido ウン・ルイト n.m 雑音を 「目的語」

espantoso エパントソ adj. すさまじい、恐ろしい 「形容詞」

y イ conj. そして

cometí コメティ 1 単点(cometer)v.t （過ちを）犯した 「動詞」

cuatro errores クワトロ・エーレス pl.n.m 4 回の間違いを 「目的語」

en una suma. エン・ウナ・スマ adv. 足し算で 「副詞句」

「違うよ！なまけ者たちを夢中にさせる金色の小さな物だよ。だけどおれは真面目なんだ。

夢中になっている時間はないんだ！」 [C-13]

--- ¡No, no! Cositas doradas que hacen desvariar a los holgazanes. ¡Pero yo soy serio!

No tengo tiempo para desvariar.

文の構成要素

《「応答」「主語」 Pero 「主語」「動詞」「補語」 「動詞句」「目的語」》	
¡No, no! ノ・ノ adv. 違うよ！	「応答」
Cositas doradas コシタス・ドラダス pl.n.f 金色の小さな物だよ	「主語」
que ケ pron (主語) ～する	「形容詞節」
hacen desvariar アセン・デスバリアル 3 複現・使役(hacer+不定詞)	
v.i 精神錯乱を起こさせる、夢中にさせる	「動詞句」
desvariar デスバリアル v.i うわごとを言う、精神錯乱を起こす	
a los holgazanes. ア・ロス・オルガサネス pl.n.m なまけ者たちを	「目的語」
¡Pero ヘ・ロ conj. しかし	
yo ジョ pron おれは	「主語」
soy ソイ 1 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
serio! セリオ adj. まじめな	「補語」
No tengo ノ・テンゴ 1 単現・否定(tener)v.t ない	「動詞句」
tiempo ティエンポ n.m 時間が	「目的語」
para desvariar. パラ・デスバリアル adj. 夢中になっている	「形容詞句」

この男は、と王子様は心の中で思った、ちょっとあの酔っ払いみたいな理屈を言っている。

それでも、質問を続けた。 [C-13]

<u>Éste, se dijo a sí mismo el principito, razona un poco como el ebrio. Sin embargo, siguió preguntando:</u>	「主語」, 「副詞節」, 「動詞」「副詞句」「目的語」 「副詞句」「動詞句」
Éste, エステ pron この男は	「主語」
	「副詞節」
se dijo セ・ディホ 3 単点(decirse)v.pr 心の中で思った	「動詞句」
a sí mismo ア・シ・ミスト adv. 自分自身に対して	「副詞句」
el principito, エル・プリンスピト n.m 王子様は	「主語」
razona ラサ 3 単現(razonar)v.i 理屈を言っている	「動詞」
un poco como ウン・ポ・コ・モ adv. 少し～のように	「副詞句」
el ebrio. エル・エブリオ n.m あの酔っ払い	「目的語」
Sin embargo, シン・エンバルゴ adv. それでも	「副詞句」
siguió preguntando: シギョ・プレグンタント 3 単点・継続(seguir+現在分詞)	
v.t 質問を続けた	「動詞句」

「間違いない。君が、誰のものでもないダイヤモンドを見つけたら、それは君のものだ。君が、誰のものでもない島を見つけたら、それは君のものだ。」 [C-13]

--- Sin duda. Cuando encuentras un diamante que no es de nadie, es tuyo. Cuando encuentras una isla que no es de nadie, es tuya.

《「補語」 | 「副詞節」「動詞」「補語」 | 「副詞節」「動詞」「補語」》

Sin duda. シン・ドゥダ adj. 間違いない 「補語」

Cuando クワント conj. ～する時、～したら 「副詞節」

encuentras エンケントラス 2 単現(encontrar)v.t 見つける 「動詞」

un diamante ウン・デアマンテ n.m ダイヤモンドを 「目的語」

que ケ pron (主語) ～する 「形容詞節」

no es ノ・エス 3 単現・否定(ser)v.i ～でない 「動詞」

de nadie, デ・ナデー adj. 誰の物でも～ない 「補語」

es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」

tuyo. トヨ pron.m 君のもの 「補語」

Cuando クワント conj. ～したら 「副詞節」

encuentras エンケントラス 2 単現(encontrar)v.t 見つける 「動詞」

una isla ウナ・イスラ n.f 島を 「目的語」

que no es de nadie, ケ・ノ・エス・デ・ナデー adj. 誰のものでもない 「形容詞節」

es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」

tuya. トヤ pron.f 君の物 「補語」

目を覚ました時に、僕が 2 日間の休暇を願い出たときに、どうして社長が不満そうな顔をしていたのかが分かった：今日は土曜日なのだ。 [D-1-2]

Cuando me desperté comprendí por qué el patrón tenía aspecto descontento cuando le pedí los dos días de licencia: hoy es sábado.

「副詞節」, 「動詞」「目的語」: 「副詞」「動詞」「補語」

Cuando クワント conj. ～する時に 「副詞節」

me desperté メ・デスぺルテ 1 単点(despertarse)v.pr 目を覚ました 「動詞句」

comprendí コンプレンディ 1 単点(comprender)v.t 分かった 「動詞」

por qué ポル・ケ conj. どうして～かということが 「目的語」

el patrón エル・パトロン n.m 社長が 「主語」

tenía テニア 3 単線(tener)v.t (感情を) 持っていた 「動詞」

aspecto descontento アスペクト・デスカンテント n.m 不満そうな様子を 「目的語」

aspecto アスペクト n.m 様子 descontento デスカンテント adj. 不満な

cundo クワント conj. ～する時 「副詞節」

le レ pron 彼に 「間接目的語」

文の構成要素

pedí ペディ 1 単点(pedir)v.t 願い出た	「動詞」
los dos días ロス・トス・デ・アス pl.n.m 2 日間を	「直接目的語」
de licencia: デ・リセンシア adj. 休暇の	「形容詞句」
hoy オイ adv. 今日は	「副詞」
es エス 3 単現(ser)v.i 〜である	「動詞」
sábado. サバト n.m 土曜日	「補語」

どうもそれを忘れていたようだ。ところが起きる時にそのことが頭に浮かんだのだ。

[D-1-2]

Por decirlo así, lo había olvidado, pero se me ocurrió la idea al levantarme.

「副詞句」, 「目的語」 「動詞句」 pero 「動詞句」 「間接目的語」 「主語」 「副詞句」	
Por decirlo así, ポル・デシロ・アシ adv. 言ってみれば、言わば	「副詞句」
lo ロ pron それを	「目的語」
había olvidado, アビ・ア・オルビダト 1 単線・完了形(olvidar)v.t 忘れていた	「動詞句」
pero ペロ conj. しかし	
se ...ocurrió セ...オリオ 3 単点(ocurrirse)v.pr (a+人 の) 頭に浮かんだ	「動詞句」
me メ pron 僕の	「間接目的語」
la idea ラ・イデア n.f その考えが	「主語」
al levantarme. アル・レヴァンタルメ adv. (時点) 起きる時に	「副詞句」

当然、社長は、日曜日を含めると僕が4連休を取るのだ、と思ったはずだ。そして、それが社長には気に入らなかったに違いない。 [D-1-2]

Naturalmente, el patrón pensó que con el domingo tendría cuatro días de licencia, y eso no podía gustarle.

「副詞」, 「主語」 「動詞」 「目的語」 y 「主語」 「動詞句」	
Naturalmente, ナチュラルメンテ adv. 当然	「副詞」
el patrón エル・パトロン n.m 社長は	「主語」
pensó ペンソ 3 単点(pensar)v.t(que 〜と) 考えた	「動詞」
que ケ conj. 〜ということを	「目的語」
con el domingo コン・エル・トミンゴ adv. 日曜日を含めると	「副詞句」
tendría テントリア 1 単過未・推測(tener)v.t 〜を取るだろう	「動詞」
cuatro días クワトロ・デ・アス pl.n.m 4 日間	「目的語」
de licencia, デ・リセンシア adj. 休暇の	「形容詞句」
y イ conj. そして	
eso エソ pron それは	「主語」
no podía gustarle. ノ・ポディア・グスター・レ 3 単線・可能性・否定(poder+不定詞+le)	

v.i 彼には気に入らなかったに違いない

「動詞句」

しかし、一方で、母さんの葬儀が今日ではなく昨日だったことは僕のせいじゃあない、また、どちらにしても、僕は土曜日と日曜日は休めたのだ。 [D-1-2]

Pero, por una parte, no es culpa mía que hayan enterrado a mamá ayer en vez de hoy, y, por otra parte, hubiera tenido el sábado y el domingo de todos modos.

Pero 「副詞句」 「動詞」 「補語」 「主語」 y 「副詞句」 「動詞句」 「目的語」 「副詞句」

Pero, ^{ペロ} conj. しかし

por una parte, ^{ポル・ウナ・パルテ} adv. 一方では

「副詞句」

no es ^{ノ・エス} 3 単現・否定(ser)v.i 〜でない

「動詞」

culpa mía ^{クルパ・ミア} n.f 僕の間違い、僕が悪い

「補語」

que ^ケ conj. (価値判断) 〜ということは

「主語」

hayan enterrado ^{アヤン・エンテラト} 接・3 複現・完了形(enterrar)v.t 埋葬した

「動詞句」

a mamá ^{ア・ママ} n.f 母さんを

「目的語」

ayer ^{アジェール} adv. 昨日

「副詞」

en vez de ^{エン・ベス・デ} prep 〜の代わりに、〜ではなく

「副詞句」

hoy, ^{オイ} adv. 今日

「副詞」

y, ^イ conj. そして

por otra parte, ^{ポル・オトラ・パルテ} adv. また、他方では

「副詞句」

hubiera tenido ^{ウビエラ・テニト} 接・1 単過・完了形・推測(tener)v.t 〜を持てただろう

「動詞句」

el sábado ^{エル・サバト} n.m 土曜日を

「目的語」

y ^イ conj. そして

el domingo ^{エル・ト・ミンコ} n.m 日曜日を

「目的語」

de todos modos. ^{デ・トドス・モトス} adv. それでも、とにかく

「副詞句」

もちろん、社長の考えが理解できない訳ではない。 [D-1-2]

Por supuesto, esto no me impide comprender a mi patrón.

「副詞句」, 「主語」 「動詞句」 「目的語」 「補語」

Por supuesto, ^{ポル・スプエスト} adv. もちろん

「副詞句」

esto ^{エスト} pron これは

「主語」

no ...impide ^{ノ...インピデ} 3 単現・否定(impedir)v.t(SVO+C:不定詞)

v.t O が〜するのを妨げない

「動詞句」

me ^メ pron 僕が

「目的語」

comprender ^{コンプレンデール} 不定詞・me の動作 v.t 理解する、わかる

「補語」

a mi patrón. ^{ア・ミ・パトロン} n.m 社長のことを

「目的語」

昨日一日の疲れがまだ残っていたので、起き上がるのが辛かった。 [D-1-2]

Me costó levantarme porque la jornada de ayer me había cansado.

「間接目的語」「動詞」「主語」「副詞節」

Me メ pron 僕にとって

「間接目的語」

costó コスト 3 単点(costar)v.i 骨が折れた

「動詞」

levantarme レバンタル・メ 不定詞(levantarse)v.pr,n. 起き上がることは

「主語」

porque ボルケ conj. ～なので

「副詞節」

la jornada ラ・ホルタダ n.f 1 日は

「主語」

de ayer デ・アジェール adj. 昨日の

「形容詞句」

me メ pron 僕を

「目的語」

había cansado. アビア・カンサド 3 単線・完了形(cansar)v.t 疲れさせていた 「動詞句」

僕を疲れさせていた → 疲れが残っていた

髭を剃っている間、何をしたらよいかと考えていたが、泳ぎに行くことにした。 [D-1-2]

Mientras me afeitaba me pregunté qué podía hacer y resolví ir a bañarme.

「副詞節」, 「動詞句」「目的語」 y 「動詞句」

Mientras ミエンTRAS conj. ～している間に

「副詞節」

me afeitaba メ・アフェイタバ 1 単線(afeitarse)v.pr 髭を剃っていた

「動詞句」

me pregunté メ・プレグンテ 1 単線(preguntarse)v.pr 考えていた

「動詞句」

preguntarse プレグンタルセ v.pr 自問する、疑問に思う

qué ケ pron (目的語) 何を～するかということ

「目的語」

podía hacer ポデ・イ・アセル 1 単線・許可(poder+不定詞)

v.t ～をしたら良いだろうか

「動詞句」

y イ conj. そして

resolví ir レソルビ・イール 1 単点・決心(resolver+不定詞 ir a+不定詞)

v.i 行くことに決めた

「動詞句」

a bañarme. ア・バニャル・メ 不定詞(bañarse)v.pr 泳ぐ

「動詞句」

路面電車に乗って、港にある海水浴場に行った。 [D-1-2]

Tomé el tranvía para ir al establecimiento de baños del puerto.

「動詞」「目的語」「副詞節」

Tomé トメ 1 単点(tomar)v.t (公共の乗り物に) 乗った

「動詞」

el tranvía エル・トランビ・ア n.m 路面電車に

「目的語」

para +不定詞 パラ adv. そして～する、～するために

「副詞節」

→ ここは「～するため」よりも「そして～した」と翻訳する

ir イール 不定詞 v.i 行く

「動詞」

文の構成要素

al establecimiento de baños アル・エスタブレシメント・デ・バニョス

adv. 海水浴場に

「間接目的語」

establecimiento エスタブレシメント n.m 施設 baños バニョス pl.n.m 水浴

del puerto. デル・プエルト adv. 港にある

「副詞句」

そこで僕は、海水浴場の入り口に飛び込んだ。沢山の若者がいた。 [D-1-2]

Allí me zambullí en la entrada. Había muchos jóvenes.

「副詞」 「動詞句」 「副詞句」 | 「動詞」 「目的語」

Allí アジ adv. そこで

「副詞」

me zambullí メ・サンブジ 1 単点(zambullir)v.pr (水に) 飛び込んだ

「動詞句」

en la entrada. エン・ラ・エントラダ adv. 海水浴場の入り口に

「副詞句」

Había アビア 3 単線(haber)v.t 〜がいた

「動詞」

muchos jóvenes. ムチョス・ホヘネス pl.n.m 沢山の若者が

「目的語」

水の中で、僕の事務所の元タイピストのマリア・カルドナに出会った。その当時、僕は彼女をものにしようと思っていた。 [D-1-2]

En el agua encontré a María Cardona, antigua dactilógrafa de mi oficina, a la que había deseado en otro tiempo.

「副詞句」, 「動詞」 「目的語」, 「副詞節」

En el agua エン・ネル・アグア adv. 水の中で

「副詞句」

encontré エンコントレ 1 単点(encontrar)v.t (偶然に) 出会った

「動詞」

a María Cardona, ア・マリア・カルトナ n.f マリア・カルドナに

「目的語」

antigua dactilógrafa アンチグア・ダクチログラファ

n.f (同格) 元タイピストの

「形容詞句」

antigua アンチグア adj.f(+名詞) 元の、旧の

de mi oficina, デ・ミ・オフィシナ adj. 僕の事務所の

「形容詞句」

a la que ア・ラ・ケ pron 彼女を〜する

「副詞節」

había deseado アビア・デセアド 1 単線・完了形(desear)

v.t 欲情を抱いていた

「動詞句」

en otro tiempo. エン・オトロ・ティエンポ

adv. かつて、以前、その当時

「副詞句」

彼女もその気があったと思っている。しかしまもなく彼女は会社を辞めてしまったので、僕たちにはそのチャンスがなかった。 [D-1-2]

Creo que ella también. Pero se había marchado poco después y no tuvimos ocasión.

「動詞」 「目的語」 | Pero 「動詞句」 「副詞句」 y 「動詞句」 「目的語」

Creo クロ 1 単現(creer)v.t(que 〜だと) 思っている

「動詞」

文の構成要素

que ケ conj. ～ということを	「目的語」
ella エジャ pron 彼女は	「主語」
también. タンビエン adv. 同様に	「副詞」
Pero ペロ conj. しかし	
se había marchado セ・アビ・ア・マルチャト 3 単線・完了形・再帰動詞(marcharse)	
v.pr 辞めてしまった	「動詞句」
poco después ホコ・デスプエス adv. まもなく、少し後で	「副詞句」
y イ conj. そして	
no tuvimos ノ・トゥビモス 1 複点・否定(tener)v.t ～がなかった	「動詞句」
ocasión. オカシオン n.f チャンスが、時間が	「目的語」

僕は彼女がブイにあがるのを手伝い、その時に、彼女の胸に軽く触れた。 [D-1-2]

La ayudé a subir a una balsa y rocé sus senos en ese movimiento.

	「目的語」「動詞」「補語」 y 「動詞」「目的語」「副詞句」
La ラ pron 彼女が	「目的語」
ayudé アユテ 1 単点(ayudar)v.t(a+不定詞) (～するのを) 手伝った	「動詞」
a subir ア・スビール 不定詞・La の動作 vi(a に) 上がる	「補語」
a una balsa ア・ウナ・バルサ adv. ブイの上に	「副詞句」
balsa バルサ n.f 筏 (フランス語版では bouée ブイなので、boya ブイの方が適当)	
y イ conj. そして	
rocé ロセ 1 単点(rozar)v.t かすめた、軽く触った	「動詞」
sus senos スス・セノス pl.n.m 彼女の乳房に	「目的語」
en ese movimiento. エン・エセ・モビメント adv. その動作の間に	「副詞句」

マリアが僕に向かって振り返った。目の上に髪を垂らして、笑っていた。 [D-1-2]

Se volvió hacia mí. Tenía los cabellos sobre los ojos y reía.

	「動詞句」「副詞句」 「動詞」「目的語」「副詞句」 y 「動詞」
Se volvió セ・ホルビョ 3 単点(volverse)v.pr 振り返った	「動詞句」
hacia mí. アシア・ミ adv. 僕のほうへ	「副詞句」
Tenía テニア 3 単線(tener)v.t (状態) にしていた	「動詞」
los cabellos ロス・カベジョス pl.n.m 髪を	「目的語」
sobre los ojos ソブレ・ロス・オス adv. 目の上に	「副詞句」
y イ conj. そして	
reía. レイア 3 単線(reír)v.i 笑っていた	「動詞」

文の構成要素

素晴らしい時間だった。そこで僕は、ふざけたように、頭を後ろのほうへ移動させて、そつと彼女の腹の上に頭を載せた。 [D-1-2]

El tiempo estaba espléndido y, como bromeando, dejé ir la cabeza hacia atrás y la posé sobre su vientre. 「主語」「動詞」「補語」 y

「副詞句」「動詞句」「目的語」「副詞句」 y 「目的語」「動詞」「副詞句」

El tiempo エル・ティエンポ n.m 時は 「主語」

estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i 〜だった 「動詞」

espléndido エスプレンデイト adj. 素晴らしい 「補語」

y, イ conj. そして

como +現在分詞 コモ adv. 〜するように 「副詞句」

bromeando, ブロメアント 現在分詞(bromear)v.i ふざける 「動詞」

dejé ir デヘ・イル 1 単点・使役(dejar+不定詞)v.i 行かせた 「動詞句」

la cabeza ラ・カベサ n.f 頭を 「目的語」

hacia atrás アシア・アトラス adv. 後ろのほうへ 「副詞句」

y イ conj. そして

la ラ pron それを 「目的語」

posé ポセ 1 単点(posar)v.t そつと置いた 「動詞」

sobre su vientre. ソブレ・ス・ビエントレ adv. 彼女の腹の上に 「副詞句」

彼女が何も言わなかったので、僕はそのままでいた。青くそして金色の空全体が僕の目に映りこんでいた。僕はうなじの下で、マリアの腹が優しく脈打つのを感じていた。 [D-1-2]

No dijo nada y quedé así. Me daba en los ojos todo el cielo, azul y dorado. Bajo la nuca sentía latir suavemente el vientre de María.

「動詞句」「目的語」 y 「動詞」「補語」 | 「間接目的語」「動詞」「副詞句」「主語」

「副詞句」「動詞」「補語」「目的語」

No dijo ノ・ディョ 3 単点・否定(decir)v.t 言わなかった 「動詞句」

nada ナダ pron 何も〜ない 「目的語」

y イ conj. それで

quedé ケデ ケデ 1 単点(quedar)v.i 〜のままでいた 「動詞」

así. アシ adj. そのような 「補語」

Me メ pron 僕の 「間接目的語」

daba ダバ 3 単線(dar)v.t 上映していた 「動詞」

en los ojos エン・ロス・オホス adv. 両目の中に 「副詞句」

todo el cielo, トト・エル・シエロ n.m 空全体が 「主語」

azul y dorado. アスル・イトラト adj. 青くて金色の 「形容詞句」

Bajo la nuca バホ・ラ・ヌカ adv. うなじの下に 「副詞句」

文の構成要素

nuca	ヌカ	n.f	えりあし、うなじ	
sentía	センチア	1 単線	感覚(sentir)v.t	感じていた 「動詞」
latir	ラチル	不定詞	v.i	脈打つ 「補語」
suavemente	スバメント	adv.	そっと、やさしく	「副詞」
el vientre de María.	エル・ビエントレ・デ・マリア	n.m	マリアの腹が	「目的語」

日差しが強烈になると、マリアが海に飛び込み、ぼくもそれに続いた。 [D-1-2]

Quando	クワント	conj.	～するとき、～なので	「副詞節」
el sol	エル・ソル	n.m	太陽は	「主語」
estuvo	エストゥボ	3 単点	(estar)v.i	～になっていた 「動詞」
demasiado fuerte	デマシアト・フェルテ	adj.	強すぎる	「補語」
se zambulló	セ・サンブジョ	3 単点	(zambullirse)v.pr	(水に) 飛び込んだ 「動詞句」
y	イ	conj.	そして	
la	ラ	pron	彼女に	「目的語」
seguí.	セギ	1 単点	(seguir)v.t	後を追った、に続いた 「動詞」

僕は彼女に追いつき、彼女の腰に片手をまわして、一緒に泳いだ。 [D-1-2]

La alcancé,	パセ	la mano	alrededor de su cintura	y nadamos	juntos.	
La	ラ	pron	彼女に			「目的語」
alcancé,	アルカンセ	1 単点	(alcanzar)v.t			追いついた 「動詞」
pasé	パセ	1 単点	(pasar)v.t			移動させた 「動詞」
la mano	ラ・マノ	n.m	片手を			「目的語」
alrededor de su cintura	アルデトール・デ・ス・シントウラ	adv.	彼女の腰の周りに			「副詞句」
y	イ	conj.	そして			
nadamos	ナダモス	1 複点	(nadar)v.i			泳いだ 「動詞」
juntos.	フントス	adj.	一緒に			「副詞」

栈橋で体を乾かしているとき、「わたしのほうが焼けているわ」と彼女が言った。 [D-1-2]

En el muelle	エン・ネル・ムエジェ	adv.	栈橋で、ふ頭で	
mientras	ミエンTRAS	conj.	～している間	「副詞節」
nos secábamos	ノス・セカバモス	1 複線	(secarse)v.pr	乾かしていた 「動詞句」

文の構成要素

me メ pron 僕に	「間接目的語」
dijo: ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
n. ～ということ	「直接目的語」
"Soy ソイ 1 単現(estar)v.i ～である	「動詞」
más morena マス・モレナ adj. もっと日焼けした	「補語」
que tú." ケ・トゥ adv. あなたよりも	「副詞句」

僕は、夜、映画に行かないかと誘った。 [D-1-2]

Le pregunté si quería ir al cine esa noche.	「間接目的語」「動詞」「直接目的語」
Le レ pron 彼女に	「間接目的語」
pregunté プレグンテ 1 単点(preguntar)v.t 尋ねた	「動詞」
si シ conj. ～かどうかということ	「直接目的語」
quería ir クリア・イル 3 単線・願望・時制の一致(querer+不定詞)	
v.i 行きたい	「動詞句」
al cine アル・シネ adv. 映画に	「間接目的語」
esa noche. エサ・ノチェ n.f 夜に	「副詞句」

最初警察署内では、僕の事件は誰にも興味を抱かせないように見えた。 [D-2-1]

La primera vez el asunto pareció no interesar a nadie en la comisaría.	「副詞句」「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」
La primera vez ラ・プリメラ・ベス adv. 最初は、はじめは	「副詞句」
el asunto エル・アスト n.m 事件は	「主語」
pareció no interesar パレシオ・ノ・インテサル 3 単点・見える(parecer+不定詞・否定形 interesar)	
v.t 興味を抱かせないように見えた	「動詞句」
a nadie ア・ナディエ pron 誰にも	「目的語」
en la comisaría. エン・ラ・コミサリア adv. 警察署内では	「副詞句」

しかし最初は、僕の名前と、住所と職業、それに生年月日と出生地だけしか尋ねなかった。
それから、もう弁護士は決めたのかと僕に確認した。 [D-2-1]

Pero me preguntó, para empezar, solamente mi nombre y dirección, mi profesión, la fecha y el lugar de nacimiento. Luego quiso saber si había elegido abogado.	
Pero 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 「副詞」「動詞句」「目的語」	
Pero ペロ conj. しかし	
me メ pron 僕に	「間接目的語」
preguntó, プレグント 3 単点(preguntar)v.t 尋ねた	「動詞」
para empezar, パラ・エンパサル adv. まず最初に	「副詞句」

文の構成要素

solamente ソラメンテ adv. ～だけ、～しかない	「副詞句」
mi nombre ミ・ノンブレ n.m 僕の名前を	「直接目的語」
y イ conj. そして	
dirección, ディレクション n.f 住所を	「直接目的語」
mi profesión, ミ・プロフェシオン n.f 僕の職業を	「直接目的語」
la fecha ラ・フェチャ n.f 日付を	「直接目的語」
y イ conj. そして	
el lugar エル・ルガル n.m 場所を	「直接目的語」
de nacimiento. デ・ナシメント adj. 生まれた	「形容詞句」
Luego ルエゴ adv. その後で	「副詞」
quiso saber キソ・カベル 3 単点・願望(querer+不定詞)v.t 知ろうとした、尋ねた	「動詞句」
si シ conj. ～かどうかということ	「目的語」
había elegido アビ・ア・エレヒト 1 単線・完了形(elegir)v.t すでに選んだ	「動詞句」
abogado. アボガト n.m 弁護士を	「目的語」

「それは一つの意見ですが、ここでは、法律があります。もしあなたが弁護士を選ばないの
でしたら、こちらで国選の弁護士を指名いたします」 [D-2-1]

"Es una opinión. Sin embargo, ahí está la ley. Si no elige usted abogado nosotros designaremos uno de oficio."

《「動詞」「補語」 「副詞句」, 「動詞」「主語」 「副詞節」, 「主語」「動詞」「目的語」》	
"Es エス 3 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
una opinión. ウナ・オピニオン n.f 一つの意見、見解	「補語」
Sin embargo, シン・エンバルゴ adv. とはいえ、しかしながら	「副詞句」
ahí アイ adv. ここでは	「副詞」
está エスタ 3 単現・存在(estar)v.i ～がある	「動詞」
la ley. ラ・レイ n.f 法律が	「主語」
Si シ conj. もし～ならば	「副詞節」
no elige ノ・エレ 3 単現・否定(elegir)v.t 選ばない	「動詞句」
usted ウステ pron あなたが	「主語」
abogado アボガト n.m 弁護士を	「目的語」
nosotros ノトロス pron.pl 私たちが	「主語」
designaremos デシグナレモス 1 複未(designar)v.t 指名する	「動詞」
uno ウノ pron 弁護士を	「目的語」
de oficio. デ・オフィシオ advj. 国選の	「形容詞句」

文の構成要素

僕は、最初は彼をまじめに受け止めなかった。彼はカーテンを下した部屋で僕を迎え入れた。

[D-2-1]

Al principio no le tomé en serio. Me recibió en una habitación cubierta de cortinajes;

「副詞句」「動詞句」「目的語」「副詞句」 | 「目的語」「動詞」「副詞句」

Al principio アル・プリンシピオ adv. 最初は 「副詞句」

no ...tomé ノ...トメ 1 単点・否定(tomar)v.t 受け止めなかった 「動詞句」

le レ pron 彼を 「目的語」

en serio. エン・セリオ adv. まじめに 「副詞句」

Me メ pron 僕を 「目的語」

recibió レビリオ 3 単点(recibir)v.t 迎え入れた 「動詞」

en una habitación エン・ウナ・アビタシオン adv. 部屋で 「副詞句」

cubierta クビエルタ adj.f(de で) 覆われた 「形容詞句」

de cortinajes; デ・コルチナヘス adv. カーテンで 「副詞句」

会話が終わると、今度は反対に、僕が彼をじっと見つめた。そして、繊細な顔立ちで、くぼんだ青い目で、灰色の長い口髭とほとんど白くなったふさふさの髪をしたとても背の高い男だということが見て取れた。 [D-2-1]

Después de nuestra conversación, por el contrario, le miré y vi un hombre de rasgos finos, ojos azules hundidos, muy alto, con largos bigotes grises y abundantes cabellos casi blancos.

「副詞句」, 「目的語」「動詞」 y 「動詞」「目的語」

Después de デスプエス・デ prep (順序) ~の後で 「副詞句」

nuestra conversación, スエストラ・コンベルサシオン n.f 僕たちの会話 「目的語」

por el contrario, ポル・エル・コントラリオ adv.(= al contrario) 反対に 「副詞句」

le レ pron 彼を 「目的語」

miré ミレ 1 単点(mirar)v.t 見た 「動詞」

y イ conj. そして

vi ビ 1 単点(ver)v.t (+目的格補語) 知った、見出した 「動詞」

un hombre ウン・オンブレ n.m 男を 「目的語」

de rasgos デ・ラスコス adj. 顔立ちの 「形容詞句」

finos, フィノス adj.m.pl 繊細な 「形容詞」

ojos オス pl.n.m 目 「目的語」

azules アスレス adj.m.pl(azul) 青い 「形容詞」

hundidos, ウンデイトス adj.m.pl 沈んだ、くぼんだ 「形容詞」

muy alto, ムイ・アルト adj.m とても背の高い 「形容詞」

con コン adv. (様態) ~をした 「副詞句」

largos bigotes grises ラルコス・ビゴテス・グリス

文の構成要素

pl.n.m 灰色の長い口髭 「目的語」
 y イ conj. そして
 abundantes cabellos アブンダンテス・カベシヨス
 pl.n.m ふさふさの髪 「目的語」
 casi blancos. カシ・ブランコス adj.m.pl ほとんど白い 「形容詞句」

予審判事は、いくらか口を引きつらせる痙攣があつたが、要するに、とても分別があり好感の持てる人間に見えた。 [D-2-1]

Me pareció muy razonable y simpático en resumen, a pesar de algunos tics nerviosos que le estiraban la boca. 「間接目的語」「動詞」「補語」「副詞句」
 Me メ pron 僕には 「間接目的語」
 pareció パレシオ 3 単点(parecer)v.i ーのように見えた 「動詞」
 主語は予審判事
 muy razonable y simpático ムイ・ラサブレ・イ・シンプァティコ
 adj. とても分別があり好感の持てる 「補語」
 en resumen, エン・レスメン adv. 要約すると、要するに 「副詞句」
 a pesar de ア・ペサル・デ prep ーにもかかわらず、ーであつても 「副詞句」
 algunos tics アルグノス・チックス pl.n.m いくらかの痙攣、いくつかの癖 「目的語」
 nerviosos ネルビオス adj. 神経質な 「形容詞」
 que ケ pron (主語) ーする 「形容詞節」
 le レ pron 彼の 「間接目的語」
 estiraban エストラバン 3 複線(estirar)
 v.t 引きつらせる 「動詞」
 la boca. ラ・ボカ n.f 口を 「直接目的語」

文の構成要素

「補語」の例文

「主語」「動詞」「補語」の場合：

「補語」は名詞または形容詞が使用され、「主語」の性質または状態を表す。

「主語」「動詞」「目的語」「補語」の場合：

「補語」が名詞または形容詞の場合には、「目的語」の性質または状態を表す。

「補語」が「動詞」の場合には、「目的語」の動作を表す。

主動詞が使役・放任の動詞または知覚動詞などの場合。

男は、一文無しになると、悪魔に懇願した。 [A-1-4]

Quando el hombre se vio sin un céntimo, le rogó al diablo :

「副詞節」, 「間接目的語」「動詞」

Quando クワント conj. ～するとき

「副詞節」

el hombre エ・ロンブレ n.m 男は

「主語」

se vio セ・ビオ 3 単点(verse)v.pr ～の状態になった

「動詞句」

sin un céntimo シン・ウン・センティモ adj. 一文無しの

「補語」

le le pron 悪魔に (al diablo の先出)

「間接目的語」

rogó ロゴ 3 単点(rogar)v.t 懇願した

「動詞」

al diablo アル・ディアブロ adv. 悪魔に

「間接目的語」

「悪魔は何歳なのだろうか？とても年を取っていると言われているけど…」 [A-1-4]

《¿Qué edad tendrá el diablo? Dicen que es muy viejo ...》

《「目的語」「動詞」「主語」 | 「動詞」「目的語」》

Qué edad ケ・エダ n.f 何歳

「目的語」

tendrá テントラ 3 単未・推量(tener)v.t (年齢が) ～であろうか

「動詞」

el diablo エル・ディアブロ n.m 悪魔は

「主語」

Dicen ディェン 3 複現(decir)v.t (3 人称複数形+que+直説法)

～だそうだ、～といわれている

「動詞」

que ケ conj. ～ということ

「目的語」

es エス 3 単現(ser)v.i ～である

「動詞」

muy viejo ムイ・ビェホ adj. 年を取った

「補語」

「何があったの、ペドロ？顔が真っ青だわ。」 [A-1-4]

---- ¿Qué te pasa, Pedro? Estás pálido.

《「主語」「間接目的語」「動詞」(呼びかけ) | 「動詞」「補語」》

Qué ケ pron 何が

「主語」

te テ pron あなたに

「間接目的語」

pasa パサ 3 単現(pasar)v.i (3 単現でのみ) 起こった

「動詞」

Pedro ペドロ n. (人名) ペドロ

(呼びかけ)

Estás エスタス 2 単現(estar)v.i ~である

「動詞」

pálido パルト adj. (顔色が) 青白い

「補語」

這い這いすると、別の動物、怪鳥のように見えた。 [A-1-4]

Al andar a gatas, parecía otro animal, un pajarraco.

「副詞句」, 「動詞」「補語」

Al andar a gatas ア・ランダ・ラ・ガタス adv. (四つん這いで) 這い這いすると

「副詞句」

a + 不定詞 (条件) ~するなら

parecía パレシア 3 単線(perecer)v.i ~のように見えた

「動詞」

otro animal, un pajarraco オトロ・アニマル・ウン・パハラコ n.m 別の動物、怪鳥に

「補語」

これを聞くと、隠れていた男は、悪魔に大声で言った。 [A-1-4]

Al escucharlo, el hombre, que había estado escondido, le dijo en voz alta :

「副詞句」「主語」, 「間接目的語」「動詞」「副詞句」

Al escucharlo アル・エスカチャロ adv. それを聞いて

「副詞句」

el hombre エル・オンブレ n.m 男は

「主語」

que ケ conj. ~していた

「形容詞節」

había estado アビ・ア・エスタド 3 単線・完了形(estar)

v.i ~していた

「動詞句」

escondido エスカンダト adj.m 隠れた

「補語」

le レ pron 彼に (悪魔に)

「間接目的語」

dijo ティヨ 3 単点(decir)v.t 言った

「動詞」

en voz alta エン・ボス・アルタ adv. 大声で

「副詞句」

悪魔は激怒して姿を消してしまったので、夫婦はとても幸せに暮らすことができた。

[A-1-4]

El diablo desapareció muy enojado, y el matrimonio pudo vivir muy feliz.

「主語」「動詞」「副詞句」 y 「主語」「動詞句」「補語」

El diablo エル・ディアブロ n.m 悪魔は

「主語」

desapareció デサパレシオ 3 単点(desaparecer)v.i 姿を消した

「動詞」

文の構成要素

muy enojado	ムイ・エノハト	adv. 激怒して	「副詞句」
el matrimonio	エル・マトリモニオ	n.m 夫婦は	「主語」
pudo vivir	プド・ビビール	3 単点・可能(poder)v.i 暮らすことができた	「動詞句」
muy feliz	ムイ・フェリス	adj. とても幸せな	「補語」

日暮れ頃に、二人は村に到着した。しかし農夫は夜になるまで待った。隣人たちに、ひどく殴られて打ちのめされた郷士を見させないためであった。 [B-5]

Llegaron a la aldea al atardecer. Pero el labrador esperó a que fuese de noche; así los vecinos no verían al hidalgo tan apaleado y molido.

「動詞」「間接目的語」「副詞句」 | Pero 「主語」「動詞」「副詞節」
「副詞」「主語」「動詞句」「目的語」「形容詞句」

Llegaron	シエガロン	3 複点(llegar)v.i 到着した	「動詞」
a la aldea	ア・ラ・アルデア	adv. 村へ	「間接目的語」
al atardecer	アル・アタルデセル	adv. 日暮れに	「副詞句」
Pero	ペロ	conj. しかし	
el labrador	エル・ラブラトル	n.m 農夫は	「主語」
esperó	エスパロ	3 単点(esperar)v.i (+a+que... ~するのを待つ) 待った	「動詞」
a que	ア・ケ	conj. ~するのを	「副詞節」
fuese	フェセ	接・3 単過(ser)v.i ~になった	「動詞」
de noche	デ・ノチェ	adv. 夜に	「補語」
así	アシ	adv. ~するように	「副詞」
los vecinos	ロス・ベシノス	pl.n. 隣人たちが	「主語」
no verían	ノ・ベリアン	3 複過未・否定(ver)v.t 見ない(ようにした)	「動詞句」
al hidalgo	アル・イダルゴ	n.m 郷士を	「目的語」
tan apaleado y molido	タン・アパレアド・イ・モルト		
adj.	ひどく殴られて打ちのめされた		「形容詞句」

こっそりドン・アロンソ・キハノの家へ行ってみると、大騒ぎになっていた。 [B-5]

Fue sigilosamente a casa de don Alonso Quijano, y la encontró toda alborotada.

「動詞」「副詞」「間接目的語」 y 「目的語」「動詞」「補語」

Fue	フェ	3 単点(ir)v.i 行った	「動詞」
sigilosamente	シシヨメント	adv. こっそり	「副詞」
a casa	ア・カサ	adv. 家へ	「間接目的語」
de don Alonso Quijano	デ・ドン・アロンソ・キハノ		
adj.	ドン・アロンソ・キハノの		「形容詞句」
y	イ	conj. そして	

文の構成要素

la ラ pron それが (家の状態) 「目的語」
 encontró エンコントロ 3 単点(encontrar)v.t ~であるとわかった 「動詞」
 toda alborotada トダ・アルボラタダ adj. 大騒ぎの 「補語」

家政婦と姪は、郷土の友人だった村の司祭と床屋を呼んでいた。 [B-5]

El ama y la sobrina habían llamado al cura y al barbero del pueblo, que eran grandes amigos del hidalgo. 「主語」「動詞句」「目的語」「形容詞節」
 El ama y la sobrina エル・アマ・イ・ラ・ソブリナ pl.n.f 家政婦と姪は 「主語」
 habían llamado アビアン・ジャマト 3 複線・完了形(llamar)v.t 呼んでいた 「動詞句」
 al cura y al barbero アル・クラ・イ・アル・バルベロ pl.n. 司祭と床屋を 「目的語」
 del pueblo デル・プエブロ adj. 村の 「形容詞句」
 que ケ pron ~する 「形容詞節」
 eran エラン 3 複線(ser)v.i ~だった 「動詞」
 grandes amigos グランデス・アミゴス pl.n.m 大の友人 「補語」
 del hidalgo デル・イダルゴ adj. 郷土の 「形容詞句」

二人は、ドン・キホーテの居所をととても心配していた。皆は、再び彼を見て喜んだ。 [B-5]

Estaban muy preocupados por su paradero. Todos se alegraron al ver de nuevo a su señor.
 「動詞」「補語」「副詞句」 | 「主語」「動詞句」「副詞句」
 Estaban エスタバン 3 複線(estar)v.i ~だった 「動詞」
 muy preocupados マイ・プレオパトス pl.adj.m. とても心配した 「補語」
 por su paradero ホル・スパラテロ adv. 彼の居所を 「副詞句」
 Todos トス pron.pl. すべての人は、皆は 「主語」
 se alegraron セ・アレグラロン 3 複点(alegrarse)v.pr 喜んだ 「動詞句」
 al ver アル・ヴァエル adv. 彼を見て 「副詞句」
 de nuevo デ・ヌエボ adv. 再び 「副詞句」
 a su señor ア・ス・セニョール n.m 彼を 「目的語」

二人が本を焼いていると、ドン・キホーテが叫んでいるのが聞こえた。 [B-5]

Estaban quemándolos cuando oyeron gritar a Don Quijote. 「動詞句」「副詞節」
 Estaban quemándolos エスタバン・ケマント・ロス 3 複線・進行形(quemar+los)
 v.t 焼いていた 「動詞句」
 cuando クワント adv. その時~した 「副詞節」
 oyeron オイロン 3 複点(oír+OD+不定詞)v.t ~が聞こえた 「動詞」
 gritar グリタル 不定詞 vi わめく、叫ぶ 「補語」
 a Don Quijote ア・ドン・キホーテ n. ドン・キホーテが 「目的語」

彼の部屋に着くと、狂ったように剣を振り回して、架空の騎士たちをののしっているドン・キホーテが見えた。 [B-5]

Llegaron a su habitación y lo vieron blandiendo locamente su espada e increpando a imaginarios caballeros ... 「動詞」「副詞句」 y 「目的語」「動詞」「補語」 e 「補語」

Llegaron シェカロン 3 複点(llegar)v.i 着いた 「動詞」

a su habitación ア・ス・アビタシオン adv. 彼の部屋に 「副詞句」

y イ conj. そして

lo ロ pron 彼を 「目的語」

vieron ビエロン 3 複点(ver)v.t 見えた 「動詞」

blandiendo ブランディェント 現在分詞・lo の動作(blandir)v.t 振り回している 「補語」

locamente カメント adv. 狂ったように 「副詞」

su espada ス・エスパダ n.f 剣を 「目的語」

e エ conj. そして

increpando インクレパント 現在分詞・lo の動作(increpar)v.t ののしっている 「補語」

a imaginarios caballeros ア・イマヒナリオス・カバシエロス

pl.n.m 架空の騎士たちを 「目的語」

なんとか彼を横にすることができると、彼はすぐにすっかり眠り込んでしまった。 [B-5]

Lograron acostarlo nuevamente y pronto se quedó dormido.

「動詞句」「目的語」「副詞」 y 「副詞」「動詞句」「補語」

Lograron acostarlo ログラロン・アコスタロ 3 複点・達成(lograr+不定詞+lo)

v.t 彼を横にさせることができた 「動詞句」「目的語」

acostar v.t 寝かせる、横たえる

nuevamente ヌエバメント adv. 再び、もう一度 「副詞」

y イ conj. そして、すると

pronto プロント adv. すぐに、間もなく 「副詞」

se quedó セ・ケド 3 単点(quedarse)v.pr すっかり～の状態になった 「動詞句」

dormido ドルミト p.p(dormir)adj. 眠った 「補語」

文の構成要素

サンチョ・パンサは、常識をわきまえた誠実な農夫でことわざにも精通した善人だったが、本のことに關しては全くの無知で、騎士道物語の本のことは見当もつかなかった。 [B-5]

Era Sancho Panza un honrado campesino, de gran sentido común y buen conocedor de refranes; pero totalmente ignorante en cosas de libros, y mucho más en libros de caballerías. 「動詞」「主語」「補語」 y 「補語」; pero 「補語」 y 「補語」

Era エラ 3 単線(ser)v.i ~だった 「動詞」

Sancho Panza サンチョ・パンサ n. サンチョ・パンサは 「主語」

un honrado campesino ウン・オンラド・カンパシノ n.m 誠実な農夫 「補語」

de gran sentido común デ・グラン・センチド・コムン adj. 常識をわきまえた 「形容詞句」

sentido n.m 意識、común adj. 一般の、共通の

y イ conj. そして

buen conocedor de refranes ブエン・コノセドール・デ・レフラネス

n.m ことわざにも精通した善人 「補語」

conocedor n.m 精通した人、refrán レフラン n.m ことわざ

pero ペロ conj. しかし

totalmente ignorante トタルメンテ・イグノランテ adj. まったく無知な 「補語」

en cosas de libros エン・コサス・デ・リブロス adv. 本のことはについては 「副詞句」

y イ conj. そして

mucho más ムチョ・マス adj. もっと無知な 「補語」

en libros de caballerías エン・リブロス・デ・カバリエリアス

adv. 騎士道物語の本については 「副詞句」

その男が「金ダライ」と呼んでいるものは、昔も、今もそしてこれからも変わらなく「マンブリーノのかぶと」である。わしはここにそれを持っているが、正当な戦いで所有者になったのである。 [B-15]

Lo que él llama “bacía” ha sido, es y será siempre el Yelmo de Mambrino. Aquí lo tengo. Yo me hice dueño del Yelmo en legítima batalla.

「主語」「動詞句」「副詞」「補語」 | 「副詞」「目的語」「動詞」

「主語」「動詞句」「補語」「副詞句」

Lo ロ pron その物は 「主語」

que ケ pron ~する 「形容詞節」

él エル pron その男が 「主語」

llama ジャマ 3 単現(llamar)v.t ~と呼んでいる 「動詞」

bacía バシア n.f 金ダライ 「目的語」

ha sido, ア・シド 3 単現・完了形(ser)v.i 昔から~であった 「動詞句」

es エス 3 単現(ser)v.i 現在~である 「動詞」

文の構成要素

y	イ conj.	そして	
será	セラ 3 単末(ser)v.i	これからも～である	「動詞」
siempre	シエンプレ adv.	常に、変わりなく	「副詞」
el Yelmo de Mambrino.	エル・ジェルモ・デ・マンブリーノ n.m	マンブリーノのかぶと	「補語」
Aquí	アキ adv.	ここに	「副詞」
lo	ロ pron	それを	「目的語」
tengo.	テngo 1 単現(tener)v.t	持っている	「動詞」
Yo	ジョ pron	わしは	「主語」
me hice	メ・ヒセ 1 単点(hacerse)v.pr	～になった	「動詞句」
dueño	ドゥエニョ n.m	所有者	「補語」
del Yelmo	デル・ジェルモ adj.	かぶとの	「形容詞句」
en legítima batalla.	エン・レヒティマ・バタジャ adv.	正当な戦いで	「副詞句」

「そして遍歴の騎士道の習慣に従って、この騎士から勝ち取った物をサンチョが持つことを許可したのだ。」 [B-15]

Y, como es costumbre en la andante caballería, permití a Sancho que tomase los despojos de este caballero. 《Y, 「副詞句」, 「動詞」「間接目的語」「直接目的語」》

Y,	イ conj.	そして	
como	コモ conj.	～のように	「副詞節」
es	エス 3 単現(ser)v.i	～である	「動詞」
costumbre	コストウンブレ n.f	習慣	「補語」
en la andante caballería,	エン・ラ・アンダnte・カバジェリア		
	adv.	遍歴の騎士道の	「形容詞句」
permití	ペルミチ 1 単点(permitir)v.t	許可した	「動詞」
a Sancho	ア・サンチョ n.	サンチョに	「間接目的語」
que	ケ conj.	～ということを	「直接目的語」
tomase	トマセ 接・3 単過(tomar)v.t	手に取る	「動詞」
los despojos	ロス・デスポホス pl.n.m	略奪品を	「目的語」
de este caballero.	デ・エステ・カバジェロ adj.	この騎士からの	「形容詞句」

「それは盗品ではなく戦利品である。」床屋は叫び続けた。「盗人どもめ！俺のものを返せ！」 [B-15]

No es robo, sino botín legítimo” . El barbero seguía gritando: “¡Ladrones!, devolvedme mis cosas” .

「動詞句」「補語」 sino 「補語」 「主語」「動詞句」《「感嘆」「動詞句」「目的語」》			
No es	ノ・エス	3 単現・否定(ser)v.i	～でない 「動詞句」

文の構成要素

robo, ロボ n.m	盗品	「補語」
sino シノ conj.	そうではなくて～である	
botín legítimo. ボティン・レティモ n.m	戦利品	「補語」
El barbero エル・バルベロ n.m	床屋は	「主語」
seguía gritando セギア・グリタンド 3 単線・継続(seguir+現在分詞)		
v.t	～と叫び続けた	「動詞句」
Ladrones!, ラドロネス pl.n.m	盗人どもめ	「感嘆」
devolvedme デボルベ・メ 命・2 複現(devolver+me)		
v.t	俺に返せ!	「動詞句」
mis cosas. ミス・コサス pl.n.f	俺のものを	「目的語」

「さあ、行くぞ! このおいはぎめ! お前を囚人として王の前に連れて行く。」 [B-15]

“¡Vamos, salteador de caminos! Te llevaremos preso ante el Rey” .

《「動詞」「呼びかけ」 | 「目的語」「動詞」「補語」「副詞句」》

Vamos, バモス 命・1 複現(ir)v.i	さあ行くぞ	「動詞」
salteador de caminos! サルテアドール・デ・カミノス n.m	このおいはぎめ	「呼びかけ」
Te テ pron	お前を	「目的語」
llevaremos ジェハレモス 1 複未・意志(llevar)v.t	連れて行く	「動詞」
preso プレソ n.m	囚人	「補語」
ante el Rey” アンテ・エル・レイ adv.	王の前に	「副詞句」

「鎖でつながれた者たちに自由を与えること、弱い者たちを助けること、倒れた者たちを起こしてやることそして困っている人々を救済すること、そのようなことを、お前たちはおいはぎと呼ぶのか? お前たちには遍歴の騎士道のことなど分からないだろう。」 [B-15]

¿Saltear de caminos llamáis a dar libertad a los encadenados, ayudar a los débiles, alzar a los caídos, remediar a los necesitados ...? No conocéis la caballería andante.”

《「補語」「動詞」「目的語」 | 「動詞句」「目的語」》

Saltear de caminos サルテアドール・デ・カミノス 不定詞 n.	おいはぎ (をすること) と	「補語」
llamáis ジャマイス 2 複現(llamar)v.t	呼ぶ、言う	「動詞」
a +名詞 ア n.	～のことを	「目的語」
dar ダール 不定詞 n.	与えること	「目的語」
libertad リベルタド n.f	自由を	「直接目的語」
a los encadenados, ア・ロス・エンカデナドス		
adv.	鎖でつながれた者たちに	「間接目的語」
ayudar アユダール 不定詞 n.	助けること	「目的語」
a los débiles, ア・ロス・デビレス adv.	弱い者たちを	「目的語」

文の構成要素

alzar アルサル 不定詞 n. 起こしてやること	「目的語」
a los caídos, ア・ロス・カイトス adv. 倒れた者たちを	「目的語」
remediar レメディアル 不定詞 n. 救済すること	「目的語」
a los necesitados ア・ロス・ネシタドス adv. 困っている人々を	「目的語」
No conocéis ノ・コネイス 2 複現・否定(conocer)v.t 分からない	「動詞句」
la caballería andante. ラ・カバジェリア・アンダnte n.f 遍歴の騎士道を	「目的語」

注意：最初のセンテンスは、「補語」「動詞」「目的語」の構文であるが、「補語」は不定詞を使用した句で、「目的語」も不定詞を使用した句が4個も続いている複雑な文です。
しかし「動詞」だけは活用形が使用されているので、動詞の意味から「補語」と「目的語」を見極めることができます。「補語」＝「目的語」（目的格補語）です。

彼らは馬方に、木材を格子に組んだ大きな檻を作るように頼んだ。それは十分に大きくて、ドン・キホーテがその中にゆったりと入ることができた。 [B-16]

Encargaron a un carretero que hiciese una gran jaula de palos enrejados. Era bastante amplia, y Don Quijote podía caber en ella holgadamente.

「動詞」「間接目的語」「直接目的語」 「動詞」「補語」 y 「主語」「動詞句」「副詞句」	
Encargaron エンカガロン 3 複点(encargar)v.t(a+人+接続法 ～するように)注文した「動詞」	
a un carretero ア・ウン・カテロ n.m 馬方に	「間接目的語」
que ケ conj. ～することを	「直接目的語」
hiciese イシエ 接・3 単過 se(hacer)v.t 作る	「動詞」
una gran jaula ウナ・グラン・ハウラ n.f 大きな檻	「目的語」
de palos enrejados. デ・パロス・エンレハトス adj. 格子に組んだ木材の「形容詞句」	
palos パロス pl.n.m 木材 enrejados エンレハト pl.n.m 格子	
Era エラ 3 単過(ser)v.i ～だった	「動詞」
bastante amplia, バスタンテ・アンブリア adj.f 十分に大きい	「補語」
y イ conj. そして	
Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは	「主語」
podía caber ポデア・カベル 3 単線・可能(poder+不定詞)v.i 入れた	「動詞句」
en ella エン・エジャ adv. その中に	「副詞句」
holgadamente. オルガダメンテ adv. ゆったりと	「副詞」

ドン・キホーテはびっくりして目を覚ましたが、動けなかった。目の前の奇妙な姿を見て驚くばかりだった。 [B-16]

Don Quijote se despertó sobresaltado, pero no pudo menearse. Sólo se admiraba de ver ante sí tan extrañas figuras.

「主語」「動詞句」「補語」 pero 「動詞句」 | 「動詞句」「目的語」
 Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」
 se despertó セ・デスぺルト 3 単点(despertarse)v.pr 目覚めた 「動詞句」
 sobresaltado, ソブレサルタド 過去分詞(sobresaltar)adj. びっくりした 「補語」
 pero ペロ conj. しかし
 no pudo menearse. ノ・プト・メネアルセ 3 単点・可能・否定(poder+不定詞 menearse)
 v.pr 動けなかった 「動詞句」
 Sólo se admiraba ソロ・セ・アドミラバ 3 単線(admirarse+ Sólo)v.pr(de+不定詞)
 v.t ただ〜して驚いていた 「動詞句」
 de ver デ・ベール 不定詞 v.t 見る 「動詞句」
 ante sí tan extrañas figuras. アンテ・シ・タン・エクストラニャス・フィグラス
 pl.n.f 目の前の奇妙な姿を 「目的語」

「遍歴の騎士道の魔法使いたちが、このように準備したのだ。いずれお前は、最も有名で勇敢な騎士となり、ラ・マンチャで最も美しい姫君、ドゥルシネア様に出会うだろう。」

[B-16]

Así lo han dispuesto los magos de la caballería andante. Llegarás a ser el más famoso y valiente caballero, y encontrarás a tu dama Doña Dulcinea, la más bella princesa de La Mancha” .

《「副詞」「目的語」「動詞句」「主語」 | 「動詞句」「補語」 y 「動詞」「目的語」「形容詞句」》
 Así アシ adv. このように 「副詞」
 lo ロ pron それを (お前の状況を) 「目的語」
 han dispuesto アン・デイスプエスト 3 複現・完了形(disponer)v.t 命じた、準備した 「動詞句」
 los magos ロス・マゴス pl.n.m 魔法使いたちが 「主語」
 de la caballería andante. デ・ラ・カバジェリア・アンダんテ adj. 遍歴の騎士道の「形容詞句」
 Llegarás a +不定詞 シェガラス・ア 2 単末・結果(llegar a+不定詞)
 v. いずれ〜することになるだろう 「動詞句」
 ser セール 不定詞 v.i 〜になる 「動詞」
 el más famoso y valiente caballero, エル・マス・ファモソ・イ・バリエンテ・カバジェロ
 n.m 最も有名で勇敢な騎士 「補語」
 y イ conj. そして
 encontrarás エンコントララス 2 単末(encontrar)v.t 出会う 「動詞」

文の構成要素

a tu dama Doña Dulcinea, ア・トゥ・ダマ・ドニャ・ドゥルシネア n.f ドウルシネア様に 「目的語」
la más bella princesa de La Mancha ラ・マス・ベシジャ・プリンセサ・デ・ラ・マンチャ
n.f ラ・マンチャで最も美しい姫君 「形容詞句：同格」

ドン・キホーテは、彼の輝かしい未来の予言によって慰められていたが、檻に入れられてい
るわが身を思うと、つい叫んでしまった。 [B-16]

Quedó Don Quijote consolado con la profecía de su gloria futura. Sin embargo, viéndose enjaulado, exclamó: 「動詞」「主語」「補語」「副詞句」 | 「副詞句」「動詞」
Quedó クェド 3 単点(quedar)v.i ~の状態になっていた 「動詞」
Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」
consolado コンソラト p.p(consolar)adj. 慰められた 「補語」
con la profecía コン・ラ・プロフェシア adv. 予言によって 「副詞句」
de su gloria futura. デ・ス・グロリア・フウーラ adj. 彼の輝かしい未来の 「形容詞句」
Sin embargo, シン・エンバルゴ adv. とはいえ、しかしながら 「副詞句」
viéndose ビエンデセ 現在分詞(verse)adv. わが身を見ると 「副詞句」
enjaulado, エンハウラト p.p(enjaular)adj. 檻に入れられている 「形容詞句」
exclamó: エクスクラモ 3 単点(exclamar)v.i 叫んでしまった 「動詞」

「お前にはどう見えるのだ、サンチョ、わが友よ？」「なんといいかわからねえだ、
だんな様！」、サンチョは答えた。 [B-16]

¿Qué te parece esto a ti, Sancho amigo?" "No sé qué decir, señor" --- respondió Sancho ,
《「補語」「間接目的語」「動詞」「主語」「呼びかけ」》
《「動詞句」「目的語」「呼びかけ」》, 「動詞」「主語」

Qué ケ pron どのように 「補語」
te テ pron お前に 「間接目的語」
parece パレセ 3 単現(parecer)v.i ~のように見える 「動詞」
esto エスト pron これは 「主語」
a ti, Sancho amigo ア・ティ・サンチョ・アミゴ n. サンチョ、わが友よ 「呼びかけ」
No sé ノセ 1 単現・否定(saber)v.t 分からない 「動詞句」
qué decir, ケ・デシル n. 言うべきこと 「目的語」
señor セニョール n.m だんな様 「呼びかけ」
respondió レスポンディオ 3 単点(responder)v.i 答えた 「動詞」
Sancho サンチョ n. サンチョは 「主語」

文の構成要素

彼が初めて僕の飛行機を見たとき、(僕は飛行機は描かない、僕には複雑すぎる絵だ)、彼は僕に尋ねた。 [C-3]

Quando vio mi avión por primera vez (no dibujaré mi avión porque es un dibujo demasiado complicado para mí), me preguntó:

「副詞節」, (「動詞句」「目的語」「副詞句」), 「間接目的語」「動詞」
 Cuando クワント conj. ～する時、～すると 「副詞節」
 vio ビオ 3 単点(ver)v.t 見た 「動詞」
 mi avión ミ・アビオン n.m 僕の飛行機を 「目的語」
 por primera vez ホル・プリメラ・ベス adv. 初めて 「副詞句」
 (no dibujaré ノ・ディブアレ 1 単未・意思・否定(dibujar)v.t 描かない 「動詞句」
 mi avión ミ・アビオン n.m 僕の飛行機を 「目的語」
 porque ホル conj. なぜなら、～なので 「副詞節」
 es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」
 un dibujo ウン・ディブホ n.m 絵 「補語」
 demasiado complicado テマシト・コンプリカト adj. 複雑すぎる 「形容詞句」
 para mí), パラ・ミ adv. 僕にとっては 「副詞句」
 me メ pron 僕に 「間接目的語」
 preguntó: プレグント 3 単点(preguntar)v.i 尋ねた 「動詞」

「この物は何なの？」 [C-3]

--- ¿Qué es esta cosa? 《「動詞」「補語」「主語」》
 ¿Qué ケ pron 何 「補語」
 es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」
 esta cosa? エスタ・コサ n.f この物は 「主語」

「これは物ではないよ。これは飛ぶんだよ。飛行機だよ。僕の飛行機だよ。」 [C-3]

--- No es una cosa. Vuela. Es un avión. Es mi avión.
 《「動詞句」「補語」 | 「動詞」 | 「動詞」「補語」 | 「動詞」「補語」》
 No es ノ・エス 3 単現・否定(ser)v.i ～でない 「動詞句」
 una cosa. ウン・ア・コサ n.f 物 「補語」
 Vuela. ブエラ 3 単現(volar)v.i 飛ぶ 「動詞」
 Es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」
 un avión. ウン・アビオン n.f 飛行機 「補語」
 Es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」
 mi avión. ミ・アビオン n.f 僕の飛行機 「補語」

文の構成要素

そしてこれが飛んだということを彼に分からせることが出来て、僕は誇らしくなった。その時、彼は大声を上げた。 [C-3]

Y me sentí orgulloso haciéndole saber que volaba. Entonces exclamó :

Y 「動詞句」「補語」「副詞句」 | 「副詞」「動詞」

Y イ conj. そして

me sentí メ・センチ 1 単点(sentirse)v.pr 自分が〜だと感じた 「動詞句」

orgulloso オルグッジョ adj. 誇り高い、誇らしい 「補語」

haciéndole saber アシエント・レ・サベル 現在分詞・使役(hacer+人+不定詞)

v.t 彼に分からせることができて 「副詞句」

que ケ conj. 〜ということを 「目的語」

volaba. 3 単線(volar)v.i 飛ぶ 「動詞」

Entonces エントンス adv. その時 「副詞」

exclamó : エスクラモ 3 単点(exclamar)v.i 叫んだ、大声を上げた 「動詞」

「それじゃあ、君も空から来たんだね！どの惑星から来たの？」 [C-3]

--- Entonces ¡tú también vienes del cielo! ¿De qué planeta eres?

《「副詞」, 「主語」「動詞」「副詞句」 | 「補語」「動詞」》

Entonces エントンス adv. (接続詞的) それじゃあ 「副詞」

¡tú también トゥ・タンビエン pron 君も 「主語」

vienes ビエス 2 単現(venir)v.i 来た 「動詞」

del cielo! テル・シエロ adv. 空から 「副詞句」

¿De qué planeta デ・ケ・プラネタ adv. どの惑星から 「補語」

eres? エス 2 単現(ser)v.i 〜である 「動詞」

→ 「どの惑星の出身なの？」 → 「どの惑星から来たの？」

「本当に、これを使ったのなら、それほど遠くから来ることはできなかったはずだ。」

[C-3]

--- Verdad es que, en esto, no puedes haber venido de muy lejos ...

《「補語」「動詞」「主語」》

Verdad ベルダド adj. 本当、真実 「補語」

es エス 3 単現(ser)v.i 〜である 「動詞」

que, ケ conj. 〜ということは 「主語」

en esto, イン・エスト adv. (仮定の条件文として) これを使ったのなら 「副詞句」

no puedes +不定詞・完了形 ノ・プエス 2 単現・可能性・否定

v.i 〜することが出来なかったはずだ (かもしれない) 「動詞句」

haber venido アベル・ベニト 不定詞・完了形(venir)v.i 来た 「動詞句」

文の構成要素

de muy lejos ... デ・マイ・レホス adv. (否定文で) そんなに遠くから 「副詞句」

la verdad es que+直説法 「本当は～だ」 que 節が仮定法の条件文+帰結文になっている
→ 「本当の所、この飛行機を使ったのなら、そんなに遠くから来られたはずがないな。」

「その通りだよ。それにもし君がいい子なら、昼の間に羊をつなぐためにロープもあげるよ。それに棒杭も。」 [C-3]

--- Seguramente. Y si eres amable te daré tambien una cuerda para atarlo durante el día. Y una estaca.

《「副詞」 | Y「副詞節」, 「間接目的語」「動詞」「目的語」「副詞句」 | Y「目的語」》

Seguramente. セグラメント adv. たしかに、その通りだよ 「副詞」

Y イ conj. それに

si シ conj. もし～ならば 「副詞節」

eres エス 2 単現(ser)v.i ～である 「動詞」

amable アマブレ adj. 優しい、おとなしい、(子供が) いい子 「補語」

te テ pron 君に 「間接目的語」

daré ダレ 1 単未・意思(dar)v.t あげるよ 「動詞」

tambien una cuerda タンビエン・ウナ・クエルダ n.f ロープも 「目的語」

para +不定詞 パラ adv. (目的) ～するために 「副詞句」

atarlo アタル・ロ 不定詞 v.t 羊をつなぐ 「動詞句」

durante el día. ドゥランテ・エル・デ・ア adv. 昼の間 「副詞句」

Y イ conj. そして

una estaca. ウナ・エスタカ n.f 棒杭も 「目的語」

「問題ないよ！僕んとはすごく狭いから！」 [C-3]

--- ¡No importa! ¡Mi casa es tan pequeña!... 《「動詞句」 | 「主語」「動詞」「補語」》

¡No importa! ノ・インポルタ 3 単現・否定(importar)v.i 重要ではない、問題ない 「動詞句」

¡Mi casa ミ・カサ n.f 僕の所は 「主語」

es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」

tan pequeña!... タン・ペ・ケニャ adj. とても小さい 「補語」

5 番目の惑星はとても奇妙な星だった。それは全ての星の中で一番小さかった。 [C-14]

El quinto planeta era muy extraño. Era el más pequeño de todos.

「主語」「動詞」「補語」 | 「動詞」「補語」

El quinto planeta エル・キント・プラネタ n.m 5 番目の惑星は 「主語」

era エラ 3 単線(ser)v.i ～だった 「動詞」

muy extraño. ムイ・エクストラニョ adj. とても奇妙な 「補語」

文の構成要素

Era エラ 3 単線(ser)v.i ~だった 「動詞」
 el más pequeño エル・マス・ペケニョ n.m 一番小さい星 「補語」
 de todos. デ・トトス adj. 全ての中で 「形容詞句」

「この男は理屈に合わないかもしれないな。それでも、あの王様や見栄っ張りや事業家や呑兵衛に來ればたらそれほど馬鹿げていないかも知れないな」 [C-14]

--- Tal vez este hombre es absurdo. Sin embargo, es menos absurdo que el rey, que el vanidoso, que el hombre de negocios y que el bebedor.

《「副詞句」「主語」「動詞」「補語」 | 「副詞句」「動詞」「補語」「副詞句」》

Tal vez タル・ベス adv. たぶん 「副詞句」
 este hombre エステ・オンブレ n.m この男は 「主語」
 es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」
 absurdo. アブ・スルト adj. 不条理な、ばかげた、理屈に合わない 「補語」
 Sin embargo, シン・エンバルゴ adv. それでも 「副詞句」
 es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」
 menos absurdo メノス・アブ・スルト adj. 馬鹿げていない 「補語」
 menos adv. より少なく、~ほど... ない
 que el rey, ケ・エル・レイ adv. あの王様よりも 「副詞句」
 que el vanidoso, ケ・エル・バニトソ adv. あの見栄っ張りよりも 「副詞句」
 que el hombre de negocios ケ・エル・オンブレ・デ・ネゴシオス adv. あの事業家よりも 「副詞句」
 y イ conj. そして
 que el bebedor. ケ・エル・ベベトール adv. あの呑兵衛よりも 「副詞句」

少なくとも、彼の仕事には意味がある。街灯を点灯する時は、まるで星をもう一つ、または花をもう一輪誕生させるようなものだ。 [C-14]

Por lo menos su trabajo tiene sentido. Cuando enciende el farol es como si hiciera nacer una estrella más, o una flor.

「副詞句」, 「主語」「動詞」「目的語」 | 「副詞節」, 「動詞」「補語」

Por lo menos ポル・ロ・メノス adv. 少なくとも 「副詞句」
 su trabajo ス・トラバホ n.m 彼の仕事は 「主語」
 tiene テイエネ 3 単現(tener)v.t ~がある 「動詞」
 sentido. センチト n.m 意味 「目的語」
 Cuando クワント conj. ~する時 「副詞節」
 enciende エンシエンデ 3 単現(encender)v.t 点灯する 「動詞」
 el farol エル・ファロー n.m 街灯を 「目的語」
 es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」

文の構成要素

como si +接続法 コ・シ conj. まるで～であるかのように	「補語」
hiciera nacer イ・エラ・ナセル 接・3 単過・使役(hacer+不定詞)	
v.t 誕生させる	「動詞句」
una estrella más, ウナ・エストレージャ・マス n.f 星をもう一つ	「目的語」
o オ conj. または	
una flor. ウナ・フロール n.f 花をもう一輪	「目的語」

「理解すべきことなんて何もないさ。」と、点灯夫が言った。「指令は指令さ。こんにちは」

[C-14]

--- <u>No hay nada que comprender</u> --- <u>dijo el farolero</u> ---. <u>La consigna es la consigna</u> . Buenos días.	《「動詞句」「目的語」》, 「動詞」「主語」, 《「主語」「動詞」「補語」 「挨拶」》
No hay ノ・アイ 3 単現・否定(haber)v.t ～がない	「動詞句」
nada que +不定詞 ナダ・ケ pron ～すべきものが何も... ない	「目的語」
comprender --- コンプレンデール 不定詞 v.t 理解する	「動詞」
dijo デイホ 3 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
el farolero---. エル・ファロロロ n.m 点灯夫が	「主語」
La consigna ラ・コンシグナ n.f 指令は	「主語」
es エス 3 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
la consigna. ラ・コンシグナ n.f 指令	「補語」
Buenos días. ブエノス・デ・イアス adv. こんにちは	「挨拶」

王子様はじっと彼を見つめた。王子様は、指令に対してそんなに忠実な、その点灯夫が好きになった。昔、椅子を動かして、彼自身が追いかけていた日の入りを思い出した。 [C-14]

El principito lo miró y le gustó el farolero que era tan fiel a la consigna. Recordó las puestas de sol que él mismo había perseguido, en otro tiempo, moviendo su silla.

「主語」「目的語」「動詞」 y 「間接目的語」「動詞」「主語」 「動詞」「目的語」	
El principito エル・プリンシピト n.m 王子様は	「主語」
lo ロ pron 彼を	「目的語」
miró ミロ 3 単点(mirar)v.t じっと見つめた	「動詞」
y イ conj. そして	
le レ pron 彼にとって	「間接目的語」
gustó グスト 3 単点(gustar)v.i 気に入った、好きになった	「動詞」
el farolero エル・ファロロロ n.m その点灯夫は	「主語」
que ケ pron (主語) ～する	「形容詞節」
era エラ 3 単線(ser)v.i ～だった	「動詞」
tan fiel タン・フィエル adj. そんなに忠実な	「補語」

文の構成要素

a la consigna. ア・ラ・コンシグナ	adv. 指令に対して	「副詞句」
Recordó レコルト	3 単点(recordar)v.t 思い出した	「動詞」
las puestas de sol ラス・プエスタ・デ・ソル	pl.n.f 日の入りを	「目的語」
que ケ pron (目的語) ~する		「形容詞節」
él mismo エル・ミスト	pron 彼自身が	「主語」
había perseguido, アビ・ア・ペルセギト	3 単線・完了形(perseguir)	
v.t 追いかけていた		「動詞句」
en otro tiempo, エン・オトロ・ティエンポ	adv. 昔、かつて	「副詞句」
moviendo モビエント	現在分詞(mover)v.t (手段) ~を動かして	「副詞句」
su silla. ス・シジャ	n.f 椅子を	「目的語」

「君の惑星はすごく小さいから、おおまたぎ 3 回で一周できるね。いつも太陽の下にとどまるには、ほんとうにゆっくり歩くだけでいいよ」 [C-14]

--- Tu planeta es tan pequeño que puedes recorrerlo en tres zancadas. No tienes más que caminar bastante lentamente para quedar siempre al sol.

《「主語」「動詞」「補語」「副詞節」 | 「動詞句」「副詞句」》

Tu planeta トゥ・プラネタ	n.f 君の惑星は	「主語」
es エス	3 単現(ser)v.i ~である	「動詞」
tan pequeño タン・ペケニョ	adj. すごく小さい	「補語」
que ケ conj. (tan...que)	だから~する	「副詞節」
puedes recorrerlo プエテス・レコレル・ロ	2 単現・可能(poder+不定詞)	
v.t その全体を歩き回れる		「動詞句」
en tres zancadas. エン・トレス・ザンカダス	adv. おおまたぎ 3 回で	「副詞句」
No tienes más que caminar ノ・ティエネス・マス・ケ	2 単現・必要・否定(no tener más que+不定詞)	
v.i 歩きさえすればよい		「動詞句」
bastante lentamente バスタンテ・レンタメンテ	adv. 相当にゆっくり	「副詞句」
para +不定詞 パラ	adv. ~するためには	「副詞句」
quedar ケダール	不定詞 v.i ~にとどまる	「動詞」
siempre al sol. シエンプレ・アル・ソル	adv. いつも太陽の場所に	「副詞句」

「そんなことをしても、あまり得にはならないね。」と、点灯夫は言った。「この世で好きなことは、眠ることだよ！」 [C-14]

--- Con eso no adelanto gran cosa ---dijo el farolero---. Lo que me gusta en la vida es dormir. 《「副詞句」「動詞句」「目的語」》, 「動詞」「主語」, 《「主語」「動詞」「補語」》

Con eso コン・エソ	adv. そんなことをしても	「副詞句」
no adelanto ノ・アデラント	1 単現・否定(adelantar)v.t 得られない	「動詞句」

文の構成要素

gran cosa --- グラン・ッコーサ n.f (否定文で) あまり大したものを	「目的語」
dijo ディョ 3 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
el farolero---. エル・ファロロロ n.m 点灯夫は	「主語」
Lo ロ pron 事は	「主語」
que ケ pron (主語) ~する	「形容詞節」
me メ pron 僕にとって	「間接目的語」
gusta グスタ 3 単現(gustar)v.i 気に入る	「動詞」
en la vida エン・ラ・ビダ adv. 人生で、この世で	「副詞句」
es エス 3 単現(ser)v.i ~である	「動詞」
dormir. トルミール 不定詞 v.i 眠ること	「補語」

今日は会社でよく働いた。社長は機嫌がよかった。 [D-1-3]

Hoy trabajé mucho en la oficina. El patrón estuvo amable.

	「副詞」「動詞」「副詞句」 「主語」「動詞」「補語」
Hoy オイ adv. 今日は	「副詞」
trabajé トラバヘ 1 単点(trabajar)v.i 働いた	「動詞」
mucho ムチョ adv. 多く、非常に	「副詞」
en la oficina. エン・ラ・オフィシナ adv. 事務所で、会社で	「副詞句」
El patrón エル・パトロン n.m 社長は	「主語」
estuvo エストゥボ 3 単点(estar)v.i ~だった	「動詞」
amable. アマブレ adj. 優しい、親切な、機嫌がよい	「補語」

僕にとっても疲れたのではないかと尋ね、母さんの年齢も尋ねられた。 [D-1-3]

Me preguntó si no estaba demasiado cansado y quiso saber también la edad de mamá.

	「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 y 「動詞句」「目的語」
Me メ pron 僕に	「間接目的語」
preguntó プレグント 3 単点(preguntar)v.t 尋ねた	「動詞」
si シ conj. ~かどうかということを	「直接目的語」
no estaba ノ・エスタバ 1 単線・否定(estar)v.i ~でなかった	「動詞」
demasiado cansado デマシアト・カンサト adj. とても疲れた	「補語」
y イ conj. そして	
quiso saber キソ・サベル 3 単点・願望(querer+不定詞)v.t 知りたがった	「動詞句」
también la edad タンビエン・ラ・エダド n.f 年齢も	「目的語」
de mamá. デ・ママ adj. 母さんの	「形容詞句」

僕は間違えないように「60 歳くらいです」と答えた。すると彼は、なぜか、肩の荷を降ろしたように、そして、この件が終わったと思っているように見えた。 [D-1-3]

Dije "alrededor de los sesenta" para no equivocarme y no sé por qué pareció quedar aliviado y considerar que era un asunto concluido.

「動詞」《「応答」》「副詞句」 y 「副詞句」 「動詞」 「主語」 y 「主語」

Dije ディエ 1 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

"alrededor de los sesenta" アルデトール・デ・ロス・セシタ n. 「60 歳くらいです」 「応答」

para +不定詞 パラ adv. (目的) ～しないために 「副詞句」

no equivocarme ノ・エボカル・メ 不定詞・否定形 v.pr 間違えない 「動詞句」

y イ conj. そして

no sé ノ・セ 1 単現・否定(saber)v.t (挿入句) 分からないが 「副詞句」

por qué ポル・ケ adv. なぜか 「副詞句」

pareció パレシオ 3 単点(parecer)v.i ～のように見えた 「動詞」

quedar ケダール 不定詞 v.i (～の状態に) なっていること 「主語」

aliviado アリビアド adj. 軽くなった 「補語」

y イ conj. そして

considerar コンシデラール 不定詞 v.t ～と考えていること 「主語」

que ケ conj. ～ということ 「目的語」

era エラ 3 単線・時制の一致(estar)v.i ～である 「動詞」

un asunto concluido. ウン・アスト・コンクルイト n.m 完結した事 「補語」

asunto アスト n.m 事柄 concluido コンクルイト 過去分詞(concluir)adj. 完結した

夕方になると、あまり喜びはない。皆が使った回転タオルは完全に湿っているからだ；回転タオルは一日中使われ続けていたのだ。 [D-1-3]

Por la tarde encuentro menos placer porque la toalla sin fin que utilizamos está completamente húmeda; ha servido durante toda la jornada.

「副詞句」 「動詞」 「目的語」 「副詞節」； 「動詞句」 「副詞句」

Por la tarde ポル・ラ・タルデ adv. 夕方になると 「副詞句」

encuentro エンケントロ 1 単現(encontrar)v.t 見つける 「動詞」

menos placer メノス・プラセル n.m 少ない喜びを 「目的語」

porque ポルケ conj. ～なので 「副詞節」

la toalla sin fin ラ・トアジャ・シン・フィン n.f ローラータオルは、回転タオル 「主語」

que ケ pron (目的語) ～する 「形容詞節」

utilizamos ウリサモス 1 複点(utilizar)v.t 皆が使った 「動詞」

está エスタ 3 単現(estar)v.i ～である 「動詞」

completamente húmeda; コンプレタメンテ・ウメダ adj. 完全に湿った 「補語」

文の構成要素

ha servido ア・セルビド 3 単現・完了形(servir)v.i 働いた 「動詞句」
durante toda la jornada. ドゥランテ・トダ・ラ・ホルナダ adv. 一日中 「副詞句」

ある日、僕は社長にそのことを言ったことがある。彼は僕に、それは遺憾に思うが、同時にそれは取るに足らない小さなことだと返事をした。 [D-1-3]

Un día se lo hice notar al patrón. Me respondió que era de lamentar, pero que asimismo era un detalle sin importancia.

「副詞句」, 「間接目的語」 「直接目的語」 「動詞」 「間接目的語」

「間接目的語」 「動詞」 「直接目的語」 pero 「直接目的語」

Un día ウン・デア n.m ある日 「副詞句」
se セ pron (al patrón の前出し) 彼に 「間接目的語」
lo ロ pron そのことを 「直接目的語」
hice notar イェ・ノタル 1 単点・使役(hacer+不定詞)v.t 気づかせた、知らせた 「動詞句」
al patrón. アル・パトロン adv. 社長に 「間接目的語」
Me メ pron 僕に 「間接目的語」
respondió レスポンディオ 3 単点(responder)v.t 答えた 「動詞」
que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」
era エラ 3 単線・時制の一致(ser)v.i ～である 「動詞」
de lamentar, デ・ラマンタル adj. 遺憾に思うべきな 「補語」
pero ペロ conj. しかし
que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」
asimismo アシミソ adv. 同様に、さらに 「副詞」
era エラ 3 単線・時制の一致(ser)v.i ～である 「動詞」
un detalle ウン・デタジェ n.m 小さいもの 「補語」
sin importancia. シン・インポルタンシア adj. 重要性のない 「形容詞句」

僕が最初に荷台につかまり、素早く飛び乗った。 [D-1-3]

Fui el primero en tomar apoyo y salté al vuelo. 「動詞」 「補語」 y 「動詞」 「副詞句」

Fui フイ 1 単点(ser)v.i ～だった 「動詞」

el primero エル・プリメロ n.m 最初 「補語」

en +不定詞 エン adj. ～するのに 「形容詞句」

tomar トマル 不定詞 v.t つかむ 「動詞」

apoyo アポシヨ n.m 支え 「目的語」

最初に～した

y イ conj. そして

salté サルテ 1 単点(saltar)v.i 飛び乗った 「動詞」

al vuelo. アル・ブエロ adv. すばやく 「副詞句」

それからマヌエルが座るのを手伝った。息が切れた。 [D-1-3]

Luego ayudé a Manuel a sentarse. Estábamos sin resuello.

「副詞」「動詞」「目的語」「補語」 | 「動詞」「補語」

Luego ルエゴ adv. それから 「副詞」

ayudé アユデ 1 単点(ayudar)v.t(a+不定詞 ~するのを) 助けた 「動詞」

a Manuel ア・マヌエル n.m マヌエルを 「目的語」

a sentarse. ア・センタルセ 不定詞・Manuel の動作 v.pr 座る 「補語」

Estábamos エスタバモス 1 複線(estar)v.i ~だった 「動詞」

sin resuello. シン・レスエジョ adj. 息を切らした 「補語」

僕たちは汗びっしりでセレステの店についた。 [D-1-3]

Llegamos empapados a casa de Celeste.

「動詞」「補語」「副詞句」

Llegamos ジェガモス 1 複点(llegar)v.i(a に) 着いた 「動詞」

empapados エンパ・パトス adj.pl ずぶ濡れの状態 「補語」

empapado en sudor エンパ・パト・エン・ストール adj. 汗びっしりの

a casa de Celeste. ア・カーサ・デ・セステ adv. セレステの店に 「副詞句」

彼は僕に、「何はともあれ、元気かい？」と尋ねた。 [D-1-3]

Me preguntó si "andaba bien a pesar de todo." 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

Me メ pron 僕に 「間接目的語」

preguntó プレグント 3 単点(preguntar)v.t 尋ねた 「動詞」

si シ conj. ~かどうかということ 「直接目的語」

"andaba アンダーバ 3 単線・時制の一致(andar)v.i ~の状態である 「動詞」

bien ビエン adv. 元気な 「補語」

a pesar de todo." ア・ペサル・デ・トド adv. 何はともあれ 「副詞句」

もう遅かったので、路面電車で間に合うように走った。午後はずっと働いた。 [D-1-3]

Era tarde, y corrí para alcanzar un tranvía. Trabajé toda la tarde.

「動詞」「補語」 y 「動詞」「副詞句」 | 「動詞」「副詞句」

Era エラ 3 単線(ser)v.i ~だった 「動詞」

tarde, タレ adv. 遅い 「補語」

y イ conj. それで

corrí コリ 1 単点(correr)v.i 走った 「動詞」

para +不定詞 パラ adv. (目的) ~するために 「副詞句」

文の構成要素

alcanzar アルカンサル 不定詞 v.t	に追いつく、間に合う	「動詞」
un tranvía. ウン・トランビア	n.m 路面電車	「目的語」
Trabajé トラバヘ 1 単点(trabajar)v.i	働いた	「動詞」
toda la tarde. トダ・ラ・タルデ	adv. 午後はずっと	「副詞句」

会社の中はひどく暑かった。夕方に会社を出て、帰り道に波止場に沿ってゆっくり歩いてい
ると幸せな感じがした。 [D-1-3]

Hacia mucho calor en la oficina y cuando salí al atardecer me sentí feliz caminando de
vuelta lentamente a lo largo de los muelles.

	「動詞」「目的語」「副詞句」 y 「副詞節」, 「動詞句」「補語」「副詞句」	
Hacia アシア 3 単線・単人称・気候(hacer)v.h	～だった	「動詞」
mucho calor ムチョ・カロール n.m	すごい暑さ	「目的語」
en la oficina エン・ラ・オフィシ	adv. 会社の中は	「副詞句」
y イ conj.	そして	
cuando クワント conj.	～するとき	「副詞節」
salí サリ 1 単点(salir)v.i	(会社を) 出た	「動詞」
al atardecer アル・アタルデセル	adv. 夕方に	「副詞句」
me sentí メ・センチ 1 単点(sentirse)v.pr	自分を～だと感じた	「動詞句」
feliz フェリス adj.	幸せな	「補語」
caminando カミナント	現在分詞(caminar)adv. 歩きながら	「副詞句」
de vuelta デ・ブエルタ	adv. 帰り道に	「副詞句」
lentamente レンタメンテ	adv. ゆっくりと	「副詞」
a lo largo de ア・ロ・ラルゴ・デ	prep. ～に沿って	「副詞句」
los muelles. ロス・ムエジェス pl.n.m	埠頭、波止場	「目的語」

空は緑色だった。僕は満ち足りた気分だった。けれども、ジャガイモをいくらか茹でておき
たかったので、まっすぐ自分の部屋に帰った。 [D-1-3]

El cielo estaba verde. Me sentía contento. Sin embargo, volví directamente a mi casa
porque quería prepararme unas papas hervidas.

	「主語」「動詞」「補語」 「動詞句」「補語」	
	「副詞句」「動詞」「副詞」「間接目的語」「副詞節」	
El cielo エル・シエロ n.m	空は	「主語」
estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i	～だった	「動詞」
verde. ベルデ adj.	緑色の	「補語」
Me sentía メ・センチ	1 単線(sentirse)v.pr 自分を～だと感じた	「動詞句」
contento. コンテント adj.	満足した、満ち足りた	「補語」

文の構成要素

Sin embargo, シン・エンバルゴ	adv. それにもかかわらず、とはいえ	「副詞句」
volví ホルビ	1 単点(volver)v.i 帰った	「動詞」
directamente デイレクタメンテ	adv. 真つすぐに、直接に	「副詞」
a mi casa ア・ミ・カサ	adv. 自分の部屋に	「間接目的語」
porque ホルケ	conj. ～なので	「副詞節」
quería prepararme クリア・プレパラル・メ	1 単線・願望(querer+不定詞)	
v.pr	準備しておきたかった、調理したかった	「動詞句」
unas papas hervidas. ウナス・パ・パス・エルビダス		
pl.n.f	茹でジャガイモをいくらか	「目的語」
papa パ・パ n.f	ジャガイモ hervido エルビト 過去分詞(hervir)adj. 茹でた	

彼は犬と一緒にいた。彼らが一緒にいるのは、8 年前から見かけられた。 [D-1-3]

Estaba con su perro. Hace ocho años que se los ve juntos.

	「動詞」「副詞句」 「動詞」「目的語」「主語」	
Estaba エスタバ	3 単線(estar)v.i ～いた	「動詞」
con su perro. コン・ス・ペロ	adv. 犬と一緒に	「副詞句」
Hace アセ	3 単現・単人称動詞(hacer)v.t (時間) ～になる、～まえからである	「動詞」
ocho años オチョ・アニョス	pl.n.m 8 年	「目的語」
que ケ	conj. ～ということは	「主語」
se ...ve セ...ウエ	3 単現・不特定主語(verse)v.pr 見られる	「動詞句」
los ロス	pron 彼らを	「目的語」
juntos. フントス	adj. 一緒に、一緒にいる	「補語」

そのハウンドには皮膚病があった。疥癬だと思うが、それが犬の毛をほとんど失わせて、犬の皮膚を黒っぽいできものやかさぶたで覆っていた。 [D-1-3]

El podenco tiene una enfermedad en la piel, creo que sarna, que le hace perder casi todo el pelo y lo cubre de placas y costras oscuras.

	「主語」「動詞」「目的語」, 「動詞」「目的語」, 「形容詞節」	
El podenco エル・ポデント	n.m (獵犬) そのハウンドは、スパヌエル	「主語」
tiene テイエネ	3 単現(tener)v.t ある	「動詞」
una enfermedad ウナ・エンフェルメダ	n.f 病気	「目的語」
en la piel, エン・ラ・ピエル	adv. 皮膚に	「副詞句」
creo クロ	1 単現(creer)v.t (que ～だと) 思う	「動詞」
que ケ	conj. ～ということ	「目的語」
sarna, サルナ	n.f 疥癬 (かいせん)	「補語」
que ケ	pron (主語) それが～する	「形容詞節」

文の構成要素

le レ pron 犬に	「目的語」
hace アセ 3 単現・使役(hacer)v.t へさせる	「動詞」
perder ペルデール 不定詞 v.t 失う	「補語」
casi todo el pelo カシ・トド・エル・ペロ n.m ほとんどの毛を	「目的語」
y イ conj. そして	
lo ロ pron 犬を	「目的語」
cubre クブレ 3 単現(cubrir)v.t 覆っている	「動詞」
de デ prep (手段) へによって	「副詞句」
placas プラス pl.n.f できもの	「目的語」
y イ conj. そして	
costras コストラス pl.n.f かさぶた	「目的語」
oscuras. オスクラス adj.f.pl 黒っぽい	「形容詞」
疥癬（かいせん） :	
ヒゼンダニの寄生による皮膚感染症。	

彼らは同じ血筋のように見えるが、お互いに嫌っている。 [D-1-3]

Parecen de la misma raza y, sin embargo, se detestan.

	「動詞」「補語」 y 「副詞句」「動詞句」
Parecen パレセン 3 複現(parecer)v.i へのように見える	「動詞」
de la misma raza デ・ラ・ミサ・ラサ adj. 同じ血筋の	「補語」
raza ラサ n.f 血筋、血統、人種	
y, イ conj. そして	
sin embargo, シン・エンバルゴ adv. それにもかかわらず、とはいえ	「副詞句」
se detestan. デ・デテスタン 3 複現・再帰・相互(detestar)v.pr お互いに嫌っている	「動詞句」

そうすると彼らは路上で立ち止まり、犬は恐怖に震え、そして老人は憎しみを剥き出しにして互いににらみ合う。 [D-1-3]

Entonces quedan los dos en la acera y se miran, el perro con terror, el hombre con odio.

	「副詞」「動詞」「主語」「副詞句」 y 「動詞句」, 「副詞句」
Entonces エントンセス adv. そうすると	「副詞」
quedan クダソ 3 複現(quedar)v.i (en+場所 へに) とどまる	「動詞」
los dos ロス・トス pron 彼らは	「主語」
en la acera エン・ラ・アセラ adv. 歩道に	「副詞句」
y イ conj. そして	
se miran, セ・ミラン 3 複現・相互(mirarse)v.pr にらみ合う	「動詞句」
adv. (様態) への状態	「副詞句」

文の構成要素

el perro エル・ペロ n.m 犬は	「主語」
con terror, コン・テロール adv. 恐怖に震えて	「補語」
el hombre エル・オンブレ n.m 老人は	「主語」
con odio. コン・オディオ adv. 憎しみを剥き出しにして	「補語」

セレストはいつも、「不幸なことだ」と言う。だが根本的には、誰にも分からない。

[D-1-3]

Celeste dice siempre que "es una desgracia", pero, en el fondo, no se puede saber.

	「主語」「動詞」「副詞」「目的語」,pero「副詞句」「動詞句」
Celeste セステ n.m セレストは	「主語」
dice ディエ 3 単現(decir)v.t 言う	「動詞」
siempre シエンプレ adv. いつも	「副詞」
que ケ conj. ～ということを	「目的語」
"es エス 3 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
una desgracia", ウナ・デスグラシア n.f 不幸	「補語」
pero, ペロ conj. しかし	
en el fondo, エン・ネル・フォント adv. 根本的に、基本的に	「副詞句」
no se puede saber. ノ・セ・プデ・サベル 3 単現・可能・一般性・否定(poderse+不定詞)	
v.t 誰も分からない	「動詞句」

この界限では、彼は女で飯を食っているという噂だ。しかし、彼は仕事について尋ねられると、「倉庫の管理人」と言っている。 [D-1-3]

En el barrio se dice que vive de las mujeres. Sin embargo, cuando se le pregunta acerca de su oficio, es "guardalmacén".

	「副詞句」「動詞句」「主語」 「副詞句」,「動詞」「補語」
En el barrio エン・エル・バリオ adv. この界限では	「副詞句」
se dice セ・ディエ 3 単現・再帰受動(decirse)v.pr(que ～であると) 言われている	「動詞句」
que ケ conj. ～ということが	「主語」
vive ビベ 3 単現(vivir)v.i(de で) 生計を立てている	「動詞」
de las mujeres. デ・ラス・ムヘレス adv. (手段) 女で	「副詞句」
Sin embargo, シン・エンバルゴ adv. しかし	「副詞句」
cuando クワント conj. ～するとき	「副詞節」
se ...pregunta セ...プレグンタ 3 単現・再帰受動(preguntarse)	
v.pr 尋ねられる	「動詞句」
le レ pron そのことについて	「間接目的語」
acerca de アセルカ・デ prep ～について	「副詞句」

文の構成要素

su oficio, ス・オフィシオ n.m 彼の仕事 「目的語」
 es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」
 "guardalmacén". グ・わルト・アルマセン n.m (guarda+almacén) 倉庫の管理人 「補語」
 guarda グ・わルト n.m 管理人、警備員 almacén アルマセン n.m 倉庫

概して、彼はあまり人に好かれない。 [D-1-3]

En general, es poco querido. 「副詞句」, 「動詞」 「補語」
 En general, エン・ヘネラル adv. 概して 「副詞句」
 es エス 3 単現(estar)v.i ~である 「動詞」
 poco querido. ポ・コ・クリト 過去分詞・受動・否定(querer)adj. あまり好かれない 「補語」

彼の話は面白いと思う。 [D-1-3]

Encuentro interesante lo que dice. 「動詞」 「補語」 「目的語」
 Encuentro エンクエントロ 1 単現(encontrar)v.t(SVOC) (O が C だと) 評価する、認める 「動詞」
 interesante インテレサンテ adj. 面白い 「補語」
 lo que dice. ロ・ケ・ディセ pron 彼の言うことを 「目的語」

彼の名前は、レーモン・サンテスだ。 [D-1-3]

Se llama Raimundo Sintes. 「動詞句」 「補語」
 Se llama セ・ジヤマ 3 単現(llamarse)v.i ~という名前だ 「動詞句」
 Raimundo Sintes. ライムント・シネス n.m (フランス人の名前) レーモン・サンテス 「補語」

彼はかなり小柄で、肩幅は広くて鼻が潰れている。 [D-1-3]

Es bastante pequeño, con hombros anchos y nariz de boxeador. 「動詞」 「補語」 「副詞句」
 Es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」
 bastante pequeño, バスタンテ・ペケンニョ adj. かなり小柄の 「補語」
 bastante バスタンテ adj. かなりの、十分な
 con コン prep (様態) ~をした 「副詞句」
 hombros オンブロス pl.n.m 肩 「目的語」
 anchos アンチョス adj.pl 広い 「形容詞」
 y イ conj. そして
 nariz ナリス n.f 鼻 「目的語」
 de boxeador. テ・ボクセアドール adj. ボクサーの 「形容詞句」
 ボクサーの鼻 → 潰れた鼻

いつも身なりがきちんとしている。 [D-1-3]

Va siempre muy correctamente vestido. 「動詞」「補語」

Va バ 3 単現(ir)v.i (状態が) ~である 「動詞」

siempre シエンプレ adv. いつも 「副詞」

muy correctamente vestido. ムイ・コルクタメント・ベスト adj. とても身なりがきちんとした「補語」

correctamente コルクタメント adv. きちんと vestido ベスト adj. (服を) 着た

彼も、サラマノのことを話すときに、言っていた：「不幸なことじゃあないか！」 [D-1-3]

También él me ha dicho, hablando de Salamano: "¡Dígame si no es una desgracia!"

「主語」「間接目的語」「動詞句」「副詞句」：《「動詞句」「目的語」》

También él タンビエン・エル pron 彼も 「主語」

me メ pron 僕に 「間接目的語」

ha dicho, ア・デイチョ 3 単現・完了形(decir)v.t 言った 「動詞句」

hablando アブラント 現在分詞(hablar)v.i 話しながら 「副詞句」

de Salamano: デ・サマノ adv. サラマノのことについて 「間接目的語」

"¡Dígame デイガメ 命・3 単現(decir+me)v.t 教えてくれ、言ってくれ 「動詞句」

si シ conj. ~かどうかということをして 「目的語」

no es ノ・エス 3 単現・否定(ser)v.i ~でない 「動詞」

una desgracia!" ウナ・デ・スカラシア n.f 不幸 「補語」

部屋は汚く、ベッドは乱れていた。 [D-1-3]

La habitación estaba sucia y la cama deshecha.

「主語」「動詞」「補語」 y 「主語」「補語」

La habitación ラ・アビタシオン n.f 部屋は 「主語」

estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i ~だった 「動詞」

sucia スシア adj.f 汚い 「補語」

y イ conj. そして

la cama ラ・カマ n.f ベッドは 「主語」

deshecha. デセチャ adj.f 乱れた 「補語」

「ねえ、ムルソーさん」と、僕に言った。「俺は悪い人間ではないが、気が短いんですよ」

[D-1-3]

"Comprende usted, señor Meursault", me dijo, "no se trata de que yo sea malo; pero soy rápido.

《「動詞」「主語」「呼びかけ」》, 「間接目的語」「動詞」,

《「動詞句」「補語」; pero 「動詞」「補語」》

"Comprende コンプレンデ 3 単現・敬称(comprender)v.t 分かるでしょう 「動詞」

文の構成要素

usted, ウステ pron あなたは	「主語」
señor Meursault", セニョール・ムルソー n.m ムルソーさん	「呼びかけ」
me メ pron 僕に	「間接目的語」
dijo, ディホ 3 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
"no se trata de ノ・セ・トラタ・デ 3 単現・否定(tratarse de)v.pr 話は～ではない	「動詞句」
que ケ conj. ～ということ	「補語」
yo ジョ pron 俺は	「主語」
sea セア 接・1 単現(ser)v.i (否定に導かれる節は接続法) ～である	「動詞」
malo; マロ adj. 悪い	「補語」
pero ペロ conj. しかし	
soy ソイ 1 単現(ser)v.i (生来) ～である	「動詞」
rápido. ラピト adj. 気が短い	「補語」

「相手の奴が俺に言ったんだ：《男なら、電車から降りろ》」 [D-1-3]

El otro me dijo: 'Baja del tranvía si eres hombre.'

《「主語」「間接目的語」「動詞」：“「動詞」「副詞句」”》

El otro エル・オトロ pron 相手の奴が	「主語」
me メ pron 俺に	「間接目的語」
dijo: ディホ 3 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
'Baja バハ 命・2 単現(bajar)v.i 降りろ	「動詞」
del tranvía テル・トランビア adv. 電車から	「副詞句」
si シ conj. もし～ならば	「副詞節」
eres エレス 2 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
hombre.' オンブレ n.m 男	「補語」

「俺は奴に言った：《まあ、落ち着け！》」 [D-1-3]

Yo le dije: '¡Vamos, quédate tranquilo!'

《「主語」「間接目的語」「動詞」：“「呼びかけ」「動詞句」「補語」”》

Yo ジョ pron 俺は	「主語」
le レ pron 奴に	「間接目的語」
dije: ディヘ 1 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
'¡Vamos, バモス 1 複現・なだめる(ir)v.i まあ	「呼びかけ」
quédate クダテ 命・2 単現(quedarse)v.pr ～の状態になりなさい	「動詞句」
tranquilo! トランキロ adj. 落ち着いた	「補語」

文の構成要素

「奴は、俺が男じゃないと言ったんだ。」 [D-1-3]

Me <u>dijo que yo no era hombre.</u>	《「間接目的語」「動詞」「直接目的語」》
Me メ pron 俺に	「間接目的語」
dijo ディホ 3 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
que ケ conj. ～ということを	「直接目的語」
yo ジョ pron 俺が	「主語」
no era ノ・エラ 1 単線・時制の一致(ser)v.i ～である	「動詞」
hombre. オンブレ n.m 男	「補語」

「それで俺は電車を降りて、奴に言った：《やめておけ、そのほうがいい；さもないとお前の顔を殴り潰すことになる》」 [D-1-3]

Entonces <u>bajé y le dije: 'Basta, es mejor; o te rompo la jeta.'</u>	《「副詞」「動詞」 y 「間接目的語」「動詞」：「動詞」, 「動詞」「補語」；o 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」》
Entonces エントンス adv. それで	「副詞」
bajé バヘ 1 単点(bajar)v.i (電車を) 降りた	「動詞」
y イ conj. そして	
le レ pron 奴に	「間接目的語」
dije: ディハ 1 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
'Basta, バスタ 命・2 単現(bastar)v.i やめておけ	「動詞」
bastar バスター v.i 十分である → これ以上しなくても良い → もうやめなさい	
es エス 3 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
mejor; メホル adj. もっと良い	「補語」
o オ conj. さもないと	
te テ pron お前の	「間接目的語」
rompo ロンポ 1 単現(romper)v.t 壊す、つぶす	「動詞」
la jeta.' ラ・ヘタ n.f 顔を	「直接目的語」

文の構成要素

彼女から手紙をもらったその日(彼女は僕の妻になっていないので、これ以上面会に来ることが許されない、と書かれてあった)、その日から僕は、この独房が僕の住みかであり、僕の人生はここで停止するのだと気づいた。 [D-2-2]

Desde el día en que recibí su carta (me decía que no le permitían venir más porque no era mi mujer), desde ese día sentí que la celda era mi casa y que mi vida se detenía allí.

「副詞句」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」, 「副詞句」「動詞」「目的語」

Desde el día デスデ・エル・デア adv. (時間) その日から 「副詞句」

en que エン・ケ adj. (その時) ~した 「形容詞節」

recibí レビ 1 単点(recibir)v.t 受け取った 「動詞」

su carta ス・カルタ n.f 彼女の手紙を 「目的語」

(me メ peon 僕に 「間接目的語」

decía デシア 3 単線(decir)v.t 言っていた 「動詞」

que ケ conj. ~ということを 「直接目的語」

no ...permitían venir ノ...ペルミチアン・ベニール 3 複線・許可・否定(permitir+不定詞)

v.t 来ることを許さない 「動詞句」

受動態に翻訳する

le レ pron 彼女に 「目的語」

más マス adv. これ以上、今後 「副詞」

porque ボルケ conj. ~なので 「副詞節」

no era ノ・エラ 3 単線・否定・時制の一致(ser)v.i ~でない 「動詞」

mi mujer), ミ・ムヘル n.f 僕の妻 「補語」

desde ese día デスデ・エセ・デア adv. その日から 「副詞句」

sentí センチ 1 単点(sentir)v.t 気づいた 「動詞」

que ケ conj. ~ということを 「目的語」

la celda ラ・セルダ n.f この独房が 「主語」

era エラ 3 単線・時制の一致(ser)v.i ~である 「動詞」

mi casa ミ・カーサ n.f 僕の住み家 「補語」

y イ conj. そして

que ケ conj. ~ということを 「目的語」

mi vida ミ・ビダ n.f 僕の人生は 「主語」

se detenía セ・テネア 3 単線(detenerse)v.pr 停止する 「動詞句」

allí. アジ adv. ここで 「副詞」

文の構成要素

僕が光に向かって顔を伸ばし、窓の鉄格子にしがみついていたある日、看守が入ってきて、面会人がいると僕に告げた。 [D-2-2]

Un día en que estaba aferrado a los barrotes con el rostro extendido hacia la luz, entró un guardián y me dijo que tenía una visita.

「副詞句」, 「動詞」「主語」 y 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

Un día ウン・デア n.m ある日 「副詞句」

en que エン・ケ conj. ～する 「形容詞節」

estaba エスタバ 1 単線(estar)v.i ～だった 「動詞」

aferrado アフェラト 過去分詞(aferrar)adj. つかんだ 「補語」

a los barrotes ア・ロス・バロテス pl.n.m 柵、支柱 「目的語」

con el rostro extendido コン・エル・ロストロ・エクステンディト

adv. 伸ばされた顔で 「副詞句」

rostro ロストロ n.m 顔 extendido エクステンディト 過去分詞・受動(extender)adj. 伸ばされた

hacia la luz, アシア・ラルース adv. 光の方へ 「副詞句」

entró エントロ 3 単点(entrar)v.i 入ってきた 「動詞」

un guardián ウン・ゲワルデアソ n.m 看守が 「主語」

y イ conj. そして

me メ pron 僕に 「間接目的語」

dijo デイホ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」

tenía テニア 1 単線・時制の一致(tener)v.t ～がある 「動詞」

una visita. ウナ・ビシタ n.f 面会者が 「目的語」

文の構成要素

「副詞」の例文

「副詞」は空間的な位置、順序、時間、様態や条件・原因・理由などを説明する。

今からずいぶん前に、ある村に二人の兄弟が住んでいた。 [A-1-5]

Hace mucho tiempo, en una aldea vivían dos hermanos. 「副詞句」「動詞句」「主語」
Hace mucho tiempo アセ・ムチョ・ティエンポ adv. 今からずいぶん前に 「副詞句」
en una aldea エ・ナ・アルデア adv. ある村に 「副詞句」
vivían ビビアン 3 複線(vivir)v.i 住んでいた 「動詞」
dos hermanos ドス・エルマノス pl.n.m 二人の兄弟が 「主語」

それに引き換え、弟は貧乏だったが、優しい心の持ち主だった。 [A-1-5]

En cambio, el menor era pobre, pero tenía buen corazón.
 「副詞句」, 「主語」「動詞」「補語」, pero 「動詞」「目的語」
En cambio エン・カンビオ adv. それに引き換え 「副詞句」
el menor エル・メノル n.m 弟は 「主語」
pobre ポブレ adj. 貧乏な 「補語」
pero ペロ conj. しかし
tenía テニア 3 単線(tener)v.t (肉体的・精神的特徴が) あった 「動詞」
buen corazón ブエン・コラソン n.m 優しい心を 「目的語」

ある日、貧しい弟は山に狩りに出かけた。 [A-1-5]

Un día, el hermano pobre fue a cazar al monte. 「副詞句」, 「主語」「動詞句」「副詞句」
Un día ウン・デア adv. ある日 「副詞句」
el hermano pobre エル・エルマノ・ポブレ n.m 貧しい弟は 「主語」
fue a cazar フェア・カサル 3 単点(ir a+不定詞 cazar)v.t 狩りに出かけた 「動詞句」
al monte アル・モンテ adv. 山に 「副詞句」

一日中歩き回ったが、一匹の動物も見つけられなかった。 [A-1-5]

Anduvo todo el día, pero no pudo encontrar ningún animal.
 「動詞」「副詞句」, pero 「動詞句」「目的語」
Anduvo アントゥボ 3 単点(andar)v.i 歩いた 「動詞」
todo el día トド・エル・デア adv. 一日中 「副詞句」
no pudo encontrar ノ・プト・エンコントラル 3 単点・可能・否定(poder)
 v.t 見つけることができなかった 「動詞句」
ningún animal ニンゲン・アニマル n.m 一匹の動物も～ない 「目的語」

とても疲れたので、弟は岩に腰かけた。 [A-1-5]

Muy cansado, se sentó sobre una roca. 「副詞句」「動詞句」「副詞句」
Muy cansado ムイ・カンサド (分詞構文) とても疲れたので 「副詞句」
 se sentó セ・セント セ・セント 3 単点(sentarse)v.pr 腰かけた 「動詞句」
sobre una roca ソブレ・ウナ・ロカ adv. 岩の上に 「副詞句」

ぼんやりしていたので、老人が近づいてきたことにすぐ気が付かなかった。 [A-1-5]

Estaba tan distraído que no notó enseguida que se le había acercado un anciano. 「動詞」「補語」
 Estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i ~であった 「動詞」
 tan distraído タン・トライト adj. それほどぼんやりしていた 「補語」
que ケ conj. ~ほど 「副詞節」
 tan ... que ~ 「あまり... なので~する」
 no notó ノ・ノト 3 単点(notar)v.t (時制の一致) 気づかない 「動詞句」
enseguida エンセギダ adv. すぐに 「副詞」
 que ケ conj. ~ということに 「目的語」
 se le había acercado セ・レ・アビ・ア・アセルカド 3 単線・完了形(acercarse)
 v.pr 彼に近づく 「動詞句」
 un anciano ウン・アンシアノ n.m 老人が 「主語」

「そこで何をしているのかね? とても悲しそうに見えるが」 [A-1-5]

---- ¿Qué estás haciendo ahí? Parece que estás muy triste. 「目的語」「動詞句」「副詞」 | 「動詞」「補語」
 Qué ケ pron 何を 「目的語」
 estás haciendo エスタス・アシエント 2 単現・進行形(hacer)v.t している 「動詞句」
ahí アイ adv. そこで 「副詞」
 Parece パレセ 3 単現(parecer)v.i ~のようにみえる 「動詞」
 que ケ conj. ~であること 「補語」
 estás エスタス 2 単現(estar)v.i ~である 「動詞」
 muy triste ムイ・トリステ adj. とても悲しい 「補語」

彼の言うことを聞くと、老人は彼に同情して、袋をひとつ渡しながらこう言った。

[A-1-5]

Al escucharlo, el anciano se compadeció de él y, entregándole una bolsa, le dijo así.
 「副詞句」「主語」「動詞句」「間接目的語」 y 「副詞句」「間接目的語」「動詞」「副詞」
Al escucharlo アル・エスチャルロ adv. 彼の言うことを聞くと 「副詞句」

文の構成要素

el anciano エル・アンシアノ n.m	老人は	「主語」
se compadeció セ・コンパ・デシオ 3 単点(compadecerse)v.pr	(de に) 同情した	「動詞句」
de él デ・エル adv.	彼に	「間接目的語」
entregándole エントレガント・レ (分詞構文) v.t	彼に渡しなが	「副詞句」
una bolsa ウナ・ボルサ n.f	袋をひとつ	「目的語」
le レ pron	彼に	「間接目的語」
dijo デ・イホ 3 単点(decir)v.t	言った	「動詞」
así アシ adv.	このように	「副詞」

「この袋を持っていきなさい。中にはトウモロコシの粒が入っているが、家に着くまで袋を開けてはならない。」 [A-1-5]

--- Llévate esta bolsa. Dentro hay granos de maíz, pero no la abras hasta que llegues a tu casa.

	「動詞句」「目的語」 「副詞」「動詞」「目的語」 pero 「動詞句」「副詞節」	
Llévate シェハ・テ 命・2 単現(llevarse)v.pr	持っていきなさい	「動詞句」
esta bolsa エスタ・ボルサ n.f	この袋を	「目的語」
Dentro デントロ adv.	中に	「副詞」
hay アイ 3 単現(haber)v.t	～がある	「動詞」
granos de maíz グラノス・デ・マイス pl.n.m	トウモロコシの粒	「目的語」
pero ペロ conj,	しかし	
no la abras ノ・ラ・アブラス 接・2 単現・否定(abrir)v.t	それを開けてはならない	「動詞句」
la	は esta bolsa の代用	
hasta que アスタ・ケ adv.	～するまで	「副詞節」
llegues シェガス 接・2 単現(llegar)v.i	着く	「動詞」
a tu casa ア・トゥ・カーサ adv.	家に	「副詞句」

貧乏な弟は親切な老人の行為に対してよくお礼を言って、帰路についた。 [A-1-5]

El hermano pobre le agradeció mucho al anciano su gesto de bondad y se puso en camino de regreso.

	「主語」「間接目的語」「動詞」「副詞」「間接目的語」「直接目的語」 y 「動詞句」「副詞句」	
El hermano pobre エル・エルマノ・ポブレ n.m	貧乏な弟は	「主語」
le レ pron	その老人に (al anciano の前だし)	「間接目的語」
agradeció アグラデシオ 3 単点(agradecer)v.t	感謝した、お礼した	「動詞」
mucho ムチョ adv.	よく、十分に	「副詞」
al anciano アル・アンシアノ adv.	その老人の	「間接目的語」
su gesto de bondad ス・ヘスト・デ・ボンタデ n.m	老人の親切な行為に	「直接目的語」

文の構成要素

se puso セ・プソ 3 単点(ponerse)v.pr (位置に) ついた 「動詞句」
 en camino de regreso エン・カミノ・デ・レグレス adv. 帰路に 「副詞句」

歩き続けていたところ、袋がどんどん彼に重くのしかかってきたが、老人の忠告に従って決して袋を開けなかった。 [A-1-5]

Mientras iba caminando, la bolsa le iba pesando más y más, pero no la abrió, obedeciendo la advertencia del anciano.

「副詞節」, 「主語」 「動詞句」 「目的語」 「副詞句」
 , pero 「動詞句」 「目的語」 「動詞句」 「副詞句」

Mientras ミエントラス conj. ～している間 「副詞節」

iba caminando イバ・カミナント 3 単線(ir + 現在分詞)

v.i (ゆっくりした進行) 歩き続けていた 「動詞句」

la bolsa ラ・ボルサ n.f 袋が 「主語」

le レ pron 彼に 「間接目的語」

iba pesando イバ・ペサント 3 単線(ir + 現在分詞)

v.i (ゆっくりした進行) 重くのしかかってきた 「動詞句」

más y más マス・イ・マス adv. どんどん 「副詞句」

no la abrió ノ・ラ・アブリオ 3 単点・否定(abrir+la)v.t 袋を開けなかった 「動詞句」 「目的語」

obedeciendo オベデシエント 現在分詞(obedecer)v.t ～に従って 「副詞句」

la advertencia del anciano ラ・アドベルテンシア・デル・アンシアノ

n.f 老人の忠告 「目的語」

家に着いた時には、袋を支えているのがやっとだった。 [A-1-5]

Apenas podía sostener la bolsa cuando llegó a su casa.

「副詞」 「動詞句」 「目的語」 「副詞節」

Apenas アペナス adv. やっと、どうにか 「副詞」

podía sostener ポデア・ソステネル 3 単線(poder+不定詞 sostener)

v.t 支えることができた 「動詞句」

la bolsa ラ・ボルサ n.f 袋を 「目的語」

cuando クワント conj. ～する時 「副詞節」

llegó ジェゴ 3 単点(llegar)v.i 着いた 「動詞」

a su casa ア・ス・カーサ adv. 家に 「副詞句」

そして袋を開けてみると、まったく驚嘆してしまった。 [A-1-5]

Y al abrirla, se quedó maravillado. 「副詞句」 「動詞句」 「補語」

Y al abrirla イ・アル・アブリル・ラ adv. そして袋を開けてみると 「副詞句」

文の構成要素

se quedó セ・ケト 3 単点(quedarse+補語)v.pr すっかり～の状態になった 「動詞句」
maravillado マレ・シヤト adj. 驚嘆した 「補語」

トウモロコシの粒はすべて宝石に変わっていたのである。 [A-1-5]

Todos los granos de maíz se habían convertido en piedras preciosas.

「主語」「動詞句」「副詞句」

Todos los granos de maíz トトス・ロス・グラス・デ・マイス

pl.n.m トウモロコシの粒はすべて

「主語」

se habían convertido セ・アビアン・コンベルティト 3 複線・完了形(convertirse)

v.pr (en に) 変わっていた

「動詞句」

en piedras preciosas エン・ピエトラス・プレシオサス adv. 宝石に

「副詞句」

兄はすぐに強い妬（ねた）みを感じた。 [A-1-5]

Pronto el hermano mayor sintió mucha envidia.

「副詞」「主語」「動詞」「目的語」

Pronto プント adv. すぐに

「副詞」

el hermano mayor エル・エルマノ・マヨール n.m 兄は

「主語」

sintió シンティオ 3 単点(sentir)v.t 感じた

「動詞」

mucha envidia ムチャ・エンビデア n.f 強い妬（ねた）み

「目的語」

食欲でいっぱいになって山に向かって、老人が現れるのを待った。 [A-1-5]

Se dirigió al monte lleno de codicia y esperó a que apareciera el anciano.

「動詞句」「副詞句」 y 「動詞」「間接目的語」

Se dirigió セ・ディリヒオ 3 単点(dirigirse)v.pr 向かった

「動詞句」

al monte アル・モンテ adv. 山に

「副詞句」

lleno de codicia シェノ・デ・コデシア adv. 食欲でいっぱいになって

「副詞句」

esperó エスペロ 3 単点(esperar)v.t 待った

「動詞」

a que ア・ケ adv. ～するのを

「間接目的語」

apareciera アプレシエラ 接・3 単過(aparecer)v.i 現れる

「動詞」

el anciano エル・アンシアノ n.m 老人が

「主語」

老人は同情しているふりをしながら、彼に何本かの花を渡した。 [A-1-5]

El anciano le entregó unas flores, fingiendo compasión.

「主語」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」「副詞句」

El anciano エル・アンシアノ n.m 老人は

「主語」

le レ pron 彼に

「間接目的語」

entregó エントレゴ 3 単点(entregar)v.t 渡した

「動詞」

文の構成要素

unas flores ウナス・フロレス pl.n.f 何本かの花を 「直接目的語」
 fingiendo フィンヒエント^て 現在分詞 v.t へのふりをしながら 「副詞句」
 compasión コンパシオン n.f 同情 「目的語」

「この花を帽子につけなさい。」 [A-1-5]

---- **Pon estas flores en tu gorro.** 《「動詞」「目的語」「副詞句」》
 Pon ポン 命・2 単現(poner)v.t つける 「動詞」
 estas flores エスタス・フロレス pl.n.f この花を 「目的語」
 en tu gorro エン・トゥ・ゴロ^ッ adv. 君の帽子に 「副詞句」

「何かの役に立つかもしれない。」 [A-1-5]

Te servirán para algo. 《「間接目的語」「動詞」「副詞句」》
 Te テ pron 君に 「間接目的語」
 servirán セルビラン 3 複未・推量(servir)
 v.i (para のために) (この花は) 役に立つかもしれない 「動詞」
 para algo パラ・アルゴ^て adv. 何かのために 「副詞句」

「家に着くまでは、何があっても帽子を脱いではならない。」 [A-1-5]

Pase lo que pase, no te quites el gorro hasta que llegues a tu casa. 《「副詞句」「動詞句」「目的語」「副詞節」》
Pase lo que pase パセ・ロ・ケ・パセ adv. 何があろうと 「副詞句」
 no te quites ノ・テ・キテス 接・2 単現・否定 (否定命令) (quitarse)
 v.pr 脱いではならない 「動詞句」
 el gorro エル・ゴロ^ッ n.m 帽子を 「目的語」
 hasta que アスタ・ケ adv. へするまでは 「副詞節」
 llegues ジェグエス 接・2 単現(llegar)v.i 着く 「動詞」
 a tu casa ア・トゥ・カーサ adv. 家に 「副詞句」

帰り道で、食欲な男に頭がますます重くのしかかってきたが、さらにもっと金持ちになることを考えて重さに耐えていた。 [A-1-5]

En el camino de regreso, al hombre codicioso le pesaba más y más la cabeza, pero soportaba el peso, pensando enriquecerse aún más.
 「副詞句」, 「間接目的語」「動詞」「副詞句」「主語」
 , pero 「動詞」「目的語」「副詞句」

En el camino de regreso エ・ネル・カミノ・デ・レグレス adv. 帰り道で 「副詞句」
 al hombre codicioso le アル・オンブレ・コデシオソ・レ adv. 彼、食欲な男に 「間接目的語」

文の構成要素

pesaba ペサバ 3 単線(pesar)v.i 重くのしかかった	「動詞」
más y más マス・イ・マス adv. ますます	「副詞句」
la cabeza ラ・カベサ n.f 頭が	「主語」
pero ペロ conj. しかし	
soportaba ソポルタバ 3 単線(soportar)v.t 耐えた	「動詞」
el peso エル・ペソ n.m 重さ	「目的語」
pensando+不定詞 ペンサント 現在分詞 v.i ～することを考えながら	「副詞句」
enriquecerse エンリケルセ 不定詞 v.pr 金持ちになる	「動詞」
aún más アウン・マス adv. さらにもっと	「副詞句」

「あの花は何に変わっているだろうか？金になっているかな、それとも銀に？」 [A-1-5]

《¿En qué se habrán convertido las flores? ¿En oro o en plata?》

《「副詞句」「動詞句」「主語」 | 「副詞句」》

En qué エン・ケ adv. 何に	「副詞句」
se habrán convertido セ・アブラン・コンベルティト 3 複未・完了形 (convertirse)v.pr 変わっているだろう	「動詞句」
las flores ラス・フロレス pl.n.f あの花は	「主語」
En oro エ・ノロ adv. 金に	「副詞句」
o オ conj. それとも	
en plata エン・プラタ adv. 銀に	「副詞句」

家の近くに来たときには、両腕両足は動物の脚に変わっていた。 [A-1-5]

Quando estaba cerca de su casa, le habían salido cuernos en la cabeza, y los brazos y las piernas se le habían convertido en patas.

「副詞節」, 「副詞句」「動詞句」「主語」「副詞句」
y 「主語」「動詞句」「副詞句」

Quando クント adv. ～した時	「副詞節」
estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i 来た	「動詞」
cerca de su casa セルカ・デ・ス・カーサ adv. 家の近くに	「副詞句」
le ... en la cabeza レ...エン・ラ・カベサ adv. 彼の頭には	「副詞句」
habían salido アビアン・サルト 3 複線・完了形(salir)v.i 生えていた	「動詞句」
cuernos クエルノス pl.n.m 角が	「主語」
y イ conj. それに	
los brazos y las piernas ロス・ブラソス・イ・ラス・ピエルナス pl.n. 両腕両足は	「主語」
se habían convertido セ・アブラン・コンベルティト 3 複未・完了形 (convertirse)v.pr 変わっていた	「動詞句」

le ... en patas レ...エン・パ・タス adv. 彼の動物の脚に 「副詞句」

家に着くと、彼の家族は彼だとわからずに、彼を追い払った。 [A-1-5]

Al llegar a su casa, su familia no lo pudo reconocer y lo ahuyentó.

「副詞句」, 「主語」 「動詞句」 「目的語」 「動詞句」

y 「目的語」 「動詞」

Al llegar a su casa アル・ジ・ェガ・ー・ラ・ス・カーサ adv. 家に着くと 「副詞句」

su familia ス・ファミリア n.f 彼の家族は 「主語」

no lo pudo reconocer ノ・ロ・プト・レ・コノセル 3 単点・否定・可能(poder)

v.t 彼を識別できなかった 「動詞句」

lo ロ pron 彼を 「目的語」

ahuyentó アウエイント 3 単点(ahuyentar)v.t 追い払った 「動詞」

ほんの少しの隣人だけが、その動物が強欲な男の帽子をかぶっていることに気が付いて、このように話した。 [A-1-5]

Sólo algunos vecinos notaron que el animal llevaba el gorro del hombre codicioso y hablaron así:

「主語」 「動詞」 「目的語」 y 「動詞」 「副詞」

Sólo algunos vecinos ソロ・アルグ・ノス・ベシノス pl.n. ほんの少しの隣人だけが 「主語」

notaron ノタロン 3 複点(notar)v.t 〜に気付いた 「動詞」

que ケ conj. 〜ということ 「目的語」

el animal エル・アニマル n.m その動物が 「主語」

llevaba ジェババ 3 単点(llevar)v.t (衣服を) 身に着けていた 「動詞」

el gorro del hombre codicioso エル・ゴ・ッロ・デル・オンブレ・コディシヨ・ソ

n.m 強欲な男の帽子を 「目的語」

y イ conj. そして

hablaron アブラロン 3 複点(hablar)v.i 話した 「動詞」

así アシ adv. このように 「副詞」

「なんと不幸なことだ！あの男は強欲のためにシカになってしまったのだ。」 [A-1-5]

---- ¡Qué desgracia! Por su codicia se convirtió en un venado.

《「感嘆」 | 「副詞句」 「動詞句」 「副詞句」》

Qué ケ int. なんとという

desgracia デスグラシア n.f 不幸 「感嘆」

Por su codicia ポル・ス・コディシア adv. 強欲のために 「副詞句」

se convirtió セ・コンベルティオ 3 単点(convertirse)v.pr 〜に変わってしまった 「動詞句」

en un venado エ・ヌン・ベナド adv. シカに

「副詞句」

彼女は施しを受けて暮らしていたが、唯一彼女を慰めたものは、小屋の近くにある美しいナシの木だった。 [A-1-6]

Vivía de las limosnas y lo único que la consolaba era un bonito peral que tenía cerca de su choza. 「動詞」「副詞句」 y 「主語」「動詞」「補語」

Vivía ビビア 3 単線(vivir)v.i (de で) 生計を立てていた 「動詞」

de las limosnas デ・ラス・リモスナス adv. (手段) 施して 「副詞句」

lo único que la consolaba ロ・ウニコ・ケ・ラ・コンソラバ n. 唯一彼女を慰めたものは 「主語」

lo único 唯一のもの que~したもの「形容詞節」 la 彼女を consolaba 慰めた

un bonito peral ウン・ボニト・ペラル n.m 美しいナシの木 「補語」

que tenía cerca de su choza ケ・テナ・セルカ・デ・ス・チョザ

adj. 小屋の近くにある

「形容詞節」

tener v.t (場所を示しながら ... に) ~がある

このナシの木はたくさんの実をつけたが、いつもいたずらっ子たちがやってきて、ナシの実をほとんどすべて彼女から奪っていった。 [A-1-6]

Este peral daba muchos frutos, pero siempre venían unos chicos traviesos y le quitaban casi todas las peras. 「主語」「動詞」「目的語」, pero 「副詞」「動詞」「主語」

y 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

Este peral エステ・ペラル n.m このナシの木は 「主語」

daba 3 単線(dar)v.t 生み出した、(実を) つけた 「動詞」

muchos frutos ムチョス・フルトス pl.n.m たくさんの実を 「目的語」

pero ペロ conj. しかし、だが

siempre シエンプレ adv. いつも 「副詞」

副詞が節の始めに置かれたので、動詞と主語が倒置する

venían ベニアン 3 複線(venir)v.i やってきた 「動詞」

unos chicos traviesos ウノス・チコス・トラビエソス pl.n.m いたずらっ子たちが 「主語」

le le pron 彼女から 「間接目的語」

quitaban キタバソ 3 複線(quitacar)v.t (a から) 奪った 「動詞」

casi todas las peras カシ・トダス・ラス・ペラス pl.n.f ナシの実をほとんどすべて 「直接目的語」

ある夕方、彼女の小屋の入り口に、疲れた様子の旅人が姿を現して、一夜の宿を求めた。

[A-1-6]

Un atardecer, se presentó a la puerta de su choza un viajero cansado, y le pidió

hospedaje para pasar una noche.

「副詞句」, 「動詞句」「副詞句」「主語」

文の構成要素

	y 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」
Un atardecer ウン・アタルデセール n.m ある夕方	「副詞句」
se presentó セ・プレント 3 単点(presentarse)v.pr (突然) 姿を現した	「動詞句」
a la puerta de su choza ア・ラ・プ エルタ・デ・ス・チョサ adv. 彼女の小屋の入り口に	「副詞句」
un viajero cansado ウン・ビエロ・カンサド n.m 疲れた様子の旅人が	「主語」
le レ pron 彼女に	「間接目的語」
pidió 3 単点(pedir)v.t (a+人 に) 求めた	「動詞」
hospedaje オスペダヘ n.m 宿泊場所を	「直接目的語」
para pasar una noche パラ・パサル・ウナ・ノチェ adj. 一晚過ごすための「形容詞句」	

「ほんとうにありがとうございました。今度は、あなたが望むことを言ってください。」

[A-1-6]

--- Muchísimas gracias, señora. Ahora pida usted lo que quiera.

《「挨拶」(呼びかけ) | 「副詞」「動詞」「主語」「目的語」》

Muchísimas gracias ムチシマス・グラシアス n.m 最大の感謝、本当にありがとう	「挨拶」
-ísimo, ma [絶対最上級]	
señora セニョラ n.f あなた	(呼びかけ)
Ahora アハラ adv. 今度は	「副詞」
pidar ピダ 接・2 敬・単現(命令)(pedir)v.t 願い事を言ってください	「動詞」
usted ウステ pron あなたが	「主語」
lo que quiera ロ・ケ・キエラ n. あなたが望むことを	「目的語」
quiera キエラ 接・3 単現(querer)v.t 望む	

「1 つだけ、お願いします。私のナシの木に登る者は、誰だろうと、私の許可なしに降りられないようにお願いします。」 [A-1-6]

--- Le pido sólo una cosa. Que todo aquel que se suba a mi peral, no pueda bajarse sin mi permiso. 《「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 | Que 「主語」「動詞句」「副詞句」》

Le レ pron あなたに(旅人に)	「間接目的語」
pido ピド 1 単現(pedir)v.t お願いします	「動詞」
sólo una cosa ソロ・ウナ・コサ n.f 1 つだけ	「直接目的語」
Que ケ conj. (+接続法) ~でありますように	「感嘆」
todo aquel que トド・アケル・ケ ~する者はみんな	「主語」
se suba セ・サブ 接・3 単現(subir)v.pr 登る	「動詞句」
a mi peral ア・ミ・ペラル n.m 私のナシの木に	「間接目的語」
no pueda bajarse ノ・プエダ・バハルセ 接・3 単現(poder)v.pr 降りれない	「動詞句」

文の構成要素

sin mi permiso シン・ミ・ペルミソ adv. 私の許可なしに 「副詞句」

ある日の午後、小屋の入り口に巡礼の女が突然姿を現して、言った。 [A-1-6]

Una tarde se presentó a la puerta de la choza una peregrina y le dijo.

「副詞句」「動詞句」「副詞句」「主語」 y 「間接目的語」「動詞」

Una tarde ウナ・タルデ adv. ある日の午後 「副詞句」

se presentó セ・プレント 3 単点(presentarse)v.pr (突然) 姿を現した 「動詞句」

a la puerta de la choza ア・ラ・プエルタ・デ・ラ・チョサ adv. 小屋の入り口に 「副詞句」

una peregrina ウナ・ペレグリーナ n.f 巡礼の女が 「主語」

le レ pron 彼女に 「間接目的語」

dijo デイホ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

ミセリアお婆さんは、彼女が誰かすぐに分かった。 [A-1-6]

La tía Miseria la reconoció al instante.

「主語」「目的語」「動詞」「副詞句」

La tía Miseria ラ・ティア・ミセリア n.f ミセリアお婆さんは 「主語」

la ラ pron 彼女を 「目的語」

reconoció レコノシオ 3 単点(reconocer)v.t 誰だかわかった 「動詞」

al instante アル・インスタンテ adv. すぐに 「副詞句」

「わかりました。でも旅立つ前に、あなたに私のナシをご馳走したいと思います。」

[A-1-6]

--- Está bien, pero antes de marcharme, me gustaría invitarla a comer mis peras.

《「承諾」, pero 「副詞句」「動詞句」「目的語」》

Está エスタ 3 単現(estar)v.i ~である 「動詞」

bien ビエン adv. よい 「副詞」

→ よろしい、わかりました 「承諾」

antes de アンテス・デ adv. ~ (する) 前に 「副詞句」

marcharme マルチャルメ 不定詞(marcharse)v.pr 出かける 「動詞句」

→ 旅立つ前に

me gustaría invitarla a comer メ・グスタリア・インビタル・ア・コメル 1 単過未・願望(gustar+不定詞)

v.t あなたが~を食べるのを招待したい (la は間接目的語) 「動詞句」

mis peras ミス・ペラス pl.n.f 私のナシを 「目的語」

→ あなたに私のナシをご馳走したいと思います

文の構成要素

喉が渴いていたので、死神はナシの木に登って、美味しそうなものをいくつか食べ始めた。 [A-1-6]

Como tenía sed, la Muerte subió al peral y empezó a comer unas peras de buen aspecto.

「副詞節」「主語」「動詞」「副詞句」 y 「動詞句」「目的語」

Como コモ conj. ～なので 「副詞節」

tenía テニア 3 単線(tener)v.t 持っていた 「動詞」

sed セ (トウ) n.f (喉の) 渴き 「目的語」

la Muerte ラ・ムエルテ n.f 死神は 「主語」

subió スビオ 3 単点(subir)v.i 登った 「動詞」

al peral アル・ペラル adv. ナシの木に 「副詞句」

empezó a comer エンペゾ・ア・コメル 3 単点・開始(empezar)v.t 食べ始めた 「動詞句」

unas peras ウナス・ペラス pl.n.f ナシをいくつか 「目的語」

de buen aspecto デ・ブエン・アスペクト adj. 見かけの良いい→美味しそうな「形容詞句」

「ここから私を降ろしてくれたら、お前を永遠に自由の身にしてやろう。」 [A-1-6]

--- Con la condición de que me permitas bajar de aquí, te dejaré libre para siempre.

《「副詞節」,「目的語」「動詞」「補語」》

Con la condición de que コン・ラ・コンディシオン・デ・ケ adv. ～という条件で 「副詞節」

me メ pron 私に 「間接目的語」

permitas ペルミタス 接・2 単現(permitir)

v.t (+不定詞 ～することを) 許す 「動詞」

bajar de aquí バハル・デ・アキ 不定詞句 n. ここから降りること 「直接目的語」

te テ pron お前を 「目的語」

dejaré デハレ 1 単末(dejar)v.t (～の状態に) しておこう 「動詞」

libre para siempre リブレ・パラ・シエンプレ adj. 永遠に自由の身に 「補語」

だから、今の世の中でも、貧困が続いており、決して姿を消さないのである。 [A-1-6]

Por eso, todavía en nuestro mundo sigue la miseria y nunca desaparecerá.

「副詞句」「動詞」「主語」 y 「副詞」「動詞」

Por eso ホ・レソ adv. だから

todavía トダビャ adv. まだ (～ない)

en nuestro mundo エン・ヌエストロ・ムント adv. 私たちの世の中で、今の世の中で 「副詞句」

sigue シゲ 3 単現(seguir)v.i 続いている 「動詞」

la miseria ラ・ミセリャ n.f 貧困が 「主語」

nunca ヌンカ adv. 決して～ない 「副詞」

desaparecerá デサパレサ 3 単末(desaparecer)v.i 姿を消す 「動詞」

二人は、結構な距離を、上機嫌で歩いてきた。 [B-6]

Caminaron muy contentos durante varias leguas. 「動詞」「副詞句」
Caminaron カミナロン 3 複点(caminar)v.i 歩いた 「動詞」
muy contentos ムイ・コンテントス adv. 上機嫌で 「副詞句」
durante varias leguas ドゥ・ランテ・バリャス・レグァス adv. 結構な距離を 「副詞句」

突然、ドン・キホーテは馬を止め、興奮して叫んだ。「見よ！サンチョ！あの山の上で、巨大な腕を振っている巨人たちが見えるであろう？」 [B-6]

De pronto, Don Quijote detuvo su caballo y exclamó exaltado: “¡Mira, Sancho! ¿ves aquellos gigantes sobre el monte, agitando sus enormes brazos?”

「副詞句」「主語」「動詞」「目的語」 y 「動詞」「副詞」「目的語」
De pronto デ・プ・ロント adv. 突然 「副詞句」
Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」
detuvo デトウボ 3 単点(detener)v.t 止めた 「動詞」
su caballo ス・カバジョ n.m 自分の馬を 「目的語」
y イ conj. そして
exclamó エクスクラモ 3 単点(exclamar)v.t 叫んだ 「動詞」
exaltado エクサルタド adv. 興奮して 「副詞」
n. ～ということ 「目的語」
Mira ミラ 命・2 単現(mirar)v.t 見よ！ 「動詞」
Sancho サンチョ n. サンチョ 「主語」
ves ヴェス 2 単現(ver)v.t 見える 「動詞」
aquellos gigantes アケジョス・ヒガンテス pl.n.m あそこの巨人たちを 「目的語」
sobre el monte ソブレ・エル・モンテ adv. 山の上に 「副詞句」
agitando アヒタント 現在分詞 adv. 振っている 「副詞句」
sus enormes brazos スス・エノルメス・ブラソス pl.n.m 巨大な腕を 「目的語」

「それでは、奴らを残らず退治してやろう！そうすれば、奴らは、犯してきた犯罪やぺてんの罰を受けることになるだろう」 [B-6]

Pues los aniquilaré a todos, y recibirán el castigo de sus crímenes y engaños .
「副詞」「目的語」「動詞」「目的語」 y 「動詞」「目的語」「形容詞句」
Pues プェス adv. それでは 「副詞」
los ロス pl.pron 彼らを 「目的語」
aniquilaré アニキラレ 1 単未・意思(aniquilar)v.t 退治してやろう 「動詞」
a todos ア・トドス pl.pron すべて残らず 「目的語」

文の構成要素

y	イ conj.	そして	
recibirán	レヒビラン	3 複末(recibir)v.t	受けることになるだろう 「動詞」
el castigo	エル・カステゴ	n.m	罰を 「目的語」
de	デ	aadj.	～の 「形容詞句」
sus crímenes	ス・クリメネス	pl.n.m	犯罪 「目的語」
y	イ conj.	と	
engaños	エンガニョス	pl.n.m	ペてん 「目的語」

「何だって？わが友、サンチョよ。こういったことについて、お前は何もわかっていないんだなあ。だがじきに、わかるようになるであろう。」 [B-6]

“¡Ah, Sancho amigo, qué poco sabes tú de estas cosas! Ahora te convencerás...”

《「感嘆」「呼びかけ」, 「目的語」「動詞」「主語」「形容詞句」 「副詞」「動詞句」》				
Ah	アー	int.	あー、何だって	「感嘆」
Sancho amigo	サンチョ・アミゴ	n.	わが友・サンチョよ	「呼びかけ」
qué poco	ケ・ポコ	pron	(感嘆) なんと何も(～ない)	「目的語」
sabes	サベス	2 単現(saber)	v.t 知っている	「動詞」
tú	トゥ	pron	お前は	「主語」
de estas cosas	デ・エスタス・コサス	adj.	こういったことについて	「形容詞句：poco」
Ahora	アハ	adv.	じきに、今に	「副詞」
te convencerás	テ・コンベンセラス	2 単末(convencerse)	v.pr 分かるようになるだろう	「動詞句」

それから、貴婦人ドゥルシネアの加護を念じつつ、ロシナンテに拍車をあてて、槍を振りかざして、風車に向かって全速力で駆け出した。 [B-6]

Y, encomendándose a su señora Dulcinea, picó espuelas a Rocinante y salió galopando, lanza en ristre, hacia los molinos.

Y	「副詞句」, 「動詞」「直接目的語」「間接目的語」	y	「動詞」「副詞句」
Y	イ conj. そして		
encomendándose	エンコマンダントセ	現在分詞(encomendarse)	
v.pr (a+人	に)	保護を依頼しつつ	「副詞句」
a su señora Dulcinea	ア・ス・セニョラ・トゥルシネア	adv.	貴婦人ドウルシネアに 「間接目的語」
picó	ピコ	3 単点(picar)v.t	(馬に拍車) をあてた 「動詞」
espuelas	エスプエラス	pl.n.f	拍車を 「直接目的語」
a Rocinante	ア・ロシナンテ	adv.	ロシナンテに 「間接目的語」
y	イ conj. そして		
salió	サリオ	3 単点(salir)v.i	駆け出た 「動詞」
galopando	ギャロパント	adv.	全速力で 「副詞」

lanza en ristre ランサ・エン・リストレ adv. 槍を振りかざして 「副詞句」

lanza n.f 槍 en ristre adv. (武器などを) 振りかざして、構えて

hacia los molinos アシア・ロス・モリノス adv. 風車のほうへ 「副詞句」

しかしもう何もドン・キホーテを引き止めることはできなかった。その時、突風が吹いて、
風車の羽根がいつそう速く回り始めた。 [B-6]

Pero nada podía ya detener a Don Quijote. Sopló un poco de viento, y las aspas giraron más rápidamente.

Pero 「主語」「動詞句」「目的語」 | 「動詞」「主語」 y 「主語」「動詞」「副詞句」

Pero ペロ conj. しかし

nada ナダ pron 何も (～ない) 「主語」

podía ya detener ポディア・ヤー・デテネール 3 単線・可能(poder+不定詞)

v.t (否定文) もう引き止めることはできなかった 「動詞句」

a Don Quijote. ア・ドン・キホーテ adv. ドン・キホーテを 「目的語」

Sopló ソプロ 3 単点(soplar)v.i (風が) 吹いた 「動詞」

un poco de viento ウン・ポコ・デ・ビエント n.m 少しの風が 「主語」

y イ conj. そして

las aspas ラス・アスパス pl.n.f 風車の羽根が 「主語」

giraron ヒラロン 3 複点(girar)v.i 回った 「動詞」

más rápidamente マス・ラピダメンテ adv. いつそう速く 「副詞句」

「ああ、悪党どもめ！たとえ千本の腕を動かそうとも、恐れはしないぞ」とドン・キホーテは叫んだ。 [B-6]

“¡Ah, bellacos, traidores!, no os tengo miedo aunque mováis mil brazos” ---- gritaba Don Quijote ----.

《「間投」 | 「動詞句」「間接目的語」「直接目的語」「副詞節」》「動詞」「主語」

Ah, bellacos, traidores! アー・ベシヤコス・トライトレス int. ああ、悪党どもめ 「間投」

bellaco n.m 不良、詐欺師 traidor n.m 裏切り者、悪人

no ...tengo ノ...テンゴ 1 単現・否定(tener)v.t ない、持たない 「動詞句」

os オス pron お前たちに 「間接目的語」

miedo ミエト n.m 恐怖を 「直接目的語」

aunque +接続法 アウケ conj. たとえ～であっても 「副詞節」

mováis モバイス 接・2 複現(mover)v.t 動かす 「動詞」

mil brazos ミル・ブラソス pl.n.m 千本の腕を 「目的語」

gritaba グリタバ 3 単線(gritar)v.t と叫んだ 「動詞」

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」

「お前たちが犯したあらゆる悪事に対して、高い報いを受けることになるぞ！」こう言いながら、最初に出会った風車の羽根の一つに槍を突き立てた。 [B-6]

“Vais a pagar caro todas vuestras felonías.” Y, diciendo esto, clavó su lanza en una de las aspas del primer molino que encontró.

《「動詞句」「補語」「目的語」》 | Y 「副詞句」「動詞」「目的語」「副詞句」

Vais a pagar バイス・ア・パガール 2 複現・近接未来(ir a+不定詞)

v.t. ~の報いを受けることになるぞ 「動詞句」

caro 加 adj. 高い 「補語」

todas vuestras felonías トダス・フエストラス・フェロニャス pl.n.f. あらゆる悪事に 「目的語」

Y イ conj. そして

diciendo esto デイシント・エスト 現在分詞(decir)adv. こういいながら 「副詞句」

clavó クラボ 3 単点(clavar)v.t. 打ち込んだ、突き立てた 「動詞」

su lanza ス・ランサ n.f. 槍を 「目的語」

en una de las aspas エ・ナ・デ・ラス・アスパス adv. 羽根の一つに 「副詞句」

del primer molino デル・プリメル・モリノ adj. 最初の風車の 「形容詞句」

que ケ pron. ~する 「形容詞節」

encontró エンコントロ 3 単点(encontrar)v.t. 彼が出会った 「動詞」

風車の羽根は、かなりの力と速度で回転していたので、あっという間に馬も騎士も引っ掛けて、空中に放り上げた。 [B-6]

Con tanta fuerza y velocidad giraban las aspas, que engancharon bruscamente al caballo y al caballero, lanzándoles por el aire.

「副詞句」「動詞」「主語」 que 「動詞」「副詞」「目的語」「副詞句」

Con tanta fuerza y velocidad コン・タンタ・フエルサ・イ・ベロシダット

adv. (理由の節を構成する) かなりの力と速度で 「副詞句」

giraban ヒラバン 3 複線(girar)v.i. 回転していた 「動詞」

las aspas ラス・アスパス pl.n.f. 羽根は 「主語」

que ケ conj. (con の理由節に対する結果節) そして~する 「形容詞節」

engancharon エンガンチャロン 3 複点(enganchar)v.t. 引っ掛けた 「動詞」

bruscamente ブルスカメンテ adv. あっという間に 「副詞」

al caballo y al caballero アル・カバシヨ・イ・アル・カバシエロ

pl.n.m. 馬も騎士も 「目的語」

lanzándoles ランサント・レス 現在分詞(lanzar+les)

adv. 彼らを放り投げながら、(結果) ~投げた 「副詞句」

por el aire ポル・エル・アイレ adv. 空中に 「副詞句」

サンチョ・パンサは、ロバに乗って大急ぎで駆けつけましたが、着いた時にはすでに、主人も馬もひどい傷を負って、地面に転がり落ちていました。 [B-6]

Sancho Panza venía en su asno tan rápido como podía; pero cuando llegó, ya estaban rodando por tierra..., malheridos.

「主語」「動詞」「副詞句」；「副詞節」, 「副詞」「動詞句」「副詞句」「補語」
 Sancho Panza サンチョ・パンサ n. サンチョ・パンサは 「主語」
 venía ベニア 3 単線(venir)v.i やって来た 「動詞」
 en su asno エン・ス・アスノ adv. ロバに乗って 「副詞句」
 tan rápido como podía タン・ラピド・コモ・ポデア adv. 可能な限り速く 「副詞句」
 pero cuando ペロ・クワント conj. しかし〜する時 「副詞節」
 llegó ジェゴ 3 単点(llegar)v.i 着いた 「動詞」
 ya ヤー adv. もう、すでに 「副詞」
 estaban rodando エスタバン・ロダント 3 複線・完了形(rodar)v.i 転がり落ちていた 「動詞句」
 por tierra ポル・ティエラ adv. 地面に 「副詞句」
 malheridos マレイトス adj.pl. ひどい傷を負って 「補語」

「このようなことはよくあることじゃ。次は、打ち破ろうではないか... そしてお前は自分の島を手に入れるのだ。」 [B-6]

“Son gajes del oficio. En otra ocasión venceremos ..., y tendrás tu isla” .

《「動詞」「補語」 | 「副詞句」「動詞」 y 「動詞」「目的語」》
 Son ソン 3 複現(ser)v.i 〜である 「動詞」
 gajes del oficio ガヘス・デル・オフィシオ pl.n.m 職業上の煩わしさ 「補語」
 En otra ocasión エン・オトラ・オカシオン adv. 次の機会には 「副詞句」
 venceremos ベンセレモス 1 複未・勧誘(vencer)v.t 打ち破ろうではないか 「動詞」
 y イ conj. そして
 tendrás テントラス 2 単未(tener)v.t 手に入れるだろう 「動詞」
 tu isla トゥ・イスラ n.f 自分の島を 「目的語」

それから数日が過ぎた。司祭と床屋は、計画を立てた。友人の郷土ドン・キホーテを牛車に乗せて一緒に連れて行き、家に着いたらしっかり面倒を見て、ドン・キホーテの精神錯乱の治療をするのである。 [B-16]

Pasaron varios días desde entonces. El cura y el barbero habían planeado llevarse a su amigo hidalgo en una carreta de bueyes, y cuando llegasen a su casa, cuidarle bien y tratar de curar la locura de Don Quijote.

「動詞」「主語」「副詞句」 | 「主語」「動詞句」「目的語」, 「副詞節」「目的語」 y 「目的語」

文の構成要素

Pasaron パサロン 3 複点(pasar)v.i 過ぎた	「動詞」
varios días ヴァリオス・デ・イアス pl.n.m 数日が	「主語」
desde entonces. デステ・エントネス adv. それから、その後	「副詞句」
El cura y el barbero エル・クラ・イ・エル・バルベロ pl.n. 司祭と床屋は	「主語」
habían planeado アビアン・プラネアド 3 複線・完了形(planear)v.t 計画を立てた	「動詞句」
llevarse シェバルセ 不定詞 v.pr 一緒に連れて行くこと	「目的語」
a su amigo hidalgo ア・ス・アミゴ・イダルゴ adv. 友人の郷土ドン・キホーテを	「目的語」
en una carreta エン・ウナ・カルタ adv. 荷車に乗せて	「副詞句」
de bueyes, デ・ブエイエス adj. 牛の	「形容詞句」
y イ conj. そして	
cuando クアント conj. ～するとき	「副詞節」
llegasen ジェガセン 接・3 複過(llegar)v.i 着いた	「動詞」
a su casa, ア・ス・カサ adv. 家に	「副詞句」
cuidarle クイダール・レ 不定詞(cuidar+le)v.t 面倒を見ること	「目的語」
bien ビエン adv. しっかり	「副詞」
y イ conj. そして	
tratar de curar トラタル・デ・クラール 不定詞(tratar de+不定詞)	
v.t 治療しようとする	「目的語」
la locura ラ・ロケラ n.f 精神錯乱を	「目的語」
de Don Quijote. デ・ドン・キホーテ adj. ドン・キホーテの	「形容詞句」

彼らは馬方に、木材を格子に組んだ大きな檻を作るように頼んだ。それは十分に大きくて、ドン・キホーテがその中にゆったりと入ることができた。 [B-16]

Encargaron a un carretero que hiciese una gran jaula de palos enrejados. Era bastante amplia, y Don Quijote podía caber en ella holgadamente.

「動詞」「間接目的語」「直接目的語」 「動詞」「補語」 y 「主語」「動詞句」「副詞句」	
Encargaron エンカガロン 3 複点(encargar)v.t(a+人+接続法 ～するように)注文した「動詞」	
a un carretero ア・ウン・カレテロ n.m 馬方に	「間接目的語」
que ケ conj. ～することを	「直接目的語」
hiciese イシエ 接・3 単過(se(hacer)v.t 作る	「動詞」
una gran jaula ウナ・グラン・ハウラ n.f 大きな檻	「目的語」
de palos enrejados. デ・パロス・エンレハトス adj. 格子に組んだ木材の「形容詞句」	
palos パロス pl.n.m 木材 enrejados エンレハト pl.n.m 格子	
Era エラ 3 単過(ser)v.i ～だった	「動詞」
bastante amplia, バスタンテ・アンブリア adj.f 十分に大きい	「補語」
y イ conj. そして	

文の構成要素

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」
 podía haber ポデア・カベル 3 単線・可能(poder+不定詞)v.i 入れた 「動詞句」
 en ella エン・エジャ adv. その中に 「副詞句」
 holgadamente. オルガダメンテ adv. ゆったりと 「副詞」

それから、そっと静かにドン・キホーテが寝ているところに入った。細心の注意をして、彼の手足を縛った。 [B-16]

Después, muy silenciosamente, entraron a donde Don Quijote dormía. Con mucho cuidado le ataron las manos y los pies.

「副詞句」, 「動詞」 「副詞節」 | 「副詞句」 「間接目的語」 「動詞」 「直接目的語」
 Después, デスプエス adv. それから、その後 「副詞」
 muy silenciosamente, ムイ・シレンシオサメンテ adv. そっと静かに 「副詞句」
 entraron エントラロン 3 複点(entrar)v.i 入った 「動詞」
 a donde ア・ドンデ adv. ～する場所へ 「副詞節」
 Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテが 「主語」
 dormía. ドルミア 3 単線(dormir)v.i 寝ていた 「動詞」
 Con mucho cuidado コン・ミョ・クイダド adv. 細心の注意をして 「副詞句」
 le le pron 彼の 「間接目的語」
 ataron アタロン 3 複点(atar)v.t 縛った 「動詞」
 las manos y los pies. ラス・マノス・イ・ロス・ピエス pl.n 手足を 「直接目的語」

ドン・キホーテの妄想の中では、これらの人々は魔法にかけられたこの城の幽霊のように思われた。 [B-16]

En su desvariada imaginación, estos personajes se le representaban como fantasmas de este encantado castillo.

En エン adv. ～の中では 「副詞句」
 su desvariada imaginación, ス・デスバリアダ・イマヒナシオン n.f 彼の妄想 「目的語」
 desvariada デスバリアダ adj.f < desvariar v.i うわごとを言う
 estos personajes エストス・ペルソナヘス pl.n.m この人々は 「主語」
 se le representaban セ・レ・レプレセンタハン 3 複線(representarse+le)
 v.pr 彼に想像させた、彼には～に思われた 「動詞句」
 como コモ conj. ～のように 「間接目的語」
 fantasmas ファンタスマス pl.n.m 幽霊 「目的語」
 de este encantado castillo. デ・エステ・エンカンタド・カステイジョ
 adj. この魔法にかけられた城の 「形容詞句」

文の構成要素

サンチョ・パンサは、もちろん、司祭が企てたこの計画を分かっていたが、あの襲撃と主人の拘束がどのような結果をもたらすかを見るまでは何も言わないと決めていた。 [B-16]

Sancho Panza sí descubrió el plan que tramaba el cura; pero no quiso decir nada hasta ver en qué paraba aquel asalto y prisión de su amo.

「主語」「副詞」「動詞」「目的語」 pero 「動詞句」「目的語」「副詞句」
 Sancho Panza サンチョ・パンサ n. サンチョ・パンサは 「主語」
 sí シ adv. (肯定の強調) もちろん 「副詞」
 descubrió デスクブリエ 3 単点(descubrir)v.t 分かった 「動詞」
 el plan エル・プラン n.m この計画を 「目的語」
 que ケ pron 〜する 「形容詞節」
 tramaba トラムバ 3 単線(tramar)v.t 企てた 「動詞」
 el cura; エル・クラ n.m 司祭が 「主語」
 pero ペロ conj. しかし
 no quiso decir ノ・キソ・デシル 3 単点・意志・否定(querer+不定詞)
 v.t 言わないと決めていた 「動詞句」
 nada ナダ pron 何も〜ない 「目的語」
 hasta +不定詞 アスタ adv. 〜するまでは 「副詞句」
 ver ベール 不定詞 v.t 見る 「動詞」
 en qué エン・ケ con. どう〜するかということ 「目的語」
 paraba パラバ 3 単線(parar)v.i (結果が) 〜になった 「動詞」
 aquel asalto アケル・アサルト n.m あの襲撃 「主語」
 y イ conj. そして
 prisión de su amo. プリシオン・デ・ス・アモ n.f 主人の拘束 「主語」

突然、地の底から湧き出るような恐ろしい声が聞こえた。それは床屋の演じた声だった。

「おお、哀れな姿の騎士よ！お前がいる状況について心配することはない。」 [B-16]

De pronto, se oyó una voz temerosa y profunda, la voz fingida del barbero: “¡Oh, caballero de la triste figura!, no te preocupes por la situación en que vas.”

「副詞句」, 「動詞句」「主語」, 「主語」: 《「感嘆」「呼びかけ」「動詞句」「間接目的語」》
 De pronto, デ・プロント adv. いきなり、突然 「副詞句」
 se oyó セ・オヨ 3 単点(oírse)v.pr 聞こえた 「動詞句」
 una voz ウナ・ボス n.f 声が 「主語」
 temerosa y profunda, テメローサ・イ・プロフンダ
 adj.f 地の底から湧き出るような恐ろしい 「形容詞句」
 la voz ラ・ボス n.f それは声である 「主語」
 fingida フィンビダ adj. 偽りの、演じた 「形容詞」

文の構成要素

del barbero デル・バルベロ	adj. 床屋の	「形容詞句」
Oh, お	int. おお	「感嘆」
caballero カバジェロ	n.m 騎士よ	「呼びかけ」
de la triste figura!, デ・ラ・トリステ・フィグーラ	adj. 哀れな姿の	「形容詞句」
no te preocupes ノ・テ・プレオクハース	命・2 単現・否定(preocuparse)	
v.pr	心配するな	「動詞句」
por la situación ポル・ラ・シトゥアシオン	adv. 状況について	「間接目的語」
en que vas. エン・ケ・ヴァス	adv. お前がいる	「形容詞節」

ドン・キホーテを家に連れ戻すための準備はすべて整った。その時、サンチョは話そうとしたが、床屋が謎めいた声で彼に話かけた。 [B-17]

Todo estaba ya preparado para llevarlo a casa. Sancho quiso hablar entonces, pero el barbero se dirigió a él con voz misteriosa:

	「主語」「動詞句」「副詞句」	
	「主語」「動詞句」「副詞」pero「主語」「動詞句」「間接目的語」「副詞句」	
Todo トド	pron すべてのことは	「主語」
estaba ya preparado エスタハ・ジャ・プレパラト	3 単線・受動(preparar)	
v.t	もう準備された	「動詞句」
para +不定詞 パラ	adv. ～するために	「副詞句」
llevarlo ジェバルロ	不定詞(llevar+lo)v.t 彼を連れて行く	「動詞句」
a casa. ア・カーサ	adv. 家に	「副詞句」
Sancho サンチョ	n. サンチョは	「主語」
quiso hablar キソ・アブラール	3 単点・意志(querer+不定詞)v.i 話そうとした	「動詞句」
entonces, エントネス	adv. その時	「副詞」
pero ペロ	conj. しかし	
el barbero エル・バルベロ	n.m 床屋が	「主語」
se dirigió セ・ディリヒオ	3 単点(dirigirse)v.pr 声をかけた	「動詞句」
a él ア・エル	adv. 彼に	「間接目的語」
con voz misteriosa: コン・ボス・ミステリオ	adv. 謎めいた声で	「副詞句」

覆面をした司祭と床屋は、馬に乗って牛車のあとに続いた。そして6日後に、ドン・キホーテの村に到着した。 [B-17]

El cura y el barbero, enmascarados, subieron a caballo y siguieron al carro. Al cabo de seis días llegaron a la aldea de Don Quijote.

	「主語」「動詞」「間接目的語」y「動詞句」「副詞句」 「副詞句」「動詞」「副詞句」	
El cura y el barbero, エル・クラ・イ・バルベロ	pl.n. 司祭と床屋は	「主語」

文の構成要素

enmascarados, エンマスカラトス 過去分詞.pl 覆面を付けた	「形容詞句」
subieron スビエロン 3 複点(subir)v.i (a に) 乗った	「動詞」
a caballo ア・カバジョ adv. 馬に	「間接目的語」
y イ conj. そして	
siguieron シギエロン 3 複点(seguir)v.t ~のあとに続いて行った	「動詞」
al carro. アル・カロ adv. 牛車の	「副詞句」
Al cabo de アル・カボ・デ adv. ~の後に	「副詞句」
seis días セイス・デアス pl.n.m 6 日	「目的語」
llegaron ジェガロン 3 複点(llegar)v.i 到着した	「動詞」
a la aldea ア・ラ・アルデア adv. 村に	「副詞句」
de Don Quijote. デ・ドン・キホーテ adj. ドン・キホーテの	「形容詞句」

ドン・キホーテは、間もなくすっかり眠り込んだ。サンチョの妻も来て、ロバが元気かどうかを尋ねた。「おらよりはましだべ。」、サンチョは答えた。 [B-17]

Pronto se quedó dormido. También acudió la mujer de Sancho. Preguntó si venía bueno el asno. “Mejor que yo” --- respondió Sancho ---.

「副詞」「動詞」「補語」 | 「副詞」「動詞」「主語」 | 「動詞」「目的語」
 «「補語」», 「動詞」「主語」

Pronto プロント adv. 間もなく	「副詞」
se quedó セ・ケト 3 単点(quedarse)v.pr すっかり~の状態になる	「動詞」
dormido. ドルミト 過去分詞 adj. 眠った	「補語」
También タンビエン adv. ~も	「副詞」
acudió アクデオ 3 単点(acudir)v.i 来た	「動詞」
la mujer de Sancho. ラ・ムヘール・デ・サンチョ n.f サンチョの妻が	「主語」
Preguntó プレグント 3 単点(preguntar)v.t 尋ねた	「動詞」
si シ conj. ~かどうかということ	「目的語」
venía ベニア 3 単線(venir)v.i ~である	「動詞」
bueno ブエノ adj. 元気な	「補語」
el asno. エル・アスノ n.m ロバが	「主語」
Mejor メホル adj. ~より良い	「補語」
que yo ケ・ジョ adv. オラより	「副詞句」
respondió レスポンデイオ 3 単点(responder)v.t 答えた	「動詞」
Sancho サンチョ n. サンチョは	「主語」

このようにして、僕は2番目のとても重要な事を知った。彼の出身の惑星は、1件の家よりもほんの少し大きいくらいだということだ！ [C-4]

Supe así una segunda cosa muy importante. ¡Su planeta de origen era apenas más grande que una casa!
「動詞」「副詞」「目的語」 | 「主語」「動詞」「補語」
Supe ス^ペ 1 単点(saber)v.t 知った 「動詞」
así アシ adv. このようにして 「副詞」
una segunda cosa ウナ・セグンダ・コサ n.f 2 番目の事を 「目的語」
muy importante. マイ・インポルタンテ adj. とても重要な 「形容詞句」
¡Su planeta ス・プラネタ n.m 彼の惑星は 「主語」
de origen デ・オリヘン adj. 出身の 「形容詞句」
era エラ 3 単線(ser)v.i 〜だった 「動詞」
apenas más grande アペナス・マス・グランデ adj. ほんの少し大きな 「補語」
que una casa! ケ・ウナ・カサ adv. 1 件の家よりも 「副詞句」

そのことはあまり僕を驚かさなかった。地球、木星、火星それに金星のように名前がある大きな惑星の他に、何百もの名前が無い惑星があって、時には、あまりにも小さくて望遠鏡を使ってもほとんど見る事が出来ないということをよく知っていたから。 [C-4]

No podía sorprenderme mucho. Sabía bien que fuera de los grandes planetas como la Tierra, Júpiter, Marte y Venus, que tienen nombre, hay centenares de planetas, a veces tan pequeños que apenas se los puede ver con el telescopio.
「動詞句」「副詞」「動詞」「副詞」「目的語」
No podía sorprenderme ノ・ポデア・ソルプレント・メ 3 単線・可能・否定(poder+不定詞+me)
v.t 僕を驚かすことはできなかった 「動詞句」
mucho. ムチョ adv. (否定文で) あまり 「副詞」
Sabía サビア 1 単線(saber)v.t 知っていた 「動詞」
bien ビエン adv. よく 「副詞」
que ケ conj. 〜ということを 「目的語」
fuera de フェラ・デ adv. 〜の他に 「副詞句」
los grandes planetas ロス・グランテス・プラネタス pl.n.m 大きな惑星 「目的語」
como コモ adj. 〜のような 「形容詞句」
la Tierra, Júpiter, Marte y Venus, ラ・ティエラ・フビテル・マルテ・イ・ベヌス
pl.n. 地球、木星、火星、それに金星 「目的語」
que ケ pron (主語) 〜する 「形容詞節」
tienen ティエネン 3 複現(tener)v.t ある 「動詞」
nombre, ノンブレ n.m 名前が 「目的語」
hay アイ 3 単現(haber)v.t ある 「動詞」

文の構成要素

centenares de planetas, センテナレス・デ・プラネタス

pl.n.m 何百もの星が

「目的語」

a veces ア・ベ・セス adv. 時には

「副詞句」

tan pequeños タン・ペ・ケニョス adj. あまりにも小さい

「補語」

que ケ conj. (tan...que) それで～できないほど

「形容詞節」

apenas ア・ペ・ナス adv. ほとんど～ない

「副詞」

se セ pron 人は

「主語」

los ロス pron それらの惑星を

「目的語」

puede ver プ・エ・デ・ベール 3 単現・可能(poder+不定詞)

v.t (否定文で) 見ることが出来ない

「動詞句」

con el telescopio. コン・エル・テレスコプ adv. 望遠鏡で

「副詞句」

天文学者が名前のない惑星を発見すると、それに名前の代わりに番号を付ける。例えば、それを「小惑星 3251」と呼ぶ。 [C-4]

Cuando un astrónomo descubre alguno le da un número por nombre. Lo llama por ejemplo: 《el asteroide 3251》.

「副詞節」, 「間接目的語」 「動詞」 「直接目的語」 「副詞句」

「目的語」 「動詞」 「副詞句」 「補語」

Cuando クワント conj. ～すると

「副詞節」

un astrónomo ウン・アストロノモ n.m 天文学者が

「主語」

descubre デ・スクブレ 3 単現(descubrir)v.t 発見する

「動詞」

alguno アルグノ pron 名前のない惑星を

「目的語」

le レ pron それに

「間接目的語」

da ダ 3 単現(dar)v.t (名前) をつける

「動詞」

un número ウン・ヌメロ n.m 番号を

「直接目的語」

por nombre. ポル・ナンブレ adv. 名前として、名前の代わりに

「副詞句」

Lo ロ pron それを

「目的語」

llama ジャマ 3 単現(llamar)v.t 呼ぶ

「動詞」

por ejemplo: ポル・エヘンプロ adv. 例えば

「副詞句」

《el asteroide 3251》. エル・アステロイデ・トレス・ミル・トス・シエントス・シンクエンティウノ

n.m 小惑星 3251

「補語」

僕には、王子様の出身の惑星が「小惑星 B612」とであると信ずる真面目な理由がある。

[C-4]

Tengo serias razones para creer que el planeta de donde venía el principito es el asteroide B612.

「動詞」 「目的語」 「副詞句」

文の構成要素

Tengo テンゴ 1 単現(tener)v.t ある	「動詞」
serias razones セリアス・ラソネス pl.n.f 真面目な理由が	「目的語」
para +不定詞 パラ ～するために	「副詞句」
creer クレエル 不定詞 v.t 信じる	「動詞」
que ケ conj. ～ということを	「目的語」
el planeta エル・プラネタ n.m その惑星は	「主語」
de donde デ・ドンデ conj. そこから～する	「形容詞節」
venía ベニア 3 単線(venir)v.i 来た	「動詞」
el principito エル・プリンシピト n.m 王子様が	「主語」
es エス 3 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
el asteroide B612. エル・アステロイデ・ベ・セイスエントス・トセ n.m 「小惑星 B612」	「補語」

の小惑星は、1909 年にトルコの天文学者によって望遠鏡を使って一度しか発見されたことがなかった。 [C-4]

<u>Este asteroide sólo ha sido visto una vez con el telescopio en 1909 por un astrónomo turco.</u>	「主語」「副詞」「動詞句」「副詞句」
Este asteroide エステ・アステロイデ n.m この小惑星は	「主語」
sólo ソロ adv. ～だけ	「副詞」
ha sido visto ア・シト・ビスト 3 単現・完了形・受動(ver)v.t 見出された	「動詞句」
una vez ウナ・ベス adv. 一度	「副詞」
con el telescopio, コン・エル・テレスコープ adv. 望遠鏡を使って	「副詞句」
en 1909, エン・ミル・ノベシエントス・ヌエベ adv. 1909 年に	「副詞句」
por un astrónomo turco. ポル・ウン・アストロノモ・トルコ adv. トルコの天文学者によって	「副詞句」

その天文学者は、当時、国際天文学会で彼の発見についての立派な発表を行いました。

[C-4]

<u>El astrónomo hizo, entonces, una gran demostración de su descubrimiento en un Congreso Internacional de Astronomía.</u>	「主語」「動詞」「副詞」「目的語」「副詞句」
El astrónomo エル・アストロノモ n.m その天文学者は	「主語」
hizo, イ 3 単点(hacer)v.t 行った	「動詞」
entonces, エントンセス adv. 当時、その時	「副詞」
una gran demostración ウナ・グラン・デモストラシオン n.f 立派な発表を	「目的語」
de su descubrimiento デ・ス・デスカブリメント adj. 彼の発見についての	「形容詞句」
en un Congreso Internacional de Astronomía. エン・ウン・コングレソ・インテルナシヨナル・デ・アストロノミア	

adv. 国際天文学会で

「副詞句」

ところが、彼の着ている服が場違いだったので、誰も彼を信用しませんでした。大人というのはそのようなものです。 [C-4]

Pero nadie le creyó por culpa de su vestido. Las personas grandes son así.

Pero 「主語」「目的語」「動詞」「副詞句」 | 「主語」「動詞」「補語」

Pero ペロ conj. しかし

nadie ナディエ pron 誰も～ない

「主語」

le レ pron 彼を

「目的語」

creyó クレイヨ 3 単点(creer)v.t (否定文で) 信じなかった

「動詞」

por culpa de su vestido. ホル・クルパ・デ・ス・ベスチド

adv. 彼の衣服の間違いのために、服が場違いだったので

「副詞句」

Las personas grandes ラス・ペルソナス・グランデス pl.n.f 大人というのは

「主語」

son ソン 3 複現(ser)v.i ～である

「動詞」

así. アシ adv. そのような

「補語」

小惑星 B612 の評判にとって幸運だったのは、トルコの独裁者が、違反すれば死刑という条件で、国民がヨーロッパ風の服を着るように義務付けたことだ。 [C-4]

Felizmente para la reputación del asteroide B612, un dictador turco obligó a su pueblo, bajo pena de muerte, a vestirse a la europea.

「副詞句」, 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」「補語」

Felizmente フェリスメンテ adv. 幸運なことに

「副詞」

para la reputación パラ・ラ・レピュタシオン adv. 評判にとって

「副詞句」

del asteroide B612, デル・アステロイデ・ベ・セイス・シエントス・ドセ

adj. 小惑星 B612 の

「形容詞句」

un dictador turco ウン・ディクタドル・トルコ n.m トルコの独裁者が

「主語」

obligó オブリゴ 3 単点(obligar)v.t (a+不定詞) ～することを義務付けた

「動詞」

a su pueblo, アス・プエブロ adv. 国民に

「目的語」

bajo pena de ... バホ・ペナ・デ adv. (違反すれば) ～の罰を受ける条件で

「副詞句」

pena ペナ n.d 罰 bajo pena de ... ～という罰のもとで

muerte, ムエルテ n.f 死

「目的語」

a vestirse ア・ベスチルセ 不定詞 v.pr (国民が) 服を着る

「補語」

a la europea. ア・ラ・エウロペア adv. ヨーロッパ風に

「副詞句」

その天文学者は、1920 年に大変上品な服を着て、学会での発表をやり直した。すると今回は、皆が彼の意見に同意した。 [C-4]

El astrónomo repitió su demostración en 1920, con un traje muy elegante. Y esta vez todo el mundo compartió su opinión.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」 | Y 「副詞句」「主語」「動詞」「目的語」
 El astrónomo エル・アストロノモ n.m その天文学者は 「主語」
 repitió レ・ピティオ 3 単点(repetir)v.t もう一度行った 「動詞」
 su demostración ス・デモストラシオン n.f 発表を 「目的語」
 en 1920, エン・シル・ノベシエントス・ベインテ adv. 1920 年に 「副詞句」
 con un traje muy elegante. コン・ウン・トラヘ・マイ・エレガンテ adv. 大変上品な服を着て 「副詞句」
 Y イ conj. そして
 esta vez エスタ・ベス n.f 今回は 「副詞句」
 todo el mundo トド・エル・ムント pron 皆が 「主語」
 compartió コンパルティオ 3 単点(compartir)v.t 共有した、同意した 「動詞」
 su opinión. ス・オピニオン n.m 彼の意見に 「目的語」

君たちに小惑星 B612 に関するこのような細かなことを語ったり、その番号を打ち明けたりしたが、それは大人の人たちのためなのだ。 [C-4]

Si os he referido estos detalles acerca del asteroide B612 y si os he confiado su número es por las personas grandes.

「副詞節」 y 「副詞節」, 「動詞」「補語」
 Si シ conj. (事実の提示・対立) ～ではあるが 「副詞節」
 os オス pron 君たちに 「間接目的語」
 he referido エ・レフェリト 1 単現・完了形(referir)v.t 語った 「動詞句」
 estos detalles エストス・デタジエス pl.n.m このような細かなことを 「目的語」
 acerca del asteroide B612 アセルカ・テル・アステロイデ・ヘ・セイス・シエントストセ
 adj. 小惑星 B612 に関する 「形容詞句」
 y イ conj. そして
 si シ conj. (事実の提示・対立) ～ではあるが 「副詞節」
 os オス pron 君たちに 「間接目的語」
 he confiado エ・コンフィアト 1 単現・完了形(confiar)v.t 打ち明けた 「動詞句」
 su número ス・ヌメロ n.m その番号を 「目的語」
 es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」
 por las personas grandes. ポル・ラス・ペルソナス・グランデス adv. 大人のため 「補語」
 por は間接的な原因を表す de は直接的な原因を表す

大人の人たちは数字が好きだ。君たちが彼らに新しい友達のことを話しても、彼らは肝心なことは絶対に訊かない。 [C-4]

Las personas grandes aman las cifras. Cuando les habláis de un nuevo amigo, no os interrogan jamás sobre lo esencial.

「主語」「動詞」「目的語」 | 「副詞節」, 「動詞句」「目的語」「動詞句」「間接目的語」
 Las personas grandes ラス・ペルソナス・グランデス pl.n.f 大人の人たちは 「主語」
 aman アマン 3 複現(amar)v.t 好きだ 「動詞」
 las cifras. ラス・シフラス pl.n.f 数字が 「目的語」
Cuando クワント conj. ～する時に、～すると 「副詞節」
 les レス pron 彼らに 「間接目的語」
 habláis アブライス 2 複現(hablar)v.i (de について) 話す 「動詞」
 de un nuevo amigo, デ・ウン・ヌエボ・アミゴ adv. 新しい友達について 「間接目的語」
 no ...interrogan jamás ノ...インテロガシ・ハマス 3 複現・否定(interrogar+ jamás)
 v.t (彼らは) 絶対に訊かない 「動詞句」
 os オス pron 君たちに 「目的語」
 sobre lo esencial. ソブレ・ロ・エセンシアル adv. 肝心なことについて 「間接目的語」

1 本の街灯と 1 人の点灯夫を入れるのにぎりぎりの場所があった。 [C-14]

Había apenas lugar para alojar un farol y un farolero. 「動詞」「目的語」「副詞句」
 Había アビア 3 単線(haber)v.t あった 「動詞」
 apenas lugar アペナス・ルガル n.m ぎりぎりの場所が 「目的語」
 para +不定詞 パラ adv. ～するのに 「副詞句」
 alojar アロハル 不定詞 v.t (物を) 入れる 「動詞」
 un farol y un farolero. ウン・ファロー・イ・ウン・ファローロ
 pl.n.m 1 本の街灯と 1 人の点灯夫を 「目的語」

「この男は理屈に合わないかもしれないな。それでも、あの王様や見栄っ張りや事業家や呑兵衛に來ればたらそれほど馬鹿げていないかも知れないな」 [C-14]

--- Tal vez este hombre es absurdo. Sin embargo, es menos absurdo que el rey, que el vanidoso, que el hombre de negocios y que el bebedor.

《「副詞句」「主語」「動詞」「補語」 | 「副詞句」「動詞」「補語」「副詞句」》
 Tal vez タル・ベス adv. たぶん 「副詞句」
 este hombre エステ・オンブレ n.m この男は 「主語」
 es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」
 absurdo. アプスルト adj. 不条理な、ばかげた、理屈に合わない 「補語」
 Sin embargo, シン・エンバルゴ adv. それでも 「副詞句」

文の構成要素

es エス 3 単現(ser)v.i	～である	「動詞」
menos absurdo メノス・アブ・スルト	adj. 馬鹿げていない	「補語」
menos adv.	より少なく、～ほど... ない	
que el rey, ケ・エル・レイ	adv. あの王様よりも	「副詞句」
que el vanidoso, ケ・エル・バニドソ	adv. あの見栄っ張りよりも	「副詞句」
que el hombre de negocios ケ・エル・オンブレ・デ・ネゴシオス	adv. あの事業家よりも	「副詞句」
y イ conj.	そして	
que el bebedor, ケ・エル・ベベトール	adv. あの呑兵衛よりも	「副詞句」

少なくとも、彼の仕事には意味がある。街灯を点灯する時は、まるで星をもう一つ、または花をもう一輪誕生させるようなものだ。 [C-14]

Por lo menos su trabajo tiene sentido. Cuando enciende el farol es como si hiciera nacer una estrella más o una flor.

	「副詞句」, 「主語」 「動詞」 「目的語」 「副詞節」, 「動詞」 「補語」	
Por lo menos ポル・ロ・メノス	adv. 少なくとも	「副詞句」
su trabajo ス・トラバホ	n.m 彼の仕事は	「主語」
tiene ティエネ 3 単現(tener)v.t	～がある	「動詞」
sentido. センチト	n.m 意味	「目的語」
Cuando クワント	conj. ～する時	「副詞節」
enciende エンシエンデ	3 単現(encender)v.t 点灯する	「動詞」
el farol エル・ファロール	n.m 街灯を	「目的語」
es エス 3 単現(ser)v.i	～である	「動詞」
como si +接続法 コモ・シ conj.	まるで～であるかのように	「補語」
hiciera nacer イシエラ・ナセル 接・3 単過・使役(hacer+不定詞)		
v.t 誕生させる		「動詞句」
una estrella más, ウナ・エストレジャ・マス	n.f 星をもう一つ	「目的語」
o オ conj.	または	
una flor. ウナ・フロール	n.f 花をもう一輪	「目的語」

この星に着いたとき、王子様はうやうやしく点灯夫に挨拶した。 [C-14]

Cuando llegó al planeta saludó con respeto al farolero:

	「副詞節」, 「副詞」 「動詞句」 「目的語」	
Cuando クワント	conj. ～した時	「副詞節」
llegó ジェゴ	3 単点(llegar)v.i 着いた	「動詞」
al planeta アル・プラネタ	adv. この惑星に	「間接目的語」
saludó サルト	3 単点(saludar)v.t に挨拶した	「動詞」

文の構成要素

con respeto コン・レスパト adv. うやうやしく、敬意を込めて 「副詞句」
al farolero: アル・ファロロ n.m 点灯夫 「目的語」

「こんにちは。どうして今街灯を消したの？」 [C-14]

--- Buenos días. ¿Por qué acabas de apagar el farol?

《「挨拶」 | 「副詞句」「動詞句」「目的語」》

Buenos días. ブエノス・デ・アス adv. こんにちは 「挨拶」

¿Por qué ホルケ adv. どうして 「副詞句」

acabas de apagar アカバス・デ・アパガール 2 単現・完了直後(acabar de+不定詞)

v.t ちょうど今消した 「動詞句」

el farol? エル・ファロール n.m 街灯を 「目的語」

それから赤い格子縞のハンカチで自分の額を拭いた。 [C-14]

Luego se enjugó la frente con un pañuelo a cuadros rojos.

「副詞」「動詞句」「目的語」「副詞句」

Luego ルエゴ adv. それから 「副詞」

se enjugó セ・エンゴ 3 単点(enjugarse)v.pr (自分の体の) ～を拭いた 「動詞句」

la frente ラ・フレンテ n.f 額を 「目的語」

con un pañuelo コ・ヌン・パニエロ adv. ハンカチで 「副詞句」

a cuadros ア・クワトロス adj. 格子縞の 「形容詞句」

rojos. ロス adj.pl. 赤の 「形容詞句」

「恐ろしい仕事をしているのさ。昔は理にかなっていたんだ」 [C-14]

--- Tengo un oficio terrible. Antes era razonable.

《「動詞」「目的語」 | 「副詞」「動詞」「補語」》

Tengo テンゴ 1 単現(tener)v.t (+動作名詞) をしている 「動詞」

un oficio ウン・オフィオ n.m 仕事を 「目的語」

terrible. テラブレ adj. 恐ろしい 「形容詞」

Antes アンテス adv. 以前は、昔は 「副詞」

era エラ 3 単線(ser)v.i ～だった 「動詞」

razonable. ラサブレ adj. 道理にかなった、妥当な 「補語」

朝には街灯を消し、夜になると街灯を点灯していたんだ。昼間の残りは休んで過ごし、夜の残りは眠ったものだ。 [C-14]

Apagaba por la mañana y encendía por la noche. Tenía el resto del día para descansar, y el resto de la noche para dormir... 「動詞」「副詞句」 y 「動詞」「副詞句」

文の構成要素

	「動詞」「目的語」「副詞句」 y 「目的語」「副詞句」
Apagaba アパガバ 3 単線(apagar)v.t 消した	「動詞」
por la mañana ポル・ラ・マニャーナ adv. 朝に、午前中に	「副詞句」
y イ conj. そして	
encendía エンセンディア 3 単線(encender)v.t 点灯する	「動詞」
por la noche. ポル・ラ・ノチェ adv. 夜に	「副詞句」
Tenía テニア 1 単線(tener)v.t (日・時を) 過ごした	「動詞」
el resto del día エル・レスト・デル・ディア n.m 昼間の残りを	「目的語」
para descansar, パラ・デスカンサル adv. 休むために	「副詞句」
y イ conj. そして	
el resto de la noche エル・レスト・デ・ラ・ノチェ n.m 夜の残りを	「目的語」
para dormir... パラ・ドルミール adv. 眠るために	「副詞句」

「指令は変わっていない」と、点灯夫は言った。「そこに悲劇があるんだ！年ごとに惑星は少しずつ早く自転しているんだ。それでも指令は変わっていないんだよ」 [C-14]

--- La consigna no ha cambiado ---dijo el farolero---. ¡Ahí está el drama! Año tras año el planeta gira más rápido y la consigna no ha cambiado.

《「主語」「動詞句」》, 「動詞」「主語」,

《「副詞」「動詞」「主語」 | 「副詞句」「主語」「動詞」「副詞句」 y 「主語」「動詞句」》

La consigna ラ・コンシグナ n.f 指令は	「主語」
no ha cambiado ノ・ア・カンビアド 3 単現・完了形・否定(cambiar)v.i 変わらなかった	「動詞句」
dijo ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
el farolero---. エル・ファロロ n.m 点灯夫が	「主語」
¡Ahí アイ adv. そこに	「副詞」
está エスタ 3 単現(ser)v.i 〜がある	「動詞」
el drama! エル・ドラマ n.m 悲劇が	「主語」
Año tras año アニョ・トラス・アニョ adv. 年々、年ごとに	「副詞句」
el planeta エル・プラネタ n.m 惑星は	「主語」
gira ヒラ 3 単現(girar)v.i 自転している	「動詞」
más rápido マス・ラピト adv. 少しずつ早く	「副詞句」
y イ conj. そして	
la consigna ラ・コンシグナ n.f 指令は	「主語」
no ha cambiado. ノ・ア・カンビアド 3 単現・完了形・否定(cambiar)v.i 変わらなかった	「動詞句」

文の構成要素

僕は1週間ずっとよく働いた。 [D-1-4]

Trabajé mucho toda la semana. 「動詞」「副詞句」

Trabajé トラバヘ 1 単点(trabajar)v.i 働いた 「動詞」

mucho ムーチョ adv. 非常に、よく 「副詞」

toda la semana. トダ・ラ・セマナ adv. 1 週間ずっと 「副詞句」

マヌエルと 2 度映画を見に行ったら、ところが彼はスクリーン上で何が起きているか分からなくなることがあった。 [D-1-4]

Fui dos veces al cine con Manuel, que nunca comprende lo que sucede en la pantalla.

「動詞句」「副詞句」「間接目的語」「副詞句」, 「形容詞節」

Fui フイ 1 単点(ir)v.i 行った 「動詞」

dos veces ドス・ベセス adv. 2 度 「副詞句」

al cine アル・シネ adv. 映画に 「間接目的語」

con Manuel, コン・エマヌエル adv. マヌエルと一緒に 「副詞句」

que ケ pron (主語) ~する 「形容詞節」

nunca comprende ヌンカ・コンブレンデ 2 単現・否定(comprender)

v.t 分からない(ことがある) 「動詞句」

nunca ヌンカ adv. かつて~ない → ~しないことがある

lo ロ pron ことを 「目的語」

que ケ pron (主語) ~する 「形容詞節」

sucede セデ 3 単現(suceder)v.i 起きている 「動詞」

en la pantalla. エン・ラ・パンタジャ

adv. スクリーン上で 「副詞句」

僕はいつも彼に説明しなければならない。 [D-1-4]

Siempre hay que darle explicaciones. 「副詞」「動詞句」「目的語」

Siempre シエンプレ adv. いつも 「副詞」

hay que darle アイ・ケ・ダール・レ 1 単現・必要(haber que+不定詞 dar+le)

v.t (動作を) 彼に~をしなければならない 「動詞句」

explicaciones. エクスプリカシオネス pl.n.f 説明を 「目的語」

昨日は土曜日だったので、約束していた通り、マリーがやって来た。 [D-1-4]

Ayer era sábado, y María vino, como habíamos convenido.

「副詞」「動詞」「補語」 y 「主語」「動詞」「副詞節」

Ayer アジェール adv. 昨日は 「副詞」

era エラ 3 単線(ser)v.i ~だった 「動詞」

文の構成要素

sábado, サバト ^ド n.m 土曜日	「補語」
y イ conj. そして	
María マリア n.f マリーが	「主語」
vino, ビノ 3 単点(venir)v.i やって来た	「動詞」
como コモ conj. ~のように	「副詞節」
habíamos convenido. アビエモス・コンベニド ^ド 1 複現・完了形(convenir)	
v.t 約束した、取り決めた	「動詞句」

彼女がすごく欲しくなった。赤と白の縞模様の素晴らしいドレスを着て、革のサンダルを履いていたからだ。 [D-1-4]

La <u>deseé mucho porque tenía un lindo vestido a rayas rojas y blancas. y sandalias de cuero.</u>	「目的語」「動詞」「副詞」, 「副詞節」
La ラ pron 彼女を	「目的語」
deseé デセエ 1 単点(desear)v.t 求めた	「動詞」
mucho ムチョ adv. すごく	「副詞」
porque ポルケ conj. (理由) ~なので	「副詞節」
tenía テニア 3 単線(tener)v.t (自分の身に) 着ける、履く	「動詞」
un lindo vestido ウン・リント・ベススト ^ド n.m 素晴らしいドレスを	「目的語」
lindo リント ^ド adj. 素晴らしい、綺麗な vestido ベススト ^ド n.m ドレス、衣服	
a rayas ア・ラヤス adj.f.pl 縞模様の	「形容詞句」
rojas y blancas, ロハス・イ・ブランカス adj.f.pl 赤と白の	「形容詞句」
y イ conj. そして	
sandalias サンドリアス pl.n.f サンダルを	「目的語」
de cuero. デ・クエロ adj. (材料) 革の	「形容詞句」

僕たちはバスに乗って、アルジェから数キロの、岩の間に挟まれ、岸辺の縁がアシで取り囲まれた浜辺に行った。 [D-1-4]

<u>Tomamos un autobús y fuimos a algunos kilómetros de Argel a una playa encerrada entre rocas y rodeada de cañaverales del lado de la ribera.</u>	「動詞」「目的語」 y 「動詞」「副詞句」「間接目的語」
Tomamos トマモス 1 複点(tomar)v.t (公共の乗り物に) 乗った	「動詞」
un autobús ウン・アウトブス n.m バスに	「目的語」
y イ conj. そして	
fuimos フイモス 1 複点(ir)v.i 行った	「動詞」
a algunos kilómetros de Argel ア・アルグ ^ノ ス・キロメトロス・デ ^ノ ・アルヘル	
adv. (地点) アルジェから数キロの	「副詞句」

文の構成要素

a una playa ア・ウナ・プ ラジャ adv. 浜辺に 「間接目的語」
 encerrada エンセラダ 過去分詞・受動(encerrar)adj.f 〜に囲まれた 「形容詞句」
 entre rocas エントレ・カス adv. 岩の間に 「副詞句」
 y イ conj. そして
 rodeada ロデアダ 過去分詞・受動(rodear)adj.f 〜に取り囲まれた 「形容詞句」
 de cañaverales デ・カニャベラレス adv. (動作主) アシで 「副詞句」
 del lado de la ribera. デル・ラト・デ・ラ・リベラ
 adv. 岸辺の縁が 「副詞句」

午後4時の太陽はそれほど熱くなかった。それでも水はぬるくて、細長く、ゆったりとした
 小さな波が打ち寄せていた。 [D-1-4]

El sol de las cuatro no calentaba demasiado, pero el agua estaba tibia, con pequeñas olas
alargadas y perezosas.

「主語」「動詞句」「副詞」,pero「主語」「動詞」「補語」「副詞句」
 El sol エル・ソル n.m 太陽は 「主語」
 de las cuatro デ・ラス・クワトロ adj. (限定) (午後) 4時の 「形容詞句」
 no calentaba ノ・カレンタバ 3単線・否定(calentar)v.i 熱を出していなかった 「動詞句」
 demasiado, デ・マシアト adv. (否定分で) それほど 「副詞」
 pero ペロ conj. しかし
 el agua エル・アグア n.m 水は 「主語」
 estaba エスタバ 3単線(estar)v.i 〜だった 「動詞」
 tibia, チビア adj.f(tibio) ぬるい、温かい 「補語」
 con コン prep (状況) 〜と伴って 「副詞句」
 pequeñas olas ペケニャス・オラス pl.n.f 小さい波 「目的語」
 alargadas アラルガダス adj.f.pl 細長い 「形容詞」
 y イ conj. そして
 perezosas. ペレソサス adj.f.pl ぐずぐずとした 「形容詞」

泳ぎながら、波頭を口に含み、全ての泡を口の中に保ったままで、素早く仰向けになり、そ
 の泡を空に向かって噴き出すというのだ。 [D-1-4]

Al nadar había que beber en la cresta de las olas, conservar en la boca toda la espuma, y
ponerse enseguida de espaldas para proyectarla hacia el cielo.

「副詞句」,「動詞句」「副詞句」,「動詞句」「副詞句」「目的語」 y
 「動詞句」「副詞」「補語」
 Al nadar アル・ナダール adv. 泳ぐときに、泳ぎながら 「副詞句」
 había que beber アビア・ケ・ベベル 1単線・必要(haber que+不定詞)

文の構成要素

v.t 飲まなければならなかった	「動詞句」
en la cresta エン・ラ・クレスタ adv. (波動の) 波頭で	「副詞句」
de las olas, デ・ラス・オラス adj. 波の	「形容詞句」
conservar コンセルヴァール 1 単線・必要(haber que+不定詞)v.t 保たなければならない	「動詞句」
en la boca エン・ラ・ボカ adv. 口の中に	「副詞句」
toda la espuma, トダ・ラ・エスプーマ n.f すべての泡を	「目的語」
y イ conj. そして	
ponerse ポネルセ 1 単線・必要(haber que+不定詞)	
v.pr (姿勢を) 取らなくてはならない	「動詞句」
enseguida エンセギダ adv. すぐに	「副詞」
de espaldas デ・エスパルダス adv. 仰向けに	「補語」
para +不定詞 パラ adv. (継続) そして～する	「副詞句」
proyectarla プロジェクター・ラ 不定詞 v.t それを噴出する	「動詞句」
hacia el cielo. アシア・エル・シエロ adv. 空に向かって	「副詞句」

すると、ふんわりとした泡のレース模様が出来て、空中で消えてしまったり、温かい雨のよう
に僕の顔に降りかかったりするのだ。 [D-1-4]

Se formaba entonces un encaje espumoso que se desvanecía en el aire o caía como lluvia
tibia sobre la cara.

「動詞句」「副詞」「主語」 que 「動詞句」「副詞句」 o 「動詞句」「副詞句」	
Se formaba セ・フォルマバ 3 単線・再帰受動(formarse)v.pr 形作られた	「動詞句」
entonces エントネス adv. すると	「副詞」
un encaje ウン・エンカヘ n.f レース (状のもの)	「主語」
espumoso エスプモソ adj. 泡立つ	「形容詞」
que ケ conj. (継続) そして～する	
se desvanecía セ・デスバネシア 3 単線(desvanecerse)v.pr 消える	「動詞句」
en el aire エン・エル・アイレ adv. 空中で	「副詞句」
o オ conj. または	
caía カイア 3 単線(caer)v.i 落ちてきた	「動詞」
como lluvia コモ・シユビア adv. 雨のように	「副詞句」
tibia チビア adj.f 温かい	「形容詞」
sobre la cara. ソブレ・ラ・カラ adv. 自分の顔の上に	「副詞句」

やがて、塩の苦みのせいで、口が焼けたように感じた。 [D-1-4]

Pero al cabo sentí la boca quemada por la amargura de la sal.

Pero 「副詞句」, 「動詞」「目的語」「補語」

文の構成要素

Pero ペロ conj. しかし

al cabo アルカボ adv. ついに、結局、やがて 「副詞句」

sentí センチ 1 単点(sentir)v.t 感じた 「動詞」

la boca ラボカ n.f 口が 「目的語」

quemada ケマダ adj.f 焼けた 「補語」

por la amargura ポル・ラ・アマルグーラ adv. 苦みのせいで 「副詞句」

de la sal. デ・ラ・サル adj. 塩の 「形容詞句」

するとマリーが僕に近づいてきて、水中で僕に抱きついた。 [D-1-4]

María se me acercó entonces y se estrechó contra mí en el agua.

「主語」「動詞句」「副詞」 y 「動詞句」「間接目的語」「副詞句」

María マリア n.f マリーは 「主語」

se me acercó セ・メ・アセルロ 3 単点(acercarse+me)v.pr 僕に近づいてきた 「動詞句」

entonces エントネス adv. すると 「副詞」

y イ conj. そして

se estrechó セ・エストレチョ 3 単点(estrecharse)v.pr 抱きついた 「動詞句」

contra mí コントラ・ミ adv. 僕に 「間接目的語」

en el agua. エン・エル・アグーあ adv. 水中で 「副詞句」

彼女の舌が、僕の焼け付いた唇を冷ましてくれた。それから僕たちは少しの間、波にもまれて
 転げまわった。 [D-1-4]

Su lengua refrescaba mis labios y rodamos entre las olas durante un momento.

「主語」「動詞」「目的語」 y 「動詞」「副詞句」

Su lengua ス・レングーあ n.f 彼女の舌が 「主語」

refrescaba レフレスカバ 3 単線(refrescar)v.t 冷やした 「動詞」

mis labios ミス・ラビオス pl.n.m 僕の唇を 「目的語」

y イ conj. そして

rodamos ロダモス 1 複点(rodar)v.i 転がった 「動詞」

entre las olas エントレ・ラス・オラス adv. 波の中で 「副詞句」

durante un momento. ドゥランテ・ウン・モメント adv. 少しの間 「副詞句」

浜辺に上がってまた服を着た時、マリーは潤んでキラキラする目で僕を見ていた。 [D-1-4]

Quando nos vestimos nuevamente en la playa, María me miraba con ojos brillantes.

「副詞節」, 「主語」「目的語」「動詞」「副詞句」

Quando クワント conj. ～するとき 「副詞節」

nos vestimos ノス・ベスチモス 1 複点(vestirse)v.pr 服を着た 「動詞句」

文の構成要素

nuevamente	ヌエバメント	adv. 再び	「副詞」
en la playa,	エン・ラ・プラジャ	adv. 浜辺で	「副詞句」
María	マリア	n.f. マリーは	「主語」
me	メ	pron 僕を	「目的語」
miraba	ミラバ	3 単線(mirar)v.t 見つめていた	「動詞」
con ojos brillantes.	コン・オス・ブリジャンテス	adv. 潤んで輝く目で	「副詞句」

僕は彼女にキスをした。この瞬間から、僕たちはもう何も話さなかった。 [D-1-4]

La besé. A partir de ese momento no hablamos más.

「目的語」「動詞」 | 「副詞句」「動詞句」

La	ラ	pron 彼女に	「目的語」
besé.	ベセ	1 単点(besar)v.t キスをした	「動詞」
A partir de ese momento	ア・パルティール・ト・ウ・エ・モメント	adv. この瞬間から	「副詞句」
no hablamos más.	ノ・アブラモス・マス	1 複点・否定(hablar)v.i もう何も話さなかった	「動詞句」

彼女を抱き寄せ、急いでバスに乗り、街に戻り、僕の部屋に入り、ベッドに飛び込んだ。

[D-1-4]

La estreché contra mí y nos apresuramos a buscar un autobús, regresar, ir a casa y arrojarnos sobre la cama. 「目的語」「動詞」「副詞句」 y 「動詞句」「目的語」, 「動詞句」, 「動詞句」「間接目的語」 y 「動詞句」「間接目的語」

La	ラ	pron.f 彼女を	「目的語」
estreché	エストレチェ	1 単点(estrechar)v.t 抱きしめた、抱き寄せた	「動詞」
contra	コントラ	prep (方向) ~に向かって	「副詞句」
mí	ミ	pron 僕に	「目的語」
y	イ	conj. そして	
nos apresuramos a	+不定詞	ノス・アプレスラモス・ア 1 複点・急ぎ(apresurarse a+不定詞)	
v.	急いで~した		「動詞句」
buscar	ブスカル	不定詞 v.t 取りに行く、乗りに行く	「動詞句」
un autobús,	ウン・アウトバス	n.m バスに	「目的語」
regresar,	レグレサル	不定詞 v.i 戻る	「動詞句」
ir	イル	不定詞 v.i 行く	「動詞句」
a casa	ア・カーサ	adv. 部屋に	「間接目的語」
y	イ	conj. そして	
arrojarnos	アロハル・ノス	不定詞(arrojarse)v.pr(sobre ~に) 飛び込む	「動詞句」
sobre la cama.	ソブレ・ラ・カマ	adv. ベッドに	「間接目的語」

文の構成要素

窓は開けたままにしておいた。僕たちの日に焼けた体の上で、夏の夜が流れ落ちていくのが感じられて気持ちよかった。 [D-1-4]

Había dejado la ventana abierta y era agradable sentir derramarse la noche de verano sobre nuestros cuerpos morenos. 「動詞句」「目的語」「補語」 y 「動詞」「補語」「主語」
 Había dejado アビア・デハト 1 単線・完了形(dejar)v.t. ~のままとおいた 「動詞句」
 la ventana ラ・ベンタ n.f 窓を 「目的語」
 abierta アビエルタ adj.f 開いた 「補語」
 y イ conj. そして
 era エラ 3 単線(ser)v.i. ~だった 「動詞」
 agradable アグラダブレ adj. 気持ちのいい 「補語」
 sentir センチル 不定詞・知覚動詞 v.t(SVO+不定詞 O が~するのを) 感じることは 「主語」
 derramarse デラマルセ 不定詞・noche の動作 v.pr. こぼれる 「補語」
 la noche de verano ラ・ノチェ・デ・ベラノ n.f 夏の夜が 「目的語」
 sobre nuestros cuerpos ソブレ・ヌエストロス・クエルポス
 adv. 僕たちの体の上で 「副詞句」
 morenos. モレノス adj.pl. 日に焼けた 「形容詞」

マリーはその日は帰らずにいたので、一緒に昼を食べようと言った。 [D-1-4]

Esa mañana María se quedó y le dije que almorzaríamos juntos.
 「副詞句」「主語」「動詞句」 y 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」
 Esa mañana エサ・マニャ n.f その日の朝は 「副詞句」
 María マリア n.f マリーは 「主語」
 se quedó セ・ケト 3 単点(quedarse)v.pr. 帰らないでいた、留まっていた 「動詞句」
 y イ conj. そして
 le レ pron. 彼女に 「間接目的語」
 dije デイヘ 1 単点(decir)v.t. 言った 「動詞」
 que ケ conj. ~ということ 「直接目的語」
 almorzaríamos アルモルサリアモス 1 複過未・婉曲・勧誘(almorzar)
 v.i. 昼食を食べないか? 「動詞」
 juntos. フントス adv. 一緒に 「副詞」

階段を上る時、レーモンの部屋で女の声が聞こえた。 [D-1-4]

Al subir oía una voz de mujer en la habitación de Raimundo.
 「副詞句」, 「動詞」「目的語」「副詞句」
 Al subir アル・スビール adv. 上がる時に 「副詞句」
 oía オイア 1 単線(oír)v.t. が聞こえた 「動詞」

文の構成要素

una voz	ウナ・ボス n.f	声が	「目的語」
de mujer	デ・ムヘール adj.	女の	「形容詞句」
en la habitación	エン・ラ・アビタシオン adv.	部屋で	「副詞句」
de Raimundo.	デ・ライムント adj.	レーモンの	「形容詞句」

少ししてから、サラマノ老人が犬を叱った。階段の木のステップで靴底と爪の物音がして、次に「薄汚い死に損ないめ！」が聞こえてから、彼らは通りへ出て行った。 [D-1-4]

Poco después, el viejo Salamano regañó al perro, oímos ruido de suelas y uñas en los peldaños de madera de la escalera y luego: "¡Cochino! ¡Carroña!" Salieron a la calle.

「副詞句」, 「主語」「動詞」「目的語」, 「動詞」「目的語」「副詞句」 y 「副詞」「感嘆」「動詞」「副詞句」

Poco después,	ポコ・デスプエス adv.	少ししてから	「副詞句」
el viejo Salamano	エル・ビエホ・サラマノ n.m	サラマノ老人が	「主語」
regañó	レガニョ 3 単点(regañar)v.t	叱った	「動詞」
al perro,	アル・ペロ n.m	犬を	「目的語」
oímos	オイモス 1 複点(oír)v.t	が聞こえた	「動詞」
ruido	ルイト n.m	物音	「目的語」
de suelas	デ・スエラス adj.	靴底の	「形容詞句」
y	イ conj.	そして	
uñas	ウニャス adj.	爪の	「形容詞句」
en los peldaños	エン・ロス・ペルダニョス adv.	段で、ステップで	「副詞句」
de madera	デ・マテラ adj.	(材料) 木の	「形容詞句」
de la escalera	デ・ラ・エスカレラ adj.	階段の	「形容詞句」
y	イ conj.	そして	
luego:	ルエゴ adv.	それから	「副詞」
"¡Cochino! ¡Carroña!"	コチノ・カロニャ int.	薄汚い死に損ないめ!	「感嘆」
Salieron	サリエロン 3 複点(salir)v.i	(a に) 出て行った	「動詞」
a la calle.	ア・ラ・カジェ adv.	通りへ	「副詞句」

マリーが笑った時、彼女に対する欲望がまた湧いてきた。 [D-1-4]

Quando rió,	クワンリョ conj.	～するとき	「副詞節」
tuve	トベ 1 単点(tener)v.t	(感情を) 抱いた	「動詞」
nuevamente	ヌエバメンテ adv.	また、再び	「副詞」
deseos	デセオス pl.n.m	欲望	「目的語」

文の構成要素

de ella. デ・エジャ adj. (方向) 彼女への

「形容詞句」

少し後で、僕が彼女を愛してるかと尋ねた。 [D-1-4]

Un momento después me preguntó si la amaba.

「副詞句」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

Un momento después ウン・モメント・デスプエス adv. 少し後で

「副詞句」

me メ pron 僕に

「間接目的語」

preguntó プレグント 3 単点(preguntar)v.t 尋ねた

「動詞」

si シ conj. ～かどうかということ

「直接目的語」

la ラ pron 彼女を

「目的語」

amaba. アマバ 1 単線・時制の一致(amar)v.t 愛している

「動詞」

彼女は悲しそうな顔をした。しかし昼食の準備をしている時に、特に理由もなく余りにもけなげに笑うので、僕は思わず彼女にキスをした。 [D-1-4]

Pareció triste. Mas al preparar el almuerzo, y sin motivo alguno, se echó otra vez a reír de tal manera que la besé.

「動詞」「補語」 | Mas 「副詞句」 y 「副詞句」「動詞句」「副詞句」「動詞句」「副詞句」

Pareció パレシオ 3 単点(parecer)v.i ～に見えた

「動詞」

triste. トリステ adj. 悲しい

「補語」

Mas マス conj. (文語) しかし (= pero)

al +不定詞 アル adv. ～している時に

「副詞句」

preparar プレパラル 不定詞 v.t 準備する

「動詞」

el almuerzo, エル・アルムエルソ n.m 昼食を

「目的語」

y イ conj. そして

sin motivo シン・モチボ adv. 理由なしに

「副詞句」

alguno, アルグノ adj. なんらかの

「形容詞」

se echó セ・エチョ 3 単点(echarse)v.pr (+a+不定詞) ～し始めた

「動詞句」

otra vez オトラ・ベス adv. 再び、また

「副詞句」

a reír ア・レイール 不定詞 v.i 笑う

「動詞句」

de tal manera デ・タル・マネラ adv. 余りにもけなげに

「副詞句」

de デ prep (手段) ～によって tal タル adj. それほどまでの manera マネラ n.f 仕方

que ケ conj. (tal... que その結果) ～する

「副詞節」

la ラ pron 彼女に

「目的語」

besé. ベセ 1 単点(besar)v.t キスした

「動詞」

悲しんでいるのに笑顔を見せたことに対して心が動かされた結果の動作を表している

al +不定詞 : 同時、条件

「～する（～した）時」を意味し、**主動詞との同時性**を表します。「～すれば」（条件）
（不定詞と主動詞の主語は異なっても構わない）

Nos quitamos los zapatos **al entrar en casa**. 私達は家に入る時靴を脱ぎます。

Al llegar a la estación, comenzó a llover. 駅に着いたら雨が降り出した。（主語が異なる例）

この時、レーモンの部屋で言い争う物音が突然起こった。 [D-1-4]

En ese momento el ruido de una disputa estalló en la habitación de Raimundo.

「副詞句」, 「主語」 「動詞」 「副詞句」

En ese momento エン・エセ・モメント adv. この時

「副詞句」

el ruido エル・ルイド n.m 物音が、騒音、騒ぎ

「主語」

de una disputa デ・ウナ・ディスプタ adj. 口論の、言い争い

「形容詞句」

estalló エスタジョ 3 単点(estallar)v.i (危機などが) 突然起こった

「動詞」

en la habitación エン・ラ・アビタシオン adv. 部屋で

「副詞句」

de Raimundo. デ・ライムント adj. レーモンの

「形容詞句」

最初に、女の甲高い声が聞こえてから、次にレーモンの声が聞こえた:「俺を騙しやがって！俺を騙しやがって！俺を騙したらどうなるか教えてやる」 [D-1-4]

Se oyó al principio una voz aguda de mujer y luego a Raimundo que decía: "¡Me has engañado, me has engañado! Yo te voy a enseñar a engañarme."

「動詞句」 「副詞句」 「主語」 y 「副詞」 「主語」:

《「目的語」 「動詞句」、 「目的語」 「動詞句」

「主語」 「間接目的語」 「動詞句」 「間接目的語」》

Se oyó セ・オジョ 3 単点・再帰受動(oírse)v.pr (音が主語) 聞こえた

「動詞句」

al principio アル・プリンシピオ adv. 最初に

「副詞句」

una voz ウナ・ボス n.f 声が

「主語」

aguda アグダ adj.f 甲高い、鋭い

「形容詞」

de mujer デ・ムヘール adj. 女の

「形容詞句」

y イ conj. そして

luego ルエゴ adv. それから

「副詞」

a Raimundo ア・ライムント n.f レーモンの声が

「主語」

que ケ pron (主語) ～する

「形容詞節」

decía: デシア 3 単線(decir)v.t 言っていた

「動詞」

"¡Me メ pron 俺を

「目的語」

has engañado, アス・エンガニャト 2 単現・完了形(engañar)v.t 騙した

「動詞句」

me has engañado! メ・アス・エンガニャト adv. 俺を騙したな！

「目的語」 「動詞句」

文の構成要素

Yo ジョ pron 俺は	「主語」
te テ pron お前に	「間接目的語」
voy a enseñar ホイ・ア・エンセニャール 1 単現・近接未来(ir a+不定詞 enseñar)	
v.t(a+不定詞 ~することについて) 教えてやる	「動詞句」
a engañarme." ア・エンガニャル・メ adv. 俺を騙すということについて	「間接目的語」

何度か鈍い物音がしてから、女が叫んだ。しかしその声があまりにも激しかったので、すぐ大勢の人が廊下に集まってきた。 [D-1-4]

Algunos ruidos sordos y la mujer aulló, pero de tan terrible manera que inmediatamente el pasillo se llenó de gente.

	「主語」 y 「主語」 「動詞」 pero 「副詞句」 「主語」 「動詞句」 「副詞句」
Algunos ruidos アルグノス・ルトス pl.n.m 何度かの物音	「主語」
sordos ソルトス adj.pl 鈍い	「形容詞」
y イ conj. そして	
la mujer ラ・ムヘール n.f 女が	「主語」
aulló, アウジョ 3 単点(aullar)v.i 大声を上げた、遠吠えした	「動詞」
pero ペロ conj. しかし	
de tan terrible manera テ・タン・テリブレ・マネラ adv. (理由) あまりにも激しかったので	「副詞句」
que ケ conj.(tan...que+直説法) それで~する	
inmediatamente インメデ・イタメンテ adv. すぐに	「副詞」
el pasillo エル・パシジョ n.m 廊下は	「主語」
se llenó セ・ジェノ 3 単点(se llenar)v.pr (de で) いっぱいになった	「動詞句」
de gente. デ・ヘンテ adv. 人で	「副詞句」

マリーと僕も部屋の外に出た。女はずっと叫び続け、レーモンは殴り続けていた。 [D-1-4]

También María y yo salimos. La mujer gritaba sin cesar y Raimundo pegaba sin cesar.

	「主語」 「動詞」 「主語」 「動詞」 「副詞句」 y 「主語」 「動詞」 「副詞句」
También María y yo タンビエン・マリア・イ・ジョ pl.n マリーと僕も	「主語」
salimos. サモス 1 複点(salir)v.i 外に出た	「動詞」
La mujer ラ・ムヘール n.f 女は	「主語」
gritaba グリタバ 3 単線(gritar)v.i 叫んでいた	「動詞」
sin cesar シン・セサル adv. 休みなく、ずっと	「副詞句」
y イ conj. そして	
Raimundo ライムント n.m レーモンは	「主語」
pegaba ペガバ 3 単線(pegar)v.t 叩っていた	「動詞」
sin cesar. adv. 休みなく、ずっと	「副詞句」

それでも、配管工をしている 3 階の住人と一緒に、警官が到着した。 [D-1-4]

Sin embargo, llegó con el inquilino del segundo, que es plomero.

「副詞句」, 「動詞」 「副詞句」

Sin embargo, シン・エンバールゴ adv. それでも

「副詞句」

llegó シェゴ 3 単点(llegar)v.i (警官が) 到着した

「動詞」

con el inquilino コン・エル・インキノ adv. 住人と一緒に

「副詞句」

del segundo, デル・セグント adj. 3 階の

「形容詞句」

segundo piso セグント・ピソ n.m 3 階

que ケ pron (主語) ~する

「形容詞節」

es エス 3 単現(ser)v.i ~である

「動詞」

plomero. プロメロ n.m 配管工

「補語」

警官はドアを叩いたが、もう何も聞こえなかった。 [D-1-4]

Golpeó en la puerta y no se oyó nada más.

「動詞」 「副詞句」 y 「動詞句」 「主語」

Golpeó ゴルペオ 3 単点(golpear)v.t (警官が) 叩いた

「動詞」

en la puerta エン・ラ・プエルタ adv. ドアの表面を

「副詞句」

golpear la puerta 「ドアを叩く」

y イ conj. そして

no se oyó ノ・セ・ヨ 3 単点・再帰受動・否定(oírse)v.pr (音が主語) 聞こえなかった 「動詞句」

nada más. ナダ・マス pron もうなにも~ない

「主語」

もっと強く叩くと、少ししてから女がまた泣き出して、レーモンがドアを開けた。 [D-1-4]

Golpeó con más fuerza y, al cabo de un momento, la mujer lloró otra vez y Raimundo abrió.

「動詞」 「副詞句」 y 「副詞句」 「主語」 「動詞」 「副詞句」 y 「主語」 「動詞」

Golpeó ゴルペオ 3 単点(golpear)v.t (警官が) 叩いた

「動詞」

con más fuerza コン・マス・フエルサ adv. もっと強く

「副詞句」

y, イ conj. そして

al cabo de アル・カボ・デ prep ~の後で

「副詞句」

un momento, ウン・モメント n.m 短時間

「目的語」

la mujer ラ・ムヘル n.f 女が

「主語」

lloró ショロ 3 単点(llorar)v.i 泣いた

「動詞」

otra vez オトラ・ベス adv. また、再び

「副詞句」

y イ conj. そして

Raimundo ライムント n.m レーモンが

「主語」

abrió. アブリオ 3 単点(abrir)v.t 開けた

「動詞」

レーモンはタバコをくわえたままで、少しにやけた様子をしていた。女がドアに向かって突進してきて、警官に、レーモンが自分を殴ったのだと訴えた。 [D-1-4]

Tenía un cigarrillo en la boca y el aire dulzón. La muchacha se precipitó hacia la puerta y declaró al agente que Raimundo le había pegado.

「動詞」「目的語」「副詞句」 y 「目的語」

「主語」「動詞句」「副詞句」 y 「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

Tenía	テニア	3 単線(tener)v.t	～があった、(様子を) していた	「動詞」
un cigarrillo	ウン・シガリジョ	n.m	タバコを	「目的語」
en la boca	エン・ラ・ボカ	adv.	口に	「副詞句」
y	イ	conj.	そして	
el aire	エル・アイレ	n.m	様子を	「目的語」
dulzón.	ドゥアルゾン	adj.(= dulzarró)	甘ったるい、にやけた	「形容詞」
La muchacha	ラ・ムチャチャ	n.f	女は	「主語」
se precipitó	セ・プレシト	3 単点(precipitarse)v.pr	突進してきた	「動詞句」
hacia la puerta	アシア・ラ・プエルタ	adv.	(方向) ドアの方に	「副詞句」
y	イ	conj.	そして	
declaró	デクラロ	3 単点(declarar)v.t	はっきりと言った	「動詞」
al agente	アル・アヘンテ	adv.	警官に	「間接目的語」
que	ケ	conj.	～ということを	「直接目的語」
Raimundo	ライムント	n.m	レーモンが	「主語」
le	レ	pron	彼女を	「目的語」
había pegado.	アビア・ペガト	3 単線・完了形(pegar)v.t	殴った	「動詞句」

動詞の利用形態について

法と時制

法とは、言語表現の内容に対する話し手の態度（見聞きしたままの事実の叙述か、主観的想定か、可能性の表現か、など）が反映された動詞の形態のことであり、時制は、その表現内容の時間的關係が動詞の形になって表れたものである。そして動詞が人称ごとに変化する、英語でいう「定形動詞」に相当するものに直説法、接続法、命令法という3つの法があり、一方、英語の「不定形動詞」に相当する不定法には、不定詞、現在分詞、過去分詞という3つの形がある。「不定形動詞」は文の構成要素としては、「主語」、「補語」、「動詞句」、「副詞句」あるいは「形容詞句」として利用される。

直説法

物事を見聞きし、了解したままの「事実」として述べる、もっとも広く用いられる法である。動詞そのものが活用変化する「単純時制」が5つ、〈助動詞 **haber** の変化形+過去分詞〉という結合の形「複合時制」が4つ、計9つの時制が含まれている。

接続法

見聞きしたままの「(客観的) 事実」を表現する直説法に対し、接続法は、考え・感じ・願いという精神活動を介して、事物を「(主観的) 想念」の形で表す。この対立はときに、「確実・現実性 (直説法)」対「不確実・非現実性 (接続法)」の一面を持つ。同時にもっぱら従属節内で用いられるという構文上の際立った特徴を備え、ときに見られる独立節での使用は、主節が省略された従属節でのものと考えることが出来る。接続法には単純時制「現在」「過去」と、複合時制「現在完了」「過去完了」の4つの時制がある。

命令法

相手に指示や依頼をするときに使用される。一人称単数に対する活用はない。二人称単数および二人称複数に対する活用がある。その他の人称に対する命令と否定命令に対しては、接続法の活用が利用される。また、依頼や提案の表現にも利用される。

動詞の活用、常用動詞の活用表

動詞の語尾には -ar, -er, -ir の 3 種類があり、この語尾が主語の人称と数に応じて変化します。

tomar	comer	partir
直・現在 -ar	直・現在 -er	直・現在 -ir
tom o	com o , part o	
tom as	com es , part es	
tom a	com e , part e	
tom amos	com emos , part emos	
tom áis	com éis , part éis	
tom an	com en , part en	
直・点過去 -ar	直・点過去 -er	直・点過去 -ir
tom é	com í , part í	
tom aste	com iste , part iste	
tom ó	com ió , part ió	
tom amos	com imos , part imos	
tom asteis	com isteis , part isteis	
tom aron	com ieron , part ieron	
直・線過去 -ar	直・線過去 -er	直・線過去 -ir
tom aba	com ía , part ía	
tom abas	com ías , part ías	
tom aba	com ía , part ía	
tom ábamos	com íamos , part íamos	
tom abais	com íais , part íais	
tom aban	com ían , part ían	
直・未来 -ar	直・未来 -er	直・未来 -ir
tomar é	comer é	partir é
tomar ás	comer ás	partir ás
tomar á	comer á	partir á
tomar emos	comer emos	partir emos
tomar éis	comer éis	partir éis
tomar án	comer án	partir án

tom ar	com er	part ir
直・過去未来 -ar	直・過去未来 -er	直・過去未来 -ir
tomar ía	comer ía	partir ía
tomar ías	comer ías	partir ías
tomar ía	comer ía	partir ía
tomar íamos	comer íamos	partir íamos
tomar íais	comer íais	partir íais
tomar ían	comer ían	partir ían
接・現在 -ar	接・現在 -er	接・現在 -ir
tome e	coma a , parta a	
tome s	coma s , parta s	
tome e	coma a , parta a	
tom emos	com amos , part amos	
tom éis	com áis , part áis	
tom en	com an , part an	
接・過去ra形 -ar	接・過去ra形 -er	接・過去ra形 -ir
tomara a	comiera a , partiera a	
tomara ras	comieras a , partieras a	
tomara a	comiera a , partiera a	
tomáramos	comiéramos , partiéramos	
tomara is	comierais , partierais	
tomara ran	comieran , partieran	
接・過去se形 -ar	接・過去-se形 -er	接・過去se形 -ir
tomase e	comiese , partiese	
tomases e	comieses , partieses	
tomase e	comiese , partiese	
tomás emos	comié semos , partié semos	
tomase is	comiese is , partiese is	
tomase en	comiese en , partiese en	

文の構成要素

haber	直・現在	直・点過去	直・線過去	直・未来	直・過去未来	接・現在	接・過去 -ra形
(yo)	he	hube	había	habré	habría	haya	hubiera
(tú)	has	hubiste	habías	habrás	habrías	hayas	hubieras
(él)	ha, hay	hubo	había	habrá	habría	haya	hubiera
(nosotros)	hemos	hubimos	habíamos	habremos	habríamos	hayamos	hubiéramos
(vosotros)	habéis	hubisteis	habíais	habréis	habríais	hayáis	hubierais
(ellos)	han	hubieron	habían	habrán	habrían	hayan	hubieran
ser	直・現在	直・点過去	直・線過去	直・未来	直・過去未来	接・現在	接・過去 -ra形
(yo)	soy	fui	era	seré	sería	sea	fuera
(tú)	eres	fuiste	eras	serás	serías	seas	fueras
(él)	es	fue	era	será	sería	sea	fuera
(nosotros)	somos	fuimos	éramos	seremos	seríamos	seamos	fuéramos
(vosotros)	sois	fuisteis	erais	seréis	seríais	seáis	fuerais
(ellos)	son	fueron	eran	serán	serían	sean	fuera
estar	直・現在	直・点過去	直・線過去	直・未来	直・過去未来	接・現在	接・過去 -ra形
(yo)	estoy	estuve	estaba	estaré	estaría	esté	estuviera
(tú)	estás	estuviste	estabas	estarás	estarías	estés	estuvieras
(él)	está	estuvo	estaba	estará	estaría	esté	estuviera
(nosotros)	estamos	estuvimos	estábamos	estaremos	estaríamos	estemos	estuviéramos
(vosotros)	estáis	estuvisteis	estabais	estaréis	estaríais	estéis	estuvierais
(ellos)	están	estuvieron	estaban	estarán	estarían	estén	estuvieran
querer	直・現在	直・点過去	直・線過去	直・未来	直・過去未来	接・現在	接・過去 -ra形
(yo)	quiero	quise	quería	querré	querría	quiera	quisiera
(tú)	quieres	quisiste	querías	querrás	querrias	quieras	quisieras
(él)	quiere	quiso	quería	querrá	querría	quiera	quisiera
(nosotros)	queremos	quisimos	queríamos	querremos	querriamos	queramos	quisiéramos
(vosotros)	queréis	quisisteis	queríais	querreís	querriais	queráis	quisierais
(ellos)	quieren	quisieron	querían	querrán	querrían	quieran	quisieran
poder	直・現在	直・点過去	直・線過去	直・未来	直・過去未来	接・現在	接・過去 -ra形
(yo)	puedo	pude	podía	podré	podría	pueda	puiera
(tú)	puedes	podiste	podías	podrás	podrias	puedas	puieras
(él)	puede	pudo	podía	podrá	podría	pueda	puiera
(nosotros)	podemos	podimos	podíamos	podremos	podriamos	podamos	puiéramos
(vosotros)	podéis	podisteis	podíais	podreís	podriais	podáis	puierais
(ellos)	pueden	podieron	podían	podrán	podrían	puedan	puieran
ir	直・現在	直・点過去	直・線過去	直・未来	直・過去未来	接・現在	接・過去 -ra形
(yo)	voy	fui	iba	iré	iría	vaya	fuera
(tú)	vas	fuiste	ibas	irás	irías	vayas	fueras
(él)	va	fue	iba	irá	iría	vaya	fuera
(nosotros)	vamos	fuimos	íbamos	iremos	iríamos	vayamos	fuéramos
(vosotros)	vais	fuisteis	ibais	iréis	iríais	vayáis	fuerais
(ellos)	van	fueron	iban	irán	irían	vayan	fuera
deber	直・現在	直・点過去	直・線過去	直・未来	直・過去未来	接・現在	接・過去 -ra形
(yo)	debo	debí	debía	deberé	debería	deba	debiera
(tú)	debes	debiste	debías	deberás	deberías	debas	debieras
(él)	debe	debíó	debía	deberá	debería	deba	debiera
(nosotros)	debemos	debimos	debíamos	deberemos	deberíamos	debamos	debiéramos
(vosotros)	debéis	debisteis	debíais	deberéis	deberíais	debáis	debierais
(ellos)	deben	debieron	debían	deberán	deberían	deban	debieran
tener	直・現在	直・点過去	直・線過去	直・未来	直・過去未来	接・現在	接・過去 -ra形
(yo)	tengo	tuve	tenía	tendré	tendría	tenga	tuviera
(tú)	tienes	tuviste	tenías	tendrás	tendrías	tengas	tuvieras
(él)	tiene	tuvo	tenía	tendrá	tendría	tenga	tuviera
(nosotros)	tenemos	tuvimos	teníamos	tendremos	tendríamos	tengamos	tuviéramos
(vosotros)	tenéis	tuvisteis	teníais	tendréis	tendríais	tengáis	tuvierais
(ellos)	tienen	tuvieron	tenían	tendrán	tendrían	tengan	tuvieran
venir	直・現在	直・点過去	直・線過去	直・未来	直・過去未来	接・現在	接・過去 -ra形
(yo)	vengo	vine	venía	vendré	vendría	venga	viniera
(tú)	vienes	viniste	venías	vendrás	vendrías	vengas	vinieras
(él)	viene	vino	venía	vendrá	vendría	venga	viniera
(nosotros)	venimos	vinimos	veníamos	vendremos	vendríamos	vengamos	viniéramos
(vosotros)	venís	vinisteis	veníais	vendréis	vendríais	vengáis	vinierais
(ellos)	vienen	vinieron	venían	vendrán	vendrían	vengan	vinieran
comenzar	直・現在	直・点過去	直・線過去	直・未来	直・過去未来	接・現在	接・過去 -ra形
(yo)	comienzo	comencé	comenzaba	comenzaré	comenzaría	comience	comenzara
(tú)	comienzas	comenzaste	comenzabas	comenzarás	comenzarías	comiences	comenzaras
(él)	comienza	comenzó	comenzaba	comenzará	comenzaría	comience	comenzara
(nosotros)	comenzamos	comenzamos	comenzábamos	comenzaremos	comenzaríamos	comencemos	comenzáramos
(vosotros)	comenzáis	comenzasteis	comenzabais	comenzaréis	comenzaríais	comencemos	comenzarais
(ellos)	comenzan	comenzaron	comenzaban	comenzarán	comenzarían	comencen	comenzaran
hacer	直・現在	直・点過去	直・線過去	直・未来	直・過去未来	接・現在	接・過去 -ra形
(yo)	hago	hice	hacía	haré	haría	haga	hiciera
(tú)	haces	hiciste	hacías	harás	harías	hagas	hicieras
(él)	hace	hizo	hacía	hará	haría	haga	hiciera
(nosotros)	hacemos	hicimos	hacíamos	haremos	haríamos	hagamos	hiciéramos
(vosotros)	hacéis	hicisteis	hacíais	hareís	haríais	hagáis	hicierais
(ellos)	hacen	hicieron	hacían	harán	harían	hagan	hicieran

文の構成要素

動詞の用法

直説法・現在の用法

- 現在の事柄：「～する」「～している」
- 確実な未来の事柄

直説法・現在完了の用法

現在と何らかのつながりを持つ過去の事柄を表します。

現在完了 ← haberの現在形 + 過去分詞(語尾は不変)

- 現在の時点で完了した行為：「もう～してしまった」
- 現在と関係のあるまだ過ぎ去っていない期間内（今日、今週、今月、今年など）の行為
- 現在までの経験を表します

直説法・点過去の用法

過去のある時点や一定期間に終了した事柄を表します。「～した」に相当。

完了形は「直前過去」と呼ばれ、過去のある時点の後すぐに起こる事を表すが、現在では点過去で代用されている。

直説法・線過去の用法

- 過去のある時点での継続的な行為や状態を表します。「～していた」に相当。
- 過去の反復行為や習慣を表します。「～したものだ」「よく～していた」に相当。

直説法・過去完了の用法

線過去の完了形で、過去のある時点より前に行われた事柄を表す時制です。

過去完了 ← haberの線過去形 + 過去分詞(語尾は不変)

- 過去のある時点までに完了した行為：「(その時まで)に) すでに～してしまっていた」
- 過去のある時点までの経験：「(その時まで)に) すでに～したことがあった」

直説法・未来の用法

- 未来の事柄に対する推量や話し手の意志を表します：「～するだろう・～するつもりだ」
- 現在の事柄についての推量を表します：「～だろう」

直説法・未来完了の用法

未来完了 ← haberの未来形 + 過去分詞(語尾は不変)

- 未来のある時点までに完了していると推測される行為や状態を表します：「(そのときには) ～してしまっているだろう」
- 現在完了の推量を表します：「(今頃はもう) ～してしまっているだろう」

文の構成要素

直説法・過去未来の用法

- 過去から見た未来の事柄
- 過去の事柄の推量
- 婉曲表現
- 現在・未来の仮定的条件（省略されることも多い）の下での可能性

直説法・過去未来完了の用法

過去未来完了 ← haberの過去未来形 + 過去分詞(語尾は不変)

- 過去から見た未来のある時点での完了
- 過去のある時点での完了の推量

接続法・現在の用法

接続法は特定の主動詞に導かれた従属節の中とか命令の表現などに使われます。

接続法は「不確かな」あるいは「まだ実現していない」事柄を話し手の頭の中で考えられたこととして**主観的に述べる表現法**です。形式上は、接続詞(que など)に導かれる従属節(名詞節・形容詞節・副詞節)の中で、

特定の表現 + que + 接続法

という構文でよく用いられます。

- 名詞節で、主節の動詞が「願望・依頼・勧告・命令・許可・禁止」など意志を表すとき。
- 名詞節で、主節の動詞が「疑惑・否定」などを表すとき。
- 名詞節で、主節の動詞が喜怒哀楽・恐れなどの「感情」を表すとき。
- 名詞節で、主節が「必要性・可能性」など価値判断を表す無人称表現で。
- 関係代名詞 que などによって導かれる形容詞節で、関係詞の内容が「不特定」または「否定」の意味を表すとき。
- 「目的」を表す副詞節で。
- 「時」を表す副詞節で、内容が未来のとき。
- 「譲歩」を表す副詞節で、内容が仮定的なとき及び慣用表現で。

接続法・現在完了の用法

接続法現在完了 ← haberの接続法現在形 + 過去分詞(語尾は不変)

接続法現在に「完了」の意味が加わった時制で、接続法現在と同様に、接続法が要求される従属節の中で用いられます。

接続法・過去の用法

- 過去時制で、接続法現在の場合と同様に接続法を要求する従属節の中で。
- 主節の動詞が過去未来のとき、従属節の中で。
- 婉曲表現で：querer の-ra 形は遠まわしな表現に使われます。

接続法・過去完了の用法

接続法過去完了 ← haberの接続法過去形 + 過去分詞(語尾は不変)

接続法過去に「完了」の意味が加わった時制で、接続法が要求される従属節の中で用いられます。

条件文での利用

「もし～ならば... する」と仮定を表す条件文は現実的条件文と非現実的条件文に分けられますが、次のような構文になります。

☆ 現実的条件文

現在・未来についての実現可能な仮定を表す場合は直説法を用います。

条件節「もし～ならば」	帰結節「... する(だろう)」
si + 直説法	直説法／命令法

Si tengo tiempo, te llamaré por teléfono. もし時間があったら君に電話するよ。

Si hace buen tiempo mañana, iremos a la piscina.

もし明日天気良ければ私達はプールに行くつもりです。

Si usted tiene prisa, tome un taxi. 急いでいるのならタクシーに乗りなさい。

☆ 非現実的条件文

事実に反したり、実現不可能な事柄に対する仮定を表します。

- 現在の事実に反対の仮定文

条件節「もし～ならば」	帰結節「... するのだが」
si + 接続法過去	直説法過去未来

Si yo tuviera dinero, viajaría por toda España.

もしお金を持っていればスペイン中を旅行するのですが。

- 過去の事実に反対の仮定文

条件節「もし～だったら」	帰結節「... したのだが」
si + 接続法過去完了	直説法過去未来完了

Si yo hubiera tenido dinero, habría viajado por toda España.

もしあの時私がお金を持っていたならば、スペイン中を旅行したのですが。

☆ si を用いないで条件を表すことがあります。

Sin tu ayuda no podríamos hacer nada.

君の助力がなかったら私達は何も出来ないだろう。

文の構成要素

命令法・命令形

命令法は「命令」だけでなく「～して下さい」という依頼の表現としてよく使われる。

命令形の作り方

☆ 肯定命令

● tú、vosotros に対する命令形

命令の相手	命令形の作り方
tú	直説法現在3人称単数と同形
vosotros	不定詞の語尾の-rを-dに変える

Habla más despacio. もっとゆっくり話さない。(despacio ゆっくり)

Comed de prisa. 急いで食べない。(prisa 迅速)

Abre la puerta. ドアを開けなさい。

¡Oye! ねえ、ちょっと (← 聞きなさい)

* 主語は省略できますが、付ける場合は動詞の後に置くのがふつうです。

* tú に対する不規則な命令形

poner	tener	venir	hacer	salir	decir	ser	ir
pon	ten	ven	haz	sal	di	sé	ve

Pon este libro sobre la mesa. この本を机の上に置かない。

Ten paciencia. 辛抱しなさい。(paciencia 忍耐)

Ven aquí. こちらへ来なさい。

● usted, ustedes に対する命令形：それぞれの接続法現在形を用いる。

Hable usted más despacio. もっとゆっくり話してください。

Abra la puerta, por favor. ドアを開けて下さい。

¡Oiga! もしもし、すみません。

Venga usted en seguida. すぐ来て下さい。(seguido, da すぐに、まっすぐ)

* nosotros に対する命令「～しましょう」には接続法現在形が用いられますが、《vamos a + 不定詞》で代用することも出来ます。

Cantemos. = Vamos a cantar. 歌いましょう。

* ir の nosotros に対する命令には直説法現在形の vamos を使います。

Vamos juntos. いっしょに行きましょう。

☆ 否定命令

すべての人称に対して《no + 接続法現在形》で表現される。

No hables tan de prisa. そんなに早口でしゃべるな。

No abra usted la ventana. 窓を開けないで下さい。

No pongas el vaso en la silla. コップを椅子の上に置くな。

動詞+現在分詞、動詞+過去分詞

estar+現在分詞 : 動作の進行形 「～しつつある」

estar+過去分詞 : 動作の結果生じた状態 「～になっている、～している」

haber+過去分詞 : 動作の完了形 「～した」

(現在完了・過去完了・未来完了。過去未来完了)

continuar+現在分詞 : ～し続く

seguir+現在分詞 : ～し続ける、～であり続ける

andar+現在分詞 : ～している (断続的な継続)

ir+現在分詞 : ～していく (ゆっくりとした進行)

quedar+現在分詞 : ～し続ける

acabar+現在分詞 : 結局は～する

venir+現在分詞 : ずっと～してきている (徐々に展開している進行形)

quedar+過去分詞 : 受動行為の完了の結果

ir+過去分詞 : 動的な状態 (estar+過去分詞による受動態よりも動的な状態)

llevar+過去分詞 : すでに～してある (能動行為の完了)

tener+過去分詞 : ～してある (完了・状態・結果・反復)

verse+過去分詞 : ～の状態にある

seguir+過去分詞 : ～し続ける、～であり続ける (ある時点における継続の強調)

使役・放任動詞と知覚動詞

使役・放任・知覚動詞の構文は、「主語」「動詞」「目的語」「補語」の形となり、「補語」は動詞の不定詞や過去分詞または現在分詞が用いられて、「目的語」の動作を表す。使役・放任の場合には、「動詞」+「補語」を「動詞句」として翻訳することが多い。この構文で補語が形容詞の場合は、目的語の性質・状態などを表す。

使役 **hacer** ～させる

hacer + 不定詞/hacer que +接続法

Hice venir a mi hermano. 私は弟を来させた。
 Les (Los) **hice callar**. 私は彼らを黙らせた。
 Los rayos del sol **hacen crecer** las plantas. 日光は植物を成長させる。
Hazles entrar. 彼らを入らせなさい。
 Me **hicieron repetir** la lección. 私はその課題を復習させられた。
 Voy a **hacer limpiar** el cuarto. 部屋を掃除してもらおう。
 Siempre nos **hace esperar** mucho tiempo. 彼はいつも私達を長く待たせる。
 El maestro **hizo reír** a todos. 先生はみんなを笑わせた。
 Le **hice que** cerrara la puerta en seguida. 私は彼にドアをすぐに閉めさせた。
 Este jugador **hará que** nuestro país gane el partido.
 この選手がいるので我が国は試合に勝てるだろう。

放任 **dejar** ～させる、～させておく

dejar +不定詞/+過去分詞/+現在分詞/dejar que +接続法

Dejé salir el agua. 私は水を出しっぱなしにした。
Déjeme pensar un momento. ちょっと考えさせてください。
 Vamos a **dejarle decir** lo que quiera. 彼の好きに言わせておこう。
 No te **dejo hacer** lo que quieras. おまえに好き勝手なまねはさせないぞ。
 El ruido en la calle no me **dejaba dormir**. 通りの騒音で私は眠れなかった。
 No me **dejaron pasar**. 彼等は私を通してくれなかった。
 No debes **dejar** la puerta **abierta**. 君はドアを開け放しにしてはいけない。
 Si sales de casa, **deja dicho** adónde vas. 出かける時はどこへ行くのか言って行け。
 Has de **dejar acabada** la tarea. 仕事を終わらせておかななくてはならないよ。
 Le he **dejado arreglándose** para salir. 私は彼が外出の支度をしているのを止めなかった。
Deja que tu hijo venga con nosotros. 君の息子を僕たちと一緒に来させたまえ。

知覚動詞 **ver, oír, escuchar, mirar, sentir** など

知覚動詞 + 目的語 + 不定詞／現在分詞

(人・物) が～するのを見る (聞く...)

- Veía** a los niños **correr**. 私には子供たちが走るのを見ていた。
- Ayer **vimos** a Juan **paseando**. 私達は昨日フアンが散歩しているのを見ました。
- ¿**Oíste cantar** a Teresa? 君はテレサが歌うのを聞きましたか？
- Sí, la **oí cantando** anoche. —ええ、昨晚彼女が歌っているのを聞きました。
- Oímos gritar** a alguien en la calle. 誰かが通りで叫んでいるのが聞こえた。
- Oí** a los niños **cantando**. 子供たちが歌っているのが聞こえた。
- Siento** mucho **no poder ir** con usted. あなたと一緒にいけなくてとても残念に思います。
- Observábamos florecer** los narcisos. 私たちはスイセンの花が開くのを観察していました。
- Le **escuchaba cantar** muy bien. 私は彼がとても上手に歌うのを聞いていました。

「動詞」の例文

直説法・現在と直説法現在完了

遠い昔、とても美しい動物がいた。 [A-2-2]

Hace mucho tiempo, había un animal muy hermoso. 「副詞句」, 「動詞」 「目的語」

Hace アセ 3 単現(単人称動詞・前置詞的) ～前に、～前から 「副詞句」

mucho tiempo ムチョ・ティエンポ n.m 長い間

→ 遠い昔に

había アビア 3 単線(haber)v.t ～がいた 「動詞」

un animal ウン・アニマル n.m 動物が 「目的語」

muy hermoso ムイ・エルモソ adj. とても美しい 「形容詞句」

(あれはいったい何だろう？きっと侵入者に違いない！) [A-2-2]

《¿Qué será? Debe de ser una intrusa.》 “「補語」 「動詞」 | 「動詞句」 「補語」

Qué ケ pron 何 「補語」

será セラ 3 単未・推量(ser)v.i あれは～だろう 「動詞」

Debe de ser デベ・デ・セル 3 単現・推定(deber de+不定詞 ser)

v.i ～であるに違いない 「動詞句」

una intrusa ウナ・イントゥルサ n.f 侵入者 「補語」

「友よ、心配しなくてもよい。あのきれいな星は、我々の宇宙を侵略するつもりはない。」

[A-2-2]

--- No te preocupes, amigo. Aquella hermosa estrella no tiene ninguna intención de invadir nuestro universo. 《「動詞句」(呼びかけ) | 「主語」 「動詞句」 「目的語」》

No te preocupes ノ・テ・プレオカハス 接・2 単現・否定(preocuparse 否定命令)

v.pr 心配しなくてよい 「動詞句」

amigo アミゴ n.m 友よ (呼びかけ)

Aquella hermosa estrella アケジャ・エルモサ・エストレジャ n.f あのきれいな星は 「主語」

no tiene ノ・ティエネ 3 単現・否定(tener)v.t ない 「動詞句」

ninguna intención ニングナ・インテンシオン n.f どんな意図も～ない 「目的語」

de invadir nuestro universo デ・インバディール・ヌエストロ・ウニベルソ

adj. 我々の宇宙を侵略するという 「形容詞句」

「よそ者よ、よく聞け。私の敬愛する月が居らっしゃる、この神聖な空を、お前が侵略することは許さない。今すぐ、立ち去れ！」 [A-2-2]

--- Escúchame, forastera. No quiero que invadas este sagrado cielo donde se encuentra mi adorada Luna. Aléjate ahora mismo.

《「動詞句」(呼びかけ) | 「動詞句」「目的語」 | 「動詞句」「副詞句」》

Escúchame エスクチャメ 命・2 単現(escuchar +me)v.t 私の言うことを聞け 「動詞句」

forastera フォラステラ n.f よそ者よ(estrella に対応) (呼びかけ)

No quiero ノ・キエロ 1 単現・否定(querer)v.t 望まない 「動詞句」

que ケ conj. ～ということ 「目的語」

invadas インバダス 接・2 単現(invadir)v.t 侵略する 「動詞」

este sagrado cielo エステ・サグラド・シエロ n.m この神聖な空を 「目的語」

donde トンデ conj. そこに 「形容詞節」

se encuentra セ・エンクエントラ 3 単現(encontrarse)v.pr 居る 「動詞句」

mi adorada Luna ミ・アドラダ・ルナ n.f 私の敬愛する月が 「主語」

Aléjate アレハテ 命・2 単現(alejarse)v.pr 遠ざかれ、立ち去れ 「動詞句」

ahora mismo アオラ・ミステ adv. 今すぐ 「副詞句」

「なんと無礼な！私の美しさがわからないのか？」 [A-2-2]

--- ¡Qué impertinente eres! ¡No te das cuenta de mi belleza?

《「補語」「動詞」 | 「動詞句」「間接目的語」》

Qué impertinente ケ・インペルティネンテ adj. 何と無礼な 「補語」

No te das cuenta ノ・テ・ダス・クエンタ 2 単現・否定(darse cuenta de ...に)

vi 気付かない 「動詞句」

de mi belleza デ・ミ・ベジエサ adv. 私の美しさに 「間接目的語」

「わたしは、皆に称賛してもらうためにここにきているのだ！いずれ、自分の無礼を後悔するぞ！」 [A-2-2]

Estoy aquí para que todo el mundo me admire. ¡Ya te arrepentirás de tu insolencia!

《「動詞」「副詞」「副詞節」 | 「副詞」「動詞句」「間接目的語」》

Estoy エストイ 1 単現(estar)v.i いる 「動詞」

aquí アキ adv. ここに 「副詞」

para que パラ・ケ conj. (目的) ～するために 「副詞節」

todo el mundo トト・エル・ムント n.m みんなが 「主語」

me メ pron 私を 「目的語」

admire アドミレ 接・3 単現(admirar)v.t 称賛する 「動詞」

→ 受動態で翻訳する

文の構成要素

Ya やー adv. (+未来形) いずれ 「副詞」
 te arrepentirás テ・アレペンティラス 2 単未(arrepentirse)v.pr (de を) 後悔するぞ 「動詞句」
 de tu insolencia テ・トゥ・インソレンシア n.f 自分の無礼を 「間接目的語」

「皆さん全員を、今度の満月の夜に開催される祭りに、ご招待します！」 [A-2-2]

--- ¡Todos ustedes están invitados a una fiesta que se celebrará la próxima noche de luna llena!」
 《「主語」「動詞句」「間接目的語」》

Todos ustedes トゥス・ウステデス pl.n. 皆さんは全員 「主語」
están invitados エスタン・インビタドス 3 複現・受動(invitar)v.t 招待されています 「動詞句」
 a una fiesta ア・ウナ・フィエスタ n.f 祭りに 「間接目的語」
 que ケ pron ～する 「形容詞節」
 se celebrará セ・セブレラ 3 単未(celebrarse)
 v.pr 開催される 「動詞句」
 la próxima noche ラ・プ ロキシマ・ノチェ
 adv. 今度の夜に 「副詞句」
 de luna llena テ・ルナ・シェナ
 adj. 満月の 「形容詞句」
 → 受動文を能動文に翻訳する

「今度のお祭り用に、美しいケープを作ろう。」 [A-2-2]

《Voy a hacerme una linda capa para la fiesta.》 《「動詞句」「目的語」「副詞句」》
Voy a hacerme ホイ・ア・アセルメ 1 単現・意志(ir a+不定詞 hacerme)
 v.t 自分のために～を作ろう 「動詞句」
 una linda capa ウナ・リンダ・カパ n.f 美しいケープを 「目的語」
 para la fiesta パラ・ラ・フィエスタ adv. 祭り用に 「副詞句」

「そこで何をしているんだい？」 [A-2-2]

--- ¿Qué estás haciendo ahí?》 《「目的語」「動詞句」「副詞句」》
 Qué ケ pron 何を 「目的語」
estás haciendo エスタス・アシエント 2 単現・進行形(hacer)v.t している 「動詞句」
 ahí アイ adv. そこで 「副詞」

「ああ、僕の気をそらさないでくれ！今、湖の祭りにケープを編んでいるところだ。」

[A-2-2]

--- ¡Ay, no me distraigas! Estoy tejiendo una capa para la fiesta del lago.」
 《「感嘆」「動詞句」「目的語」「動詞句」 | 「動詞句」「目的語」「副詞句」》

文の構成要素

Ay アイ int. ああ！あつ！	「感嘆」
no ...distrigas ノ...ディストラigas 接・2 単現・否定（否定命令）(distrar)	
v.t 気をそらさないでくれ	「動詞句」
me メ pron 僕を	「目的語」
Estoy tejiendo エストイ・テヒント 1 単現・進行形(tejer)v.t 編んでいる	「動詞句」
una capa ウナ・カーパ n.f ケープを	「目的語」
para la fiesta del lago パラ・ラ・フィエスタ・デル・ラーゴ adv. 湖の祭り用に	「副詞句」

「だけど、どうやって仕上げるつもりだい？祭りは、今夜だよ。」 [A-2-2]

--- Pero, ¿cómo piensas terminarla? La fiesta es esta noche.	
《Pero 「副詞」「動詞句」「目的語」 「主語」「動詞」「副詞句」》	
Pero ペロ conj. でも、だが	
cómo コモ adv. どのように、どうやって	「副詞」
piensas terminarla ピンサス・テルミナル 2 単現(pensar+不定詞 terminar+la)	
v.t それを仕上げようと思っている	「動詞句」「目的語」
La fiesta ラ・フィエスタ n.f 祭りは	「主語」
es エス 3 単現(ser)v.i (+場所・時の副詞 行事が) ある	「動詞」
esta noche エスタ・ノチェ adv. 今晚	「副詞句」

「そうだよ！もう、何人かは湖畔で踊っていると思うよ。」 [A-2-2]

--- Claro. Me imagino que ya algunos están bailando en la orilla del lago.	
《「感嘆」 「動詞句」「目的語」》	
Claro クラロ int. そのとおりだ！	「感嘆」
Me imagino メ・イマヒノ 1 単現(imaginarse)v.pr 想像する、と思う	「動詞句」
que ケ conj. ～ということを	「目的語」
ya ヤー adv. もう	「副詞」
algunos アルグノス pron.pl. 何人かは	「主語」
están bailando エスタン・バイランド 3 複現・進行形(bailar)v.i 踊っている	「動詞句」
en la orilla del lago エン・ラ・オリジャ・デル・ラーゴ adv. 湖畔で	「副詞句」

「ああ、時間が経つのはなんて速いんだ！いつも僕は、日数を間違えてしまう。」 [A-2-2]

--- ¡Ay, cómo pudo pasar el tiempo tan rápido! Siempre calculo mal los días.	
《「感嘆」 「副詞」「動詞」「副詞」「目的語」》	
Ay アイ int. ああ！	「感嘆」
cómo コモ 何と～なのだ adv.	「感嘆」
pudo pasar プト・パスアル 3 単点・可能(poder+不定詞 pasar)	

文の構成要素

v.i (時間が) 経ってしまう	「動詞句」
el tiempo エル・ティエンポ n.m 時間が	「主語」
tan rápido タン・ラピド adv. こんなに	「副詞句」
Siempre シエンプレ adv. いつも	「副詞」
calculo カルコ 1 単現(calcular)v.t 計算する	「動詞」
mal マル adv. 間違えて、悪く	「副詞」
los días ロス・デイズ pl.n.m 日数を	「目的語」

「ああ、キツネにだまされた！まだ、満月になっていない。」 [A-2-2]

«i Ay, me engañó el zorro! Todavía la luna no está llena.»

《「感嘆」「目的語」「動詞」「主語」 | 「副詞」「主語」「動詞句」「補語」》

Ay アイ int. ああ！	「感嘆」
me メ pron 僕を	「目的語」
engañó エンガニョ 3 単点(engañar)v.t だました	「動詞」
el zorro エル・ゾロ n.m キツネが	「主語」
→ 受動態に翻訳する	
Todavía トダビヤ adv. まだ (～ない)	「副詞」
la luna ラ・ルナ n.f 月が	「主語」
no está ノ・エスタ 3 単現・否定(estar)v.i ～ではない	「動詞句」
llena ジェナ adj. 満ちた、満月の	「補語」

「サンチョよ、見るがいい！遍歴の騎士道の敵どもが、どれほどわしを憎んでいるかを。」
とぼそぼそとつぶやいた。 [B-6]

“Ya ves, Sancho, cuánto me odian los enemigos de la caballería andante” --- murmuró ---.

《「呼びかけ」「目的語」》, 「動詞」

Ya ves, Sancho ヤー・ベス・サンチョ int. ほら見よ！サンチョ	「呼びかけ」
cuánto クワント conj. どれだけ～であるかということ	「目的語」
me メ pron わしを	「目的語」
odian オディアン 3 複現(odiar)v.t 憎んでいる	「動詞」
los enemigos ロス・エネミゴス pl.n.m 敵どもが	「主語」
de la caballería andante デ・ラ・カバジェラ・アンダンテ	
adj. 遍歴の騎士道の	「形容詞句」
murmuró ムルムロ 3 単点(murmurar)v.i つぶやいた	「動詞」

「見よ、サンチョ。あそこに邪悪な人さらいどもがやって来る。誰か貴婦人を捕虜としてあの馬車の中に乗せているに違いない。」 [B-6]

“Mira, Sancho; por allí vienen unos perversos secuestradores. Seguro que llevan prisionera a una princesa dentro del coche” .

《「呼びかけ」「副詞句」「動詞」「主語」 | 「補語」「主語」》

Mira, Sancho ミラ・サンチョ 命・2 単現(mirar)v.t 見よ、サンチョ 「呼びかけ」

por allí ポ・ラジ adv. あそこに 「副詞句」

vienen ビエネン 3 複現(vener)v.i やって来る 「動詞」

unos perversos secuestradores ウノス・ペルベルス・セクエストラトレス

pl.n.m 邪悪な人さらいどもが 「主語」

perverso ペルベル adj. 邪悪な secuestrador セクエストラドル n.m 誘拐犯

Seguro セグロ adj. 確実な 「補語」

「動詞」 es が省略されている「Es seguro que ... ~であることは間違いない」

que +直説法 ケ conj. ~ということは 「主語」

llevan シェバン 3 複現(llevar)v.t 乗せている 「動詞」

prisionera プリシネラ n.f 捕虜として 「補語」

a una princesa ア・ウナ・プリンセサ n.f 誰か貴婦人を 「目的語」

dentro del coche デントロ・デル・コチェ adv. あの馬車の中に 「副詞句」

「人さらいではありませんよ！だんな様」とサンチョが答えた。 [B-6]

“No son secuestradores, señor” --- respondió Sancho ---;

《「動詞句」「補語」「呼びかけ」》, 「動詞」「主語」

No son ノ・ソ 3 複現・否定(ser)v.i ~ではない 「動詞句」

secuestradores セクエストラトレス pl.n.m 人さらい 「補語」

señor セニョール n.m だんな様 「呼びかけ」

respondió レスポンディオ 3 単点(responder)v.t 答えた 「動詞」

Sancho サンチョ n. サンチョが 「主語」

「あれはサン・ベニート修道会の修道士たちですよ。修道服を見れば彼らだと分かりますよ。それに修道士たちはあの馬車とは別に來ていますから、あれは旅行者の馬車ですよ。」

[B-6]

“son frailes de la orden de San Benito. Los conozco por sus hábitos. Y ellos van aparte del coche. Es un coche de viajeros” .

Y 「主語」「動詞」「副詞句」 | 「動詞」「補語」》

son ソ 3 複現(ser)v.i ~である 「動詞」

frailes フライレス pl.n.m 修道士たち 「補語」

文の構成要素

de la orden	デ・ラ・デ・ラ・オルデン	adj. 修道会の	「形容詞句」
orden	オルデン	adj. 修道会	
de San Benito	デ・サン・ベニート	adj. サン・ベニートの	「形容詞句」
Los	ロス	pron 彼らを	「目的語」
conozco	コノスコ	1 単現(conocer)v.t 識別できます	「動詞」
por sus hábitos	ポル・ス・アビトス	adv. 彼らの修道服で	「副詞句」
Y	イ	conj. それに	
ellos	エジョス	pl.pron 彼ら（修道士）は	「主語」
van	バン	3 複現(ir)v.i (相手が話者の所へ) 来ています	「動詞」
aparte del coche	アパル・デル・コチェ	adv. あの馬車とは別に	「副詞句」
Es	エス	3 単現(ser)v.i ~である	「動詞」
un coche	ウン・コチェ	n.m 馬車	「補語」
de viajeros	デ・ビェアホス	adj. 旅行者たちの	「形容詞句」

「我が麗しの貴婦人、あなたはもう自由の身になりましたぞ。」 [B-6]

“Veustra hermosura, señora mía, ha quedado libre.” 《「呼びかけ」「動詞句」「補語」》

Veustra hermosa, señora mía ブェストラ・エルモスラ・セニョーラ・ミア

n.f 我が麗しの貴婦人 「呼びかけ」

ha quedado ア・カダト 3 単現・完了形(quedar)v.i ~になった 「動詞句」

libre リブレ adj. 自由な 「補語」

あなたを誘拐した悪党は、私がこの逞しい腕によって打ち負かしました。 [B-6]

La soberbia de vuestros secuestradores ya está humillada por mi fuerte brazo.

「主語」「形容詞句」, 「副詞」「動詞句」「副詞句」

La soberbia ラ・ソベルビェア n.f 悪い奴は 「主語」

de vuestros secuestradores デ・ヴェストロス・セクエストラド레스

adj. あなたを誘拐した 「形容詞句」

ya やー adv. もう 「副詞」

está humillada エスタ・ウジヤガ 3 単現・受動(humillar)

v.t 面目を失っている、打ち負かされている 「動詞句」

能動態に翻訳する

por mi fuerte brazo ポル・ミ・フエルテ・ブラソ adv. 私の逞しい腕によって 「副詞句」

「私は、あなた様の忠実なしもべ、ドン・キホーテ・デ・ラ・マンチャでござる。」 [B-6]

Yo soy vuestro fiel servidor Don Quijote de La Mancha. 「主語」「動詞」「補語」

Yo ジョ pron 私は 「主語」

soy ソイ 1 単現 (ser) **vi** 〜である 「動詞」
vuestro fiel servidor ブェストロ・フィエル・セルビドール **n.m** あなた様の忠実なしもべ 「補語」
Don Quijote de La Mancha ドン・キホーテ・デ・ラ・マンチャ
n. ドン・キホーテ・デ・ラ・マンチャ 「同格」

「もし私から受けた恩を返したいのであれば、あなたにお願いがあります。トボソに戻り、我が貴婦人ドゥルシネア様のもとへ赴き、あなたを自由にするために私が行ったことを話して聞かせてやって欲しいのです。」 [B-6]

En pago del beneficio que de mí habéis recibido, os ruego que volváis al Toboso y os presentéis a mi señora doña Dulcinea, y le contéis lo que por vuestra libertad he hecho.”

「副詞句」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

En pago エン・パゴ **adv.** お返しについては 「副詞句」
del beneficio デル・ベネフィシオ **adj.** 恩恵の 「形容詞句」
que ケ **pron** 〜する 「形容詞節」
de mí デ・ミ **adv.** 私から 「副詞句」

habéis recibido アベイス・レヒビド 2 複現・完了形(recibir)

v.t 受けた 「動詞句」

os オス **pron** (二人称複数) あなたに 「間接目的語」

ruego ルエゴ 1 単現(rogar)**v.t** お願いしたい 「動詞」

que ケ **conj.** 〜ということ 「直接目的語」

volváis ボルバイス 接・2 複現(volver)**vi** (a に) 戻る 「動詞」

al Toboso アル・トボソ **adv.** トボソに 「副詞句」

y イ **conj.** そして

os presentéis オス・プレゼンテイス 接・2 複現(presentarse)

v.pr 姿を現す 「動詞句」

a mi señora doña Dulcinea ア・ミ・セニョーラ・ドンニャ・ドゥルシネア

adv. 我が貴婦人ドゥルシネア様のもとへ 「副詞句」

y イ **conj.** そして

le レ **pron** 彼女に 「間接目的語」

contéis コンテイス 接・2 複現(contar)**v.t** 話して聞かせてやる 「動詞」

lo que ロ・ケ **n.** 〜ということ 「目的語」

por vuestra libertad ポル・ブエストラ・リベルタ

adv. あなたの自由のために 「副詞句」

he hecho ヘ・ヘチョ 1 単現・完了形(hacer)**v.t** 私がした 「動詞句」

「なんだと、へっぽこ騎士め！戻るもんか！もしお前、馬車通さない。お前殺す、私ビスカヤ人。わかるか？」 [B-6]

“¡No, caballero, no volvemos! Si no dejar coche, mato como estoy vizcaíno. ¿Entender?”

《「呼びかけ」「感嘆」「副詞節」, 「動詞」「副詞節」, 「動詞」》

No, caballero ノ・カバジェロ int. なんだと、へっぽこ騎士め！ 「呼びかけ」

no volvemos ノ・ボルベモス 1 複現・否定(volver)v.i 戻るもんか！ 「感嘆」

Si シ conj. もし～ならば 「副詞節」

no dejar ノ・デハル 不定詞・否定 v.t ～させない 「動詞句」

本来は、no dejas pasar coche 2 単現・放任・否定(dejar+不定詞)「馬車を通過させない」
coche コチェ n.m 馬車を 「目的語」

mato マト 1 単現(matar)v.t 殺す 「動詞」

como コモ conj. ～なので 「副詞節」

estoy エストイ 1 単現(estar)v.i ～である 「動詞」

国籍など永続的な性質を表す時は、ser を使用するので、本来は soy となる。

vizcaíno ビスカイノ n.m ビスカヤ人 「補語」

Entender エンテンデル 不定詞 v.t わかるか？ 「動詞」

本来は、Entiendes エンティエンデス 2 単現 を使うところ

「まともに話せないお前が、何を言っているんだ？」とドン・キホーテが叫んだ。 [B-6]

“¿Qué dices tú, malhablado?” --- exclamó Don Quijote ---.

《「目的語」「動詞」「主語」》, 「動詞」「主語」

Qué ケ pron 何を 「目的語」

dices デイス 2 単現(decir)v.t 言っている 「動詞」

tú, malhablado トゥ・マブラド pron まともに話せないお前が 「主語」

exclamó エスクラモ 3 単点(exclamar)v.t 叫んだ 「動詞」

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテが 「主語」

「その者を放してやって下さい、騎士殿！トボソへ行って、あなたの貴婦人をお訪ねすることとを約束いたしますから」と言った。 [B-6]

“¡Déjelo, señor! Le prometo ir al Toboso y presentarme ante su dama” --- dijo ---.

《「感嘆」「目的語」「動詞句」「間接目的語」 y 「動詞句」「副詞句」》, 「動詞」

Déjelo, señor! デヘロセニョール 命・3 単現(dejar+lo)

v.t その者を放してやって下さい、騎士殿 「感嘆」

Le レ pron あなたに 「目的語」

prometo ir プロメト・イル 1 単現・約束(prometer+不定詞)

v.i 行くことを約束します 「動詞句」

文の構成要素

al Toboso アル・トボソ adv. トボソへ 「間接目的語」
 y イ conj. そして
 presentarme プレシタルメ 不定詞 v.pr 姿を現す 「動詞句」
 ante su dama アンテ・ス・ダマ adv. あなたの貴婦人の前に 「副詞句」
 dijo ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

「羊が低木を好んで食べるというのは、本当なの？ そうじゃないの？」 [C-5]

---¿Es verdad, no es cierto, que a los corderos les gusta comer arbustos?

《「動詞」「補語」, 「動詞」「補語」, 「主語」》

¿Es エ 3 単現(ser)v.i ~である? 「動詞」
 verdad, ベルダド n.f 真実 「補語」
 no es ノ・エ 3 単現・否定(ser)v.i ~でない? 「動詞」
 cierto, シェルト adj. 確実な 「補語」
 que ケ conj. ~ということは 「主語」
 a los corderos ア・ロス・コルデロス adv. 羊にとって 「間接目的語」
 les レス pron 彼らにとって 「間接目的語」
 gusta グスタ 3 単現(gustar)v.i 好ましい 「動詞」
 comer コメル 不定詞 v.t 食べることは 「主語」
 arbustos? アルブストス pl.n.m 低木を 「目的語」

「そう、本当だよ」 [C-5]

---Sí. Es verdad.

《「応答」 | 「動詞」「補語」》

Sí. シ adv. そうだ 「応答」
 Es エ 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」
 verdad. ベルダド n.f 真実 「補語」

「ああ、それならよかった！」 [C-5]

---¡Ah! ¡Qué contento estoy!

《「感嘆」 | 「補語」「動詞」》

¡Ah! ア int. ああ 「感嘆」
 ¡Qué contento ケ・コンテンツ adj. なんと嬉しい 「補語」
 estoy! エストイ 1 単現(estar)v.i ~である 「動詞」

「従って、羊たちはバオバブも食べるということだよな？」 [C-5]

---¿De manera que comen también baobabs? 《De manera que 「動詞」「目的語」》

¿De manera que +直説法 デ・マネラ・ケ conj. 従って~する

comen コメン 3 複現(comer)v.t 食べる 「動詞」

también baobabs? タンビエン・バオバブス pl.n.m バオバブも

「目的語」

僕は王子様に、バオバブは低木ではなくて教会の建物みたいな大木なんだと言う事を分かって、さらに、もし彼が象の群れ全体を連れて行ってもその群れはたった一本のバオバブさえも食べつくせないだろうと気づかせた。 [C-5]

Hice notar al principito que los baobabs no son arbustos, sino árboles grandes como iglesias, y que aun si llevara con él toda una tropa de elefantes, la tropa no acabaría con un solo baobab.

「動詞句」「間接目的語」「直接目的語」 y 「直接目的語」

Hice notar イェ・ノタル 1 単点・使役(hacer+不定詞)v.t. ～を気づかせた

「動詞句」

al principito アル・プリンシピト adv. 王子様に

「間接目的語」

que ケ conj. ～ということ

「直接目的語」

los baobabs ロス・バオバブス pl.n.m バオバブは

「主語」

no son ノ・ソ 3 複現・否定 (ser) v.i. ～ではない

「動詞」

arbustos, アルブストス pl.n.m 低木

「補語」

sino シノ conj. (no+) そうではなくて

árboles grandes アルボレス・グランデス pl.n.m 大木

「補語」

como iglesias, コモ・イグレシア adv. 教会の建物みたいな

「形容詞句」

y イ conj. そして

que ケ conj. ～ということ

「直接目的語」

aun si アウン・シ conj. もし～したとしても

「副詞節」

llevara ジェバラ 接・3 単過 (仮定法過去) (llevar)

v.t. 連れて行った

「動詞」

con él コ・ネル adv. 彼と一緒に

「副詞句」

toda una tropa de elefantes, トダ・ウナ・トルパ・デ・エレファンテス

n.f 象の群れ全部を

「目的語」

la tropa ラ・トルパ n.f その群れは

「主語」

no acabaría ノ・アカバリア 3 単未・否定(acabar)

v.i (con を) 食べつくせないだろう

「動詞句」

con un solo baobab. コン・ウン・ソロ・バオバブ

adv. たった一本のバオバブも

「目的語」

「成長する前は、バオバブでも最初は小さいんでしょう？」 [C-5]

--- Los baobabs, antes de crecer, comienzan por ser pequeños.

「主語」「副詞句」「動詞句」「補語」

Los baobabs, ロス・バオバブ pl.n.m バオバブは

「主語」

antes de crecer, アンテス・デ・クレセル adv. 成長する前は

「副詞句」

comienzan por +不定詞 コミエンサン・ポル 3 複現・開始(**comenzar por+不定詞**)

v.i 最初は～である

「動詞句」

ser セル 不定詞 v.i ～である

「動詞」

pequeños. ペケニョス adj.pl 小さい

「補語」

「その通り！だけど、どうして君の羊が小さいバオバブを食べる事を望むの？」 [C-5]

--- ¡Es cierto! Pero ¿por qué quieres que tus corderos comas baobabs pequeños?

《「動詞」「補語」 | Pero 「副詞句」「動詞」「目的語」》

¡Es エス 3 単現(**ser**)v.i ～である

「動詞」

cierto! シェルト adj. 確実な、正しい

「補語」

Pero ペロ conj. しかし

¿por qué ホル・ケ adv. どうして

「副詞句」

quieres キエス 2 単現(**querer**)v.t 望む

「動詞」

que ケ conj. ～と言う事を

「目的語」

tus corderos トゥス・コルデロス pl.n.m 君の羊が

「主語」

coman コマン 接・3 複現(**comer**)v.t 食べるだろう

「動詞」

baobabs pequeños? バオバブス・ペケニョス pl.n.m 小さいバオバブを

「目的語」

しかし種は目には見えない。彼らはその中のどれかが目覚める気になるまで、地面の神秘の
中で眠り続けているのだ。 [C-5]

Pero las semillas son invisibles. Duermen en el secreto de la tierra hasta que a una de ellas se le ocurre despertarse.

Pero 「主語」「動詞」「補語」 | 「動詞」「副詞句」「副詞節」

Pero ペロ conj. しかし

las semillas ラス・セミジャス pl.n.f 種は

「主語」

son ソン 3 複現(**ser**)v.i ～である

「動詞」

invisibles. インビシブレス adj.pl. 目に見えない

「補語」

Duermen ドゥエルメン 3 複現(**dormir**)v.i 眠っている

「動詞」

en el secreto de la tierra エン・エル・セクレト・デ・タ・ティエラ adv. 地面の神秘の中で

「副詞句」

hasta que アスタ・ケ conj. ～するまで

「副詞節」

a una de ellas ア・ウナ・デ・エジャス adv. その中の一つにとって

「間接目的語」

se le ocurre despertarse. セ・レ・オクレ・デスパルタセ 3 単現(**ocurrirse+不定詞**)

v.pr 目を覚ます気になる

「動詞句」

ocurrirse+不定詞 オクリル・セ v.pr ～する気になる (不定詞が主語: **gustar** 型動詞)

le は「間接目的語」その種にとって

despertarse デスパルタセ v.pr 目を覚ます、目覚める

それから背伸びをして、最初は遠慮がちに、罪のない魅力的な小枝を太陽に向かって伸ばしていく。 [C-5]

Entonces se estira y, tímidamente al comienzo, crece hacia el sol una encantadora briznilla inofensiva. 「副詞」「動詞句」 y 「副詞句」「動詞」「副詞句」「目的語」

Entonces エントンス adv. それから 「副詞」

se estira セ・エスティラ 3 単現(estirarse)v.pr 背伸びをする 「動詞句」

y, イ conj. そして

tímidamente チミダメンテ adv. おずおずと、遠慮がちに 「副詞」

al comienzo, アル・コメンソ adv. 初めは 「副詞句」

crece クレセ 3 単現(crecer)v.t 伸ばしていく 「動詞」

hacia el sol アシア・エル・ソル adv. 太陽の方へ 「副詞句」

una encantadora briznilla inofensiva. ウナ・エンカントラ・ブリツニジャ・イノフェンシバ

n.f 罪のない魅力的な小枝を 「目的語」

encantadora エンカントラ adj.f 魅力的な briznilla ブリツニジャ n.f(brizna+illa) 一辺

-illo は<示小接尾辞> inofensiva イノフェンシバ adj.f 無害な

もし悪い植物の問題ならば、それと気づいたらすぐに引き抜かなければならない。 [C-5]

Si se trata de una planta mala, debe arrancarse la planta inmediatamente, en cuanto se ha podido reconocerla. 「副詞節」, 「動詞句」「目的語」「副詞」「副詞節」

Si シ conj. もし～ならば 「副詞節」

se trata セ・トラタ 3 単現(tratarse)v.pr (de の) 問題である 「動詞句」

問題は～である、～が問題である

de una planta mala, デ・ウナ・プラント・マラ adj. 悪い植物の 「補語」

debe arrancarse デ・ベ・アランカル・セ 3 単現・必要(deber+不定詞)

v.t (根元から) 引き抜かなければならない 「動詞句」

se は「人は」の意味で、主語を表す

la planta ラ・プラント n.f その植物を 「目的語」

inmediatamente, インメディアタメンテ adv. すぐに 「副詞」

en cuanto +直説法 エン・クワント conj. ～するとすぐに 「副詞節」

se セ pron 人が 「主語」

ha podido reconocerla. ア・ポ・デイト・レコノセル・ラ 3 単現・完了形・可能(poder+不定詞)

v.t 悪い植物と気付いた 「動詞句」

その惑星の地面にはバオバブの種がはびこっていた。そしてもし一本のバオバブでも、丁度良い時に引き抜かないと、もう厄介払いすることは不可能になる。そしてバオバブが惑星全体を覆いつくしてしまう。 [C-5]

El suelo del planeta estaba infestado. Y si un baobab no se arranca a tiempo, ya no es posible desembarazarse de él. Invade todo el planeta.

「主語」「動詞句」「副詞句」

Y 「副詞節」, 「副詞」「動詞」「補語」「主語」 | 「動詞」「目的語」

El suelo del planeta エル・スエロ・デル・プラネタ n.m その惑星の地面は 「主語」
estaba infestado. エスタバ・インフェスタド 3 単線・受動(infestar)

v.t (バオバブの種に) はびこられていた 「動詞句」

能動態に翻訳する

Y イ conj. そして

si シ conj. もしなにならば 「副詞節」

un baobab ウン・バオバブ n.m 一本のバオバブが 「主語」

no se arranca ノ・セ・アランカ 3 単現・再帰受動・否定(arrancarse)

v.pr 引き抜かれない 「動詞句」

a tiempo, ア・ティエンポ adv. 丁度良い時に 「副詞句」

ya ヤー adv. もう 「副詞」

no es ノ・エス 3 単現・否定(ser)v.i ~でない 「動詞」

posible ポシブレ adj. 可能な 「補語」

desembarazarse デセンバラサル・セ 不定詞 v.pr (de を) 厄介払いすることは 「主語」

de él. デ・エル adv. バオバブを 「間接目的語」

Invade インバデ 3 単現(invadir)v.t 侵略する 「動詞」

todo el planeta. トド・エル・プラネタ n.m 惑星全体を 「目的語」

根によってそれに穴を開ける。そしてもしその惑星が小さすぎて、バオバブが多すぎる時には、バオバブはその惑星を破裂させてしまう。 [C-5]

Lo perfora con sus raíces. Y si el planeta es demaciado pequeño y si los baobabs son demaciado numerosos, lo hacen estallar.

「目的語」「動詞」「副詞句」 | Y 「副詞節」 y 「副詞節」, 「目的語」「動詞句」

Lo ロ pron それを 「目的語」

perfora ペルフォラ 3 単現(perforar)v.t ~に穴を開ける 「動詞」

con sus raíces. コン・スス・ライセス adv. 根によって 「副詞句」

Y イ conj. そして

si シ conj. もし~ならば 「副詞節」

el planeta エル・プラネタ n.m その惑星が 「主語」

文の構成要素

es エス 3 単現(ser)v.i ~である	「動詞」
demaciado pequeño デマシアト・ペケニョ adj. 小さすぎる	「補語」
y イ conj. そして	
si シ conj. もし~ならば	「副詞節」
los baobabs ロス・バオバブス pl.n.m バオバブが	「主語」
son ソン 3 複現(ser)v.i ~である	「動詞」
demaciado numerosos, デマシアト・ヌメロソス adj. 多すぎる	「補語」
lo ロ pron その惑星を	「目的語」
hacen estallar. アセン・エスタジャール 3 複現・使役(hacer+不定詞)	
v.t 爆発（破裂）させてしまう	「動詞句」

「それは規律の問題なんだ」と後になって王子様は僕に言った。 [C-5]

《Es cuestión de disciplina --- me decía más tarde el principito ---.

《「動詞」「補語」》, 「間接目的語」「動詞」「副詞句」「主語」

Es エス 3 単現(ser)v.i ~である	「動詞」
cuestión ケスチオン n.f 問題	「補語」
de disciplina --- デ・ディシプリナ adj. 規律の	「形容詞句」
me メ pron 僕に	「間接目的語」
decía デシア 3 単線(decir)v.t 言った	「動詞」
más tarde マス・タルテ adv. 後になって	「副詞句」
el principito ---. エル・プリンシト n.m 王子様は	「主語」

「朝に自分の身づくろいを終えたら、星の手入れを入念にしなければならないんだ。」

[C-5]

Quando uno termina de arreglarse por la mañana, debe hacer cuidadosamente la limpieza del planeta. 《「副詞節」, 「動詞句」「副詞句」「目的語」》

Cuando クワント conj. ~すると 「副詞節」
uno ウノ pron 人が 「主語」

termina de arreglarse テルミナ・デ・アレグラセ 3 単現・完了(terminar de+不定詞)

v.pr 身づくろいを終わらせる 「動詞句」

terminar de+不定詞 「~し終える」

por la mañana, ホル・ラ・マニャ adv. 朝に 「副詞句」

debe hacer デベ・アセル 3 単現・必要(deber+不定詞)v.t ~しなければならない 「動詞句」

cuidadosamente クイダトサメンテ adv. 入念に、注意深く 「副詞句」

la limpieza ラ・リンピエサ n.f 掃除を、手入れを 「目的語」

del planeta. デル・プラネタ adj. 星の 「形容詞句」

「とても小さい時はバラによく似ているそれらの枝をバラの間から見分けたらすぐに、しっかりとバオブズを引き抜くことに専念しなければならないんだ。」 [C-5]

Hay que dedicarse regularmente a arrancar los baobabs en cuanto se los distingue entre los rosales, a los que se parecen mucho cuando son muy jóvenes.

《「動詞句」「副詞句」「間接目的語」「副詞節」》

Hay que +不定詞 アイ・ケ 3 単現(hay que+不定詞)v. ～しなければならない 「動詞句」

dedicarse デディカルセ 不定詞 v.pr (a+不定詞 ～することに) 専念する 「動詞句」

regularmente レグラルメンテ adv. 規則正しく 「副詞句」

a arrancar ア・アランカル 不定詞 v.t ～を引き抜くことに 「間接目的語」

los baobabs ロス・バオバブス pl.n.m バオブズを 「目的語」

en cuanto エン・クワント conj. ～するとすぐに 「副詞節」

se セ pron 人が 「主語」

los ロス pron それらを 「目的語」

distingue ディスティンゲ 3 単現(distinguir)v.t 見分ける 「動詞」

entre los rosales, エントレ・ロス・ロサレス adv. バラの中から 「副詞句」

a los ア・ロス pron バラに 「間接目的語」

que ケ pron (主語) ～する 「形容詞節」

se parecen セ・パレン 3 複現(parecerse)v.pr 似ている 「動詞句」

mucho ムチョ adv. とても 「副詞」

cuando クワント conj. ～する時 「副詞節」

son ソン 3 複現(ser)v.i ～である 「動詞」

muy jóvenes. ムイ・ホベネス adj.pl. とても若い 「補語」

「とても退屈な仕事だけど、実に簡単だよ」 [C-5]

Es un trabajo muy aburrido, pero muy fácil.》 《「動詞」「補語」,pero「補語」》

Es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」

un trabajo ウン・トラバホ n.m 仕事 「補語」

muy aburrido, ムイ・アブリト adj. とても退屈な 「形容詞句」

pero ペロ conj. しかし

muy fácil.》 ムイ・ファシル adj. とても簡単な 「補語」

「いつか彼らが旅行するとき」と僕に言った。「彼らの役に立つかもしれないよ」 [C-5]

《Si algún día viajan --- me decía --- podrá serles útil.》

《「副詞節」》,「間接目的語」「動詞」,《「動詞句」「補語」》

Si シ conj. もし～ならば 「副詞節」

文の構成要素

algún día アルグン・デ・イア adv. いつか	「副詞句」
vian --- ビア 3 複現(viajar)v.i 旅行する	「動詞」
me メ pron 僕に	「間接目的語」
decía --- デシア 3 単線(decir)v.t 言った	「動詞」
podrá +不定詞 ポトラ 3 単未・可能性(poder+不定詞)v. ～するかもしれない	「動詞句」
serles セル・レス 不定詞 v.i 彼らにとって～になる	「動詞句」
útil. ウティル adj. 役に立つ	「補語」

「時には、仕事を後回しにしても不都合が生じないことがある」 [C-5]

A veces no hay inconveniente en dejar el trabajo para más tarde.

《「副詞句」「動詞句」「目的語」「副詞句」》

A veces ア・ベセス adv. 時々、時には	「副詞句」
no hay ノ・アイ 3 単現・否定(haber)v.t ～がない	「動詞句」
inconveniente インコンベニエンテ n.m 不都合が	「目的語」
en +不定詞 エン adv. ～することにおいて、～しても	「副詞句」
dejar デハル 不定詞 v.t (の状態に) しておく	「動詞」
el trabajo エル・トラバホ n.m 仕事を	「目的語」
para más tarde. パラ・マス・タルデ adv. もっと遅くに、後回しに	「副詞句」

しかしバオバブの話ならば、後回しにすることは大惨事につながる。 [C-5]

Pero, si se trata de los baobabs, es siempre una catástrofe.

Pero 「副詞節」, 「動詞」「副詞」「補語」

Pero, ペロ conj. しかし	
si シ conj. もし～ならば	「副詞節」
se trata セ・トラタ 3 単現(tratarse)v.pr (de ～についての) 話である	「動詞句」
de los baobabs, デ・ロス・バオバブス adv. バオバブについての	「間接目的語」
es エス 3 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
siempre シエンプレ adv. いつだって	「副詞」
una catástrofe. ウナ・カストロフェ n.f 大惨事	「補語」

道德家の口調で言う事は、僕はあまり好きではない。 [C-5]

No me gusta mucho adoptar tono de moralista.

「動詞句」「主語」

No me gusta mucho ノ・メ・グスタ・ムチョ 3 単現・否定(gustar)v.i あまり好きでない 「動詞句」

me は「間接目的語」僕にとって

adoptar アドプタル 不定詞 v.t ～を採用することは 「主語」

tono de moralista. トノ・デ・モリスタ n.m 道德家の口調を 「目的語」

しかしバオバブの危険性はあまり知られていない、そして小惑星で道に迷った人によって
もたらされる危険はあまりにも重大なので、一度だけ私の慎重さを忘れることにする。

[C-5]

Pero el peligro de los baobabs es tan poco conocido, y los riesgos corridos por quien se extravía en un asteroide son tan importantes, que, por una vez, salgo de mi reserva.

Pero 「主語」「動詞句」 Y 「主語」「動詞」「補語」 que 「副詞句」「動詞」「副詞句」

Pero ペロ conj. しかし

el peligro de los baobabs エル・ペリグロ・デ・ロス・バオバブス n.m バオバブの危険性 「主語」

es tan poco conocido, エス・タン・ポコ・コノシド 3 単現・受動・否定(conocer)

v.t (否定文で) あまり知られていない 「動詞句」

tan poco タン・ポコ adv. (否定文で) あまり～ない

y イ conj. そして

los riesgos ロス・リエスコス pl.n.m 危険は 「主語」

corridos コリトス 過去分詞・受動.pl(correr)v.t さらにされた、もたらされた「形容詞句」

por quien ポル・キエン adv. ～する人によって 「副詞句」

se extravía セ・エクストラビアー 3 単現(extraviarse)

v.pr 道に迷っている 「動詞句」

en un asteroide エン・アステロイデ adv. 小惑星で 「副詞句」

son ソン 3 複現(ser)v.i ～である 「動詞」

tan importantes, タン・インポルタンテス adj. あまりにも重大な 「補語」

que, ケ conj.(tan...que) それで～する

tan ... que+直説法 (肯定文) 「あまりに... なので～する」

tan ... que+接続法 (否定文) 「～できないほど... ではない」

No es tan caro que no pueda comprarlo. それは私が買えないほど高価ではない。

por una vez, ポル・ウナ・ベス adv. 一度だけ 「副詞句」

salgo サルゴ 1 単現(salir)v.i (de から) 離れる 「動詞」

de mi reserva. デ・ミ・レセルバ adv. 私の慎重さから、慎重さから 「副詞句」

そしてこう言いたい:「子供たちよ!バオバブには用心するんだよ」 [C-5]

Y digo: «¡Niños! ¡Cuidado con los baobabs!»

Y 「動詞」:《「呼びかけ」 | 「動詞」「間接目的語」》

Y イ conj. そして

digo: ディゴ 1 単現(decir)v.t こう言いたい 「動詞」

¡Niños! ニニョス pl.n.m 子供たちよ! 「呼びかけ」

¡Cuidado クイダド 過去分詞・命令(cuidar)v.i (con に) 用心しなさい 「動詞」

con los baobabs!》コン・ロス・バオバブ adv. バオバブに 「間接目的語」

僕と同様、それと知らずにいる僕の友達をずっと前から付け狙っている危険があることを、彼らに知らせるために、僕はそんなにもこの絵に集中して仕上げたんだ。 [C-5]

Para prevenir a mis amigos de un peligro que desde hace tiempo los acecha, como a mí mismo, sin conocerlo, he trabajado tanto en este dibujo.

「副詞句」、「動詞句」「副詞」「間接目的語」

Para +不定詞 パラ adv. ～するために 「副詞句」

prevenir プレベニール 不定詞 v.t (de 危険を) 知らせる 「動詞」

a mis amigos ア・ミス・アミゴス adv. 友達に 「間接目的語」

de un peligro デ・ウン・ペリグロ n.m 危険を 「直接目的語」

que ケ pron ～する 「形容詞節」

desde hace tiempo デステ・アセ・テイエンポ adv. 以前から、昔から 「副詞句」

los ロス pl.pron 彼らを 「目的語」

acecha, アセチャ 3 単現(acechar)

v.t 見張っている、つけねらっている 「動詞」

como a mí mismo, コモ・ア・ミ・ミスト adv. 僕と同様に 「副詞句」

sin conocerlo, シン・コネルロ adv. それを知らずに 「副詞句」

he trabajado エ・トラバハト 1 単現・完了形(trabajar)v.i 作業した 「動詞句」

tanto タント adv. そんなにも 「副詞」

en este dibujo. エン・エステ・ディブホ adv. この絵に 「間接目的語」

僕が与える教訓は考慮する価値がある。たぶん君たちは疑問に思うだろう。「どうしてこの本には、バオバブの絵のように立派な絵が他にないのだろう」と。 [C-5]

La lección que doy es digna de tenerse en cuenta. Quizá os preguntaréis: «¿Por qué no hay, en este libro, otros dibujos tan grandiosos como el dibujo de los baobabs?»

「主語」「動詞」「補語」 | 「副詞」「動詞句」:

《「副詞句」「動詞句」「副詞句」「目的語」「形容詞句」》

La lección ラ・レクシオン n.f 教訓は 「主語」

que ケ pron (目的語) ～する 「形容詞節」

doy トイ 1 単現(dar)v.t 与える 「動詞」

es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」

digna デイグナ adj.f (de+不定詞) ～する値がある 「補語」

de tenerse en cuenta. デ・テネルセ・エン・クエンタ 不定詞 v.pr 考慮する 「動詞句」

Quizá キサ adv. 多分 「副詞」

os preguntaréis: オス・プレグンタレイスオス・プレグンタレイス 2 複未(preguntarse)

文の構成要素

v.i 疑問に思うだろう	「動詞句」
¿Por qué ホル・ケ adv. どうして	「副詞句」
no hay, ノ・アイ 3 単現・否定(haber)v.t ない	「動詞句」
en este libro, エン・エス・リブ・ロ adv. この本には	「副詞句」
otros dibujos オトス・ディブ・オス pl.n.m 別の絵が	「目的語」
tan grandiosos タン・グランディオソス adj. これほど堂々とした、立派な	「形容詞句」
como コモ conj. ~のように	「副詞句」
el dibujo de los baobabs?》 エル・ディブ・ホ・デ・ロス・バ・オ・バ・ブ・ス n.m バオバブの絵	「目的語」

答えはとても簡単。他の絵も描いてみたけど、上手くいかなかったんだ。バオバブの絵を描いた時は、急を要するという意識が僕を駆り立てていたんだ。 [C-5]

La respuesta es bien simple: He intentado hacerlos, pero sin éxito. Cuando dibujé los baobabs me impulsó el sentido de la urgencia.

「主語」「動詞」「補語」 | 「動詞句」「副詞句」
「副詞節」, 「目的語」「動詞」「主語」

La respuesta ラ・レスプ・エスタ n.f 答えは	「主語」
es エス 3 単現(ser)v.i ~である	「動詞」
bien simple: ビ・エン・シンプレ adj. とても簡単な	「補語」
He intentado hacerlos, エ・インテンタド・アセル・ロス 1 単現・完了形・試行(intentar+不定詞) v.t 他の絵も描いてみた	「動詞句」
pero sin éxito. ペ・ロ・シン・エクソ adv. しかし成功せずに、上手くいかなかった	「副詞句」
Cuando クワント conj. ~した時	「副詞節」
dibujé ディブ・ヘ 1 単点(dibujar)v.t を描いた	「動詞」
los baobabs ロス・バ・オ・バ・ブ・ス pl.n.m バオバブを	「目的語」
me メ pron 僕を	「目的語」
impulsó インプ・ルソ 3 単点(impulsar)v.t 駆り立てていた	「動詞」
el sentido エル・センチド n.m 意識が	「主語」
de la urgencia. デ・ラ・ウルヘンシア adj. 緊急の	「形容詞句」

外から電話がかかってくることを、社長が嫌っていることは知っていたので、僕はすぐにレ一モンの電話を切ろうとした。 [D-1-5]

Quise cortar enseguida porque sé que al patrón no le gusta que nos telefonen de afuera.

「動詞句」「副詞」「副詞節」

Quise cortar キセ・コルタル 1 単点・意思(querer+不定詞)v.t 切ろうとした	「動詞句」
enseguida エンセギダ adv. すぐに	「副詞」

文の構成要素

porque ポルカ conj. ～なので	「副詞節」
sé セ 1 単現(saber)v.t 知っている	「動詞」
que ケ conj. ～ということを	「目的語」
al patrón アル・パトロン adv. 社長にとって	「間接目的語」
no ...gusta ノ...グスタ 3 単現・否定(gustar)v.i 気に入らない	「動詞句」
le レ pron 彼にとって	「間接目的語」
que ケ conj. ～ということは	「主語」
nos ノス pron 僕たちに	「間接目的語」
telefoneen テレフォネン 接・3 複現(telefonar)	
v.i 電話をかける	「動詞」
de afuera. デ・アフエラ adv. 外から	「副詞句」

「家の近くでそいつを見かけたら、俺に知らせてくれ」僕は、了解したと言った。 [D-1-5]

" <u>Sí lo ves cerca de casa avísame.</u> " <u>Dije que quedaba convenido.</u>	《「副詞節」, 「動詞句」》, 「動詞」「目的語」
"Sí シ conj. もし～ならば	「副詞節」
lo ロ pron そいつを	「目的語」
ves ベス 2 単現(ver)v.t 見かける	「動詞」
cerca de casa セカ・デ・カサ adv. 家の近くで	「副詞句」
avísame." アビサ・メ 命・2 単現(avisar+me)v.t 俺に知らせてくれ	「動詞句」
avisar アビサル v.t 知らせる、通知する	
Dije デイハ 1 単現(decir)v.t 言った	「動詞」
que ケ conj. なにということを	「目的語」
quedaba クダバ 1 単線(quedar)v.i (+補語 ～の状態に) なる	「動詞」
convenido. コンベニト 過去分詞(convenir)adj. 了解した、合意した	「補語」

「君は若い。だからその暮らしは、君が気に入るに違いないと思っている」 [D-1-5]

" <u>Usted es joven y me parece que es una vida que debe de gustarle.</u> "	《「主語」「動詞」「補語」 y 「間接目的語」「動詞」「主語」》
"Usted ウステ pron 君は	「主語」
es エス 3 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
joven ホベン adj. 若い	「補語」
y イ conj. そして	
me メ pron 私には	「間接目的語」
parece パレセ 3 単現(parecer)v.i ～に思われる	「動詞」
que ケ conj. ～ということが	「主語」

es エス 3 単現(**ser**)v.i ~である 「動詞」
una vida ウナ・ビダ n.f 生活 「補語」
que ケ pron (同格) ~という 「形容詞節」
debe de gustarle." デベ・デ・グスターレ 3 単現・推定(**deber de**+不定詞)
v.i 君が気に入るに違いない 「動詞句」

僕は、生活は変わるものではないし、いずれにしてもどんな生活でも同じようなもので、僕のここでの生活はまったく気に入らないわけではない、と返事をした。 [D-1-5]

Respondí que nunca se cambia de vida, que en todo caso todas valían igual y que la mía aquí no me disgustaba en absoluto. 「動詞」「目的語」, 「目的語」 y 「目的語」

Respondí レスポンディ 1 単点(**responder**)v.t 返事をした 「動詞」
que ケ conj. ~ということ 「目的語」

nunca se cambia ヌンカ・セ・カンビオ 3 単現・否定(**cambiarse**)

v.pr 変わるものではない 「動詞句」
de vida, デ・ビダ adv. 生活が 「間接目的語」
que ケ conj. ~ということ 「目的語」
en todo caso エン・トド・カソ adv. いずれにしても 「副詞句」
todas トダス pron どんな生活も 「主語」
valían バリアン 3 複線・時制の一致(**valer**)v.i 価値がある 「動詞」
igual イグアル adj. 同様の 「補語」
y イ conj. そして
que ケ conj. ~ということ 「目的語」
la mía aquí ラ・ミア・アキ pron.f 僕のここでの生活は 「主語」
no ...disgustaba ノ...ディスグスタバ 3 単線・否定(**disgustar**)
v.t 気に入らないわけではない 「動詞句」
me メ pron 僕にとって 「間接目的語」
en absoluto. エン・アブソルット adv. (否定文で) まったく~でない 「副詞句」

「それじゃあ、どうして私と結婚するの?」と、マリーは言った。 [D-1-5]

"¿Por qué, entonces, casarte conmigo?", dijo. 《「副詞句」, 「動詞句」「副詞」》, 「動詞」
"¿Por qué, ホール・ケ adv. どうして 「副詞句」
entonces, エントンセス adv. それでは 「副詞」
casarte カサル・テ 2 単現(**casarse**)v.pr(con と) 結婚する 「動詞句」
conmigo?", コンミゴ adv. 私と 「副詞」
dijo. ディヨ 3 単点(**decir**)v.t 言った 「動詞」

彼女に言った：「汚い所さ。ハトがいて、暗い中庭があって、みんな青白い肌をしてる」

[D-1-5]

Le dije: "Es sucio. Hay palomas y patios oscuros. La gente tiene la piel blanca."

「間接目的語」「動詞」：《「動詞」「補語」 | 「動詞」「目的語」 | 「主語」「動詞」「目的語」》

Le レ pron 彼女に 「間接目的語」

dije: ディエ 1 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

"Es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」

sucio. スシオ adj. 汚い 「補語」

Hay アイ 3 単現(haber)v.t ~がいる 「動詞」

palomas パロマス pl.n.f ハトが 「目的語」

y イ conj. そして

patios oscuros. パチオス・オスクロス pl.n.m 暗い中庭が 「目的語」

La gente ラ・ヘンテ n.f 人々は 「主語」

tiene ティエネ 3 単現(tener)v.t (特徴を) している 「動詞」

la piel blanca." ラ・ピエル・ブランカ n.f 青白い肌 「目的語」

piel ピエル n.f 皮膚、肌 blanca ブランカ adj.f(blanco) 白い、青白い

彼女は僕を見つめて言った：「何の用事か、知りたくないの？」 [D-1-5]

Me miró: "¿No quieres saber qué tengo que hacer?"

「目的語」「動詞」：《「動詞句」「目的語」》

Me メ pron 僕を 「目的語」

miró: ミロ 3 単点(mirar)v.t 見つめた 「動詞」

"¿No quieres saber ノ・キエレス・サベル 2 単現・願望・否定・疑問文(querer+不定詞)

v.t 知りたくないの? 「動詞句」

qué ケ pron ~をすることかということ 「目的語」

tengo que hacer?" テンゴ・ケ・アセル 1 単現・必要(tener que+不定詞)

v.t しなければならない 「動詞句」

しかし、犬の寿命は人間より短いので、結局は、二人そろって老人になってしまったのだ。

[D-1-5]

Pero como un perro vive menos que un hombre habían concluido por ser viejos al mismo tiempo.

「副詞節」, 「動詞句」「補語」

Pero

Pero ペロ conj. しかし

como コモ conj. ~なので 「副詞節」

un perro ウン・ペロ n.m 犬は 「主語」

文の構成要素

vive ビベ 3 単現(vivir)v.i 生きる	「動詞」
menos メノス adv. (時間) より短く、少なく	「副詞」
que un hombre ケ・ウン・オンブレ adv. (比較) 人間よりも	「副詞句」
habían concluido por ser アビアン・コンクルイト・ポル・セル 3 複線・完了形・結局 (concluir por+不定詞)v.i 結局～になった	「動詞句」
viejos ビエホス pl.n 老人に	「補語」
al mismo tiempo. アル・ミスモ・ティエンポ adv. 同時に	「副詞句」

しかし彼の話によると、あの犬の本当の病気は老いだった。そして老いは直せないのだ。

[D-1-5]

Pero según él su verdadera enfermedad era la vejez, y la vejez no se cura.

Pero 「主語」「動詞」「補語」 y 「主語」「動詞句」

Pero ペロ conj. しかし	
según él セグン・エル adv. 彼の話によると	「副詞句」
su verdadera enfermedad ス・ヴァエルダテラ・エンフェルメダ n.f あの犬の本当の病気は	「主語」
era エラ 3 単線(ser)v.i ～だった	「動詞」
la vejez, ラ・ベヘス n.f 老い	「補語」
y イ conj. そして	
la vejez ラ・ベヘス n.f 老いは	「主語」
no se cura. ノ・セ・クラ 3 単現・再帰(curarse)v.pr 治らない	「動詞句」

未だになぜか分からないが、この点で僕が悪く思われていたとはその時まで知らなかったし、母さんを世話するだけの十分な金がなかったのだから養老院は自然なことだと思う、と僕は答えた。 [D-1-5]

Respondí, aún no sé por qué, que hasta ese instante ignoraba que se me juzgase mal a este respecto, pero que el asilo me había parecido una cosa natural desde que no tenía bastante dinero para cuidar a mamá.

「動詞」「副詞節」「目的語」

Respondí, レスポンディ 1 単点(responder)v.t ～と答えた

「動詞」

aún アウン adv. (否定文で) (譲歩) いまだに～ないが

「副詞節」

no sé ノ・セ 1 単現(saber)v.t 分からない

「動詞句」

por qué, ポル・ケ adv. なぜか

「副詞句」

que ケ conj. ～ということ

「目的語」

hasta ese instante アスタ・エセ・インスタンテ adv. その時まで

「副詞句」

ignoraba イグノラバ 1 単線(ignorar)v.t 知らないでいた

「動詞」

que ケ conj. ～ということ

「目的語」

se ...juzgase セ...フズガセ 接・3 単過(juzgarse)

文の構成要素

v.pr	人々が判断していた	「動詞句」
me	メ pron 僕のことを	「間接目的語」
mal	マル adj. 悪い、親不孝な	「補語」
a este respecto,	ア・エステ・レスペクト adv. (根拠) この点で	「副詞句」
pero	ペロ conj. しかし	
que	ケ conj. ～ということを	「目的語」
el asilo	エル・アシロ n.m 養老院は	「主語」
me	メ pron 僕には	「間接目的語」
había parecido	アビ・ア・パレシト 3 単線・完了形(parecer)	
v.i	～に思われた	「動詞句」
una cosa	ウナ・コサ n.f 事	「補語」
natural	ナウラル adj. 自然な	「形容詞」
desde que	デステ・ケ conj. (理由) ～なのだから、～である以上	「副詞節」
no tenía	ノ・テニア 1 単線・否定(tener)v.t ～がない	「動詞句」
bastante dinero	バスタンテ・ディネロ n.m 十分な金が	「目的語」
para +不定詞	パラ adv. (目的) ～するのに	「副詞句」
cuidar	クイダール 不定詞 v.t 世話をする	「動詞」
a mamá.	ア・ママ n.f 母さんを	「目的語」

「そうですね」と、彼は僕に言った。「それに、養老院なら、少なくとも仲間ができます」
[D-1-5]

"Sí", me dijo, "y en el asilo por lo menos se hacen compañeros".

《「応答」》, 「間接目的語」 「動詞」, 《y 「副詞句」 「動詞句」 「補語」》

"Sí",	シ adv. (相槌) そうだろうね	「応答」
me	メ pron 僕に	「間接目的語」
dijo,	ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
"y	イ conj. それに	
en el asilo	エン・エル・アシロ adv. 養老院では	「副詞句」
por lo menos	ホル・ロ・メノス adv. 少なくとも	「副詞句」
se hacen	セ・アセン 3 複現(hacerse)v.pr (互いに) ～になれる	「動詞句」
compañeros".	コンパ・ネロス pl.n.m 仲間	「補語」

文の構成要素

彼は少し微笑み、出ていく前に僕に言った:「今晚は、犬たちが吠えなければいいんですが。
いつも、うちの犬じゃないかって思ってしまうんです」 [D-1-5]

Sonrió levemente y antes de partir me dijo: "Espero que los perros no ladrarán esta noche. Siempre me parece que es el mío."

「動詞」「副詞」 y 「副詞句」「間接目的語」「動詞」:

《「動詞」「目的語」 | 「副詞」「間接目的語」「動詞」「主語」》

Sonrió	ソリオ 3 単点(sonreí)v.i	微笑んだ	「動詞」
levemente	レベメンテ adv.	軽く、少し	「副詞」
y	イ conj.	そして	
antes de partir	アンテス・デ・パルティール adv.	出ていく前に	「副詞句」
me	メ pron	僕に	「間接目的語」
dijo:	デヨ 3 単点(decir)v.t	言った	「動詞」
"Espero	エスペロ 1 単現(esperar)v.t	(que ～を) 希望する	「動詞」
que	ケ conj.	～ということを	「目的語」
los perros	ロス・ペロス pl.n.m	犬たちが	「主語」
no ladrarán	ノ・ラト・ラン 3 複未・否定(ladrar)v.i	(犬が) 吠えない	「動詞句」
esta noche.	エスタ・ノチェ adv.	今晚は	「副詞句」
Siempre	シエンプレ adv.	いつも	「副詞」
me	メ pron	私には	「間接目的語」
parece	パレセ 3 単現(parecer)v.i	～に思われる	「動詞」
que	ケ conj.	～ということが	「主語」
es	エス 3 単現(ser)v.i	～である	「動詞」
el mío."	エル・ミオ n.m	私の犬	「補語」

直説法・点過去

この知らせを聞くと、動物たちは皆、皮膚や羽根を綺麗に整えて、お祭りに出席する準備を始めた。 [A-2-3]

Al enterarse de la noticia, todos los animales comenzaron a prepararse para asistir a la fiesta, limpiándose las pieles y las plumas.

「副詞句」, 「主語」 「動詞句」 「副詞句」 「副詞句」

Al enterarse アル・エンテラルセ adv. ～を知ると、～を聞くと 「副詞句」

de la noticia デ・ラ・ノティシア adv. この知らせを 「目的語」

todos los animales トス・ロス・アニマレス pl.n.m 動物たちは皆 「主語」

comenzaron a prepararse コメンサロン・ア・プレパラルセ 3 複点(**comenzar a+不定詞 preparar**)

v.pr 準備を始めた 「動詞句」

para asistir パラ・アシッティール adv. 出席するために 「副詞句」

a la fiesta ア・ラ・フィエスタ adv. お祭りに 「間接目的語」

limpiándose リンピ°アントセ 現在分詞 adv. 綺麗に整えて 「副詞句」

las pieles y las plumas ラス・ピ°エルス・イ・ラス・ブルマス

pl.n.f 皮膚や羽根を 「目的語」

アルマジロは、あまり綺麗な皮膚ではなかったので、このように思った。 [A-2-3]

El armadillo, que no tenía una piel muy bonita, pensó así:

「主語」, 「副詞節」, 「動詞」 「副詞」

El armadillo エル・アルマデ°イジヨ n.m アルマジロは 「主語」

que ケ conj. (原因を説明する独立節) ～なので 「副詞節」

no tenía ノ・テニア 3 単線・否定(**tener**)v.t なかった 「動詞句」

una piel muy bonita ウナ・ピ°エル・ムイ・ボニタ n.f 綺麗な皮膚 「目的語」

pensó ペソ 3 単点(**pensar**)v.t と考えた 「動詞」

así アシ adv. このように 「副詞」

アルマジロは編み物上手だったので、とても繊細なケープを作り始めた。 [A-2-3]

Como el armadillo era buen tejedor, empezó a hacer un tejido muy fino.

「副詞節」, 「動詞句」 「目的語」

Como コモ conj. (理由) ～なので 「副詞節」

el armadillo エル・アルマデ°イジヨ n.m アルマジロは 「主語」

era エラ 3 単線(**ser**)v.i ～だった 「動詞」

buen tejedor ブエン・テハド°ール n.m 編み物上手 「補語」

empezó a hacer エンペ°ソ・ア・アセル 3 単点・開始(**empzar a+不定詞 hacer**)

文の構成要素

v.t 作り始めた 「動詞句」
 un tejido ウン・テヒト n.m 織物（ケープ）を 「目的語」
 muy fino ムイ・フィノ adj. とても繊細な 「形容詞句」

満月までにまだ何日もあったが、彼は毎日仕事に打ち込んだのである。 [A-2-3]

Todavía faltaban muchos días para la luna, pero cada día se concentró en el trabajo.
 「副詞」「動詞」「主語」「副詞句」, pero 「副詞句」「動詞句」「間接目的語」
 Todavía トダヴィア adv. まだ（否定の意味を含む） 「副詞」
 faltaban ファルタバン 3 複線(faltar)v.i 残っていた 「動詞」
 muchos días ムチョス・デ・ dias pl.n.m 何日も 「主語」
 para la luna パラ・ラ・ルナ adv. 満月までに 「副詞句」
 pero ペロ conj. しかし
 cada día カダ・デア adv. 毎日 「副詞句」
 se concentró セ・コンセントロ 3 単点(concentrarse)v.pr 集中した 「動詞句」
 en el trabajo エ・ネ・トラバホ adv. 仕事に 「間接目的語」

ある日、狐が巣穴の近くを通りかかり、アルマジロに尋ねた。 [A-2-3]

Un día, pasó el zorro cerca de su madriguera y le preguntó al armadillo :
 「副詞句」「動詞」「主語」「副詞句」
 y 「間接目的語」「動詞」「間接目的語」
 Un día ウン・デア n.m ある日 「副詞句」
 pasó パソ 3 単点(pasar)v.i 通りかかった 「動詞」
 el zorro エル・ソロ n.m 狐が 「主語」
 cerca de su madriguera セルカ・デ・ス・マドリゲラ adv. 彼の巣穴の近くを 「副詞句」
 le ... al armadillo レ...アル・アルマデ・イジョ adv. アルマジロに 「間接目的語」
 間接目的語は動詞の前と後ろに代名詞と前置詞+名詞で二重に示されることが多い。
 preguntó プレグント 3 単点(preguntar)v.t 尋ねた 「動詞」

アルマジロは、驚いて叫んだ。 [A-2-3]

El armadillo exclamó asustado : 「主語」「動詞」「副詞」
 El armadillo エル・アルマデ・イジョ n.m アルマジロは 「主語」
 exclamó エスクラモ 3 単点(exclamar)v.t 叫んだ 「動詞」
 asustado アススト 過去分詞 adv. 驚いて 「副詞」

文の構成要素

「今晚だって？」 [A-2-3]

--- ¿Dijiste esta noche?

《「動詞」「目的語」》

Dijiste ディヒステ 2 単点(decir)v.t. ～と言った

「動詞」

esta noche エスタ・ノチェ n.m. 今晚

「目的語」

→ 「今晚」と言ったのか？ → 今晚だって？

「ああ、時間が経つのはなんて速いんだ！いつも僕は、日数を間違えてしまう。」 [A-2-3]

--- ¡Ay, cómo pudo pasar el tiempo tan rápido! Siempre calculo mal los días.

《「感嘆」「副詞」「動詞」「副詞」「目的語」》

Ay アイ int. ああ！

「感嘆」

cómo コモ 何と～なのだ adv.

「感嘆」

pudo pasar プト・パサル 3 単点・可能(poder+不定詞 pasar)

v.i (時間が) 経ってしまう

「動詞句」

el tiempo エル・ティエンポ n.m. 時間が

「主語」

tan rápido タン・ラピド adv. こんなに

「副詞句」

Siempre シエンプレ adv. いつも

「副詞」

calculo カルコ 1 単現(calcular)v.t. 計算する

「動詞」

mal マル adv. 間違えて、悪く

「副詞」

los días ロス・ディ阿斯 pl.n.m. 日数を

「目的語」

悲しそうなマルマジロの顔を見て、キツネはずる賢そうに笑みを浮かべて去って行った。

[A-2-3]

Al ver la cara triste del armadillo, el zorro se marchó riendo maliciosamente.

「副詞句」, 「主語」「動詞句」「副詞句」

Al ver アル・ベール adv. ～を見て

「副詞句」

la cara triste ラ・カラ・トリス n.f. 悲しそうな顔を

「目的語」

del armadillo テル・アルマディジョ adj. マルマジロの

「形容詞句」

el zorro エル・ゾロ n.m. キツネは

「主語」

se marchó セ・マルチョ 3 単点(se marchar)v.pr. 去って行った

「動詞句」

riendo リエント 現在分詞 adv. 笑みを浮かべながら

「副詞句」

maliciosamente マリシオサメンテ adv. ずる賢そうに

「副詞」

アルマジロは、とてもがっかりしていたが、仕事を再開した。 [A-2-3]

Aunque estaba muy desanimado, el armadillo reanudó el trabajo.

「副詞節」, 「主語」「動詞」「目的語」

Aunque アunque conj. ～ではあるが

「副詞節」

文の構成要素

estaba エスタバ° 3 単線(estar)v.i	～であった	「動詞」
muy desanimado ムイ・デ・サニマト° adj.	とてもがっかりした	「補語」
el armadillo エル・アルマデ°イジヨ° n.m	マルマジロは	「主語」
reanudó レアヌド° 3 単点(reanudar)v.t	再開した	「動詞」
el trabajo エル・トラバ°ホ n.m	仕事を	「目的語」

今度はもっと太い糸を使用して、すばやく編んだ。 [A-2-3]

<u>Esta vez, usando hilos más gruesos, tejió con rapidez.</u>	「副詞句」, 「動詞」 「副詞句」
Esta vez エスタ・ヘス adv. 今度は	「副詞句」
usando ウサント` 現在分詞 adv. ～を使用して	「副詞句」
hilos más gruesos イロス・マス・グルエソス pl.n.m もっと太い糸を	「目的語」
tejió テヒオ 3 単点(tejer)v.t 編んだ	「動詞」
con rapidez コン・ラピ`デス adv. すばやく	「副詞句」

仕事が進むにつれて、以前の繊細さは失われていったが、マルマジロは熱心に編み続けた。

[A-2-3]

<u>A medida que avanzaba, se iba perdiendo la finura de antes, pero el armadillo siguió tejiendo afanosamente.</u>	「副詞句」, 「動詞句」 「副詞句」 pero 「主語」 「動詞」 「副詞句」
A medida que+直説法 ア・メディダ°・ケ adv. ～するのに応じて、～につれて	「副詞句」
avanzaba アバンサハ° 3 単線(avanzar)v.i (仕事が進む)	「動詞」
se iba セ・イハ° 3 単線(irse)v.pr ～になっていった	「動詞句」
perdiendo ヘルディエント° 現在分詞 adv. 失われて	「副詞句」
la finura de antes ラ・フィヌラ・デ°・アンテス n.f 以前の繊細さ	「目的語」
el armadillo エル・アルマディシヨ° n.m マルマジロは	「主語」
siguió tejiendo シギ°オヒエント° 3 単点・進行形(seguir)v.t 編み続けた	「動詞」
afanosamente アファノサメンテ adv. 熱心に	「副詞」

ちょうど夕方に、ケーブルが完成した。アルマジロは、初めて試着するために巣穴から出た。

[A-2-3]

<u>Justo al caer la tarde, terminó la capa. El armadillo salió de su madriguera para estrenarla.</u>	「副詞句」, 「動詞」 「目的語」 「主語」 「動詞」 「副詞句」
Justo al+不定詞 フスト・アル adv. ちょうど～する時	「副詞句」
caer カエル 不定詞 v.i 傾く	「動詞」
la tarde ラ・タルデ° n.f 夕方が	「主語」
terminó テルミノ 3 単点(terminar)v.t 完成した	「動詞」
la capa ラ・カパ° n.f ケープを	「目的語」

文の構成要素

El armadillo エル・アルマディジョ n.m マルマジロは 「主語」
salió サイオ 3 単点(salir)v.i 出た 「動詞」
 de su madriguera デ・スマドリゲラ adv. 巣穴から 「副詞句」
 para+不定詞 パラ prep ~するために 「副詞句」
 estrenarla エストレナラ v.t 初めてそれを着てみる 「動詞句」

その時、空から微笑みかけている上弦の月が見えた。 [A-2-3]

Entonces vio la luna creciente que le sonreía desde el cielo.
 「副詞」「動詞」「目的語」
 Entonces エントンス adv. その時 「副詞」
vio ビオ 3 単点(ver)v.t 見た 「動詞」
 la luna creciente ラ・ルナ・クレシエンテ n.f 上弦の月を 「目的語」
 que ケ pron ~している 「形容詞節」
 le レ pron 彼に 「間接目的語」
 sonreía ソンレイア 3 単線(sonreír)v.i 微笑みかけている 「動詞」
 desde el cielo デ・ステ・エル・シエロ adv. 空から 「副詞句」

「ああ、キツネにだまされた！まだ、満月になっていない。」 [A-2-3]

«i Ay, me engañó el zorro! Todavía la luna no está llena.»
 «「感嘆」「目的語」「動詞」「主語」 | 「副詞」「主語」「動詞句」「補語」»
 Ay アイ int. ああ！ 「感嘆」
 me メ pron 僕を 「目的語」
engañó エンガニョ 3 単点(engañar)v.t だました 「動詞」
 el zorro エル・ソロ n.m キツネが 「主語」
 → 受動態に翻訳する
 Todavía トダビヤ adv. まだ (～ない) 「副詞」
 la luna ラ・ルナ n.f 月が 「主語」
 no está ノ・エスタ 3 単現・否定(estar)v.i ~ではない 「動詞句」
 llena ジェナ adj. 満ちた、満月の 「補語」

彼は激しい怒りを覚えたが、すぐに怒りは静まった。月の光の下でケープを見ると、思っていたよりもずっときれいにできていたのだ。 [A-2-3]

Se puso furioso, pero pronto se apaciguó su ira. Al ver la capa bajo la luz de la luna, era más bonita de lo que pensaba.
 「動詞句」「補語」 pero 「副詞」「動詞句」「主語」 | 「動詞」「補語」「副詞句」
Se puso セ・プソ 3 単点(ponerse)v.pr (+補語)～になった 「動詞句」

文の構成要素

furioso フリオ adj. 激怒した	「補語」
pero ペロ conj. しかし	
pronto プント adv. すぐに	「副詞」
se apaciguó セ・アパシグォ 3 単点(apaciguarse)v.pr 静まった	「動詞句」
su ira ス・イラ n.f 怒りは	「主語」
Al ver アル・ベール adv. ～を見ると	「副詞句」
la capa ラ・カパ n.f ケープを	「目的語」
bajo la luz de la luna バホ・ラルス・デ・ラルナ adv. 月の光の下で	「副詞句」
era エラ 3 単線(ser)v.i ～だった	「動詞」
más bonita マス・ボニタ adj. もっときれいな	「補語」
de lo que pensaba デ・ロ・ケ・ペンサバ adv. 考えていたよりも	「副詞句」

網目はむらがあつたが、そのことで逆にケープが独創的に見えた。 [A-2-3]

El tejido salió desigual, pero así, la capa parecía original.

	「主語」「動詞」「補語」 pero 「副詞」「主語」「動詞」「補語」
El tejido エル・テヒト n.m 網目は	「主語」
salió サリオ 3 単点(salir)v.i (+補語. 結果として)～になった	「動詞」
desigual デシグアル adj. むらのある	「補語」
así アシ adv. それで	「副詞」
la capa ラ・カパ n.f ケープは	「主語」
parecía パレシア 3 単線(parecer)v.i ～のように見えた	「動詞」
original オリヒナル aadj. 独創的な	「補語」

案の定、アルマジロが湖の祭りに姿を現すと、どの動物たちも、彼の美しいケープに驚いたのである。 [A-2-3]

Efectivamente, cuando apareció el armadillo en la fiesta del lago, todos los animales se quedaron sorprendidos de su linda capa.

Efectivamente エフェクテバメンテ adv. 案の定	「副詞」
cuando クワント adv. ～する時	「副詞節」
apareció アパレシオ 3 単点(aparecer)v.i 現れた	「動詞」
el armadillo エル・アルマテイジョ n.m アルマジロが	「主語」
en la fiesta del lago エン・ラ・フィエスタ・デル・ラゴ adv. 湖の祭りに	「副詞句」
todos los animales トダス・ロス・アニマルス pl.n.m どの動物たちも	「主語」
se quedaron セ・ケダロン 3 複点(quedarse)v.pr (+補語) すっかり～の状態になった	「動詞句」
sorprendidos ソルプレンデイトス p.p.adj. 驚いた	「補語」
de su linda capa デ・ス・リンダ・カパ adv. 彼の美しいケープに	「副詞句」

ドン・キホーテは満足して、サンチョのいる場所へ戻った。 [B-8]

Quedó así satisfecho Don Quijote y volvió a donde estaba su escudero.

「動詞句」「主語」 y 「動詞」「副詞句」

Quedó así satisfecho クェ・ア・シ・サティスフェチョ 3 単点・受動行為・完了(querer+過去分詞+ así)

v.i このように満足した

「動詞句」

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは

「主語」

y conj. そして

volvió ボルビョ 3 単点(volver)v.i 戻った

「動詞」

a donde ア・ドンデ adv. ～する場所へ

「副詞句」

estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i いる

「動詞」

su escudero ス・エスケデロ n.m 彼の従者 (サンチョ)

「主語」

とても誇らしげに、彼に尋ねた。「サンチョよ、ドン・キホーテ・デ・ラ・マンチャよりも強くて寛大な騎士を見たことがあるかね？」 [B-8]

Muy orgulloso, le preguntó: “¿Has visto, Sancho, un caballero más poderoso e indulgente que Don Quijote de La Mancha?”

「副詞句」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

Muy orgulloso ムイ・オルグジョソ adv. とても誇らしげに

「副詞句」

le le pron 彼に

「間接目的語」

preguntó プレグント 3 単点(preguntar)v.t 尋ねた

「動詞」

n. ～ということ

「直接目的語」

Has visto アス・ビスト 2 単現・完了形(ver)v.t 見たことがある

「動詞句」

Sancho サンチョ n. サンチョ

「呼びかけ」

un caballero ウン・カバジェロ n.m 騎士を

「目的語」

más poderoso e indulgente マス・ポデロソ・エ・イントゥルヘンテ

adj. より強くて寛大な

「形容詞句」

que Don Quijote de La Mancha ケ・デ・ドン・キホーテ・デ・ラ・マンチャ

adv. ドン・キホーテ・デ・ラ・マンチャよりも

「副詞句」

「だんな様、おらが見たのは、星です。修道士の従者たちに、棒でボカボカ殴られて、目から星がでただよ。」とサンチョ・パンサは答えた。 [B-8]

“Lo que he visto, señor, son las estrellas; pues me han molido a palos los escuderos de los frailes” --- respondió Sancho Panza ---.

《「主語」「形容詞節」「呼びかけ」「動詞」「補語」「副詞節」》「動詞」「主語」

Lo lo pron それは

「主語」

文の構成要素

que ケ adj. ～する	「形容詞節」
he visto エ・ビスト 1 単現・完了形(ver)v.t 私が見た	「動詞句」
señor セニョール n.m だんな様	「呼びかけ」
son ソン 3 複現(ser)v.i ～である	「動詞」
las estrellas ラス・エストレジャス pl.n.f 星	「補語」
pues プエス adv. ～なので	「副詞節」
me メ pron 私を	「目的語」
han molido アン・モルト 3 複現・完了形(moler)v.t ひどい目に会わせた	「動詞句」
受動態に翻訳する	
a palos ア・パロス adv. 棒で殴って	「副詞句」
los escuderos ロス・エスケデロス pl.n.m 従者たち	「主語」
de los frailes デ・ロス・フライレス adj. 修道士の	「形容詞句」
respondió レスポンディオ 3 単点(responder)v.t 答えた	「動詞」
Sancho Panza サンチョ・パンサ n. サンチョ・パンサは	「主語」

「嘆くでない、サンチョよ。」と彼を叱って言った。「今夜、休むことができる城を探しに行こう。」 [B-8]

“¡No te quejes, hombre!” --- le amonestó Don Quijote ---. “Vamos ahora a buscar un castillo donde podamos descansar.”

《「動詞句」「呼びかけ」》「間接目的語」「動詞」「主語」

《「動詞句」「目的語」「形容詞節」》

No te quejes ノ・テ・ケヘス 命・2 単現・否定(quejarse)v.pr 不平をいうな	「動詞句」
hombre オンブレ n.m お前	「呼びかけ」
le レ pron 彼に	「間接目的語」
amonestó アモネスト 3 単点(amonestar)v.t 叱って言った	「動詞」
Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは	「主語」
n. ～ということ	「直接目的語」
Vamos ahora a buscar バモス・アオラ・ア・ブスカール 1 複現・勧誘(vamos a+不定詞+ ahora)	
v.t さあ探しに行こう	「動詞句」
un castillo ウン・カステイジョ n.m 城を	「目的語」
donde ドンデ pron ～する	「形容詞節」
podamos descansar ポデモス・デスカンサル 1 複現・可能(poder+不定詞)	
v.i 休むことができる	「動詞句」

どこかの人里に着く前に日が沈んで、もう暗くなっていた。その時、数軒の小屋が見えた。

[B-8]

Antes de llegar a poblado alguno, se puso el sol. Ya iba oscureciendo. Vieron entonces unas chozas.

「副詞句」, 「動詞句」「主語」 「副詞」「動詞句」 「動詞」「副詞」「目的語」	
Antes de アンテス・デ adv. ～の前に	「副詞句」
llegar ジェガール 不定詞 v.i 着く	「動詞」
a poblado alguno ア・ポ・ブラト・アルグノ adv. どこかの人里に	「副詞句」
se puso セ・プソ 3 単点(ponerse)v.pr (太陽が) 沈んだ	「動詞句」
el sol エル・ソル n.m 太陽が	「主語」
Ya やー adv. もう、すでに	「副詞」
iba oscureciendo イバ・オスクレシエント 3 単線・進行形(ir+現在分詞)	
v.i 暗くなっていた	「動詞句」
Vieron ビエロン 3 複点(ver)v.t 見えた	「動詞」
entonces エントネス adv. その時	「副詞」
unas chozas ウナス・チョサス pl.n.f 数軒の小屋	「目的語」

そのすぐ近くにはヤギ使いたちがいて、夕食を用意していた。火の上には鍋がかかっており、うまそうな匂いがサンチョとドン・キホーテを引き付けた。 [B-8]

Junto a ellas estaban unos cabreros preparando la cena. Sobre el fuego había un caldero cuyo buen olor atrajo a Sancho y a Don Quijote.

「副詞句」「動詞」「主語」「副詞句」 「副詞句」「動詞」「目的語」「形容詞節」	
Junto a ellas フント・ア・エジャス adv. そのすぐ近くには	「副詞句」
ellas は chozas (数軒の小屋) の代用	
estaban エスタバン 3 複線(estar)v.i (存在) いた	「動詞」
unos cabreros ウノス・カブレロス pl.n.m ヤギ使いたちが	「主語」
preparando プレパランド 現在分詞(preparar)adv. ～を用意して	「副詞句」
la cena ラ・セナ n.f 夕食を	「目的語」
Sobre el fuego ソブレ・エル・フエゴ adv. 火の上には	「副詞句」
había アビア 3 単線(haber)v.t あった	「動詞」
un caldero ウン・カルテロ n.m 鍋	「目的語」
cuyo クヨ adj. ～する	「形容詞節」
buen olor ブエン・オロル n.m うまそうな匂いが	「主語」
atrajo アトラホ 3 単点(atraer)v.t 引き付ける	「動詞」
a Sancho y a Don Quijote ア・サンチョ・イ・ア・ドン・キホーテ	
n. サンチョとドン・キホーテを	「目的語」

「こちらへどうぞ、だんな！ちょうど良い時に、到着なされた。さあ、馬から降りて食べてください！」とヤギ使いの長老が招いてくれた。 [B-8]

“¡Venga, señor! Llegan ustedes a tiempo. Apéense ya ...iy a comer!” --- invitó el mayor ---.

《「動詞」「呼びかけ」 | 「動詞」「主語」「副詞句」 | 「動詞句」「副詞」 y 「副詞句」》
「動詞」「主語」

Venga, señor! ベンガ・セニョール 命・3 単現(venir+ señor)

v.i こちらへどうぞ、だんな 「動詞」「呼びかけ」

Llegan ジェガン 3 複現(llegar)v.i 着きましたね 「動詞」

ustedes ウステス pron あなたたちは 「主語」

a tiempo ア・テイェンポ adv. ちょうど良い時に 「副詞句」

Apéense アペ・エンセ 命・3 複現(apearse)v.pr (馬から) 降りてください 「動詞句」

ya ヤー adv. さあ 「副詞」

y イ conj. そして

a comer ア・コメル adj. 食べるために 「副詞句」

invitó インビト 3 単点(invitar)v.t 招いた 「動詞」

el mayor エル・マヨール n.m ヤギ使いの長老が 「主語」

「ご厚意を受けようではないか、サンチョ」とドン・キホーテは言った。 [B-8]

“Aceptemos, Sancho, su hospitalidad” --- dijo Don Quijote ---.

《「動詞」「呼びかけ」「目的語」》「動詞」「主語」

Aceptemos アセプ・テモス 命・1 複現・勧誘(aceptar)v.t 受け入れようではないか 「動詞」

Sancho サンチョ n. サンチョ 「呼びかけ」

su hospitalidad ス・オスピタダ n.f 歓待、ご厚意を 「目的語」

dijo デイホ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」

二人はおいしく夕食を食べ、野天で寝た。 [B-8]

Cenaron bien y durmieron a la intemperie. 「動詞」「副詞」 y 「動詞」「副詞句」

Cenaron セナロン 3 複点(cebar)v.t 夕食を食べた 「動詞」

bien ビェン adv. おいしく 「副詞」

y イ conj. そして

durmieron ドゥルミエロン 3 複点(dormir)v.i 寝た 「動詞」

a la intemperie ア・ラ・インテンペリエ adv. 野天で 「副詞句」

夜が明け始めるとすぐに、ドン・キホーテはサンチョに馬に鞍をつけるように命じて、二人は旅路についた。 [B-8]

Apenas empezó a amanecer, Don Quijote mandó a Sancho ensillar, y se pusieron en camino. 「副詞節」, 「主語」 「動詞」 「目的語」 「補語」 y 「動詞句」 「副詞句」

Apenas アペナス conj. ～するとすぐに 「副詞節」

empezó a amanecer エンペソ・ア・アマセール 3 単点・開始(empezar a+不定詞)

v.i 夜が明け始めた 「動詞句」

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」

mandó マント 3 単点(mandar)v.t 命じた 「動詞」

a Sancho ア・サンチョ adv. サンチョに 「目的語」

ensillar エンシジャール v.t 馬に鞍をつける 「補語」

y イ conj. そして

se pusieron セ・プシエロン 3 複点(ponerse)v.pr (姿勢を) とった 「動詞句」

en camino エン・カミノ adv. 旅路に 「副詞句」

午前中いっぱい、誰にも出会うことなく、馬に乗って旅路を進んだ。 [B-8]

Cabalaron toda la mañana sin encontrarse con nadie. 「動詞」 「副詞句」

Cabalaron カバルロン 3 複点(cabalar)v.i 馬に乗って進んだ 「動詞」

toda la mañana トダ・ラ・マニャナ adv. 午前中いっぱい 「副詞句」

sin +不定詞 シン adv. ～することなく 「副詞句」

encontrarse エンコントラルセ 不定詞 v.pr (con) ～と出会う 「動詞」

con nadie コン・ナディエ adv. 誰とも (～ない) 「間接目的語」

広い牧草地に差し掛かったので、二人は休憩することにした。そこでサンチョは、思う存分牧草を食べられるように、馬とロバの2匹を放してやった。 [B-8]

En un ancho prado decidieron descansar; y Sancho dejó sueltas a las dos cabalgaduras para que gozasen a sus anchas.

「副詞句」, 「動詞句」; y 「主語」 「動詞」 「補語」 「目的語」 「副詞節」

En un ancho prado エ・ン・アンチョ・プラト adv. 広い牧草地で 「副詞句」

decidieron descansar デシディエロン・デスカンサル 3 複点・決定(decidir+不定詞)

v.i 休憩することにした 「動詞句」

y イ conj. そして

Sancho サンチョ n. サンチョは 「主語」

dejó デホ 3 単点(dejar)v.t (+「補語」、の状態に) しておいた 「動詞」

sueitas スェルタス adj.f.pl. 解き放した 「補語」

a las dos cabalgaduras ア・ラス・トス・カバルガドラス

文の構成要素

pl.n.f 馬とロバの 2 匹を	「目的語」
cabalgadura カバルガドゥラ n.f 乗用の動物（ここでは、馬とロバ）	
para que +接続法 パラ・ケ adv. ～するように	「副詞節」
gozasen ゴサセン 接・3 複過(gozar)v.i 楽しむ	「動詞」
ここでは、牧草を食べること	
a sus anchas ア・ス・アンチャス adv. のびのびと、思う存分	「副詞句」

その草原あたりでは、ガリシアの馬方の雌馬たちが草を食べていた。それを見て、ロシナンテは長いこと忘れていた愛のときめきを思い出した。 [B-8]

Andaban por aquel campo paciando las yeguas de unos arrieros gallegos; y sucedió que, al verlas, Rocinante recordó sus viejos amores.

	「動詞句」「副詞句」「動詞句」「主語」; y 「動詞」「主語」
Andaban アンダバン 3 複線(andar+現在分詞)v.i (por のあたりに) ～していた	「動詞句」
por aquel campo ポル・アケル・カンポ adv. その草原あたりに	「副詞句」
paciando パシエント 現在分詞(pacer)v.i 草を食べて	「動詞句」
las yeguas ラス・イエグ わス pl.n.f 雌馬が	「主語」
de unos arrieros gallegos テ・ウノス・アリエロス・ガジエゴス adj. ガリシアの馬方の「形容詞句」	
y イ conj. そして	
sucedió +que+直説法 ステイオ 3 単点(suceder)v.i ～が起こった	「動詞」
que ケ conj. ～ということ	「主語」
al verlas アル・ヴェルラス adv. 雌馬を見て	「副詞句」
Rocinante ロシナンテ n. ロシナンテは	「主語」
recordó レコルト 3 単点(recordar)v.t 思い出した	「動詞」
sus viejos amores ス・ビエホス・アメス pl.n.m 古びた愛情を	「目的語」

雌馬への本能を満足させようとして、興奮して早足で駆け寄った。 [B-8]

Trotando excitado, corrió a satisfacer sus instintos con las yeguas.

	「副詞句」, 「動詞句」「目的語」
Trotando トロタント 現在分詞(trotar)adv. 早足で駆けながら	「副詞句」
excitado エキシト adv. 興奮して	「副詞」
corrió a satisfacer コリオ・ア・サティスファセル 3 単点・目的(correr a+不定詞)	
v.t 満足させるために急いだ	「動詞句」
sus instintos ス・インスティントス pl.n.m 本能を	「目的語」
con las yeguas コン・ラス・イエグ わス adj. 雌馬への	「形容詞句」

雌馬たちは、後ろ足で蹴ったり噛みついたり、けんか腰に出迎えた。それでもロシナンテはしつこく迫った。 [B-8]

Ellas lo recibieron con malos modales, a coces y a mordiscos. Rocinante insistía ...

「主語」「目的語」「動詞」「副詞句」 | 「主語」「動詞」

Ellas エジャス pron 雌馬たちは 「主語」

lo ロ pron 彼を 「目的語」

recibieron レヒビエロン 3 複点(recibir)v.t 迎えた 「動詞」

con malos modales コン・マロス・モダレス adv. けんか腰に 「副詞句」

malo マロ adl. 悪い modal モダル n.m 物腰 → 歓迎しない姿勢で

a coces ア・コセス adv. 後ろ足を跳ね上げて 「副詞句」

y イ conj. そして

a mordiscos ア・モルデイスコス adv. 噛みついて 「副詞句」

Rocinante ロシナンテ n. ロシナンテは 「主語」

insistía ... インシシア 3 単線(insistir)v.i しつこく迫った 「動詞」

ロシナンテが雌馬たちに迷惑をかけているように見えた馬方たちは、ロシナンテを棒で殴り始めて、半死半生の状態にした。 [B-8]

Viendo los arrieros que molestaba(n) a sus yeguas, se liaron a palos con Rocinante hasta dejarlo medio muerto.

「副詞句」「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

Viendo ビエント 現在分詞 adv. ～を見て 「副詞句」

los arrieros ロス・アリエロス pl.n.m 馬方たちは 「主語」

que ケ conj. ～ということ 「目的語」

molestaba モレスタバ 3 単線(molestar)v.t 迷惑をかけている 「動詞」

主語はロシナンテなので動詞の活用は単数になるはず (n は不要と思う)

a sus yeguas ア・ス・イェガワス pl.n.f 雌馬たちに 「間接目的語」

se liaron セ・リアン 3 複点(liarse)v.pr (a 殴打などを) 始めた 「動詞句」

a palos ア・パロス n.m 棒で殴る 「目的語」

con Rocinante コン・ロシナンテ adv. ロシナンテと 「副詞句」

hasta +不定詞 アスタ adv. ～するまで 「副詞句」

dejarlo デハロ 不定詞(dejar+lo)v.t 彼を～にする 「動詞」

medio muerto デデイオ・ムエルト adj. 半死の 「補語」

「わが友、サンチョよ」とドン・キホーテは言った。「奴らは悪人のようだ。ロシナンテに無礼なことをしたかたき討ちをするから、手伝え！」 [B-8]

“Amigo Sancho” --- dijo Don Quijote ---, “parece que son gente de baja condición. Ayúdame a tomar venganza de la ofensa que han hecho a Rocinante” .

文の構成要素

《「呼びかけ」》「動詞」「主語」《「動詞」「補語」 「動詞句」「目的語」「形容詞節」》	
Amigo Sancho アミゴ・サンチョ int. わが友、サンチョよ	「呼びかけ」
dijo ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは	「主語」
parece パレセ 3 単現(parecer)v.i ~らしい	「動詞」
que ケ conj. ~ということ	「補語」
son ソン 3 複現(ser)v.i ~である	「動詞」
gente de baja condición ヘンテ・デ・バハ・コンディシオン pl.n.f 悪い奴ら	「補語」
Ayudame a tomar アユダ・メ・ア・トマル 命・2 単現(ayudar +me+a+不定詞) v.t ~するのを手伝え	「動詞句」
venganza ベンガンサ n.f 報復、かたき討ち	「目的語」
de la ofensa デ・ラ・オフエンサ adj. 無礼に対する	「形容詞句」
que ケ pron ~する	「形容詞節」
han hecho アン・エチョ 3 複現・完了形(hacer)v.t 奴らがした	「動詞句」
a Rocinante ア・ロシナンテ adv. ロシナンテに	「間接目的語」

「かたき討ちをするだって？」とサンチョは言い返した。 [B-8]

“¿Venganza?” --- replicó Sancho ---.	《「目的語」》「動詞」「主語」
Venganza ベンガンサ n.f 報復、かたき討ち	「目的語」
replicó レプリコ 3 単点(replicar)v.t 言い返した	「動詞」
Sancho サンチョ n. サンチョは	「主語」

「わしは百人力だ！」とドン・キホーテは叫んだ。 [B-8]

“Yo valgo por cien” --- exclamó Don Quijote. 《「動詞」「主語」「補語」》, 「動詞」「主語」	
Yo ジョ pron わしは	「主語」
valgo バルゴ 1 単現(valer)v.i (por に) 相当する	「動詞」
por cien ホル・シエン adv. 百人に	「補語」
exclamó エクスクラモ 3 単点(exclamar)v.t と叫んだ	「動詞」
Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは	「主語」

そしていきなり、馬方たちに襲いかかっていった。 [B-8]

Y, sin más, arremetió contra los arrieros.	「副詞句」「動詞」「間接目的語」
Y イ conj. そして	
sin más シン・マス adv. 理由もなく、いきなり	「副詞句」
arremetió アッレメチオ 3 単点(arremeter)v.i 襲いかかった	「動詞」

contra los arrieros コントラ・ロス・アリエロス adv. 馬方たちに向かって 「間接目的語」

馬方たちはこん棒で応戦してきて、すぐにサンチョとドン・キホーテをぼろぼろになるまで突き倒した。その後、あっという間に立ち去って行った。 [B-8]

Estos respondieron con sus estacas, y pronto derribaron a Sancho y a Don Quijote, dejándolos destrozados. Después se marcharon a toda prisa.

「主語」「動詞」「副詞句」 y 「副詞」「動詞」「目的語」「副詞句」
「副詞」「動詞句」「副詞句」

Estos エストス pron.pl. 馬方たちは 「主語」

respondieron レスポンディエロン 3 複点(responder)v.i 応戦した 「動詞」

con sus estacas コン・ス・エスカス adv. こん棒で 「副詞句」

y イ conj. そして

pronto プント adv. すぐに、間もなく 「副詞」

derribaron デリバリオン 3 複点(derribar)v.t 突き倒した 「動詞」

a Sancho y a Don Quijote ア・サンチョ・イ・ア・ドン・キホーテ

pl.n. サンチョとドン・キホーテを 「目的語」

dejándolos デハントロス 現在分詞(dejar+los)adv. 彼らを～の状態にして 「副詞句」

destrozados デストロサトス adj.pl. ぼろぼろに打ちのめした 「補語」

Después デスプエス adv. その後 「副詞」

se marcharon セ・マルチャロン 3 複点(marcharse)v.pr 立ち去った 「動詞句」

a toda prisa ア・トダ・プリサ adv. 大急ぎで、あっという間に 「副詞句」

「ありったけの力を絞り出すのだ、友よ！」ドン・キホーテは頼んだ。「何とかしてわたしをお前のロバに乗せて、一番近くの城に連れて行ってくれ」 [B-8]

“Saca fuerzas de flaqueza, amigo” --- rogó Don Quijote ---; “y ponme, como puedas, sobre tu asno. Llévame al castillo más cercano” .

《「動詞」「目的語」「呼びかけ」》, 「動詞」「主語」,

《y 「動詞」「目的語」「副詞句」 | 「動詞」「目的語」「副詞句」》

Saca サカ 命・2 単現(sacar)v.t 引き出せ、絞り出せ 「動詞」

fuerzas de flaqueza フェルサス・デ・フラケサ n.f ありったけの力を 「目的語」

flaqueza フラケサ n.f やせていること 「貧弱な体からすべての力を出せ！」

amigo アミゴ n.m 友よ 「呼びかけ」

rogó ロゴ 3 単点(rogar)v.t 頼んだ 「動詞」

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」

y イ conj. そして

ponme ポン・メ 命・2 単現(poner+me)v.t わしを置いてくれ 「動詞」「目的語」

文の構成要素

como puedas	コモ・フエダス	adv. 何とかして	「副詞句」
sobre tu asno	ソブレ・トゥ・アスノ	adv. お前のロバの上に	「副詞句」
Llévame	ジェバ・メ	命・2 単現(llevar+me)v.t わしを連れて行ってくれ	「動詞」「目的語」
al castillo	アル・カスティージョ	adv. 城に	「副詞句」
más cercano	マス・セルカノ	adj. 一番近くの	「形容詞句」

サンチョ・パンサは、主人をロバの背を横切るように乗せて、端綱を引いて、宿を探した。

[B-8]

Colocó Sancho Panza a su señor atravesado en el burro y, tirando del ramal, buscó una posada.

「動詞」「主語」「目的語」「副詞句」 y 「副詞句」「動詞」「目的語」

Colocó ココロ 3 単点(colocar)v.t (en しかるべき所に) 置いた 「動詞」

Sancho Panza サンチョ・パンサ n. サンチョ・パンサは 「主語」

a su señor ア・ス・セニョール n.m 主人を 「目的語」

atravesado アトラベサド adj. 横切った 「形容詞」

ドン・キホーテはぐったりして、ロバの背にうつ伏せにしがみついていた。

en el burro エ・ネル・ブッロ adv. ロバの上に 「副詞句」

y イ conj. そして

tirando テイランド 現在分詞(tirar)v.i (de を) 引きながら 「副詞句」

del ramal デル・ラマル n.m (馬の) 端綱を 「目的語」

buscó ブスコ 3 単点(buscar)v.t 探した 「動詞」

una posada ウナ・ポサダ n.f 宿を 「目的語」

ああ、王子様。このように少しづつ、君の憂鬱な人生が分かってきた。 [C-6]

¡Ah, principito! Así, poco a poco, comprendí tu pequeña vida melancólica.

「感嘆」 | 「副詞句」「動詞」「目的語」

¡Ah, principito! ア・プ・リンシピト int. ああ、王子様 「感嘆」

Así, アシ adv. このように 「副詞」

poco a poco, ポコ・ア・ポコ adv. 少しづつ、ゆっくり 「副詞句」

comprendí コンプレンディ 1 単点(comprender)v.t 分かってきた 「動詞」

tu pequeña vida melancólica. トゥ・ペ・ケンニャ・ビダ・メラソリカ

n.f 君の憂鬱な人生を 「目的語」

pequeña ペケンニャ adj.f 小さい、いとしい vida ビダ n.f 人生

melancólica メランコリカ adj.f 憂鬱な

長い間、穏やかな日の入りだけが君の気晴らしだったんだね。 [C-6]

Durante mucho tiempo tu única distracción fue la suavidad de las puestas de sol.

「副詞句」「主語」「動詞」「補語」

Durante mucho tiempo トゥランテ・ムチョ・ティエンポ adv. 長い間 「副詞句」

tu única distracción トゥ・ウニカ・ディストラクシオン n.f 君の唯一の娯楽は 「主語」

fue フェ 3 単点(ser)v.i ~だった 「動詞」

la suavidad ラ・スワビダ n.f 穏やかさ 「補語」

de las puestas de sol. デ・ラス・プエスタス・デ・ソル adj. 日の入りの 「形容詞句」

puesta プエスタ n.f (日・月の) 入り

4 日目の朝、君が僕に言った時、僕はこの新しい細部を知った。 [C-6]

Me enteré de este nuevo detalle, en la mañana del cuarto día, cuando me dijiste:

「動詞句」「間接目的語」「副詞句」「副詞節」

Me enteré メ・エンテレ 1 単点(enterarse)v.pr (de+名詞 を) 知った 「動詞句」

de este nuevo detalle, デ・エステ・ヌエボ・デタジェ adv. この新しい細部を 「間接目的語」

en la mañana del cuarto día, エン・ラ・マニャ・デル・クアルト・デイ

adv. 4 日目の朝に 「副詞句」

cuando クワント conj. ~した時 「副詞節」

me メ pron 僕に 「間接目的語」

dijiste: ディヒステ 2 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

最初、君はとても驚いたように見えた。そして君は自分自身をあざ笑って、僕に言ったね。

[C-6]

Al principio pareciste muy sorprendido; luego, te reíste de ti mismo. Y me dijiste:

「副詞句」「動詞」「補語」；「副詞」「動詞句」「間接目的語」 | 「間接目的語」「動詞」

Al principio アル・プリンシピオ adv. 最初は 「副詞句」

pareciste パレシステ 2 単点(parecer)v.i ~のように見えた 「動詞」

muy sorprendido; ムイ・ソルプレndeイト adj. とても驚いた 「補語」

luego, ルエゴ adv. それから 「副詞」

te reíste テ・レイステ 2 単点(reírse)v.pr (de を) あざ笑った 「動詞句」

de ti mismo. デ・ティ・ミスト adv. 自分自身を 「間接目的語」

Y イ conj. そして

me メ pron 僕に 「間接目的語」

dijiste: 2 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

「ある日、僕は日の入りを 43 回見たよ」 [C-6]

文の構成要素

--- Un día, vi ponerse el sol cuarenta y tres veces.

《「副詞句」「動詞」「補語」「目的語」「副詞句」》

Un día, ウン・デ・イア adv. ある日

「副詞句」

vi と 1 単点(ver+O+不定詞)v.t (O が～するのを) 見た

「動詞」

ponerse ポ・ネル 不定詞 v.pr 沈む

「補語」

el sol エル・ソル n.m 太陽が

「目的語」

cuarenta y tres veces. クワレンタ・イトレス・ベセス pl.n.f 43 回

「副詞句」

そして少したってから、君は付け加えたよね。 [C-6]

Y poco después agregaste:

Y 「副詞句」「動詞」

Y イ conj. そして

poco después ポ・コ・デ・スプ・エス adv. 少し後になって

「副詞句」

agregaste: アグレガステ 2 単点(agregar)v.t 言い足した

「動詞」

王子様は返事をしなかった。 [C-6]

El principito no respondió.

「主語」「動詞句」

El principito エル・プリンシピト n.m 王子様は

「主語」

no respondió. ノ・レスポ・ンデ・イオ 3 単点・否定(responder)v.i 返事をしなかった

「動詞句」

逮捕されるとすぐに、僕は何度も尋問を受けた。 [D-2-1]

Inmediatamente después de mi arresto fui interrogado varias veces.

「副詞句」「動詞句」「副詞句」

Inmediatamente インメディアタメンテ adv. すぐに、即時に

「副詞」

después de デ・スプ・エス・デ prep. (時間・順序) ～の後で

「副詞句」

mi arresto ミ・アレスト n.m 僕の逮捕

「目的語」

fui interrogado フイ・インテロガト 1 単点・受動(interrogar)v.t 尋問された

「動詞句」

varias veces. バリアス・ベセス adv. 何度も

「副詞句」

しかしそれは人定尋問で、あまり時間はかからなかった。 [D-2-1]

Pero se trataba de interrogatorios de identificación que no duraron largo tiempo.

Pero 「動詞句」「間接目的語」

Pero ペロ conj. しかし

se trataba セ・トラタバ 3 単線(tratarse)v.pr(de) 話は～だった

「動詞句」

de interrogatorios デ・インテロガトリオス adv. 尋問の

「間接目的語」

de identificación デ・イデンティフィカシオン adj. 身元証明の

「形容詞句」

interrogatorio de identidad 「人定尋問」

文の構成要素

que ケ pron (結果) (主語) それで〜する 「形容詞節」

no duraron ノ・ドゥラロン 3 複点・否定(durar)

v.i 続かなかった 「動詞句」

largo tiempo. ラルゴ・ティエンポ adv. 長い時間 「副詞句」

最初警察署内では、僕の事件は誰にも興味を抱かせないように見えた。 [D-2-1]

La primera vez el asunto pareció no interesar a nadie en la comisaría.

「副詞句」「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

La primera vez ラ・プリメラ・ベス adv. 最初は、はじめは 「副詞句」

el asunto エル・アスト n.m 事件は 「主語」

pareció no interesar パレシオ・ノ・インテサール 3 単点・見える(parecer+不定詞・否定形 interesar)

v.t 興味を抱かせないように見えた 「動詞句」

a nadie ア・ナディエ pron 誰にも 「目的語」

en la comisaría. エン・ラ・コミサリア adv. 警察署内では 「副詞句」

それから 8 日後に、予想とは反対に、予審判事は好奇の目で僕を見た。 [D-2-1]

Por el contrario, ocho días después el juez de instrucción me miró con curiosidad.

「副詞句」「主語」「目的語」「動詞」「副詞句」

Por el contrario, ポル・エル・コントラリオ adv. 反対に、それどころか 「副詞句」

ocho días después オチョ・デー・アス・デスプエス adv. それから 8 日後に 「副詞句」

el juez de instrucción エル・フエス・デ・インストルクション n.m 予審判事は 「主語」

me メ pron 僕を 「目的語」

miró ミロ 3 単点(mirar)v.t 見た、眺めた 「動詞」

con curiosidad. コン・クリオシダド adv. 好奇の目で 「副詞句」

しかし最初は、僕の名前と、住所と職業、それに生年月日と出生地だけしか尋ねなかった。

それから、もう弁護士は決めたのかと僕に確認した。 [D-2-1]

Pero me preguntó, para empezar, solamente mi nombre y dirección, mi profesión, la fecha y el lugar de nacimiento. Luego quiso saber si había elegido abogado.

Pero 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 | 「副詞」「動詞句」「目的語」

Pero ペロ conj. しかし

me メ pron 僕に 「間接目的語」

preguntó, プレグント 3 単点(preguntar)v.t 尋ねた 「動詞」

para empezar, パラ・エンパサル adv. まず最初に 「副詞句」

solamente ソラメンテ adv. 〜だけ、〜しかない 「副詞句」

mi nombre ミ・ノンブレ n.m 僕の名前を 「直接目的語」

文の構成要素

y	イ conj.	そして	
dirección,	ディレクシオン	n.f	住所を 「直接目的語」
mi profesión,	ミ・プロフェシオン	n.f	僕の職業を 「直接目的語」
la fecha	ラ・フェチャ	n.f	日付を 「直接目的語」
y	イ conj.	そして	
el lugar	エル・ルガル	n.m	場所を 「直接目的語」
de nacimiento.	デ・ナシメント	adj.	生まれた 「形容詞句」
Luego	ルエゴ	adv.	その後で 「副詞」
quiso saber	キソ・サベル	3 単点・願望(querer+不定詞)v.t	知ろうとした、尋ねた 「動詞句」
si	シ conj.	〜かどうかということ	「目的語」
había elegido	アビ・ア・エレヒト	1 単線・完了形(elegir)v.t	すでに選んだ 「動詞句」
abogado.	アボガド	n.m	弁護士を 「目的語」

僕はまだ決めていないと答えた。それから単に確認のために、弁護士をつけることが絶対に必要なのか、と彼に尋ねた。「どうしてですか？」と、彼は言った。 [D-2-1]

Reconocí que no, y simplemente por saber, le pregunté si era absolutamente necesario tener uno. "¿Por qué?" dijo.

「動詞」「目的語」 y 「副詞句」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 | 《「応答」》「動詞」

Reconocí レコシ 1 単点(reconocer)v.t 認めた、答えた 「動詞」

que no, ケ・ノ n. まだ決めていないと 「目的語」

y 伊 conj. そして

simplemente por saber, シンプレメンテ・ポル・サベル adv. (目的) 単に確認のために 「副詞句」

le レ pron 彼に 「間接目的語」

pregunté プレグンテ 1 単点(preguntar)v.t 尋ねた 「動詞」

si シ conj. 〜かどうかということ 「直接目的語」

era エラ 3 単線・時制の一致(estar)v.i 〜である 「動詞」

absolutamente necesario アプソルタメンテ・ネサリオ adj. 絶対に必要な 「補語」

tener uno. テネル・ウノ adv. (条件) 弁護士をつけることが 「副詞句」

"¿Por qué?" ポル・ケ adv. どうして 「応答」

dijo. ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

この事件は非常に単純だと思っているからと彼に答えた。彼は微笑んで言った： [D-2-1]

Le contesté que encontraba el asunto muy simple. Sonrió y dijo:

「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 | 「動詞」 y 「動詞」

Le レ pron 彼に 「間接目的語」

contesté コンテステ 1 単点(contestar)v.t 答えた 「動詞」

文の構成要素

que ケ conj. ～ということ	「直接目的語」
encontraba エンコントラバ 3 単線・時制の一致(encontrar)	
v.t. ～と評価している	「動詞」
el asunto エル・アスト n.m. この事件は	「目的語」
muy simple. ムイ・シンプレ adj. 非常に単純な	「補語」
Sonrió ソリオ 3 単点(sonreír)v.i. 微笑んだ	「動詞」
y イ conj. そして	
dijo: ディヨ 3 単点(decir)v.t. 言った	「動詞」

司法当局がそんな細々したことまで面倒を見てくれるのは、とても便利だと思った。

[D-2-1]

Me pareció muy cómodo que la justicia se encargara de esos detalles.

	「間接目的語」「動詞」「補語」「主語」
Me メ pron 僕には	「間接目的語」
pareció パレシオ 3 単点(parecer)v.i. ～に思われた	「動詞」
muy cómodo ムイ・コモド adj. とても便利な	「補語」
que ケ conj. ～ということは	「主語」
cómodo 「便利な」という評価に対する節なので、接続法を使用する	
la justicia ラ・フスティシア n.f. 司法が、司法当局が	「主語」
se encargara セ・エンカカラ 接・3 単過・時制の一致(encargarse)	
v.pr(de を) 引き受ける	「動詞句」
de esos detalles. デ・エス・デタジエス adv. そのような細かいことを	「間接目的語」

僕はそう言った。彼は僕に同意して、法律はうまくできているという結論に達した。

[D-2-1]

Se lo dije. Estuvo de acuerdo y llegó a la conclusión de que la ley estaba bien hecha.

	「動詞句」「目的語」「動詞句」 「動詞」「補語」 y 「動詞」「間接目的語」
Se ...dije. セ...ディヘ 1 単点(decirse)v.pr. 言った	「動詞句」
lo ロ pron. そのことを	「目的語」
Estuvo エストバ 3 単点(estar)v.i. ～だった	「動詞」
de acuerdo デ・アクエルト adj. 意見が一致した	「補語」
y イ conj. そして	
llegó シェゴ 3 単点(llegar)v.i.(a に) 達した	「動詞」
a la conclusión ア・ラ・コンクルシオン adv. 結論に	「間接目的語」
de que デ・ケ adj. (同格) ～の	「形容詞節」
la ley ラ・レイ n.f. 法律は	「主語」

文の構成要素

estaba bien hecha. エスタバ・ビエン・エチャ 3 単線・受動.f・時制の一致(hacer)

v.t うまく出来ている

「動詞句」

僕は、最初は彼をまじめに受け止めなかった。彼はカーテンを下した部屋で僕を迎え入れた。

[D-2-1]

Al principio no le tomé en serio. Me recibió en una habitación cubierta de cortinajes;

「副詞句」「動詞句」「目的語」「副詞句」 | 「目的語」「動詞」「副詞句」

Al principio アル・プリンシpio adv. 最初は

「副詞句」

no ...tomé ノ...トメ 1 単点・否定(tomar)v.t 受け止めなかった

「動詞句」

le レ pron 彼を

「目的語」

en serio. エン・セリオ adv. まじめに

「副詞句」

Me メ pron 僕を

「目的語」

recibió レビエ 3 単点(recibir)v.t 迎え入れた

「動詞」

en una habitación エン・ウナ・アビタシオン adv. 部屋で

「副詞句」

cubierta クビエルタ adj.f(de で) 覆われた

「形容詞句」

de cortinajes; テ・コルチナヘス adv. カーテンで

「副詞句」

デスクの上にはランプが 1 つあって、肘掛け椅子を照らしていた。彼はそこに僕を座らせたが、その一方で、彼は暗がりの中に留まり続いていた。 [D-2-1]

sobre el escritorio había una sola lámpara que iluminaba el sillón donde me hizo sentar mientras él quedaba en la oscuridad.

「副詞句」「動詞」「目的語」「副詞節」

sobre el escritorio ソブレ・エル・エスクリトリオ adv. デスクの上には

「副詞句」

había アビア 3 単線(haber)v.t ~があった

「動詞」

una sola lámpara ウナ・ソラ・ランパラ n.f ランプが 1 つ

「目的語」

que ケ pron (主語) ~する

「形容詞節」

iluminaba イルミナバ 3 単線(iluminar)v.t 照らしていた

「動詞」

el sillón エル・シジョン n.m 肘掛け椅子を

「目的語」

donde トンデ conj. そこに~する

「形容詞節」

me メ pron 僕を

「目的語」

hizo イ 3 単点・使役(hacer)v.t ~させた

「動詞」

sentar センタル 不定詞・me の動作

v.t 座らせる

「補語」

mientras ミエンTRAS conj. その一方で

「副詞節」

él エル pron 彼は

「主語」

quedaba クタバ 3 単線(quedar)v.i(en に) とどまっていた

「動詞」

en la oscuridad. エン・ラ・オスクリダ adv. 暗がりの中に

「副詞句」

いくつかの本で、似たような描写を読んだことがあるけれども、僕には、すべてがゲームのように思われた。 [D-2-1]

Había leído una descripción semejante en los libros y todo me pareció un juego.

「動詞句」「目的語」「副詞句」 y 「主語」「間接目的語」「動詞」「補語」
 Había leído アビア・レイト 1 単線・完了形(Leer)v.t 読んだことがある 「動詞句」
 una descripción ウナ・デスクリプション n.f 描写を、記述 「目的語」
 semejante セマハnte adj. 似た、類似の 「形容詞」
 en los libros エン・ロス・リブros adv. 本の中で 「副詞句」
 y イ conj. そして
 todo トド pron すべてが 「主語」
 me メ pron 僕には 「間接目的語」
 pareció パレシオ 3 単点(parecer)v.i 〜に思われた 「動詞」
 un juego. ウン・フエゴ n.m あそび、ゲーム 「補語」

会話が終わると、今度は反対に、僕が彼をじっと見つめた。そして、繊細な顔立ちで、くぼんだ青い目で、灰色の長い口髭とほとんど白くなったふさふさの髪をしたとても背の高い男だということが見て取れた。 [D-2-1]

Después de nuestra conversación, por el contrario, le miré y vi un hombre de rasgos finos, ojos azules hundidos, muy alto, con largos bigotes grises y abundantes cabellos casi blancos.

「副詞句」, 「目的語」「動詞」 y 「動詞」「目的語」
 Después de デスプエス・デ prep (順序) 〜の後で 「副詞句」
 nuestra conversación, Nuestラ・コンベルサシオン n.f 僕たちの会話 「目的語」
 por el contrario, ポル・エル・コントラリオ adv.(= al contrario) 反対に 「副詞句」
 le レ pron 彼を 「目的語」
 miré ミレ 1 単点(mirar)v.t 見た 「動詞」
 y イ conj. そして
 vi ビ 1 単点(ver)v.t (+目的格補語) 知った、見出した 「動詞」
 un hombre ウン・オンブレ n.m 男を 「目的語」
 de rasgos デ・ラスコス adj. 顔立ちの 「形容詞句」
 finos, フィノス adj.m.pl 繊細な 「形容詞」
 ojos オス pl.n.m 目 「目的語」
 azules アスレス adj.m.pl(azul) 青い 「形容詞」
 hundidos, ウンデイトス adj.m.pl 沈んだ、くぼんだ 「形容詞」
 muy alto, ムイアルト adj.m とても背の高い 「形容詞」
 con コン adv. (様態) 〜をした 「副詞句」

文の構成要素

largos bigotes grises ラルコス・ビゴテス・グリス

pl.n.m 灰色の長い口髭

「目的語」

y conj. そして

abundantes cabellos アブندانテス・カベシヨス

pl.n.m ふさふさの髪

「目的語」

casi blancos. カシ・ブランコス adj.m.pl ほとんど白い「形容詞句」

予審判事は、いくらか口を引きつらせる痙攣があったが、要するに、とても分別があり好感の持てる人間に見えた。 [D-2-1]

Me pareció muy razonable y simpático en resumen, a pesar de algunos tics nerviosos que le estiraban la boca. 「間接目的語」「動詞」「補語」「副詞句」

Me メ pron 僕には

「間接目的語」

pareció パレシオ 3 単点(parecer)v.i 〜のように見えた

「動詞」

主語は予審判事

muy razonable y simpático ムイ・ラサブレ・イ・シンパティコ

adj. とても分別があり好感の持てる

「補語」

en resumen, エン・レスメン adv. 要約すると、要するに

「副詞句」

a pesar de ア・ペサル・デ prep 〜にもかかわらず、〜であっても

「副詞句」

algunos tics アルグノス・チックス pl.n.m いくらかの痙攣、いくつかの癖

「目的語」

nerviosos ネルビオス adj. 神経質な

「形容詞」

que ケ pron (主語) 〜する

「形容詞節」

le レ pron 彼の

「間接目的語」

estiraban エストラバン 3 複線(estirar)

v.t 引きつらせる

「動詞」

la boca. ラ・ボカ n.f 口を

「直接目的語」

取調室を出るとき、僕は彼に手を差し出しそうにさえた。だが、危ういところで、自分が人を殺していたことを思い出した。 [D-2-1]

Cuando salí, hasta iba a tenderle la mano, pero recordé a tiempo que había matado a un hombre. 「副詞節」「動詞句」「目的語」,pero「動詞」「副詞句」「目的語」

Cuando クワント conj. 〜するとき

「副詞節」

salí, サリ 1 単点(salir)v.i 出た

「動詞」

hasta アスタ prep. (副詞的に iba...を強調する) 〜さえ

「副詞」

iba a tenderle イバ・ア・テンデー・ル・レ 1 単線・近接未来(ir a+不定詞 tender+le)

v.t 彼に差し出すところだった

「動詞句」

la mano, ラ・mano n.f 手を

「目的語」

文の構成要素

pero ペロ conj. しかし

recordé レコルデ 1 単点(recordar)v.t 思い出した 「動詞」

a tiempo ア・ティエンポ adv. 間に合って 「副詞句」

que ケ conj. ～ということを 「目的語」

había matado アビ・ア・マト 1 単現・完了形(matar)v.t 殺していた 「動詞句」

a un hombre. ア・ウン・オンブレ n.m 人を 「目的語」

次の日、弁護士が僕に面会に拘置所にやって来た。 [D-2-1]

Al día siguiente un abogado vino a verme a la prisión.

「副詞句」, 「主語」 「動詞句」 「副詞句」

Al día siguiente アル・デア・シギエンテ adv. (時点) 次の日に 「副詞句」

siguiente シギエンテ adj. 次の、次に続く、翌…

un abogado ウン・アボガド n.m 弁護士が 「主語」

vino a verme ビノ・ア・ベール・メ 3 単点・目的(venir a+不定詞 ver+me)

v.t 僕に面会いに来た 「動詞句」

venir a+不定詞 「～するために来る、～するようになる」

venir de+不定詞 「～してきたところである」

a la prisión. ア・ラ・プリシオン adv. 刑務所に、拘置所に 「副詞句」

彼は小脇に抱えていた書類カバンをベッドの上に置いてから自己紹介した。それから、関係書類には目を通しましたと僕に言った。 [D-2-1]

Puso sobre la cama la cartera que llevaba bajo el brazo, se presentó y me dijo que había estudiado el expediente.

「動詞」 「副詞句」 「目的語」, 「動詞句」 y 「間接目的語」 「動詞」 「直接目的語」

Puso プソ 3 単点(poner)v.t 置いた 「動詞」

sobre la cama ソブレ・ラ・カマ adv. ベッドの上に 「副詞句」

la cartera ラ・カルテラ n.f 書類カバンを 「目的語」

que ケ pron (目的語) ～する 「形容詞節」

llevaba ジェババ 3 単線(llevar)v.t 持っていた 「動詞」

bajo el brazo, バホ・エル・ブラソ adv. 小脇に 「副詞句」

llevar un libro bajo el brazo 本を小脇に抱えている

se presentó セ・プレント 3 単点(presentarse)v.pr 自己紹介した 「動詞句」

y イ conj. そして

me メ pron 僕に 「間接目的語」

dijo デイホ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」

文の構成要素

había estudiado アビア・エストゥディアド 3 単線・完了形(estudiar)

v.t 目を通した、検討した

「動詞句」

el expediente. エル・エクスぺディエンテ n.m 関係文書を

「目的語」

僕の事件は困難だが、彼は僕が彼を信頼するならば成功するだろうと思っている。僕は彼に礼を言った。すると彼は言った：「本題に入りましょう」 [D-2-1]

El asunto era delicado, pero no dudaba del éxito si le tenía confianza. Le agradecí y me dijo: "Vamos al grano."

「主語」「動詞」「補語」,pero「動詞句」「間接目的語」「副詞節」

「目的語」「動詞」y「間接目的語」「動詞」：《「動詞」「間接目的語」》

El asunto エル・アスト n.m 僕の事件は

「主語」

この文は、ムルソーが思ったことである

era エラ 3 単線・時制の一致(ser)v.i 〜である

「動詞」

delicado, デリカド adj. 微妙な、難しい

「補語」

pero ペロ conj. しかし

no dudaba ノ・ドゥダバ 3 単線・否定・時制の一致(dudar)v.i(de を) 疑わない

「動詞句」

del éxito デル・エクシト adv. 成功を

「間接目的語」

si シ conj. もし〜ならば

「副詞節」

le レ pron 彼の

「間接目的語」

tenía テニア 1 単線・時制の一致(tener)v.t 取る、得る

「動詞」

confianza. コンフィアンサ n.f 信頼を

「直接目的語」

Le レ pron 彼に

「目的語」

agradecí アグラデシ 1 単線(agradecer)v.t 感謝した、礼を言った

「動詞」

y イ conj. そして

me メ pron 僕に

「間接目的語」

dijo: デイホ 3 単点(decir)v.t 言った

「動詞」

"Vamos バモス 1 複現・勧誘(ir)v.i 行きましょう

「動詞」

al grano." アル・グラノ adv. 本題に

「間接目的語」

grano グラノ n.m 穀物 ir al grano 「本題に入る」

彼はベッドに腰かけ、当局は既に僕の私生活に関する情報を収集し終えたと教えてくれた。
[D-2-1]

Se sentó en la cama y me explicó que habían tomado informes sobre mi vida privada.

「動詞句」「副詞句」y「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

Se sentó セ・セント 3 単点(sentarse)v.pr 腰かけた

「動詞句」

en la cama エン・ラ・カマ adv. ベッドの上に

「副詞句」

文の構成要素

y	イ conj.	そして	
me	メ pron	僕に	「間接目的語」
explicó	エクスプリコ	3 単点(explicar)v.t	説明した、教えた 「動詞」
que	ケ conj.	～ということを	「直接目的語」
habían tomado	アビアン・トマド	3 複線・完了形(tomar)	
	v.t	(当局が) 集めた	「動詞句」
		この時、すでに動作が終了している	
		受動態に翻訳してもよいが、ここは敢えて能動態で翻訳してみた	
informes	インフォルメス	pl.n.m(informe)	情報を 「目的語」
sobre mi vida	ソブレ・ミ・ビダ	adv.	僕の生活に関して 「副詞句」
privada.	プリバダ	adj.f(privado)	私的な 「形容詞」

「分かってください」と、弁護士は僕に言った。「あなたにこのことを尋ねるのは少し心苦しいのですが、非常に重要なことなのです」 [D-2-1]

"Usted comprenderá", me dijo el abogado, "me molesta un poco tener que preguntarle esto. Pero es muy importante."

《「主語」「動詞」》, 「間接目的語」「動詞」「主語」,

《「間接目的語」「動詞」「副詞句」「主語」 | Pero 「動詞」「補語」》

"Usted	ウステ pron	あなたは	「主語」
comprenderá	コンプレンデラ	3 単未・依頼(comprender)	
	v.t	分かってください、分かるだろう	「動詞」
me	メ pron	僕に	「間接目的語」
dijo	ディョ	3 単点(decir)v.t	言った 「動詞」
el abogado	エル・アボガド	n.m	弁護士は 「主語」
"me	メ pron	私に	「間接目的語」
molesta	モस्ता	3 単現(molestar)v.t	軽い痛みを与える 「動詞」
un poco	ウン・ポコ	adv.	少し 「副詞句」
tener que preguntarle	テネル・ケ・プレグンタル・レ	不定詞(tener que preguntar+le)	
	n.	あなたに聞かなければならないことは	「主語」
esto.	エスト pron	これを	「目的語」
Pero	ペロ conj.	しかし	
es	エス	3 単現(ser)v.i	～である 「動詞」
muy importante.	マイ・インポルタンテ	adj.	非常に重要な 「補語」

直説法・線過去と過去完了

昔々、火というものはまだ知られていなかった。 [A-2-4]

Hace mucho tiempo, no se conocía el fuego. 「副詞句」「動詞句」「主語」
 Hace mucho tiempo アセ・ムチヨ・ティエンボ adv. 昔々 「副詞句」
no se conocía ノセ・コノシア 3 単線・否定・再帰受動(conocerse)
 v.pr 知られていなかった 「動詞句」
 el fuego エル・フエゴ n.m 火というものは 「主語」

動物たちだけでなく人間たちも、生の食物を食べていた。 [A-2-4]

No sólo los animales sino también los humanos comían los alimentos crudos.
 「主語」「動詞」「目的語」
 No sólo los animales ノ・ソロ・ロス・アニマレス pl.n.m 動物たちだけでなく 「主語」
 sino también los humanos シノ・タンビエン・ロス・ウマノス pl.n.m 人間たちも 「主語」
comían コミアン 3 複線(comer)v.t 食べていた 「動詞」
 los alimentos crudos ロス・アリメントス・クルトス pl.n.m 生の食物を 「目的語」

明かりがなかったので、夜にはどこもが暗く、その暗闇が彼らに大変な恐怖を与えていた。
 [A-2-4]

Como no había luz, todo estaba oscuro por la noche y la oscuridad les daba mucho miedo.
 「副詞節」, 「主語」「動詞」「補語」「副詞句」 y 「主語」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」
 Como コモ conj. ～なので 「副詞節」
no había ノ・アビア 3 単線・否定(haber)v.t ～がなかった 「動詞句」
 luz ルース n.f 明かり 「目的語」
 todo トド pron すべてが、どこも 「主語」
estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i ～だった 「動詞」
 oscuro オオスクロ adj. 暗い 「補語」
 por la noche ポル・ラ・ノチェ adv. 夜には 「副詞句」
 y
 la oscuridad ラ・オスクリダ n.f 暗闇は 「主語」
 les レス pron 彼らに 「間接目的語」
daba ダバ 3 単線(dar)v.t 与えていた 「動詞」
 mucho miedo ムチヨ・ミエド n.m 大変な恐怖を 「直接目的語」

ジャガーだけが火を持っていて、快適に暮らしていた。 [A-2-4]

Sólo el jaguar tenía fuego y vivía cómodamente.

	「主語」「動詞」「目的語」 y 「動詞」「副詞」
Sólo el jaguar ソロ・エル・ハグ ^ワ わル n.m ジャガーだけが	「主語」
tenía テニア 3 単線(tener)v.t 持っていた	「動詞」
fuego フェゴ ^ワ n.m 火を	「目的語」
vivía ビビ ^ア 3 単線(vivir)v.i 暮らしていた	「動詞」
cómodamente コモダ ^{メン} テ adv. 快適に	「副詞」

ジャガーはとても力が強かったので、みんなが彼を恐れ、思い切って彼から火を盗み出そうとする動物はいなかった。 [A-2-4]

Como el jaguar era muy poderoso, todos le temían y ningún animal se atrevía a robarle el fuego.

	「副詞節」, 「主語」「目的語」「動詞」 y 「主語」「動詞句」「間接目的語」「直接目的語」
Como コモ conj. ～なので	「副詞節」
el jaguar エル・ハグ ^ワ わル n.m ジャガーは	「主語」
era エラ 3 単線(ser)v.i ～だった	「動詞」
muy poderoso ムイ・ポデロソ ^ワ adj. とても力強い	「補語」
todos トボス pron みんなが	「主語」
le レ pron 彼を	「目的語」
temían テミアン 3 複線(temer)v.t 恐れていた	「動詞」
ningún animal ニングン・アニマル n.m どの動物も～ない	「主語」
se atrevía a robarle セ・アトレビ ^ア ・ア・ロバ ^ル 3 単線(atreverse a+不定詞 robar+le) v.t 思い切って彼から盗み出そうと (しなかった)	「動詞句」「間接目的語」
el fuego エル・フェゴ ^ワ n.m 火を	「直接目的語」

ある日の午後のこと、バシリスクは、川辺で寒さに震えながら歩いている子供たちと老人たちを見た。 [A-2-4]

Una tarde, un basilisco vio a los niños y los ancianos que caminaban tiritando de frío a la orilla del río.

	「副詞句」, 「主語」「動詞」「目的語」
Una tarde ウナ・タルデ ^ワ n.f ある日の午後	「副詞句」
un basilisco ウン・バシスコ n.m バシリスクは	「主語」
basilisco バシリスク (イグアナ科のトカゲ: 後足で水面上を走る)	
vio ビオ 3 単点(ver)v.t 見た	「動詞」
a los niños y los ancianos ア・ロス・ニョス・イ・ロス・アンシアノス pl.n. 子供たちと老人たちを	「目的語」

文の構成要素

que ケ conj. ～する 「形容詞節」
caminaban カミハバン 3 複線(caminar)v.i 歩いていた 「動詞」
 tiritando テリタント 現在分詞・分詞構文 adv. 震えながら 「副詞句」
 de frío a la orilla del río テ・フリオ・ア・ラ・オリジャ・デル・リオ
 adv. 川辺で寒さに 「副詞句」

バシリスクはジャガーがどこに住んでいるかを知っていた。 [A-2-4]

El basillisco sabía dónde vivía el jaguar. 「主語」「動詞」「目的語」
 El basillisco エル・バシリスコ n.m バシリスクは 「主語」
sabía サビア 3 単線(saber)v.t 知っていた 「動詞」
 dónde ドンデ adv. どこで～する 「目的語」
vivía ビビア 3 単線(vivir)v.i 住んでいる 「動詞」
 el jaguar エル・ハグワル n.m ジャガーが 「主語」

火の持ち主が、どのように時間を過ごしているかも知っていた。 [A-2-4]

Sabía también cómo pasaba su tiempo el dueño del fuego. 「動詞」「目的語」
 Sabía サビア 3 単線(saber)v.t 知っていた 「動詞」
 también cómo タンビエン・コモ adv. どのように～することも 「目的語」
pasaba パサハ 3 単線(pasar)v.i 過ごしている 「動詞」
 su tiempo ス・テイエンボ n.m 時間を 「目的語」
 el dueño del fuego エル・ドゥエニョ・デル・フエゴ n.m 火の持ち主が 「主語」

ジャガーはぐっすりと眠っていた。 [A-2-4]

El jaguar estaba durmiendo profundamente. 「主語」「動詞句」「副詞」
 El jaguar エル・ハグワル n.m ジャガーは 「主語」
estaba durmiendo エスタバ・ドルミエント 3 単線・進行形(dormir)v.i 眠っていた 「動詞句」
 profundamente プロフンダメンテ adv. 深く、ぐっすりと 「副詞」

遠くからでも、ジャガーのいびきが聞こえていた。 [A-2-4]

Se oían sus ronquidos desde lejos. 「動詞句」「主語」「副詞句」
Se oían セ・オイアン 3 複線(oirse)v.pr 聞こえていた 「動詞句」
 sus ronquidos スス・ロンキドス pl.n.m ジャガーのいびきが 「主語」
 desde lejos デステ・レホス adv. 遠くから 「副詞句」

バスリスクは、壁の隙間を通して、ジャガーの家の中に入った。すると、想像していた通り、ジャガーはかまどの近くでいびきをかいていた。 [A-2-4]

El basilisco entró en su casa por una abertura de la pared y, como se imaginaba, el jaguar estaba roncando cerca del fogón.

「主語」「動詞」「副詞句」 y 「副詞節」, 「主語」「動詞句」「副詞句」
 El basilisco エル・バシリスコ n.m バスリスクは 「主語」
 entró エントロ 3 単点(entrar)v.i 入った 「動詞」
 en su casa エン・ス・カーサ adv. ジャガーの家の中に 「副詞句」
 por una abertura de la pared ホル・ウナ・アベルトゥラ・デ・ラ・パレ
 adv. 壁の隙間を通して 「副詞句」
 y イ conj. すると
 como コモ conj. どのように 「副詞節」
 se imaginaba セ・イマヒナバ 3 単線(imaginarse)v.pr 想像していた 「動詞句」
 el jaguar エル・ハグワール n.m ジャガーは 「主語」
 estaba roncando エスタバ・ロンカント 3 単線・進行形(roncar)v.i いびきをかいていた 「動詞句」
 cerca del fogón セルカ・デル・フォゴン adv. かまどの近くで 「副詞句」

突然、ジャガーは目を覚まし、火が盗まれたことに気付いた。 [A-2-4]

De repente, el jaguar se despertó y se dio cuenta de que le habían robado el fuego.

「副詞句」, 「主語」「動詞句」 y 「動詞句」「目的語」
 De repente デ・レペンテ adv. 突然 「副詞句」
 el jaguar エル・ハグワール n.m ジャガーが 「主語」
 se despertó セ・デスぺルト 3 単点(despertarse)v.pr 目を覚ました 「動詞句」
 y イ conj. そして
 se dio cuenta de セ・ディオ・クエンタ・デ 3 単点(darse cuenta de) ～に気付いた 「動詞句」
 que ケ conj. ～ということ 「目的語」
 le レ pron それ(火)が (el fuego の先出) 「目的語」
 habían robado アビアン・ロバト 3 複線・完了形・受動(robar)v.t 盗まれた 「動詞句」
 誰かが盗んだ → 盗まれた
 el fuego エル・フエゴ n.m 火が 「目的語」

ジャガーは火の盗人を追いかけてしようとしたができなかった。ジャガーは泳げなかったのだ。 [A-2-4]

El jaguar trató de perseguir al ladrón del fuego, pero no pudo, porque no sabía nadar.

「主語」「動詞句」「目的語」, pero 「動詞句」「副詞節」
 El jaguar エル・ハグワール n.m ジャガーは 「主語」

文の構成要素

trató de perseguir トラト・デ・ペル・セギール 3 単点(tratar de+不定詞 perseguir)	
v.t 追いかけようとした	「動詞句」
tratar de+不定詞「～しようとする」	
al ladrón del fuego アル・ラトロン・デル・フエゴ n. 火の盗人を	「目的語」
pero ペロ conj. しかし	
no pudo ノ・フト 3 単点・否定(poder)v.t できなかった	「動詞句」
porque ボルケ conj. ～なので	「副詞節」
no sabía nadar ノ・サビ・ア・ナダール 3 単線・可能・否定(saber+不定詞 nadar)	
v.i 泳げなかった	「動詞句」

夕食を食べた後で、サンチョはロバと一緒に横になり、ドン・キホーテは馬方が眠っている
寝床の隣のワラの寝床に横になった。 [B-9]

Después de cenar, se acostaron, Sancho junto a su asno y Don Quijote junto a otro lecho de paja donde dormía un arriero.

「副詞句」, 「動詞句」「主語」「副詞句」 y 「主語」「副詞句」「形容詞節」	
Después de cenar デ・スプ・エス・デ・セナル adv. 夕食を食べた後で	「副詞句」
se acostaron セ・アコスタロン 3 複線(acostarse)v.pr 横になった	「動詞句」
Sancho サンチョ n. サンチョは	「主語」
junto a su asno フント・ア・ス・アスノ adv. ロバと一緒に	「副詞句」
junto a フント・ア ～と一緒に、～の隣に	
y イ conj. そして	
Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは	「主語」
junto a otro lecho de paja フント・ア・オトロ・レチョ・デ・パハ	
adv. 別のワラの寝床の隣に	「副詞句」
donde ドンデ adj. ～する	「形容詞節」
dormía ドルミア 3 単線(dormir)v.i 眠っている	「動詞」
un arriero ウン・アリエロ n.m 馬方が	「主語」

その馬方は、マリトルネスと逢引の約束をしていたのだ。つまり、皆が寝静まった頃に、彼女が彼のところへやってきて、一夜を共に過ごす予定だった。 [B-9]

El arriero había concertado con Maritornes un encuentro: cuando todos durmiesen, ella vendría con él y pasarían la noche juntos.

「主語」「動詞句」「間接目的語」「直接目的語」:	
「主語」「動詞」「間接目的語」 y 「動詞」「目的語」「副詞」	
El arriero エル・アリエロ n.m その馬方は	「主語」
había concertado アビ・ア・コンセルタド 3 単線・完了形(concertar)v.t 取り決めていた	「動詞句」

文の構成要素

con Maritornes	コン・マリトルネス	adv. マリトルネスと	「間接目的語」
un encuentro	ウン・エンクエントロ	n.m 逢引の約束を	「直接目的語」
cuando	クアント	adv. ～するとき	「副詞節」
todos	トブス	pron.pl. 誰もが	「主語」
durmiesen	ドゥルミエセン	接・3 複過(dormir)v.i 眠っただろう	「動詞」
ella	エジャ	pron 彼女は	「主語」
vendría	ベントリア	3 単過未 v.i やってくる (予定)	「動詞」
con él	コン・エル	adv. 彼のところに	「間接目的語」
y	イ	conj. そして	
pasarían	パサリアン	3 複過未(pasar)v.t 過ごす (予定)	「動詞」
la noche	ラ・ノチェ	n.f 一夜を	「目的語」
juntos	フントス	adv. 一緒に	「副詞」

あたりは静まり返って、真っ暗だった。 [B-9]

<u>Todo estaba silencioso y oscuro.</u>	「主語」「動詞」「補語」
Todo トト pron あたりはみな	「主語」
estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i ～だった	「動詞」
silencioso シレンシオソ adj. 静かな	「補語」
y イ conj. そして	
oscuro オスクロ adj. 暗い	「補語」

マリトルネスは、こっそりと約束した客の寢床に近づいてきたが、何も見えなかったので寢床を間違えてしまい、ドン・キホーテの上に身を投げかけてしまった。 [B-9]

Maritornes se acercaba sigilosamente al lecho de su cliente; pero no veía ..., y equivocó los lechos: se echó sobre Don Quijote.

	「主語」「動詞句」「副詞」「間接目的語」；
	pero 「動詞句」 y 「動詞」「目的語」；「動詞句」「副詞句」
Maritornes マリトルネス n. マリトルネスは	「主語」
se acercaba セ・アセルバ 3 単線(acercarse)v.pr 近づいてきた	「動詞句」
sigilosamente シシヨサメンテ adv. こっそりと	「副詞」
al lecho de su cliente アル・レチョ・デ・ス・クリエンテ adv. 約束した客の寢床に	「間接目的語」
pero ペロ conj. しかし	
no veía ... ノ・ベ・イア 3 単線・否定(ver)v.t 何も見えなかった	「動詞句」
y イ conj. それで	
equivocó エキボコ 3 単点(equivocar)v.t 間違えた	「動詞」
los lechos ロス・レチョス pl.n.m 寢床を	「目的語」

文の構成要素

se echó セ・エチョ 3 単点(echarse)v.pr 身を投げかけた 「動詞句」
sobre Don Quijote ソブレ・ドン・キホーテ adv. ドン・キホーテの上に 「副詞句」

ドン・キホーテは彼女の匂いをかいで、多分、先ほど彼の駄馬を感じたと同じ本能を感じて、彼女を自分のほうへ引き寄せて言った。 [B-9]

El caballero la olió y, sintiendo tal vez los mismos instintos que había sentido antes su rocín, la atrajo hacia sí y dijo:

「主語」「目的語」「動詞」 y 「副詞句」, 「目的語」「動詞」「副詞句」 y 「動詞」
El caballero エル・カバジェロ n.m 騎士 (ドン・キホーテ) は 「主語」
la ラ pron 彼女を 「目的語」
olió オリオ 3 単点(oler)v.t ~の匂いをかいだ 「動詞」
y イ conj. そして
sintiendo シンチエント 現在分詞 adv. ~を感じて 「副詞句」
tal vez タル・ベス adv. たぶん 「副詞句」
los mismos instintos ロス・ミスモス・インスティントス
pl.n.m 同じ本能を 「目的語」
que ケ pron ~する 「形容詞節」
había sentido アビエ・センチト 3 単線・完了形(sentir)v.t 感じた 「動詞句」
antes アンテス adv. 先ほど 「副詞」
su rocín ス・ロシン n.m 彼の駄馬が 「主語」
la ラ pron 彼女を 「目的語」
atrajo アトラホ 3 単点(atraer)v.t 引き寄せた 「動詞」
hacia sí アシア・シ adv. 自分のほうへ 「副詞句」
y イ conj. そして
dijo デイホ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

「ここで何があったんだ？」と宿の主人がどなって、彼らを引き離そうとした。 [B-9]

“¿Qué demonios pasa aquí?” --- gritaba el ventero ---; y trató de separarlos.

《「副詞」「動詞」「主語」》, 「動詞」「副詞」, y 「動詞句」「目的語」
Qué demonios ケ・デモニオス pron いったい何が 「主語」
demonio デモニオ n.m 悪魔、(疑問詞+複数で強調の意味) いったい
pasa パサ 3 単現(pasar)v.i 起こった、あった 「動詞」
aquí アキ adv. ここで 「副詞」
gritaba グリタバ 3 単線(gritar)v.i どなった 「動詞」
el ventero エル・ベンテロ n.m 宿の主人が 「主語」
y イ conj. そして

文の構成要素

trató de separarlos トラト・デ・セパラル・ロス 3 単点・試行(tratar de+不定詞 separar+los)
v.t 彼らを引き離そうとした 「動詞句」「目的語」

まったくの暗闇の中で、全員が手当たり次第に、蹴ったり、殴ったりしていた。 [B-9]

Totalmente a oscuras, todos repartían patadas y puñetazos a diestro y siniestro.
「副詞句」, 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」
Totalmente a oscuras トタルメンテ・ア・オスクラス adv. まったく真っ暗で 「副詞句」
todos トス pron 全員が 「主語」
repartían レパルティアン 3 複線(repartir)v.t 散らばした 「動詞」
patadas パタダス pl.n.f 蹴り 「目的語」
y イ conj. そして
puñetazos プニェタソス pl.n.m 殴打 「目的語」
a diestro y siniestro ア・デ・イエストロ・イ・シニエストロ adv. 手当たり次第に 「副詞句」

泊まっていたサンタ・エルマンダー市民警察の一員が、ランプを片手に持って、騒ぎを鎮めるためにやってきた。 [B-9]

Un cuadrillero de la Santa Hermandad, que allí se alojaba, vino con un candil en la mano a poner orden.
「主語」「動詞」「副詞句」
Un cuadrillero ウン・クワドリジェロ n.m 一員、メンバー 「主語」
de la Santa Hermandad デ・ラ・サンタ・エルマンダ
adj. サンタ・エルマンダー市民警察の 「形容詞句」
que ケ pron ~する 「形容詞節」
allí アジ adv. そこに 「副詞」
se alojaba アロハバ 3 単線(alojarse)v.pr 泊まっていた 「動詞句」
vino ビノ 3 単点(venir)v.i やって来た 「動詞」
con un candil コン・カンディル adv. ランプを持って 「副詞句」
en la mano エン・ラ・マノ adv. 手に、片手に 「副詞句」
a poner ア・ポネル adv. もたらすために 「副詞句」
orden オルデン n.m 秩序 「目的語」
騒ぎを鎮めるために

ドン・キホーテは金を払わずに宿を出た。それが城だと信じ込んでいたからである。
[B-10]

Salió Don Quijote de la venta sin pagar, pues creía que era un castillo.
「動詞」「主語」「副詞句」, 「副詞節」
Salió サリオ 3 単点(salir)v.i 出た 「動詞」

文の構成要素

Don quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは	「主語」
de la venta テ・ラ・ベンタ adv. 宿から	「副詞句」
sin pagar シン・パ・ガール adv. 金を払わずに	「副詞句」
pues プエス conj. ～なので	「副詞節」
creía クレイ 3 単線(creer)v.t 信じていた	「動詞」
que ケ conj. ～ということ	「目的語」
era エラ 3 単線(ser)v.i ～である	「動詞」
un castillo ウン・カステイジョ n.m 城	「補語」

「助けてくださえ、だんな様！殺されちまうだ。」サンチョ・パンサは叫んだ。 [B-10]

“¡Socorro, señor, que me matan!” --- gritaba Sancho Panza ---.

《「感嘆」「目的語」「動詞」》, 「動詞」「主語」

Socorro señor ソコロ・セニョール int. 助けてくださえ、だんな様	「感嘆」
que ケ conj. ～である（特に翻訳しない）	
me メ pron 私を	「目的語」
matan マタン 3 複現(matar)v.t 殺す	「動詞」
受動態に翻訳する	
gritaba グリタバ 3 単線(gritar)v.i 叫んだ	「動詞」
Sancho Panza サンチョ・パンサ n. サンチョ・パンサは	「主語」

彼らが宿の門を閉めてしまったので、ドン・キホーテは中に入ることができなかった。

[B-10]

Habían cerrado el portón de la venta, y Don Quijote no podía entrar.

「動詞句」「目的語」 y 「主語」「動詞句」

Habían cerrado アビアン・セラト 3 複線・完了形(cerrar)v.t 閉めてしまった	「動詞句」
el portón エル・ポルトン n.m 門を	「目的語」
de la venta テ・ラ・ベンタ adj. 宿の	「形容詞句」
y イ conj. それで	
Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは	「主語」
no podía entrar ノ・ポ・デア・エントラール 3 単線・可能・否定(poder+不定詞)	
v.i 入ることができなかった	「動詞句」

「浅ましくも臆病なものどもめ！弱い者いじめしかできないのか！その気があるなら、わしと戦え！」と外から叫ぶことしかできなかった。 [B-10]

“¡Viles y cobardes criaturas, sólo abusáis de los débiles! ¡Luchad contra mí si os atrevéis!” --- clamaba desde fuera ---.

《「呼びかけ」「副詞」「動詞」「間接目的語」 | 「動詞」「間接目的語」「副詞節」》
「動詞」「副詞句」

Viles ビレス adj.pl. あさましい 「形容詞」
y イ conj. そして
cobardes コバルデス adj.pl. 臆病な 「形容詞」
criaturas クリアトゥラス pl.n.f. ものども 「呼びかけ」
sólo ソロ adv. ～しか... ない 「副詞」
abusáis アブサイス 2 複現(abusar)v.i (de を) 暴行する 「動詞」
de los débiles デ・ロス・デビレス adv. 弱い者を 「間接目的語」
Luchad ルチャ 命・2 複現(luchar)v.i 戦え 「動詞」
contra mí コントラ・ミ adv. わしと 「間接目的語」
si シ conj. もし～ならば 「副詞節」
os atrevéis オス・アトレベイス 2 複現(atreverse)v.pr 敢えてする 「動詞」
clamaba クラマバ 3 単線(clamar)v.t 叫んだ 「動詞」
desde fuera デステ・フェア adv. 外から 「副詞句」

羊の群れと一緒にこちらに向かってきていた羊飼いたちは彼に向かって叫んだ、しかしドン・キホーテは気にもとめなかった。 [B-10]

Los pastores que venían con los rebaños le gritaban ...; pero Don Quijote no hacía caso.

「主語」「間接目的語」「動詞」;pero 「主語」「動詞句」「目的語」

Los pastores ロス・パストレス pl.n.m. 羊飼いたちは 「主語」
que ケ pron ～する 「形容詞節」
venían ベニアン 3 複線(venir)v.i こちらへ向かってきていた 「動詞」
con los rebaños コン・ロス・レバニョス adv. 群れと一緒に 「副詞句」
le レ pron 彼に 「間接目的語」
gritaban グリタバン 3 複線(gritar)v.i 叫んだ 「動詞」
pero ペロ conj. しかし
Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」
no hacía ノ・アシア 3 単線・否定(hacer)v.t ～しなかった 「動詞句」
caso カソ n.m. 問題 「目的語」
→ 問題にしなかった、気にもとめなかった

羊飼いたちは、彼のところまでやってきて、見ると、彼が死んでしまったと思った。

[B-10]

Los pastores llegaron hasta él, y creyeron que estaba muerto.

「主語」「動詞」「間接目的語」 y 「動詞」「目的語」

Los pastores ロス・パステロス pl.n.m 羊飼いたちは 「主語」

llegaron ジェガロン 3 複点(llegar)v.i 到着した 「動詞」

hasta él アスタ・エル adv. 彼のところまで 「間接目的語」

y イ conj. それで

creyeron クレジェロン 3 複点(creer)v.t ~だと思った 「動詞」

que ケ conj. ~ということ 「目的語」

estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i ~だった 「動詞」

muerto ムエルト adj. 死んだ 「補語」

彼らは 10 頭を超える傷ついた羊を集めて、その場を立ち去った。 [B-10]

Recogieron las ovejas heridas, que pasaban de diez, y se fueron.

「動詞」「目的語」「形容詞句」 y 「動詞句」

Recogieron レコヒエロン 3 複点(recoger)v.t 集めた 「動詞」

las ovejas ラス・オベハス pl.n.f 羊を 「目的語」

heridas エリダス adj.pl.f. 傷ついた 「形容詞」

que ケ pron ~する 「形容詞節」

pasaban パサバン 3 複線(pasar)v.i (de を) 超える 「動詞」

de diez デ・ディエス adv. 10 頭を 「間接目的語」

y イ conj. それから

se fueron セ・フエロン 3 複点(irse)v.pr その場を立ち去った 「動詞句」

「あきらめてはならん、友よ！」とドン・キホーテは元気づけた。 [B-10]

“¡Nada de eso, amigo!” --- le animaba Don Quijote ---.

《「感嘆」「呼びかけ」》, 「目的語」「動詞」「主語」

Nada de eso ナダ・デ・エソ adv. とんでもない、何を言うか! 「感嘆」

amigo アミゴ n.m 友よ 「呼びかけ」

le レ pron 彼を 「目的語」

animaba アニマバ 3 単線(animar)v.t 元気づけた 「動詞」

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」

僕はそれを知らなかった。その時僕は、エンジンのきつく締まり過ぎたボルトを外そうとしていてとても忙しかった。 [C-7]

Yo no lo sabía. Estaba entonces muy ocupado tratando de destornillar un bulón demasiado ajustado de mi motor.

「主語」「動詞句」「目的語」「動詞句」 | 「動詞」「副詞」「補語」「副詞句」

Yo ジョ pron 私は 「主語」
no ...sabía. ノ...サビア 1 単線・否定(saber)v.t 知らなかった 「動詞句」
lo ロ pron それを 「目的語」
Estaba エスタバ 1 単線(estar)v.i 〜だった 「動詞」
entonces エントネス adv. その時 「副詞」
muy ocupado ムイ・オカパド adj. とても忙しい 「補語」
tratando de destornillar トラタント・デ・デストルニジャール 現在分詞(tratar de+不定詞)
v.t 〜のネジ釘を外そうとしていて 「副詞句」
un bulón アン・ブロン n.m ボルトを 「目的語」
demasiado ajustado デマシアド・アフスタド adj. きつく締まり過ぎた 「形容詞句」
de mi motor. デ・ミ・モトル adj. エンジンの 「形容詞句」

故障がとても深刻だということが分かり始めた上に、水が底をついて最悪の事態に対する恐怖が起こってきたので、僕はとても心配になっていた。 [C-7]

Estaba muy preocupado, pues mi avería comenzaba a resultarme muy grave y el agua que se agotaba me hacía temor lo peor.

「動詞」「補語」, 「副詞節」

Estaba エスタバ 1 単線(estar)v.i 〜だった 「動詞」
muy preocupado, ムイ・プレオカパド adj. とても心配な 「補語」
pues プエス conj. 〜なので 「副詞節」
mi avería ミ・アベリア n.f 故障が 「主語」
comenzaba a resultarme コメンサバ・ア・レスタル・メ 3 単線・開始(comenzar a+不定詞+me)
v.i 僕にとって〜の結果になり始めていた 「動詞句」
comenzar a+不定詞 「〜し始める」 resultar レスタル v.i 〜の結果になる
muy grave ムイ・グラーベ adj. とても深刻な 「補語」
y イ conj. そして
el agua エル・アグァ n.m 水は 「主語」
que ケ pron (主語) 〜する 「形容詞節」
se agotaba セ・アコタ 3 単線(agotarse)v.pr 枯渇している 「動詞句」
me メ pron 僕に 「間接目的語」
hacía アシア 3 単線(hacer)v.t 〜を生じさせた、起こさせた 「動詞」
temor lo peor. テモール・レ・ペ オール n.m 最悪の恐怖を 「目的語」

王子様は、一度言い出した質問は決してあきらめなかった。 [C-7]

El principito jamás renunciaba a una pregunta, una vez que la había formulado.

「主語」「動詞句」「間接目的語」

El principito エル・プリンシピト n.m 王子様は

「主語」

jamás renunciaba ハマス・レンシアバ 3 単線・否定(**renunciar**)

v.i 決してあきらめなかった

「動詞句」

a una pregunta, ア・ウナ・プレグンタ adv. 質問を

「間接目的語」

una vez que ウナ・ベス・ケ conj. 一度～したら

「副詞節」

この「副詞節」は **pregunta** を修飾する「形容詞節」と考えても良い

la ラ pron それを

「目的語」

había formulado. アビ・ア・フォルムラト 3 単線・完了形(**formular**)

v.t (考えを) 表明した

「動詞句」

僕はボルトのせいで苛立っていたので、いい加減に答えた。 [C-7]

Yo estaba irritado por mi bulón y respondí cualquier cosa:

「主語」「動詞」「補語」「副詞句」 y 「動詞」「目的語」

Yo ジョ pron 僕は

「主語」

estaba エスタバ 1 単線(**estar**)**v.i** ～だった

「動詞」

irritado イリタド 過去分詞(**irritar**)**adj.** 苛立った

「補語」

por mi bulón ポル・ミ・ブロン adv. ボルトのせいで

「副詞句」

y イ conj. それで

respondí レスポンディ 1 単点(**responder**)**v.t** 答えた

「動詞」

cualquier cosa: クワルキエ・コサ n.f 適当なことを

「目的語」

cualquiera クワルキエラ **adj.** (名詞の前では **cualquier**) (+名詞) どんな (～でも)

僕は何も答えなかった。その瞬間、心の中で思っていた。「もしこのボルトがまだ抵抗する
なら、金槌で飛ばしてやろう」 [C-7]

No respondí nada. En ese instante me decía: «Si este bulón todavía resiste, lo haré saltar
de un martillazo.»

「動詞句」「目的語」 | 「副詞句」「動詞句」:

《「副詞節」, 「目的語」「動詞句」「副詞句」》

No respondí ノ・レスポ・ンディ 1 単点・否定(**responder**)**v.t** 答えなかった

「動詞句」

nada. ナダ pron 何も～ない

「目的語」

En ese instante エン・エセ・インスタンテ adv. その瞬間

「副詞句」

me decía: メ・デシア 1 単線(**decirse**)**v.pr** 心の中で思っていた

「動詞句」

Si シ conj. もし～ならば

「副詞節」

文の構成要素

este bulón エステ・ブロン n.m	このボルトが	「主語」
todavía トダビヤ adv.	まだ	「副詞」
resiste, レシテ 3 単現(resistir)v.i	抵抗する	「動詞」
lo ロ pron	それを	「目的語」
haré saltar アレ・サルタル 1 単未・使役(hacer+不定詞)v.t	飛ばしてやろう	「動詞句」
de un martillazo.》 デ・ウン・マルティジャソ adv.	金槌で	「副詞句」

彼は僕を見ていた。僕は彼にとってはとても醜く見えるものにかがみ込んで、手には金槌をもち、指はグリースで真っ黒になっていた。 [C-7]

<u>Me veía con el martillo en la mano y los dedos negros de grasa, inclinado sobre un objeto que le parecía muy feo.</u>		「目的語」「動詞」「形容詞句」, 「形容詞句」
Me メ pron	僕を	「目的語」
veía ベイア 3 単線(ver)v.t	見ていた	「動詞」
con コン adj.	～の	「形容詞句」
el martillo en la mano コン・エル・マルティジョ・エン・ラ・マノ n.m	手に金槌	「目的語」
y イ conj.	そして	
los dedos negros de grasa, ロス・デトス・ネグロス・デ・グラサ		
pl.n.m	グリースで真っ黒の指	「目的語」
inclinado インクリナド adj.	傾いた、かがみ込んだ	「形容詞句」
sobre un objeto ソブレ・ウン・オブヘト adv.	物体の上に	「副詞句」
que ケ pron	～する	「形容詞節」
le レ pron	彼にとって	「間接目的語」
parecía パレシア 3 単線(parecer)v.i	～に見える	「動詞」
muy feo. ムイ・フェオ adj.	とても醜い	「補語」

彼は本当にすごく苛立っていた。金色の髪を風になびかせていた。 [C-7]

<u>Estaba verdaderamente muy irritado. Sacudía al viento sus cabellos dorados.</u>		「動詞」「補語」 「動詞」「副詞句」「目的語」
Estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i	～だった	「動詞」
verdaderamente ベルタデラメンテ adv.	本当に	「副詞」
muy irritado. ムイ・イリタド adj.	すごく苛立った	「補語」
Sacudía サデア 3 単線(sacudir)v.t	揺り動かしていた	「動詞」
al viento アル・ビエント adv.	風に	「副詞句」
sus cabellos dorados. スス・カベリョス・トラトス pl.n.m	金色の髪を	「目的語」

王子様は、今では激怒のために真っ青になっていた。 [C-7]

El principito estaba ahora pálido de cólera. 「主語」「動詞」「副詞」「補語」
 El principito エル・プリンスピト n.m 王子様は 「主語」
estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i ~だった 「動詞」
 ahora アオラ adv. 今では 「副詞」
 pálido パリト adj. (顔色が) 青白い 「補語」
 de cólera. デ・コレラ adv. (原因) 激怒のために 「副詞句」

彼はそれ以上なにも言えなかった。突然、すすり泣いた。日はとつくに暮れていた。

[C-7]

No pudo decir nada más. Estalló bruscamente en sollozos. La noche había caído.
 「動詞句」「目的語」 | 「動詞」「副詞句」 | 「主語」「動詞句」
 No pudo decir ノ・プト・デシル 3 単点・可能・否定(poder+不定詞)
 v.t 言うことが出来なかった 「動詞句」
 nada más. ナダ・マス pron それ以上なにも~ない 「目的語」
 Estalló エスタジョ 3 単点(estallar)v.i (en で) (感情が) 爆発した 「動詞」
 bruscamente ブルスカメンテ adv. 突然 「副詞」
 en sollozos. エン・ソジョソス adv. すすり泣きに 「副詞句」
 La noche ラ・ノチェ n.f 夜は 「主語」
había caído. ハビ・ア・カイト 3 単線・完了形(caer)v.i すでに暮れていた 「動詞句」

僕はすでに工具を手放していた。かなづちも、ボルトも、喉の渇きも、死の恐怖でさえ、どうでもよかった。 [C-7]

Yo había dejado mis herramientas. No me importaban ni el martillo, ni el bulón, ni la sed, ni la muerte. 「主語」「動詞句」「目的語」 | 「動詞句」「主語」
 Yo ジョ pron 僕は 「主語」
había dejado アビ・ア・デハト 1 単線・完了形(dejar)v.t 手放していた 「動詞句」
 mis herramientas. ミス・エラメンタス pl.n.f 工具を 「目的語」
No me importaban ノ・メ・インボ・ルバン 3 複線・否定(importar)v.i 重要でなかった 「動詞句」
 me は「間接目的語」僕にとって
 ni el martillo, ニ・エル・マルティジョ n.m かなづちも 「主語」
 ni は連続で否定する接続詞 ~も~も... ない
 ni el bulón, ニ・エル・ブルン n.m ボルトも 「主語」
 ni la sed, ニ・ラ・セト n.f 喉の渇きも 「主語」
 ni la muerte. ニ・ラ・ムエルテ n.f 死も 「主語」

1 つの星の上に、惑星の上に、僕の星、地球の上に、慰めを必要とする 1 人の王子様がいた。

[C-7]

En una estrella, en un planeta, el mío, la Tierra, había un principito que necesitaba consuelo.

「副詞句」「動詞」「目的語」

En una estrella, エン・ウナ・エストレジャ adv. 1 つの星の上に

「副詞句」

en un planeta, エン・ウン・プラネタ adv. 惑星の上に

「副詞句」

el mío, la Tierra, エル・ミオ・ラ・ティエラ adv. 僕の星、地球の上に

「副詞句」

había アビアー 3 単線(haber)v.t いた

「動詞」

un principito ウン・プリンシピト n.m 1 人の王子様が

「目的語」

que ケ pron (主語) ~する

「形容詞節」

necesitaba ネシタハ 3 単線・時制の一致(necesitar)v.t 必要としている

「動詞」

consuelo. コンスエロ n.m 慰めを

「目的語」

何を言うべきかがよく分からなかった。自分がひどく間抜けに思われた。どうしたら彼の心に届くのか、どこでその答えに出会えるのか分からなかった。涙の国というのは、それほど不思議なところ！ [C-7]

No sabía bien qué decir. Me sentía muy torpe. No sabía cómo llegar a él, dónde encontrarlo... ¡Es tan misterioso el país de las lágrimas!...

「動詞句」「目的語」 | 「動詞句」「補語」 | 「動詞句」「目的語」

No sabía bien ノ・サビアー・ビエン 1 単線・否定(saber)v.t よく分からなかった

「動詞句」

qué decir. ケ・デシール pron 何を言うべきかと言う事を

「目的語」

Me sentía メ・センチア 1 単線(sentirse)v.pr 自分が〜だと感じた

「動詞句」

muy torpe. ムイ・トルペ adj. ひどく間抜けな、不器用な

「補語」

No sabía ノ・サビアー 1 単線・否定(saber)v.t 分からなかった

「動詞句」

cómo +不定詞 コモ adv. どのようにして〜するかという方法

「目的語」

llegar ジェガール 不定詞 v.i (心に) 届く

「動詞」

a él, ア・エル pron 彼の心に

「間接目的語」

dónde トンデ adv. どこで〜するかという方法

「目的語」

encontrarlo... エンコントラル・ロ 不定詞 v.t それに出会う

「動詞句」

lo は彼の心に届くための方法を指す

¡Es エス 3 単現(ser)v.i ~である

「動詞」

tan misterioso タン・ミステリオ adj. それほど不思議な

「補語」

el país de las lágrimas!... エル・パイス・デ・ラス・ラクリマス n.m 涙の国は

「主語」

彼は僕の協力を望んでいた。彼は僕に、あの日は辛かったかと尋ねた。 [D-2-1]

Quería que le ayudara. Me preguntó si había sentido pena aquel día.

「動詞」「目的語」 | 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

Quería クェア 3 単線(querer)v.t 望んでいた 「動詞」

que ケ conj. ～ということ 「目的語」

le レ pron 彼を 「目的語」

ayudara. アユダラ 接・1 単過・願望(ayudar)v.t 助ける 「動詞」

Me メ pron 僕に 「間接目的語」

preguntó プレグント 3 単点(preguntar)v.t 尋ねた 「動詞」

si シ conj. ～かどうかということ 「直接目的語」

había sentido アビア・センチト 1 単線・完了形(sentir)v.t 感じた 「動詞句」

pena ペナ n.f 苦悩を 「目的語」

aquel día. アケル・ディア adv. あの日 「副詞句」

僕はこの質問にとっても驚いた。そして僕がその質問をしなければならなかったとしたら、とても心苦しいと感じただろうと思った。 [D-2-1]

Esta pregunta me sorprendió mucho y me parecía que me habría sentido muy molesto si yo hubiera tenido que formularla.

「主語」「目的語」「動詞」「副詞」 y 「間接目的語」「動詞」「主語」

Esta pregunta エスタ・プレグンタ n.f この質問は 「主語」

me メ pron 僕を 「目的語」

sorprendió ソルプレンデイオ 3 単点(sorprender)v.t 驚かした 「動詞」

mucho ムチョ adv. 非常に 「副詞」

y イ conj. そして

me メ pron 僕には 「間接目的語」

parecía パレシア 3 単線(parecer)v.i ～のように思われた 「動詞」

que ケ conj. ～ということ 「主語」

me habría sentido メ・アブリア・センチト 1 単過未・完了形・推量(sentirse)

v.pr ～と感じただろう 「動詞句」

muy molesto ムイ・モレスト adj. とても心苦しい 「補語」

si シ conj. もし～ならば 「副詞節」

yo ジョ pron 僕が 「主語」

hubiera tenido que formularla. ウビエラ・テニト・ケフォルムラール 接・1 単過・完了形・必要・仮定

(tener que+不定詞 formular+la)

v.t その質問をしなければならなかった 「動詞句」

それでも、僕は自問する習慣がありませんので、それに答えることは難しいと返事した。

[D-2-1]

Sin embargo, respondí que había perdido un poco la costumbre de interrogarme y que me era difícil informarle. 「副詞句」, 「動詞」 「目的語」

Sin embargo, シン・エンバルゴ adv. とはいえ、それにもかかわらず 「副詞句」

respondí レスポンディ 1 単点(responder)v.t 答えた、返事をした 「動詞」

que ケ conj. ～ということを 「目的語」

había perdido アビ・ア・ペルディト 1 単線・完了形(perder)v.t 失っていた 「動詞句」

un poco ウン・ポコ adv. 多少は 「副詞句」

la costumbre ラ・コストゥンブレ n.f 習慣を 「目的語」

de interrogarme デ・インテロガール・メ adj. (同格) 自問するという 「形容詞句」

interrogarse インテロガール v.pr 自問す、自分自身に質問する

y イ conj. そして

que ケ conj. ～ということを 「目的語」

me メ pron 僕にとって 「間接目的語」

era エラ 3 単線・時制の一致(ser)v.i ～である 「動詞」

difícil デイフィシル adj. 困難な、難しい 「補語」

informarle. インフォルマル・レ 不定詞(informar+le)n. その質問に答えることは 「主語」

informar インフォルマル v.t 知らせる、通知する

多分、僕は母さんを愛していた。しかしそれは何の意味もない。 [D-2-1]

Sin duda quería mucho a mamá, pero eso no quería decir nada.

「副詞句」 「動詞」 「副詞」 「目的語」 ,pero 「動詞句」 「目的語」

Sin duda シン・ドゥダ adv. 間違いなく、多分、きっと 「副詞句」

quería クリア 1 単線(querer)v.t 愛していた 「動詞」

mucho ムチョ adv. とても 「副詞」

a mamá, ア・ママ n.f 母さんを 「目的語」

pero ペロ conj. しかし

eso エソ pron そのことは 「主語」

no quería decir ノ・クリア・デシル 3 単線・否定(querer decir)v.t 意味しない 「動詞句」

nada. ナダ pron 何も 「目的語」

正常な人間なら誰でも、多かれ少なかれ、愛する人の死を望んだことがあるはずだ。

[D-2-1]

Todos los seres normales habían deseado más o menos la muerte de aquellos a quienes amaban. 「主語」 「動詞句」 「副詞」 「目的語」

文の構成要素

Todos los seres トトス・ロス・レス pl.n.m	すべての人間は	「主語」
seres セレス pl.n.m(ser)	存在、人、人間	
normales ノルマレス adj.pl.m	正常な、普通の	「形容詞」
habían deseado アビアン・デセアト 3 複過・完了形(desear)v.t	望んだ	「動詞句」
más o menos マス・オ・メノス adv.	多かれ少なかれ	「副詞」
la muerte ラ・ムエルテ n.f	死を	「目的語」
de aquellos デ・アケジョス adj.	その人の	「形容詞句」
a quienes ア・キエネス pron.pl	(目的語) その人を～する	「形容詞節」
amaban. アマバン 3 複線(amar)v.t	愛していた	「動詞」

僕は彼に、自分は身体的欲求によって感情が混乱しやすい性質なのだと説明した。

[D-2-1]

Le expliqué que tenía una naturaleza tal que las necesidades físicas alteraban a menudo mis sentimientos.		「間接目的語」「動詞」「直接目的語」
Le レ pron	彼に	「間接目的語」
expliqué エクスプレカ 1 単点(explicar)v.t	説明した	「動詞」
que ケ conj.	～ということを	「直接目的語」
tenía テニア 1 単線・時制の一致(tener)v.t	～がある	「動詞」
una naturaleza ウナ・ナトゥラエザ n.f	気質、性質	「目的語」
tal que タル・ケ pron	(同格) ～という	「形容詞節」
las necesidades ラス・ネセシダデス		
pl.n.f(necesidad)	生理的欲求が	「主語」
físicas フィジカス adj.f.pl	身体の	「形容詞」
alteraban アルテラバン 3 複線・時制の一致(alterar)		
v.t (秩序などを) 混乱させる		「動詞」
a menudo ア・メスト adv.	時々、しばしば	「副詞句」
mis sentimientos. ミス・センチエントス		
pl.n.m	自分の感情を	「目的語」

母さんの葬式の日、僕はとても疲れていたし、眠かった。だから何が起きているのか分からなかった。 [D-2-1]

El día del entierro de mamá estaba muy cansado y tenía sueño, de manera que no me di cuenta de lo que pasaba.		「副詞句」「動詞」「補語」 y 「動詞」「目的語」「副詞節」
El día エル・ディア n.m	あの日	「副詞句」
del entierro de mamá デル・エンティエロ・デ・ママ adj.	母さんの葬式の	「形容詞句」
estaba エスタバ 1 単線(estar)v.i	～だった	「動詞」

文の構成要素

muy cansado	ムイ・カンサド	adj. とても疲れた	「補語」
y	イ	conj. そして	
tenía	テニア	1 単線(tener)v.t あった	「動詞」
sueño,	スエニョ	n.m 眠気	「目的語」
de manera que+直説法	デ・マネラ・ケ	conj. (結果) だから～する	「副詞節」
no me di cuenta de	ノ・メ・ディ・クエンタ・デ	1 単点・否定(darse cuenta de)	
v.pr	～が分からなかった、気づかなかった		「動詞句」
lo	ロ	pron それを	「目的語」
que	ケ	pron (主語) ～する	「形容詞節」
pasaba.	パサバ	3 単線・時制の一致(pasar)	
v.i	起こっている		「動詞」
de manera que+直説法	(結果) だから～		
Tenía que estar con mi familia, de manera que no pude ir a buscarte.			
家族と一緒に居なければならなかったので私は君を迎えに行けなかった。			
de manera que+接続法	(様態) ～するように		
Salí de casa de manera que no me viera mamá.			
私はお母さんに見つからないように家を出た。			

自信をもって言えるのは、母さんが死ななかったほうが良かったと思っていることだ。

[D-2-1]

<u>Lo que podía afirmar con seguridad es que hubiera preferido que mamá no hubiese muerto.</u>			
Lo	ロ	pron それは	「主語」
que	ケ	pron (目的語) ～する	「主語」
podía afirmar	ポデア・アフィマル	1 単線・可能・時制の一致(poder+不定詞)	「形容詞節」
v.t	断言できる		「動詞句」
con seguridad	コン・セグリダ	adv. 自信をもって	「副詞句」
es	エス	3 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
que	ケ	conj. ～ということ	「補語」
hubiera preferido	ウビエラ・プレフィト	接・1 単過・完了形・推量(preferir)	
v.t	～のほうが良いと思っただろう		「動詞句」
que	ケ	conj. ～ということを	「目的語」
mamá	ママ	n.f 母さんが	「主語」
no hubiese muerto.	ノ・ウビエラ・ムエルト	接・3 単過・完了形・否定・假定(morir)	
v.i	死ななかったら		「動詞句」

彼はじっと考えてから、あの日は本来の感情を抑えていたとは言えないのかと僕に尋ねた。

[D-2-1]

Reflexionó. Me preguntó si podía decir que aquel día había dominado mis sentimientos naturales.

「動詞」 | 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

Reflexionó. レフレクシオノ 3 単点(reflexionar)v.i 熟考した

「動詞」

Me メ pron 僕に

「間接目的語」

preguntó プレグント 3 単点(preguntar)v.t 尋ねた、質問した

「動詞」

si シ conj. ～かどうかということ

「直接目的語」

podía decir ポデア・デシル 3 単線・可能(poder+不定詞)

v.t(que ～と) 言うことが出来る

「動詞句」

que ケ conj. ～ということ

「目的語」

aquel día アル・デア adv. あの日は

「副詞句」

había dominado アビア・ドミナド 1 単線・完了形(dominar)

v.t 抑えつけていた

「動詞句」

mis sentimientos naturales. ミス・センチエントス・ナトゥラレス

pl.n.m 自分本来の感情を

「目的語」

彼はほとんど悪意に満ちた口調で僕に言った: いずれにしても、養老院の院長と職員が証人として喚問されるだろう。すると、「僕にとって全く都合の悪い局面になるかも知れない。」

[D-2-1]

Me dijo casi malignamente que en cualquier caso el director y el personal del asilo serían oídos como testigos y que "podía resultarme una muy mala jugada".

「間接目的語」「動詞」「副詞句」「直接目的語」

Me メ pron 僕に

「間接目的語」

dijo デイホ 3 単点(decir)v.t 言った

「動詞」

casi malignamente カシ・マリニャメンテ adv. ほとんど悪意を持って

「副詞句」

maligno マリグノ adj. 悪意のある(malicioso)

que ケ conj. ～ということ

「直接目的語」

en cualquier caso エン・クワルギエル・カーソ

adv. (英: in any case) どんな場合でも、いずれにしても

「副詞句」

el director エル・ディレクトール n.m 院長が

「主語」

y イ conj. そして

el personal del asilo エル・ペルソナル・テル・アシロ n.m 養老院の職員が

「主語」

serían oídos セリアン・オイトス 3 複未・受動.pl(oír)v.t 聞かれるだろう

「動詞句」

como testigos コモ・テスチゴス adv. 証人として

「副詞句」

y イ conj. そして

que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」

"podía resultarme ポデア・レルタル・メ 3 単線・可能性・時制の一致

(poder+不定詞 resultar+me)

v.i 僕にとって～の結果になるかもしれない 「動詞句」

una muy mala jugada". ウナ・マイ・マラ・ファダ n.f とても悪い局面 「補語」

mala マラ adj.f(malo) 悪い、都合の悪い jugada ファダ n.f 局面

僕は検事に、あの話は僕の事件と関係がないと主張したが、彼は、僕が今までに裁判に関わったことがないことは明らかであるとしか答えなかった。 [D-2-1]

Le hice notar que esa historia no tenía relación con mi asunto, pero se limitó a responderme que era evidente que nunca había estado en relaciones con la justicia.

「間接目的語」「動詞句」「直接目的語」,pero 「動詞句」「目的語」

Le レ pron 彼に 「間接目的語」

hice notar イエ・ノタル 1 単点・指摘(hacer notar)v.t 指摘した、強調した 「動詞句」

que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」

esa historia エサ・イストリア n.f あの話は 「主語」

no tenía ノ・テニア 3 単線・否定・時制の一致(tener)v.t ない 「動詞句」

relación レリシオン n.f 関係 「目的語」

con mi asunto, コン・ミ・アスト adv. 僕の事件と 「副詞句」

pero ペロ conj. しかし

se limitó セ・リミト 3 単点(limitarse)v.t(+a+不定詞) ～するに留めた 「動詞句」

a responderme ア・レスポ・ンデル・メ 不定詞 v.t 僕に答える 「動詞句」

que ケ conj. ～ということ 「目的語」

era エラ 3 単線・時制の一致(ser)v.i ～である 「動詞」

evidente エビデンテ adj. あきらかな 「補語」

que ケ conj. ～ということは 「主語」

nunca había estado ヌンカ・アビエ・ア・エスタ 1 単線・完了形・存在・否定(estar)

v.i ～に居たことがなかった 「動詞句」

en relaciones エン・レリシオネス adv. 関係のある場に 「副詞句」

con la justicia. コン・ラ・フスティシア adv. 裁判と 「副詞句」

出来ることなら、僕は彼を引き留めて、僕が彼の好意を望んでいることを伝えたかった。それは、彼にうまく弁護してもらうためではなく、言ってみれば、素直な気持ちからだ。

[D-2-1]

Hubiese querido retenerle; explicarle que deseaba su simpatía, no para ser defendido mejor sino si puedo decirlo naturalmente.

「動詞句」「目的語」, 「副詞句」

文の構成要素

Hubiese querido ヲ^レエ^レケ^レト^レ 接・1 単過・完了形・願望(querer)v.t(+不定詞)

v. 出来ることなら～したかったのだが 「動詞句」

retenerle; レ^レネ^レル^レ 不定詞(retener+le)v.t 彼を引き留める 「動詞句」

explicarle エ^スプ^リカル^レ 不定詞(explicarle)v.t 彼に説明する 「動詞句」

Hubiese querido+ explicarle

que ケ conj. ～ということ 「目的語」

deseaba デ^セハ^バ 1 単線・時制の一致(desear)v.t 望んでいる 「動詞」

su simpatía, ス^シパ^チア n.f 彼の好意を 「目的語」

no para +不定詞 ノ^パラ adv. (目的) ～するためではなく 「副詞句」

ser defendido セ^ル・デ^{フェ}ンデ^イト^レ 不定詞・受動形(defender)v.t 弁護される 「動詞句」

mejor, メ^ホル adv. よい状況に、うまく 「副詞」

sino, シ^ノ conj. そうではなく

si シ conj. もし～ならば 「副詞節」

puedo decirlo, プ^エト^レ・デ^シル^ロ 1 単現・可能(poder+不定詞)

v.t 言うことができる 「動詞句」

→ 言うなら、言ってみれば、言わば

naturalmente. ナ^ツラ^ルメン^テ adv. 自然に、素直に 「副詞」

なによりも、僕は彼を居心地の悪い状況にしていたことに気付いた。 [D-2-1]

Me daba cuenta sobre todo de que lo ponía en una situación incómoda.

「動詞句」「副詞句」「間接目的語」

Me daba cuenta メ^ダバ^クエン^タ 1 単線・気付き(darse cuenta de...)

v.pr ～に気付いた、分かった 「動詞句」

sobre todo ソ^ブレ^ト adv. とりわけ、なによりも 「副詞句」

de que デ^ケ adv. ～ということに 「間接目的語」

lo ロ pron 彼を 「目的語」

ponía ポ^ニア 1 単線(poner)v.t 置いていた 「動詞」

en una situación エ^ン・ウ^ナ・シ^ツア^シオン adv. 状況に 「副詞句」

incómoda. イン^コモ^ダ

adj.f(incómodo) 居心地の悪い、気分を害する 「形容詞」

彼は僕が言うことを理解できなかったので、少し僕が恨めしかったのだ。 [D-2-1]

No me comprendía y estaba un poco resentido conmigo.

「動詞句」「目的語」「動詞句」 y 「動詞」「補語」

No ...comprendía ノ...コン^プレン^ディア 3 単線・否定(comprender)v.t 理解できなかった 「動詞句」

me メ pron 僕を 「目的語」

文の構成要素

y イ conj. そして

estaba エスタ^バ 3 単線(estar)v.i ~だった

「動詞」

un poco ウン・ポコ adv. 少し

「副詞句」

resentido レンチト^ド adj. 恨んでいる

「補語」

conmigo. コンミゴ^ダ adv. 僕に対して

「副詞」

僕は彼に、自分はほかのみんなと同じだ、まったく同じだとはっきり言いたかった。

[D-2-1]

Sentía deseos de asegurarle que yo era como todo el mundo, absolutamente como todo el mundo.

「動詞」「目的語」

Sentía センチア 1 単線(sentir)v.t 感じていた

「動詞」

deseos デセオス pl.n.m 願望を

「目的語」

de asegurarle デ・アセガル・レ 不定詞・同格 v.t 彼に保証するという

「形容詞句」

que ケ conj. ~ということ

「目的語」

yo ジョ pron 僕は

「主語」

era エラ 1 単線・時制の一致(ser)v.i ~である

「動詞」

como todo el mundo, コモ・トド・エル・ムント^ダ adv. 皆と同じ

「補語」

absolutamente アブソルタメンテ adv. まったく

「副詞」

como todo el mundo, コモ・トド・エル・ムント^ダ adv. 皆と同じ

「補語」

しかし、そんなことを言ったところで結局はあまり役には立たない。面倒になってやめた。

[D-2-1]

Pero todo esto en el fondo no tenía gran utilidad y renuncié por pereza.

Pero 「主語」「副詞句」「動詞句」「目的語」 y 「動詞」「副詞句」

Pero ペロ conj. しかし

todo esto トド・エスト pron このすべては

「主語」

en el fondo エン・エル・フォント^ダ adv. 根本的に

「副詞句」

no tenía ノ・テニア 3 単線・否定(tener)v.t ~がない

「動詞句」

gran utilidad グラン・ウチリダ^ダ n.f 大きな有用性

「目的語」

y イ conj. そして

renuncié レンシエ 1 単点(renunciar)v.i 放棄した、あきらめた

「動詞」

por pereza. ホル・ペレサ adv. (理由) 怠惰のために、面倒なので

「副詞句」

時刻は午後二時だった。今回は、紗のカーテンのお陰で光が差し込み、執務室は明るかった。

[D-2-1]

Eran las dos de la tarde, y esta vez el escritorio estaba lleno de luz apenas tamizada por

文の構成要素

una cortina de gasa. 「動詞」「補語」,y 「副詞句」「主語」「動詞」「補語」
Eran エラン 3 複線(**ser**)v.i 〜だった 「動詞」
 las dos ラス・トス pl.n.f (時刻が) 2 時 「補語」
 de la tarde, デ・ラ・タルデ adj. 午後の 「形容詞句」
 y イ conj. そして
 esta vez エスタ・ベス adv. 今回は、今度は 「副詞句」
 el escritorio エル・エスクリトリオ n.m 事務所は、机は 「主語」
estaba エスタバ 3 単線(**estar**)v.i 〜だった 「動詞」
 lleno de luz シェノ・デ・ルス adj. 光でいっぱいの、溢れた 「補語」
 前回は光を通さないカーテンで囲まれて、暗い部屋だった
 apenas tamizada アペナス・タミサダ 過去分詞・受動(**tamizar**)
 adj. ほとんどふるいにかけてられずに 「副詞句」
 por una cortina de gasa. ボル・ウナ・コルチナ・デ・ガサ
 adv. (動作主) 紗のカーテンによって 「副詞句」
 cortina コルチナ n.f カーテン gasa ガサ n.f 目の粗い薄布、紗 (しゃ)
 紗 (しゃ) :
 織り目がきわめて粗く、軽くて薄い絹織物

ひどく暑かった。 [D-2-1]

Hacia mucho calor. 「動詞」「目的語」
Hacia アシア 3 単線・単人称(**hacer**)v.t (天候) 〜だった 「動詞」
 mucho calor. ムチョ・カロール n.m ひどい暑さ 「目的語」

彼は僕を座らせると、とても丁寧に、「よんどころない事情で」僕の弁護士が来られなかったと教えてくれた。 [D-2-1]

Me hizo sentar y con suma cortesía me declaró que por "un contratiempo" mi abogado no había podido venir.

「目的語」「動詞」「補語」 y 「副詞句」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」
 Me メ pron 僕を 「目的語」
 hizo イ 3 単点・使役(**hacer**)v.t(+不定詞) 〜させた 「動詞」
 sentar センタル 不定詞・me の動作 v.t 座らせる 「補語」
 y イ conj. そして
 con コン prep (手段) 〜によって 「副詞句」
 suma スマ adj.f(sumo) (+名詞) 最高の 「形容詞」
 cortesía コルテシア n.f 礼儀、礼節 「目的語」
 me メ pron 僕に 「間接目的語」

文の構成要素

declaró テクラ 3 単点(declarar)v.t 明言した 「動詞」
 que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」
 por "un contratiempo" ホル・ウン・コントライエンポ
 adv. (理由)「よんどころのない事情で」 「副詞句」
 contratiempo コントライエンポ n.m 不慮の出来事、不都合、災難
 mi abogado ミ・アボガド n.m 僕の弁護士が 「主語」
 no había podido venir. ノ・アビ・ア・ポ・デ・イト・ウ・ェニール 3 単線・完了形・可能・否定(poder+不定詞)
 v.i 来られなかった 「動詞句」

それでも僕には、判事の質問に答えず、僕の弁護士が付き添うまで待つという権利がある。

[D-2-1]

Pero tenía derecho de no contestar a sus preguntas y de esperar a que el abogado pudiese asistirme. Pero 「動詞」「目的語」
 Pero ペロ conj. しかし
 tenía テニア 1 単線・時制の一致(tener)v.t ～がある 「動詞」
 derecho デレチョ n.m 権利 「目的語」
 de no contestar デ・ノ・コンテスター 不定詞・同格(de+不定詞)
 adj. 答えないという 「形容詞句」
 a sus preguntas ア・ス・プレグンタス adv. 判事の質問に 「間接目的語」
 y イ conj. そして
 de esperar デ・エスペラル 不定詞・同格(de+不定詞)adj. 待つという 「形容詞句」
 a que ア・ケ adv. ～ということを 「間接目的語」
 el abogado エル・アボガド n.m 僕の弁護士が 「主語」
 pudiese asistirme. プデ・イェ・アシシル・メ 接・3 単過・可能・過去における未来推測
 (poder+不定詞)v.t 僕に付き添える 「動詞句」

直説法・未来と未来完了

「市場でこのミルクを売れば、5 レアルになるでしょう。」 [A-1-1]

--- En el mercado venderé esta leche y me darán por ella cinco reales.

「副詞句」「動詞」「目的語」 y 「間接目的語」「動詞」「副詞句」「直接目的語」

En el mercado エネルメルクト adv. 市場で

「副詞句」

venderé ベンデレ 1 単未・推量(vender)v.t 売れば

「動詞」

esta leche エスタレチェ n.f このミルクを

「目的語」

me メ pron 私に

「間接目的語」

darán ダラン 3 複未(dar)v.t (ミルクの買い手が) くれるでしょう

「動詞」

por ella ポルエジャ adv. ミルクと引き換えに

「副詞句」

cinco reales シンコレアレス n. 5 レアルを

「直接目的語」

その 5 レアルで、雌鶏を買いましょう。 [A-1-1]

Con esos cinco reales compraré una gallina.

「副詞句」「動詞」「目的語」

Con esos cinco reales コンエソスシンコレアレス adv. その 5 レアルで

「副詞句」

compraré コンプラレ 1 単未(comprar)v.t 買いましょう

「動詞」

una gallina ウナガジーナ n.f 雌鶏を

「目的語」

その雌鶏は卵を産んで、その卵から雛鳥が生まれるでしょう。 [A-1-1]

Esa gallina pondrá huevos, de los cuales nacerán pollitos.

「主語」「動詞」「目的語」, 「副詞句」「動詞」「主語」

Esa gallina エサガジーナ n.f その雌鶏は

「主語」

pondrá ポンドラ 3 単未(poner)v.t (卵を) 産むでしょう

「動詞」

huevos ウェボス pl.n.m 卵を

「目的語」

de los cuales デロスクワレス adv. その卵から

「副詞句」

nacerán ナラン 3 複未(nacer)v.i 生まれるでしょう

「動詞」

pollitos ポジトス pl.n.m(pollo+ -ito) 雛鳥が

「主語」

雛鳥はやがて成長するでしょう、そうしたら市場で売りましょう。 [A-1-1]

Los pollitos pronto crecerá y los venderé en el mercado.

「主語」「副詞」「動詞」 y 「目的語」「動詞」「副詞句」

Los pollitos ロスポジトス pl.n.m その雛鳥は

「主語」

pronto プロント adv. やがて、すぐに

「副詞」

crecerá クレサ 3 単未(crecer)v.i 成長するでしょう

「動詞」

y イ conj. そうしたら

文の構成要素

los ロス pron それら (成長した雛) 「目的語」
venderé ベンデレ 1 単未(**vender**)v.t 売りましょう 「動詞」
 en el mercado エ・ネル・メルカド adv. 市場で 「副詞句」

稼いだお金で、山羊を買いましょう、すると子ヤギを産むでしょう。 [A-1-1]

Con el dinero que saque compraré una cabra, que tendrá cabritos.

「副詞句」「動詞」「目的語」, 「主語」「動詞」「目的語」

Con el dinero コ・ネル・ディネロ adv. そのお金で 「副詞句」
 que saque ケ・サケ adj. 1 単点(sacar) 得た、稼いだ 「形容詞節」

→ Con el dinero que saque 稼いだお金で

compraré コンプレ 1 単未(**comprar**)v.t 買いましょう 「動詞」
 una cabra ウナ・カブラ n.f 山羊を 「目的語」
 que ケ pron その山羊は 「主語」
tendrá テンドラ 3 単未(**tener**)v.t (子)を 産むでしょう 「動詞」
 cabritos カブリトス pl.n.m 子ヤギを 「目的語」

子ヤギが成長したら市場で売りましょう、そうしたら相当な金額になるでしょう。 [A-1-1]

Cuando crezcan los venderé en el mercado y me pagará mucho por ellos.

「副詞句」「目的語」「動詞」「目的語」 y 「間接目的語」「動詞」「目的語」

Cuando クワント conj. ～するとき 「副詞句」
 crezcan クレスカン 接・3 複現(**crecer**)v.i 成長する 「動詞」

→ Cuando crezcan (子ヤギが) 成長したら

los ロス pron それら (成長した子ヤギを) 「目的語」
venderé ベンデレ 1 単未(**vender**)v.t 売りましょう 「動詞」
 en el mercado エ・ネル・メルカド adv. 市場で 「副詞句」
 y イ conj. そうしたら
 me メ pron 私に 「間接目的語」
pagará パガラ 3 単未(**pagar**)v.t (金)を 払う 「動詞」
 mucho por ellos ムチョ・ポル・エジョス adv. 子ヤギに対して相当な金額を 「副詞句」

「おいらの音楽で宴会を活気づけられるよ。」 [A-1-2]

Con mi música podré animar la fiesta.

《「副詞句」「動詞句」「目的語」》

Con mi música コン・ミ・ムシカ adv. おいらの音楽で 「副詞句」

podré animar ポトレ・アニマル 1 単未・可能(**poder**+不定法)

v.t 活気づけられる

「動詞句」

la fiesta ラ・フィエスタ n.f 宴会を

「目的語」

「ああ！どうしたら地上に降りられるんだろう？」 [A-1-2]

---- ¡Ay! ¿Cómo podré bajar? 《「感嘆」「副詞」「動詞句」》
 Ay アイ int. ああ！ 「感嘆」
 Cómo コモ adv. (疑問文で) どうしたら 「副詞」
podré bajar ポトレ・ハール 1 単未・可能(poder)
v.i 地上に降りることができる 「動詞句」

《おいらのことを馬鹿にして笑っているのは、誰だろう？》 [A-1-2]

《¿Quién será el que se burla de mí?》 《「補語」「動詞」「主語」》
 Quién キエン pron 誰 「補語」
será セラ 1 単未・推量(ser)v.i ~だろうか 「動詞」
 el que エル・ケ pron ~する人は 「主語」
 se burla セ・ブルラ 3 単現(burlarse de を)v.t 馬鹿にして笑っている 「動詞句」
 de mí デ・ミ adv. おいらのことを 「間接目的語」

「ところで、どちらが先に朝日を見ることができるかな？」 [A-1-3]

---- A ver quién podrá ver primero la luz del sol naciente.
 《「副詞句」「主語」「動詞句」「副詞句」「目的語」》
 A ver ア・ベール adv. どれどれ、ところで (呼びかけ)
 quién キエン pron 誰が、どちらが 「主語」
podrá ver ポトラ・ベール 3 単未・可能・推量(poder)v.t 見ることができるだろう 「動詞句」
 primero プリメロ adv. 先に、早く 「副詞」
 la luz ラ・ルス n.f 光を 「目的語」
 del sol naciente ソル・ナシエンテ adj. 現れ始めの太陽の 「形容詞句」
 → la luz del sol naciente n.f 朝日を

「よし、わかった。明日、ここで会おう。」 [A-1-3]

---- Muy bien. Mañana nos veremos aquí mismo. 《「副詞句」 | 「副詞」「動詞句」「副詞句」》
 Muy bien ムイ・ビエン adv. それは結構だ、よしわかった (応答)
 Mañana マニャ adv. 明日 「副詞」
nos veremos ノス・ベレモス 1 複未(verse)v.pr (お互いに) 会おう 「動詞句」
 aquí mismo アキ・ミステ adv. (まさに) ここで 「副詞句」

「わかった。もし私の年齢を言い当てたら、お前から何も取り上げないことにしよう。」

[A-1-4]

--- Bien, Si adivinas mi edad, no te quitaré nada.

《(応答), 「副詞節」, 「動詞句」「間接目的語」「動詞句」「直接目的語」》

Bien ビエン adv. よろしい、わかった

(応答)

Si シ conj. (条件) もし～なら

「副詞節」

adivinas アディビナス 2 単現(adivinar)v.t 言い当てる、見抜く

「動詞」

mi edad ミ・エダ n.f 私の年齢を

「目的語」

no te quitaré nada ノ・テ・キラル・ナダ 1 単未・否定(quitar)

v.t お前から何も取り上げないだろう 「動詞句」「間接目的語」「動詞句」「直接目的語」

te は「間接目的語」 nada は「直接目的語」

「悪魔は何歳なのだろうか？とても年を取っていると言われていているけど…」 [A-1-4]

《¿Qué edad tendrá el diablo? Dicen que es muy viejo ...》

《「目的語」「動詞」「主語」 | 「動詞」「目的語」》

Qué edad ケ・エダ n.f 何歳

「目的語」

tendrá テントラ 3 単未・推量(tener)v.t (年齢が) ～であろうか

「動詞」

el diablo エル・ディアブロ n.m 悪魔は

「主語」

Dicen ディェン 3 複現(decir)v.t (3 人称複数形+que+直説法)

～だそうだ、～といわれている

「動詞」

que ケ conj. ～ということ

「目的語」

es エス 3 単現(ser)v.i ～である

「動詞」

muy viejo ムイ・ビエホ adj. 年を取った

「補語」

「やつの年齢を言い当てれば許すと言われたが、どうすればそんなことが出来るんだ。」

[A-1-4]

Me perdonará si adivino su edad, pero ¿cómo podré adivinarla?

《「目的語」「動詞」「副詞節」, pero 「副詞」「動詞句」「目的語」》

Me メ pron 私を

「目的語」

perdonará ペルノラ 3 単未(perdonar)v.t (悪魔は) 許してくれるだろう

「動詞」

si シ conj. もし～するなら

「副詞節」

adivino アディビノ 1 単現(adivinar)v.t 言い当てる

「動詞」

su edad ス・エダ n.f 悪魔の年齢を

「目的語」

pero ペロ conj. だけど

cómo コモ adv. どうすれば、どのようにして

「副詞」

podré adivinarla ポトレ・アディナル 1 単未・可能(poder)

v.t 年齢を言い当てられる (la は su edad の代用)

「動詞句」「目的語」

「あなたは心配しないで！私がきっと助けるから。」 [A-1-4]

--- No te preocupes. Yo te salvaré. 《「動詞句」 | 「主語」「目的語」「動詞」》

No te preocupes ノ・テ・プレオクヘス 接・2 単現・否定命令(preocuparse)

v.pr あなたは心配しないで 「動詞句」

Yo ジョ pron 私が 「主語」

te テ pron あなたを 「目的語」

salvaré サルバレ 1 単末(salvar)**v.t** きっと助ける 「動詞」

「何かの役に立つかもしれない。」 [A-1-5]

Te servirán para algo. 《「間接目的語」「動詞」「副詞句」》

Te テ pron 君に 「間接目的語」

servirán セルバン 3 複末・推量(servir)

v.i (para のために) (この花は) 役に立つかもしれない 「動詞」

para algo パラ・アルゴ adv. 何かのために 「副詞句」

「あの花は何に変わっているだろうか？金になっているかな、それとも銀に？」 [A-1-5]

《¿En qué se habrán convertido las flores? ¿En oro o en plata?》

《「副詞句」「動詞句」「主語」 | 「副詞句」》

En qué エン・ケ adv. 何に 「副詞句」

se habrán convertido セ・アブラン・コンベルティド 3 複末・完了形

(convertirse)**v.pr** 変わっているだろう 「動詞句」

las flores ラス・フロレス pl.n.f あの花は 「主語」

En oro エ・ノロ adv. 金に 「副詞句」

o オ conj. それとも

en plata エン・プラタ adv. 銀に 「副詞句」

「サンチョよ、その金のかぶとを持ってきなさい。すぐにかぶってみよう。これで、あの勇敢なマンブリーノの騎士が、どんな戦いであってもわしを守ってくれるであろう。」

[B-11]

“Trae, Sancho, ese yelmo de oro. Me lo pondré enseguida. Así, el poderoso caballero Mambrino me protegerá en todas las batallas” .

《「動詞」「呼びかけ」「目的語」 | 「動詞句」「副詞」

「副詞」「主語」「目的語」「動詞」「副詞句」》

Trae トラエ 命・2 単現(traer)**v.t** 持ってきなさい 「動詞」

文の構成要素

Sancho サンチョ n. サンチョよ	「呼びかけ」
ese yelmo de oro エセ・イエルト・デ・オロ n.m その金のかぶとを	「目的語」
Me lo pondré メ・ロ・ポントレ 1 単末(ponerse+lo)v.pr それをかぶってみよう	「動詞句」
enseguida エンセギダ adv. すぐに	「副詞」
Así アシ adv. これで	「副詞」
el poderoso caballero Mambrino エル・ポデロソ・カバジェロ・マンブリーノ	
n.m あの勇敢なマンブリーノの騎士が	「主語」
me メ pron わしを	「目的語」
protegerá プロテハラ 3 単末(proteger)v.t 守ってくれるだろう	「動詞」
en todas las batallas エン・トドス・ラス・バタジャス adv. どんな戦いにおいても	「副詞句」

「だから紐でしっかり留めないと、落ちてしまいますよ。」 [B-11]

Tendrá que sujetárselo bien con una cinta; si no, se le caerá .

「動詞句」「副詞句」; 「副詞句」「動詞句」

Tendrá que +不定詞 テントラ・ケ 3 単末(tener que+不定詞)

v. ~しなくてはならないでしょう	「動詞句」
sujetárselo スハタルセロ 不定詞 v.pr それを自分に留める	「動詞」
bien con una cinta ビヤン・コ・ナ・シタ adv. 紐でしっかり	「副詞句」
si no, シ・ノ adv. そうしなければ	「副詞句」
se le caerá セ・レ・カエラ 3 単末(caerse+le)v.pr あなたから落ちてしまうでしょう	「動詞句」

「わしがお前たちに、恩に報いるということを教えてやる、そしてお前たちは、好むと好むまいとトボソのドウルシネア様の前に顔を出さねばならないのだ。」 [B-11]

“Yo os enseñaré a ser agradecido, y tendréis que presentaros ante Doña Dulcinea del Toboso, queráis o no” .

《「主語」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 y 「動詞句」「副詞句」》

Yo ジョ pron わしが	「主語」
os オス pron お前たちに	「間接目的語」
enseñaré エンセニャレ 1 単末(enseñar a+不定詞)v.t ~のしかたを教えてやる	「動詞」
a ser ア・セル 不定詞 n. ~でいること	「直接目的語」
agradecido, アグラデシト adj. 感謝した	「補語」
y イ conj. そして	
tendréis que presentaros テントレイス・ケ・プレシタル・オス 2 複末・必要(tener que+不定詞)	
v.pr(presentarse) お前たちは顔を出さねばならないだろう	「動詞句」
ante Doña Dulcinea del Toboso, アンテ・トニャ・ドウルシネア・デル・トボソ	
adv. トボソのドウルシネア様の前に	「副詞句」

queráis o no クライ・オ・ノ 接・2 複現(querer)v.t 好むと好むまいと 「副詞句」

「今頃、サンタ・エルマンダーの警護の者たちは我々を探し始めているでしょう。もし奴らに見つかれば、漕役刑にされてしまうでしょう。」 [B-12]

Los guardas de la Santa Hermandad andarán ahora buscándonos. Si nos encuentran, nos condenarán a galeras” .

「主語」「動詞句」 | 「副詞節」, 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

Los guardas ロス・ゲアルダス pl.n.m 警護の者たちは 「主語」

de la Santa Hermandad デ・ラ・サンタ・エルマンダ adj. サンタ・エルマンダーの「形容詞句」

andarán アンダラン 3 複末(andar+現在分詞)v. ～し始めるだろう 「動詞句」

ahora buscándonos. アオラ・ブスカント・ノス 現在分詞(buscar+nos+ahora)

v.t 今頃我々を探している 「動詞句」

Si シ conj. もし～ならば 「副詞節」

nos ノス pron 我々を 「目的語」

encuentran, エンケントラン 3 複現(encontrar)v.t 見つける 「動詞」

nos ノス pron 我々を 「間接目的語」

condenarán コンデナラン 3 複末(condenar)v.t ～(の刑)に宣告するだろう 「動詞」

a galeras ア・ガレラス adv. 漕役刑に 「直接目的語」

見よ、サンチョ、我が従者よ。ここでわしがすることをしっかりと記憶にとどめておけ。

[B-12]

Mira, Sancho, escudero mío, toma bien en la memoria lo que aquí me verás hacer.

「動詞」「呼びかけ」, 「動詞」「副詞句」「目的語」

Mira, ミラ 命・2 単現(mirar)v.t 見よ 「動詞」

Sancho, サンチョ n. サンチョよ 「呼びかけ」

escudero mío, エスケデロ・ミオ n.m 我が従者よ 「呼びかけ」

toma トマ 命・2 単現(tomar)v.t とれ 「動詞」

bien ビエン adv. よく、しっかりと 「副詞」

en la memoria エン・ラ・メモリア adv. 記憶に 「副詞句」

lo que ロ・ケ pron ～することを 「目的語」

aquí アキ adv. ここで 「副詞」

me メ pron 私が 「目的語」

verás ベラス 2 単末・命令(ver)v.t 見るのだ 「動詞」

hacer. アセル 不定詞 v.t する 「補語」

ver+目的語+不定詞 「目的語が～するのを見る」 知覚動詞

お前がトボソへ行って、わしが耐え忍んでいる苦行についてドゥルシネア様に語ってほしいのだ。手紙も持っていくのだぞ。 [B-12]

Quiero que vayas al Toboso y le cuentes a Dulcinea los sufrimientos que paso por ella. También le llevarás una carta” . 「動詞」 que 「間接目的語」 「動詞」

y 「直接目的語」 「動詞」 「直接目的語」 「直接目的語」

「副詞」 「間接目的語」 「動詞」 「直接目的語」

Quiero キエロ 1 単現(querer que+接続法)v.t. ～を望にたい、～だとうれしい 「動詞」

que ケ conj. ～ということ 「目的語」

vayas バヤス 接・2 単現(ir)v.i. 行ってくれる 「動詞」

al Toboso アル・トボソ adv. トボソへ 「間接目的語」

y イ conj. そして

le レ pron 彼女に 「間接目的語」

cuentas クエンテス 接・2 単現(contar)v.t. 語ってくれる 「動詞」

a Dulcinea ア・ドゥルシネア adv. ドゥルシネア様に 「間接目的語」

los sufrimientos ロス・スフリミエントス pl.n.m 苦行を 「直接目的語」

que ケ pron ～する 「形容詞節」

paso パソ 1 単現(pasar)v.t. 耐え忍んでいる 「動詞」

por ella. ポル・エジャ adv. 彼女のために 「副詞句」

También タンビエン adv. ～もまた 「副詞」

le レ pron 彼女に 「間接目的語」

llevarás ジェバラス 2 単未・命令(llevar)v.t. 持っていくのだぞ 「動詞」

una carta ウーナ・カルタ n.f 手紙 「直接目的語」

怒鳴っていた。「わしと戦うことができぬのか、臆病者どもめ！今、お前たちのはらわたを切り開いてやるわ。」 [B-13]

Gritaba diciendo: “¡No podréis conmigo, cobardes! Ahora os abriré las tripas” .

「動詞」 「副詞句」

Gritaba グリタバ 3 単線(gritar)v.i. 怒鳴っていた 「動詞」

diciendo ディシエント 現在分詞(decir)adv. ～と言いながら 「副詞句」

n. ～ということ 「目的語」

No podréis (luchar) ノ・ポ・ドレイス(ルチャール) 3 単未・可能・否定(poder+不定詞)

v.t. 戦うことができない 「動詞句」

conmigo, コンミゴ adv. わしと 「副詞」

cobardes! コバルデス pl.n.m 臆病者どもめ 「呼びかけ」

Ahora アオラ adv. 今 「副詞」

os オス pron お前たちの 「間接目的語」

abriré アブリーレ 1 単末(abrir)v.t 切り開く

「動詞」

las tripas ラス・トリパス pl.n.f 内臓を、はらわたを

「直接目的語」

「あなた様は今頃何をしていらっしゃるのでしょうか？」すると突然、壁の穴から、それは彼には黄金の格子が付いた窓のように見えていた、女の声が聞こえた。 [B-14]

¿Qué estará haciendo ahora vuestra merced?” De pronto, a través de un agujero del muro, que a él le pareció ventana con rejas de oro, oyó una voz de mujer que decía:

《「目的語」「動詞句」「副詞」「主語」》, 「副詞句」「動詞」「目的語」「形容詞節」

Qué ケ pron 何を

「目的語」

estará haciendo エスタラ・アシエント 3 単末・進行形・推量(estar+現在分詞)

v.t しているだろうか

「動詞句」

ahora アオラ adv. 今頃は

「副詞」

vuestra merced ヲ・エストラ・メルセツト n.f あなた様は

「主語」

De pronto, デ・フ・ロント adv. 突然

「副詞句」

a través de ア・トラベス・デ adv. ～を通して、～の間から

「副詞句」

un agujero del muro, ウン・アグエロ・デ・ムロ n.m 壁の穴

「目的語」

que ケ pron ～する

「形容詞節」

a él le ア・エル・レ pron 彼には

「間接目的語」

pareció パレシオ 3 単点(parecer)v.i に思われた

「動詞」

ventana ベンタナ n.f 窓

「補語」

con rejas de oro, コン・レハス・デ・オロ adj. 黄金の格子が付いた 「形容詞句」

oyó オ 3 単点(oír)v.t 聞こえた

「動詞」

una voz de mujer ウナ・ボス・デ・ムヘル n.f 女の声が

「目的語」

que ケ pron ～する

「形容詞節」

decía: デシア 3 単線(decir)v.t 言っている

「動詞」

マリトルネスは、からかってやろうと思って言った。「あなた様の勇敢な手の片方だけでも、あなたへの愛を感じるためには十分です。」 [B-14]

Maritornes, queriendo hacer burla, dijo: “Sólo una de vuestras valerosas manos será suficiente para desahogar nuestro amor” . 「主語」「副詞句」「動詞」「目的語」

Maritornes, マリトルネス n. マリトルネスは

「主語」

queriendo hacer クリエント・アセル 現在分詞(querer+不定詞)

v.t ～をしたいと思って

「副詞句」

burla, ブラ n.f からかい

「目的語」

dijo ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った

「動詞」

n. ～ということを

「目的語」

文の構成要素

Sólo una	ソロ・ウナ n.f	片方だけでも	「主語」
de vuestras valerosas manos	デ・ブエストラス・バレロサス・マノス		
adj.	あなた様の勇敢な手の		「形容詞句」
será	セラ 3 単末(ser)v.i	～です	「動詞」
suficiente	スフィエンテ adj.	十分な	「補語」
para desahogar	パラ・デサカール adv.	溢れ出させるために	「副詞句」
nuestro amor	ヌエストロ・アモール n.m	私たちの愛を	「目的語」

その叫び声に、皆が近づいてきた。ドン・キホーテは説明しようとした。「皆さん！この愚かな男の間違いがはっきりとわかるでしょう。」 [B-14]

A los gritos, se acercaron todos. Don Quijote trató de explicar: “Vuestras mercedes verán claramente el error de este buen hombre.”

	「副詞句」, 「動詞句」 「主語」 「主語」 「動詞句」 「目的語」
A los gritos, ア・ロス・グリス adv. その叫び声に	「副詞句」
se acercaron セ・アセカロン 3 複点(acercarse)v.pr 近づいてきた	「動詞句」
todos. トス pron 皆が	「主語」
Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは	「主語」
trató de explicar トラト・デ・エクスプリカル 3 単点・試行(tratar de+不定詞)	
v.t ~と説明しようとした	「動詞句」
n. ~ということ	「目的語」
Vuestras mercedes ブエストラス・メルセデス pl.n.f 皆さん	「呼びかけ」
verán ベラン 3 複末(ver)v.t 分かるでしょう	「動詞」
claramente クラマンテ adv. はっきりと	「副詞」
el error エル・エロール n.m 間違いを	「目的語」
de este buen hombre. デ・エステ・ブエン・オンブレ adj. この愚かな男の「形容詞句」	
この buen は反語として使われている。	

その男が「金ダライ」と呼んでいるものは、昔も、今もそしてこれからも変わりなく「マンブリーノのかぶと」である。わしはここにそれを持っているが、正当な戦いで所有者になったのである。 [B-14]

Lo que él llama “bacía” ha sido, es y será siempre el Yelmo de Mambrino. Aquí lo tengo. Yo me hice dueño del Yelmo en legítima batalla.

		「主語」「動詞句」「副詞」「補語」 「副詞」「目的語」「動詞」
		「主語」「動詞句」「補語」「副詞句」
Lo	ロ pron	その物は「主語」
que	ケ pron	～する「形容詞節」

文の構成要素

él エル pron	その男が	「主語」
llama ジャマ 3 単現(llamar)v.t	～と呼んでいる	「動詞」
bacia バシア n.f	金ダライ	「目的語」
ha sido, ア・シト 3 単現・完了形(ser)v.i	昔から～であった	「動詞句」
es エス 3 単現(ser)v.i	現在～である	「動詞」
y イ conj.	そして	
será セラ 3 単末(ser)v.i	これからも～である	「動詞」
siempre シエンプレ adv.	常に、変わりなく	「副詞」
el Yelmo de Mambrino. エル・ジ・エルモ・デ・マンブリーノ n.m	マンブリーノのかぶと	「補語」
Aquí アキ adv.	ここに	「副詞」
lo ロ pron	それを	「目的語」
tengo. テンゴ 1 単現(tener)v.t	持っている	「動詞」
Yo ジョ pron	わしは	「主語」
me hice メ・セ 1 単点(hacerse)v.pr	～になった	「動詞句」
dueño トゥエニョ n.m	所有者	「補語」
del Yelmo テル・ジ・エルモ adj.	かぶとの	「形容詞句」
en legítima batalla. エン・レヒティマ・バタジャ adv.	正当な戦いで	「副詞句」

「さあ、行くぞ！このおいはぎめ！お前を囚人として王の前に連れて行く。」 [B-15]

“¡Vamos, salteador de caminos! Te llevaremos preso ante el Rey” .

《「動詞」「呼びかけ」 | 「目的語」「動詞」「補語」「副詞句」》

Vamos, バモス 命・1 複現(ir)v.i さあ行くぞ	「動詞」
salteador de caminos! サルテアドール・デ・カミノス n.m このおいはぎめ	「呼びかけ」
Te テ pron お前を	「目的語」
llevaremos シェバレモス 1 複末・意志(llevar)v.t 連れて行く	「動詞」
preso プレソ n.m 囚人	「補語」
ante el Rey” アンテ・エル・レイ adv. 王の前に	「副詞句」

「遍歴の騎士道の魔法使いたちが、このように準備したのだ。いずれお前は、最も有名で勇敢な騎士となり、ラ・マンチャで最も美しい姫君、ドゥルシネア様に会おうだろう。」

[B-16]

Así lo han dispuesto los magos de la caballería andante. Llegarás a ser el más famoso y valiente caballero, y encontrarás a tu dama. Doña Dulcinea, la más bella princesa de La Mancha” .

《「副詞」「目的語」「動詞句」「主語」 |

「動詞句」「補語」 y 「動詞」「目的語」「形容詞句」》

文の構成要素

Así アシ adv. このように	「副詞」
lo ロ pron それを（お前の状況を）	「目的語」
han dispuesto アン・デ・イスプエスト 3 複現・完了形(disponer)v.t 命じた、準備した	「動詞句」
los magos ロス・マゴス pl.n.m 魔法使いたちが	「主語」
de la caballería andante. デ・ラ・カバジェリア・アンダンテ adj. 遍歴の騎士道の	「形容詞句」
Llegarás a +不定詞 ジェガラス・ア 2 単未・結果(llegar a+不定詞)	
v. いずれ～することになるだろう	「動詞句」
ser セール 不定詞 v.i ～になる	「動詞」
el más famoso y valiente caballero, エル・マス・ファモソ・イ・バリエンテ・カバジェロ	
n.m 最も有名で勇敢な騎士	「補語」
y イ conj. そして	
encontrarás エンコントラース 2 単未(encontrar)v.t 出会う	「動詞」
a tu dama Doña Dulcinea, ア・トゥ・ダマ・ドニャ・ドゥルシネア n.f ドウルシネア様に	「目的語」
la más bella princesa de La Mancha ラ・マス・ベシジャ・プリンセサ・デ・ラ・マンチャ	
n.f ラ・マンチャで最も美しい姫君	「形容詞句：同格」

「夜になったら、私に覆いをかけてくださいね。ここはとても寒いから。居心地がよくないわ。私がいた場所はね...」 [C-8]

--- Por la noche me meterás bajo un globo. Aquí hace mucho frío. Hay pocas comodidades. Allá, de donde vengo...

《「副詞句」「目的語」「動詞」「副詞句」 | 「副詞」「動詞」「目的語」「動詞」「目的語」「副詞句」》

Por la noche ホル・ラ・ノチェ adv. 夜になったら	「副詞句」
me メ pron 私を	「目的語」
meterás メテラス 2 単未(meter)v.t に入れてください	「動詞」
bajo un globo. バホ・ウン・グロボ adv. 覆いの下に	「副詞句」
Aquí アキ adv. ここは	「副詞」
hace アセ 3 単現(hacer)v.h (天候が) ～である	「動詞」
mucho frío. ムチョ・フリオ n.m すごい寒さ	「目的語」
Hay アイ 3 単現(haber)v.t ～がある	「動詞」
pocas comodidades. ポカス・コモディダデス pl.n.f 快適さ～ほとんどない	「目的語」
Allá, アジャ adv. あちら	「副詞句」
de donde vengo... デ・ドンデ・ベンゴ adj. そこから私が来た	「形容詞句」

「そんなに風邪をひいている訳ではないの。夜の涼しい風が私を元気にしてくれるはずよ。
私は花なんだから」 [C-8]

--- No estoy tan resfriada como para... El aire fresco de la noche me hará bien. Soy una flor.
 《「動詞句」「補語」 | 「主語」「目的語」「動詞」「補語」 | 「動詞」「補語」》
 No estoy ノ・エストイ 1 単現・否定(estar)v.i ~ではない 「動詞句」
 tan resfriada タン・レスフリアダ adj.f そんなに風邪をひいた 「補語」
 como para... コモ・パラ adv. ... ~みたいに 「副詞句」
 El aire fresco エル・アイレ・フレスコ n.m 涼しい風が 「主語」
 de la noche デ・ラ・ノチェ adj. 夜の 「形容詞句」
 me メ pron 私を 「目的語」
hará アラ 3 単末(hacer)v.t する 「動詞」
 bien. ビエン adv. 元気に 「補語」
 Soy ソイ 1 単現(ser)v.i ~である 「動詞」
 una flor. ウナ・フロール n.f 花 「補語」

「蝶々ってとてもきれいだと思うわ。蝶々でなければ、誰が私を訪ねてくれるのかしら？あ
なたは遠くへ行くのでしょうか？」 [C-8]

¡Parece que es tan hermoso! Si no, ¿quien habrá de visitarme? Tú estarás lejos.
 《「動詞」「主語」 | 「副詞句」「主語」「動詞句」 | 「主語」「動詞」「副詞句」》
 ¡Parece パレセ 3 単現(parecer)v.i ~のように思われる、見える 「動詞」
 que ケ conj. ~ということ 「主語」
 es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」
 tan hermoso! タン・エルモソ adj. とてもきれいな 「補語」
 Si no, シ・ノ adv. 蝶々でなければ 「副詞句」
 ¿quien キエン pron 誰が 「主語」
habrá de +不定詞 アブラ・デ 3 単末・必要(haber de+不定詞)
v.t ~しなければならない 「動詞句」
 visitarme? ビシタル・メ 不定詞 v.t 私を訪問する 「動詞句」
 Tú トゥ pron あなたは 「主語」
estarás エタラス 2 単末(estar)v.i 行くのでしょうか 「動詞」
 lejos. レホス adv. 遠くへ 「副詞句」

「もしわしが命令したら…」と王様はいつも言っていた。「もしわしがある将軍に、海鳥に変身するように命令して、その将軍がそれに従わないとしたら、それは将軍の過ちではなく、わしの過ちだろう」 [C-10]

《Si ordeno --- decía habitualmente ---, si ordeno a un general que se transforme en ave marina y si el general no obedece, no será culpa del general. Será culpa mía.》

《「副詞節」》, 「動詞」「副詞」, 《「副詞節」 y 「副詞節」, 「動詞」「補語」, 「動詞」「補語」》

Si ordeno --- シ・オルデノ adv. もしわしが命令したら 「副詞節」

decía デシア 3 単線(decir)v.t 言っていた 「動詞」

habitualmente ---, アビトゥアルメンテ adv. いつも 「副詞」

si シ conj. もし～ならば 「副詞節」

ordeno オルデノ 1 単現(ordenaar)v.t 命令する 「動詞」

a un general ア・ウン・ヘネラル adv. ある将軍に 「間接目的語」

que ケ ～ということを 「直接目的語」

se transforme セ・トランスフォルメ 接・3 単現(transformarse)

v.pr 変身する 「動詞句」

en ave marina エン・アベ・マリナ adv. 海鳥に 「副詞句」

y イ conj. そして

si シ conj. ～ならば 「副詞節」

el general エル・ヘネラル n.m その将軍が 「主語」

no obedece, ノ・オベデセ 3 単現・否定(obedecer)v.t 従わない 「動詞句」

no será ノ・セラ 3 単未・否定(ser)v.i ～でないだろう 「動詞」

culpa del general. クルパ・デル・ヘネラル n.f 将軍の過ち 「補語」

Será セラ 3 単未 (ser)v.i ～だろう 「動詞」

culpa mía.》 クルパ・ミア n.f わしの過ち 「補語」

「もし君が、自分の国民に対して海に行って自殺しろと言ったら、革命が起こるだろう。わしの命令は道理にかなっているから、国民に服従を要求する権利があるのじゃ」 [C-10]

Si ordenas a tu pueblo que vaya a arrojarse al mar, hará una revolución. Tengo derecho a exigir obediencia porque mis órdenes son razonables.

《「副詞節」, 「動詞」「目的語」 | 「動詞」「目的語」「副詞節」》

Si シ conj. もし～ならば 「副詞節」

ordenas オルデナス 2 単現(ordenaar)v.t 命令する 「動詞」

a tu pueblo ア・トゥ・プエブロ adv. 君の国民に対して 「間接目的語」

que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」

vaya a arrojarse バヤ・ア・アロハセ 接・3 単現・命・行く(ir a+不定詞 arrojarse)

v.pr 自殺しに行け 「動詞句」

文の構成要素

al mar, アル・マール adv. 海に	「副詞句」
hará アラ 3 単未(hacer)v.t. ～を生じさせるだろう	「動詞」
una revolución. ウナ・レボリューション n.f. 革命を	「目的語」
Tengo テンゴ 1 単現(tener)v.t. ある	「動詞」
derecho デレチョ n.m. 権利	「目的語」
a exigir ア・エキシール 不定詞 adj. ～を要求する	「形容詞句」
obediencia オベディエンシア n.f. 服従を	「目的語」
porque ポルケ conj. ～なので	「副詞節」
mis órdenes ミス・オルデネス pl.n.m. わしの命令は	「主語」
son ソン 3 複現(ser)v.i. ～である	「動詞」
razonables. ラサブラレス adj.pl. 道理にかなった	「補語」

「君の日の入りは見られるだろう。そのように要請しておく。しかし、わしの統治術によると、条件が整うまで待つことにしよう」 [C-10]

--- Tendrás tu puesta de sol. Lo exigiré. Pero esperaré, con mi ciencia de gobernante, a que las condiciones sean favorables.

《「動詞」「目的語」 | 「目的語」「動詞」 | Pero 「動詞」「副詞句」「目的語」》

Tendrás テンドラス 2 単未(tener)v.t. 手に入れるだろう	「動詞」
tu puesta de sol. トゥ・プエスタ・デ・ソル n.f. 日の入り	「目的語」
Lo ロ pron. それを	「目的語」
exigiré. エキシレ 1 単未(exigir)v.t. 要請しておこう	「動詞」
Pero ペロ conj. しかし	
esperaré, エスペラレ 1 単未・意思(esperar)v.t. 待とう	「動詞」
con mi ciencia de gobernante, コン・ミ・シエンシア・デ・ゴベルナnte	
adv. 統治術を使って	「副詞句」
a que ア・ケ conj. ～ということを	「目的語」
las condiciones ラス・コンディシオネス pl.n.f. 条件が	「主語」
sean セアン 接・3 複現(ser)v.i. ～になる	「動詞」
favorables. ファボラブラレス adj.pl. 好都合な	「補語」

「それはいつになるのですか？」と、王子様は問い詰めた。 [C-10]

--- ¿Y esto cuándo sucederá? --- indagó el principito.

《Y 「主語」「副詞」「動詞」》, 「動詞」「主語」

¿Y イ conj. それで	
esto エスト pron. それは	「主語」
cuándo クワント adv. いつ	「副詞」

sucedirá? --- ステラ 3 単未(suceder)v.i 起こる 「動詞」
indagó インダゴ 3 単点(indagar)v.i 尋問した、問い詰めた 「動詞」
el principito. エル・プリンシト n.m 王子様は 「主語」

「えーと」と、まず大きいカレンダーを調べてから、王様は答えた。「えーと、それは...
 およそ...、それは今晚 7 時 40 分ちょうどくらいになるだろう」 [C-10]

--- ¡Hem! ¡Hem! --- le respondió el rey, que consultó antes un grueso calendario ---, ¡hem!, ¡hem!, ¡será a las... a las..., será esta noche a las siete y cuarenta en punto!

《「言いよどみ」》, 「間接目的語」「動詞」「主語」「副詞節」,

《「言いよどみ」, 「動詞」「副詞句」, 「動詞」「副詞句」》

¡Hem! ¡Hem! --- エン・エン int. えーと 「言いよどみ」
 le le pron 彼に 「間接目的語」
 respondió レスポンディオ 3 単点(responder)v.t 答えた 「動詞」
 el rey, エル・レイ n.m 王様は 「主語」
 que ケ conj. ～をして 「副詞節」
 consultó コンサルト 3 単点(consultar)v.t 調べた、参照した 「動詞」
 antes アンテス adv. 先に、まず 「副詞」
 un grueso calendario ---, ウン・グレルソ・カレンダリオ n.m 大きいカレンダーを「目的語」
 ¡hem!, ¡hem!, エン・エン int. えーと 「言いよどみ」
 ¡será セラ 3 単未(ser)v.i ～頃になるだろう 「動詞」
 a las..., a las..., ア・ラス... ア・ラス adv. 何時ごろ 「副詞句」
 será セラ 3 単未(ser)v.i ～頃になるだろう 「動詞」
 esta noche エスタ・ノチェ adv. 今晚 「副詞句」
 a las siete y cuarenta ア・ラス・シエテ・イクワレンタ adv. 7 時 40 分 「副詞句」
 en punto! エン・プント adv. ちょうど 「副詞句」

「その時になれば、どれほどわしの命令が守られるかが分かるだろう」 [C-10]

¡Y verás cómo soy obedecido! 《Y 「動詞」「目的語」》

¡Y イ conj. そうすれば、その時になれば

verás ベラス 2 単未(ver)v.t 分かるだろう 「動詞」

cómo コモ adv. どれほど～するかと言う事を 「目的語」

soy obedecido! ソイ・オベデシト 1 単現・受動(obedecer)v.t 従われている 「動詞句」

「それでは、自分自身を裁きなさい」と、王様は返事をした。 [C-10]

--- Te juzgarás a ti mismo --- le respondió el rey ---.

《「目的語」「動詞」「目的語」》, 「間接目的語」「動詞」「主語」

文の構成要素

Te テ pron 君を	「目的語」
juzgarás フスガラス 2 単未・勧誘(juzgar)v.t 裁きなさい	「動詞」
a ti mismo --- ア・ティ・ミスト pron 自分自身を	「目的語」
le レ pron 彼に	「間接目的語」
respondió レスポンディオ 3 単点(responder)v.t 返事をした	「動詞」
el rey ---. エル・レイ n.m 王様は	「主語」

その年老いたネズミを裁いてくれないか？時々、そのネズミに死刑を宣告してくれないか。

[C-10]

Podrás juzgar a la vieja rata. La condenarás a muerte de vez en cuando.

「動詞句」「目的語」 | 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」「副詞句」

Podrás juzgar ポトラス・フスカール 2 単未・依頼(poder+不定詞)

v.t 裁判をしてくれないかね 「動詞句」

a la vieja rata. ア・ラ・ビエハ・ラタ n.f その年老いたネズミを 「目的語」

La ラ pron そのネズミに 「間接目的語」

condenarás コンデナラス 2 単未・依頼(condenar)v.t 判決を下してくれ 「動詞」

a muerte ア・ムエルテ n.f 死、死刑を 「直接目的語」

de vez en cuando. デ・ベス・エン・クワント adv. 時々 「副詞句」

そうするとネズミの命は君の判決次第になるだろう。しかしネズミを生かしておくために、
毎回そのネズミを赦免してくれ。ネズミは1匹しかいないのだから。 [C-10]

Así su vida dependerá de tu justicia. Pero la indultarás cada vez para conservarla. No hay más que una.

「副詞」「主語」「動詞」「間接目的語」

Pero 「目的語」「動詞」「副詞句」 | 「動詞句」「副詞句」

Así アシ adv. そうすると 「副詞」

su vida ス・ビダ n.f ネズミの命は 「主語」

dependerá デペンデラ 3 単未(depender)v.i ~次第になるだろう 「動詞」

de tu justicia. デ・トゥ・フスティシア adv. 君の判決 「間接目的語」

Pero ペロ conj. しかし

la ラ pron そのネズミを 「目的語」

indultarás イントカタルス 2 単未・依頼(indultar)v.t 赦免してくれ 「動詞」

cada vez カダ・ベス adv. 毎回 「副詞句」

para conservarla. パラ・コンセルバル・ラ adv. ネズミを残しておくために 「副詞句」

No hay ノ・アイ 3 単現・否定(haber)v.t いない 「動詞句」

más que una. マス・ケ・ウナ pron (否定文で) 1匹しか 「目的語」

2 時のバスに乗ろう。そうすれば午後のうちに着くだろう。 [D-1-1]

Tomaré el autobús a las dos y llegaré por la tarde. 「動詞」「目的語」 y 「動詞」「副詞句」

Tomaré トマレ 1 単未・意志(tomar)v.t (乗り物に) 乗ろう 「動詞」

el autobús エル・アウトブス n.m バスに 「目的語」

a las dos ア・ラス・ドス adj. 2 時の 「形容詞句」

y イ conj. そうすれば

llegaré ジェガレ 1 単未・推測(llegar)v.i 着くだろう 「動詞」

por la tarde. ホル・ラ・タルデ adv. 午後に、午後のうちに 「副詞句」

そうすれば通夜に出られて、明日の晩には戻れるだろう。僕は社長に 2 日間の休暇を願い
出た。このような事情を聴けば、社長も僕の休暇を認めない訳にはいかなかった。

[D-1-1]

De esa manera podré velarla, y regresaré mañana por la noche. Pedí dos días de licencia
a mi patrón y no pudo negármelos ante una excusa semejante.

「副詞句」「動詞句」 y 「動詞」「副詞句」

「動詞」「直接目的語」「間接目的語」 y 「動詞句」「副詞句」

De esa manera デ・エサ・マネラ adv. そうすれば 「副詞句」

de デ prep (手段) 〜で esa エサ adj.f(eso) その manera マネラ n.f 方法、仕方

podré +不定詞 ポドレ 1 単未・推測(poder+不定詞)v.t 〜することができるだろう 「動詞句」

velarla, ベラール・ラ 不定詞(velar+la)v.t (母さんの) 通夜をする 「動詞句」

velar a un muerto 通夜をする

y イ conj. そして

regresaré レゲレレ 1 単未・推測(regresar)v.i 戻れるだろう 「動詞」

mañana por la noche. マニャナ・ホル・ラ・ノチェ adv. 明日の晩に 「副詞句」

Pedí ペディ 1 単点(pedir)v.t 願い出た 「動詞」

dos días de licencia ドス・ディース・デ・リセンシア n.f 2 日間の休暇を 「直接目的語」

a mi patrón ア・ミ・パトロン adv. 社長に、経営者に 「間接目的語」

y イ conj. そして

no pudo +不定詞 ノ・プト 3 単点・可能・否定(poder+不定詞)

v.t 〜できなかった 「動詞句」

negármelos ネガル・メ・ロス 不定詞(negar+me+los)

v.t 僕の休暇を認めない 「動詞句」

ante アンテ prep 〜の前では 「副詞句」

una excusa ウナ・エスクーサ n.f 口実 「目的語」

semejante. セマンテ adj. このような 「形容詞」

しかし、あさって喪中の僕を見かけたら、社長はたぶんそうするだろう。 [D-1-1]

Pero lo hará sin duda pasado mañana, cuando me vea de luto.

Pero 「目的語」「動詞」「副詞句」

Pero ^{ペロ} conj. しかし

lo ^ロ pron(presentarme las condolencias の代用) そのことを 「目的語」
僕に弔意を示すということを

hará ^{アラ} 3 単未・推測(hacer)v.t するだろう 「動詞」

sin duda ^{シン・ドゥダ} adv. 間違いなく、たぶん 「副詞句」

pasado mañana, ^{パサド・マニャ} adv. あさって 「副詞句」

cundo ^{クワン} conj. ～する時に 「副詞節」

me ^メ pron 僕を 「目的語」

vea ^{ベア} 接・3 単現・推測(ver)v.t 見るだろう 「動詞」

de luto. ^{デ・ルト} adj. (様態) (me を修飾) 喪中の 「形容詞句」

luto ^{ルト} n.m 喪中、喪服 estar de luto 喪中である llevar luto 喪服を着ている

葬儀が終われば反対に、処理済みの 1 件となり、すべてがもっと公式に認められた様相を呈することになるだろう。 [D-1-1]

Después del entierro, por el contrario, será un asunto archivado y todo habrá adquirido aspecto más oficial. 「副詞句」「動詞」「補語」 y 「主語」「動詞句」「目的語」

Después del entierro, ^{デスプエス・デル・エンテロ} adv. 葬儀が終われば 「副詞句」

por el contrario, ^{ポル・エル・コントラリオ} adv.(al contrario と同義) 反対に 「副詞句」

será ^{セラ} 3 単未・推測(ser)v.i ～になるだろう 「動詞」

un asunto ^{ウン・アスト} n.m こと、事柄 「補語」

archivado ^{アルチバト} 過去分詞・受動(archivar)

adj. (文書などが) 処理された 「形容詞」

y ^イ conj. そして

todo ^ト pron すべてのが 「主語」

habrá adquirido ^{アブラ・アト・キト} 3 単未・完了形・未来の推測(adquirir)

v.t 取得しているだろう 「動詞句」

aspecto más oficial. ^{アスペクト・マス・オフィシャル} n.m より公式の様子を 「目的語」

「後になれば、自分が幸せだったということが分かるだろう」 [D-1-3]

Más tarde te darás cuenta de la felicidad que tenías."

《「副詞句」「動詞句」「間接目的語」》

Más tarde ^{マス・タルデ} adv. 後になって 「副詞句」

te darás cuenta ^{テ・ダラス・クエンタ} 2 単未(darse cuenta de...)v.pr ～が分かるだろう 「動詞句」

文の構成要素

de la felicidad デ・ラ・デリシダド adv. 幸せのことが 「間接目的語」
que tenías." ケ・テニャス adj. お前が持っていた 「形容詞節」

後で戻ってきたら、女と一緒に寝て、まさに終わる瞬間に女の顔に唾を吐いて、女を道路に
放り出してやろうと考えていた。 [D-1-3]

Después, cuando regresara, se acostaría con ella, y "justo en el momento de acabar" le
escupiría en la cara y la echaría a la calle.

「副詞句」, 「動詞句」 「副詞句」 y

「副詞句」 「間接目的語」 「動詞」 「副詞句」 y 「目的語」 「動詞」 「副詞句」

Después, デスプエス adv. 後で 「副詞」

cuando クワンド conj. ～するとき 「副詞節」

regresara, レグレサ 3 単未・假定(regresar)v.i 戻ってきた 「動詞」

se acostaría セ・アコスタリア 3 単過未・假定(acostarse)v.pr(con ～と) 寝よう 「動詞句」

con ella, コン・エジャ adv. 女と 「副詞句」

y イ conj. そして

"justo en el momento de acabar" フスト・エン・ネル・モメント・デ・アカバル

adv. まさに終わる瞬間に 「副詞句」

le レ pron 女の 「間接目的語」

escupiría エスキピリア 3 単過未・意思(escupir)v.i 唾をはいてやろう 「動詞」

en la cara エン・ラ・カラ adv. 顔に 「副詞句」

y イ conj. そして

la ラ pron 女を 「目的語」

echaría エチャリア 3 単過未・意思(echar)v.t 放り出してやろう 「動詞」

a la calle. ア・ラ・カジェ adv. 道路に 「副詞句」

警官は、拾ってもよいと答えてから、さらに付け加えた：「だがこの次は、警官はただの木
偶の坊ではないということを覚えておけ」 [D-1-4]

El agente respondió que sí y agregó: "Pero la próxima vez sabrás que un agente no es un
monigote." 「主語」 「動詞」 「目的語」 y 「動詞」: 《Pero 「副詞句」 「動詞」 「目的語」》

El agente エル・アヘンテ n.m 警官は 「主語」

respondió レスポンディオ 3 単点(responder)v.t (que と) 答えた 「動詞」

que ケ conj. ～ということを 「目的語」

sí シ adv. (拾って) よろしい 「応答」

y イ conj. そして

agregó: アグレゴ 3 単点(agregar)v.t 言い足した 「動詞」

"Pero ペロ conj. しかし

文の構成要素

la próxima vez	ラ・プ°ロキシマ・ベス n.f	この次は	「副詞句」
sabrás	サブラス 2 単未・命令(saber)v.t	覚えておけ	「動詞」
que	ケ conj.	～ということを	「目的語」
un agente	ウン・アヘンテ n.m	警官は	「主語」
no es	ノ・エス 3 単現・否定(ser)v.i	～でない	「動詞」
un monigote."	ウン・モノゴテ n.m	操り人形	「補語」

レーモンは女の方に振り向いて、言った：「おい、お前！楽しみにしている！いずれまた会うことになるだろう」 [D-1-4]

Raimundo se volvió entonces hacia la muchacha y le dijo: "Espera, chiquita, ya nos volveremos a encontrar."

		「主語」「動詞句」「副詞句」 y 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」	
Raimundo	ライムント° n.m	レーモンは	「主語」
se volvió	セ・ボルビ°オ 3 単点(volverse)v.pr	振り返った	「動詞句」
entonces	エントネス adv.	その時、それで、すると	「副詞」
hacia la muchacha	ハシア・ラムチャチャ adv.	女の方に	「副詞句」
y	イ conj.	そして	
le	レ pron	女に	「間接目的語」
dijo:	ディヨ 3 単点(decir)v.t	言った	「動詞」
n.		～ということを	「直接目的語」
"Espera,	エスペラ 命・2 単現(esperar)v.t	期待している！	「動詞」
chiquita,	チキタ n.f	おいお前	「呼びかけ」
ya	ヤ adv.	(+未来形) いずれ	「副詞」
nos volveremos a encontrar."	ノス・ボルベ°emos・ア・エンコント°ール 1 複未・再会(volver a+不定詞)v.pr(encontrarse)	また会うことになるだろう	「動詞句」
		volver a+不定詞 「再び～する」 encontrarse 「互いに出会う」	

「でも、捕まってしまうでしょう？せめて、誰かが拾ってくれたらいいんですが」 [D-1-4]

"Pero <u>ellos lo agarrarán, ¿comprende usted? Si por lo menos alguien lo recogiera.</u>			
《Pero	「主語」「目的語」「動詞句」, 「呼びかけ」	「副詞句」「主語」「目的語」「動詞句」》	
"Pero	ペ° conj.	でも	
ellos	エンヨス pron	彼らが	「主語」
lo	ロ pron	あの犬を	「目的語」
agarrarán,	アガラ°ン 3 複未(agarrar)v.t	捕まえるだろう	「動詞」
		受動態に翻訳する	
¿comprende usted?	コンブ°ロンテ°・ウステ		

文の構成要素

adv. (同意を求める) わかるでしょう？そうでしょ？	「呼びかけ」
Si シ conj. (譲歩) たとえ～しても	「副詞句」
por lo menos ポル・ロ・メノス adv. せめて、少なくとも	「副詞句」
alguien アルギエン pron 誰かが	「主語」
lo ロ pron あの犬を	「目的語」
recogiera. レコヒエラ 接・3 単過・願望(recoger)v.t 拾ってくれたら	「動詞」

「代理業者があれを捕まえてしまうでしょう、間違いなく」 [D-1-4]

<u>Los agentes lo agarrarán es seguro."</u>	「主語」「動詞」「補語」
Los agentes ロス・アヘンテス pl.n.m (保健所の) 代理業者が～することは	「主語」
lo ロ pron あの犬を	「目的語」
agarrarán アガララン 3 複未(agarrar)v.t 捕獲するだろう	「動詞」
es エス 3 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
seguro." セグロ adj. 間違いのない	「補語」

直説法・過去未来と過去未来完了

「わかりました。でも旅立つ前に、あなたに私のナシをご馳走したいと思います。」

[A-1-6]

--- Está bien, pero antes de marcharme, me gustaría invitarla a comer mis peras.

《「承諾」, pero 「副詞句」「動詞句」「目的語」》

Está エスタ 3 単現(estar)v.i ~である 「動詞」

bien ビェン adv. よい 「副詞」

→ よろしい、わかりました 「承諾」

antes de アンテス・デ adv. ~ (する) 前に 「副詞句」

marcharme マルチャルメ 不定詞(marcharse)v.pr 出かける 「動詞句」

→ 旅立つ前に

me gustaría invitarla a comer メ・グスタリア・インビタル・ア・コメル 1 単過未・願望(gustar+不定詞)

v.t あなたが~を食べるのを招待したい (la は間接目的語) 「動詞句」

mis peras ミス・ペラス pl.n.f 私のナシを 「目的語」

→ あなたに私のナシをご馳走したいと思います

「でも、僕の薬草がなかったら、お姫様は、今生きてはいないだろうな。」 [A-1-8]

--- Pero, sin mi hierba medicinal la princesa no estaría viva ahora.

《Pero 「副詞句」「主語」「動詞句」「補語」「副詞」》

Pero ペロ conj. でも

sin mi hierba medicinal シン・ミ・イエルバ・メディシナル adv. 僕の薬草がなかったら 「副詞句」

la princesa ラ・プリンセサ n.f お姫様は 「主語」

no estaría ノ・エスタリア 3 単過未・推測(estar)v.i ~ではないだろう 「動詞句」

viva ビバ adj. 生きている 「補語」

ahora アオラ adv. 今 「副詞」

「なんでも差し出すわ。もし泉の水が町に届くのならば。悪魔に魂をあげても構わない。」

[A-2-10]

--- Daría cualquier cosa si el agua de la fuente llegara hasta la ciuda. No me importaría dar el alma al diablo. “「動詞」「目的語」「副詞節」 | 「動詞句」「間接目的語」「主語」”

Daría ダリア 1 単未(dar)v.t 与えるだろう 「動詞」

cualquier cosa クアルキエ・コサ n.f どんなものでも 「目的語」

cualquiera adj. どんな (名詞の前では cualquier、複数は cualesquier)

si シ conj. もし~ならば 「副詞節」

el agua de la fuente エル・アグワ・デ・ラ・フエンテ n.m 泉の水が 「主語」

文の構成要素

llegara ジェガラ 接・3 単現(llegar)v.i 届く	「動詞」
hasta la ciudad アスタ・ラ・シダダ adv. 町まで	「副詞句」
No ...importaría ノ...インポルタリア 3 単過未・否定(importar)	
v.i 重要ではない、構わない	「動詞句」
me メ pron 私にとって	「間接目的語」
dar ダール 不定詞 n. 与えることが	「主語」
el alma エル・アルマ n.f 魂を	「直接目的語」
al diablo アル・ディアブロ adv. 悪魔に	「間接目的語」

しかし、突然、彼に恐ろしい考えが浮かんた。正式に騎士の叙任を受けていなかったのだ！
騎士道の掟によると、叙任なしには、いかなる戦いでも武器の使用が認められないのだ。

[B-2]

Pero, de pronto, le vino un terrible pensamiento: no había sido armado caballero! y, conforme a la ley de caballería, no podría usar sus armas en ninguna batalla.

Pero 「副詞句」「間接目的語」「動詞」「主語」

「動詞句」「補語」 y 「副詞句」「動詞句」「目的語」「副詞句」

Pero ペロ conj. しかし	
de pronto テ・プロント adv. 突然	「副詞句」
le レ pron 彼に	「間接目的語」
vino ビノ 3 単点(venir)v.i 生じた	「動詞」
un terrible pensamiento ウン・テリブレ・ペンサメント n.m 恐ろしい考えが	「主語」
no había sido armado ノ・アビア・シト・アルマト 3 単線・完了形・受動・否定(armar)	
v.t 武装されていなかった → 正式に叙任を受けていなかった	「動詞句」
caballero カバジェロ n.m 騎士として	「補語」
y イ conj. そして	
conforme a コンフォルメ・ア adv. 〜に従うと	「副詞句」
la ley ラ・レイ n.f 規則	「目的語」
de caballería テ・カバジェリア adj. 騎士道の	「形容詞句：ley」
no podría usar ノ・ポドリア・ウサル 3 単過未・許可・否定(poder+不定詞)	
v.t 使用してはならない	「動詞句」
sus armas スス・アルマス pl.n.f 武器を	「目的語」
en ninguna batalla エン・ニクナ・バタジャ adv. いかなる戦いでも	「副詞句」

ドン・キホーテが旅籠を出たのは夜明け頃と思われる。 [B-3]

<u>La del alba sería cuando Don Quijote salió de la venta.</u>	「補語」「動詞」「主語」
La del alba ラ・デル・アルバ n.f 夜明けの頃	「補語」

文の構成要素

La hora del alba の hora が省略された形。「補語」が文頭に来て、倒置文になる。

sería セリア 3 単過未・推量(ser)v.i ~であったらう 「動詞」
 cuando クワント conj. ~する時は 「主語」
 Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテが 「主語」
 salió サリオ 3 単点(salir)v.i 出た 「動詞」
 de la venta デ・ラ・ベンタ adv. 旅籠から 「副詞句」

従者が、そういった細々したことをやってくれるかもしれない。 [B-3]

Él se encargaría de esas menudencias. 「主語」「動詞句」「間接目的語」
 Él エル pron その従者が 「主語」
 se encargaría セ・エンカガリア 3 単過未(encargarse)
 v.pr 引き受けてくれるかもしれない 「動詞句」
 de esas menudencias デ・エス・メヌデンシヤス adv. そういった細々したこと 「間接目的語」

日暮れ頃に、二人は村に到着した。しかし農夫は夜になるまで待った。隣人たちに、ひどく殴られて打ちのめされた郷士を見させないためであった。 [B-5]

Llegaron a la aldea al atardecer. Pero el labrador esperó a que fuese de noche; así los vecinos no verían al hidalgo tan apaleado y molido.

「動詞」「間接目的語」「副詞句」 | Pero 「主語」「動詞」「副詞節」
 「副詞」「主語」「動詞句」「目的語」「形容詞句」

Llegaron シェガロン 3 複点(llegar)v.i 到着した 「動詞」
 a la aldea ア・ラ・アルデア adv. 村へ 「間接目的語」
 al atardecer アル・アタルデセル adv. 日暮れに 「副詞句」
 Pero ペロ conj. しかし
 el labrador エル・ラブラトル n.m 農夫は 「主語」
 esperó エスペロ 3 単点(esperar)v.i (+a+que... ~するのを待つ) 待った 「動詞」
 a que ア・ケ conj. ~するのを 「副詞節」
 fuese フェセ 接・3 単過(ser)v.i ~になった 「動詞」
 de noche デ・ノチェ adv. 夜に 「補語」
 así アシ adv. ~するように 「副詞」
 los vecinos ロス・ベシノス pl.n. 隣人たちが 「主語」
 no verían ノ・ベリアン 3 複過未・否定(ver)v.t 見ない(ようにした) 「動詞句」
 al hidalgo アル・イダルゴ n.m 郷士を 「目的語」
 tan apaleado y molido タン・アパレアド・イ・モリド
 adj. ひどく殴られて打ちのめされた 「形容詞句」

その馬方は、マリトルネスと逢引の約束をしていたのだ。つまり、皆が寝静まった頃に、彼女が彼のところへやってきて、一夜を共に過ごす予定だった。 [B-9]

El arriero había concertado con Maritornes un encuentro: cuando todos durmiesen, ella vendría con él y pasarían la noche juntos.

「主語」「動詞句」「間接目的語」「直接目的語」:

「主語」「動詞」「間接目的語」 y 「動詞」「目的語」「副詞」

El arriero エル・アリエロ n.m その馬方は 「主語」
 había concertado アビア・コンセルタド 3 単線・完了形(concertar)v.t 取り決めていた 「動詞句」
 con Maritornes コン・マリトルネス adv. マリトルネスと 「間接目的語」
 un encuentro ウン・エンクエントロ n.m 逢引の約束を 「直接目的語」
 cuando カント adv. ～するとき 「副詞節」
 todos トス pron.pl. 誰もが 「主語」
 durmiesen ドゥルミエセン 接・3 複過(dormir)v.i 眠っただろう 「動詞」
 ella エジャ pron 彼女は 「主語」
 vendría ベントリア 3 単過未 v.i やってくる (予定) 「動詞」
 con él コン・エル adv. 彼のところに 「間接目的語」
 y イ conj. そして
 pasarían パサリアン 3 複過未(pasar)v.t 過ごす (予定) 「動詞」
 la noche ラ・ノチェ n.f 一夜を 「目的語」
 juntos フントス adv. 一緒に 「副詞」

「おお、麗しの貴婦人よ！できるものなら私もあなたと楽しみたい、しかし私を誘惑することはできないと分かって下さい。なぜなら私の心は、トボソのドゥルシネア様のところにありますから。」 [B-9]

“¡Oh, bella dama! Ciertamente desearía gozar con vos; pero has de saber que no podrás seducirme porque tengo puesto el corazón en mi señora Dulcinea del Toboso” .

《「感嘆」 | 「副詞」「動詞句」「副詞句」; pero 「動詞句」「目的語」》

Oh, bella dama オ・ベジャ・ダマ int. おお、麗しの貴婦人よ 「感嘆」
 Ciertamente シェルタメンテ adv. もちろん、確かに 「副詞」
 desearía gozar デセアリア・ゴサル 1 単過未・願望(desear+不定詞)
 v.i できるものなら楽しみたい 「動詞句」
 con vos コン・ボス adv. あなたと 「副詞句」
 pero ペロ conj. しかし
 「過去未来...pero」 ～したいができない
 has de saber アス・デ・サハール 2 単現・義務(haber de+不定詞)
 v.t 知るべきである 「動詞句」

文の構成要素

que ケ conj. ～ということ	「目的語」
no podrás seducirme ノ・ポ・トラス・セドゥシルメ 2 単未・可能・否定(poder+不定詞+me)	
v.t 私を誘惑できない	「動詞句」
porque ポ・ルケ conj. ～なので	「副詞節」
tengo テンゴ 1 単現(tener)v.t 持っている	「動詞」
puesto プエスト n.m 場所	「目的語」
el corazón エル・コラソン n.m 心の (ための)	「形容詞句」
puesto del corazón の間違い?	
en mi señora Dulcinea del Toboso エン・ミ・セニョーラ・トゥルシネア・デル・トボソ	
adv. トボソのトゥルシネア様のところに	「副詞句」
→ 私の心は、トボソのトゥルシネア様のところにあります	

「それはできない！我々是一緒に歩いていくことはできない。そんなことをしたら、サンタ・エルマンダー警察にすぐに見つかってしまうから。」 [B-11]

“ <u>Eso es imposible. No podemos caminar juntos, pues la Santa Hermandad nos encontraría enseguida.</u>	《「主語」「動詞」「補語」 「動詞句」「副詞」, 「副詞節」》
Eso エソ pron それは	「主語」
es エス 3 単現(ser)v.i (estar) v.i ～である	「動詞」
imposible. インポシブル adj. 不可能な	「補語」
No podemos caminar ノ・ポデモス・カミナル 1 複現・否定(poder+不定詞)	
v.i 歩いて行くことはできない	「動詞句」
juntos, フントス adv. 一緒に	「副詞」
pues プエス conj. ～なので	「副詞節」
la Santa Hermandad ラ・サンタ・エルマンダド n.f サンタ・エルマンダー警察が	「主語」
nos ノス pron.pl. 我々を	「目的語」
encontraría エンコントリア 3 単過未(encontrar)v.t 見つけるかもしれない	「動詞」
enseguida. エンセギダ adv. すぐに	「副詞」

きっとドルシネアには、彼の主人は彼女を恋して気が変になったと言うのであろう。

[B-12]

Bien podría decirle a Dulcinea que su señor estaba loco por ella.

	「副詞」「動詞句」「間接目的語」「直接目的語」
Bien ビエン adv. きっと	「副詞」
podría decirle ポ・トリア・デシル・レ 3 単過未・推量(poder+不定詞 decir+le)	
v.t 彼女に言うのだろう	「動詞句」
a Dulcinea ア・トゥルシネア adv. ドルシネアに	「間接目的語」

文の構成要素

que ケ conj. ～ということ	「直接目的語」
su señor ス・セニョール n.m 彼の主人は	「主語」
estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i ～になっている	「動詞」
loco ロコ adj. 気が変になった	「補語」
por ella. ポル・エジャ adv. 彼女を恋して	「副詞句」

「いや、望まないね。そんなことしたら、その人も私たちも破滅するよ。」とテレサは答えた。「忘れちゃいけないよ、私たちは、昔も、今もずっと百姓なんだ。有難いことだよ。」

[B-18]

“¡No!, pues sería su perdición y la nuestra” --- respondió Teresa ---. “No debemos olvidar lo que fuimos y lo que somos; campesinos siempre, ¡y a mucha honra!” .

《「応答」「副詞節」》, 「動詞」「主語」, 《「動詞句」「目的語」 y 「感嘆」》

¡No!, ノ adv. いや、望まない	「応答」
pues プエス conj. ～なので	「副詞節」
sería セリア 3 単過未(ser)v.i ～になってしまうだろう	「動詞」
su perdición ス・ペルディシオン n.f その人の破滅	「補語」
y イ conj. そして	
la nuestra ラ・ヌエストラ n.f 私たちの破滅	「補語」
respondió レスポンディオ 3 単点(responder)v.t 答えた	「動詞」
Teresa テラ n. テレサは	「主語」
No debemos olvidar ノ・デベモス・オルビダール 1 複現・禁止(deber+不定詞)	
v.t 忘れてはいけない	「動詞句」
lo ロ pron そのことを	「目的語」
que ケ pron ～する	「形容詞節」
fuimos フイモス 1 複点(ser)v.i ～だった	「動詞」
y イ conj. そして	
lo ロ pron そのことを	「目的語」
que ケ pron ～する	「形容詞節」
somos; ソモス 1 複現(ser)v.i ～である	「動詞」
campesinos カンペシノス pl.n.m 百姓	「補語」
siempre, シエンプレ adv. いつも、ずっと	「副詞」
y イ conj. そして	
a mucha honra! ア・ムチャ・オンラ int. (皮肉を込めて) 有難いことだ!	「感嘆」

「我々もその結婚式に参加して彼らを祝福し、彼らの新しい生活のために、幸先を祝いたいものだのう、サンチョよ！」 [B-22]

“Podríamos ir y darles nuestra bendición y buenos augurios para la nueva vida que comienzan, ¿verdad, Sancho?”

《「動詞句」「目的語」「副詞句」「形容詞節」, 「確認」「呼びかけ」》

Podríamos ir ポドリアモス・イール 1 複過未・願望(poder+不定詞)

v.i 我々も参加したいものだ	「動詞句」
y イ conj. そして	
darles ダール・レス 不定詞(dar+les)v.t 彼らに与えたいものだ	「動詞句」
nuestra bendición ヌエストラ・ベンデーション n.f 祝福を	「目的語」
y イ conj. そして	
buenos augurios ブエノス・アウグリオス pl.n.m 幸先を	「目的語」
para la nueva vida パラ・ラ・ヌエバ・ビダ adv. 新しい生活のために	「副詞句」
que comienzan, ケ・コメンサン adj. 彼らが始める	「形容詞節」
¿verdad, ベルダド n.f そうだろう	「確認」
Sancho?” サンチョ n. サンチョよ	「呼びかけ」

「その 20 ドゥカードをわしによこせ。もしお前がそのように必死に身を守っていたなら、お前が純潔を失うことはなかっただろうからな。」 [B-24]

“Dadme los 20 ducados. Si hubierais defendido así, con tanto ahínco, vuestra virginidad, no la habríais perdido” .

《「動詞句」「目的語」 | 「副詞節」, 「目的語」「動詞句」》

Dadme ダド・メ 命・2 単現(dar+me)v.t わしによこせ	「動詞句」
los 20 ducados. ロス・ベインテ・ドゥカドス pl.n.m その 20 ドゥカードを	「目的語」
Si シ conj. もし～ならば	「副詞節」
hubierais defendido ヲビエイリス・デフェンデイト 接・2 複過・完了形(defender)	
v.t 身を守っていた	「動詞句」
así, アシ adv. そのように	「副詞」
con tanto ahínco, コン・タント・アインコ adv. とても熱心に、必死に	「副詞句」
条件文「もし～ならば」	
vuestra virginidad, ブエストラ・ビルヒニダド n.f お前の純潔を	「目的語」
no la habríais perdido ノ・ラ・アブリアイス・ペルディト 2 複過未・完了形・否定(perder+la)	
v.t 失うことはなかっただろう	「動詞句」
過去未来完了は条件法の帰結文として利用される	

「間違いなく、おぬしは誰がドゥルシネア様であるかを知らぬとみえる。もしもあの方に一度でも会っていたら、あれほどの美人は他にはいないことが分かっていただろう。」

[B-25]

“Ciertamente no sabéis quién es la ilustre Dulcinea, pues si la hubierais visto, comprenderíais que no hay ni puede haber belleza semejante” .

《「副詞」「動詞句」「目的語」,「副詞節」,「動詞」「目的語」》

Ciertamente チェルタメンテ adv. 確かに、間違いなく 「副詞」
no sabéis ノ・サベイス 2 複現・否定(saber)v.t おぬしは知らない 「動詞句」
n. ～ということを 「目的語」
quién キエン pron 誰が 「主語」
es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」
la ilustre Dulcinea, ラ・イルストレ・ドゥルシネア n.f ドゥルシネア様 「補語」
ilustre イルストレ adj. 名高い、(敬称・尊称) 様
pues si プ・エス・シ conj. もしも～ならば 「副詞節」
la ラ pron 彼女に 「目的語」
hubierais visto, ウビエイリス・ビスト 接・2 複過・完了形(ver)v.t 会った 「動詞句」
comprenderíais コンプレンデリアイス 2 複過未・条件法(comprender)
v.t 分かっていただろう 「動詞」
que ケ conj. ～ということを 「目的語」
no hay ノ・アイ 3 単現・否定(haber)v.t いない 「動詞句」
ni puede haber ニ・プ・エデ・アベール 3 単現・可能・否定(poder+不定詞)
v.t いることも出来ない 「動詞句」
belleza semejante” .ベジエサ・セマンテ n.f あれほどの美人は 「目的語」

「象たちを次々に重ねなければならないだろうな」 [C-5]

--- Habría que ponerlos unos sobre otros... 「動詞句」「目的語」「副詞句」

Habría que ponerlos アブラリア・ケ・ポネル・ロス 1 単過未・必要(haber que+不定詞)

v.t 象たちを乗せなければならないだろうな 「動詞句」
unos ウノス n.m 何頭かを 「目的語」
sobre otros... ソブレ・オトス adv. 他の象の上に 「副詞句」

日の入りを見るには、フランスに 1 分で行く事が出来れば十分なのだが。 [C-6]

Bastaría poder ir a Francia en un minuto para asistir a la puesta del sol.

「動詞句」「主語」「副詞句」

Bastaría +不定詞 バスタリア 3 単過未(bastar+不定詞)v.i ～すれば十分なのだが 「動詞句」

bastar +不定詞/que+接続法 「不定詞/que+接続法」が「主語」である

文の構成要素

poder ir ポ・デー・ル・イール 不定詞・可能(poder+不定詞)v.i 行くことが出来ることが 「主語」
a Francia ア・フランチア adv. フランスに 「間接目的語」
en un minuto エ・ヌン・ミスト adv. 1 分で 「副詞句」
para asistir パ・ラ・アシスティー・ル adv. (a に) 居合わせるために 「副詞句」
a la puesta del sol. ア・ラ・プ・エスタ・デル・ソル adv. 日の入りに 「間接目的語」

「もしも親切心がおありになるなら、私のことを思い出していただけないでしょうか？」

[C-8]

¿Tendrías la bondad de acordarte de mí? 《「動詞」「目的語」》
¿Tendrías テント・リアス 2 単過未(tener)v.t ~を持っていたけなんでしょうか? 「動詞」
過去未来時制は「丁寧な依頼」の意味で使用される
la bondad ラ・ボンダド n.f 親切心、好意 「目的語」
de +不定詞 デ adj. (同格) ~するという 「形容詞句」
acordarte アコルダ・ル・テ 不定詞(acordarse)v.pr (de を) 思い出す「動詞句」
de mí? デ・ミ adv. わたくしのことを 「間接目的語」

「トラなんて怖くないわ、でも空気の流れが嫌なのです。ついたてをお持ちじゃありません？」 [C-8]

--- No temo a los tigres, pero siento horror a las corrientes de aire. ¿No tendrías un biombo? 《「動詞句」「目的語」,pero「動詞」「目的語」「副詞句」 | 「動詞句」「目的語」》
No temo ノ・テモ 1 単現・否定(temer)v.t 恐れない 「動詞句」
a los tigres, ア・ロス・ティグレス pl.n.m トラを 「目的語」
pero ペロ conj. しかし
siento シェント 1 単現(sentir)v.t 感じる 「動詞」
horror オロール n.m 恐怖、嫌悪 「目的語」
a las corrientes ア・ラス・コリエンテス adv. 流れに対して 「副詞句」
de aire. デ・アイレ adj. 空気の 「形容詞句」
¿No tendrías ノ・テント・リアス 2 単過未・否定(tener)
v.t ~をお持ちではなかったかしら? 「動詞句」
un biombo? ウン・ビョボ n.m 風除け、ついたて 「目的語」

もし彼がそんな権力を持っていたなら、43 回といわず 72 回も、いや 100 回も、もしかすると 200 回さえも、全く椅子を動かす必要もなく、同じ日のうちに日の入りを何度も見ることができただろうに。 [C-10]

¡Si él lo hubiera detentado, habría podido asistir, no a cuarenta y tres, sino a setenta y dos, o aun a cien, o aun a doscientas puestas de sol en el mismo día, sin necesidad de mover jamás la silla!

「副詞節」, 「動詞句」 「副詞句」 「目的語」 「副詞句」

¡Si シ conj. もし～ならば

「副詞節」

él エル pron 彼が

「主語」

lo ロ pron そんな権力を

「目的語」

hubiera detentado, ヰビエラ・デテンタ^ド 接・3 単過・完了形・仮定(detentar)

v.t (権力を) 不当に保持していたら

「動詞句」

habría podido asistir, アブリア・ポディト・アシステール 3 単過未・完了形・可能(poder+不定詞)

v.i 居合わせる事が出来ただろうに

「動詞句」

→ ～を見ることが出来ただろうに

no a cuarenta y tres, ノ・ア・クワレンタ・イトレス adv. 43 回ではなく

「副詞句」

sino a setenta y dos, シノ・ア・セてんた・イトス adv. そうではなく 72 回

「副詞句」

o aun a cien, オ・アウン・ア・シエン adv. 100 回さえも

「副詞句」

o aun a doscientas オ・アウン・ア・トスエンタス adv. もしかすると 200 回さえも

「副詞句」

puestas de sol プエスタス・デ・ソル pl.n.f 日の入りを

「目的語」

en el mismo día, エ・ネル・ミスト・デア adv. 同じ日に、1 日のうちに

「副詞句」

sin necesidad de +不定詞 シン・ネシダ^ド・デ adv. ～する必要もなく

「副詞句」

mover モベール 不定詞 v.t 動かす

「動詞」

jamás ハマス adv. 全く～ない、一度も～ない

「副詞」

la silla! ラ・シジャ n.f 椅子を

「目的語」

「もしわしが将軍に、蝶々のように花から花へ飛べと命令したり、悲劇を書けと命令したり、海鳥に変身しろと命令したとして、その将軍が命令に従わないとしたら、彼とわしのどちらが間違えているのだろうか？」 [C-10]

--- Si ordeno a un general que vuele de flor en flor como una mariposa, o que escriba una tragedia, o que se transforme en ave marina, y si el general no ejecuta la orden recibida, ¿quién, él o yo, estaría en falta?

《「副詞節」 y 「副詞節」, 「主語」 「動詞」 「補語」》

Si シ conj. もし～ならば

「副詞節」

ordeno オルデノ 1 単現(ordenar)v.t 命令する

「動詞」

a un general ア・ウン・ヘネル adv. 将軍に

「間接目的語」

que ケ conj. ～ということ

「直接目的語」

vuele ブエ 接・3 単現(volar)v.i 飛ぶ、飛べ

「動詞」

文の構成要素

de flor en flor	デ・フロール・エン・フロール	adv. 花から花へ	「副詞句」
como una mariposa,	コモ・ウナ・マリポサ	adv. 蝶々のように	「副詞句」
o	オ	conj. または	
que	ケ	conj. ～ということを	「直接目的語」
escriba	エスクリバ	接・3 単現(escribir)v.t 書け	「動詞」
una tragedia,	ウナ・トラヘディア	n.f 悲劇作品を	「目的語」
o	オ	conj. または	
que	ケ	conj. ～ということを	「直接目的語」
se transforme	セ・トランスフォルメ	接・3 単現(transformarse)	
	v.pr 変身しろ		「動詞句」
en ave marina,	エン・アベ・マリナ	adv. 海鳥に	「間接目的語」
y	イ	conj. そして	
si	シ	conj. もし～ならば	「副詞節」
el general	エル・ヘネラル	n.m その将軍が	「主語」
no ejecuta	ノ・エクタ	3 単現・否定(ejecutar)v.t 実行しない	「動詞句」
la orden recibida,	ラ・オルデン・レシビダ	n.f 受けた命令を	「目的語」
¿quién,	キエン	pron 誰が	「主語」
él o yo,	エル・オ・ジョ	adj. 彼かわしの	「形容詞句」
estaría	エスタリア	3 単過未(estar)v.i ～であろうか	「動詞」
en falta?	エン・ファルタ	adv. 間違えている	「補語」

「もし陛下がきちんと命令に従って欲しいならば、分別のある命令をしてください」

[C-10]

--- Si	Vuestra	Majestad	desea	ser	obedecido	puntualmente	podría	darme	una	orden	razonable.	《「副詞節」, 「動詞句」「目的語」》
Si	シ	conj. もし～ならば										「副詞節」
Vuestra	Majestad	ブエストラ・マヘスタ	n.f 陛下が									「主語」
desea	デセア	3 単現(desear)v.t (+不定詞) ～したい										「動詞句」
ser	obedecido	セル・オペデシト	不定詞・受動(obedecer)v.t 従われる									「動詞句」
puntualmente	プントアルメンテ	adv. きちんと										「副詞」
podría	darme	ポトリア・ダル・メ	3 単過未・仮定(poder+不定詞)									
	v.t 私に与えるのが良いでしょう											「動詞句」
una	orden	ラ・オルデン・ラサブレ	n.m 分別のある命令を									「目的語」

「例えば、すぐに出発しなさい、と僕に命令されたら良いと思います。私には、状況が好都合なように見えます」 [C-10]

Podría ordenarme, por ejemplo, que parta antes de un minuto. Me parece que las condiciones son favorables...

《「動詞句」「副詞句」「目的語」 | 「間接目的語」「動詞」「主語」》

Podría ordenarme, ポトリア・オルデナル・メ 3 単過未・仮定(poder+不定詞)

v.t 僕に命令してはいかがですか	「動詞句」
por ejemplo, ホル・エンプロ adv. 例えば	「副詞句」
que ケ conj. ～ということを	「目的語」
parta パルタ 接・3 単現・命令(partir)v.i 出発しなさい	「動詞」
antes de un minuto. アンテス・デ・ウン・ミヌト adv. すぐに、1 分以内に	「副詞句」
Me メ pron 私には	「間接目的語」
parece パレセ 3 単現(parecer)v.i ～に見える、思われる	「動詞」
que ケ conj. ～ということが	「主語」
las condiciones ラス・コンディシヨネス pl.n.f 状況が	「主語」
son ソン 3 複現(ser)v.i ～である	「動詞」
favorables... ファボラブレス adj.pl 好都合な	「補語」

「この人は…」と、王子様はさらに遠くまで旅を続けながら心の中で思った。「この人は、他のみんなから、王様からも、見栄っ張りからも、吞兵衛からも、事業家からも軽蔑されるだろうな」 [C-14]

《Éste ---se dijo el principito mientras proseguía su viaje hacia más lejos---, éste sería despreciado por todos los otros, por el rey, por el vanidoso, por bebedor, por el hombre de negocios.

《「主語」, 「動詞句」「主語」「副詞節」, 《「主語」「動詞句」「副詞句」》

Éste --- エステ pron この人は	「主語」
se dijo セ・ディヨ 3 単点(deccirse)v.pr 心の中で思った	「動詞句」
el principito エル・プリンシピト n.m 王子様は	「主語」
mientras ミエンTRAS conj. ～しながら	「副詞節」
proseguía プロセギア 3 単線(proseguir)v.i 続けた	「動詞」
su viaje ス・ビアヘ n.m 旅を	「目的語」
hacia más lejos---, アシア・マス・レホス adv. さらに遠くまで	「副詞句」
éste エステ pron この人は	「主語」

sería despreciado セリア・デスプレィアト 3 単過未・受動・推測(desprecer)v.t

v.t 軽蔑されるだろう	「動詞句」
過去未来時制は推測を表す (英語では would be despised)	

文の構成要素

por todos los otros, ポル・トドス・ロス・オトス adv. 他のみんなから	「副詞句」
por el rey, ポル・エル・レイ adv. 王様から	「副詞句」
por el vanidoso, ポル・エル・バニドソ adv. 見栄っ張りから	「副詞句」
por bebedor, ポル・ベベトル adv. 呑兵衛から	「副詞句」
por el hombre de negocios. ポル・エル・オンブレ・デ・ネゴシオス adv. 事業家から	「副詞句」

だがそれは慣れのせいだ。数か月後、養老院から出されたとしても泣いていただろう。

[D-1-1]

Pero era por la fuerza de la costumbre. Al cabo de unos meses habría llorado si se la hubiera retirado del asilo. Pero 「動詞」「補語」 | 「副詞句」「動詞句」「副詞節」

Pero ペロ conj. しかし

era エラ 3 単線(ser)v.i ~だった 「動詞」

por la fuerza ポル・ラ・フエルサ adv. 効果のせい 「補語」

de la costumbre. デ・ラ・コストゥンブレ adj. 習慣の 「形容詞句」

Al cabo de アル・カボ・デ prep ~の後に 「副詞句」

unos meses ウノス・メス pl.n.m 数か月 「目的語」

habría llorado アブリア・ジョラト 3 単過未・完了形・推量(llorar)v.i 泣いていただろう 「動詞句」

si シ conj. もし~ならば 「副詞節」

se セ pron 誰かが 「主語」

la ラ pron 彼女を 「目的語」

hubiera retirado ウビエラ・レチラト 接・3 単過・完了形・假定法過去完了(retirar)

v.t 外に出した (としたならば) 「動詞句」

del asilo. デル・アシロ adv. 養老院から 「副詞句」

「そうすれば、お通夜もなさることが出来ると考えまして」 [D-1-1]

Hemos pensado que así podría usted velar a la difunta. 《「動詞句」「目的語」》

Hemos pensado エモス・ペンサト 1 複現・完了形(pensar)v.t 考えた 「動詞句」

que ケ conj. ~ということ 「目的語」

así アシ adv. そうすると 「副詞」

podría ...velar ポトリア...ベラー 3 単過未・推測(poder+不定詞)

v.t 監視できるだろう (お通夜で見守ること) 「動詞句」

usted ウステ pron あなたが 「主語」

a la difunta. ア・ラ・ディフンタ n.f 故人を 「目的語」

もし誰かが彼に、いずれはマランゴの養老院で門衛として終わるだろうと、前もって言っていたとしたら彼はとても驚いたに違いない。 [D-1-1]

Se habría que dado muy asombrado si alguien le hubiera dicho que acabaría de portero en el asilo de Marengo. 「動詞句」「補語」「副詞節」

Se habría que dado セ・アブラ・ケ・ダト 3 単過未・完了形・強い推測・必然(darse)

v.pr 〜になったに違いない 「動詞句」

haber que+過去分詞 「〜したに違いない」 darse ダール・セ v.pr 〜に身を任せる

Se habría **quedado (quedarse)** 「すっかり〜の状態になっただろう」(推測)

muy asombrado ムイ・アソブラト adj. とても驚いた 「補語」

英語では「He must have been astonished much」

si シ conj. もし〜ならば 「副詞節」

alguien アルギエン pron 誰かが 「主語」

le レ pron 彼に 「間接目的語」

hubiera dicho ウビエラ・デ・イチョ 接・3 単過・完了形・仮定(decir)

v.t 言っていたとする 「動詞句」

que ケ conj. 〜ということを 「直接目的語」

acabaría アカバリア 3 単過未・推測(acabar)

v.i(de として) 終わるだろう 「動詞」

de portero デ・ポルテロ adv. (役割) 門衛として 「副詞句」

en el asilo de Marengo. エ・エル・アシロ・デ・マレンゴ

adv. マランゴの養老院で 「副詞句」

フランス語原文では、

On l'**aurait bien étonné** en lui disant qu'il finirait concierge à l'asile de Marengo.

のように、仮定文(en lui disant que+条件法現在)の帰結として、条件法現在完了(aurait étonné)を用いて過去における未来完了という形で強い推測が表現されている。

haber que+過去分詞、haber que+不定詞 :

スペイン語の haber que は法助動詞で、haber que+不定詞では「〜しなければならない」という意味を表し、tener que+不定詞と同様に用いられる。

一方、haber que+過去分詞では、英語の must と have の両方の機能を持つ助動詞として「〜したに違いない」という表現になる。ここでは、habría que+過去分詞のように、haber を過去未来形とすることで、過去における未来完了の形で強い推測が表現されている。

女は 2 列目で仲間の 1 人の陰に隠れていたもので、よく見えなかった。女は規則的にしゃくりあげて泣いていたが、決して泣き止まないように見えた。 [D-1-1]

Estaba en segunda fila, oculta por una de sus compañeras, y no la veía bien. Lloraba con pequeños gritos, regularmente; me parecía que no se detendría jamás.

「動詞」「副詞句」「補語」 y 「動詞句」「目的語」「動詞句」「副詞」

「動詞」「副詞句」; 「間接目的語」「動詞」「主語」

Estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i 〜にいた 「動詞」
 en segunda fila, エン・セガンダ・フィラ adv. 2 列目に 「副詞句」
 oculta オクルタ adj. 隠れた 「補語」
 por una de sus compañeras, ポル・ウナ・デ・ス・コンパニェラス
 adv. 仲間の 1 人の陰に 「副詞句」
 y イ conj. そして、それで
 no ...veía ノ...ベィア 1 単点・否定(ver)v.t 見えなかった 「動詞句」
 la ラ pron 彼女を 「目的語」
 bien. ビエン adv. よく 「副詞」
 Lloraba ショラバ 3 単線(llorar)v.i 泣いていた 「動詞」
 con pequeños gritos, コン・ペケニョス・グリティス adv. しゃくりあげて 「副詞句」
 regularmente; レグularメンテ adv. 規則的に 「副詞」
 me メ pron 僕には 「間接目的語」
 parecía パレシア 3 単線(parecer)v.i 〜のように見えた 「動詞」
 que ケ conj. 〜ということが 「主語」
 no se detendría ノ・セ・テントリア 3 単過未・過去の推測・否定(detenerse)
 v.pr 止まらないだろう 「動詞句」
 jamás. ハマス adv. 決して 「副詞」

長い間、田舎に来ていなかったもので、母さんのことがなければ、散歩をしたら楽しいだろうという気がした。 [D-1-1]

Hacia mucho que no iba al campo y sentía el placer que habría tenido en pasearme de no haber sido por mamá.

「動詞」「副詞」 y 「動詞」「目的語」

Hacia アシア 3 単線・単人称(hacer)v.h(que 〜してから) ... になる 「動詞」
 mucho ムチョ adv. 長い時間 「副詞」
 que ケ conj. 〜してから 「副詞節」
 no iba ノ・イバ 1 単線・否定(ir)v.i 行かない 「動詞句」
 al campo アル・カンポ adv. 田舎に 「副詞句」
 y イ conj. そして
 sentía センチア 1 単線(sentir)v.t 感じた 「動詞」

文の構成要素

el placer エル・プラセル n.m	喜びを	「目的語」
que ケ pron	～する	「形容詞節」
habría tenido アブリア・テニト	1 単過未・完了形・過去の推測(tener)	
v.t	持っただろう	「動詞句」
en pasearme エン・パセアルメ adv.	散歩するのに	「副詞句」
de +不定詞 デ	adv. ～すれば	「副詞句」
no haber sido ノ・アベール・シト	不定詞・完了形・否定(ser)	
v.i	～でなかった	「動詞句」
por mamá. ポル・ママ adv.	(原因) 母さんのことが	「副詞句」
母さんのことがなければ、散歩をすることに対して、持ったであろう喜びを感じた		

彼はすぐに自分も葬儀に参列する予定だと言ったので、僕は感謝を伝えた。 [D-1-1]

Enseguida me dijo que asistiría al entierro y le di las gracias.

「副詞」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 y 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」		
Enseguida エンセギダ adv.	すぐに	「副詞」
me メ pron	僕に	「間接目的語」
dijo ディ 3 単点(decir)v.t	言った	「動詞」
que ケ conj.	～ということを	「直接目的語」
asistiría アシスチリア 3 単過未・予定(asistir)v.i	出席する予定だ	「動詞」
al entierro アル・エンチエロ adv.	葬儀に	「間接目的語」
y イ conj.	そして	
le レ pron	彼に	「間接目的語」
di ディ 1 単点(dar)v.t	伝えた	「動詞」
las gracias. ラス・グラシアス pl.n.f	感謝を	「直接目的語」

葬儀では、当番の看護婦を含めて、僕と彼だけになると教えてくれた。 [D-1-1]

Me advirtió que yo y él estaríamos solos, con la enfermera de servicio.

「間接目的語」「動詞」「直接目的語」		
Me メ pron	僕に	「間接目的語」
advirtió アトビールチオ 3 単点(advertir)v.t	知らせた、教えた	「動詞」
que ケ conj.	～ということを	「直接目的語」
yo y él ジョ・イ・エル pron	僕と彼は	「主語」
estaríamos エスタリアモス 1 複過未・予定(estar)v.i	～になるだろう	「動詞」
solos, ソロス adj.pl	だけ	「補語」
con la enfermera コン・ラ・エンフェルメラ adv.	看護婦を含めて	「副詞句」
de servicio. デ・セルビシオ adj.	当番の	「形容詞句」

同じ村にある教会に行くには、徒歩で少なくとも 45 分はかかるだろうと説明してくれた。

[D-1-1]

Me advirtió que llevaría tres cuartos de hora de marcha, por lo menos, llegar a la iglesia, que se halla en el pueblo mismo.

Me メ pron 僕に

「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

「間接目的語」

advirtió アドビールチオ 3 単点(advertir)v.t 知らせた、説明した

「動詞」

que ケ conj. ～ということを

「直接目的語」

llevaría ジェハリア 3 単過未・推測(llevar)v.t (時間が) かかるだろう 「動詞」

tres cuartos de hora トレス・クワルトス・デ・オラ pl.n.m 45 分の時間

「目的語」

de marcha, デ・マルチャ adj. 歩行の、行進の

「形容詞句」

por lo menos, ポル・ロ・メノス adv. 少なくとも

「副詞句」

llegar ジェガール 不定詞・目的 n. 着くためには

「主語」

a la iglesia, ア・ラ・イグレスΙΑ adv. 教会に

「間接目的語」

que ケ pron ～する

「形容詞節」

se halla セ・アジャ 3 単現(hallarse)

v.pr(en に) ある

「動詞句」

en el pueblo mismo. エ・ネル・プエブロ・ミスト

adv. 同じ村の中に

「副詞句」

他にも記憶に残っているのは、教会と歩道の村人たち、墓地の墓石の赤いゼラニウム、ペレスの失神（まるで糸が切れた操り人形のような）、 [D-1-1]

Hubo también la iglesia y los aldeanos en las aceras, los geranios rojos en las tumbas del cementerio, el desvanecimiento de Pérez (habría dicho un títere dislocado),

「動詞」「副詞」「目的語」 y 「目的語」, 「目的語」, 「目的語」 (「動詞句」「目的語」)

Hubo ウボ 3 単点(haber)v.i (+単数・複数名詞) ～があった (記憶にあった)

「動詞」

también タンビエン adv. ～も

「副詞」

la iglesia ラ・イグレスΙΑ n.f 教会

「目的語」

y イ conj. そして

los aldeanos ロス・アルデアノス pl.n.m 村人たち

「目的語」

en las aceras, エン・ラス・アセラス adj. 歩道の

「形容詞句」

los geranios rojos ロス・ヘラニオス・ロホス pl.n.m 赤いゼラニウム

「目的語」

en las tumbas エン・ラス・トゥンバス adj. 墓の、墓所の

「形容詞句」

del cementerio, デル・セメントリオ adj. 墓地の

「形容詞句」

el desvanecimiento エル・デスバネシメント n.m 失神

「目的語」

de Pérez デ・ペレス adj. ペレスの

「形容詞句」

(habría dicho アブリアセ・ディチョ 3 単過未・完了形・再帰受動・推測(decirse))

v.pr 〜と言われたかもしれない

「動詞句」

un títere ウン・チーテレ n.m 操り人形

「主語」

dislocado), ディスロカト 過去分詞・受動(dislocar)

v.t 関節を外された、糸が切られた

「形容詞」

当然、社長は、日曜日を含めると僕が 4 連休を取るのだ、と思ったはずだ。そして、それが社長には気に入らなかったに違いない。 [D-1-2]

Naturalmente, el patrón pensó que con el domingo tendría cuatro días de licencia, y eso no podía gustarle. 「副詞」, 「主語」 「動詞」 「目的語」 y 「主語」 「動詞句」

Naturalmente, ナチュラルメンテ adv. 当然

「副詞」

el patrón エル・パトロン n.m 社長は

「主語」

pensó ペンソ 3 単点(pensar)v.t(que 〜と) 考えた

「動詞」

que ケ conj. 〜ということ

「目的語」

con el domingo コン・エル・ドミンゴ adv. 日曜日を含めると

「副詞句」

tendría テントリア 1 単過未・推測(tener)v.t 〜を取るだろう

「動詞」

cuatro días クワトロ・ディ阿斯 pl.n.m 4 日間

「目的語」

de licencia, テ・リセンシア adj. 休暇の

「形容詞句」

y イ conj. そして

eso エソ pron それは

「主語」

no podía gustarle. ノ・ポ・デア・グスター・レ 3 単線・可能性・否定(poder+不定詞+le)

v.i 彼には気に入らなかったに違いない

「動詞句」

彼らは声を限りに、「我らがチームは不滅だ」と、叫び、歌っていた。 [D-1-2]

Gritaban y cantaban a voz en cuello que su club no perecería jamás.

「動詞句」 「副詞句」 「目的語」

Gritaban グリタバン 3 複線(gritar)v.t 怒鳴った、叫んだ

「動詞」

y イ conj. そして

cantaban カンタバン 3 複線(cantar)v.t 歌った

「動詞」

a voz en cuello ア・ボス・エン・ケジョ adv. 声を張り上げて、声を限りに

「副詞句」

que ケ conj. 〜ということ

「目的語」

su club ス・クラブ n.m 彼らのクラブは

「主語」

no perecería jamás. ノ・ペレリア・ハマス 3 単過未・否定・推量(perecer)

v.i 不滅だろう

「動詞句」

調理をしないで済むと思ったので、承諾した。 [D-1-3]

Pensé que me evitaría cocinar y acepté. 「動詞」「目的語」 y 「動詞」
 Pensé ペンセ 1 単点(pensar)v.t(que ～と) 思った 「動詞」
 que ケ conj. ～ということを 「目的語」
me evitaría cocinar メ・エヴァリア・コシナル 1 単過未・推量(avoidarse+不定詞)
v.pr 調理をしなくて済むことになるだろう 「動詞句」
 y イ conj. そして
 acepté. アセプテ 1 単点(acceptar)v.t 承諾した 「動詞」

僕が彼を助けることができるとか、すぐにでも彼は僕の仲間になるだろうとも言っていた。

[D-1-3]

que podía ayudarlo y que inmediatamente sería mi camarada.
 「直接目的語」 y 「直接目的語」
 que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」
 podía ayudarlo ポデア・アユダール・ロ 1 単線・可能(poder+不定詞 ayudar+lo)
 v.t 彼を助けることができる 「動詞句」
 y イ conj. そして
 que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」
 inmediatamente インメデアタメンテ adv. すぐに 「副詞」
sería セリア 3 単過未・未来の推測(ser)v.i ～になるだろう 「動詞」
 mi camarada. ミ・カマラダ n. 僕の仲間 「補語」

《どうして、半日でも働かないんだ？細々としたことについては俺の助けになるんだが》

[D-1-3]

¿Por qué no trabajas medio día? Me ayudarías para todas las cosas chicas.
 “「副詞句」「動詞句」「副詞句」 | 「目的語」「動詞」「副詞句」”
 ¿Por qué ホル・ケ adv. どうして 「副詞句」
 no trabajas ノ・トラバハス 2 単現・否定(trabajar)v.i 働かない 「動詞句」
 medio día? メデア・デア n.m 半日 「副詞句」
 Me メ pron 俺を 「目的語」
ayudarías アユダリアス 2 単過未・推測(ayudar)v.t 助けることになるだろう 「動詞」
 para todas las cosas chicas. パラ・トダス・ラス・コサス・チカス
 adv. (目的) 雑多なことについて 「副詞句」

あの女を懲らしめる必要があるかどうかと、もし彼の立場なら何をするかを僕に尋ねた。

[D-1-3]

Me preguntó si encontraba que se la debía castigar y qué haría yo en su lugar.

「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 y 「直接目的語」
 Me メ pron 僕に 「間接目的語」
 preguntó プレグント 3 単点(preguntar)v.t 尋ねた 「動詞」
 si シ conj. ～かどうかということ 「直接目的語」
 encontraba エンコントラバ 1 単線(encontrar)v.t (que ～だと) 思う 「動詞」
 que ケ conj. ～ということ 「目的語」
 se la debía castigar セ・ラ・デビア・カスチガール 3 単線・必要(deber+不定詞)
 v.t 彼女を懲らしめなければならない 「動詞句」
 se は「自分は」 la は「あの女」
 y イ conj. そして
 qué ケ pron 何を 「直接目的語」
 haría アリア 1 単過未・推量(hacer)v.t するだろうか 「動詞」
 yo ジョ pron 僕は 「主語」
 en su lugar. エン・ス・ルガール adv. 彼の立場では 「副詞句」

後で戻ってきたら、女と一緒に寝て、まさに終わる瞬間に女の顔に唾を吐いて、女を道路に
 放り出してやろうと考えていた。 [D-1-3]

Después, cuando regresara, se acostaría con ella, y "justo en el momento de acabar" le
escupiría en la cara y la echaría a la calle.

「副詞句」, 「動詞句」「副詞句」 y
 「副詞句」「間接目的語」「動詞」「副詞句」 y 「目的語」「動詞」「副詞句」
 Después, デスプ°エス adv. 後で 「副詞」
 cuando クワント° conj. ～するとき 「副詞節」
 regresara, レグレサ 3 単未・仮定(regresar)v.i 戻ってきた 「動詞」
 se acostaría セ・アコスタリア 3 単過未・仮定(acostarse)v.pr(con ～と) 寝よう 「動詞句」
 con ella, コン・エジャ adv. 女と 「副詞句」
 y イ conj. そして
 "justo en el momento de acabar" フスト・エン・ネル・モメント・デ°・アカパール
 adv. まさに終わる瞬間に 「副詞句」
 le レ pron 女の 「間接目的語」
 escupiría エスケピ°リア 3 単過未・意思(escupir)v.i 唾をはいてやろう 「動詞」
 en la cara エン・ラ・カラ adv. 顔に 「副詞句」
 y イ conj. そして

文の構成要素

la ラ pron 女を 「目的語」
echaría エチャリア 3 単過未・意思(echar)v.t 放り出してやろう 「動詞」
 a la calle. ア・ラ・カジェ adv. 道路に 「副詞句」

確かに、このやり方ならば、女は懲りるだろうと僕は思った。 [D-1-3]

Me pareció que, en efecto, de ese modo quedaría castigada.
 「間接目的語」「動詞」「主語」
 Me メ pron 僕には 「間接目的語」
 pareció パレシオ 3 単点(parecer)v.i 〜のように思われた 「動詞」
 que, ケ conj. 〜ということは 「主語」
 en efecto, エン・エフェクト adv. 実際に 「副詞句」
 de ese modo デ・エセ・モト adv. (条件) このやり方ならば 「副詞句」
quedaría カダリア 3 単過未・推測(quedar)v.i 〜の状態になるだろう 「動詞」
 castigada. カスカダ 過去分詞・受動(castigar)adj.f 懲らしめられた 「補語」

僕が何も言わなかったのも、それを今すぐ書いてもらうことは僕の迷惑になるだろうかと尋ねた。それで、僕はそんなことはないと答えた。 [D-1-3]

Como no dijera nada, me preguntó si me molestaría hacerlo enseguida y respondí que no.
 「副詞節」, 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 y 「動詞」「目的語」
 Como コモ conj. 〜なので 「副詞節」
 no dijera ノ・デ・イェラ 接・1 単過・否定(decir)v.t 言わなかった 「動詞句」
 nada, ナダ pron 何も〜ない 「目的語」
 me メ pron 僕に 「間接目的語」
 preguntó プレグント 3 単点(preguntar)v.t 尋ねた 「動詞」
 si シ conj. 〜かどうかということを 「直接目的語」
 me メ pron 僕に 「目的語」
molestaría モレスタリア 3 単過未・推測(molestar)v.t 迷惑をかけるだろう 「動詞」
 hacerlo アセルロ 不定詞 v.t それをすることは 「主語」
 enseguida エンセギダ adv. すぐに 「副詞」
 y イ conj. そして
 respondí レスポンディ 1 単点(responder)v.t 答えた 「動詞」
 que no. ケ・ノ conj. 大丈夫だと 「目的語」

マリーはその日は帰らずにいたので、一緒に昼を食べようと言った。 [D-1-4]

Esa mañana María se quedó y le dije que almorzaríamos juntos.

「副詞句」「主語」「動詞句」 y 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

Esa mañana エサ・マニャ n.f その日の朝は

「副詞句」

María マリア n.f マリーは

「主語」

se quedó セ・ケド 3 単点(quedarse)v.pr 帰らないでいた、留まっていた

「動詞句」

y イ conj. そして

le レ pron 彼女に

「間接目的語」

dije デ・イ 1 単点(decir)v.t 言った

「動詞」

que ケ conj. ～ということを

「直接目的語」

almorzaríamos アルモザリアモス 1 複過未・婉曲・勧誘(almorzar)

v.i 昼食を食べないか?

「動詞」

juntos. フントス adv. 一緒に

「副詞」

レーモンが体が震えるほど酔っ払っているのは恥ずべきことだ、と警官は付け加えた。

[D-1-4]

Agregó que Raimundo debería de sentirse avergonzado de estar borracho al punto de temblar como lo hacía.

「動詞」「目的語」

Agregó アグレロ 3 単点(agregar)v.t (警官は) 付け加えた

「動詞」

que ケ conj. ～ということを

「目的語」

Raimundo ライムント n.m レーモンは

「主語」

debería de +不定詞 デベリア・デ 3 単過未・推定・義務(deber de+不定詞)

v. ～するべきだろう

「動詞句」

sentirse センチル 不定詞 v.pr (自分を～だと) 感じる

「動詞句」

avergonzado de +不定詞 アベルゴンサド・デ 過去分詞(avergonzar de+不定詞)

adj. ～することを恥ずかしく思う

「補語」

estar エスター 不定詞 v.i ～である

「動詞」

borracho ボラチョ adj. 酔った

「補語」

al punto de temblar アル・プント・デ・テンブレール

adv. 震えるまで

「副詞句」

como lo hacía. コモ・ロ・アシア adv. そんなにも

「副詞句」

彼も同じ意見だった。そして、警官は十分に任務を果たしたけれども、女が受けた打撃に変わりはないだろうと彼は指摘した。 [D-1-4]

Era también su Opinión, y observó que el agente había actuado bien, pero que no cambiaría en nada los golpes que ella había recibido.

「動詞」「副詞」「補語」 y 「動詞」「目的語」 pero 「目的語」

Era エラ 3 単線(ser)v.i 〜だった 「動詞」

también タンビエン adv. 〜もまた 「副詞」

su Opinión, ス・オピニオン n.f 彼の意見 「補語」

y イ conj. そして

observó オブセルボ 3 単点(observar)v.t(que 〜と) 指摘した 「動詞」

que ケ conj. 〜ということを 「目的語」

el agente エル・アヘンテ n.m 警官が 「主語」

había actuado アビ・ア・アクトゥアド 3 単線・完了形(actuar)

v.t 行動した、職務を果たした 「動詞句」

bien, ビエン adv. 十分に 「副詞」

pero ペロ conj. しかし

que ケ conj. 〜ということを 「目的語」

no cambiaría ノ・カンビリア 3 単過未・否定・未来の予想(cambiar)

v.i 変わらないだろう 「動詞句」

en nada los golpes エン・ナダ・ロス・ゴルペス adv. 打撃について何も〜ない 「副詞句」

que ケ pron (目的語) 〜する 「形容詞節」

ella エジャ pron 女が 「主語」

había recibido. アビ・ア・レシビト 3 単線・完了形(recibir)

v.t 既に受けた 「動詞句」

そこで僕は、野犬収容施設に行ったほうが良い、もしいたら、手数料をいくらか払えば犬を返してもらえるから、と彼に言った。 [D-1-4]

Le dije entonces que debía ir a la perrera y que se lo devolverían mediante el pago de algunos derechos.

「間接目的語」「動詞」「副詞」「直接目的語」 y 「直接目的語」

Le レ pron 彼に 「間接目的語」

dije デイヘ 1 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

entonces エントネス adv. それで 「副詞」

que ケ conj. 〜ということを 「直接目的語」

debía ir デビ・ア・イル 3 単線・妥当(deber+不定詞)

v.i 行ったほうが良い 「動詞句」

a la perrera ア・ラ・ペレラ adv. 野犬収容施設に 「間接目的語」

文の構成要素

y	イ conj.	そして	
que	ケ conj.	～ということを	「直接目的語」
se ...devolverían	セ...デボルベリアン	3 複過未・推量(devolverse)	
v.pr		返却するだろう	「動詞句」
lo	ロ pron	犬を	「目的語」
mediante	メディアンテ prep	(方法) ～によって	「副詞句」
el pago	エル・パゴ n.m	支払い	「目的語」
de algunos derechos.	デ・アルグノス・デレチョス		
adj.		いくらかの手数料の	「形容詞句」
derechos	デレチョス pl.n.m(derecho)	([複]で) 手数料	

彼は、その手数料は高いのだろうか、と尋ねた。 [D-1-4]

Me preguntó si los derechos serían elevados.	「間接目的語」	「動詞」	「直接目的語」
Me	メ pron	僕に	「間接目的語」
preguntó	プレグント	3 単点(preguntar)v.t	尋ねた
si	シ conj.	～かどうかということを	「直接目的語」
los derechos	ロス・デレチョス pl.n.m(derecho)	([複]で) 手数料は	「主語」
serían	セリアン	3 複過未・推量(ser)v.i	～なのだろう
elevados.	エレバトス adj.m.pl	高い	「補語」

接続法・現在と現在完了

子ヤギが成長したら市場で売りましょう、そうしたら相当な金額になるでしょう。 [A-1-1]

Cuando crezcan los venderé en el mercado y me pagará mucho por ellos.

「副詞句」「目的語」「動詞」「目的語」 y 「間接目的語」「動詞」「目的語」

Cuando クワント conj. ～するとき

「副詞句」

crezcan クレスカン 接・3 複現(crecer)v.i 成長する

「動詞」

→ Cuando crezcan (子ヤギが) 成長したら

los ロス pron それら (成長した子ヤギを)

「目的語」

venderé ベンデレ 1 単未(vender)v.t 売りましょう

「動詞」

en el mercado エ・ネル・メルカド adv. 市場で

「副詞句」

y イ conj. そうしたら

me メ pron 私に

「間接目的語」

pagará パガラ 3 単未(pagar)v.t (金を) 払う

「動詞」

mucho por ellos ムチョ・ポル・エジョス adv. 子ヤギに対して相当な金額を

「副詞句」

稼いだお金で雌牛を買いましょう、すると沢山の子牛を産むでしょう。 [A-1-1]

Con el dinero que gane compraré una vaca, que tendrá muchos terneros.

「副詞句」「動詞」「目的語」, 「主語」「動詞」「目的語」

Con el dinero コ・ネル・ディネロ・ケ・ガネ adv. 稼いだお金で

「副詞句」

que ケ pron (目的語) ～する

「形容詞節」

gane ガネ 接・3 単現・推測・仮定(ganar)v.t 稼ぐ

「動詞」

gane ガネ 接・3 単現(ganar)v.t 稼ぐ (少女の想念なので接続法を用いる)

compraré コンプレ 1 単未(comprar)v.t 買いましょう

「動詞」

una vaca ウナ・バカ n.f 雌牛を

「目的語」

que ケ pron その雌牛は

「主語」

tendrá テントラ 3 単未(tener)v.t (子を) 産むでしょう

「動詞」

muchos terneros ムチョス・テルネロス pl.n. 沢山の子牛を

「目的語」

子牛たちが成長したら、市場で売りましょう。 [A-1-1]

Cuando ellos crezcan los venderé en el mercado. 「副詞節」「目的語」「動詞」「副詞句」

Cuando クワント conj. ～するとき

「副詞節」

ellos エジョス pron 子牛が

「主語」

crezcan クレスカン 接・3 複現(crecer)

v.i 成長する (少女の想念なので接続法を用いる)

「動詞」

los ロス pron.pl 成長した子牛たち

「目的語」

文の構成要素

venderé ベンデレ 1 単未(vender)v.t 売りましょう 「動詞」
en el mercado エ・ネル・メルカド adv. 市場で 「副詞句」

「おい、君、僕を踏みつけるなよ」と、驚いて飛び上がりながら叫びました。 [A-1-3]

---- ¡Eh, amigo, no me pises! ---- gritó el sapo, saltando del susto.
《「感嘆」「呼びかけ」「目的語」「動詞句」》, 「動詞」「主語」「副詞句」
Eh エ int. おい 「感嘆」
amigo アミゴ n. 君 (呼びかけ)
no me pises ノ・メ・ピ・セス 命・2 単現・否定 (接続法を使用) (pisar)
v.t 僕を踏みつけるな 「目的語」「動詞句」
引用符の内容が gritó の「目的語」になる。
gritó グリト 3 単点(gritar)v.i 叫んだ 「動詞」
el sapo エル・サポ n.m ヒキガエルは 「主語」
saltando サルタント 現在分詞(saltar)v.i 飛び上がりながら 「副詞句」
del susto テル・スト adv. 驚いて 「副詞句」

「あなたは心配しないで！私がきっと助けるから。」 [A-1-4]

---- No te preocupes. Yo te salvaré. 《「動詞句」 | 「主語」「目的語」「動詞」》
No te preocupes ノ・テ・プレオカ・パス 接・2 単現・否定命令(preocuparse)
v.pr あなたは心配しないで 「動詞句」
Yo ジョ pron 私が 「主語」
te テ pron あなたを 「目的語」
salvaré サルバレ 1 単未(salvar)v.t きっと助ける 「動詞」

「この袋を持っていきなさい。中にはトウモロコシの粒が入っているが、家に着くまで袋を開けてはならない。」 [A-1-5]

---- Llévate esta bolsa. Dentro hay granos de maíz, pero no la abras hasta que llegues a tu casa.
「動詞句」「目的語」 | 「副詞」「動詞」「目的語」 pero 「動詞句」「副詞節」
Llévate ジェバ・テ 命・2 単現(llevarse)v.pr 持っていきなさい 「動詞句」
esta bolsa エスタ・ボルサ n.f この袋を 「目的語」
Dentro デントロ adv. 中に 「副詞」
hay アイ 3 単現(haber)v.t 〜がある 「動詞」
granos de maíz グラノス・デ・マイス pl.n.m トウモロコシの粒 「目的語」
pero ペロ conj. しかし
no la abras ノ・ラ・アブラス 接・2 単現・否定(abrir)v.t それを開けてはならない 「動詞句」

文の構成要素

la は esta bolsa の代用
 hasta que アスタ・ケ adv. ～するまで 「副詞節」
 llegues ジェガス 接・2 単現(llegar)v.i 着く 「動詞」
 a tu casa ア・トゥ・カーサ adv. 家に 「副詞句」

「家に着くまでは、何があっても帽子を脱いではならない。」 [A-1-5]

Pase lo que pase, no te quites el gorro hasta que llegues a tu casa.
 《「副詞句」「動詞句」「目的語」「副詞節」》
 Pase lo que pase パセ・ロ・ケ・パセ adv. 何があろうと 「副詞句」
 no te quites ノ・テ・キテス 接・2 単現・否定（否定命令）(quitarse)
 v.pr 脱いではならない 「動詞句」
 el gorro エル・ゴッロ n.m 帽子を 「目的語」
 hasta que アスタ・ケ adv. ～するまでは 「副詞節」
 llegues ジェガス 接・2 単現(llegar)v.i 着く 「動詞」
 a tu casa ア・トゥ・カーサ adv. 家に 「副詞句」

「ほんとうにありがとうございました。今度は、あなたが望むことを言ってください。」
 [A-1-6]

---- Muchísimas gracias, señora. Ahora pida usted lo que quiera.
 《「挨拶」（呼びかけ） | 「副詞」「動詞」「主語」「目的語」》
 Muchísimas gracias ムチシマス・グラシアス n.m 最大の感謝、本当にありがとう 「挨拶」
 -ísimo, ma [絶対最上級]
 señora セニョラ n.f あなた （呼びかけ）
 Ahora アハラ adv. 今度は 「副詞」
 pida ピダ 接・2 敬・単現（命令）(pedir)v.t 願い事を言ってください 「動詞」
 usted ウステ pron あなたが 「主語」
 lo que quiera ロ・ケ・キエラ n. あなたが望むことを 「目的語」
 quiera キエラ 接・3 単現(querer)v.t 望む

「1つだけ、お願いします。私のナシの木に登る者は、誰だろうと、私の許可なしに降りられないようにお願いします。」 [A-1-6]

--- Le pido sólo una cosa. Que todo aquel que se suba a mi peral, no pueda bajarse sin mi permiso.
 《「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 | Que 「主語」「動詞句」「副詞句」》
 Le レ pron あなたに（旅人に） 「間接目的語」
 pido ピド 1 単現(pedir)v.t お願いします 「動詞」

文の構成要素

sólo una cosa ソロ・ウナ・コサ n.f 1 つだけ	「直接目的語」
Que ケ conj. (+接続法) ～でありますように	「感嘆」
todo aquel que トト・アケル・ケ ～する者はみんな	「主語」
se suba セ・サブ 接・3 単現(subir)v.pr 登る	「動詞句」
a mi peral ア・ミ・ペラル n.m 私のナシの木に	「間接目的語」
no pueda bajarse ノ・プエダ・ハハルセ 接・3 単現(poder) v.pr 降りれない	「動詞句」
sin mi permiso シン・ミ・ペルミソ adv. 私の許可なしに	「副詞句」

「どうぞ木に登って、好きなだけ摘み取って下さい。」 [A-1-6]

Suba usted al árbol y recoja todas las que quiera.

《「動詞」「主語」「副詞句」 y 「動詞」「目的語」》

Suba サバ 接・2 敬・単現 (命令) (subir)v.i 登ってください	「動詞」
al árbol アル・アルボル adv. ナシの木に	「副詞句」
recoja レコハ 接・2 敬・単現 (命令) (recoger)v.t (果実を) 摘み取って下さい	「動詞」
las que quiera ラス・ケ・ケリア pl.n. 望むだけのものを	「目的語」

「ここから私を降ろしてくれたら、お前を永遠に自由の身にしてやろう。」 [A-1-6]

--- Con la condición de que me permitas bajar de aquí, te dejaré libre para siempre.

《「副詞節」, 「目的語」「動詞」「補語」》

Con la condición de que コン・ラ・コンディシオン・デ・ケ adv. ～という条件で	「副詞節」
me メ pron 私に	「間接目的語」
permitas ペルミタス 接・2 単現(permitir) v.t (+不定詞 ～することを) 許す	「動詞」
bajar de aquí バハル・デ・アキ 不定詞句 n. ここから降りること	「直接目的語」
te テ pron お前を	「目的語」
dejaré テハレ 1 単末(dejar)v.t (～の状態に) しておこう	「動詞」
libre para siempre リブレ・パラ・シエンプレ adj. 永遠に自由の身に	「補語」

「娘は、私たちに最も有益な品物を持ってくる者と結婚するだろう。」 [A-1-8]

--- Mi hija se casará con el que nos traiga la cosa más valiosa.

《「主語」「動詞」「間接目的語」》

Mi hija ミ・イハ n.f 娘は	「主語」
se casará セ・カサ 3 単末(casarse)v.pr (con と) 結婚するだろう	「動詞句」
con el que コ・ネル・ケ conj. ～する者と	「間接目的語」
nos ノス pron 私たちに	「間接目的語」

traiga トライカ^ㇰ 接・3 単現(**traer**)v.t 持ってくる 「動詞」

la cosa más valiosa ラ・コサ・マス・バリオサ n.f 最も有益な品物を 「直接目的語」

「僕には、お姫様と結婚する権利がある。なぜなら、僕の鏡がなかったら、この出来事にすぐ気づかなかったのだから。」 [A-1-8]

--- Tengo derecho a casarme con la princesa, porque sin mi espejo no nos hubiéramos dado cuenta del acontecimiento enseguida.

《「動詞」「目的語」, porque 「副詞句」「動詞句」「間接目的語」「副詞」》

Tengo テンゴ^ㇰ 1 単現(**tener**)v.t ~を持っている、~がある 「動詞」

derecho デレチョ^ㇰ n.m (+a+不定詞) (~する) 権利 「目的語」

a casarme con la princesa ア・カサルメ・コン・ラ・プリンセサ

adj. お姫様と結婚するという 「形容詞句」

porque ポルケ^ㇰ conj. なぜなら

sin mi espejo シン・ミ・エスぺホ^ㇰ adv. 僕の鏡がなかったら 「副詞句」

no nos hubiéramos dado cuenta de ノ・ノス・ウビエラモス・ダト・クエンタ・デ^ㇰ 接・1 複現・完了形・否定
(**darse+cuenta de**) v.t (**del = de el**) 気づかなかっただろう 「動詞句」

鏡の若者の推測なので、接続法を使用している

el acontecimiento エル・アコンテシメント n.m (**del = de el**) この出来事に 「目的語」

enseguida エンセギタ^ㇰ adv. すぐに 「副詞」

「僕の長靴がなかったら、こんなに早くここまで来ることができなかつただろう。」

[A-1-8]

--- Sin mi bota no hubiéramos podido venir hasta aquí tan pronto.

《「副詞句」「動詞句」「副詞句」》

Sin mi bota シン・ミ・ボタ^ㇰ adv. 僕の長靴がなかったら 「副詞句」

no hubiéramos podido venir ノ・ウビエラモス・ポディモス・ベニール^ㇰ 接・1 複現・完了形・可能・否定

(**poder+不定詞 venir**)v.i 来ることができなかつただろう 「動詞句」

hasta aquí アスタ・アキ^ㇰ adv. ここまで 「副詞句」

tan pronto タン・フロント^ㇰ adv. こんなに早く 「副詞句」

「ペドロが戻ってくる前に、逃げてください。どうかお願いします！」 [A-1-9]

¡Huya antes de que vuelva Pedro, por favor! 《「動詞」「副詞節」「副詞句」》

Huya ウヤ^ㇰ 命・3 単現(**huir**)v.i 逃げてください 「動詞」

antes de que+接続法 アンテス・デ・ケ^ㇰ adv. ~する前に 「副詞節」

vuelva ブエルバ^ㇰ 接・3 単現(**volver**)v.i 戻る 「動詞」

Pedro ペドロ^ㇰ n. (人名) ペドロが 「主語」

por favor ポル・ファボール adv. どうか

「副詞句」

「一度も泣いたことのないあの女が、どうかいつも涙を流して泣きますように！誰にも同情したことが一度もないあの女が、ほかの人たちのために涙を流して尽くしますように！」 [A-2-1]

--- ¡Que aquella mujer que nunca ha llorado, llore siempre! ¡Que aquella mujer que nunca se ha compadecido de nadie, sirva a los demás con su llanto!

Que 「主語」, 「動詞」 「副詞」

Que 「主語」, 「動詞」 「間接目的語」 「副詞句」

Que ケ + 接続法 conj. ～しますように

(祈願)

aquella mujer アケジャ・ムヘル n.f. あの女が

「主語」

que ケ conj. ～する

「形容詞節」

nunca ヌンカ adv. 一度も～ない

「副詞」

ha llorado ア・ジョラド 3 単現・完了形(llorar)v.i 泣いたことがある 「動詞句」

llore ジョレ 接・3 単現(llorar)v.i 泣きますように

「動詞」

siempre シェンプレ adv. いつも

「副詞」

Que ケ + 接続法 conj. ～しますように

(祈願)

aquella mujer アケジャ・ムヘル n.f. あの女が

「主語」

que ケ conj. ～する

「形容詞節」

nunca ヌンカ adv. 一度も～ない

「副詞」

se ha compadecido セ・ア・コンパデシト 3 単現・完了形(compadecerse)

v.pr (de・con に) 同情したことがある

「動詞句」

de nadie デ・ナディエ adv. 誰にも～ない

「間接目的語」

sirva シルバ 接・3 単現(servir)v.i (a に) 尽くしますように

「動詞」

a los demás ア・ロス・デマス adv. ほかに人たちに

「間接目的語」

con su llanto コン・ス・ジャント adv. 涙を流して

「副詞句」

「友よ、心配しなくてもよい。あのきれいな星は、我々の宇宙を侵略するつもりはない。」

[A-2-2]

--- No te preocupes, amigo. Aquella hermosa estrella no tiene ninguna intención de invadir nuestro universo. 《「動詞句」(呼びかけ) | 「主語」「動詞句」「目的語」》

No te preocupes ノ・テ・プレオカパス 接・2 単現・否定(preocuparse 否定命令)

v.pr 心配しなくてよい

「動詞句」

amigo アミゴ n.m. 友よ

(呼びかけ)

Aquella hermosa estrella アケジャ・エルモサ・エストレジャ n.f. あのきれいな星は

「主語」

no tiene ノ・ティエネ 3 単現・否定(tener)v.t ない

「動詞句」

文の構成要素

ninguna intención ニンガナ・インテンシオン n.f どんな意図も～ない 「目的語」

de invadir nuestro universo デ・インバディール・ヌエストロ・ウニベルソ

adj. 我々の宇宙を侵略するという 「形容詞句」

「よそ者よ、よく聞け。私の敬愛する月が居らっしゃる、この神聖な空を、お前が侵略することは許さない。今すぐ、立ち去れ！」 [A-2-2]

--- Escúchame, forastera. No quiero que invadas este sagrado cielo donde se encuentra mi adorada Luna. Aléjate ahora mismo.

《「動詞句」(呼びかけ) | 「動詞句」「目的語」 | 「動詞句」「副詞句」》

Escúchame エスクチャメ 命・2 単現(escuchar +me)v.t 私の言うことを聞け 「動詞句」

forastera フォラステラ n.f よそ者よ(estrella に対応) (呼びかけ)

No quiero ノ・キエロ 1 単現・否定(querer)v.t 望まない 「動詞句」

que ケ conj. ～ということ 「目的語」

invadas インバダス 接・2 単現(invadir)v.t 侵略する 「動詞」

este sagrado cielo エステ・サグラド・シエロ n.m この神聖な空を 「目的語」

donde トンデ conj. そこに 「形容詞節」

se encuentra セ・エンクエントラ 3 単現(encontrarse)v.pr 居る 「動詞句」

mi adorada Luna ミ・アドラダ・ルナ n.f 私の敬愛する月が 「主語」

Aléjate アレハテ 命・2 単現(alejarse)v.pr 遠ざかれ、立ち去れ 「動詞句」

ahora mismo アオラ・ミステ adv. 今すぐ 「副詞句」

「わたしは、皆に称賛してもらうためにここにきているのだ！いずれ、自分の無礼を後悔するぞ！」 [A-2-2]

Estoy aquí para que todo el mundo me admire. ¡Ya te arrepentirás de tu insolencia!

《「動詞」「副詞」「副詞節」 | 「副詞」「動詞句」「間接目的語」》

Estoy エストイ 1 単現(estar)v.i いる 「動詞」

aquí アキ adv. ここに 「副詞」

para que パラ・ケ conj. (目的) ～するために 「副詞節」

todo el mundo トト・エル・ムント n.m みんなが 「主語」

me メ pron 私を 「目的語」

admire アドミレ 接・3 単現(admirar)v.t 称賛する 「動詞」

→ 受動態で翻訳する

Ya やー adv. (+未来形) いずれ 「副詞」

te arrepentirás テ・アレペンティラス 2 単末(arrepentirse)v.pr (de を) 後悔するぞ 「動詞句」

de tu insolencia デ・トゥ・インソレンシア n.f 自分の無礼を 「間接目的語」

文の構成要素

「ああ、僕の気をそらさないでくれ！今、湖の祭り用にケープを編んでいるところだ。」

[A-2-3]

--- ¡Ay, no me distraigas! Estoy tejiendo una capa para la fiesta del lago.

《「感嘆」「動詞句」「目的語」「動詞句」 | 「動詞句」「目的語」「副詞句」》

Ay アイ int. ああ！あつ！

「感嘆」

no ...distraigas ノ...ディストライガス 接・2 単現・否定（否定命令）(distraer)

v.t 気をそらさないでくれ

「動詞句」

me メ pron 僕を

「目的語」

Estoy tejiendo エストイ・テヒエンド 1 単現・進行形(tejer)v.t 編んでいる

「動詞句」

una capa ウナ・カーパ n.f ケープを

「目的語」

para la fiesta del lago パラ・ラ・フィエスタ・デル・ラーゴ adv. 湖の祭り用に

「副詞句」

(キツネがこのケープを見たら、死ぬほど欲しがるだろうな。) [A-2-3]

《Cuando el zorro vea esta capa, se morirá de envidia.》

“「副詞節」, 「動詞句」「副詞句」”

Cuando クワント adv. ～する時

「副詞節」

el zorro エル・ゾロ n.m キツネが

「主語」

vea ベア 接・3 単現(ver)v.t 見る

「動詞」

esta capa エスタ・カーパ n.f このケープを

「目的語」

se morirá セ・モリーラ 3 単未(morirse)v.pr 死んでしまうだろう

「動詞句」

de envidia デ・エンビディア adv. ねたみで、羨望で

「副詞句」

→ 死ぬほど欲しくなるだろうな

そして大声で言いました。「もし私がどこかで巨人に出会って、そいつを打ち負かすとしたら、そやつを送るべき貴婦人がいて、わが貴婦人の前でぐったりした巨人がこう言うとしたら素晴らしいことだろう。」 [B-2]

Y decía en voz alta : “Si yo me encuentro por ahí con algún gigante y le venzo, ¿no será bien tener a quien enviarle, y que se hinque de rodillas ante mi dulce señora, y diga rendido :

Y 「動詞」「副詞句」

「副詞節」, 「動詞句」「補語」「主語」 y 「主語」《「目的語」》

Y イ conj. そして

decía デシア 3 単線(decir)v.t 言った

「動詞」

en voz alta エン・ボス・アルタ adv. 大声で

「副詞句」

～と「言った内容」

Si シ conj. もし～ならば

「副詞節」

yo ジョ pron 私が

「主語」

文の構成要素

me encuentro メ・エンクエントロ 1 単現(encontrarse)v.pr 出会う	「動詞句」
por ahí ポル・アイ adv. その辺で、どこかで	「副詞句」
con algún gigante コン・アルグン・ヒガンテ adv. 巨人に	「間接目的語」
y イ conj. そして	
le レ pron それを	「目的語」
venzo ベンソ 1 単現(vencer)v.t 打ち負かす	「動詞」
no será ノ・セラ 3 単未・否定(ser)v.i ～でないだろうか	「動詞句」
bien ビエン adv. よい	「補語」
tener テネル 不定詞句 n. 持つこと	「主語」
a quien +不定詞 ア・キエン adv. ～すべき誰か（貴婦人）	「間接目的語」
enviarle エンビアル 不定詞 adj. そやつを送る	「形容詞句：quien」
関係詞・疑問詞+不定詞 「～すべき…」	
y イ conj. そして	
que ケ conj. ～ということ	「主語」
se hincó de rodillas セ・インカ・デ・ロデ・イジャス 接・3 単現(hincarse)	
v.pr 膝まづくとしたら	「動詞句」
ante mi dulce señora アンテ・ミ・ドゥルセ・セニョーラ	
adv. わが貴婦人の前で	「副詞句」
y イ conj. そして	
diga デ・イカ 接・3 単現(decir)v.t 言うとしたら	「動詞句」
rendido レンデイト adv. ぐったりして	「副詞」

旅籠の主人の前でひざまずいて、言った。「慈悲深い城主殿、お願いします。私を遍歴の騎士にしてください。」 [B-3]

Se hincó de rodillas ante el ventero y le dijo: “Ruego a vuestra merced, señor castellano, que me haga CABALLERO ANDANTE. 「動詞句」「副詞句」 y 「間接目的語」「動詞」
《「動詞」「間接目的語」「直接目的語」》

Se hincó セ・インコ 3 単点(hincarse)v.pr 突き刺さった	「動詞句」
de rodillas デ・ロデ・イジャス adv. 膝から	「副詞句」
→ ひざまずいた	
ante el ventero アンテ・エル・ベンテロ adv. 旅籠の主人の前で	「副詞句」
y イ conj. そして	
le レ pron 彼に	「間接目的語」
dijo デ・イホ 3 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
Ruego ルエゴ 1 単現(rogar)v.t お願いします	「動詞」
a vuestra merced, señor castellano ア・ブエストラ・メルセ・セニョール・カステジャノ	

文の構成要素

n.m 慈悲深い城主殿に	「間接目的語」
castellano n.m 城主	
que ケ conj. ～ということ	「直接目的語」
me メ pron 私を	「目的語」
haga アカ 接・3 単現(hacer)v.t にする	「動詞」
CABALLERO ANDANTE カバジェロ・アンダンテ	
n.m 遍歴の騎士	「補語」

「この槍で突き刺されなくなかったら、少年の縄を解いてやれ。」 [B-3]

“Desatad al mozo si no queréis que os atraviese con mi lanza” .

《「動詞」「目的語」「副詞節」》

Desatad デサタット 命・2 複現(desatar)v.t (縄を) 解いてやれ 「動詞」

二人称複数形(敬称)を使うことで、自分の身分が高いと示そうとしている。

al mozo アル・モソ n.m 少年を 「目的語」

si シ conj. もし～ならば 「副詞節」

no queréis ノ・ケイス 2 複現・否定(querer)v.t 望まない 「動詞句」

que ケ conj. ～ということ 「目的語」

os オス pron お主を(人称代名詞 2 人称複数) 「目的語」

atraviese アトラビエ 接・1 単現(atravesar)

v.t 突き刺す 「動詞」

con mi lanza コン・ミ・ランサ adv. わしの槍で 「副詞句」

→ (受動態に翻訳する) この槍で突き刺されなくなかったら

「見てください、だんな様。こいつは私の羊を何頭か逃がしてしまったんです。それなのに、私に給金を払えと言ってるんですよ。」と農夫は答えた。 [B-3]

“Mire, señor, que me perdió varias ovejas, y aun así quiere que le pague su salario” ---
- respondió el labrador ----.

《「呼びかけ」「目的語」》 ---- 「動詞」「主語」

Mire, señor ミレ・セニョール 命・3 単現(mirar)v.t 見てください、だんな様 「呼びかけ」

que ケ conj. ～ということ 「目的語」

me メ pron 私の 「間接目的語」

perdió ペルディオ 3 単点(perder)v.t 逃がした 「動詞」

varias ovejas バリアス・オベハス pl.n.f 羊を何匹か 「直接目的語」

y イ conj. そして

aun así アウン・アシ adv. それなのにこんな風に 「副詞句」

quiere キエレ 3 単現(querer)v.t 要求している 「動詞」

que ケ conj. ～ということ 「目的語」

文の構成要素

le レ pron 彼に	「間接目的語」
pague パゲ 接・1 単現(pagar)v.t 払う	「動詞」
su salario ス・サラリオ n.m 給金を	「直接目的語」
respondió レスポンディオ 3 単点(responder)v.t 答えた	「動詞」
el labrador エル・ラブラドル n.m 農夫は	「主語」

しかし、彼らの中でからかい好きの男が彼に言った。「騎士殿、我々にその貴婦人の肖像画か何かを見せてください。そうすれば、その方がたとえ片目が見えなくて、もう一方の目からは膿が垂れていたとしても、あなたのお望み通りのことを申ししましょう。」 [B-4]

Pero uno de ellos, un poco burlón, le dijo: “Señor caballero, le suplico que nos muestre algún retrato de esa señora. Por complacer a vuestra merced diremos lo que pide, aunque sea tuerta de un ojo, y del otro le mane pus” .

Pero 「主語」「間接目的語」「動詞」:

《「呼びかけ」, 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

「副詞句」「動詞」「目的語」「形容詞節」》

Pero ペロ conj. しかし	
uno de ellos ウノ・デ・エジョス n.m 彼らの一人が	「主語」
un poco burlón ウン・ポコ・ブルロン adj. からかい好きの	「形容詞句」
le レ pron 彼に	「間接目的語」
dijo ディオ 3 単現(decir)v.t ~と言った	「動詞」
n. ~ということ	「目的語」
Señor caballero セニョール・カバジェロ n.m 騎士殿	「呼びかけ」
le レ pron あなたに	「間接目的語」
suplico スプリコ 1 単現(suplicar)v.t お願いします	「動詞」
que ケ conj. ~ということ	「直接目的語」
nos ノス pron 我々に	「間接目的語」
muestre ムェストレ 接・3 単現(mostrar)v.t 見せる	「動詞」
algún retrato アルグン・レtrato n.m 肖像画か何かを	「目的語」
de esa señora デ・エサ・セニョーラ adj. その貴婦人の	「形容詞句」
Por complacer ポル・コンプラセル adv. 気に入るように	「副詞句」
a vuestra merced ア・ブエストラ・メルセッド adv. あなたに	「間接目的語」
vuestra merced 古語で「usted あなた」の意味	
diremos デイレモス 1 複現(decir)v.t と言います	「動詞」
lo ロ pron ことを	「目的語」
que ケ pron ~する	「形容詞節」
pide ピデ 3 単現(pedir)v.t (あなたが) 求める、願う	「動詞」

文の構成要素

aunque アウンケ conj. たとえ～であっても	「副詞節」
sea セア 接・3 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
tuerta de un ojo トゥエルタ・デ・ウン・ホ adj. 片目が見えない	「補語」
y イ conj. そして	
del otro デル・オトロ adv. もう一方の目から	「副詞句」
le レ pron 彼女に	「間接目的語」
mane マネ 接・3 単現(manar)v.i 吹き出ている	「動詞」
pus プス n.m 膿	「主語」

「ああ、悪党どもめ！たとえ千本の腕を動かそうとも、恐れはしないぞ」とドン・キホーテは叫んだ。 [B-6]

“¡Ah, bellacos, traidores!, no os tengo miedo aunque mováis mil brazos.” ---- gritaba Don Quijote ----.

《「間投」 「動詞句」「間接目的語」「直接目的語」「副詞節」》「動詞」「主語」	
Ah, bellacos, traidores! アー・ベシヤコス・トライトレス int. ああ、悪党どもめ	「間投」
bellaco n.m 不良、詐欺師 traidor n.m 裏切り者、悪人	
no ...tengo ノ...テンゴ 1 単現・否定(tener)v.t ない、持たない	「動詞句」
os オス pron お前たちに	「間接目的語」
miedo ミエト n.m 恐怖を	「直接目的語」
aunque +接続法 アウンケ conj. たとえ～であっても	「副詞節」
mováis モバイス 接・2 複現(mover)v.t 動かす	「動詞」
mil brazos ミル・ブラソス pl.n.m 千本の腕を	「目的語」
gritaba グリタバ 3 単線(gritar)v.t と叫んだ	「動詞」
Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは	「主語」

「はい、だんな様。ここはそういうことにしておきましょう、それより先に進みましょう」と従者は言った。 [B-7]

“Bueno, señor” --- comentó su escudero ---; “dejemos así las cosas y sigamos adelante” .

《「応答」》「動詞」「主語」《「動詞」「副詞」「目的語」 y 「動詞」「副詞」》	
Bueno, señor ブエノ・セニョール adv. はい、だんな様	「応答」
comentó コメント 3 単点(comentar)v.t 話した、言った	「動詞」
su escudero ス・エスケテロ n.m 従者は	「主語」
n. サンチョの話の続き	
dejemos デヘモス 接・1 複現・勧誘(dejar)v.t ～のままにしましょう	「動詞」
así アシ adv. そのように	「副詞」
las cosas ラス・コサス pl.n.f 物事を	「目的語」

文の構成要素

y イ conj. そして

sigamos シガモス 接・1 複現・提案(**seguir**)v.t 続けましょう

「動詞」

adelante アデランテ adv. 先へ

「副詞」

「もし私から受けた恩を返したいのであれば、あなたにお願いがあります。トボソに戻り、我が貴婦人ドゥルシネア様のもとへ赴き、あなたを自由にするために私が行ったことを話して聞かせてやって欲しいのです。」 [B-7]

En pago del beneficio que de mí habéis recibido, os ruego que volváis al Toboso y os presentéis a mi señora doña Dulcinea, y le contéis lo que por vuestra libertad he hecho.”

「副詞句」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

En pago エン・パゴ adv. お返しについては

「副詞句」

del beneficio デル・ベネフィシオ adj. 恩恵の

「形容詞句」

que ケ pron. ～する

「形容詞節」

de mí デ・ミ adv. 私から

「副詞句」

habéis recibido アベイス・レシビド 2 複現・完了形(**recibir**)

v.t 受けた

「動詞句」

os オス pron (二人称複数) あなたに

「間接目的語」

ruego ルエゴ 1 単現(**rogar**)v.t お願いしたい

「動詞」

que ケ conj. ～ということ

「直接目的語」

volváis ボルバイス 接・2 複現(**volver**)v.i (a に) 戻る

「動詞」

al Toboso アル・トボソ adv. トボソに

「副詞句」

y イ conj. そして

os presentéis オス・プレンテイス 接・2 複現(**presentarse**)

v.pr 姿を現す

「動詞句」

a mi señora doña Dulcinea ア・ミ・セニョーラ・ドンニャ・ドゥルシネア

adv. 我が貴婦人ドゥルシネア様のもとへ

「副詞句」

y イ conj. そして

le レ pron 彼女に

「間接目的語」

contéis コンテイス 接・2 複現(**contar**)v.t 話して聞かせてやる

「動詞」

lo que ロ・ケ n. ～ということを

「目的語」

por vuestra libertad ポル・ブエストラ・リベルタ

adv. あなたの自由のために

「副詞句」

he hecho ヘ・ヘチョ 1 単現・完了形(**hacer**)v.t 私がした

「動詞句」

「そして、わが友よ、遍歴の騎士道がどれほど寛大で平等をめざすかが分かるように、わしのそばに座することを許可する、離れて食べなくてもよいぞ。」 [B-8]

“Y para que veas, amigo, cuán magnánima e igualitaria es la caballería andante, te permito que te sientes a mi lado, y no tengas que comer aparte.”

《Y「副詞句」,「間接目的語」「動詞」「直接目的語」y「動詞句」「副詞」》

Y イ conj. そして

para que + 接続法 パラ・ケ adv. ～するために、～するように 「副詞句」

veas ベアス 接・2 単現(ver)v.t 知る 「動詞」

amigo アミゴ n.m 友よ 「呼びかけ」

cuán クワン n. どれほど～であるかということ 「目的語」

magnánima e igualitaria マグナニマ・エ・イグアルタリア

adj. 寛大で平等をめざす 「補語」

es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」

la caballería andante ラ・カバジェリア・アンダンテ n.f 遍歴の騎士道が 「主語」

te テ pron お前を 「間接目的語」

permito ペルミト 1 単現(permitir)v.t 許す、許可する 「動詞」

que ケ conj. ～ということ 「直接目的語」

te sientes テ・シエンテス 接・2 単現(sentarse)v.pr 座る 「動詞」

a mi lado ア・ミ・ラド adv. わしのそばに 「副詞句」

y イ conj. そして

no tengas que comer ノ・テンガス・ケ・コメル 2 単現・必要・否定(tener que+不定詞)

v.t 食べなくてもよい 「動詞句」

aparte アパルテ adv. 離れて 「副詞」

「立ち上がれ、サンチョよ！」あの 2 つの大軍が平原で戦うのを防がなければならない。
[B-10]

“¡Arriba, Sancho, tenemos que evitar que esos dos grandes ejércitos se enfrenten en la llanura!”

《「感嘆」「呼びかけ」》,「動詞句」「目的語」

Arriba アリーバ int. 立ち上がれ！ 「感嘆」

Sancho サンチョ n. サンチョよ 「呼びかけ」

tenemos que evitar テネモス・ケ・エビタル 1 複現・必要(tener que+不定詞)

v.t を避けなければならない、防がなければならない 「動詞句」

que ケ conj. ～ということ 「目的語」

esos dos grandes ejércitos エロス・トス・グランドス・エヘルトス

pl.n.m あの 2 つの大軍が 「主語」

se enfrenten セ・エンフレンテン 接・3 複現(enfrentarse)v.pr 対戦する 「動詞句」

en la llanura エン・ラ・ジャヌラ adv. 平原で

「副詞句」

「家に帰りましょう、だんな様！約束された島のことはあきらめますから。」 [B-10]

“¡Volvámonos a casa, señor! Renuncio a mi isla prometida”.

《「動詞句」「間接目的語」「呼びかけ」 | 「動詞」「目的語」》

Volvámonos ボルバモスノス 命・1 複現・勧誘(volverse)v.pr 帰りましょう 「動詞句」

接・1 複現 volvamos + nos → Volvámonos 「Let us return」

a casa ア・カサ adv. 家へ 「間接目的語」

señor セニョール adv. だんな様 「呼びかけ」

Renuncio レンシオ 1 単現(renunciar)v.i あきらめます 「動詞」

a mi isla ア・ミ・イスラ adv. 私の島のことは 「間接目的語」

prometida プロメチダ adj. 約束された 「形容詞」

ドン・キホーテは自分の意見を述べた。「ガレー船の漕役刑囚であろうとなかろうと、なんびとも強制されたりすることがあつてはならない。」 [B-11]

Don Quijote comentó: “Galeotes o no, no es justo que nadie vaya forzado.

「主語」「動詞」《「副詞句」「動詞句」「補語」「主語」》

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」

comentó コメント 3 単点(comentar)v.t 意見を述べた 「動詞」

n. ～ということ 「目的語」

Galeotes o no ガレオテス・オ・ノ

adv. (条件) ガレー船の漕役刑囚であろうとなかろうと 「副詞句」

no es ノ・エス 3 単現・否定(ser)v.i ～でない 「動詞句」

justo フスト adj. 正当な 「補語」

que ケ conj. ～ということは 「主語」

nadie ナディエ pron 誰も (～ない) 「主語」

vaya forzado バイヤ・フォルザド 接・3 単現・受動(ir+過去分詞)

v.t 強制されたりする 「動詞句」

今、お前たちが自由を手に入れたからには、わしはお前たちに希望する。わしの行為に対する感謝を示してトボソへ出向き、わが貴婦人ドルシネア様に誰がお前たちを自由にしたかを話してもらいたい。 [B-11]

“Ahora que habéis conseguido la libertad, os pido que, en agradecimiento a este favor, os dirijáis al Toboso y digáis a mi señora Dulcinea quién os ha dejado libres nuevamente”.

「副詞句」, 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

Ahora アオラ adv. 今 「副詞句」

文の構成要素

que ケ pron	～する	「副詞節」
habéis conseguido	アベ・イス・コンセギド 2 複現・完了形(conseguir)	
v.t	獲得した、手に入れた	「動詞句」
la libertad,	ラ・リベルタド n.f	自由を
		「目的語」
os オス pron.pl.	お前たちに	「間接目的語」
pido ビド 1 単現(pedir)v.t	頼む、希望する	「動詞」
que, ケ conj.	～ということ	「直接目的語」
en agradecimiento	エン・アグラーデシメント adv.	感謝のために
		「副詞句」
a este favor,	ア・エステ・ファボル adv.	わしの行為に対する
		「形容詞句」
os dirigáis	オス・ディリハイス 接・2 複現(dirigirse)v.pr	向かってくれる「動詞句」
al Toboso	アル・トボソ adv.	トボソへ
		「間接目的語」
y イ conj.	そして	
digáis	ディガイス 接・2 複現(decir)v.t	言ってくれる「動詞」
a mi señora Dulcinea	ア・ミ・セニョーラ・トゥルシネア	
adv.	私の貴婦人ドルシネア様に	「間接目的語」
quién	キエン pron	誰が～するかということ
		「直接目的語」
os オス pron.pl.	お前たちを	「目的語」
ha dejado	ア・デハド 3 単現・完了形(dejar)	
v.t	～の状態にした	「動詞句」
libres	リブレス adj.pl.	自由な
		「補語」
nuevamente	ニエバメンテ adv.	再び
		「副詞」

「いまいましい、詐欺師どもめ！」ドン・キホーテは叫んだ。 [B-11]

“¡Maldita sea vuestra estampa, bellaco!” --- exclamó Don Quijote ---.

《「補語」「動詞」「主語」、「感嘆」》, 「動詞」「主語」

Maldita	マルデ・ィタ adj.	呪われた	「補語」
sea	セア 接・3 単現(ser)v.i	～だろう	「動詞」
vuestra estampa,	ブエストラ・エスタンパ n.f	お前たちの様子は	「主語」
		「いまいましい」という意味の俗語	
bellaco	ベシヤコ n.m	詐欺師め！	「感嘆」
exclamó	エスクラモ 3 単点(exclamar)v.i	叫んだ	「動詞」
Don Quijote	ドン・キホーテ n.	ドン・キホーテは	「主語」

「わしがお前たちに、恩に報いるということを教えてやる、そしてお前たちは、好むと好むまいとトボソのドウルシネア様の前に顔を出さねばならないのだ。」 [B-11]

“Yo os enseñaré a ser agradecido, y tendréis que presentaros ante Doña Dulcinea del

文の構成要素

Toboso, queráis o no .

《「主語」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 y 「動詞句」「副詞句」》

Yo ジョ pron わしが 「主語」
 os オス pron お前たちに 「間接目的語」
 enseñaré エンセニャレ 1 単未(enseñar a+不定詞)v.t. ～のしかたを教えてやる 「動詞」
 a ser ア・セル 不定詞 n. ～でいること 「直接目的語」
 agradecido, アグラデシト adj. 感謝した 「補語」
 y イ conj. そして
 tendréis que presentaros テントレイス・ケ・プレシタル・オス 2 複未・必要(tener que+不定詞)
 v.pr(presentarse) お前たちは顔を出さねばならないだろう 「動詞句」
 ante Doña Dulcinea del Toboso, アンテ・ドニャ・ドゥルシネア・デル・トボソ
 adv. トボソのドゥルシネア様の前に 「副詞句」
 queráis o no クライ・オ・ノ 接・2 複現(querer)v.t. 好むと好むまいと 「副詞句」

二人が山に向かって歩いている時、サンチョ・パンサが言った。「旦那様、あの山中に身を隠すのは名案だと思いますよ」 [B-12]

Cuando iban caminando hacia los montes, dijo Sancho Panza: “Bien me parece, señor, que nos escondamos en esas montañas.

「副詞節」, 「動詞」「主語」

《「補語」「間接目的語」「動詞」「呼びかけ」「主語」》

Cuando クワント adv. ～するときに 「副詞節」
 iban caminando イバン・カミナント 3 複線・進行形(ir+現在分詞)
 v.i 歩いていた 「動詞句」
 hacia los montes, アシア・ロス・モンテス adv. 山のほうに 「副詞句」
 dijo デイホ 3 単点(decir)v.t. 言った 「動詞」
 Sancho Panza サンチョ・パンサ n. サンチョ・パンサは 「主語」
 n. ～ということ 「目的語」
 Bien ビエン adv. よい 「補語」
 me メ pron 私には 「間接目的語」
 parece, パレセ 3 単現(parecer)v.i. 思われる 「動詞」
 señor, セニョール n.m 旦那様 「呼びかけ」
 que ケ conj. ～ということは 「主語」
 nos escondamos ノス・エスコンダモス 接・1 複現(esconderse)
 v.pr 身を隠す 「動詞句」
 en esas montañas. エン・エサス・モンタニャス adv. あの山中に 「副詞句」

「とんでもない！」とドン・キホーテは言い返した。「わしは逃げも隠れもしないぞ。いいかよく覚えておけ、サンチョよ」 [B-12]

“¡Nada de eso!” --- replicó Don Quijote ---. “No voy a esconderme. Quiero que sepas esto, Sancho:

《「間投」》, 「動詞」「主語」 | 《「動詞句」 | 「動詞」「目的語」「呼びかけ」》

Nada de eso! ナダ・デ・エソ int. とんでもない 「間投」

replicó レプリコ 3 単点(replicar)v.t 言い返した 「動詞」

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」

No voy a esconderme. ノ・ボイ・ア・エスコンデル・メ 1 単現・近接未来・否定(ir a+不定詞)

v.pr(escondarse) 逃げも隠れもしないぞ 「動詞句」

Quiero キエロ 1 単現(querer)v.t 望む 「動詞」

que ケ conj. ～ということ 「目的語」

命令・依頼「～してくれ、～しろよ」

sepas セパス 接・2 単現(saber)v.t 覚えておく 「動詞」

esto, エスト pron これを 「目的語」

Sancho: サンチョ n. サンチョよ 「呼びかけ」

わしがこれまでにしてきたことや、いまやっていること、それにこれからやることはすべて、遍歴の騎士道の規律と完全に一致するのだ。 [B-12]

Todo cuanto he hecho en el pasado, hago en el presente, o vaya a hacer en el futuro, está en perfecta concordancia con las reglas de la caballería andante” .

「主語」「形容詞節」, 「動詞」「補語」

Todo トド pron (単数扱い) すべての事は 「主語」

cuanto クワント pron ～するすべて 「形容詞節」

he hecho エ・エチョ 1 単現・完了形(hacer)v.t してきた 「動詞句」

en el pasado, エ・ネル・パサド adv. これまでに 「副詞句」

hago アゴ 1 単現(hacer)v.t している 「動詞」

en el presente, エ・ネル・プレ sente adv. 今現在 「副詞句」

o オ conj. または

vaya a hacer バ・ヤ・ア・アセル 接・1 単現・近接未来(ir a+不定詞)

v.t 行うであろう 「動詞句」

en el futuro, エ・ネル・フウロ adv. これから、将来 「副詞句」

está エスタ 3 単現(estar)v.i ～である 「動詞」

en perfecta concordancia エン・ペルフェクタ・コンコルダシヤ adv. 完全な一致に 「補語」

con las reglas コン・ラス・レグラス adv. 規律と 「副詞句」

de la caballería andante デ・ラ・カバジェリア・アンダ nte

adj. 遍歴の騎士道の

「形容詞句」

お前がトボソへ行って、わしが耐え忍んでいる苦行についてドゥルシネア様に語ってほしいのだ。手紙も持っていくのだぞ。 [B-12]

Quiero que vayas al Toboso y le cuentes a Dulcinea los sufrimientos que paso por ella. También le llevarás una carta” . 「動詞」 que 「間接目的語」 「動詞」

y 「直接目的語」 「動詞」 「直接目的語」 「直接目的語」

「副詞」 「間接目的語」 「動詞」 「直接目的語」

Quiero キエロ 1 単現(querer que+接続法)v.t ~を望にたい、~だとうれしい 「動詞」

que ケ conj. ~ということ 「目的語」

vayas バヤス 接・2 単現(ir)v.i 行ってくれる 「動詞」

al Toboso アル・トボソ adv. トボソへ 「間接目的語」

y イ conj. そして

le レ pron 彼女に 「間接目的語」

cuentas クエンテス 接・2 単現(contar)v.t 語ってくれる 「動詞」

a Dulcinea ア・ドゥルシネア adv. ドゥルシネア様に 「間接目的語」

los sufrimientos ロス・スフリミエントス pl.n.m 苦行を 「直接目的語」

que ケ pron ~する 「形容詞節」

paso パソ 1 単現(pasar)v.t 耐え忍んでいる 「動詞」

por ella. ポル・エジャ adv. 彼女のために 「副詞句」

También タンビエン adv. ~もまた 「副詞」

le レ pron 彼女に 「間接目的語」

llevarás ジェバラス 2 単未・命令(llevar)v.t 持っていくのだぞ 「動詞」

una carta ウーナ・カルタ n.f 手紙 「直接目的語」

「これは年をとりすぎているよ。僕は長生きしそうな羊が欲しいんだよ。」 [C-2]

--- Éste es demasiado viejo. Quiero un cordero que viva mucho tiempo.

《「主語」「動詞」「補語」 | 「動詞」「目的語」》

Éste エステ pron これは 「主語」

es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」

demasiado viejo. デマシアト・ビエホ adj. 年をとりすぎた 「補語」

demasiado デマシアト adv. あまりに viejo ビエホ adj. 年をとった

Quiero キエロ 1 単現(querer)v.t 欲しい 「動詞」

un cordero ウン・コルデロ n.m 羊を 「目的語」

que ケ pron ~する 「形容詞節」

viva ビバ 接・3 単現(vivir)v.i 生きるだろう 「動詞」

mucho tiempo. ムチョ・ティエンポ n.m 長い間

「副詞句」

そう言って王子様は大声で笑って、僕をすごく苛立たせた。人々には僕の災難をまじめに受け取って欲しいんだ。 [C-3]

Y el principito soltó una magnífica carcajada que me irritó mucho. Quiero que se tomen en serio mis desgracias. Y 「主語」「動詞」「目的語」「形容詞節」 | 「動詞」「目的語」

Y イ conj. そして

el principito エル・プリンスィト n.m 王子様は

「主語」

soltó ソルト 3 単点(soltar)v.t 発した

「動詞」

una magnífica carcajada ウナ・マグニフィカ・カルカハダ n.f すごく大きな笑い声を

「目的語」

que ケ pron (主語) ~する

「形容詞節」

me メ pron 僕を

「目的語」

irritó mucho. イルト・ムチョ 3 単点(irritar)v.t すごく苛立たせた

「動詞句」

Quiero キエロ 1 単現(querer)v.t 望む

「動詞」

que ケ conj. ~ということを

「目的語」

se セ pron 人々は

「主語」

tomen トメン 接・3 複現(tomar)v.t 受け止める

「動詞」

en serio エン・セリオ adv. adv. 真剣に、真面目に

「副詞句」

mis desgracias. ミス・デスグラシアス pl.n.f 僕の災難を

「目的語」

「でも、羊にどこへ行行って欲しいというの（行く所なんてないよ）？」 [C-4]

--- Pero ¿adónde quieres que vaya?

《Pero 「副詞」「動詞」「目的語」》

Pero ペロ conj. でも

¿adónde アドónde adv. どこへ

「副詞：vaya」

quieres キエス 2 単現・願望(querer)v.t 望んでいる

「動詞」

que ケ conj. ~することを

「目的語」

vaya? バヤ 接・3 単現(ir)v.i 行く

「動詞」

→ 羊がどこへ行けばよいと（君は思うのか？）

→ (反語的) 王子様のところは狭いので、迷子になるほど、遠くへ行くところはない

なぜなら僕はこの本を軽々しく読んで貰いたくないから。王子様との思い出を語ることは僕にはつらいことなんだ。僕の友人が羊と一緒に行ってしまってから、もう 6 年にもなる。

[C-4]

Pues no me gusta que se lea mi libro a la ligera. ¡Me apena tanto relatar estos recuerdos!... Hace ya seis años que mi amigo se fue con su cordero.

Pues 「動詞句」「主語」 | 「間接目的語」「動詞」「副詞」「主語」 | 「副詞句」「副詞節」

文の構成要素

Pues プエス conj. なぜなら～なので	
no me gusta ノ・メ・グスタ 3 単現・否定(gustar)v.i	～は私にとって好ましくない 「動詞句」
que ケ conj. ～ということは	「主語」
se lea セ・レア 接・3 単現・再帰受動(leerse)v.pr	読まれる 「動詞句」
mi libro ミ・リブロ n.m	僕の本が 「主語」
a la ligera. ア・ラ・リゲラ adv. 軽率に、軽々しく	「副詞句」
iMe メ pron 僕に	「間接目的語」
apena アペナ 3 単現(apenar)v.t	つらい思いをさせる 「動詞」
tanto タント adv. とても	「副詞」
relatar レタール 不定詞 v.t	～を語ることは 「主語」
estos recuerdos!... エストス・レクエルトス pl.n.m	この思い出を 「目的語」
Hace ya seis años アセ・ジャ・セイス・アニョス 3 単現(hacer...que)	
v.h (単人称) ～してからもう 6 年になる	「副詞句」
que ケ conj. ～してから	「副詞節」
mi amigo ミ・アニコ n.m	僕の友人が 「主語」
se fue セ・フェ 3 単点(irse)v.pr	行ってしまった 「動詞句」
con su cordero. コン・ス・コルデロ adv. 羊と一緒に	「副詞句」

「その通り！だけど、どうして君の羊が小さいバオバブを食べる事を望むの？」 [C-5]

--- ¡Es cierto! Pero ¿por qué quieres que tus corderos comas baobabs pequeños?

《「動詞」「補語」 | Pero 「副詞句」「動詞」「目的語」》

¡Es エス 3 単現(ser)v.i	～である 「動詞」
cierto! シェルト adj. 確実な、正しい	「補語」
Pero ペロ conj. しかし	
¿por qué ホル・ケ adv. どうして	「副詞句」
quieres キエレス 2 単現(querer)v.t	望む 「動詞」
que ケ conj. ～と言う事を	「目的語」
tus corderos トウス・コルデロス pl.n.m	君の羊が 「主語」
coman コマン 接・3 複現(comer)v.t	食べるだろう 「動詞」
baobabs pequeños? バオバブス・ペケニョス pl.n.m	小さいバオバブを 「目的語」

「日が沈むのを、待たなくては」 [C-6]

--- Esperar a que el sol se ponga.	「動詞」「間接目的語」
Esperar エスペラル 不定詞 v.i	待つ 「動詞」
a que ア・ケ conj. ～することを	「間接目的語」
el sol エル・ソル n.m	太陽が 「主語」

se ponga. セ・ポンガ 接・3 単現(ponerse)v.pr 沈む

「動詞句」

「僕の星以外のどんな場所にも存在しない、この世で唯一の一輪の花を僕が知っていて、その花を子羊が、ある朝自分がしていることの意味も分からずに、ただの一撃で消滅させてしまふかもしれないということが、重要ではないというのか？」 [C-7]

¿Y no es importante que yo conozca una flor única en el mundo, que no existe en ninguna parte, salvo en mi planeta, y que un corderito puede aniquilar una mañana, así, de un solo golpe, sin darse cuenta de lo que hace?

《Y「動詞句」「補語」「主語」y「主語」》

¿Y イ conj. そして

no es ノ・エス 3 単現・否定・疑問(estar)v.i ~でないというのか?

「動詞句」

importante インポ・ルタンテ adj. 重要な

「補語」

主節が**価値判断**を表す無人称表現なので、従属節は接続法となる

que ケ conj. (+接続法) ~ということが

「主語」

yo ジョ pron 僕が

「主語」

conozca コノスカ 接・1 単現(conocer)v.t 知っている

「動詞」

una flor ウナ・フロール n.f 一輪の花を

「目的語」

única en el mundo, ウニカ・エ・ネル・ムント adj. この世で唯一の

「形容詞句」

que ケ pron (主語) ~する

「形容詞節: flor」

no existe ノ・エクシステ 3 単現・否定(existir)v.i 存在しない

「動詞句」

en ninguna parte, エン・ニンゲナ・パルテ adv. どんな場所にも

「副詞句」

salvo en mi planeta, サルボ・エン・ミ・プラネタ

adj. 僕の星以外の

「形容詞句」

y イ conj. そして

que ケ conj. (目的語) その花を~することが

「主語」

un corderito ウン・コルデリト n.m 子羊が

「主語」

cordero コルデロ n.m ヒツジ + -ito (示小接尾辞) → corderito コルデリト n.m 子羊

puede aniquilar プエデ・アニキラル 3 単現・可能性(poder+不定詞)

v.t 消滅させるかもしれない

「動詞句」

una mañana, ウナ・マニャナ adv. ある朝

「副詞句」

así, アシ adv. このように

「副詞」

de un solo golpe, デ・ウン・ソロ・ゴルペ adv. (手段) ただの一撃で

「副詞句」

sin +不定詞 シン adv. ~しないで

「副詞句」

darse cuenta de ダルセ・クエンタ・デ 不定詞 v.pr ~に気付く

「動詞句」

lo ロ pron そのこと

「目的語」

que ケ pron (目的語) ~する

「形容詞節」

文の構成要素

hace? アセ 3 単現(hacer)v.t 自分がしている 「動詞」

「もし誰かが、何百万、何千万という星の中に一例しか存在しないという、たった一輪の花を愛しているなら、星たちを見るだけで十分幸せになれる。」 [C-7]

--- Si alguien ama a una flor de la que no existe más que un ejemplar entre los millones y millones de estrellas, es bastante para que sea feliz cuando mira a las estrellas.

《「副詞節」, 「動詞」「補語」「副詞節」》

Si シ conj. もし～ならば 「副詞節」
 alguien アルギエン pron 誰かが 「主語」
 ama アマ 3 単現(amar)v.t 愛している 「動詞」
 a una flor ア・ウナ・フロール n.f 一輪の花を 「目的語」
 de la デ・ラ adj. (同格) ～という花の 「形容詞句」
 que ケ pron (主語) ～する 「形容詞節」
 no existe ノ・エキステ 3 単現・否定(existir)v.i 存在しない 「動詞句」
 más que un ejemplar マス・ケ・ウン・エンプラール adv. 一例しか 「副詞句」
 entre los millones y millones de estrellas, エントレ・ロス・ミジョネス・イ・ミジョネス・デ・エストレジャス
 adv. 何百万、何千万という星のなかで 「副詞句」
 es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」
 bastante バスタンテ adj. 十分な 「補語」
 para que +接続法 パラ・ケ conj. ～するために 「副詞節」
 sea セア 接・3 単現(ser)v.i ～になる 「動詞」
 feliz フェリス adj. 幸せな 「補語」
 cuando クワント conj. ～する時に 「副詞節」
 mira ミラ 3 単現(mirar)v.t 見る 「動詞」
 a las estrellas. ア・ラス・エストレジャス pl.n.f 星たちを 「目的語」

「蝶々と知り合いになりたいなら、2 匹や 3 匹の毛虫は我慢しなくちゃならないわ」 [C-9]

--- Es preciso que soporte dos o tres orugas si quiero conocer a las mariposas.

《「動詞」「補語」「主語」》

Es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」
 preciso プレシソ adj. (判断) 必要な 「補語」
 que ケ conj. (接続法) ～ということが 「主語」
 soporte ソポルテ 接・1 単現(soportar)v.t 耐える、耐え忍ぶ 「動詞」
 dos o tres orugas ドス・オ・トレス・オカガス pl.n.f 2 匹や 3 匹の毛虫を 「目的語」
 si シ conj. もし～ならば 「副詞節」
 quiero conocer キエロ・コノセル 1 単現・願望(querer+不定詞)

文の構成要素

v.t と知り合いになりたい 「動詞句」
a las mariposas. ア・ラス・マリポ・サス pl.n.f 蝶々と 「目的語」

「君がもっとよく見えるように、ちこう寄れ！」と、ついに誰かの王様になって鼻高々の王様は、王子様に言った。 [C-10]

--- Acércate para que te vea mejor --- le dijo el rey, que estaba orgulloso de ser al fin rey de alguien.
《「動詞句」「副詞節」》, 「間接目的語」「動詞」「主語」「形容詞節」
Acércate アセルカ・テ 命・2 単現(acercarse)v.pr 近づきなさい 「動詞句」
para que パラ・ケ adv. ～するように 「副詞節」
te テ pron お前を 「目的語」
vea ベア 接・1 単現(ver)v.t 見える 「動詞」
mejor --- メホル adv. もっとよく 「副詞」
le レ pron 彼に 「間接目的語」
dijo ティヨ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
el rey, エル・レイ n.m 王様は 「主語」
que ケ pron (主語) ～する 「形容詞節」
estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i ～だった 「動詞」
orgulloso オルグジョソ adj. (de を) 自慢する 「補語」
de ser デ・セル n. ～になったことを 「目的語」
al fin アル・フィン adv. ついに 「副詞句」
rey de alguien. レイ・デ・アルギエン n.m 誰かの王様 「補語」

だがこれでは何も分からない。たぶん昨日だったのだろう。 [D-1-1]

Pero no quiere decir nada. Quizá haya sido ayer.

Pero 「動詞句」「目的語」 | 「副詞」「動詞句」「副詞」

Pero ペロ conj. しかし
no quiere decir ノ・キエレ・デシル 3 単現・意志・否定(querer+不定詞)
v.t (この電報は) 言おうとしない 「動詞句」
nada. ナダ pron 何も～ない 「目的語」
Quizá キサ adv. 多分 「副詞」
haya sido アヤ・シト 接・3 単現・完了形・推量(ser)v.i ～だったのだろう 「動詞句」
ayer. アジェール adv. 昨日 「副詞」

「お巡りさん！」と、その時、レーモンが尋ねた。「法律じゃあ、人のことを“ひも”なんて呼ぶことを許しているんですか？」 [D-1-4]

"Señor agente", preguntó entonces Raimundo, "¿permite la ley que se llame rufián a un hombre?"

「呼びかけ」, 《「動詞」「副詞」「主語」, 《「動詞」「主語」「目的語」》

"Señor agente", ネョール・アヘンテ n.m お巡りさん 「呼びかけ」

preguntó プレグント 3 単点(preguntar)v.t 尋ねた 「動詞」

entonces エントネス adv. その時、それで 「副詞」

Raimundo, ライムント n.m レーモンが 「主語」

"¿permite ヘルミテ 3 単現・疑問文(permitir)v.t 許すのか? 「動詞」

la ley ラ・レイ n.f 法律は 「主語」

que ケ conj. ～ということを 「目的語」

主節が「願望・依頼・勧告・命令・許可・禁止」など意志を表す時は、接続法を使う。

se セ pron こいつが 「主語」

llame ジャメ 接・3 単現(llamar)v.t 呼ぶ 「動詞」

rufián ルフィアン n.m ひもと 「補語」

a un hombre? ア・ウン・オンブレ n.m 人のことを 「目的語」

僕がドアを開けると、彼は一瞬戸口にとどまって、僕に言った:「すみません！すみません！」 [D-1-4]

Cuando abrí quedó un momento en el umbral y me dijo: "¡Discúlpeme, discúlpeme! ..."

「副詞節」, 「動詞」「副詞句」 y 「間接目的語」「動詞」: 《「嘆願」》

Cuando クワント conj. ～するとき 「副詞節」

abrí アブリ 1 単点(abrir)v.t 開けた 「動詞」

quedó クエド 3 単点(quedar)v.i(en 場所に)とどまっていた 「動詞」

un momento ウン・モメント adv. 一瞬 「副詞句」

en el umbral エン・エル・ウンブラル adv. 戸口に 「副詞句」

y イ conj. そして

me メ pron 僕に 「間接目的語」

dijo: ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

"¡Discúlpeme, discúlpeme! ..." ディスクルペ・メ・ディスクルペ・メ 接・3 単現(disculpar+me)

v.t 私を許してください、すみません 「嘆願」

恐らく、このことが僕を一番苦しめた。僕はベッドの板から剥ぎ取った木っ端を吸った。

[D-2-2]

Quizá haya sido esto lo que más me abatió. Chupaba trozos de madera que arrancaba de la tabla de la cama. 「副詞」「動詞句」「補語」「主語」 | 「動詞」「目的語」

Quizá 𐀓𐀥𐀮𐀮 adv. たぶん、おそらく

「副詞」

haya sido 𐀮𐀥𐀮𐀮 接・3 単現・完了形・推測(**ser**)v.i ~だっただろう

「動詞句」

esto エスト pron これ（タバコが禁止されていること）

「補語」

lo que ロ𐀥𐀮𐀮 pron （主語）～することは

「主語」

más マス adv. 最も、一番

「副詞」

me メ pron 僕を「

目的語」

abatió. 𐀮𐀥𐀮𐀮 3 単点(**abatir**)v.t 気落ちさせた、苦しめた

「動詞」

Chupaba チュパ𐀮𐀮 1 単線(**chupar**)v.t 吸っていた、しゃぶっていた

「動詞」

trozos de madera トロス𐀮𐀮𐀮𐀮𐀮𐀮𐀮𐀮 pl(trozo).n.m 木っ端を

「目的語」

que ケ pron （目的語）～する

「形容詞節」

arrancaba アランカ𐀮𐀮 1 単線(**arrancar**)v.t 剥ぎ取った

「動詞」

de la tabla デ𐀮𐀮𐀮𐀮𐀮𐀮𐀮𐀮 adv. 板から

「副詞句」

de la cama. デ𐀮𐀮𐀮𐀮𐀮𐀮𐀮𐀮 adj. ベッドの

「形容詞句」

接続法・過去と過去完了

キツネは招待されていなかったが、出席したいという願望が湧いてきて、友人のコンドルに自分を連れて行って欲しいと頼みました。 [A-1-2]

Aunque el zorro no estaba invitado, le entraron ganas de asistir y le pidió a su amigo cóndor que lo llevara. 「副詞節」, 「間接目的語」「動詞」「主語」

y 「間接目的語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

Aunque アウンケ conj. (譲歩) ～ではあるが 「副詞節」

el zorro エル・ゾロ n.m キツネは 「主語」

no estaba invitado ノ・エスタバ・インビタド 3 単線・受動・否定

v.t 招待されていなかった 「動詞句」

le レ pron 彼に (キツネに) 「間接目的語」

entraron エントラロン 3 複点(entrar)v.i 湧いてきた 「動詞」

ganas de asistir ガナス・デ・アシスティル pl.n.f 出席する願望が 「主語」

le レ pron 彼に (a su amigo cóndor の先出し)

pidió ピディオ 3 単点(pedir)v.t 頼んだ (主語はキツネ) 「動詞」

a su amigo cóndor ア・ス・アミゴ・コンドル adv. 友人のコンドルに 「間接目的語」

que ケ conj. (名詞節を導く、目的語になる) ～ということ 「直接目的語」

lo ロ pron 彼 (キツネ) を 「目的語」

llevara ジェバラ 接・3 単過(llevar)v.t 連れて行って欲しいと 「動詞」

pedir que + 接続法「～するようにと頼む」

マントをたくさん広げて自分を受け止めてくれるようにと、下に向かって叫びました。

[A-1-2]

Gritó hacia abajo que lo recibieran con mantas extendidas. 「動詞」「副詞句」「目的語」

Gritó グリト 3 単点(gritar)v.t (+que+直説法) ～と大声で言った 「動詞」

hacia abajo アシア・アバホ adv. 下のほうに向かって 「副詞句」

que ケ conj. (名詞節を導く) ～ということ 「目的語」

lo ロ pron 彼を 「目的語」

recibieran レシビエラン 接・3 複過(recibir)v.t 受け取ってくれるように 「動詞」

con mantas extendidas コン・マンタス・エステンディダス

adv. マントをたくさん広げて 「副詞句」

食欲でいっぱいになって山に向かって、老人が現れるのを待った。 [A-1-5]

Se dirigió al monte lleno de codicia y esperó a que apareciera el anciano.

「動詞句」「副詞句」 y 「動詞」「間接目的語」

文の構成要素

Se dirigió セ・ディリヒョ 3 単点(dirigirse)v.pr 向かった	「動詞句」
al monte アル・モンテ adv. 山に	「副詞句」
lleno de codicia シェノ・デ・コディシア adv. 食欲でいっぱいになって	「副詞句」
esperó エスパロ 3 単点(esperar)v.t 待った	「動詞」
a que ア・ケ adv. ～するのを	「間接目的語」
apareciera アパレシエラ 接・3 単過(aparecer)v.i 現れる	「動詞」
el anciano エル・アンシアノ n.m 老人が	「主語」

妻はびっくりしたが、まるでなにも知らないかのように、冷静に答えた。 [A-1-7]

La esposa se asustó, pero les contestó con serenidad, como si no supiera nada:

「主語」「動詞句」, pero 「間接目的語」「動詞」「副詞句」
como si 「動詞句」「目的語」

La esposa ラ・エスポサ n.f 妻は	「主語」
se asustó セ・アスト 3 単点(asustarse)v.pr びっくりした	「動詞句」
les レス pron 彼らに	「間接目的語」
contestó コンテスト 3 単点(contestar)v.i (a に) 答えた	「動詞」
con serenidad コン・セニダダ adv. 冷静に	「副詞句」
como si コモ・シ conj. (+接続法) まるで～であるかのように	
no supiera ノ・スピエラ 接・3 単過(saber)v.t 知らない	「動詞句」
nada ナダ pron なにも～ない	「目的語」

『御方様、私は巨人カラクリアンブロと申します。比類なき騎士ドン・キホーテ・デ・ラ・マンチャが、私を打ち破り、あなた様の御前に参上するように私に命じました。どうぞあなた様のお好きなようになさってください』と。 [B-2]

«¡Yo, señora, soy el gigante Caraculiambro, a quien venció el imponderable caballero Don Quijote de La Mancha, el cual me mandó que me presentase ante vuestra merced para que disponga de mí a su voluntad!» ?”

「主語」「呼びかけ」「動詞」「補語」

「目的語」「動詞」「主語」, 「主語」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

Yo ショ pron 私は	「主語」
señora セニョラ n.f 御方様	「呼びかけ」
soy ソイ 1 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
el gigante Caraculiambro エル・ヒガンテ・カラクリアンブロ n.m 巨人カラクリアンブロ	「補語」
a quien ア・キエン adv. その私を	「目的語」
venció ベンシオ 3 単点(vencer)v.t 打ち破った	「動詞」
el imponderable caballero Don Quijote de La Mancha	

文の構成要素

エル・インポ・ンテ・ラブレ・カバシエロ・ドン・キホーテ・デ・ラ・マンチャ	
n.m 比類なき騎士ドン・キホーテ・デ・ラ・マンチャが	「主語」
el cual エル・クアル n.m その騎士が	「主語」
me メ pron 私に	「間接目的語」
mandó マント 3 単点(mandar+que+接続法)v.t 命じた	「動詞」
que ケ conj. ～することを	「直接目的語」
me presentase メ・プレンタセ 接・1 単過(presentarse)	
v.pr 私が姿を現すようにと	「動詞句」
ante vuestra merced アンテ・ウエストラ・メルセツ adv. あなた様の前に	「副詞句」
para que パラ・ケ adv. ～するために、～してください	「副詞句」
disponga ディスポンガ 接・3 単現(disponer+de)	
v.i あなたが～を自由に使う	「動詞」
de mí デ・ミ adv. 私を	「間接目的語」
a su voluntad ア・ス・ボルタット adv. 好きなように	「副詞句」

そして彼女には、自分の名前と釣り合いが取れて、お姫様の名前に使われるような名前を考え抜いた結果、ドウルシネア・デル・トボソと名付けることにしました。 [B-2]

y buscándole nombre que no desdijese mucho del suyo, y que tirase al de princesa, vino a llamarla Dulcinea del Toboso:

y イ conj. そして	
buscándole ブスカンド・レ 現在分詞(buscar + le)v.t 彼女に～を探して	「副詞句」
nombre ノブレ n.m 名前を	「目的語」
que ケ pron ～する	「形容詞節」
no desdijese ノ・デスディエセ 接・3 単過・否定(desdecir)	
v.i (de と) 調和する、釣り合いが取れる	「動詞」
mucho ムチョ adv. よく	「副詞」
del suyo デル・スヨ adv. 彼自身の名前と	「間接目的語」
y イ conj. そして	
que ケ pron ～する	「形容詞節」
tirase ティラセ 接・3 単過(tirar)v.i (a の) 用途になる「動詞」	
al de princesa アル・デ・プリンセサ adv. 姫の名前の「間接目的語」	
al → al nombre	
vino a llamarla ビノ・ア・ジャマル・ラ 3 単点・完了(venir a+不定詞 llamar+la)	
v.t 彼女を～と名付けることにした	「動詞句」
Dulcinea del Toboso トゥルシネア・デル・トボソ n. ドウルシネア・デル・トボソ	「補語」

彼はこのことを深く悩んで、旅を続けるか、家に帰るか迷いました。しかし、精神の錯乱とドゥルシネア様への愛が勝っていたので、そのまま旅を続けて、最初に見つけた城で騎士になることにしました。 [B-2]

Profundamente preocupado por esto, dudaba si seguir adelante o volverse a casa; pero, pudiendo más su falta de juicio y el amor a Dulcinea, decidió continuar y hacerse caballero en el primer castillo que encontrarse.

「副詞句」「動詞句」 pero 「副詞句」「動詞句」「補語」「副詞句」
 Profundamente プロフンダメンテ adv. 深く 「副詞句」
 preocupado プレオカパド 過去分詞(preocupar)adv. 悩んで 「動詞」
 por esto ポル・エスト adv. このことに対して 「間接目的語」
 dudaba si+不定詞 トゥダバ・シ 3 単線(dudar)
 v.i ~するかどうか迷った 「動詞句」
 seguir adelante セグイール・アデランテ 不定詞句 v.t 前に進む、旅を続ける 「動詞句」
 o オ conj. または
 volverse a casa ボルベルセ・ア・カサ 不定詞句 v.pr 家に帰る 「動詞句」
 pero ペロ conj. しかし
 pudiendo más プディエント・マス 現在分詞 adv. 力が強かったので 「副詞句」
 su falta de juicio ス・ファルタ・デ・フイジョ n.m 判断力の欠如、精神の錯乱 「目的語」
 y イ conj. それと
 el amor a Dulcinea エル・アモール・ア・ト・ウルシネア n.m ドゥルシネア様への愛 「目的語」
 decidió continuar デシディヨ・コンチヌアル 3 単点(decidir+不定詞)
 v.i 旅を続けることにした 「動詞句」
 y イ conj. そして
 hacerse アセルセ 不定詞(decidir+不定詞)v.pr ~になることにした 「動詞句」
 caballero カバジェロ n.m 騎士 「補語」
 en el primer castillo エ・ネル・プリメル・カスティジョ adv. 最初の城で 「副詞句」
 que ケ pron ~する 「形容詞節：castillo」
 encontrase エンコントラセ 接・3 単過(encontrar)
 v.t 見つけた 「動詞」

彼は手綱を緩めて、この奇妙な企ての進路をロシナンテに任せることにしました。 [B-2]

Aflojó las riendas y dejó a Rocinante que le guiase en esta singular empresa.

「動詞」「目的語」 y 「動詞」「間接目的語」「直接目的語」
 Aflojó アフロホ 3 単点(aflojar)v.t 緩めた 「動詞」
 las riendas ラス・リエンダス pl.n.f 手綱を 「目的語」
 y イ conj. そして

文の構成要素

dejó デホ 3 単点(dejar que+接続法)v.t	～させておいた	「動詞」
a Rocinante ア・ロシナンテ adv.	ロシナンテに	「間接目的語」
que ケ conj.	～ということ	「直接目的語」
le レ pron	彼を (ドン・キホーテを)	「目的語」
guiase グイェ 接・3 単過(guiar)v.t	導く	「動詞」
en esta singular empresa エ・ネスタ・シンゲラール・エンプレサ		
adv.	この奇妙な企てにおいて	「副詞句」

おびえた農夫はその少年の縄を解いてやり、農場に戻ったら、給金を払うと約束した。

[B-3]

<u>Temeroso, el labrador desató al muchacho y prometió darle el dinero cuando regresasen al cortijo.</u>	「主語」「動詞」「目的語」 y 「動詞句」「目的語」「副詞節」
Temeroso テメロソ adj. 怯えた	「形容詞：labrador」
el labrador エル・ラブラトール n.m 農夫は	「主語」
desató デサト 3 単点(desatar)v.t 縄を解いてやった	「動詞」
al muchacho アル・ムチャチョ n.m その少年	「目的語」
y イ conj. そして	
prometió darle プロメティオ・ダルレ 3 単点・約束(prometer+不定詞)	
v.t 支払うことを約束した	「動詞句」
el dinero エル・ディネロ n.m 金を	「目的語」
cuando クワント adv. ～するとき	「副詞節」
regresasen レグレセン 接・3 複過(regresar)v.i 帰ったら	「動詞」
al cortijo アル・コルティホ adv. 農場に	「副詞句」

日暮れ頃に、二人は村に到着した。しかし農夫は夜になるまで待った。隣人たちに、ひどく殴られて打ちのめされた郷土を見させないためであった。 [B-5]

<u>Llegaron a la aldea al atardecer. Pero el labrador esperó a que fuese de noche; así los vecinos no verían al hidalgo tan apaleado y molido.</u>	「動詞」「間接目的語」「副詞句」 Pero 「主語」「動詞」「副詞節」 「副詞」「主語」「動詞句」「目的語」「形容詞句」
Llegaron ジェカロン 3 複点(llegar)v.i 到着した	「動詞」
a la aldea ア・ラ・アルデア adv. 村へ	「間接目的語」
al atardecer アル・アタルデセル adv. 日暮れに	「副詞句」
Pero ヘロ conj. しかし	
el labrador エル・ラブラトル n.m 農夫は	「主語」
esperó エスペロ 3 単点(esperar)v.i (+a+que... ～するのを待つ) 待った	「動詞」

文の構成要素

a que ア・ケ conj. ～するのを	「副詞節」
fuese フェ 接・3 単過(ser)v.i ～になった	「動詞」
de noche デ・ノチェ adv. 夜に	「補語」
así アシ adv. ～するように	「副詞」
los vecinos ロス・ベシノス pl.n. 隣人たちが	「主語」
no verían ノ・ベリアン 3 複過未・否定(ver)v.t 見ない（ようにした）	「動詞句」
al hidalgo アル・イダルゴ n.m 郷士を	「目的語」
tan apaleado y molido タン・アパレアド・イ・モルト adj. ひどく殴られて打ちのめされた	「形容詞句」

ビスカヤ人は、ひどく出血した。それで、貴婦人が馬車から降りてきて、ひざまづいてドン・キホーテに彼を許してほしいと頼んだ。 [B-7]

Sangraba tanto el vizcaíno, que su señora bajó del coche y, poniéndose de rodillas, pidió a Don Quijote que lo perdonara. 「動詞」「副詞」「主語」 que 「主語」「動詞」「副詞句」
y 「副詞句」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

Sangraba サングラハ 3 単線(sangrar)v.i 出血した	「動詞」
tanto タント adv. ひどく	「副詞」
el vizcaíno エル・ビスカイノ n.m ビスカヤ人は	「主語」
que ケ conj. そのために、それで	
su señora ス・セニョーラ n.f 貴婦人が	「主語」
bajó バホ 3 単点(bajar)v.i 降りてきた	「動詞」
del coche デル・コチェ adv. 馬車から	「副詞句」
y イ conj. そして	
poniéndose de rodillas ポニエンセ・デ・ロディージャス 現在分詞(ponerse de de rodillas) adv. ひざまづいて	「副詞句」
pidió ピディオ 3 単点(pedir)v.t 頼んだ	「動詞」
a Don Quijote ア・ドン・キホーテ n. ドン・キホーテに	「間接目的語」
que ケ conj. ～ということ	「直接目的語」
lo ロ pron 彼を	「目的語」
perdonara ペルトナ 接・3 単過(perdonar)v.t 許す	「動詞」

その馬方は、マリトルネスと逢引の約束をしていたのだ。つまり、皆が寝静まった頃に、彼女が彼のところへやってきて、一夜を共に過ごす予定だった。 [B-9]

El arriero había concertado con Maritornes un encuentro: cuando todos durmiesen, ella vendría con él y pasarían la noche juntos.

「主語」「動詞句」「間接目的語」「直接目的語」:

文の構成要素

	「主語」「動詞」「間接目的語」 y 「動詞」「目的語」「副詞」
El arriero エル・アリエロ n.m	その馬方は 「主語」
había concertado アビ・ア・コンセルタド 3 単線・完了形(concertar)v.t	取り決めていた 「動詞句」
con Maritornes コン・マリトルネス adv.	マリトルネスと 「間接目的語」
un encuentro ウン・エンクエントロ n.m	逢引の約束を 「直接目的語」
cuando クアント adv.	～するとき 「副詞節」
todos トロス pron.pl.	誰もが 「主語」
durmiesen トルミエセン 接・3 複過(dormir)v.i	眠っただろう 「動詞」
ella エジャ pron	彼女は 「主語」
vendría ベントリア 3 単過未 v.i	やってくる (予定) 「動詞」
con él コン・エル adv.	彼のところに 「間接目的語」
y イ conj.	そして
pasarían パサリアン 3 複過未(pasar)v.t	過ごす (予定) 「動詞」
la noche ラ・ノチェ n.f	一夜を 「目的語」
juntos フントス adv.	一緒に 「副詞」

彼らが近づいた時、ドン・キホーテは護送している役人一行を引き止めて、警護の一人に、ガレー船の漕役囚人を連行している理由を教えてほしいと頼んだ。 [B-11]

Quando llegaron cerca, Don Quijote detuvo a la comitiva y pidió a uno de los guardas, que le informase de las razones por las que llevaban presos a los galeotes.

	「副詞節」, 「主語」「動詞」「目的語」 y 「動詞」「間接目的語」「直接目的語」
Quando クわント adv.	～するとき 「副詞節」
llegaron ジェガロン 3 複点(llegar)v.i	来た 「動詞」
cerca セルカ adv.	近くに 「副詞」
Don Quijote ドン・キホーテ n.	ドン・キホーテは 「主語」
detuvo デトুব 3 単点(detener)v.t	止めた、引き止めた 「動詞」
a la comitiva ア・ラ・コミタ n.f	護送している役人一行を 「目的語」
y イ conj.	そして
pidió ピディオ 3 単点(pedir)v.t	頼んだ 「動詞」
a uno de los guardas ア・ウノ・デ・ロス・ゲアルダス n.m	警護の一人に 「間接目的語」
que ケ conj.	～ということ 「直接目的語」
le informase レ・インフォルマセ 接・3 単過 se・願望(informar+le)	
v.pr (de について) 彼に教えてほしい	「動詞句」
de las razones デ・ラス・ラソネス adv.	理由について 「間接目的語」
por las que ポル・ラス・ケ adv.	どうして～ 「副詞節」
llevaban ジェババン 3 複線(llevar)v.t	(人) を連行していた 「動詞」

文の構成要素

presos プレソス adj.pl 捕えられた 「補語」
llevar preso a+人 人を連行する (llevar+過去分詞は「すでに～してある」の意味)
a los galeotes ア・ロス・ガレオテス pl.n. ガレー船の漕役囚人 「目的語」

「道を開けろ！我々は急いでいるんだ。それに頭にかぶっている金ダライをまっすぐに直したらどうなんだ、この愚か者！」 [B-11]

“¡Apártese del camino, que llevamos prisa! Y enderézase ese bacín que lleva en la cabeza, imbécil” .

《「動詞句」「副詞句」,「副詞節」 | Y「動詞」「目的語」「形容詞節」「呼びかけ」》
Apártese アパルテセ 命・3 単現(apartarse)v.pr 離れろ、それよ 「動詞句」
del camino, デル・カミーノ adv. 道から 「副詞句」
que ケ conj. (強調) ～なのだ 「副詞節」
llevamos シェハモス 1 複現(llevar)v.t ～がある 「動詞」
prisa! プリサ n.f 緊急性 「目的語」
Y イ conj. そして
enderézase エンデレサセ 接・3 単過(enderazar)v.t まっすぐに直したらどうだ 「動詞」
enderézcase は間違い
ese bacín エセ・バシン n.m その金ダライを 「目的語」
que ケ pron ～する 「形容詞節」
lleva シェハ 3 単現(llevar)v.t 身に着けている 「動詞」
en la cabeza, エン・ラ・カベサ adv. 頭の上に 「副詞句」
imbécil” インベシル adj. 愚か者 「呼びかけ」

それから数日が過ぎた。司祭と床屋は、計画を立てた。友人の郷土ドン・キホーテを牛車に乗せて一緒に連れて行き、家に着いたらしっかり面倒を見て、ドン・キホーテの精神錯乱の治療をするのである。 [B-16]

Pasaron varios días desde entonces. El cura y el barbero habían planeado llevarse a su amigo hidalgo en una carreta de bueyes, y cuando llegasen a su casa, cuidarle bien y tratar de curar la locura de Don Quijote.

「動詞」「主語」「副詞句」 | 「主語」「動詞句」「目的語」,「副詞節」「目的語」 y 「目的語」
Pasaron パサロン 3 複点(pasar)v.i 過ぎた 「動詞」
varios días ヴァリオス・デ・アス pl.n.m 数日が 「主語」
desde entonces. デスデ・エントネセス adv. それから、その後 「副詞句」
El cura y el barbero エル・クラ・イ・エル・バルベロ pl.n. 司祭と床屋は 「主語」
habían planeado アビアン・プラネアト 3 複線・完了形(planear)v.t 計画を立てた 「動詞句」
llevarse シェハルセ 不定詞 v.pr 一緒に連れて行くこと 「目的語」

文の構成要素

a su amigo hidalgo	ア・ス・アミゴ・イダルゴ	adv.	友人の郷土ドン・キホーテを「目的語」
en una carreta	エン・ウナ・カルタ	adv.	荷車に乗せて「副詞句」
de bueyes,	デ・ブエイエス	adj.	牛の「形容詞句」
y	イ	conj.	そして
cuando	クアント	conj.	～するとき「副詞節」
llegasen	ジェガセン	接・3 複過(llegar)v.i	着いた「動詞」
a su casa,	ア・ス・カサ	adv.	家に「副詞句」
cuidarle	クイダル・レ	不定詞(cuidar+le)v.t	面倒を見ること「目的語」
bien	ビエン	adv.	しっかり「副詞」
y	イ	conj.	そして
tratar de curar	トラタル・デ・クラール	不定詞(tratar de+不定詞)	
	v.t	治療しようとする	こと「目的語」
la locura	ラ・ロカー	n.f	精神錯乱を「目的語」
de Don Quijote.	デ・ドン・キホーテ	adj.	ドン・キホーテの「形容詞句」

彼らは馬方に、木材を格子に組んだ大きな檻を作るように頼んだ。それは十分に大きくて、ドン・キホーテがその中にゆったりと入ることができた。 [B-16]

Encargaron a un carretero que hiciese una gran jaula de palos enrejados. Era bastante amplia, y Don Quijote podía caber en ella holgadamente.

			「動詞」「間接目的語」「直接目的語」 「動詞」「補語」 y 「主語」「動詞句」「副詞句」
Encargaron	エンカガロン	3 複点(encargar)v.t(a+人+接続法	～するように)注文した「動詞」
a un carretero	ア・ウン・カルテロ	n.m	馬方に「間接目的語」
que	ケ	conj.	～することを「直接目的語」
hiciese	イシエ	接・3 単過(se(hacer)v.t	作る「動詞」
una gran jaula	ウナ・グラン・ハウラ	n.f	大きな檻「目的語」
de palos enrejados.	デ・パロス・エンレハトス	adj.	格子に組んだ木材の「形容詞句」
palos	パロス	pl.n.m	木材
enrejados	エンレハト	pl.n.m	格子
Era	エラ	3 単過(ser)v.i	～だった「動詞」
bastante amplia,	バスタンテ・アンブリア	adj.f	十分に大きい「補語」
y	イ	conj.	そして
Don Quijote	ドン・キホーテ	n.	ドン・キホーテは「主語」
podía caber	ポデア・カベル	3 単線・可能(poder+不定詞)v.i	入れた「動詞句」
en ella	エン・エジャ	adv.	その中に「副詞句」
holgadamente.	オルガダメンテ	adv.	ゆったりと「副詞」

それから 3 日後、彼らは馬に乘せる振り分け荷物と金の入った袋を準備して、誰にも見られることなく夜明け前に出発した。 [B-19]

Tres días después, prepararon las alforjas y la bolsa de dineros. Salieron antes del amanecer, sin que nadie los viese.

「副詞句」「動詞」「目的語」 | 「動詞」「副詞句」「副詞節」

Tres días después, トレス・デ・ dias・デス・エス adv. それから 3 日後 「副詞句」

prepararon プレパ・ロン 3 複点(preparar)v.t 準備した 「動詞」

las alforjas ラス・アルフォルハス pl.n.f 鞍かばん、振り分け荷物 「目的語」

y イ conj. そして

la bolsa de dineros. ラ・ボルサ・デ・ディネロス n.f 金の入った袋 「目的語」

Salieron サリエロン 3 複点(salir)v.i 出発した 「動詞」

antes del amanecer, アンテス・デル・アマセール adv. 夜明け前に 「副詞句」

sin que シン・ケ adv. ～することなしに 「副詞節」

nadie ナディエ pron 誰も～ない 「主語」

los ロス pron 彼らを 「目的語」

viere. ビエレ 接・3 単過(ver)v.t 見る 「動詞」

受動態に翻訳する「誰にも見られずに」

ドン・キホーテは膝まづいて、貴婦人が到着するのを待った。 [B-20]

Púsose de hinojos Don Quijote, y esperó que llegase su dama.

「動詞句」「副詞句」「主語」 y 「動詞」「間接目的語」

Púsose プソセ 3 単点(ponerse)v.pr (姿勢を) とった 「動詞句」

de hinojos デ・ヒノホス adv. 膝まづいて 「副詞句」

Don Quijote, ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」

y イ conj. そして

esperó エスペロ 3 単点(esperar)v.i (a que+接続法 ～するのを) 待った 「動詞」

a que ア・ケ adv. ～するのを 「間接目的語」

llegase レガセ 接・3 単過(llegar)v.i 到着する 「動詞」

su dama. ス・ダマ n.f 貴婦人が 「主語」

医者は、もう手の施しようがないと皆に伝えた。ドン・キホーテは静かにこれを聞いていたが、皆に自分を一人にして欲しいと頼んだ。それは遺言書を作成して、自分の気持ちを整理したかったためである。 [B-26]

El médico les dijo que no había remedio. Don Quijote oyó esto sosegadamente, y les pidió que lo dejaran solo, pues quería hacer testamento y preparar su alma.

「主語」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 | 「主語」「動詞」「目的語」「副詞」

文の構成要素

y 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」, 「副詞節」	
El médico エル・メディコ n.m 医者	「主語」
les レス pron 人々に	「間接目的語」
dijo デイヨ 3 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
que ケ conj. ～ということを	「直接目的語」
no había ノ・アビア 3 単線・否定(haber)v.t ない	「動詞句」
remedio. レメディオ n.m 治療法	「目的語」
Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテ	「主語」
oyó オヨ 3 単点(oír)v.t 聞いた	「動詞」
esto エスト pron これを	「目的語」
sosegadamente, ソセガダメンテ adv. おとなしく、静かに	「副詞」
y イ conj. そして	
les レス pron 人々に	「間接目的語」
pidió ピディオ 3 単点(pedir)v.t 頼んだ	「動詞」
que ケ conj. ～ということを	「直接目的語」
lo ロ pron 彼を	「目的語」
dejasen デハセン 接・3 複過(dejar)v.t (～の状態に) しておく	「動詞」
solo, ソロ adj. 一人の	「補語」
pues プエス conj. ～なので	「副詞節」
quería hacer クリア・アセル 3 単線・願望(querer+不定詞)v.t ～を作りたいかった	「動詞句」
testamento テスタメント n.m 遺言書	「目的語」
y イ conj. そして	
preparar プレパラル 不定詞 v.t 心構えをする	「動詞」
su alma. ス・アルマ n.f 自分の気持ちを	「目的語」

「わしの財産は姪のために残すが、条件がある。もし結婚するなら、騎士道物語の本を知らない男と結婚するのが条件だ。」 [B-26]

Mi hacienda queda para mi sobrina, con la condición de que, si deseara casarse, se case con hombre que no sepa de libros de caballerías...”

《「主語」「動詞」「副詞句」, 「副詞句」》

Mi hacienda ミ・アシエンダ n.f わしの財産は	「主語」
queda クダ 3 単現(quedar)v.i 残る	「動詞」
para mi sobrina, パラ・ミ・ソブリナ adv. 姪のために	「副詞句」
con la condición de コン・ラ・コンデション・デ adv, ～という条件で	「副詞句」
que, ケ conj. ～ということ	「目的語」
si シ conj. もし～ならば	「副詞節」

deseara casarse, デセアラ・カサルセ 接・3 単過・願望(desear+不定詞)

v.pr 結婚を希望する

「動詞句」

se case セ・カセ 接・3 単現(casarse)v.pr 結婚する

「動詞句」

con hombre コン・オンブレ adv. 男と

「副詞句」

que ケ pron ~する

「形容詞節」

no sepa ノ・セパ 接・3 単現・否定(saber)v.t 知らない 「動詞句」

de libros de caballerías ...” デ・リブロ・デ・カバシエリアス

pl.n.m 騎士道物語の本を

「目的語」

そこで僕は、大人の人が理解できるように、ボア大蛇の内部を描いた。 [C-1]

Dibujé entonces el interior de la serpiente boa a fin de que las personas grandes pudiesen comprender.

「動詞」「副詞」「目的語」「副詞節」

Dibujé デイブヘ 1 単点(dibujar)v.t 描いた、スケッチした

「動詞」

entonces エントネス adv. そこで

「副詞」

el interior de la serpiente boa エル・インテリオール・デ・ラ・セルピエンテ・ボア

n.m ボア大蛇の内部を

「目的語」

a fin de que+接続法 ア・フィン・デ・ケ adv. (目的) ~するために

「副詞節」

las personas grandes ラス・ペルソナス・グランデス pl.n.f 大人の人が

「主語」

pudiesen comprender. プデイエセン・コンプレンデール 接・3 複過・可能・願望(poder+不定詞)

v.t 理解できたらと

「動詞句」

大人の人たちは、中が見えるものだろうと見えないものだろうとボア大蛇の絵を脇において、もう少し、地理学や歴史や数学や文法に興味を持ちなさいと、僕に助言した。 [C-1]

Las personas grandes me aconsejaron que dejara a un lado los dibujos de serpientes boas abiertas o cerradas y que me interesara un poco más en la geografía, la historia, el cálculo y la gramática.

「主語」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 y 「直接目的語」

Las personas grandes ラス・ペルソナス・グランデス pl.n.f 大人の人

「主語」

me メ pron 僕に

「間接目的語」

aconsejaron アコンセハロン 3 複点(aconsejar)v.t (que+接続法) 助言した

「動詞」

que ケ conj. ~ということ

「直接目的語」

dejara デハラ 接・1 単過(dejar)v.t 置いておく

「動詞」

a un lado ア・ウン・ラド adv. 脇に

「副詞句」

los dibujos ロス・デイブホス pl.n.m 絵を

「目的語」

de serpientes boas デ・セルピエンテス・ボアス adj. ボア大蛇の

「形容詞句」

abiertas o cerradas アビエルタス・オ・セラダス

adj. 中が見えるものだろうと見えないものだろうと

「形容詞句」

文の構成要素

y	イ conj.	そして	
que	ケ conj.	～ということを	「直接目的語」
me interesara	メ・インテラ	接・1 単過(interesar)v.pr	興味を示す 「動詞句」
un poco más	ウン・ポ・コ・マス	adv.	もう少し 「副詞句」
en la geografía,	エン・ラ・ヘオグラフィーア	adv.	地理学に 「間接目的語」
la historia,	ラ・イストリア	n.f	歴史学に 「目的語」
el cálculo	エル・カルクロ	n.m	数学に 「目的語」
y	イ conj.	そして	
la gramática.	ラ・グラマティカ	n.f	文法に 「目的語」

すると、彼はとても重大な事のようにとても静かに繰り返した。 [C-2]

<u>Repitió entonces, muy suavemente, como si fuese una cosa muy seria:</u>			
			「動詞」「副詞句」, 「副詞節」
Repitió	レピティ	3 単点(repetir)v.t	繰り返した 「動詞」
entonces,	エントネス	adv.	すると 「副詞」
muy suavemente,	マイ・スワ・ベメンテ	adv.	とても静かに 「副詞句」
suavemente	スワ・ベメンテ	adv.	そっと、静かに
como	コモ conj.	～のように	「副詞節」
si	シ conj.	もし～なら、もしかして～	「強調」
fuese	フセ	接・3 単過(ser)v.i	～である 「動詞」
una cosa muy seria:	ウナ・コサ・マイ・セリア	n.f	とても重大な事 「補語」

人が住んでいる全ての場所から千マイルも離れたところで、しかも死の危険にさらされながら、羊の絵を描くなんてことは、馬鹿げた事と思われたが、僕はポケットから 1 枚の紙と万年筆を取り出した。 [C-2]

<u>Por absurdo que me pareciese, a mil millas de todo lugar habitado y en peligro de muerte, saqué del bolsillo una hoja de papel y una estilográfica.</u>			
			「補語」「間接目的語」「動詞」, 「副詞句」
			「動詞」「副詞句」「目的語」
Por absurdo	ポル・アフ・シュルト	adv.	馬鹿げた事と 「補語」
que	ケ conj.	(主語と動詞の間に挿入して逆接) ～ではあるが	
me	メ pron	自分に	「間接目的語」
pareciese,	パレシエ	接・1 単過(parecer)v.i	～のように見えた 「動詞」
a mil millas	ア・ミル・シヤス	adv.	千マイルの所に 「副詞句」
de todo lugar	デ・トド・ルガル	adv.	全ての場所から 「副詞句」
habitado.	アビタ	adj.f (lugar に性・数一致)	人が住んでいる 「形容詞」

文の構成要素

y イ conj. そして

en peligro de muerte, エン・ペリグロ・デ・ムエルテ adv. 死の危険の中で 「副詞句」

peligro ペリグロ n.m 危険 muerte ムエルテ n.f 死

saqué サケ 1 単点(sacar)v.t 取り出した 「動詞」

del bolsillo デル・ボルシヨ adv. ポケットから 「副詞句」

una hoja de papel ウナ・ホア・デ・パペル n.f 紙を 1 枚 「目的語」

y イ conj. そして

una estilográfica. ウナ・エスティログラフィカ n.f 万年筆 「目的語」

出来ることなら、この物語を妖精の物語のような調子で始めたかったのだが。できれば次のように言いたかった。 [C-4]

Hubiera deseado comenzar esta historia a la manera de los cuentos de hadas. Hubiera deseado decir : 「動詞句」「目的語」「副詞句」 | 「動詞句」

Hubiera deseado +不定詞 ウィ・エラ・デセアト 接・1 単過・完了形・婉曲(desear+不定詞)

v. ～したかったのだが 「動詞句」

comenzar コメンサル 不定詞 v.t 始める 「動詞」

esta historia エスタ・イストリア n.f この物語を 「目的語」

a la manera ア・ラ・マネラ adv. ～の様子で 「副詞句」

de los cuentos de hadas. デ・ロス・クエントス・デ・アダス adj. 妖精の物語の 「形容詞句」

cuento クエント n.m 話、物語 hada アダ n.f 妖精

Hubiera deseado +不定詞 ウィ・エラ・デセアト 接・1 単過・完了形・婉曲(desear+不定詞)

v. ～したかったのだが 「動詞句」

decir: デシル 不定詞 v.t 言う 「動詞」

僕は、羊が低木を食べることがなぜそれほど重要なのが分からなかった。しかし、王子様は付け加えて言った。 [C-5]

No comprendí por qué era tan importante que los corderos comiesen arbustos. Pero el principito agregó : 「動詞句」「目的語」 | 「主語」「動詞」

No comprendí ノ・コンプレンディ 1 単点・否定(comprender)v.t 分からなかった 「動詞句」

por qué ポル・ケ conj. なぜ～であるかと言う事を 「目的語」

era エラ 3 単線(ser)v.i ～だった 「動詞」

tan importante タン・インポルタンテ adj. それほど重要な 「補語」

que ケ conj. ～ということが 「主語」

los corderos ロス・コルテロス pl.n.m 羊が 「主語」

comiesen コミエン 接・3 複過(comer)v.t 食べるだろう 「動詞」

arbustos. アルブストス pl.n.m 低木を 「目的語」

文の構成要素

Pero ペロ conj. しかし

el principito エル・プリンスィト n.m 王子様は

「主語」

agregó: アグレコ 3 単点(agregar)v.t 付け加えて言った

「動詞」

僕は王子様に、バオバブは低木ではなくて教会の建物みたいな大木なんだと言う事を分
らせて、さらに、もし彼が象の群れ全体を連れて行ったとしてもその群れはたった一本のバ
オバブさえも食べつくせないだろうと気づかせた。 [C-5]

Hice notar al principito que los baobabs no son arbustos, sino árboles grandes como
iglesias, y que aun si llevara con él toda una tropa de elefantes, la tropa no acabaría con
un solo baobab.

「動詞句」「間接目的語」「直接目的語」 y 「直接目的語」

Hice notar イェ・ナタル 1 単点・使役(hacer+不定詞)v.t ~を気づかせた

「動詞句」

al principito アル・プリンスィト adv. 王子様に

「間接目的語」

que ケ conj. ~ということ

「直接目的語」

los baobabs ロス・バオハブス pl.n.m バオバブは

「主語」

no son ノ・ソン 3 複現・否定 (ser) v.i ~ではない

「動詞」

arbustos, アルブストス pl.n.m 低木

「補語」

sino シノ conj. (no+) そうではなくて

árboles grandes アルボレス・グランデス pl.n.m 大木

「補語」

como iglesias, コモ・イグレシア adv. 教会の建物みたいな

「形容詞句」

y イ conj. そして

que ケ conj. ~ということ

「直接目的語」

aun si アウン・シ conj. もし~したとしても

「副詞節」

llevara ジェバラ 接・3 単過 (仮定法過去) (llevar)

v.t 連れて行った

「動詞」

con él コ・ネル adv. 彼と一緒に

「副詞句」

toda una tropa de elefantes, トダ・ウナ・トルパ・デ・エレファンテス

n.f 象の群れ全部を

「目的語」

la tropa ラ・トルパ n.f その群れは

「主語」

no acabaría ノ・アカハリア 3 単未・否定(acabar)

v.i (con を) 食べつくせないだろう

「動詞句」

con un solo baobab. コン・ウン・ソロ・バオハブ

adv. たった一本のバオバブも

「目的語」

まるで証明済みのことのように、彼は答えた。「おやおや、何だって！」 [C-5]

Me contestó: «¡Bueno! ¡Vamos!» , como si ahí estuviera la prueba.

「間接目的語」「動詞」:《「感嘆」》,「副詞節」

文の構成要素

Me メ pron 僕に	「間接目的語」
contestó: コンテスト 3 単点(contestar)v.t 答えた	「動詞」
《¡Bueno! ¡Vamos!》, ブエノ・バモス	
adv. (反語・皮肉) おやおや、何だって!	「感嘆」
「何だって! そんなのは分かりきった事じゃないか! 話を進めようよ」という感じ	
como si コモシ conj. まるで～のように	「副詞節」
ahí アイ adv. そこに	「副詞」
estuviera エストビエラ 接・3 単過(estar)v.i ～があった	「動詞」
la prueba. ラ・プルエバ n.f 証拠、証明	「主語」

そしてある日王子様は、地球の子供たちの頭によく入るように、美しい絵を描き上げることに専念するように僕に勧めた。 [C-5]

Y un día me aconsejó que me aplicara a lograr un hermoso dibujo, para que entrara bien en la cabeza de los niños de mi tierra. Y	「副詞句」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」
Y イ conj. そして	
un día ウン・デア adv. ある日	「副詞句」
me メ pron 僕に	「間接目的語」
aconsejó アコンセホ 3 単点(aconsejar)v.t 勧めた、助言した	「動詞」
que ケ conj. ～ということを	「直接目的語」
me aplicara a +不定詞 メ・アプ・リカ・ア 接・1 単過(aplicarse a+不定詞)	
v. ～することに専念する	「動詞句」
lograr ログラル 不定詞 v.t 成し遂げる、達成する	「動詞」
un hermoso dibujo, ウン・エルモソ・デア・ブホ n.m 美しい絵を	「目的語」
para que +接続法 パラ・ケ adv. ～するように	「副詞節」
entrara エントラ 接・3 単過(entrar)v.i 入る	「動詞」
bien ビエン adv. よく	「副詞」
en la cabeza エン・ラ・カベサ adv. 頭の中に	「副詞句」
de los niños de mi tierra. デ・ロス・ニョス・デ・ミ・ティエラ	
adj. 地球の子供たちの	「形容詞句」

だから羊が花を食べてしまったら、その人にとって、それはすべての星が突然消えてしまったようなものだ。それでも、これが重要ではないというのか? [C-7]

Y si el cordero come la flor, para él es como si bruscamente, todas las estrellas se apagarán. Y esto, ¿no es importante?	Y 「副詞節」, 「副詞句」「動詞」「補語」 Y 「主語」「動詞」「補語」
Y イ conj. そして	

文の構成要素

si シ conj. もし～ならば	「副詞節」
el cordero エル・コルデロ n.m ヒツジが	「主語」
come コメ 3 単現(comer)v.t 食べる	「動詞」
la flor, ラ・フロール n.f 花を	「目的語」
para él パラ・エル adv. その人にとって	「副詞句」
es エス 3 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
como si, +接続法 コモ・シ conj. まるで～するようなこと	「補語」
bruscamente, ブルスカメンテ adv. 突然	「副詞」
todas las estrellas トダス・ラス・エストレージャス pl.n.f すべての星が	「主語」
se apagarán. セ・アパ・ガラン 接・3 複過(apagarse)v.pr 消えてしまった	「動詞句」
Y イ conj. それでも	
esto, エスト pron これが (羊と花の戦争が)	「主語」
¿no es ノ・エス 3 単現・否定(ser)v.i ～でない	「動詞」
importante? インポルタンテ adj. 重要な	「補語」

王子様に、泣いているのを見られなくなかったからだ。それほど誇り高い花だった。 [C-9]

Pues no quería que la viese llorar. Era una flor tan orgullosa...

Pues 「動詞句」「目的語」 | 「動詞」「補語」

Pues プエス conj. ～なので	
no quería ノ・ケリア 3 単線・否定(querer)v.t 望まなかった	「動詞句」
que ケ conj. (接続法) ～ということを	「目的語」
la ラ pron 彼女が	「目的語」
viese ビエセ 接・3 単過(ver)v.t 見る	「動詞」
llorar. ショラル 不定詞 v.i 泣く	「補語」
Era エラ 3 単線(ser)v.i ～だった	「動詞」
una flor ウナ・フロール n.f 花	「補語」
tan orgullosa...タン・オルグジョソ adj. それほど誇り高い	「形容詞句」

王様というのは、本質的に、自分の権限が尊重されることを求める。そして、それに従わない者は許さない。 [C-10]

El rey exigía esencialmente que su autoridad fuera respetada. Y no toleraba la desobediencia.

「主語」「動詞」「副詞」「目的語」 | 「動詞句」「目的語」

El rey エル・レイ n.m 王様は	「主語」
exigía エキシア 3 単線(exigir)v.t 要求する	「動詞」
esencialmente エセンシアルメンテ adv. 本質的に、もともと	「副詞」
que ク conj. ～ということを	「目的語」

文の構成要素

su autoridad ス・アウトリダド ^ス n.f 彼の権限が	「主語」
fuera respetada. フェー・レスパ ^ダ 接・3 単過・受動.f(respetar)	
v.t 尊重されるであろう	「動詞句」
Y イ conj. そして	
no toleraba ノ・トレバ ^バ 3 単線・否定(tolerar)v.r 大目に見る、許す	「動詞句」
la desobediencia. ラ・デソベデ ^ン シア n.f 従わない者を	「目的語」

もし彼がそんな権力を持っていたなら、43 回といわず 72 回も、いや 100 回も、もしかすると 200 回さえも、全く椅子を動かす必要もなく、同じ日のうちに日の入りを何度も見ることができただろうに。 [C-10]

<u>iSi él lo hubiera detentado, habría podido asistir, no a cuarenta y tres, sino a setenta y dos, o aun a cien, o aun a doscientas puestas de sol en el mismo día, sin necesidad de mover jamás la silla!</u>	「副詞節」, 「動詞句」 「副詞句」 「目的語」 「副詞句」
iSi シ conj. もし～ならば	「副詞節」
él エル pron 彼が	「主語」
lo ロ pron そんな権力を	「目的語」
hubiera detentado, ヰビ ^ス エー・デテンタ ^ス 接・3 単過・完了形・仮定(detentar)	
v.t (権力を) 不当に保持していたら	「動詞句」
habría podido asistir, アブリア ^ス ・ポディト ^ス ・アシスティール 3 単過未・完了形・可能(poder+不定詞)	
v.i 居合わせることが出来ただろうに	「動詞句」
→ ～を見ることが出来ただろうに	
no a cuarenta y tres, ノ・ア・クワレンタ・イトレス adv. 43 回ではなく	「副詞句」
sino a setenta y dos, シノ・ア・セてんた・イトス adv. そうではなく 72 回	「副詞句」
o aun a cien, オ・アウン・ア・シエン adv. 100 回さえも	「副詞句」
o aun a doscientas オ・アウン・ア・トスエンタス adv. もしかすると 200 回さえも	「副詞句」
puestas de sol プ ^ス エタス・デ ^ス ソル pl.n.f 日の入りを	「目的語」
en el mismo día, エ・ネル・ミスト・デ ^ス ィア adv. 同じ日に、1 日のうちに	「副詞句」
sin necesidad de +不定詞 シン・セシタ ^ス ・デ ^ス adv. ～する必要もなく	「副詞句」
mover モベ ^{ール} 不定詞 v.t 動かす	「動詞」
jamás ハマス adv. 全く～ない、一度も～ない	「副詞」
la silla! ラ・シジャ n.f 椅子を	「目的語」

「出来れば日の入りを見たいのですが。僕を喜ばせてください。太陽に沈むように命令してください。」 [C-10]

--- Quisiera ver una puesta de sol... Dame el gusto... Ordena al sol que se ponga...
 《「動詞句」「目的語」 | 「動詞句」「目的語」 | 「動詞」「間接目的語」「直接目的語」》

Quisiera ver キエラ・ベール 接・1 単過・願望(querer+不定詞)

v.t 出来れば見たいのですが	「動詞句」
una puesta de sol... ウナ・プエスタ・デ・ソル n.f 日の入りを	「目的語」
Dame ダ・メ 命・2 単現(dar+me)v.t 私に～をください	「動詞句」
el gusto... エル・グスト n.m 喜びを	「目的語」
Ordena オルデナ 命・2 単現(ordenaar)v.t 命令してください	「動詞」
al sol アル・ソル adv. 太陽に	「間接目的語」
que ケ conj. ～することを	「直接目的語」
se ponga... セ・ポンガ 接・1 単現(ponerse)v.pr (太陽が) 沈む	「動詞句」

王様が何も答えようとしなかったので、王子様は少しためらったが、やがてため息をついて出発した。 [C-11]

Como el rey no respondiera nada, el principito vaciló un momento, y luego, con un suspiro, emprendió la partida.

Como コモ conj. ～なので	「副詞節」
el rey エル・レイ n.m 王様が	「主語」

no respondiera ノ・レスポンドィエラ 接・3 単過・否定(responder)

v.t 答えようとしなかった	「動詞句」
nada, ナダ pron 何も～ない	「目的語」
el principito エル・プリンシピト n.m 王子様は	「主語」
vaciló バシロ 3 単点(vacilar)v.i ためらった	「動詞」
un momento, ウン・モメント adv. 少し	「副詞句」
y イ conj. そして	
luego, ルエゴ adv. やがて、その後に	「副詞」
con un suspiro, コン・ウン・スビロ adv. ため息をついて	「副詞句」
emprendió エンプレンディオ 3 単点(emprender)v.t 開始した	「動詞」
la partida. ラ・パルチダ n.f 出発を	「目的語」

「なぜなら、嘘をつくような探検家は地理学の本を台無しにしてしまうかもしれないからじゃ。それに、飲み過ぎるような探検家も同様じゃ」 [C-15]

--- Porque un explorador que mintiera ocasionaría desbarajustes en los libros de geografía. Y también un explorador que bebiera demasiado.

《Porque「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」 | Y「主語」》

Porque ポルケ conj. なぜなら～なので	
un explorador ウン・エクスプロラトール n.m 探検家は	「主語」

que ケ pron (主語) ~する	「形容詞節」
mintiera ミンティエラ 接・3 単過・仮定(mentir)	
v.i 嘘をつくかもしれない	「動詞」
ocasionaría オカシオナリア 3 単過未・推量(ocasionar)v.t 引き起こすかもしれない	「動詞」
desbarajustes デスバラフステス n.m 大混乱、無秩序	「目的語」
en los libros de geografía. エン・ロス・リブ・ロス・デ・ヘオグラフィア adv. 地理学の書物に	「副詞句」
Y イ conj. そして	
también un explorador タンビエン・ウン・エクスプローラドール n.m 探検家も同様である	「主語」
que ケ pron (主語) ~する	「形容詞節」
bebiera ベビエラ 接・3 単過(beber)v.t 飲むかもしれない	「動詞」
demasiado. デマシアド adv. あまりにも	「副詞」

「同じ時間に来ていたら、もっと良かっただろうね」と、キツネが言った。「もし君が、例えば 4 時に来るとすると、僕は 3 時には幸せになり始めるだろう」 [C-21]

---Hubiese sido mejor venir a la misma hora ---dijo el zorro---. Si vienes, por ejemplo, a las cuatro de la tarde, comenzaré a ser feliz desde las tres.

《「動詞句」「補語」「主語」》, 「動詞」「主語」, 《「副詞節」, 「動詞句」「補語」「副詞句」》

---Hubiese sido ㄱㄹㅇㅅㅅㅇ 接・3 単過・完了形(仮定法)(ser)

v.i ~であっただろう	「動詞句」
mejor メホル adj. もっと良い	「補語」
venir ヴェニール 不定詞 v.i 来ることが	「主語」
a la misma hora ア・ラ・ミスマ・オーラ adv. 同じ時間に	「副詞句」
---dijo デイホ 3 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
el zorro エル・ゾロ n.m キツネが	「主語」
Si シ conj. もし~ならば	「副詞節」
vienes, ビエネス 2 単現(venir)v.i 来る	「動詞」
por ejemplo, ホル・エヘンプロ adv. 例えば	「副詞句」
a las cuatro de la tarde, ア・ラス・クワトロ・デ・ラ・タルデ adv. 午後 4 時に	「副詞句」
comenzaré a ser コメンサレ・ア・セル 1 単未・開始(comenzar a+不定詞)	
v.i ~になり始めるだろう	「動詞句」
feliz フェリス adj. 幸せな	「補語」
desde las tres. デステ・ラス・トレス adv. 3 時から	「副詞句」

「もし漁師たちが決まった日にダンスをしなかったら、毎日が似たようなものになって、僕には休暇が無くなってしまおうだろう」 [C-21]

Si los cazadores no bailaran en día fijo, todos los días se parecerían y yo no tendría

文の構成要素

<u>vacaciones.</u>	《「副詞節」, 「主語」 「動詞句」 y 「主語」 「動詞句」 「目的語」》
Si シ conj. もし～ならば	「副詞節」
los cazadores ロス・カサドレス pl.n.m 猟師たちが	「主語」
no bailaran ノ・バイラン 接・3 複過・否定 (仮定法) (bailar)	
v.i ダンスをしなかった	「動詞句」
en día fijo, エン・デア・フィホ adv. 決まった日に	「副詞句」
todos los días トロス・ロス・デア・ス pl.n.m 毎日	「主語」
se parecerían セ・パレシアン 3 複過未・可能性(parecerse)	
v.pr 同じようになってしまおうだろう	「動詞句」
y イ conj. そして	
yo ヨ pron 僕は	「主語」
no tendría ノ・テントリア 1 単過未・否定・可能性(tener)v.t 無くなってしまうだろう	「動詞句」
<u>vacaciones.</u> バカシオネス pl.n.f 休暇が	「目的語」

「君自身のせいだよ」と、王子様は言った。「僕は君を不幸にしようなんて思っていなかった。そうじゃなくて、君が僕に飼い馴らして欲しいと言ったんだよ」 [C-21]

--- <u>Tuya es la culpa</u> --- <u>dijo el principito</u> ---. <u>No deseaba hacerte mal</u> , pero <u>quisiste que te domesticara...</u>	
《「補語」 「動詞」 「主語」》, 「動詞」 「主語」, 《「動詞句」 「補語」 ,pero 「動詞」 「目的語」》	
---Tuya トゥヤ adj. 君の	「補語」
es エス 3 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
la culpa ラ・クルパ n.f 過ちは	「主語」
---dijo デイホ 3 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
el principito---. エル・プリンシピト n.m 王子様は	「主語」
No deseaba hacerte ノ・デセアバ・アセルテ 1 単線・願望・否定(desear+不定詞+te)	
v.t (hacer+O+C) O を C にしようと思わなかった	「動詞句」
mal, マル adj. 不幸な	「補語」
pero ペロ conj. しかし、そうではなくて	
quisiste キシステ 2 単点(querer)v.t 望んだ	「動詞」
que ケ conj. ～ということ	「目的語」
te テ pron 君を	「目的語」
domesticara... ドメシカラ 接・1 単過(domesticar)v.t 飼い馴らす	「動詞」

「僕なら…」と、王子さまは心の中で思った。「自由に使える 53 分があったら、泉のほうへゆっくりと歩いていくだろうな」 [C-23]

《Yo ---se dijo el principito---, si tuviera cincuenta y tres minutos para gastar, caminaría

文の構成要素

tranquilamente hacia una fuente...》

《「主語」》, 「動詞句」 「主語」, 《「副詞節」》, 「動詞」 「副詞句」》

《Yo ジュ pron 僕は 「主語」
 ---se dijo セ・デ・ハ 3 単半(decirse)v.pr 心の中で思った 「動詞句」
 el principito---, エル・プ・リンシ・ト n.m 王子様は 「主語」
 si シ conj. もし〜ならば 「副詞節」
 tuviera トゥビエラ 接・1 単過・仮定法(tener)v.t 持っていたとしたら 「動詞」
 cincuenta y tres minutos シンクエンタ・イ・トレス・ミヌス pl.n.m 53 分を 「目的語」
 para gastar, パラ・ガスター adj. 使うことが出来る、自由に使える 「形容詞句」
 caminaría カミリア 1 単過未・仮定法帰結(caminar)v.i 歩いて行くだろう 「動詞」
 tranquilamente トランキラメンテ adv. ゆっくりと 「副詞」
 hacia una fuente...》 アシア・ウナ・フエンテ adv. 泉の方へ 「副詞句」

王子様が眠ってしまったようなので、両腕に抱えて、また泉探しの旅を続けた。 [C-24]

Como el principito se durmiera, lo tomé en mis brazos y volví a ponerme en camino.

「副詞節」, 「目的語」 「動詞」 「副詞句」 y 「動詞」 「副詞句」

Como コモ conj. 〜なので 「副詞節」
 el principito エル・プ・リンシ・ト n.m 王子様は 「主語」
 se durmiera, セ・トゥルミエラ 接・3 単過・話し手の認識(dormirse)
 v.pr 眠っていた 「動詞句」
 lo ロ pron 彼を 「目的語」
 tomé トメ 1 単点(tomar)v.t つかんだ、抱えた 「動詞」
 en mis brazos エン・ミス・ブラソス adv. 両腕の中に 「副詞句」
 y イ conj. そして
 volví a ponerme ホルビ・ア・ポネルメ 1 単点・再度(volver a+不定詞)
 v.pr 再び〜に従事した 「動詞句」
 en camino. エン・カミノ adv. 道のりに、道程に 「副詞句」

王子様の唇がわずかにほほ笑んだように見えたので、僕はさらに心の中で思った: [C-24]

Como sus labios entreabiertos esbozaran una media sonrisa, me dije aún:

「副詞節」, 「動詞句」 「副詞」

Como コモ conj. 〜なので 「副詞節」
 sus labios スス・ラビ・オス pl.n.m 彼の唇が 「主語」
 entreabiertos エントレアビエルトス adj.pl 半開きの 「形容詞」
 esbozaran エソボザラン 接・3 複過・話者の推量(esbozar)
 v.t (動作を) やりかけた (ように見えた) 「動詞」

文の構成要素

una media sonrisa, ウナ・メデ・イア・ソリサ n.f わずかなほほ笑みを 「目的語」
 me dije メ・デ・イェ 1 単点(decirse)v.pr 心の中で思った 「動詞句」
 aún: アウン adv. さらに 「副詞」

僕は、幼子を抱くように両腕でしっかりと王子様を抱き締めた。それなのに、引き留めるすべもなく、彼が真っ逆さまに深淵に滑り落ちていくように思われた。 [C-26]

Lo estreché en mis brazos como a un niño, y sin embargo, me pareció que se escurría verticalmente hacia un abismo sin que pudiera hacer nada por retenerlo...

「目的語」「動詞」「副詞句」 y 「副詞句」「間接目的語」「動詞」「主語」
 Lo ロ pron 彼を 「目的語」
 estreché エストレチェ 1 単点(estrechar)v.t 抱き締めた 「動詞」
 en mis brazos エン・ミス・ブラソス adv. 両腕に 「副詞句」
 como a un niño, コモ・ア・ウン・ニョ adv. 子供を抱くように 「副詞句」
 y イ conj. そして
 sin embargo, シン・エンバルゴ adv. それにもかかわらず 「副詞句」
 me メ pron 僕には 「間接目的語」
 pareció パレシオ 3 単点(parecer)v.i 〜に思われた 「動詞」
 que ケ conj. 〜ということが 「主語」
 se escurría セ・エスクリア 3 単線・時制の一致(escurrirse)v.pr 滑り落ちる 「動詞句」
 verticalmente ベルチカルメンテ adv. 垂直に、真っ逆さまに 「副詞」
 hacia un abismo アシア・ウン・アビスモ adv. 深淵に 「副詞句」
 sin que シン・ケ conj. 〜することなしに 「副詞節」
 pudiera hacer プデ・イェラ・アセル 接・1 単過・可能(poder+不定詞)
 v.t 出来ない (だろう) 「動詞句」
 nada ナダ pron 何も〜ない 「目的語」
 por retenerlo... ホル・レネール・ロ adv. 彼を引き留めるために 「副詞句」

「夜に君が空をみると、僕はそれらの星の 1 つに住むことになって、そこで笑うだろうから、君にとってはまるであらゆる星が笑っているみたいになるだろう」 [C-26]

---Cuando mires al cielo, por la noche, come yo habitaré en una de ellas, como yo reiré en una de ellas, será para ti como si rieran todas las estrellas.

《「副詞節」, 「副詞節」「副詞節」, 「動詞」「間接目的語」「補語」》
 ---Cuando クワンド conj. 〜するとき 「副詞節」
 mires ミレス 接・2 単現 (話者の推測) (mirar)v.i 見る 「動詞」
 al cielo, アル・シエロ adv. 空の方を 「間接目的語」
 por la noche, ホル・ラ・ノチェ adv. 夜に 「副詞句」

文の構成要素

come コモ conj. (理由) ~なので	「副詞節」
yo ジョ pron 僕は	「主語」
habitaré アビタル 1 単未(habitar)v.i 住むことになる	「動詞」
en una de ellas, エン・ウナ・デ・エジャス adv. それらの星の 1 つに	「副詞句」
come コモ conj. (理由) ~なので	「副詞節」
yo ジョ pron 僕は	「主語」
reiré レイレ 1 単未(reir)v.i 笑うだろう	「動詞」
en una de ellas, エン・ウナ・デ・エジャス adv. それらの星の 1 つで	「副詞句」
será セラ 3 単未(ser)v.i ~になるだろう	「動詞」
para ti パラ・ティ adv. 君にとっては	「間接目的語」
como コモ conj. ~のような	「補語」
si rieran シ・シエラン 接・3 複過(reírse)v.pr 笑っている	「動詞句」
todas las estrellas. トダス・ラス・エストレジャス pl.n.f あらゆる星が	「主語」

「そうすると、まるで僕は君に、星の代わりに笑うことのできる沢山の鈴をあげたようなことになるね」 [C-26]

---Será como si te hubiera dado en lugar de estrellas un montón de cascabelitos que saben reír..	《「動詞」「補語」》
---Será セラ 3 単未・話者の推測(ser)v.i ~になるだろう	「動詞」
como si コモ・シ conj. まるで~するような	「補語」
te テ pron 君に	「間接目的語」
hubiera dado ユビエラ・ダト 接・1 単過・完了形・仮定法(dar)	
v.t あげた	「動詞句」
en lugar de estrellas エン・ルガール・デ・エストレジャス adv. 星の代わりに	「副詞句」
un montón de ウン・モンソン・デ adj. 沢山の	「形容詞句」
cascabelitos カスカベリトス n.m(cascabel + -itos) 小さな鈴を	「直接目的語」
que ケ pron.pl (主語) ~する	「形容詞節」
saben reír... サベン・レイール 3 複現・可能(saber+不定詞)	
v.i 笑うことができる	「動詞句」

今のところ、母さんはまだ死んでいなかったかのように扱われている。 [D-1-1]

Por ahora, es un poco como si mamá no estuviera muerta.	「副詞句」, 「動詞」「補語」
Por ahora, ポル・アハラ adv. 今のところ、さしあたり	「副詞句」
es エス 3 単現(ser)v.i ~である	「動詞」
un poco como si +接続法 ウン・ポコ・コモ・シ adv. 少しまるで~のようだ	「補語」
mamá ママ n.f 母さんは	「主語」

文の構成要素

no estuviera ノ・エストゥビエラ 接・3 単過・否定(estar)v.i ~でなかった 「動詞」
muerta. ムエルタ adj. 死んだ 「補語」

僕はちょっとうっかりしていた。というのは、マヌエルの部屋に上がって、黒のネクタイと腕章を借りなければならなかったのだ。 [D-1-1]

Me sentía un poco aturdido pues fue necesario que subiera hasta la habitación de Manuel para pedirle prestados una corbata negra y un brazal.

「動詞句」「補語」「副詞節」
Me sentía メ・センチア 1 単線(sentirse)v.pr 自分が〜だと感じた 「動詞句」
un poco aturdido ウン・ポコ・アトゥルディト adj. ちょっとうかつな、そそっかしい 「補語」
pues プエス conj. ~なので 「副詞節」
fue フェ 3 単点(ser)v.i ~だった 「動詞」
necesario ネセサリオ adj. 必要な 「補語」
que ケ conj. ~ということが 「主語」
subiera スビエラ 接・1 単過(subir)v.i 登る、上がる 「動詞」
hasta la habitación de Manuel アスタ・ラ・アビタシオン・デ・マヌエル
adv. マヌエルの部屋まで 「間接目的語」
para +不定詞 パラ adv. ~するために 「副詞句」
pedirle prestados ペディール・レ・プレスタドス 不定詞.pl(pedir prestado)
v.t 借りる 「動詞句」
una corbata negra ウナ・コルバタ・ネグラ n.f 黒のネクタイ 「目的語」
y イ conj. そして
un brazal. ウン・ブラサル n.m 腕章 「目的語」

だがそれは慣れのせいだ。数か月後、養老院から出されたとしても泣いていただろう。

[D-1-1]

Pero era por la fuerza de la costumbre. Al cabo de unos meses habría llorado si se la hubiera retirado del asilo. Pero 「動詞」「補語」 | 「副詞句」「動詞句」「副詞節」

Pero ペロ conj. しかし
era エラ 3 単線(ser)v.i ~だった 「動詞」
por la fuerza ホル・ラ・フエルサ adv. 効果のせい 「補語」
de la costumbre. デ・ラ・コスタンプレ adj. 習慣の 「形容詞句」
Al cabo de アル・カボ・デ prep ~の後に 「副詞句」
unos meses ウノス・メス pl.n.m 数か月 「目的語」
habría llorado アブリア・ジョラト 3 単過未・完了形・推量(llorar)v.i 泣いていただろう「動詞句」
si シ conj. もし~ならば 「副詞節」

文の構成要素

se セ pron 誰かが 「主語」
 la ラ pron 彼女を 「目的語」
hubiera retirado ヲビエラ・レハト 接・3 単過・完了形・仮定法過去完了(**retirar**)
v.t 外に出した (としたならば) 「動詞句」
 del asilo. デル・アシロ adv. 養老院から 「副詞句」
 「主語」が不特定の三人称なので、受動態に変換して翻訳する

まるでインコのかすかなお喋りが交わされているようだった。 [D-1-1]

Hubiérase dicho un sordo parloteo de cotorras. 「動詞句」「主語」
Hubiérase dicho ヲビエラセ・デ・イチョ 接・3 単過・完了形・再帰受動・推測(**decirse**)
v.pr まるで〜が話されていた 「動詞句」
 un sordo parloteo ウン・ソルト・パルロテオ n.m かすかなお喋りが 「主語」
 sordo ソルト adj. かすかな parloteo パルロテオ n.m お喋り
 de cotorras. デ・コトラス adj. インコの 「形容詞句」

少し後で僕を見て、尋ねた：「なぜですか？」しかし咎める口調ではなく、ただ知りたいだけという感じだった。 [D-1-1]

Al cabo de un instante me miró y me preguntó: "¿Por qué?", pero sin reproche, como si estuviera informándose. 「副詞句」「目的語」「動詞」 y 「間接目的語」「動詞」:
 «「質問」», pero 「副詞節」, 「副詞節」
 Al cabo de アル・カボ・デ prep 〜の後で 「副詞句」
 un instante ウン・インスタンテ n.m 一瞬 「目的語」
 me メ pron 僕を 「目的語」
 miró ミロ 3 単点(mirar)v.t 見た 「動詞」
 y イ conj. そして
 me メ pron 僕に 「間接目的語」
 preguntó: プレグント 3 単点(preguntar)v.t 尋ねた 「動詞」
 "¿Por qué?", ポル・ケ adv. なぜですか? 「質問」
 pero ペロ conj. しかし
 sin reproche, シン・レプ・ロチェ adv. 咎める口調ではなく、非難ではなく 「副詞句」
 como si コモ・シ conj. まるで〜するように 「副詞節」
estuviera informándose. エストリビエラ・インフォルマントセ 接・3 単過・進行形・時制の一致
(informarse)v.pr 知ろうとしている 「動詞句」

彼は即座に答えた：「5 年になります」——まるで僕の質問を待っていたかのように。

[D-1-1]

Inmediatamente respondió: "Cinco años", como si hubiese estado esperando mi pregunta.

「副詞」「動詞」：《「応答」》「副詞節」

Inmediatamente インメディアタメンテ adv. 即座に 「副詞」

respondió: レスポンディオ 3 単点(responder)v.t 答えた 「動詞」

"Cinco años", シンコ・アños adv. 5 年になる 「応答」

como si +接続法 コモ・シ conj. まるで～であるかのように 「副詞節」

hubiese estado esperando ウビエセ・エスタド・エスペラント 接・3 単過・完了形・進行形・推量

(esperar)v.i 待っていたであろう 「動詞句」

英語では「He would have been waiting for...」

mi pregunta. ミ・プレグンタ n.f 僕の質問を 「目的語」

もし誰かが彼に、いずれはマランゴの養老院で門衛として終わるだろうと、前もって言っていたとしたら彼はとても驚いたに違いない。 [D-1-1]

Se habría que dado muy asombrado si alguien le hubiera dicho que acabaría de portero en el asilo de Marengo.

「動詞句」「補語」「副詞節」

Se habría que dado セ・アブラ・ケ・ダド 3 単過未・完了形・強い推測・必然(darse)

v.pr ～になったに違いない 「動詞句」

haber que+過去分詞 「～したに違いない」 darse ダール・セ v.pr ～に身を任せる

Se habría quedado (quedarse) 「すっかり～の状態になっただろう」(推測)

muy asombrado ムイ・アソンブラド adj. とても驚いた 「補語」

英語では「He must have been astonished much」

si シ conj. もし～ならば 「副詞節」

alguien アルギエン pron 誰かが 「主語」

le レ pron 彼に 「間接目的語」

hubiera dicho ウビエラ・ディチョ 接・3 単過・完了形・仮定(decir)

v.t 言っていたとする 「動詞句」

que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」

acabaría アカバリア 3 単過未・推測(acabar)

v.i(de として) 終わるだろう 「動詞」

de portero デ・ポルテロ adv. (役割) 門衛として 「副詞句」

en el asilo de Marengo. エ・エル・アシロ・デ・マレンゴ

adv. マランゴの養老院で 「副詞句」

文の構成要素

彼らは座ったが、椅子はまったく音を立てなかった。人というものを一度も見たことがなかったかのように、僕は彼らを見た。そして、顔や服の細部まではっきりと見えた。 [D-1-1]

Se sentaron sin que crujiera una silla. Los veía como no he visto a nadie jamás, y ni un detalle de los rostros o de los trajes se me escapaba.

「動詞句」「副詞節」

「目的語」「動詞」「副詞節」 y 「主語」「動詞句」「間接目的語」「動詞句」

Se sentaron セ・セントロン 3 複点(sentarse)v.pr 座った 「動詞句」

sin que + 接続法 シン・ケ adv. (継続) 〜せずに 「副詞節」

crujiera クルヒエラ 接・3 単過(crujir)v.i きしむ 「動詞」

una silla. ウナ・シジャ n.f 椅子は 「主語」

Los ロス pron.pl かれらを 「目的語」

veía ベイア 1 単線(ver)v.t 見た 「動詞」

como コモ adv. 〜のように 「副詞節」

no he visto ノ・エ・ビスト 1 単現・完了形・否定(ver)v.t 見たことがない 「動詞句」

a nadie ア・ナディエ pron 誰も 「目的語」

jamás, ハマス adv. 一度も〜ない、決して〜ない 「副詞」

y イ conj. そして

ni un detalle ニ・ウン・デタジエ n.m 細部も〜ない 「主語」

ni... o... 否定の連結 「〜も... もない」

de los rostros デ・ロス・ロストロス adj. 顔の 「形容詞句」

o オ conj. または

de los trajes デ・ロス・トラヘス adj. 服の 「形容詞句」

se ...escapaba. セ...エスカパバ 3 単線(escaparse)v.pr (否定文で) 逃走しなかった 「動詞句」

me メ pron 僕から 「間接目的語」

複雑な強調構文

「顔や服の細部さえも僕から逃げなかった」→「僕には顔や服の細部まで見えた」

少し複雑な構文を使用して、老人たちをどれ程注目したのかを読者に考えさせている。

彼らが座ったとき、ほぼ全員が、唇を歯の抜けた口の中に沈み込ませて、僕を見つめて控えめに頭を傾けたが、僕に挨拶したのかそれともただの癖だったのか分からなかった。

[D-1-1]

Cuando se hubieron sentado, casi todos me miraron e inclinaron la cabeza con modestia, los labios sumidos en la boca desdentada, sin que pudiera saber si me saludaban o si se trataba de un tic.

「副詞節」, 「主語」「目的語」「動詞」 e 「動詞」「目的語」「副詞句」, 「副詞節」

Cuando クワント conj. 〜したとき 「副詞節」

文の構成要素

se hubieron sentado, セ・ウビエロン・センタド	3 複点・完了形・直前過去完了(sentarse)	
v.pr 座った		「動詞句」
casi todos カシ・トドス pl.n.m	ほぼ全員が	「主語」
me メ pron	僕を	「目的語」
miraron ミラロン 3 複点(mirar)v.t	見た	「動詞」
e エ conj.	そして	
inclinaron インクラノン 3 複点(inclinar)v.t	傾けた	「動詞」
la cabeza ラ・カベサ n.f	頭を	「目的語」
con modestia, コン・モデステア adv.	控えめに	「副詞句」
los labios ロス・ラビオス pl.n.m	唇を	「目的語」
sumidos en la boca スミトス・エン・ラ・ボカ adj.	口の中に沈み込ませて	「副詞句」
desdentada, デステンタダ adj.	歯の抜けた	「形容詞」
sin que シン・ケ conj.	～しないで	「副詞節」
pudiera saber プデ・イェラ・サベル 接・1 単過・可能(poder+不定詞)		
v.t 分からなかった		「動詞句」
si シ conj.	～かどうか	「目的語」
me メ pron	僕に	「目的語」
saludaban サルダバン 3 複線(saludar)v.t	挨拶していた	「動詞」
o オ conj.	それとも	
si シ conj.	～かどうか	「目的語」
se trataba セ・トラタバ 3 複線(tratarse)v.pr(de)	問題は～であった	「動詞句」
de un tic. デ・ウン・チック adv.	癖によって	「副詞句」

直前過去完了： haber の点過去活用 + 過去分詞

過去のある時点から見て、その直前に完了した出来事を表す。

これ以上泣き声を聞きたくなかった。だが、本人に敢えてそう言う訳にはいかなかった。

[D-1-1]

Hubiera querido no oírlo más. Sin embargo, no me atrevía a decírselo.

「動詞句」 | 「副詞句」 「動詞句」

Hubiera querido +不定詞 ウビエラ・ケリト 接・1 単過・完了形・願望(querer+不定詞)

v. ～したかった		「動詞句」
no oírlo más. ノ・オイール・ラ・マス 不定詞(oír+la+más)v.t	これ以上それを聞かない	「動詞句」
Sin embargo, シン・エンバルゴ adv.	それにもかかわらず	「副詞句」
no me atrevía a +不定詞 ノ・メ・アトレビア・ア 1 単線・否定・意思(atreverse a+不定詞)		
v.pr あえて～しなかった		「動詞句」
decírselo. デシル・セ・ロ 不定詞(decir+se+lo)v.t	彼女にそれを言う	「動詞句」

しかし、一方で、母さんの葬儀が今日ではなく昨日だったことは僕のせいじゃあない、また、どちらにしても、僕は土曜日と日曜日は休めたのだ。 [D-1-2]

Pero, por una parte, no es culpa mía que hayan enterrado a mamá ayer en vez de hoy, y, por otra parte, hubiera tenido el sábado y el domingo de todos modos.

Pero 「副詞句」「動詞」「補語」「主語」 y 「副詞句」「動詞句」「目的語」「副詞句」

Pero, ペロ conj. しかし

por una parte, ポル・ウナ・パルテ adv. 一方では 「副詞句」

no es ノ・エス 3 単現・否定(ser)v.i 〜でない 「動詞」

culpa mía クルパ・ミア n.f 僕の間違い、僕が悪い 「補語」

que ケ conj. (価値判断) 〜ということは 「主語」

hayan enterrado アヤン・エンテラド 接・3 複現・完了形(enterrar)v.t 埋葬した 「動詞句」

a mamá ア・ママ n.f 母さんを 「目的語」

ayer アジェール adv. 昨日 「副詞」

en vez de エン・ベス・デ prep 〜の代わりに、〜ではなく 「副詞句」

hoy, オイ adv. 今日 「副詞」

y, イ conj. そして

por otra parte, ポル・オトラ・パルテ adv. また、他方では 「副詞句」

hubiera tenido ウビエラ・テニド 接・1 単過・完了形・推測(tener)v.t 〜を持てただろう 「動詞句」

el sábado エル・サバト n.m 土曜日を 「目的語」

y イ conj. そして

el domingo エル・ドミンゴ n.m 日曜日を 「目的語」

de todos modos. デ・トドス・モドス adv. それでも、とにかく 「副詞句」

いつものようにセレストのレストランで昼食を食べる気にはならなかった。間違いなく、みんなは、僕が好きではない質問をあれこれ聞いてきただろうからだ。 [D-1-2]

No quería almorzar en el restaurante de Celeste como de costumbre, porque indudablemente me hubieran formulado preguntas, cosa que no me gusta.

「動詞句」「副詞句」, 「副詞節」

No quería almorzar ノ・ケリア・アルモルサル 1 単線・願望・否定(querer+不定詞)

v.i 昼食を食べたいと思わなかった 「動詞句」

en el restaurante de Celeste エン・ネル・レスタウランテ・デ・セステ

adv. セレストのレストランで 「副詞句」

como de costumbre, コモ・デ・コストンブレ adv. いつものように 「副詞句」

porque ポルケ conj. 〜なので 「副詞節」

indudablemente イントゥダブレメンテ adv. 間違いなく 「副詞」

文の構成要素

me メ pron 僕に 「間接目的語」

hubieran formulado ヲビエラン・フォルムラト 接・3 複過・完了形・推量(formular)

v.t 述べただろう、言った 「動詞句」

preguntas, プレガントス pl.n.f 質問を 「直接目的語」

cosa コサ n.f (同格) 事を 「目的語」

que ケ pron (主語) ~する 「形容詞節」

no ...gusta. ノ...グスタ 3 単現・否定(gustar)

v.i 気に入らない、好まない 「動詞句」

me メ pron 僕にとって 「間接目的語」

彼は、彼女のハンドバッグの中に宝くじの券を見つけたが、彼女はどうやってそれを買ったのかを説明できなかった、と僕に言った。 [D-1-3]

Me contó entonces que le había encontrado un billete de lotería en el bolso sin que ella pudiera explicarle cómo lo había comprado.

「間接目的語」「動詞」「副詞」「直接目的語」

Me メ pron 僕に 「間接目的語」

contó コント 3 単点(contar)v.t 語った 「動詞」

entonces エントネス adv. それから 「副詞」

que ケ conj. ~ということを 「直接目的語」

le レ pron 彼女の 「間接目的語」

había encontrado アビア・エンコントラト 3 単線・完了形(encontrar)

v.t 見つけた 「動詞句」

un billete ウン・ビシエテ n.m くじ札を 「直接目的語」

de lotería テ・ロテリア adj. 宝くじの 「形容詞句」

en el bolso エ・ネル・ホルソ adv. ハンドバッグの中で 「副詞句」

sin que シン・ケ conj. (結果) ~しない

ella エジャ pron 彼女は 「主語」

pudiera explicarle プディエラ・エクスプリカル 接・3 単過・否定文(poder+不定詞)

v.t 説明できなかった 「動詞句」

cómo コモ conj. どうやって~するかということを 「目的語」

lo ロ pron それを 「目的語」

había comprado. アビア・コンプラト 3 単線・完了形(comprar)

v.t 買った 「動詞句」

文の構成要素

「ああ、お願いだから、俺からすべてのものを奪わないでくれ！」 [A-1-4]

---- ¡Ay, por piedad, no me lo quites todo!

《「感嘆」「副詞句」「間接目的語」「動詞句」「直接目的語」》

Ay アイ int. ああ

「感嘆」

por piedad ポル・ピエダド adv. お願いだから

「副詞句」

no me lo quites ノ・メ・ロ・キテス 命・2 単現・否定(quitar) (否定命令は接続法)

v.t 私から奪わないでくれ(lo は todo の先出)

「間接目的語」「動詞句」

todo トド pron すべてのものを

「直接目的語」

「あなたは心配しないで！私がきっと助けるから。」 [A-1-4]

---- No te preocupes. Yo te salvaré.

《「動詞句」 | 「主語」「目的語」「動詞」》

No te preocupes ノ・テ・プレオクハス 接・2 単現・否定命令(preocuparse)

v.pr あなたは心配しないで

「動詞句」

Yo ジョ pron 私が

「主語」

te テ pron あなたを

「目的語」

salvaré サルバレ 1 単末(salvar)v.t きっと助ける

「動詞」

「この袋を持っていきなさい。中にはトウモロコシの粒が入っているが、家に着くまで袋を開けてはならない。」 [A-1-5]

---- Llévate esta bolsa. Dentro hay granos de maíz, pero no la abras hasta que llegues a tu casa.

「動詞句」「目的語」 | 「副詞」「動詞」「目的語」 pero 「動詞句」「副詞節」

Llévate ジェハ・テ 命・2 単現(llevarse)v.pr 持っていきなさい

「動詞句」

esta bolsa エスタ・ボルサ n.f この袋を

「目的語」

Dentro デントロ adv. 中に

「副詞」

hay アイ 3 単現(haber)v.t 〜がある

「動詞」

granos de maíz グラノス・デ・マイス pl.n.m トウモロコシの粒

「目的語」

pero ペロ conj. しかし

no la abras ノ・ラ・アブラス 接・2 単現・否定(abrir)v.t それを開けてはならない

「動詞句」

la は esta bolsa の代用

hasta que アスタ・ケ adv. 〜するまで

「副詞節」

llegues ジェガス 接・2 単現(llegar)v.i 着く

「動詞」

a tu casa ア・トゥ・カーサ adv. 家に

「副詞句」

文の構成要素

「何か、お恵みください！私は大変貧乏なのです。」 [A-1-5]

---- Señor, deme algo. Soy muy pobre. (呼びかけ) 「動詞句」「目的語」 | 「動詞」「補語」
 Señor セニョール n.m 旦那様 (呼びかけ)
 deme デメ 命・2 敬・単現(dar + me)v.t ください 「動詞句」
 algo アルゴ pron 何か 「目的語」
 Soy ソイ 1 単現(ser)v.i 〜である 「動詞」
 muy pobre ムイ・ポブレ adj. とても貧乏な 「補語」

「ほんとうにありがとうございました。今度は、あなたが望むことを言ってください。」

[A-1-6]

---- Muchísimas gracias, señora. Ahora pida usted lo que quiera.
 《「挨拶」(呼びかけ) | 「副詞」「動詞」「主語」「目的語」》
 Muchísimas gracias ムチシマス・グラシアス n.m 最大の感謝、本当にありがとう 「挨拶」
 -ísimo, ma [絶対最上級]
 señora セニョーラ n.f あなた (呼びかけ)
 Ahora アハラ adv. 今度は 「副詞」
 pida ピダ 接・2 敬・単現 (命令) (pedir)v.t 願い事を言ってください 「動詞」
 usted ウステ pron あなたが 「主語」
 lo que quiera ロ・ケ・キエラ n. あなたが望むことを 「目的語」
 quiera キエラ 接・3 単現(querer)v.t 望む

「どうぞ木に登って、好きなだけ摘み取って下さい。」 [A-1-6]

Suba usted al árbol y recoja todas las que quiera.
 《「動詞」「主語」「副詞句」 y 「動詞」「目的語」》
 Suba スバ 接・2 敬・単現 (命令) (subir)v.i 登ってください 「動詞」
 al árbol アル・アルボル adv. ナシの木に 「副詞句」
 recoja レコハ 接・2 敬・単現 (命令) (recoger)v.t (果実を) 摘み取って下さい 「動詞」
 las que quiera ラス・ケ・ケリア pl.n. 望むだけのものを 「目的語」

「マリア、マリア！俺が見つけたものを見てくれ！俺たちはもう、金持ちだ！」

[A-1-7]

--- ¡María, María, mira lo que he encontrado! ¡Ya somos ricos!
 《(呼びかけ)「動詞」「目的語」 | 「副詞」「動詞」「補語」》
 María, María マリア・マリア n. マリア、マリア (呼びかけ)
 mira ミラ 命・2 単現(mirar)v.t 見てくれ 「動詞」
 lo que ロ・ケ 〜するものを 「目的語」

文の構成要素

he encontrado エ・エンコントラド	1 単現・完了形(encontrar)v.t	見つけた	「動詞句」
Ya やー adv.	もう		「副詞」
somos ソモス	1 複現(ser)v.i	～である	「動詞」
ricos リコス pl.adj.	金持ちの		「補語」

「お願いします、助けて下さい！薪をとるために来たけれど、私には枝を切るだけの力がありません。」 [A-2-1]

--- Por favor, ayúdame. Vine por leña, pero me faltan fuerzas para cortar ramas.

《(呼びかけ)「動詞句」 「動詞」「副詞句」, pero 「間接目的語」「動詞」「主語」》			
Por favor ポ・ル・ファボール adv.	お願いします	(呼びかけ)	
ayúdame アユダメ 命・2 単現(ayudar + me)v.t	助けて下さい	「動詞句」	
Vine ビネ 1 単点(venir)v.i	来た	「動詞」	
por leña ポ・ル・レンニャ adv.	薪をとるために	「副詞句」	
pero ペロ conj.	けれど		
me メ pron	私には	「間接目的語」	
faltan ファルタン 3 複現(faltar)v.i	不足している、～がない	「動詞」	
fuerzas フェルサス pl.n.f	力が	「主語」	
para パラ prep	～のための	「形容詞句」	
cortar コルタル 不定詞	切る	「動詞」	
ramas ラマス pl.n.f	枝を	「目的語」	

「お願いします！教えてください、熱を下げる薬草はどれですか？」 [A-2-1]

--- Por favor, enséñame cuáles son las hierbas contra la fiebre.

(呼びかけ)「動詞」「間接目的語」「直接目的語」			
enséñame エンセニャメ 命・2 単現(enseñar + me)v.t	私に教えてください	「動詞」「間接目的語」	
cuáles クワレス pl.pron	どれが	「直接目的語」	
son ソン 3 複現(ser)v.i	～である	「動詞」	
las hierbas ラス・エルハス pl.n.f	薬草	「補語」	
contra la fiebre コントラ・ラ・フィエブレ adj.	熱を下げるための	「形容詞句」	

「よそ者よ、よく聞け。私の敬愛する月が居らっしゃる、この神聖な空を、お前が侵略することは許さない。今すぐ、立ち去れ！」 [A-2-2]

--- Escúchame, forastera. No quiero que invadas este sagrado cielo donde se encuentra mi adorada Luna. Aléjate ahora mismo.

《「動詞句」(呼びかけ) 「動詞句」「目的語」 「動詞句」「副詞句」》			
Escúchame エスクチャメ 命・2 単現(escuchar + me)v.t	私の言うことを聞け	「動詞句」	

文の構成要素

forastera フォラステラ n.f	よそ者よ(estrella に対応)	(呼びかけ)
No quiero ノ・キエロ 1 単現・否定(querer)v.t	望まない	「動詞句」
que ケ conj.	～ということ	「目的語」
invadas インバダス 接・2 単現(invadir)v.t	侵略する	「動詞」
este sagrado cielo エステ・サグラド・シエロ n.m	この神聖な空を	「目的語」
donde トンデ conj.	そこに	「形容詞節」
se encuentra セ・エンクエントラ 3 単現(encontrarse)v.pr	居る	「動詞句」
mi adorada Luna ミ・アドラダ・ルナ n.f	私の敬愛する月が	「主語」
Aléjate アレハテ 命・2 単現(alejarse)v.pr	遠ざかれ、立ち去れ	「動詞句」
ahora mismo アオラ・ミステ adv.	今すぐ	「副詞句」

「どうか私を助けてください。妻が病気なのですが、薬を買うお金がないのです。」

[A-2-7]

--- Ayúdeme, por favor. Mi esposa está enferma, pero no tengo plata para comprarle la medicina.

《「動詞」「目的語」「副詞句」

「主語」「動詞」「補語」 pero 「動詞句」「目的語」》

Ayúdeme アユデメ 命・3 単現(ayudar+me)v.t	私を助けてください	「動詞」「目的語」
por favor ポル・ファボール adv.	どうか	「副詞句」
Mi esposa ミ・エスポサ n.f	妻が	「主語」
está エスタ 3 単現(estar)v.i	～である	「動詞」
enferma エンフェルマ adj.f	病気の	「補語」
pero ペロ conj.	しかし	
no tengo ノ・テngo 1 単現・否定(tener)v.t	ない	「動詞句」
plata プラタ n.f	お金が	「目的語」
para +不定詞 パラ adj.	～するための	「形容詞句」
comprarle コンプラルレ 不定詞 (comprar+le)		
v.t 彼女に買う		「動詞」「間接目的語」
la medicina ラ・メディシナ n.f	薬を	「直接目的語」

「これを受け取って、質に入れなさい。いくらのお金になるだろう。そうしたらそのお金で妻に薬を買ってやれるだろう。」 [A-2-7]

--- Toma esto y empéñalo. Te dará algo por esto, y con ese algo podrás comprar la medicina para tu esposa.

《「動詞」「目的語」 y 「動詞」「目的語」

「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 y 「副詞句」「動詞句」「目的語」「副詞句」》

Toma トマ 命・2 単現(tomar)v.t 受け取なさい 「動詞」

文の構成要素

esto エスト pron これを	「目的語」
y イ conj. そして	
empéñalo エンペニャロ エンペニャロ 命・2 単現(empeñar+lo)	
v.t それを質に入れなさい	「動詞」「目的語」
Te テ pron 君に	「間接目的語」
dará ダラ 3 単未(dar)v.t (質屋が) 与えるだろう	「動詞」
algo アルゴ pron いくらかのお金を	「直接目的語」
por esto ホル・エスト adv. それに対して	「副詞句」
受動態に翻訳する「それでいくらかのお金をもらえるだろう」	
y イ conj. そうしたら	
con ese algo コン・エ・アルゴ adv. そのいくらかのお金で	「副詞句」
podrás comprar ポトラス・コンプラー 3 単未・可能(poder+不定詞)v.t 買えるだろう	「動詞句」
la medicina ラ・メディシナ n.f 薬を	「目的語」
para tu esposa ハラ・トウ・エスポサ adv. 妻のために	「副詞句」

「行くが良い、神の造り給いし生き物よ！」 [A-2-7]

--- <u>Sigue tu camino, criatura de Dios.</u>	《「動詞」「目的語」(呼びかけ)》
Sigue シゲ 命・2 単現(seguir)v.t 進みなさい	「動詞」
tu camino トウ・カミノ n.m 自分の道を	「目的語」
criatura de Dios クリアトゥラ・デ・ディオス n.f 神の造り給いし生き物よ	(呼びかけ)

「巢に触ってはならない。彼らは、私を信じて、余のテントを選んだのだから。」 [A-2-8]

---- <u>No toquéis el nido. Han elegido mi tienda, confiando en mí.</u>	《「動詞句」「目的語」 「動詞句」「目的語」「副詞句」》
No toquéis ノ・トケイス 命・2 複現(tocar)v.t 触ってはならない	「動詞句」
el nido エル・ニド n.m 巢に	「目的語」
Han elegido アン・エレヒト 3 複現・完了形(elegir)v.t 選んだ	「動詞句」
mi tienda ミ・ティエンダ n.f 余のテントを	「目的語」
confiando コンフィアント 現在分詞(confiar en)adv. を信じて	「副詞句」
en mí エン・ミ adv. 私を	「間接目的語」

「何も聞こえないよ。もう眠なさい。一日中働いて、疲れたからに違いないよ。」 [A-2-9]

---- <u>No se oye nada. Duérmete, hijita. Debes de estar cansada después de trabajar todo el día.</u>	《「動詞句」「主語」 「動詞」「主語」「呼びかけ」
	「動詞句」「補語」「副詞句」》
No se oye ノ・セ・オヘ 3 単現・否定(oírse)v.pr 聞こえない	「動詞句」

文の構成要素

nada ナダ pron 何も	「主語」
Duérmete トゥエルメ・テ 命・2 単現(dormir+te)	
v.i お前は眠なさい	「動詞」「主語」
hijita ヒタ n.f (hija + ita) 娘よ	「呼びかけ」
Debes de estar デベス・デ・エスタール 2 単現・推量(deber de+不定詞)	
v.i 〜であるに違いない	「動詞句」
cansada カンサダ adj.f (Marcela に性・数一致) 疲れた	「補語」
después de trabajar デスプエス・デ・トラバハール adv. 働いた後で	「副詞句」
todo el día トド・エル・デイア adv. 一日中	「副詞句」

「あなたの言ったことを聞きましたよ、御嬢さん！この契約書にサインしてください。そうすれば、もう自分の家まで水を運ばなくて良くなりますよ。」 [A-2-10]

--- Acabo de oír sus palabras, señorita. Firme este contrato y ya no tendrá que acarrear el agua hasta su casa. 《「動詞句」「目的語」「呼びかけ」

「動詞」「目的語」 y 「副詞」「動詞句」「目的語」「副詞句」》

Acabo de oír アカボ・デ・オイール 1 単現・完了形(acabar de+不定詞)

v.t 聞きました	「動詞句」
sus palabras スス・パラブラス pl.n.f あなたの言ったことを	「目的語」
señorita セニョリータ n.f 御嬢さん	「呼びかけ」
Firme フィルメ 命・3 単現(firmar)v.t サインしてください	「動詞」
este contrato エステ・コントラト n.m この契約書に	「目的語」
y イ conj. そうすれば	
ya ヤー adv. もう	「副詞」
no tendrá que acarrear ノ・テントラ・ケ・アカアール 3 単未・必要・否定(tener que+不定詞)	
v.t 〜を運ばなくて良くなるでしょう	「動詞句」
el agua エル・アグア n.m 水を	「目的語」
hasta su casa アスタ・ス・カーサ adv. 自分の家まで	「副詞句」

旅籠の主人が出てきて、挨拶した。「ようこそ、だんな様。どうぞどうぞ、こちらでおなかいっぱい召し上がれ」 [B-2]

Salió el ventero y saludó: “¡ Bienvenido, señor!; pase, pase; aquí podrá comer abundantemente” . 「動詞」「主語」 y 「動詞」

《「歓迎・呼びかけ」, 「動詞句」; 「副詞」「動詞句」「副詞」》

Salió サリオ 3 単点(salir)v.i 出てきた	「動詞」
el ventero エル・ベンテロ n.m 旅館の主人、旅籠の主人	「主語」
y イ conj. そして	

文の構成要素

saludó サルト ³ 3 単現(saludar)v.t 挨拶した	「動詞」
Bienvenido ビエンベニド ³ adv. ようこそ	「歓迎」
señor セニョール n. だんな様	「呼びかけ」
pase, pase パセ・パセ 命・3 単現(pasar)v.i どうぞどうぞ	「動詞句」
aquí アキ adv. こちらで	「副詞」
podrá comer ポトラ・コメル 3 単未・許可(poder+不定詞) v.t どうぞ食べてください	「動詞句」
abundantemente アブンダンテメンテ adv. たくさん、おなかいっぱい	「副詞」

「お立ち下さい、だんな様。心配いりません。すぐにあなたは騎士に叙任されるでしょう。」

[B-3]

“Levántese, señor, y no se preocupe; porque enseguida quedará usted armado caballero” . 「動詞句」「呼びかけ」 y 「動詞句」「副詞節」

Levántese レバンテセ 命・3 単現(levantarse)v.pr お立ち下さい 「動詞句」

señor セニョール n.m だんな様 「呼びかけ」

y イ conj. そして

no se preocupe ノ・セ・プレオカヘ 命・3 単現・否定(preocuparse)

v.pr 心配しないでください、心配いりません 「動詞句」

porque ポルケ conj. ～なので、～ですから 「副詞節」

enseguida エンセギタ³ adv. すぐに 「副詞」

quedará ケダラ 3 単未(quedar)v.i (～の状態に) なるでしょう 「動詞」

usted ウステ pron あなたは 「主語」

armado アルマト³ adj. 叙任された 「補語」

caballero カバジェロ n.m 騎士として 「補語」

「この槍で突き刺されなくなかったら、少年の縄を解いてやれ。」 [B-3]

“Desatad al mozo si no queréis que os atraviese con mi lanza” .

《「動詞」「目的語」「副詞節」》

Desatad デサタット³ 命・2 複現(desatar)v.t (縄を) 解いてやれ 「動詞」

二人称複数形(敬称)を使うことで、自分の身分が高いと示そうとしている。

al mozo アル・モゾ n.m 少年を 「目的語」

si シ conj. もし～ならば 「副詞節」

no queréis ノ・ケレイス 2 複現・否定(querer)v.t 望まない 「動詞句」

que ケ conj. ～ということ 「目的語」

os オス pron お主を(人称代名詞 2 人称複数) 「目的語」

atraviese アトラビエセ 接・1 単現(atravesar)

文の構成要素

v.t 突き刺す 「動詞」
 con mi lanza コン・ミ・ランサ adv. わしの槍で 「副詞句」
 → (受動態に翻訳する) この槍で突き刺されなくなかったら

「見てください、だんな様。こいつは私の羊を何頭か逃がしてしまいました。それなのに、私に給金を払えと言ってるんですよ。」と農夫は答えた。 [B-3]

“Mire, señor, que me perdió varias ovejas, y aun así quiere que le pague su salario” ---
 - respondió el labrador ----. 《「呼びかけ」「目的語」》 ---- 「動詞」「主語」
 Mire, señor ミレ・セニョール 命・3 単現(mirar)v.t 見てください、だんな様 「呼びかけ」
 que ケ conj. ～ということ 「目的語」
 me メ pron 私の 「間接目的語」
 perdió ペルティョ 3 単点(perder)v.t 逃がした 「動詞」
 varias ovejas バリアス・オベハス pl.n.f 羊を何匹か 「直接目的語」
 y イ conj. そして
 aun así アウン・アシ adv. それなのにこんな風に 「副詞句」
 quiere キエレ 3 単現(querer)v.t 要求している 「動詞」
 que ケ conj. ～ということ 「目的語」
 le レ pron 彼に 「間接目的語」
 pague パゲ 接・1 単現(pagar)v.t 払う 「動詞」
 su salario ス・サラリオ n.m 給金を 「直接目的語」
 respondió レスポンディョ 3 単点(responder)v.t 答えた 「動詞」
 el labrador エル・ラブラトール n.m 農夫は 「主語」

「その少年を放してやれと言っているんだ、そして 1 銭残らず給金を払ってやれ、さもないと命はないぞ。」とドン・キホーテは強く言った。 [B-3]

“Soltadle, digo, y pagadle hasta el último centavo, o moriréis” ---- insistió Don Quijote ----.
 《「動詞句」, 「動詞」, y 「動詞句」「副詞句」 o 「動詞」》 ---- 「動詞」「主語」
 Soltadle ソルタドレ 命・2 複現(soltar+le)v.t その少年を放してやれ 「動詞句」
 digo ディゴ 1 単現(decir)v.t ～と私が言っているんだ 「動詞」
 y イ conj. そして
 pagadle パガットレ 命・2 複現(pagar+le)v.t 払ってやれ 「動詞句」
 hasta el último centavo ハスタ・エル・ウルティモ・セントボ
 adv. 最後の 1 センターボまで 「副詞句」
 o オ conj. (命令の後で) さもないと
 moriréis モリリス 2 複現(morir)v.i 死ぬことになるぞ 「動詞」
 insistió インシステイオ 3 単点(insistir)v.i 力説した 「動詞」

文の構成要素

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」

彼は道の真ん中に馬を止めて、大声で彼らに命じた。「皆の者、止まるのだ！そして皆で認めるのだ！ラ・マンチャの美しき皇后で、わが貴婦人であるドゥルシネアと比較できる美人はこの世にいないということを。」 [B-4]

Paró su caballo en medio de la calzada y, a grandes voces, ordenó: “Deténgase todo el mundo, y todo el mundo confiese que no hay en todo el mundo belleza comparable a la bella Emperatriz de La Mancha, mi señora Dulcinea” .

「動詞」「目的語」「副詞句」 y 「副詞句」「動詞」

《「動詞句」「主語」 y 「主語」「動詞句」「目的語」》

Paró パロ 3 単点(parar)v.t 止めた 「動詞」

su caballo ス・カバジョ n.m 馬を 「目的語」

en medio de la calzada エン・メディオ・デ・ラ・カルサダ adv. 道の真ん中に 「副詞句」

y イ conj. そして

a grandes voces ア・グランデス・ボセス adv. 大声で 「副詞句」

voz ボス n.f 声 ((複)voces)

ordenó オルデノ 3 単点(ordenar)v.t 命令した 「動詞」

n. ～ということ 「目的語」

Deténgase デテンガセ 命・3 単現(detenerse)v.pr 止まるのだ 「動詞句」

todo el mundo トド・エル・ムント pron みな 「主語」

y イ conj. そして

todo el mundo トド・エル・ムント pron 皆は 「主語」

confiese コンフィエセ 命・3 単現(confesarse)v.pr 認めるのだ 「動詞句」

que ケ conj. ～ということ 「目的語」

no hay ノ・アイ 3 単現・否定(haber)v.t いない 「動詞」

en todo el mundo エン・トド・エル・ムント adv. 世界中に、この世に 「副詞句」

belleza ベジエサ n.f 美人 「主語」

comparable コンパラブレ adj. ～と比較できる 「形容詞句」

a la bella Emperatriz ア・ラ・ベジヤ・エンペラトリス

adv. 美しい皇后と 「副詞句」

de La Mancha デ・ラ・マンチャ adj. ラ・マンチャの 「形容詞句」

mi señora Dulcinea ミ・セヨラ・トゥルシネア adj. 我が貴婦人ドゥルシネア 「主語」

文の構成要素

起き上がろうとしたが、甲冑が重くて起き上がれなかった。それでも大声で叫び続けた。「逃げるな、卑怯者め！わしがここに横たわっているのは自分のせいではない、馬が悪いのだ。」

[B-4]

Intentó levantarse, pero el peso de la armadura se lo impedía; y seguía gritando: “No huyáis, cobardes; que no por culpa mía, sino de mi caballo, estoy aquí tendido” .

「動詞句」 pero 「主語」「間接目的語」「直接目的語」「動詞」

y 「動詞句」「目的語」

Intentó levantarse インテント・レバンタレ 3 単点・試み・失敗(intentar+不定詞)

v.pr 立ち上がろうとした (ができなかった) 「動詞句」

intentar 過去形+不定詞は「～しようとしたが失敗した」の意味

pero ペロ conj. しかし

el peso de la armadura エル・ペソ・デ・ラ・アルマトゥラ n.m 甲冑の重さが 「主語」

se セ pron 彼に 「間接目的語」

「間接目的語」と「直接目的語」が両方とも 3 人称代名詞の場合、se が「間接目的語」代名詞として使用される

lo ロ pron その行為を 「直接目的語」

impedía インペディア 3 単線(impedir)v.t 邪魔をした、妨げた 「動詞」

y イ conj. そして

seguía gritando セギア・グリタント 3 単線・継続(seguir+現在分詞)

v.t ～と大声で叫び続けた 「動詞句」

n. ～ということ 「目的語」

No huyáis ノ・ウヤイス 命・2 複現・否定(huir)v.i 逃げるな 「動詞句」

cobardes コバルデス pl.n.m 臆病者め 「主語」

que ケ conj. ～ということは (estoy 以降) 「主語」

no por ノ・ポル conj. ～のせいではない 「補語」

culpa mía クルパ・ミア adj. 私の過ち 「目的語」

sino de mi caballo シノ・デ・ミ・カバジョ adj. 馬のせいだ 「目的語」

estoy エストイ 1 単現(estar)v.i いること 「主語」

aquí アキ adv. ここに 「副詞」

tendido テンデイト adj.(tender) 横たわった 「補語」

突然、ドン・キホーテは馬を止め、興奮して叫んだ。「見よ！サンチョ！あの山の上で、巨大な腕を振っている巨人たちが見えるであろう？」 [B-6]

De pronto, Don Quijote detuvo su caballo y exclamó exaltado: “¡Mira, Sancho! ¿ves aquellos gigantes sobre el monte, agitando sus enormes brazos?”

「副詞句」「主語」「動詞」「目的語」 y 「動詞」「副詞」「目的語」

文の構成要素

De pronto デ・プロント adv. 突然	「副詞句」
Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは	「主語」
detuvo デトゥボ 3 単点(detener)v.t 止めた	「動詞」
su caballo ス・カバジョ n.m 自分の馬を	「目的語」
y イ conj. そして	
exclamó エスクラモ 3 単点(exclamar)v.t 叫んだ	「動詞」
exaltado エカルタド adv. 興奮して	「副詞」
n. ～ということ	「目的語」
Mira ミラ 命・2 単現(mirar)v.t 見よ！	「動詞」
Sancho サンチョ n. サンチョ	「主語」
ves ヴェス 2 単現(ver)v.t 見える	「動詞」
aquellos gigantes アケジョス・ヒガンテス pl.n.m あそこの巨人たちを	「目的語」
sobre el monte ソブレ・エル・モンテ adv. 山の上に	「副詞句」
agitando アヒタント 現在分詞 adv. 振っている	「副詞句」
sus enormes brazos スス・エノルメス・ブラソス pl.n.m 巨大な腕を	「目的語」

「見よ、サンチョ。あそこに邪悪な人さらいどもがやって来る。誰か貴婦人を捕虜としてあの馬車の中に乗せているに違いない。」 [B-7]

“Mira, Sancho; por allí vienen unos perversos secuestradores. Seguro que llevan prisionera a una princesa dentro del coche” .

《「呼びかけ」「副詞句」「動詞」「主語」 | 「補語」「主語」》

Mira, Sancho ミラ・サンチョ 命・2 単現(mirar)v.t 見よ、サンチョ	「呼びかけ」
por allí ポ・ラジ adv. あそこに	「副詞句」
vienen ビエネン 3 複現(vener)v.i やって来る	「動詞」
unos perversos secuestradores ウノス・ペルベルソス・セクエストラトレス pl.n.m 邪悪な人さらいどもが	「主語」
perverso ペルベルソ adj. 邪悪な secuestrador セクエストラドル n.m 誘拐犯	
Seguro セグロ adj. 確実な	「補語」
「動詞」 es が省略されている「Es seguro que ... ～であることは間違いない」	
que +直説法 ケ conj. ～ということは	「主語」
llevan シェバン 3 複現(llevar)v.t 乗せている	「動詞」
prisionera プリシオネラ n.f 捕虜として	「補語」
a una princesa ア・ウナ・プリンセサ n.f 誰か貴婦人を	「目的語」
dentro del coche デントロ・デル・コチェ adv. あの馬車の中に	「副詞句」

「その者を放してやって下さい、騎士殿！トボソへ行って、あなたの貴婦人をお訪ねすること
を約束いたしますから」と言った。 [B-7]

“¡Déjelo, señor! Le prometo ir al Toboso y presentarme ante su dama” --- dijo ---.

《「感嘆」「目的語」「動詞句」「間接目的語」 y 「動詞句」「副詞句」》, 「動詞」

Déjelo, señor! テ`ハ・ロ・セニョール 命・3 単現(dejar+lo)

v.t その者を放してやって下さい、騎士殿 「感嘆」

Le le pron あなたに 「目的語」

prometo ir プロメト・イル 1 単現・約束(prometer+不定詞)

v.i 行くことを約束します 「動詞句」

al Toboso アル・トボソ adv. トボソへ 「間接目的語」

y イ conj. そして

presentarme プレシタルメ 不定詞 v.pr 姿を現す 「動詞句」

ante su dama アンテ・ス・ダマ adv. あなたの貴婦人の前に 「副詞句」

dijo テ`イホ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

「嘆くでない、サンチョよ。」と彼を叱って言った。「今夜、休むことができる城を探しに行
こう。」 [B-8]

“¡No te quejes, hombre!” --- le amonestó Don Quijote ---. “Vamos ahora a buscar un
castillo donde podamos descansar.”

《「動詞句」「呼びかけ」》「間接目的語」「動詞」「主語」

《「動詞句」「目的語」「形容詞節」》

No te quejes ノ・テ・ケヘス 命・2 単現・否定(quejarse)v.pr 不平をいうな 「動詞句」

hombre オンブレ n.m お前 「呼びかけ」

le le pron 彼に 「間接目的語」

amonestó アモネスト 3 単点(amonestar)v.t 叱って言った 「動詞」

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」

n. ～ということ 「直接目的語」

Vamos ahora a buscar バモス・アオラ・ア・ブスカール 1 複現・勧誘(vamos a+不定詞+ ahora)

v.t さあ探しに行こう 「動詞句」

un castillo ウン・カステイジョ n.m 城を 「目的語」

donde ドンデ` pron ～する 「形容詞節」

podamos descansar ポデモス・テスカンサル 1 複現・可能(poder+不定詞)

v.i 休むことができる 「動詞句」

「待っておれ、サンチョよ！今、勇敢なドン・キホーテ・デ・ラ・マンチャとは誰であるかを、奴らに見せてやる！」 [B-10]

“¡Aguarda, Sancho, que ahora voy a demostrarles quién es el valeroso Don Quijote de La Mancha!”
 《「動詞」「呼びかけ」, 「副詞」「動詞句」「目的語」》
 Aguarda アグアルダ 命・2 単現(aguardar)v.i 待つのだ 「動詞」
 Sancho サンチョ n. サンチョ・パンサ 「呼びかけ」
 que ケ conj. ～である（特に翻訳しない）
 ahora アラ adv. 今 「副詞」
 voy a demostrarles ボイ・ア・デモストラレス 1 単現・近接未来(ir a+不定詞+les)
 v.t 奴らに見せてやる 「動詞句」
 quién キエン pron 誰であるということ 「目的語」
 es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」
 el valeroso Don Quijote de La Mancha エル・バレロソ・ドン・キホーテ・デ・ラ・マンチャ
 n. 勇敢なドン・キホーテ・デ・ラ・マンチャは 「主語」

だから夜明けに、奇妙な可愛らしい声が、僕を起こした時の驚きを想像できるだろう？

[C-2]

Imaginaos, pues, mi sorpresa cuando, al romper el día, me despertó una extraña vocecita que decía:
 「動詞句」「副詞」「目的語」「形容詞節」
 Imaginaos, イマヒナオス 命・2 複現(Imaginados の d が消失する)(imaginarse)
 v.t 想像してごらん、想像できるだろう？ 「動詞句」
 pues, プエス adv. だから 「副詞」
 mi sorpresa ミ・ソルプレサ n.f 僕の驚きを 「目的語」
 cuando, クワント conj. ～する時の 「形容詞節」
 al +不定詞 アル adv. ～する時に 「副詞句」
 romper ロンペール 不定詞 v.i 始まる 「動詞」
 el día, エル・ディア n.m 1 日が 「主語」
 → 夜明けに
 me メ pron 僕を 「目的語」
 despertó デスペルト 3 単点(despertar)v.t 呼び起こした 「動詞」
 una extraña vocecita ウナ・エクストラニャ・ボセタ n.f 奇妙な可愛らしい声が 「主語」
 extraña エクストラニャ adj.f 奇妙な vocecita ボセタ n.f 小声、可愛らしい声
 que ケ pron ～する 「形容詞節」
 decía: デシア 3 単線(decir)v.t 言った 「動詞」

文の構成要素

「お願いだから、僕に子羊を描いてちょうだい！」 [C-2]

--- Por favor ..., ¡dibújame un cordero! 《「呼びかけ」「動詞句」「目的語」》
 Por favor ..., ホル・ファボール adv. お願いだから 「呼びかけ」
 ¡dibújame ディブハ・メ 命・2 単現(dibujar+me)v.t 僕に描いてちょうだい 「動詞句」
 me は「間接目的語」「僕のために」
 un cordero! ウン・コルデロ n.m 子羊を 「目的語」

それで僕は、驚きのために見開いた眼でその出現者を見つめた。忘れないでほしい、この時僕は、人の住むあらゆる地域から千マイルも離れた所にいたのだ。 [C-2]

Miré, pues, la aparición con los ojos absortos por el asombro. No olvidéis que me encontraba a mil millas de toda región habitada.
 「動詞」「副詞」「目的語」「副詞句」 | 「動詞句」「目的語」
 Miré, ミレ 1 単点(mirar)v.t 見た 「動詞」
 pues, プエス adv. それで 「副詞」
 la aparición ラ・アパリシオン n.f その出現者を 「目的語」
 con los ojos absortos コン・ロス・オス・アブソルトス adv. 見開いた眼で 「副詞句」
 absorto アブソルト adj. 没頭した、驚いた、呆然とした、目を見張る
 por el asombro. ホル・エル・アソンブロ adv. 驚きのために 「副詞句」
 No olvidéis ノ・オルビデイス 命・2 複現・否定(olvidar)v.t 忘れないでほしい 「動詞句」
 que ケ conj. ～ということを 「目的語」
 me encontraba メ・エンコントラバ 1 単線(encontrarse)v.pr (場所に) いた 「動詞句」
 a mil millas ア・ミル・ミジャス adv. 千マイルの所に 「副詞句」
 de toda región デ・トダ・レヒオン adv. 全ての地域から 「副詞句」
 habitada. アビタダ adj.f (región に性・数一致) 人が住んでいる「形容詞」

そしてこう言いたい：「子供たちよ！バオバブには用心するんだよ」 [C-5]

Y digo: «¡Niños! ¡Cuidado con los baobabs!»
 Y 「動詞」：《「呼びかけ」 | 「動詞」「間接目的語」》
 Y イ conj. そして
 digo: ディゴ 1 単現(decir)v.t こう言いたい 「動詞」
 ¡Niños! ニニョス pl.n.m 子供たちよ！ 「呼びかけ」
 ¡Cuidado クイダト 過去分詞・命令(cuidar)v.i (con に) 用心しなさい 「動詞」
 con los baobabs! コン・ロス・バオバブ adv. バオバブに 「間接目的語」

「ああ、やっと目が覚めたわ... ごめんなさいね... まだ髪がすっかり乱れていて...」

[C-8]

--- ¡Ah!, acabo de despertarme... Perdóname... Todavía estoy toda despeinada...

《「感嘆」, 「動詞句」 -- 「動詞句」 -- 「副詞」 「動詞」 「補語」》

¡Ah!, アー int. ああ 「感嘆」

acabo de despertarme... アカボ・デ・デスハルトルメ 1 単現・完了(acabar de+不定詞)

v.pr 目が覚めた

「動詞句」

acabar de+不定詞 アカハール・デ (肯定・線過去の場合は、～したばかりである：近接過去)

(肯定・線過去以外の場合は、～し終える：完了)

(否定・線過去の場合は、なかなか～しない)

(肯定・線過去以外の場合は、とうとう～しなかった)

despertarse デスハルトル v.pr 目を覚ます、目覚めた

Perdóname... ペルトナメ 命・2 単現(perdonar+me)v.t 許してくれ、ごめん

「動詞句」

Todavía トダビヤ adv. まだ

「副詞」

estoy エストイ 1 単現(estar)v.i ～である

「動詞」

toda despeinada... トダ・デスハ イダ adj. 髪がすっかり乱れた

「補語」

todo トド, toda トダ adv. すっかり despeinada 過去分詞(despeinar)adj.f 髪が乱れた

(この花は、十分に時間をかけて納得がいくまで化粧をすましてから姿を現したのに、わざと髪がすっかり乱れていると言ったのだ！)

「幸せになるのよ。ガラスの覆いを取り払ってちょうだい。もういらないわ。」 [C-9]

Procura ser feliz ... Deja el globo en paz. Ya no lo quiero.

「動詞句」 「補語」 | 「動詞」 「目的語」 「補語」 | 「副詞句」 「動詞句」

Procura +不定詞 プロクラ 命・2 単現(procurar+不定詞)

v.t ～するようにしてください

「動詞句」

ser セール 不定詞 v.i ～になる

「動詞」

feliz... フェリス adj. 幸せな

「補語」

Deja デハ 命・2 単現(dejar)v.t (SVOC) O を C の状態にしてください

「動詞」

el globo エル・グロボ n.m ガラスの覆いを

「目的語」

en paz. エン・パス adv. 平和な、平安な

「補語」

→ ガラスの覆いを休ませる → ガラスの覆いを取り払う

Ya ヤー adv. もう

「副詞句」

no lo quiero. ノ・ロ・キエロ 1 単現・否定(querer+lo)v.t それは必要ない

「動詞句」

文の構成要素

「君がもっとよく見えるように、ちこう寄れ！」と、ついに誰かの王様になって鼻高々の王様は、王子様に言った。 [C-10]

--- Acércate para que te vea mejor --- le dijo el rey, que estaba orgulloso de ser al fin rey de alguien.
 《「動詞句」「副詞節」》, 「間接目的語」「動詞」「主語」「形容詞節」
 Acércate アセルカ・テ 命・2 単現(acercarse)v.pr 近づきなさい 「動詞句」
 para que パラ・ケ adv. ～するように 「副詞節」
 te テ pron お前を 「目的語」
 vea ベア 接・1 単現(ver)v.t 見える 「動詞」
 mejor --- メホル adv. もっとよく 「副詞」
 le レ pron 彼に 「間接目的語」
 dijo デイホ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
 el rey, エル・レイ n.m 王様は 「主語」
 que ケ pron (主語) ～する 「形容詞節」
 estaba エスタハ 3 単線(estar)v.i ～だった 「動詞」
 orgulloso オルグジョソ adj. (de を) 自慢する 「補語」
 de ser デ・セル n. ～になったことを 「目的語」
 al fin アル・フィン adv. ついに 「副詞句」
 rey de alguien. レイ・デ・アルギエン n.m 誰かの王様 「補語」

「何年も前から、誰かがあくびをするのを見たことがない。あくびはわしにとって興味深いものじゃ。さあ、もう一度あくびをするのだ。これは命令じゃ」 [C-10]

No he visto bostezar a nadie desde hace años. Los bostezos son una curiosidad para mí. ¡Vamos!, bosteza otra vez. Es una orden.

《「動詞句」「補語」「目的語」「副詞句」 | 「主語」「動詞」「補語」
 「感嘆」, 「動詞」「副詞句」 | 「動詞」「補語」》

No he visto ノ・エ・ビスト 1 単現・完了形・否定(ver)v.t 見たことがない 「動詞句」
 bostezar ボステサル 不定詞 v.i あくびをする 「補語」
 a nadie ア・ナディエ pron だれも～ない 「目的語」
 desde hace años. デステ・アセ・アニョス adv. 何年も前から 「副詞句」
 Los bostezos ロス・ボステソス pl.n.m あくびは 「主語」
 son ソン 3 複現(ser)v.i ～である 「動詞」
 una curiosidad ウナ・クリオシダド n.f 珍しいもの 「補語」
 para mí. パラ・ミ adv. わしにとっては 「副詞句」
 ¡Vamos!, バモス int. さあ 「感嘆」
 bosteza ボステサ 命・2 単現(bostezar)v.i あくびをなさい 「動詞」
 otra vez. オトラ・ベス adv. もう一度 「副詞句」

文の構成要素

Es エス 3 単現(ser)v.i 〜である 「動詞」
una orden. ウナ・オルデン n.f 命令 「補語」

「お願いだから、僕を飼いならしておくれよ」と、言った。 [C-21]

---¡Por favor..., domesticame! ----dijo. 《「依頼」「動詞句」》, 「動詞」
---¡Por favor..., ホル・ファボル adv. お願いだから 「依頼」
domesticame! トメスティカ・メ 命・2 単現(domesticar+me)
v.t 僕を飼いならしておくれよ 「動詞句」
----dijo. ティヨ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

「僕は苦しんでいるように見えるだろうね。ちょっと死んでしまうみたいに見えるだろう。こんな風にね。見に来ないでね、それには及ばないよ」 [C-26]

---Parecerá que sufro... Parecerá un poco que me muero. Es así. No vengas a verlo, no vale la pena... 《「動詞句」「主語」 | 「動詞句」「補語」 | 「動詞」「補語」
「動詞句」, 「動詞句」「目的語」》
---Parecerá パレラ 3 単末(parecer)
v.i 〜のように見えるだろう、〜のようになるだろう 「動詞句」
que ケ conj. 〜ということ 「主語」
sufro... 1 単現(sufrir)v.i 苦しんでいる 「動詞」
Parecerá パレラ 3 単末(parecer)
v.i 〜のように見えるだろう、〜のようになるだろう 「動詞句」
un poco ウン・ポコ adv. 少し 「補語」
que ケ conj. 〜ということ 「目的語」
me muero. メムエロ 1 単現(morirse)v.pr 死んでしまう 「動詞句」
Es エス 3 単現(ser)v.i 〜である 「動詞」
así. アシ adv. こんな風 「補語」
No vengas a verlo, ノ・ベンガス・ア・ベル・ロ 接・2 単現・否定命令(venir a+不定詞+lo)
v.i それを見に来ないでね 「動詞句」
no vale ノ・バレ 3 単現・否定(valer)v.t 〜に値しない 「動詞句」
la pena... ラ・ペナ n.f 労力 「目的語」
「それは労力に値しない」→「それには及ばない」

空をご覧ください。そして尋ねてごらん：羊はあの花を食べてしまったのかどうか。そうすると、どれほどすべてが変わるか分かると思うよ [C-27]

Mirad al cielo. Preguntad: ¿el cordero, sí o no, se ha comido la flor? Y veréis cómo todo cambia...

「動詞」「間接目的語」 | 「動詞」:

「主語」「副詞句」「動詞句」「目的語」 | Y 「動詞」「目的語」

Mirad ミラド 命・2 複現(mirar)v.i(a の方を) ご覧ください 「動詞」

al cielo. アル・シエロ adv. 空のほうを 「間接目的語」

Preguntad: プレグンタド 命・2 複現(preguntar)v.i 尋ねてごらん 「動詞」

¿el cordero, エル・コルデロ n.m 羊は 「主語」

sí o no, シ・オ・ノ adv. そうかそうでないか 「副詞句」

se ha comido セ・ア・コミト 3 単現・完了形(comerse)v.pr 食べてしまった 「動詞句」

la flor? ラ・フロール n.f あの花を 「目的語」

Y イ conj. そして、そうすると

veréis ベレイス 2 複未・推測(ver)v.t 分かるだろう 「動詞」

cómo コモ conj. どれほど、どんなに〜するかということ 「目的語」

todo トド pron 全てが 「主語」

cambia... カンビア 3 単現(cambiar)v.i 変わる 「動詞」

その時は、優しくしてあげてください！僕をこんなにも悲しいままにしておかないでください。すぐに僕に手紙ください。そして教えてください、王子様が戻ってきたと。 [C-27]

¡Sed amables entonces! No me dejéis tan triste. Escribidme enseguida, decidme que el principito ha vuelto...

「動詞」「補語」「副詞」 | 「動詞句」「目的語」「補語」「動詞句」

「動詞句」「副詞」, 「動詞句」「目的語」

¡Sed セット 命・2 複現(ser)v.i 〜にしてください 「動詞」

amables アマブレス adj.pl 親切な 「補語」

entonces! エントネス adv. その時は 「副詞」

No ...dejéis ノ...デヘイス 命・2 複現・否定(dejar)

v.t 〜のままにしておかないでください 「動詞句」

me メ pron 僕を 「目的語」

tan triste. タン・トリステ adj. こんなにも悲しい 「補語」

Escribidme エスクリビ・メ 命・2 複現(escribir+me)v.t 僕に手紙を書いてください 「動詞句」

enseguida, エンセギダ adv. すぐに 「副詞」

decidme デシト・メ 命・2 複現(decir+me)v.t 教えてください 「動詞句」

que ケ conj. 〜ということ 「目的語」

el principito エル・プリンシピト n.m 王子様は 「主語」

ha vuelto... ア・ブエルト 3 単現・完了形(volver)v.i 戻ってきた 「動詞句」

門衛の妻が言った：「もうおやめなさい、この方に言うべき事じゃないでしょう」 [D-1-1]

Su mujer le había dicho: "Cállate, no son cosas para contarle al señor."

「主語」「間接目的語」「動詞句」：《「命令」, 「動詞句」「補語」》

Su mujer ス・ムヘール n.f 門衛の妻が 「主語」

le レ pron 彼に 「間接目的語」

había dicho: アビ・ア・デチョ 3 単線・完了形(decir)v.t 言った 「動詞句」

"Cállate, カジャ・テ 命・2 単現(callarse)v.pr 黙りなさい 「命令」

no son リ・ソ 3 複現・否定(ser)v.i ~でない 「動詞句」

cosas コサス pl.n.f 事 「補語」

para contarle パ・ラ・コンタル・レ adj. 彼に言うべき 「形容詞句」

al señor." アル・セニョール adv. この方に 「間接目的語」

院長は電話機を取ってから、僕に尋ねた：「少し前に葬儀社の者が到着しました。そろそろ棺のふたを閉じるように、彼らに指示しようと思いますが、その前に、最後にお母さまにご対面なさいますか？」 [D-1-1]

Tomó el teléfono y me interpeló: "Los empleados de pompas fúnebres han llegado hace un momento. Voy a pedirles que vengán a cerrar el féretro. ¿Quiere usted ver antes a su madre por última vez?"

「動詞」「目的語」 y 「間接目的語」「動詞」：《「主語」「動詞句」「副詞句」

「動詞句」「目的語」 | 「動詞句」「主語」「副詞」「目的語」「副詞句」》

Tomó トモ 3 単点(tomar)v.t 取った 「動詞」

el teléfono エル・テレフォノ n.m 電話機を 「目的語」

y イ conj. そして

me メ pron 僕に 「間接目的語」

interpeló: インテル・ロ 3 単点(interpelar)v.t 質疑した、尋ねた 「動詞」

"Los empleados de pompas fúnebres ロス・エンプレアト・ス・デ・ポンパ・ス・フーネブレス

pl.n.m 葬儀社の職員が 「主語」

han llegado アン・ジェガト 3 複現・完了形(llegar)v.i 到着した 「動詞句」

hace un momento. アセ・ウン・モメント adv. 少し前に 「副詞句」

Voy a pedirles ボイ・ア・ペディル・レス 1 単現・意思(ir a+不定詞)

v.t 彼らに指示をしに行く 「動詞句」

que ケ conj. ~ということ を 「目的語」

vengán a cerrar ベンガ・ン・ア・セラル 3 複現・接近・命令(venir a+不定詞)

v.t そろそろ閉めなさい 「動詞句」

el féretro. エル・フェーレトロ n.m 棺のふたを 「目的語」

文の構成要素

¿Quiere ...ver キエレ...ベール 3 単現・願望・疑問文(querer+不定詞)

v.t ご覧になりますか?	「動詞句」
usted ウステ pron あなたは	「主語」
antes アンテス adv. その前に	「副詞」
a su madre ア・ス・マドレ n.f お母さまを	「目的語」
por última vez?" ホル・ウルティマ・ベス adv. 最後に	「副詞句」

「相手の奴が俺に言ったんだ：《男なら、電車から降りろ》」 [D-1-3]

El otro me dijo: 'Baja del tranvía si eres hombre.'

《「主語」「間接目的語」「動詞」：“「動詞」「副詞句」”》

El otro エル・オトロ pron 相手の奴が	「主語」
me メ pron 俺に	「間接目的語」
dijo: ディホ 3 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
'Baja バハ 命・2 単現(bajar)v.i 降りろ	「動詞」
del tranvía デル・トランビア adv. 電車から	「副詞句」
si シ conj. もし～ならば	「副詞節」
eres エレス 2 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
hombre.' オンブレ n.m 男	「補語」

「それで俺は電車を降りて、奴に言った：《やめておけ、そのほうがいい；さもないとお前の顔を殴り潰すことになる》」 [D-1-3]

Entonces bajé y le dije: 'Basta, es mejor; o te rompo la jeta.'

《「副詞」「動詞」 y 「間接目的語」「動詞」：

“「動詞」, 「動詞」「補語」；o 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」”》

Entonces エントンス adv. それで	「副詞」
bajé バヘ 1 単点(bajar)v.i (電車を) 降りた	「動詞」
y イ conj. そして	
le レ pron 奴に	「間接目的語」
dije: ディハ 1 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
'Basta, バスタ 命・2 単現(bastar)v.i やめておけ	「動詞」
bastar バスター v.i 十分である → これ以上しなくても良い → もうやめなさい	
es エス 3 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
mejor; メホル adj. もっと良い	「補語」
o オ conj. さもないと	
te テ pron お前の	「間接目的語」
rompo ロンポ 1 単現(romper)v.t 壊す、つぶす	「動詞」

文の構成要素

la jeta.' ラ・ヘタ n.f 顔を

「直接目的語」

レーモンは女の方に振り向いて、言った：「おい、お前！楽しみにしている！いずれまた会うことになるだろう」 [D-1-4]

Raimundo se volvió entonces hacia la muchacha y le dijo: "Espera, chiquita, ya nos volveremos a encontrar."

「主語」「動詞句」「副詞句」 y 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

Raimundo ライムント n.m レーモンは

「主語」

se volvió セ・ボルビオ 3 単点(volverse)v.pr 振り返った

「動詞句」

entonces エントネス adv. その時、それで、すると

「副詞」

hacia la muchacha ハシア・ラ・ムチャチャ adv. 女の方に

「副詞句」

y イ conj. そして

le レ pron 女に

「間接目的語」

dijo: ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った

「動詞」

n. ～ということを

「直接目的語」

"Espera, エスペラ 命・2 単現(esperar)v.t 期待している！

「動詞」

chiquita, チキタ n.f おいお前

「呼びかけ」

ya ヤー adv. (+未来形) いずれ

「副詞」

nos volveremos a encontrar." ノス・ボルベレモス・ア・エンコントラール 1 複未・再会(volver a+不定詞)

v.pr(encontrarse) また会うことになるだろう

「動詞句」

volver a+不定詞 「再び～する」 encontrarse 「互いに出会う」

警官はレーモンに黙れと言った。それから、女は帰りなさい、そしてレーモンは警察署から召喚されるまで部屋にいなさいと付け加えた。 [D-1-4]

El agente le dijo que se callara, que la muchacha debía marcharse y él permanecer en la habitación aguardando que la comisaría lo citara.

「主語」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」, 「直接目的語」

El agente エル・アヘンテ n.m 警官は

「主語」

le レ pron 彼に

「間接目的語」

dijo ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った

「動詞」

que ケ conj. ～ということを

「直接目的語」

se callara, セ・カジャラ 接・3 単過・命令・時制の一致(callarse)

v.pr 黙っている

「動詞句」

que ケ conj. ～ということを

「直接目的語」

la muchacha ラ・ムチャチャ n.f 女は

「主語」

debía marcharse デビ・ア・マルチャルセ 3 単線・義務・指示・時制の一致(deber+不定詞)

文の構成要素

v.pr 帰りなさい	「動詞句」
y イ conj. そして	
él エル pron レーモンは	「主語」
permanecer ヘルマネセル 3 単線・義務・指示・時制の一致(deber+不定詞)	
v.i 留まりなさい	「動詞句」
en la habitación エン・ラ・アビタシオン adv. 部屋の中に	「副詞句」
aguardando アグアランダント 現在分詞(aguardar)adv. ～を待つて	「副詞句」
que ケ conj. ～ということを	「目的語」
la comisaría ラ・コミサリア n.f 警察署が	「主語」
lo ロ pron 彼を	「目的語」
citara. シタラ 接・3 単過(citar)v.t 召喚する	「動詞」

「家の近くでそいつを見かけたら、俺に知らせてくれ」僕は、了解したと言った。 [D-1-5]

"Sí lo ves cerca de casa avísame." Dije que quedaba convenido.

	《「副詞節」, 「動詞句」》, 「動詞」「目的語」
"Sí シ conj. もし～ならば	「副詞節」
lo ロ pron そいつを	「目的語」
ves ベス 2 単現(ver)v.t 見かける	「動詞」
cerca de casa セルカ・デ・カーサ adv. 家の近くで	「副詞句」
avísame." アビス・メ 命・2 単現(avisar+me)v.t 俺に知らせてくれ	「動詞句」
avisar アビスアル v.t 知らせる、通知する	
Dije デイハ 1 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
que ケ conj. なにということを	「目的語」
quedaba クダバ 1 単線(quedar)v.i (+補語 ～の状態に) なる	「動詞」
convenido. コンベニト 過去分詞(convenir)adj. 了解した、合意した	「補語」

確かにそうだった。とはいえ、すぐにキスしてもよかったのだが。「水の中に入ってきて！」

と、マリーが僕に言った。 [D-1-6]

Era cierto y sin embargo habría querido hacerlo. "Ven al agua", me dijo.

「動詞」「補語」 y 「副詞句」「動詞句」 《「動詞」「間接目的語」》, 「間接目的語」「動詞」	
Era エラ 3 単線(ser)v.i ～だった	「動詞」
cierto シエルト adj. 疑いない、確かな	「補語」
y イ conj. そして	
sin embargo シン・エンバルゴ adv. とはいえ	「副詞句」
habría querido hacerlo. アブリア・ケリト・アセル・ロ 1 単過未・推測(querer+不定詞)	
v.t そうしてもよかったのだが	「動詞句」

文の構成要素

"Ven ベン 命・2 単現(venir)v.i 来て 「動詞」
al agua", アル・アグア adv. 水の中に 「間接目的語」
me メ pron 僕に 「間接目的語」
dijo. デイホ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

僕は彼に答えた：「それがいい。だが、相手がナイフを取り出すまでは、撃つな」 [D-1-6]

Le respondi: "Así es. Pero si no saca el cuchillo no puedes tirar."
「間接目的語」「動詞」：《「応答」 | Pero 「副詞節」, 「動詞句」》
Le レ pron 彼に 「間接目的語」
respondí: レスポンティ 1 単点(responder)v.t 答えた 「動詞」
"Así es. アシ・エス adv. (肯定の返事) その通り、それがいい 「応答」
Así アシ adv. そのような es エス 3 単現(ser)v.i 〜である
Pero ペロ conj. しかし
si シ conj. (条件) もし〜ならば 「副詞節」
no saca ノ・サカ 3 単現・否定(sacar)v.t 取り出さない 「動詞句」
el cuchillo エル・クチジョ n.m ナイフを 「目的語」
no puedes tirar." ノ・フエテス・チラル 2 単現・否定・命令(poder+不定詞 tirar)
v.t 撃つな 「動詞句」

看守たちが右隣の男を迎えに来た。するとその妻は、もう大声を出す必要がなくなったこと
にまるで気付かないように、今までと同様に大声で言った：「体に気を付けるんだよ！注意
しなさいよ！」 [D-2-2]

Vinieron a buscar al vecino de la derecha y su mujer le dijo sin bajar el tono, como si no
hubiese notado que ya no era necesario gritar: "¡Cúdate y fíjate en lo que haces!"
「動詞」「目的語」 y 「主語」「間接目的語」「動詞」「副詞句」：《「呼びかけ」》
Vinieron a buscar ビニエロン・ア・ブスカール 3 複点・目的(venir a+不定詞)
v.t (看守たちが) 迎えに来た、連れに来た 「動詞句」
al vecino de la derecha アル・ベシノ・デ・ラ・テレチャ n.m 右隣の男を 「目的語」
y イ conj. そして
su mujer ス・ムヘル n.f 彼の妻は 「主語」
le レ pron 彼に 「間接目的語」
dijo デイホ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
sin bajar el tono, シン・バハル・エル・トノ adv.(sin+不定詞) 声を低くしないで 「副詞句」
como si+接続法 コモ・シ conj. まるで〜であるかのように 「副詞節」
no hubiese notado ノ・ウビエ・ノタド 接・3 単過・完了形(notar)
v.t 気付かなかった 「動詞句」

文の構成要素

que ケ conj. ～ということを	「目的語」
ya ヤー adv. もう	「副詞」
no era ノ・エラ 3 単線・否定・時制の一致(ser)v.i ～でない	「動詞」
necesario ネセサリオ adj.(+不定詞) 必要な	「補語」
gritar: グリタル 不定詞 adv. 大声を出すことが	「副詞」
"¡Cuidate クイダテ 命・2 単現(cuidarse)v.pr 体に気をつけなさい	「呼びかけ」
y イ conj. そして	
fíjate フィハ・テ 命・2 単現(fijarse)v.pr(en に) 注意しなさい	「呼びかけ」
en lo que haces! エン・ロ・ケ・アセス adv. 自分のすることに	「間接目的語」

動詞+現在分詞、動詞+過去分詞

男は考え込んだ。 [A-1-4]

El hombre se quedó pensando.

「主語」「動詞句」

El hombre エ・ロンブレ n.m 男は

「主語」

se quedó 3 単点(quedarse)v.pr (+現在分詞) ...し続けた

pensando ペンサント 現在分詞 v.i 考える

→ se quedó pensando 考え込んだ

「動詞句」

歩き続けていたところ、袋がどんどん彼に重くのしかかってきたが、老人の忠告に従って決して袋を開けなかった。 [A-1-5]

Mientras iba caminando, la bolsa le iba pesando más y más, pero no la abrió, obedeciendo la advertencia del anciano.

「副詞節」, 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

, pero 「動詞句」「目的語」「動詞句」「副詞句」

Mientras ミエントラス conj. ～している間

「副詞節」

iba caminando イバ・カミナント 3 単線(ir + 現在分詞)

v.i (ゆっくりした進行) 歩き続けていた

「動詞句」

la bolsa ラ・ボルサ n.f 袋が

「主語」

le レ pron 彼に

「間接目的語」

iba pesando イバ・ペサント 3 単線(ir + 現在分詞)

v.i (ゆっくりした進行) 重くのしかかってきた

「動詞句」

más y más マス・イ・マス adv. どんどん

「副詞句」

no la abrió ノ・ラ・アブリオ 3 単点・否定(abrir+la)v.t 袋を開けなかった

「動詞句」「目的語」

obedeciendo オベデシエント 現在分詞(obedecer)v.t ～に従って

「副詞句」

la advertencia del anciano ラ・アドベルテンシア・デル・アンシアノ

n.f 老人の忠告

「目的語」

すっかり恐ろしくなって、村長は走って家から逃げていった。 [A-1-9]

Lleno de espanto, el alcalde salió corriendo de la casa.

「副詞句」, 「主語」「動詞句」「副詞句」

Lleno de シェノ・デ adv. ～で一杯になって

「副詞句」

espanto エスパント n.m 恐怖

「目的語」

el alcalde エル・アルカルデ n.m 村長は

「主語」

salió corriendo サリオ・コリエント 3 単点・シエルンテ・イオ(salir+現在分詞)

v.i 走って逃げた

「動詞句」

文の構成要素

de la casa デ・ラ・カサ adv. 家から 「副詞句」

「ペドロ！早く来てちょうだい！村長さんが、鱒を全部もって行ってしまったわ。」

[A-1-9]

--- ¡Pedro, ven pronto! El señor alcalde se fue llevándose todas las truchas!

《(呼びかけ)「動詞」「副詞」 | 「主語」「動詞句」「目的語」》

Pedro ペドロ n. (人名) ペドロ (呼びかけ)

ven ベン 命・2 単現(venir)v.i 来てちょうだい 「動詞」

pronto プロント adv. 早く 「副詞」

El señor alcalde エル・セニョール・アルカルデ n.m 村長さんが 「主語」

se fue llevándose セ・フエ・ジエバントセ 3 単点・ジェルンデイオ(irse+現在分詞 llevarse)

v.pr 持ち去って行ってしまった 「動詞句」

todas las truchas トダス・ラス・トルチャス pl.n.f 鱒を全部 「目的語」

両足は地面の中に沈み始め、両腕は空に向かって持ち上がっていった。 [A-2-1]

Los pies empezaron a hundírsele en la tierra y los brazos se le iban levantando hacia el cielo.

「主語」「動詞句」「副詞句」 y 「主語」「動詞句」「副詞句」

Los pies ロス・ピエス pl.n.m 両足が 「主語」

empezaron a hundírsele エンペ・サロン・ア・ウンディルセ 3 複点(empezar a+不定詞 hundirse+le)

v.pr 彼女の(両足)が沈み始めた 「動詞句」

en la tierra エン・ラ・ティエラ adv. 地面の中に 「副詞句」

los brazos ロス・ブラソス pl.n.m 両腕は 「主語」

se le iban levantando セ・レ・イバン・レバントセ 3 複線・進行形(ir+現在分詞)(levantarse+le)

v.pr 彼女にとって持ち上がっていった 「動詞句」

hacia el cielo アシア・エル・シエロ adv. 空に向かって 「副詞句」

それは帽子男が泣きながら歌っていたのだった。それから、声は次第に消えていった。

[A-2-9]

Era el Sombrerón, que cantaba llorando. Luego, la voz se fue apagando.

「動詞」「補語」 | 「副詞」「主語」「動詞句」

Era エラ 3 単線(ser)v.i 〜だった 「動詞」

el Sombrerón エル・ソンブレロン n.m 帽子男 「補語」

que ケ pron 〜する 「形容詞節」

cantaba カンタバ 3 単線(cantar)v.i 歌っていた 「動詞」

llorando ジョラント 現在分詞(llorar)adv. 泣きながら 「副詞」

Luego ルエゴ adv. それから 「副詞」

文の構成要素

la voz ラ・ボス n.f その声は 「主語」
 se fue apagando セ・フェ・アパ・ガント 3 単点・進行形(ir+現在分詞 apagarse)
 v.pr (ゆっくりした進行) 次第に消えていった 「動詞句」

水道橋は、見る見るうちに形が出来てきて、あと一個の石で完成するところだ。 [A-2-10]

El acueducto iba tomando forma muy rápido y ya sólo faltaba una piedra.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」 y 「副詞句」「動詞」「主語」

El acueducto エル・アクエト・クト n.m 水道橋は 「主語」
 iba tomando イバ・トマント 3 単線・進行(ir+現在分詞)
 v.t 次第に～を受け取っていった 「動詞句」
 forma フォルマ n.f 形を 「目的語」
 muy rápido ムイ・ラピト adv. すばやく 「副詞句」
 y イ conj. そして
 ya ヤー adv. もう 「副詞」
 sólo ソロ adv. ～だけ 「副詞」
 faltaba ファルタハ 3 単線(faltar)v.i ～が欠けている 「動詞」
 una piedra ウナ・ピエトラ n.f 石が一個 「主語」

そのために、屋根裏から先祖伝来の古びた甲冑を取り出した。そして、やらねばならぬ新しい任務にふさわしくなるまで、それらを調整したり、出来る限り綺麗にしながら、試着を繰り返していた。 [B-1]

Para ello sacó del desván unas viejas armas que tenía de sus antepasados y, arreglándolas un poco y limpiándolas cuanto pudo, se las fue probando hasta conseguir una buena armadura para la nueva misión que debía emprender.

「副詞句」「動詞」「副詞句」「目的語」「形容詞節」

y 「副詞句」 y 「副詞句」, 「動詞句」「副詞句」

Para ello パ・ラ・エジョ adv. そのために 「副詞句」
 sacó サコ 3 単点(sacar)v.t 取り出した 「動詞」
 del desván デル・デスバン adv. 屋根裏から 「副詞句」
 unas viejas armas ウナス・ビエハス・アルマス pl.n.f 古びた甲冑を 「目的語」
 que ～する 「形容詞節：armas」
 tenía テニア 3 単線(tener)v.t 彼が持っていた 「動詞」
 de sus antepasados デ・ス・アンテパ・サトス
 adv. 先祖伝来として 「副詞句」
 y イ conj. そして
 arreglándolas アレグランドラス 現在分詞 adv. それらを調整しながら 「副詞句」

文の構成要素

un poco	ウン・ポコ	adv.	少し	「副詞句」
y	イ	conj.	そして	
limpiándolas	リンピ・アントラス	現在分詞	adv. それらを綺麗にしながら	「副詞句」
cuanto	クント	pron	～するすべて	「副詞句」
pudo	プト	3 単点(poder)	v.t 出来る	「動詞」
se las fue probando	セ・ラス・フェ・プロバント	3 単点・進行形(ir+現在分詞 se probando+las)		
v.pr	それらを試着していた			「動詞句」
hasta conseguir	アスタ・コンセギール	adv.	獲得するまで	「副詞句」
una buena armadura	ウナ・ブエナ・アルマトゥラ	n.f	立派な武具を	「目的語」
para la nueva misión	パラ・ラ・ヌエバ・シオン	adv.	新しい任務のために	「副詞句」
que	ケ	pron	～する	「形容詞節：misión」
debía emprender	デビ・ア・エンプレnder	3 単線・必要(deber+不定詞)		
v.t	取り掛からなければならない			「動詞句」

起き上がろうとしたが、甲冑が重くて起き上がれなかった。それでも大声で叫び続けた。「逃げな、卑怯者め！わしがここに横たわっているのは自分のせいではない、馬が悪いのだ。」

[B-4]

Intentó levantarse, pero el peso de la armadura se lo impedía; y seguía gritando: “No huyáis, cobardes; que no por culpa mía, sino de mi caballo, estoy aquí tendido” .

「動詞句」 pero 「主語」「間接目的語」「直接目的語」「動詞」

y 「動詞句」「目的語」

Intentó levantarse インテント・レバントルセ 3 単点・試み・失敗(intentar+不定詞)

v.pr 立ち上がろうとした (ができなかった) 「動詞句」

intentar 過去形+不定詞は「～しようとしたが失敗した」の意味

pero ペロ conj. しかし

el peso de la armadura エル・ペロ・デ・ラ・アルマトゥラ n.m 甲冑の重さが 「主語」

se セ pron 彼に 「間接目的語」

「間接目的語」と「直接目的語」が両方とも 3 人称代名詞の場合、se が「間接目的語」代名詞として使用される

lo ロ pron その行為を 「直接目的語」

impedía インペディア 3 単線(impedir)v.t 邪魔をした、妨げた 「動詞」

y イ conj. そして

seguía gritando セギア・グリタント 3 単線・継続(seguir+現在分詞)

v.t ～と大声で叫び続けた 「動詞句」

n. ～ということ 「目的語」

No huyáis ノ・ウヤイス 命・2 複現・否定(huir)v.i 逃げるな 「動詞句」

文の構成要素

cobardes コバルデス pl.n.m 臆病者め	「主語」
que ケ conj. ～ということは (estoy 以降)	「主語」
no por ノ・ポル conj. ～のせいではない	「補語」
culpa mía クルパ・ミア adj. 私の過ち	「目的語」
sino de mi caballo シノ・デ・ミ・カバジョ adj. 馬のせいだ	「目的語」
estoy エストイ 1 単現(estar)v.i いること	「主語」
aquí アキ adv. ここに	「副詞」
tendido テンデイト adj.(tender) 横たわった	「補語」

ドン・キホーテがロシナンテに乗るのを手伝ってやり、二人はまたしばらくの間、馬に乗って旅を続けた。 [B-7]

Le ayudó a montar en Rocinante, y continuaron cabalgando algún tiempo.

	「目的語」「動詞句」「副詞句」 y 「動詞句」「副詞句」
Le レ pron 彼を	「目的語」
ayudó a montar アジユト・ア・モンタル 3 単点・手助け(ayudar a+不定詞)	
v.t 乗るのを手伝った	「動詞句」
en Rocinante エン・ロシナンテ adv. ロシナンテに	「副詞句」
y イ conj. そして	
continuaron cabalgando コンティヌアロン・カバルガント 3 複点・継続(continuar+現在分詞)	
v.i 馬に乗って旅を続けた	「動詞句」
algún tiempo アルグン・ティエンポ adv. しばらくの間	「副詞句」

どこかの人里に着く前に日が沈んで、もう暗くなっていた。その時、数軒の小屋が見えた。

[B-8]

Antes de llegar a poblado alguno, se puso el sol. Ya iba oscureciendo. Vieron entonces unas chozas.

	「副詞句」, 「動詞句」「主語」 「副詞」「動詞句」 「動詞」「副詞」「目的語」
Antes de アンテス・デ adv. ～の前に	「副詞句」
llegar ジェガール 不定詞 v.i 着く	「動詞」
a poblado alguno ア・ポブラト・アルグノ adv. どこかの人里に	「副詞句」
se puso セ・プソ 3 単点(ponerse)v.pr (太陽が) 沈んだ	「動詞句」
el sol エル・ソル n.m 太陽が	「主語」
Ya やー adv. もう、すでに	「副詞」
iba oscureciendo イバ・オスクレシエント 3 単線・進行形(ir+現在分詞)	
v.i 暗くなっていた	「動詞句」
Vieron ビエロン 3 複点(ver)v.t 見えた	「動詞」

文の構成要素

entonces エントネス adv. その時 「副詞」
 unas chozas ウナス・チョサス pl.n.f 数軒の小屋 「目的語」

その草原あたりでは、ガリシアの馬方の雌馬たちが草を食べていた。それを見て、ロシナンテは長いこと忘れていた愛のときめきを思い出した。 [B-8]

Andaban por aquel campo paciendo las yeguas de unos arrieros gallegos; y sucedió que, al verlas, Rocinante recordó sus viejos amores.

「動詞句」「副詞句」「動詞句」「主語」; y 「動詞」「主語」
 Andaban アンダバン 3 複線(andar+現在分詞)v.i (por のあたりに) ～していた 「動詞句」
 por aquel campo ポル・アケル・カンポ adv. その草原あたりに 「副詞句」
 paciendo パシエント 現在分詞(pacer)v.i 草を食べて 「動詞句」
 las yeguas ラス・イエグワス pl.n.f 雌馬が 「主語」
 de unos arrieros gallegos デ・ウノス・アリエロス・ガジェゴス adj. ガリシアの馬方の「形容詞句」
 y イ conj. そして
 sucedió +que+直説法 ステディオ 3 単点(suceder)v.i ～が起こった 「動詞」
 que ケ conj. ～ということ 「主語」
 al verlas アル・ヴェルラス adv. 雌馬を見て 「副詞句」
 Rocinante ロシナンテ n. ロシナンテは 「主語」
 recordó レコルト 3 単点(recordar)v.t 思い出した 「動詞」
 sus viejos amores スス・ビエホス・アモレス pl.n.m 古びた愛情を 「目的語」

「わしの数々の偉業が、実を結ぶのはこれからじゃ！希望を失うでない、サンチョよ！」

[B-10]

Ahora van teniendo fruto mis hazañas. ¡No pierdas las esperanzas, Sancho!” .

《「副詞」「動詞句」「目的語」「主語」 | 「動詞句」「目的語」「呼びかけ」》
 Ahora アハラ adv. 今度は、これから 「副詞」
 van teniendo バン・テニエント 3 複現(ir+現在分詞)v.i ～を持っていく 「動詞句」
 fruto フルト n.m 実 「目的語」
 mis hazañas ミス・アサニャス pl.n.f わしの数々の偉業が 「主語」
 No pierdas ノ・ビエルダス 命・2 単現・否定(perder)v.t 失うな！ 「動詞句」
 las esperanzas ラス・エスペランサス pl.n.f 希望を 「目的語」
 Sancho サンチョ n. サンチョよ！ 「呼びかけ」

その時、すでに森の騎士はドン・キホーテに向かって馬を走らせていたのだが、彼の馬が突然立ち止まってしまった。 [B-21]

El Caballero del Bosque ya venía cabalgando hacia Don Quijote cuando, de pronto, su caballo se paró. 「主語」「副詞」「動詞句」「副詞句」, 「副詞句」「主語」「動詞句」
El Caballero エル・カバジェロ n.m 騎士は 「主語」
del Bosque テル・ボスケ adj. 森の 「形容詞句」
ya やー adv. すでに、もう 「副詞」
venía +現在分詞 ベニア 3 単線・進行形(venir+不定詞)v. ずっと～してきていた 「動詞句」
cabalgando カバルガンド 現在分詞 v.i 馬に乗る 「動詞句」
hacia Don Quijote アシア・ドン・キホーテ n. ドン・キホーテに向かって 「副詞句」
cuando, クワント adv. その時 「副詞」
de pronto, デ・プロント adv. 突然 「副詞句」
su caballo ス・カバジョ n.m 彼の馬が 「主語」
se paró. セ・パロ 3 単点(pararse)v.pr 立ち止まった 「動詞句」

沢山食べ、また休み続けた。このように、数ヶ月が過ぎた。ある日、彼は高熱に襲われた。

[B-26]

Comió bien y siguió descansando. Así transcurrieron algunos meses. Un día, le vinieron altas fiebres. 「動詞」「副詞」 y 「動詞句」 | 「副詞」「動詞」「主語」
「副詞」「間接目的語」「動詞」「主語」
Comió コミア 3 単点(comer)v.i 食べた 「動詞」
bien ビエン adv. 沢山 「副詞」
y イ conj. そして
siguió シギョ 3 単点・継続(seguir+現在分詞)v.i ～し続けた 「動詞句」
descansando. デスカンサント 現在分詞(descansar)v.i 休む 「動詞」
seguir+現在分詞 「～し続けた」 動作の継続を表す
seguir+過去分詞 「～であり続ける」 状態の継続を表す
Así アシ adv. このように 「副詞」
transcurrieron トランスクリエロン 3 複点(transcurrir)v.i (時間が) 経過した 「動詞」
algunos meses. アルグノス・メス pl.n.m 数ヶ月が 「主語」
Un día, ウン・デア n.m ある日 「副詞」
le レ pron 彼に 「間接目的語」
vinieron ビニエロン 3 複点(venir)v.i 起こった 「動詞」
altas fiebres. アルタス・フィエブレス pl.n.f 高熱が 「主語」

ドン・キホーテは満足して、サンチョのいる場所へ戻った。 [B-8]

Quedó así satisfecho Don Quijote y volvió a donde estaba su escudero.

「動詞句」「主語」 y 「動詞」「副詞句」

Quedó así satisfecho クェド・アシ・サティスフェチョ 3 単点・受動行為・完了(quedar+過去分詞+ así)

v.i このように満足した 「動詞句」

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」

y イ conj. そして

volvió ボルビョ 3 単点(volver)v.i 戻った 「動詞」

a donde ア・ドンデ adv. ～する場所へ 「副詞句」

estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i いる 「動詞」

su escudero ス・エスケデロ n.m 彼の従者 (サンチョ) 「主語」

全員が、数珠の珠のように、鉄の鎖でつながれていた。 [B-11]

Todos iban ensartados, como cuentas de rosario, en una cadena de hierro.

「主語」「動詞句」「副詞句」「副詞句」

Todos トドス pron 全員 「主語」

iban ensartados イバン・エンサルトドス 3 複線・受動(ir+過去分詞)

v.t ～でつながれていた 「動詞句」

過去分詞は主語と性・数一致

como コモ conj. ～のように 「副詞句」

cuentas クェンタス pl.n.f (ロザリオの) 珠 「目的語」

de rosario デ・ロサリオ adj. ロザリオの、数珠の 「形容詞句」

en una cadena エ・ウナ・カデナ adv. 鎖によって 「副詞句」

de hierro デ・イエロ adj. 鉄の 「形容詞句」

彼らは、裁判で、王様のガレー船を漕ぐ刑に処せられたごろつきどもです。 [B-11]

Esos son maleantes que la justicia lleva forzados a remar en las galeras del rey” .

「主語」「動詞」「補語」「形容詞節」

Esos エソス pl.pron 彼らは 「主語」

son ソン 3 複現(ser)v.i ～である 「動詞」

maleantes マレアンテス pl.n. ごろつきども 「補語」

que ケ pron ～する 「形容詞節」

la justicia ラ・フスティカ ラ・フステシア n.f 裁判が 「主語」

lleva forzados シェバ・フォルサトドス 3 単現・完了(llevar+過去分詞 forzados)

v.t (a+不定詞) ～することを強制した 「動詞句」

裁判は無生物主語なので、能動文に翻訳する

文の構成要素

a remar ア・レマル 不定詞 v.i 漕ぐ	「動詞」
en las galeras エン・ラス・ガレラス adv. ガレー船で	「副詞句」
del rey デル・レイ adj. 王様の	「形容詞句」

ドン・キホーテは宿の酒蔵に寝かされたが、すぐに寝入ってしまった。 [B-13]

Acostaron a Don Quijote en la bodega de la venta, y pronto quedó dormido.

Acostaron アコスタロン 3 複点(acostar)v.t 寝かせた	「動詞」
受動態に翻訳する (y の後ろの文の主語がドン・キホーテなので)	
a Don Quijote ア・ドン・キホーテ n. ドン・キホーテを	「目的語」
en la bodega エン・ラ・ボデガ adv. 酒蔵に	「副詞句」
de la venta, デ・ラ・ベンタ adj. 宿の	「形容詞句」
y	
pronto プロント adv. やがて、すぐに	「副詞」
quedó dormido. ケド・ドルミド 3 単点(quedar+過去分詞 dormido)	
v.i 眠ってしまった	「動詞句」
(quedar+過去分詞)は受動行為の完了の結果を表す	

そして、ドン・キホーテの怒鳴り声を聞いて、皆が酒蔵に駆けつけると、案の定、宿の主人が保存しているワインの皮袋を剣で切り裂いて中身を出しているのが見えた。 [B-13]

Y, efectivamente, cuando, a los gritos de Don Quijote, llegaron todos a la bodega, vieron que estaba destripando, con su espada, los cueros de vino que tenía almacenados el ventero.

Y, イ conj. そして	
efectivamente, エフェクティバメンテ adv. 案の定	「副詞」
cuando, クワント conj. ～するとき	「副詞節」
a los gritos ア・ロス・グリティス adv. 叫び声に	「副詞句」
de Don Quijote, デ・ドン・キホーテ adj. ドン・キホーテの	「形容詞句」
llegaron ジェガロン 3 複点(llegar)v.i 着いた	「動詞」
todos トロス pron 皆が	「主語」
a la bodega, ア・ラ・ボデガ adv. 酒蔵に	「副詞句」
vieron ビエロン 3 複点(ver)v.t 見えた	「動詞」
que ケ conj. ～ということ	「目的語」
estaba destripando, エスタバ・デストリパント 3 単線・進行形(destripar)	
v.t ～の中身を出していた	「動詞句」
con su espada, コン・ス・エスパダ adv. 剣で	「副詞句」

文の構成要素

los cueros de vino ロス・クエロス・デ・ビーノ pl.n.m ワインの皮袋を 「目的語」
 que ケ pron ～する 「形容詞節」
 tenía almacenados テニア・アルマセナドス 3 単線・完了形(tener+過去分詞)
 v.t 保存していた 「動詞句」
 過去分詞は目的語 los cueros de vino と性・数一致
 el ventero. エル・ベンテロ n.m 宿の主人が 「主語」

「なぜなら、最愛の貴婦人から祝福されることが、遍歴の騎士の人生において最も勇気づけられることだからだ。」 [B-20]

porque ninguna cosa de esta vida hace más valientes a los caballeros andantes, que verse favorecidos de sus damas.”

porque 「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」「副詞句」
 porque ホル conj. なぜなら～ 「副詞節」
 ninguna cosa de esta vida ニンゲナ・コサ・デ・エスタ・ビダ
 n.f 人生で何も (～ない) 「主語」
 hace アセ 3 単現(hacer)v.t 生じさせる 「動詞」
 más valientes マス・バリエンテス pl.n.m 最高の勇気を 「直接目的語」
 a los caballeros andantes, ア・ロス・カバジェロス・アンダンテス
 adv. 遍歴の騎士に 「間接目的語」
 que +不定詞 ケ conj. ～するよりも 「副詞句」
 verse favorecidos ベルセ・フオブレシト 不定詞・受動(verse+過去分詞)
 v.pr ひいきにされている 「動詞句」
 de sus damas. デ・ス・ダマス adv. 最愛の貴婦人から 「副詞句」

日光がサンチョの両目を直撃しているというのに、サンチョは眠り続けました。 [B-25]

Sancho seguía dormido aunque el sol le daba en los ojos.

「主語」「動詞」「補語」「副詞節」
 Sancho サンチョ n. サンチョは 「主語」
 seguía +過去分詞 3 単線・持続(seguir+過去分詞)v.i ～し続けた 「動詞句」
 dormido ドルミト 過去分詞(dormir)v.i 寝た状態を 「補語」
 aunque アウンケ conj. ～ではあるが 「副詞節」
 el sol エル・ソル n.m 太陽が 「主語」
 le レ pron 彼に 「間接目的語」
 daba ダバ 3 単線(dar)v.i (en に) 命中させていた 「動詞」
 en los ojos. エン・ロス・オjos adv. 目に 「間接目的語」

文の構成要素

それでどうにかこうにか手探りで絵を描き進めている。結局、もっと重要な細部について間違えてしまうかもしれない。 [C-4]

Entonces voy tanteando de una manera u otra. He de equivocarme, en fin, sobre ciertos detalles más importantes. 「副詞」「動詞句」「副詞句」 | 「動詞句」「副詞句」

Entonces エントンセス adv. それで 「副詞」

voy tanteando ボイ・タンテアント 1 単現・進行(ir+現在分詞 tantear)

v.i 手探りで進んでいる 「動詞句」

de una manera u otra. デ・ウナ・マネラ・ウ・オトラ adv. なんとか、どうにかこうにか 「副詞句」

He de equivocarme, エ・デ・エキボ・カル・メ 1 単現・近接未来(haber de+不定詞)

v.pr 間違えるだろう 「動詞句」

en fin, エン・フィン adv. 結局、結局のところ 「副詞句」

sobre ciertos detalles más importantes. ソブレ・シエルトス・デ・タジ・ェス・マス・インホ・ルトンセス

adv. もっと重要な細部について 「副詞句」

この男は、と王子様は心の中で思った、ちょっとあの酔っ払いみたいな理屈を言っている。それでも、質問を続けた。 [C-13]

Éste, se dijo a sí mismo el principito, razona un poco como el ebrio. Sin embargo, siguió preguntando: 「主語」, 「副詞節」, 「動詞」「副詞句」「目的語」 | 「副詞句」「動詞句」

Éste, エステ pron この男は 「主語」

「副詞節」

se dijo セ・ディヨ 3 単点(decirse)v.pr 心の中で思った 「動詞句」

a sí mismo ア・シ・ミスト adv. 自分自身に対して 「副詞句」

el principito, エル・プ リンシピト n.m 王子様は 「主語」

razona ラサ 3 単現(razonar)v.i 理屈を言っている 「動詞」

un poco como ウン・ポ・コ・コモ adv. 少し~のように 「副詞句」

el ebrio. エル・エブリオ n.m あの酔っ払い 「目的語」

Sin embargo, シン・エンバルゴ adv. それでも 「副詞句」

siguió preguntando: シギョ・ブレグンタント 3 単点・継続(seguir+現在分詞)

v.t 質問を続けた 「動詞句」

僕は手桶をゆっくりと井戸の縁石まで引き上げて、それをしっかりと置いた。僕の耳の中では滑車が歌い続けており、まだ揺れている水の上には太陽が揺れているのが見えた。

[C-25]

Ícé lentamente el balde hasta el brocal. Lo asenté bien. En mis oídos seguía cantando la roldana, y en el agua, que temblaba aún, vi temblar el sol.

「動詞」「副詞」「目的語」「副詞句」 | 「目的語」「動詞」「副詞」

「副詞句」「動詞句」「主語」 y 「副詞句」「動詞」「補語」「目的語」

Ícé 他 1 単点(izar)v.t 引き上げた 「動詞」

lentamente レンタメンテ adv. ゆっくりと 「副詞」

el balde エル・バルデ n.m 手桶を 「目的語」

hasta el brocal. アスタ・エル・ブ・ロカル adv. 井戸の縁石まで 「副詞句」

Lo 〇 pron それを 「目的語」

asenté アッセンテ 1 単点(asentar)v.t 設置した 「動詞」

bien. ビエン adv.しっかりと 「副詞」

En mis oídos エン・ミス・オイドス adv. 僕の耳には 「副詞句」

seguía cantando ッセギア・カンタント 3 単線・継続(seguir+過去分詞)

v.i 歌い続けていた 「動詞句」

la roldana, ラ・ロルダナ n.f 滑車が 「主語」

y イ conj. そして

en el agua, エン・エル・アクア adv. 水の中では 「副詞句」

que ケ pron (主語) ~する 「形容詞節」

temblaba テンブラバ 3 単線(temblar)v.i 揺れていた 「動詞」

aún, アウン adv. まだ 「副詞」

vi ヴィ 1 単点(ver)v.t 見えた 「動詞」

temblar テンブラール 不定詞 v.i 揺れる 「補語」

el sol. エル・ソル n.m 太陽が 「目的語」

女はまだ泣いていた。僕は、彼女とは面識がなかったので、とても驚いた。 [D-1-1]

La mujer seguía llorando. Yo estaba muy asombrado porque no la conocía.

「主語」「動詞句」 | 「主語」「動詞」「補語」「副詞節」

La mujer ラ・ムヘール n.f 女は 「主語」

seguía llorando. セギア・ジョラント 3 単線・継続(seguir+現在分詞)

v.i 泣き続けていた、まだ泣いていた 「動詞句」

Yo ジョ pron 僕は 「主語」

estaba エスタバ 1 単線(estar)v.i ~だった 「動詞」

muy asombrado ムイ・アソンプラト adj.(asombrar) とても驚いた 「補語」

文の構成要素

porque ポルケ conj. ～なので 「副詞節」

no ...conocía. ノ...コノシア 1 単線・否定(conocer)

v.t 面識がなかった、知らなかった 「動詞句」

la ラ pron 彼女を 「目的語」

僕はずっと彼の話聞き続けて、ワインを 1 リットルほど飲んだ。それでこめかみが焼けるようだった。 [D-1-3]

Yo continuaba escuchándole. Había bebido casi un litro de vino y me ardían las sienes.

「主語」「動詞句」 | 「動詞句」「目的語」 y 「間接目的語」「動詞」「主語」

Yo ジョ pron 僕は 「主語」

continuaba escuchándole. コンチヌアハ・エスクチャント・レ 1 単線・継続(continuar+現在分詞)

v.t 彼の話聞き続けた 「動詞句」

Había bebido アビ・ア・ベビト 1 単線・完了形(beber)v.t 飲んだ 「動詞句」

casi un litro de vino カシ・ウン・リトロ・デ・ビノ n.m およそ 1 リットルのワインを 「目的語」

y イ conj. そして

me メ pron 僕にとって 「間接目的語」

ardían アルディアソ 3 複線(arder)v.i 焼けていた 「動詞」

las sienes. ラス・シエネス pl.n.f(sien) こめかみが 「主語」

それからしばらく、何も話さずに、タバコを吸っていた。 [D-1-3]

Luego quedamos un momento fumando sin decir nada.

「副詞」「動詞句」「副詞句」「動詞句」「副詞句」

Luego ルエゴ adv. それから 「副詞」

quedamos ...fumando ケダモス...フマント 1 複点・継続(quedar+現在分詞)

v.i タバコを吸っていた 「動詞句」

un momento ウン・モメント adv. しばらく、少しの間 「副詞句」

sin +不定詞 シン prep ～しないで 「副詞句」

decir デシル 不定詞 v.t 話す 「動詞」

nada. ナダ pron 何も～ない 「目的語」

「忌々しい死にぞこないめ」とつぶやく声がぼんやりと聞こえたが、彼は落ち着かない様子をしていた。 [D-1-4]

Oí vagamente que murmuraba: "¡Cochino! ¡Carroña!", y continuaba agitándose.

「動詞」「副詞」「目的語」 y 「動詞句」

Oí オイ 1 単点(oír)v.t 聞こえた 「動詞」

vagamente バガメンテ adv. ぼんやりと、漠然と 「副詞」

文の構成要素

que ケ conj. ～ということが 「目的語」
 murmuraba: ムルムラバ 3 単線・時制の一致(murmurar)v.t つぶやく 「動詞」
 "¡Cochino! コチノ adj. いまいましい 「形容詞」
 ¡Carroña!", カロニャ n.f 腐った死体 「怒声」
 y イ conj. そして
 continuaba agitándose. コンチヌアバ・アジタントセ 3 単線・継続(continuar+現在分詞)
 v.pr そわそわし続けた 「動詞句」
 agitarse アジタルセ v.pr そわそわする、落ち着かないそぶりをする

二人とも黙り込んだが、マリーは微笑み続けていた。 [D-2-2]

Nos llamamos y María seguía sonriendo. 「動詞句」 y 「主語」 「動詞句」
 Nos llamamos ノス・ガジャモス 1 複点・相互(callarse)v.i 二人とも黙り込んだ 「動詞句」
 y イ conj. そして
 María マリア n.f マリーは 「主語」
 seguía sonriendo. セギア・ソリエント 3 単線・継続(seguir+現在分詞)
 v.i 微笑み続けた 「動詞句」

マリーは僕のピジャマの 1 つを、袖を折りたたんで着ていた。 [D-1-4]

Tenía puesto uno de mis pijamas cuyas mangas había recogido. 「動詞句」 「目的語」
 Tenía puesto テニア・プエスト 3 単線・完了形・状態(tener+過去分詞 poner)
 v.t ～を着ていた 「動詞句」
 uno de mis pijamas ウノ・デ・ミス・ピハマス n.m 僕のピジャマの 1 つを 「目的語」
 cuyas mangas クヤス・マンガス pron.pl (目的語) その袖を～する 「形容詞節」
 cuyas クヤス adj.f.pl その mangas マンガス pl.n.m(manga) 袖
 había recogido. アビア・レコヒト 3 単線・完了形(recoger)
 v.t 折りたたんだ 「動詞句」

彼は古びた帽子をかぶったままで、黄ばんだ口ひげの下から、不明瞭な言葉を呟いていた。

[D-1-5]

Tenía puesto el viejo sombrero. Mascullaba frases incompletas bajo el bigote amarillento.
 「動詞句」 「目的語」 | 「動詞」 「目的語」 「副詞句」
 Tenía +過去分詞 3 単線・完了・放置(tener+過去分詞)v. ～してあった 「動詞句」
 puesto プエスト 過去分詞(poner)v.t (帽子を) かぶった 「動詞句」
 el viejo sombrero. エル・ビエホ・ソンブレロ n.m 古い帽子を 「目的語」
 Mascullaba マスクジャバ 3 単線(mascular)v.t つぶやいていた 「動詞」
 frases フラセス pl.n.f 言葉を 「目的語」

文の構成要素

incompletas	インコンプレタス	adj.f.pl	不完全な、不備な	「形容詞」
bajo	バホ	prep	～の下で	「副詞句」
el bigote	エル・ビゴテ	n.m	口ひげ	「目的語」
amarillento.	アマリジェント	adj.m	黄色っぽい	「形容詞」
amarillo	アマリジョ	n.m	黄色	
-ento	エント		接尾辞 (名詞+)	品質形容詞化)

判事は両手で額をこすり、少し動揺した声で、質問を繰り返した：「どうしてですか？ぜひ答えてください。どうして？」僕は黙まり続けていた。 [D-2-1]

El juez se pasó las manos por la frente y repitió la pregunta con voz un poco alterada:
"¿Por qué? Es preciso que usted me lo diga. ¿Por qué?" Yo seguía callado.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」 y 「動詞」「目的語」「副詞句」:

《「副詞句」 | 「動詞」「補語」「主語」 | 「副詞句」》, 「主語」「動詞」「補語」

El juez	エル・フエス	n.m	判事は	「主語」
se pasó	セ・パソ	3 単点(pasarse)v.pr	(自分の体を) ～でなでた	「動詞句」
las manos	ラス・マノス	pl.n.f	手で	「目的語」
por la frente	ポル・ラ・フレンテ	adv.	額を	「副詞句」
y	イ	conj.	そして	
repitió	レピチオ	3 単点(repetir)v.t	繰り返した	「動詞」
la pregunta	ラ・プレグンタ	n.f	質問を	「目的語」
con voz	コン・ボス	adv. (voz ホス n.f)	声で	「副詞句」
un poco alterada:	ウン・ポ・コ・アルテラダ	過去分詞.f(alterar)	少し動揺した	「形容詞句」
"¿Por qué?	ポル・ケ	adv.	どうして?	「副詞句」
Es	エス	3 単現(ser)v.i	～である	「動詞」
preciso	プレシソ	adj.	必要な	「補語」
que	ケ	conj.	～ということが	「主語」

「必要」という、価値判断に対応する従属節は接続法を使用する

usted	ウステ	pron	(三人称単数敬称) あなたが	「主語」
me	メ	pron	私に	「間接目的語」
lo	ロ	pron	それを	「直接目的語」
diga.	ディガ	接・3 単現(decir)v.t	言う	「動詞」
¿Por qué?"	ポル・ケ	adv.	どうして	「副詞句」
Yo	ジョ	pron	僕は	「主語」
seguía	セギア	1 単線・継続(seguir+過去分詞)	～し続けた	「動詞」
callado.	カジャト	過去分詞(callar)adj.	黙った	「補語」

僕は「ありがとう」と言った。しかし僕の声は、隣の男が「元気になっているか？」と質問する声に覆い隠されてしまった。 [D-2-2]

Dije: "Gracias" pero mi voz quedó tapada por el vecino que pregunto "si estaba bien".

「動詞」: 《「応答」》 pero 「主語」 「動詞」 「補語」

Dije: ディヘ 1 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

"Gracias" グラシアス adv. ありがとう 「応答」

pero ペロ conj. しかし

mi voz ミ・ボス n.f 僕の声は 「主語」

quedó クェド 3 単点(quedar)v.i(+過去分詞)v.i 〜になった 「動詞」

quedar+過去分詞 (受動行為の完了の結果) 「〜になった」

tapada タパダ 過去分詞(tapar)・受動.f adj. 覆い隠された 「補語」

por el vecino ポル・エル・ベシノ adv. (動作主) 隣の男によって 「副詞句」

que ケ pron (主語) 〜する 「形容詞節」

pregunto プレグント 3 単点・時制の一致(preguntar)

v.t 尋ねる 「動詞」

"si estaba bien". シ・エスタバ・ビエン n. 「元気なのか？」 「目的語」

使役・放任動詞と知覚動詞

出席していた鳥たちはみな、キツネを見て驚いたが、彼を宴会場に通してやりました。

[A-1-2]

Todas las aves que estaban presentes se sorprendieron al ver al zorro, pero lo dejaron pasar a la sala. 「主語」「動詞句」「副詞句」, pero 「目的語」「動詞句」「副詞句」

Todas las aves トダス・ラス・アベス pl.n.f 鳥たちはみな 「主語」

que ケ pron 関係 ~するところの 「形容詞節」

estaban エスタバン 3 複線(estar)v.i いた 「動詞」

presentes プレゼンテス pl.adj. 出席して 「補語」

→ Todas las aves que estaban presentes 出席していた鳥たちはみな (「主語」)

se sorprendieron セ・ソルプレンデイエロン 3 複点(sorprenderse)v.pr 驚いた 「動詞句」

al ver アル・ベール adv. (原因) ~を見て 「副詞句」

al zorro アル・ソロ adv. キツネを 「間接目的語」

→ al ver al zorro キツネを見て

pero ペロ conj. しかし

lo ロ pron 彼を (キツネを) 「目的語」

dejaron pasar デ・ハロン・パ・サル 3 複点・放任(dejar)v.t 通してやった 「動詞句」

a la sala ア・ラ・サラ adv. 宴会場に 「副詞句」

ミセリアおばさんは、その旅人を中へいれてやり、少しばかりのスープと硬いパンをひとかけらをだしてやった。それは彼女が持っていた食料のすべてだったのである。

[A-1-6]

La tía Miseria lo dejó entrar y le sirvió un poco de sopa y un trozo de pan duro, que eran todos los alimentos que tenía ella.

「主語」「目的語」「動詞句」 y 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

La tía Miseria ラ・ティア・ミセリア n.f ミセリアおばさんは 「主語」

lo ロ pron その旅人を 「目的語」

dejó entrar デ・ホ・エントラール 3 単点・放任(dejar)v.i 入らせた 「動詞句」

le レ pron 彼に 「間接目的語」

sirvió シルビオ 3 単点(servir)v.t (料理を) 出してやった 「動詞」

un poco de sopa y un trozo de pan duro ウン・ポ・コ・デ・ソパ・イ・ウン・トロゾ・デ・パン・ドゥロ

pl.n.m 少しばかりのスープと硬いパンをひとかけら 「直接目的語」

que ケ conj. (出してやったものは) ~である 「形容詞節」

eran エラン 3 複線(ser)v.i ~だった 「動詞」

todos los alimentos que tenía ella トロス・ロス・アリメントス・ケ・テナ・エジャ

pl.n.m 彼女が持っていた食料のすべて 「補語」

イサピーは急いで歩いていたが、突然、奇妙な力を感じて止まった。 [A-2-1]

Isapí caminaba deprisa, pero de pronto una fuerza extraña la hizo detenerse.

「主語」「動詞」「副詞」, pero 「副詞句」「主語」「目的語」「動詞句」

caminaba カミナバ 3 単線(caminar)v.i 歩いて行った 「動詞」

deprisa デプリーサ adv. 急いで 「副詞」

de pronto デ・プロント adv. 突然 「副詞句」

una fuerza extraña ウナ・フエルサ・エクストラニャ n.f 奇妙な力が 「主語」

la ラ pron 彼女を 「目的語」

hizo detenerse イ・デ・テネルセ 3 単点・使役(hacer + 不定詞 detenerse)

v.pr 止まらせた 「動詞句」

無生物主語のままでは、日本語として馴染まないので工夫が必要。

いつも夕方に、空をじっと眺めて、星がひとつまたひとつと出てくるのを見ていた。

[A-2-2]

Solía contemplar el cielo al atardecer, y veía salir las estrellas una tras otra.

「動詞句」「目的語」「副詞句」 y 「動詞」「補語」「目的語」

Solía contemplar ソリア・コンテンプレール 3 単線・習慣(soler + 不定詞 contemplar)

v.t いつもじっと眺めていた 「動詞句」

el cielo エル・シエロ n.m 空を 「目的語」

al atardecer アル・アタルデセル adv. 夕方に 「副詞句」

veía ベイア 3 単線・知覚動詞(ver)v.t 見ていた 「動詞」

salir サール 不定詞・estrellas の動作 v.i 出てくるのを 「補語」

las estrellas ラス・エストレージャス pl.n.f 星が 「目的語」

una tras otra ウナ・トラス・オトラ n. ひとつまたひとつ 「副詞句」

とても長い尾をつけた輝く星が、突然現れるのが見えた。 [A-2-2]

Vio aparecer de repente una estrella brillante con una cola larguísima.

「動詞」「補語」「目的語」

Vio ビョ 3 単点・知覚動詞(ver)v.t 見えた 「動詞」

aparecer アパレセル 不定詞・estrella の動作 v.i 現れるのが 「補語」

de repente デ・レポンテ adv. 突然 「副詞句」

una estrella brillante ウナ・エストレージャ・ブリランテ n.f 輝く星が 「目的語」

con una cola larguísima コ・ヌナ・コーラ・ラルギシマ

adj. とても長い尾をつけた 「形容詞句」

森の騎士がそのように誓ったので、ドン・キホーテは彼を立ち去らせた。 [B-21]

Así lo juró; y Don Quijote lo dejó marchar.

「副詞」「目的語」「動詞」 y 「主語」「目的語」「動詞句」

Así アシ adv. そのように

「副詞」

lo ロ pron ドン・キホーテの言ったことを

「目的語」

juró; フロ 3 単点(jurar)v.t 誓った

「動詞」

y イ conj. それで

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは

「主語」

lo ロ pron 彼を

「目的語」

dejó marchar. テホ・マルチャル 3 単点・放任(dejar+不定詞)

v.t 立ち去らせた

「動詞句」

marchar マルチャル v.i 立ち去る、行く

「なんだと、へっぽこ騎士め！戻るもんか！もしお前、馬車通さない。お前殺す、私ビスカヤ人。わかるか？」 [B-7]

“¡No, caballero, no volvemos! Si no dejar coche, mato como estoy vizcaíno. ¿Entender?”

《「呼びかけ」「感嘆」「副詞節」, 「動詞」「副詞節」, 「動詞」》

No, caballero ノ・カバジェロ int. なんだと、へっぽこ騎士め！

「呼びかけ」

no volvemos ノ・ボルベモス 1 複現・否定(volver)v.i 戻るもんか！

「感嘆」

Si シ conj. もし～ならば

「副詞節」

no dejar ノ・デハル 不定詞・否定 v.t ～させない

「動詞句」

本来は、no dejas pasar coche 2 単現・放任・否定(dejar+不定詞)「馬車を通過させない」

coche コチェ n.m 馬車を

「目的語」

mato マト 1 単現(matar)v.t 殺す

「動詞」

como コモ conj. ～なので

「副詞節」

estoy エストイ 1 単現(estar)v.i ～である

「動詞」

国籍など永続的な性質を表す時は、ser を使用するので、本来は soy となる。

vizcaíno ビスカイノ n.m ビスカヤ人

「補語」

Entender エンテンデル 不定詞 v.t わかるか？

「動詞」

本来は、Entiendes エンティエンデス 2 単現 を使うところ

「止まれ！卑劣なものどもめ！その二人を行かせてやれ、さもなくば、お前たち皆が死ぬことになるぞ！」 [B-23]

“¡Alto, canallas! ¡Dejadlos marchar, o moriréis todos!”

《「命令」「呼びかけ」 | 「動詞」「目的語」「補語」 o 「動詞」「主語」》

文の構成要素

iAlto, アルト n.m	停止、(命令) 止まれ	「命令」
canallas! カジャス pl.n.f	卑劣なものどもめ	「呼びかけ」
Dejad+不定詞 デハト 命・2 複現・放任(dejar)v.t	～させておけ	「動詞」
los ロス pron	彼らを、その二人を	「目的語」
marchar, マルチャール 不定詞・los の動作 v.i	行く	「補語」
o オ conj.	さもなければ	
moriréis モリリス 2 複末(morir)v.i	死ぬことになる	「動詞」
todos!” トロス pl.pron	皆が	「主語」

サンチョは女に 20 ドゥカードを払うように命じて、女を立ち去らせた。 [B-24]

Sancho mandó pagar a la mujer 20 ducados y la dejó marchar.

「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」 y 「目的語」「動詞句」

Sancho サンチョ n.	サンチョは	「主語」
mandó pagar マント・パカール 3 単点・命令(mandar+不定詞)		
v.t	払うことを命じた	「動詞句」
a la mujer ア・ラ・ムヘール adv.	女に	「間接目的語」
20 ducados ベインテ・トゥカトス pl.n.m	20 ドゥカードを	「直接目的語」
ducado トゥカト n.m	(16 世紀スペインの) 金貨	
y イ conj.	そして	
la ラ pron	女を	「目的語」
dejó marchar. デホ・マルチャール 3 単点・放任(dejar+不定詞)		
v.t	行かせた、立ち去らせた	「動詞句」

しかし他方では、清潔なシャツと宿賃を支払うための金を所持すべきとの宿主の忠告により、自分の村に戻って、従者を探すことを考えていた。 [B-3]

Pero, por otra parte, los consejos del ventero sobre llevar camisas limpias y dinero para pagar el hospedaje de posadas, le hicieron pensar en volver a su aldea y buscar un escudero.

Pero 「副詞句」, 「主語」「目的語」「動詞」「補語」

Pero ペロ conj.	しかし	
por otra parte ホル・オトラ・パルテ adv.	他方では、その上	「副詞句」
los consejos ロス・コンセホス pl.n.m	忠告	「主語」
この無生物「主語」は動作の原因に翻訳する		
del ventero テル・ベンテロ adj.	宿主の	「形容詞句: consejos」
sobre +不定詞 ソブレ adv.	～することに関する	「副詞句」
llevar ジェハール 不定詞 v.t	持っていく	「動詞」
camisas limpias カミサス・リンピアス pl.n.f	清潔なシャツ	「目的語」

文の構成要素

y	イ conj.	そして	
dinero	ディネロ n.m	金	「目的語」
para pagar	パラ・パガール adv.	支払うために	「副詞句」
el hospedaje	エル・オスヘダヘ n.m	宿賃	「目的語」
de posadas	デ・ポサダス adj.	宿の	「形容詞句」
le	レ pron	彼に	「目的語」
hicieron	+不定詞	イエロン 3 複点・使役(hacer+不定詞)v.t	〜させた 「動詞」
pensar	ペンサル 不定詞 v.i	について考えることを	「補語」
en volver	エン・ボルベル adv.	戻ることについて	「間接目的語」
a su aldea	ア・ス・アルデア adv.	自分の村へ	「間接目的語」
y	イ conj.	そして	
buscar	ブスカル 不定詞 v.t	探すことについて	「間接目的語」
un escudero	ウン・エスケデロ n.m	従者を	「目的語」

「私は騎士である」と答えた。「そして比類なきバンダリアのカシルデア姫に恋い焦がれている者である。我が姫のために、かの有名な騎士ドン・キホーテ・デ・ラ・マンチャを打ち破り、我が姫君が彼のドゥルシネアよりもずっと美しいと認めさせたのだ。」 [B-21]

“Caballero soy” --- respondió --- “y enamorado de la sin par Casildea de Vandalia, por la cual vencí al famoso caballero Don Quijote de la Mancha, y le hice confesar que es más hermosa mi señora que su Dulcinea” .

《「補語」「動詞」》, 「動詞」,

《y 「補語」, 「副詞句」「動詞」「目的語」, y 「間接目的語」「動詞句」「直接目的語」》

Caballero	カバジェロ n.m	騎士	「補語」
soy	ソイ 1 単現(ser)v.i	〜である	「動詞」
respondió	レスポントイオ 3 単点(responder)v.t	答えた	「動詞」
y	イ conj.	そして	
enamorado	エモラト adj.(de	〜に) 恋い焦がれている	「補語」
de la sin par Casildea de Vandalia,	デ・ラ・シン・パル・カシルデア・デ・バンダリア		
adv.	比類なきバンダリアのカシルデア姫に		「間接目的語」
por la cual	ポル・ラ・クオル adv.	姫のために	「副詞句」
vencí	ベンシ 1 単点(vencer)v.t	打ち破った	「動詞」
al famoso caballero Don Quijote de la Mancha,	アル・ファモソ・カバジェロ・ドン・キホーテ・デ・ラ・マンチャ		
n.m	かの有名な騎士、ドン・キホーテ・デ・ラ・マンチャを		「目的語」
y	イ conj.	そして	
le	レ pron	彼に	「間接目的語」
hice confesar	イセ・コンフェサル 1 単点・使役(hacer+不定詞)v.t	認めさせた	「動詞句」

文の構成要素

que ケ conj. ～ということを	「直接目的語」
es エス 3 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
más hermosa マス・エルモサ adj. ずっと美しい	「補語」
mi señora ミ・セニョラ n.f 我が姫君は	「主語」
que su Dulcinea. ケ・ス・ドゥルシネア adv. 彼のドゥルシネアよりも	「副詞句」

ドン・キホーテは騎士の顔を一目見て叫んだ。「ああ、騎士殿！今、分かりました。魔法使いどもがおぬしを騙して、わしと戦ったと信じ込ませたのだ。」 [B-21]

Al ver su rostro, exclamó: “¡Ah!, caballero, ahora comprendo que también a vuestra merced os engañaron los encantadores, haciéndoos creer que luchabais contra mí.

「副詞句」, 「動詞」: 《「感嘆」「副詞」「動詞」「目的語」》

Al ver アル・ベール adv. 一目見て	「副詞句」
su rostro, ス・ロストロ n.m 騎士の顔を	「目的語」
exclamó: エクスクラモ 3 単点(exclamar)v.i 叫んだ	「動詞」
¡Ah!, caballero, アー・カバジェロ int. ああ、騎士殿	「感嘆」
ahora アオラ adv. 今	「副詞」
comprendo コンプレント 1 単現(comprender)v.t 分かった	「動詞」
que ケ conj. ～ということが	「目的語」
también a vuestra merced タンビエン・ア・ブエストラ・メルセット adv. あなたも	「目的語」
os オス pron あなたを	「目的語」
engañaron エンガニャロン 3 複点(engañar)v.t 騙した	「動詞」
los encantadores, ロス・エンカントレス pl.n.m 魔法使いどもが	「主語」
haciéndoos creer アシエント・オス・クレエル 現在分詞・使役(hacer+不定詞+os)	
adv. あなたに信じさせて	「副詞句」
que ケ conj. ～といいうことを	「目的語」
luchabais ルチャバイス 2 複線(luchar)v.i 戦った	「動詞」
contra mí. コントラ・ミ adv. わしと	「間接目的語」

「私は今までに多くの騎士たちと戦ってきた、そして今日はおぬしと対決し、私の貴婦人のほうがドゥルシネアよりも美しいと認めさせるためにやってきたのだ。」 [B-25]

He luchado contra muchos caballeros, y hoy vengo a enfrentarme a vos y haceros confesar que mi dama es más hermosa que Dulcinea ...”

《「動詞句」「間接目的語」 y 「副詞」「動詞句」「目的語」 y 「動詞句」「目的語」》

He luchado エルチャト 1 単現・完了形(luchar)v.i 戦ってきた	「動詞句」
contra コントラ prep ～に対して	「間接目的語」
muchos caballeros, ムチョス・カバジェロス pl.n.m 多くの騎士たち	「目的語」

文の構成要素

y	イ conj.	そして	
hoy	オイ adv.	今日は	「副詞」
vengo a enfrentarme	ベンゴ・ア・エンフエンタルメ	1 単現・目的(venir a+不定詞 enfrentarse)	
	v.pr	対決するためにやって来た	「動詞句」
a vos	ア・ボス pron	おぬしと	「目的語」
y	イ conj.	そして	
haceros confesar	アセル・オス・コンフェサル	不定詞・使役(hacer +os+不定詞 confesar)	
	v.t	おぬしに認めさせるためにやって来た	「動詞句」
que	ケ conj.	～ということを	「目的語」
mi dama	ミ・ダマ n.f	私の貴婦人が	「主語」
es	エス 3 単現(ser)v.i	～である	「動詞」
más hermosa	マス・エルモサ adj.	もっと美しい	「補語」
que Dulcinea	ケ・ドゥルシネア adv.	ドウルシネアよりも	「副詞句」

そしてこれが飛ぶんだということを彼に分からせることが出来て、僕は誇らしくなった。その時、彼は大声を上げた。 [C-3]

Y me sentí orgulloso haciéndole saber que volaba. Entonces exclamó :

Y 「動詞句」「補語」「副詞句」 | 「副詞」「動詞」

Y	イ conj.	そして	
me sentí	メ・センティ 1 単点(sentirse)v.pr	自分が～だと感じた	「動詞句」
orgulloso	オルグジョソ adj.	誇り高い、誇らしい	「補語」
haciéndole saber	アシエント・レ・サバル	現在分詞・使役(hacer+人+不定詞)	
	v.t	彼に分からせることができて	「副詞句」
que	ケ conj.	～ということを	「目的語」
volaba.	3 単線(volar)v.i	飛ぶ	「動詞」
Entonces	エントンセス adv.	その時	「副詞」
exclamó :	エクスクラモ 3 単点(exclamar)v.i	叫んだ、大声を上げた	「動詞」

僕は王子様に、バオバブは低木ではなくて教会の建物みたいな大木なんだと言う事を分かって、さらに、もし彼が象の群れ全体を連れて行ったとしてもその群れはたった一本のバオバブさえも食べつくせないだろうと気づかせた。 [C-5]

Hice notar al principito que los baobabs no son arbustos, sino árboles grandes como iglesias, y que aun si llevara con él toda una tropa de elefantes, la tropa no acabaría con un solo baobab.

「動詞句」「間接目的語」「直接目的語」 y 「直接目的語」

Hice notar	イェ・ナタル 1 単点・使役(hacer+不定詞)v.t	～を気づかせた	「動詞句」
al principito	アル・プリンシピト adv.	王子様に	「間接目的語」

文の構成要素

que ケ conj. ～ということを	「直接目的語」
los baobabs ロス・バオバブス pl.n.m バオバブは	「主語」
no son ノ・ソン 3 複現・否定 (ser) v.i ～ではない	「動詞」
arbustos, アルブストス pl.n.m 低木	「補語」
sino シノ conj. (no+) そうではなくて	
árboles grandes アルボレス・グランデス pl.n.m 大木	「補語」
como iglesias, コモ・イグレシア adv. 教会の建物みたいな	「形容詞句」
y イ conj. そして	
que ケ conj. ～ということを	「直接目的語」
aun si アウン・シ conj. もし～したとしても	「副詞節」
llevara ジェバラ 接・3 単過 (仮定法過去) (llevar)	
v.t 連れて行った	「動詞」
con él コ・ネル adv. 彼と一緒に	「副詞句」
toda una tropa de elefantes, トダ・ウナ・トルパ・デ・エレファンテス	
n.f 象の群れ全部を	「目的語」
la tropa ラ・トルパ n.f その群れは	「主語」
no acabaría ノ・アカバリア 3 単未・否定(acabar)	
v.i (con を) 食べつくせないだろう	「動詞句」
con un solo baobab. コン・ウン・ソロ・バオバリ	
adv. たった一本のバオバブも	「目的語」

根によってそれに穴を開ける。そしてもしその惑星が小さすぎて、バオバブが多すぎる時には、バオバブはその惑星を破裂させてしまう。 [C-5]

Lo perfora con sus raíces. Y si el planeta es demasiado pequeño y si los baobabs son demasiado numerosos, lo hacen estallar.

「目的語」「動詞」「副詞句」 Y 「副詞節」 y 「副詞節」,	「目的語」「動詞句」
Lo ロ pron それを	「目的語」
perfora ヘルフォラ 3 単現(perforar)v.t ～に穴を開ける	「動詞」
con sus raíces. コン・スス・ライセス adv. 根によって	「副詞句」
Y イ conj. そして	
si シ conj. もし～ならば	「副詞節」
el planeta エル・プラネタ n.m その惑星が	「主語」
es エス 3 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
demasiado pequeño デマシアト・ペケニョ adj. 小さすぎる	「補語」
y イ conj. そして	
si シ conj. もし～ならば	「副詞節」

文の構成要素

los baobabs	ロス・バオバブス pl.n.m	バオバブが	「主語」
son	ソ 3 複現(ser)v.i	～である	「動詞」
demaciado numerosos,	デマシアド・ヌメロス adj.	多すぎる	「補語」
lo	ロ pron	その惑星を	「目的語」
hacen estallar.	アセン・エスタジャール 3 複現・使役(hacer+不定詞)		
v.t	爆発 (破裂) させてしまう		「動詞句」

僕は何も答えなかった。その瞬間、心の中で思っていた。「もしこのボルトがまだ抵抗する
なら、金槌で飛ばしてやろう」 [C-7]

No respondí nada. En ese instante me decía: «Si este bulón todavía resiste, lo haré saltar
de un martillazo.» 「動詞句」「目的語」 | 「副詞句」「動詞句」:

《「副詞節」, 「目的語」「動詞句」「副詞句」》

No respondí	ノ・レスポ・ンティ 1 単点・否定(responder)v.t	答えなかった	「動詞句」
nada.	ナダ pron	何も～ない	「目的語」
En ese instante	エン・エセ・インスタテ adv.	その瞬間	「副詞句」
me decía:	メ・デシア 1 単線(decirse)v.pr	心の中で思っていた	「動詞句」
Si	シ conj.	もし～ならば	「副詞節」
este bulón	エステ・ブロン n.m	このボルトが	「主語」
todavía	トダビヤ adv.	まだ	「副詞」
resiste,	レシテ 3 単現(resistir)v.i	抵抗する	「動詞」
lo	ロ pron	それを	「目的語」
haré saltar	アレ・サルタル 1 単未・使役(hacer+不定詞)v.t	飛ばしてやろう	「動詞句」
de un martillazo.»	デ・ウン・マルテイジャソ adv.	金槌で	「副詞句」

「違うよ！なまけ者たちを夢中にさせる金色の小さな物だよ。だけどおれは真面目なんだ。
夢中になっている時間はないんだ！」 [C-13]

--- ¡No, no! Cositas doradas que hacen desvariar a los holgazanes. ¡Pero yo soy serio!
No tengo tiempo para desvariar.

《「応答」「主語」 | Pero 「主語」「動詞」「補語」 | 「動詞句」「目的語」》

¡No, no!	ノ・ノ adv.	違うよ！	「応答」
Cositas doradas	コシタス・ドラダス pl.n.f	金色の小さな物だよ	「主語」
que	ケ pron	(主語) ～する	「形容詞節」
hacen desvariar	アセン・デスバリアル 3 複現・使役(hacer+不定詞)		
v.i	精神錯乱を起こさせる、夢中にさせる		「動詞句」
desvariar	デスバリアル v.i	うわごとを言う、精神錯乱を起こす	
a los holgazanes.	ア・ロス・オカガサネ pl.n.m	なまけ者たちを	「目的語」

文の構成要素

iPero	ペロ conj.	しかし	
yo	ジョ pron	おれは	「主語」
soy	ソイ 1 単現(ser)v.i	～である	「動詞」
serio!	セリオ adj.	まじめな	「補語」
No tengo	ノ・テンゴ 1 単現・否定(tener)v.t	ない	「動詞句」
tiempo	ティエンポ n.m	時間が	「目的語」
para desvariar.	パラ・デスヴァリアル adj.	夢中になっている	「形容詞句」

もし君が最初にある考えを思いついたら、それを特許にするんだ。そうすればその考えは、君のものだ。おれは星を所有している、なぜなら俺よりも先に星を所有することを思いついた奴はいないんだから。 [C-13]

Quando eres el primero en tener una idea, la haces patentar: es tuya. Yo poseo las estrellas porque jamás nadie antes que yo soñó con poseerlas.

「副詞節」, 「目的語」「動詞句」: 「動詞」「補語」 「主語」「動詞」「目的語」「副詞節」			
Quando	クワント conj.	～したら	「副詞節」
eres	エス 2 単現(ser)v.i	～である	「動詞」
el primero	エル・プリメロ n.m	最初の人	「補語」
en +不定詞	エン adv.	～することにおいて	「副詞句」
tener	テネル 不定詞 v.t	取る、生み出す	「動詞」
una idea,	ウナ・イデア n.f	ある考え	「目的語」
la	ラ pron	それを	「目的語」
haces patentar:	アセス・パテンタル 2 単現・使役(hacer+不定詞)		
	v.t	特許にさせる	「動詞句」
es	エス 3 単現(ser)v.i	～である	「動詞」
tuya.	トゥヤ pron.f	君の物	「補語」
Yo	ジョ pron	わしは	「主語」
poseo	ポセオ 1 単現(poseer)v.t	所有している	「動詞」
las estrellas	ラス・エストレヤス pl.n.f	星を	「目的語」
porque	ポルク conj.	～なので	「副詞節」
jamás nadie	ハマス・ナディエ pron	決して誰も～ない	「主語」
antes que yo	アンテス・ケ・ジョ adv.	おれよりも前に	「副詞句」
soñó	ソニョ 3 単点(soñar)		
	v.i (否定文で) (con+不定詞)	～する夢を見なかった	「動詞」
con poseerlas.	コン・ポセエル・ラス con+不定詞		
	adv.	それを所有することを	「間接目的語」

少なくとも、彼の仕事には意味がある。街灯を点灯する時は、まるで星をもう一つ、または花をもう一輪誕生させるようなものだ。 [C-14]

Por lo menos su trabajo tiene sentido. Cuando enciende el farol es como si hiciera nacer una estrella más, o una flor.

「副詞句」, 「主語」 「動詞」 「目的語」 | 「副詞節」, 「動詞」 「補語」

Por lo menos ポル・ロ・メノス adv. 少なくとも 「副詞句」
 su trabajo ス・トラバホ n.m 彼の仕事は 「主語」
 tiene ティエネ 3 単現(tener)v.t ~がある 「動詞」
 sentido. センチト n.m 意味 「目的語」
 Cuando クワント conj. ~する時 「副詞節」
 enciende エンシエンデ 3 単現(encender)v.t 点灯する 「動詞」
 el farol エル・ファロール n.m 街灯を 「目的語」
 es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」
 como si +接続法 コモ・シ conj. まるで~であるかのように 「補語」
 hiciera nacer イシエラ・ナセル 接・3 単過・使役(hacer+不定詞)
 v.t 誕生させる 「動詞句」
 una estrella más, ウナ・エストレジャ・マス n.f 星をもう一つ 「目的語」
 o オ conj. または
 una flor. ウナ・フロール n.f 花をもう一輪 「目的語」

すると明かりのついた特急列車が雷鳴のように轟音をあげて、転轍機の運転席を揺らした。 [C-22]

Y un rápido iluminado, rugiendo como el trueno, hizo temblar la cabina de las agujas.

Y 「主語」 「副詞句」 「動詞」 「補語」 「目的語」

Y イ conj. すると
 un rápido ウン・ラピト n.m(tren rápido) 特急列車が 「主語」
 tren expreso トレン・エクスプレソ n.m 急行列車
 iluminado, イルミナト adj. 明かりのついた 「形容詞」
 rugiendo ルビエント 現在分詞(rugir)v.i 唸り声を上げながら 「副詞句」
 como el trueno, コモ・エル・トゥエルノ adv. 雷鳴のように 「副詞句」
 hizo イ 3 単点・使役(hacer)v.t (+O+不定詞) O に~をさせた 「動詞」
 temblar テンブラール 不定詞 v.i 震える 「補語」
 la cabina ラ・カビナ n.f 運転席を 「目的語」
 de las agujas. デ・ラス・アグハス adj. 転轍機の 「形容詞句」
 agujas アグハス pl.n.f 転轍機

「その時に君は、“そうなんだ、星を見るといつも僕は笑いがこみ上げるんだ” というだろうね。すると彼らは君の気が変になったと思うだろう。僕は君にとってもひどい仕打ちをしたことになってしまいうだろうね。」 [C-26]

Entonces les dirás: «Sí, las estrellas siempre me hacen reír», y ellos te creerán loco. Te habré hecho una muy mala jugada...

《「副詞」「間接目的語」「動詞」：「応答」, 「主語」「副詞」「目的語」「動詞」「補語」, y 「主語」「目的語」「動詞」「補語」 | 「間接目的語」「動詞句」「直接目的語」》

Entonces エントンス adv. その時には 「副詞」
 les レ pron.pl 彼らに 「間接目的語」
 dirás: ディラス 2 単末(decir)v.i 言うだろう 「動詞」
 «Sí, シ adv. (肯定) そうだ 「応答」
 las estrellas ラス・エストレジャス pl.n.f 星たちは 「主語」
 siempre シエンプレ adv. いつも 「副詞」
 me メ pron 僕を 「目的語」
 hacen アセン 3 複現・使役(hacer+不定詞)v.t ~させる 「動詞」
 reír》レイール 不定詞 v.i 笑う 「補語」
 無生物主語の las estrellas 星たちを me 僕が reír 笑う原因として、能動態に翻訳する
 , y イ conj. すると
 ellos エジョス pron 彼らは 「主語」
 te テ pron 君を 「目的語」
 creerán クエラン 3 複末(creer)v.t 思うだろう 「動詞」
 loco. ロ adj. 気が変になった 「補語」
 Te テ pron 君に 「間接目的語」
 habré hecho アブレ・ヘチョ 1 単末・完了形・推測(hacer)v.t ~したことになるだろう 「動詞句」
 una muy mala jugada... ヲ・ムイ・マラ・カダ n.f とてもひどい仕打ちを 「直接目的語」
 jugada カダ n.f プレー、一手、汚い手段、悪だくみ

「あそこだ！僕 1 人だけで行かせてね」 [C-26]

---Es allá. Déjame dar un paso solo. 《「動詞」「補語」 | 「動詞句」「補語」》
 ---Es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」
 allá. アジャ adv. あそこ 「副詞」
 Déjame テハメ 命・2 単現・使役(dejar+me+不定詞)v.t 僕に~させて 「動詞句」
 dar ダール 不定詞 v.t (動作を) する 「補語」
 un paso, ウン・パソ n.m 1 歩 「目的語」
 solo. ソ adv. 一人で、助力なしで 「副詞」

彼は重々しく僕を見つめて、両腕で僕の首に抱きついた。僕は彼の心臓が、カービン銃で撃たれて死んでいく小鳥のように激しく脈打つを感じた。それから僕に言った： [C-26]

Me miró gravemente y rodeó mi cuello con sus brazos. Sentía latir su corazón como el de un pájaro que muere, herido por una carabina. Y me dijo:

「目的語」「動詞」「副詞」 y 「動詞」「目的語」「副詞句」

「動詞」「補語」「目的語」「副詞句」 | Y 「間接目的語」「動詞」

Me メ pron 僕を 「目的語」
 miró ミロ 3 単点(mirar)v.t 見た 「動詞」
 gravemente グラベメンテ adv. 重々しく 「副詞」
 y イ conj. そして
 rodeó ロデオ 3 単点(rodear)v.t 取り巻いた、(首に)抱きついた 「動詞」
 mi cuello ミ・クェシヨ n.m 僕の首に 「目的語」
 con sus brazos. コン・ス・ブラソス adv. 両腕で 「副詞句」
 Sentía センチア 1 単線・知覚動詞(sentir)v.t(SVO+C:不定詞) O が～するのを感じた 「動詞」
 latir ラチル 不定詞 v.i 脈打つ 「補語」
 su corazón ス・コラソン n.m 彼の心臓が 「目的語」
 como el de un pájaro コモ・エル・デ・ウン・パハロ adv. 小鳥の心臓のように 「副詞句」
 que muere, ケ・ムエレ adj. 死んでいく 「形容詞節」
 herido エリト 過去分詞(herir)adj. 傷つけられて 「副詞句」
 por una carabina. ホル・ウナ・カラビナ adv. カービン銃によって 「副詞句」
 Y イ conj. そして
 me メ pron 僕に 「間接目的語」
 dijo: デイホ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

しかし頬の皺が涙が落ちるのをさえぎっていた。涙は広がりつながって、水の膜を作って輝き、しなびた顔を滑らかに覆った。 [D-1-1]

Pero las arrugas no las dejaban caer. Se extendían, se juntaban y formaban un barniz de agua sobre el rostro marchito.

Pero 「主語」「動詞句」「目的語」「補語」

「動詞句」, 「動詞句」 y 「動詞」「目的語」「副詞句」

Pero ペロ conj. しかし
 las arrugas ラス・アルカス pl.n.f 頬のしわが 「主語」
 no ...dejaban ノ...デハバン 3 複線・放任・否定(dejar)v.t ～させなかった 「動詞句」
 las ラス pron.pl 涙を 「目的語」
 caer. カエル 不定詞 v.i 落ちる 「補語」
 Se extendían, セ・エクステンディアン 3 複線(extenderse)v.pr 広がった 「動詞句」

文の構成要素

se juntaban セ・フンタブン 3 複線(juntarse)v.pr 一緒になった	「動詞句」
y イ conj. そして	
formaban フォルマバン 3 複線(formar)v.t 作った	「動詞」
un barniz ウン・バルニス n.m うわぐすり	「目的語」
de agua デ・アグワ adj. 水の	「形容詞句」
sobre el rostro marchito. ソブレ・エル・ロストロ・マルチト adv. しなびた顔の上に	「副詞句」

彼に、要するに入寮者ですねと確認した。 [D-1-1]

Le hice notar que en resumidas cuentas era pensionista.	「目的語」「動詞」「補語」
Le レ pron 彼に	「目的語」
hice イ 1 単点・使役(hacer)v.t ~させた	「動詞」
notar ノタル 不定詞 v.t 確認する、評価する、気づく	「補語」
que ケ conj. ~ということ	「目的語」
en resumidas cuentas エン・レスミダス・クエンタス	
adv. 要するに、手っ取り早く言うと	「副詞句」
era エラ 3 単線(ser)v.i ~だった	「動詞」
pensionista. ペンシヨニスタ n.m, n.f 入寮者、年金生活者	「補語」

僕は院長室へ行った。院長は僕に何通かの書類に署名をさせた。 [D-1-1]

Fui a su despacho. Me hizo firmar cierta cantidad de documentos.	「動詞」「間接目的語」 「目的語」「動詞」「補語」
Fui フイ 1 単点(ir)v.i(a へ) 行った	「動詞」
a su despacho. ア・ス・デスパチョ adv. 院長室へ	「間接目的語」
Me メ pron 僕に	「目的語」
hizo イ 3 単点・使役(hacer)v.t(人+不定詞) ~させた	「動詞」
firmar フィルマル 不定詞 v.t サインする、署名する	「補語」
cierta cantidad de documentos. シェルタ・カンチダ・デ・ドクメントス	
pl.n.m 何通かの書類を	「目的語」
cierta シェルタ adj. いくつかの、ある程度の cantidad カンチダ n.f 量	

街灯が突然点灯したので、夜になって先に出ていた星が青ざめてしまった。 [D-1-2]

Las lámparas de la calle se encendieron bruscamente e hicieron palidecer las primeras estrellas que surgían en la noche.	「主語」「動詞句」「副詞」 e 「動詞」「補語」「目的語」
Las lámparas ラス・ランパラス pl.n.f 電灯が	「主語」
de la calle デ・ラ・カジェ adj. 通りの	「形容詞句」
se encendieron セ・エンセンデイエロン 3 複点(encenderse)v.pr (電灯が) 点灯した	「動詞句」

文の構成要素

bruscamente	ブルスカメンテ	adv. 突然	「副詞」
e	エ	conj. そして	
hicieron	イエロン	3 複点・使役(hacer)v.t (SVO+不定詞) (O に～) させた	「動詞」
palidecer	パリデセル	不定詞 v.i 青ざめる	「補語」
las primeras estrellas	ラス・プリメラス・エストレジャス	pl.n.f 先にいた星たちを	「目的語」
que	ケ	pron (主語) ～する	「形容詞節」
surgían	スルヒアン	3 複線(surgir)v.i 現れた、上がっていた	「動詞」
en la noche.	エン・ラ・ノチェ	adv. 夜になって	「副詞句」

街灯が油ぎった舗道をぎらつかせていた。そして路面電車が規則正しい間隔で、輝く髪や微笑や銀のブレスレットの上で、電車からの反射光の明暗を反転させていた。 [D-1-2]

Las lámparas hacían relucir el piso grasiento y, con intervalos regulares, los tranvías volcaban sus reflejos sobre los cabellos brillantes, una sonrisa, o una pulsera de plata.

		「主語」「動詞」「補語」「目的語」 y 「副詞句」「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」	
Las lámparas	ラス・ランパラス	pl.n.f 街灯は	「主語」
hacían	アシアン	3 複線・使役(hacer)v.t ～させた	「動詞」
relucir	レルシール	不定詞 v.i 輝く	「補語」
el piso	エル・ピソ	n.m 路面を、舗道を	「目的語」
grasiento	グラシエント	adj. 油っこい、ガラガラとした	「形容詞」
y,	イ	conj. そして	
con intervalos regulares,	コン・インテルバ ^ロ ス・レグラレス	adv. 規則正しい間隔で	「副詞句」
intervalo	インテルバ ^ロ	n.m 間隔 regular レグラル adj. 規則正しい	
los tranvías	ロストランビ ^ア ス	pl.n.m 路面電車が	「主語」
volcaban	ボルカバン	3 複線(volcar)v.t 反転させた	「動詞」
sus reflejos	スス・レフレホス	pl.n.m 電車の反射光を	「目的語」
sobre	ソブレ	prep ～の上で	「副詞句」
los cabellos brillantes,	ロス・カベ ^ロ ジョス・ブリ ^ン ジャンテス		
	pl.n.m 輝く髪		「目的語」
una sonrisa,	ウナ・ソリサ	n.f ほほ笑み	「目的語」
o	オ	conj. または	
una pulsera	ウナ・プルセ ^ラ	n.f ブレスレット	「目的語」
de plata.	デ ^ロ ・プラタ	adj. 銀の	「形容詞句」

そのハウンドには皮膚病があった。疥癬だと思うが、それが犬の毛をほとんど失わせて、犬の皮膚を黒っぽいできものやかさぶたで覆っていた。 [D-1-3]

El podenco tiene una enfermedad en la piel, creo que sarna, que le hace perder casi todo el pelo y lo cubre de placas y costras oscuras.

「主語」「動詞」「目的語」, 「動詞」「目的語」, 「形容詞節」

El podenco エル・ポデンコ n.m (獵犬) そのハウンドは、スパヌエル 「主語」

tiene テイエネ 3 単現(tener)v.t ある 「動詞」

una enfermedad ウナ・エンフェルメダ^ダ n.f 病気 「目的語」

en la piel, エン・ラ・ピエル adv. 皮膚に 「副詞句」

creo クロオ 1 単現(creer)v.t (que ~だと) 思う 「動詞」

que ケ conj. ~ということ 「目的語」

sarna, サルナ n.f 疥癬 (かいせん) 「補語」

que ケ pron (主語) それが~する 「形容詞節」

le レ pron 犬に 「目的語」

hace アセ 3 単現・使役(hacer)v.t ~させる 「動詞」

perder ペルデール 不定詞 v.t 失う 「補語」

casi todo el pelo カシ・トド・エル・ペロ n.m ほとんどの毛を 「目的語」

y イ conj. そして

lo ロ pron 犬を 「目的語」

cubre クブレ 3 単現(cubrir)v.t 覆っている 「動詞」

de デ prep (手段) ~によって 「副詞句」

placas プラス pl.n.f できもの 「目的語」

y イ conj. そして

costras コストラス pl.n.f かさぶた 「目的語」

oscuras. オスクラス adj.f.pl 黒っぽい 「形容詞」

しかし、彼はカンカン帽を被っており、マリーはそれを見て笑った。そして彼の前腕は、黒っぽい体毛とは対照的に白さが目立った。 [D-1-6]

Pero se había puesto sombrero de paja, lo que hizo reír a María, y sus antebrazos eran muy blancos debajo del vello oscuro.

Pero 「動詞句」「目的語」, 「主語」「動詞」「補語」「目的語」 y 「主語」「動詞」「補語」

Pero ペロ conj. しかし

se había puesto セ・アビ・ア・プエスト 3 単線・完了形(ponerse)

v.pr (衣服などを) 身に着けていた 「動詞句」

sombrero ソンブレロ n.m 帽子を 「目的語」

de paja, デ・パハ adj. (材料) 麦わらでできた 「形容詞句」

文の構成要素

sombrero de paja	→ 「かんかん帽、むぎわら帽」	
lo que	ロ・ケ pron (前文：カンカン帽を被っていたこと) そのことが	「主語」
hizo	イ 3 単点・使役(hacer)v.t(SVO+不定詞 O に) ～させた	「動詞」
reír	レイール 不定詞・María の動作 v.i 笑う	「補語」
a María,	ア・マリア n.f マリーを	「目的語」
y	イ conj. そして	
sus antebrazos	ス・アンテブラソス pl.n.m 彼の前腕は	「主語」
eran	エラン 3 複線(ser)v.i ～だった	「動詞」
muy blancos	ムイ・ブランコス adj.m.pl 非常に白い	「補語」
debajo	デバホ adv. (譲歩) ～であるのに、～の下で	「副詞句」
del vello oscuro.	テル・ベジョ・オスコロ n.m 黒っぽい体毛	「目的語」

デスクの上にはランプが 1 つあって、肘掛け椅子を照らしていた。彼はそこに僕を座らせたが、その一方で、彼は暗がりの中に留まり続けていた。 [D-2-1]

<u>sobre el escritorio</u>	<u>había una sola lámpara</u>	<u>que iluminaba el sillón</u>	<u>donde me hizo sentar</u>	<u>mientras él quedaba en la oscuridad.</u>	
sobre el escritorio	ソブレ・エル・エスクリトリオ	adv. デスクの上には			「副詞句」
había	アビア 3 単線(haber)v.t	～があった			「動詞」
una sola lámpara	ウナ・ソラ・ランパラ	n.f ランプが 1 つ			「目的語」
que	ケ pron (主語)	～する			「形容詞節」
iluminaba	イルミナバ 3 単線(iluminar)v.t	照らしていた			「動詞」
el sillón	エル・シジョン	n.m 肘掛け椅子を			「目的語」
donde	ドンデ conj.	そこに～する			「形容詞節」
me	メ pron	僕を			「目的語」
hizo	イ 3 単点・使役(hacer)v.t	～させた			「動詞」
sentar	センタル 不定詞・me の動作				
	v.t	座らせる			「補語」
mientras	ミントラス conj.	その一方で			「副詞節」
él	エル pron	彼は			「主語」
quedaba	クタバ 3 単線(quedar)v.i(en に)	とどまっていた			「動詞」
en la oscuridad.	エン・ラ・オスクリダ	adv. 暗がりの中に			「副詞句」

その頃僕が時々考えたのは、もし枯れ木の幹の中で、頭上の花を見る以外のことは何もしないで生活をするように強いられたとしても、僕は徐々に慣れていったらろうということだ。

[D-2-2]

Pensé a menudo entonces que si me hubiesen hecho vivir en el tronco de un árbol seco sin otra ocupación que la de mirar la flor del cielo sobre la cabeza, me habría acostumbrado poco a poco.

「動詞」「副詞句」「目的語」

Pensé ペンセ 1 単点(pensar)v.t(que ～と) 考えた

「動詞」

a menudo ア・メト adv. 時々、しばしば

「副詞句」

entonces エントネス adv. 当時、その頃

「副詞」

que ケ conj. ～ということ

「目的語」

si シ conj. もし～ならば

「副詞節」

me メ pron 僕に

「目的語」

hubiesen hecho ヲビエシエンエチ 接・3 複過・使役・完了形・仮定(hacer)

v.t. ～させた

「動詞句」

受動態に翻訳する

vivir ビビール 不定詞・me の動作 v.i 暮らす

「補語」

en el tronco エン・エル・トロンコ adv. (木の) 幹の中で

「副詞句」

de un árbol デ・ウン・アルボル adj. 木の

「形容詞句」

seco セコ adj. 乾いた

「形容詞」

sin otra ocupación シン・オトラ・オカパシオン adv. 別の仕事をせずに

「副詞句」

que ケ conj.(sin...que) ～する以外には

「副詞句」

la de mirar ラ・デ・ミラル pron 見ること

「目的語」

la flor del cielo ラ・フロール・テル・シエロ

n.f 空の花を

「目的語」

sobre la cabeza, ソブレ・ラ・カベサ

adv. 頭上の

「副詞句」

me habría acostumbrado メ・アブリア・アコストウンブラト 1 単過未・完了形・推量(acostumbrarse)

v.pr 慣れていったらろう

「動詞句」

英語では、I would have accustomed myself.

poco a poco. ポコ・ア・ポコ adv. 徐々に、少しずつ

「副詞句」

2 人の警官が僕を湿気のこもったかび臭い小部屋に入らせた。 [D-2-3]

Los dos gendarmes me hicieron entrar en una habitación pequeña que olía a humedad.

「主語」「目的語」「動詞」「補語」

Los dos gendarmes ロス・トス・ヘンダルメス pl(gendarme).n.m 2 人の警官が 「主語」

me メ pron 僕に 「目的語」

hicieron イシエロン 3 複点・使役(hacer)v.t(SV O+不定詞 O に～) させた 「動詞」

entrar エントラル 不定詞・me の動作 v.i 入る 「補語」

en una habitación pequeña エン・ウナ・アビ・タシヨン・ペ・ケニャ adv. 小さな部屋に 「副詞句」

que ケ pron (主語) ～する 「形容詞節」

olía オリア 3 単線(oler)

v.i (a+無冠詞名詞 の) においがする 「動詞」

a humedad. ア・ウマダ adv. 湿り気 「補語」

外は静まり返り、通りかかった車が、ひっそり走り去る音が聞こえた。 [D-1-3]

Afuera todo estaba en calma y oímos deslizarse un auto que pasaba.

「副詞」「主語」「動詞」「補語」 y 「動詞」「補語」「目的語」

Afuera アフエラ adv. 外は 「副詞」

todo トド pron すべてが 「主語」

estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i ～だった 「動詞」

en calma エン・カルマ adv. 穏やかな状態に 「補語」

y イ conj. そして

oímos オイモス 1 複点・知覚動詞(oír)v.t (+O+不定詞) 聞こえた 「動詞」

deslizarse デスリサル・セ 不定詞・O の動作 v.pr こっそり逃げる、ひっそり走り去る 「補語」

un auto ウン・アウト n.m 1 台の車が 「目的語」

que ケ pron (主語) ～する 「形容詞節」

pasaba. パサバ 3 単線(pasar)v.i 通過した 「動詞」

窓は開けたままにしておいた。僕たちの日に焼けた体の上で、夏の夜が流れ落ちていくのが感じられて気持ちよかった。 [D-1-4]

Había dejado la ventana abierta y era agradable sentir derramarse la noche de verano sobre nuestros cuerpos morenos. 「動詞句」「目的語」「補語」 y 「動詞」「補語」「主語」

Había dejado アビ・ア・デハト 1 単線・完了形(dejar)v.t ～のままとおいた 「動詞句」

la ventana ラ・ベンタナ n.f 窓を 「目的語」

abierta アビエルタ adj.f 開いた 「補語」

y イ conj. そして

era エラ 3 単線(ser)v.i ～だった 「動詞」

文の構成要素

agradable アグラダブレ	adj. 気持ちの良い	「補語」
sentir センチール	不定詞・知覚動詞 v.t(SVO+不定詞 O が～するのを)	感じることは 「主語」
derramarse デラマルセ	不定詞・noche の動作 v.pr	こぼれる 「補語」
la noche de verano ラ・ノチェ・デ・ベラノ	n.f 夏の夜が	「目的語」
sobre nuestros cuerpos ソブレ・ヌエストロス・クエルポス		
adv. 僕たちの体の上で		「副詞句」
morenos. モレノス	adj.pl 日に焼けた	「形容詞」

レーモンは、僕たちが早く着けば、彼の友人は喜ぶだろうと思っていたので、我々は出発することにした。その時、急に、レーモンが僕に正面を見ろという合図をした。 [D-1-6]

Raimundo creía que su amigo se alegraría al vernos llegar temprano, íbamos a partir, cuando Raimundo, de golpe, me hizo una señal para que mirara enfrente.

	「主語」「動詞」「目的語」, 「動詞句」,	
cuando	「主語」「副詞句」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」	
Raimundo ライムント	n.m レーモンは	「主語」
creía クレイ	3 単線(creer)v.t 思っていた	「動詞」
que ケ conj.	～ということを	「目的語」
su amigo ス・アミゴ	n.m 彼の友人は	「主語」
se alegraría セ・アレグラリア	3 単過未・推量(alegrarse)v.pr 喜ぶだろう	「動詞句」
al +不定詞 アル	adv. (条件) ～すれば	「副詞句」
vernos ベル・ノス	不定詞・知覚動詞(ver+nos)v.t 我々を見る	「動詞句」
llegar ジェガール	不定詞・nos の動作 v.i 着く	「補語」
temprano, テンプラノ	adv. 早く	「副詞」
íbamos a partir, イバモス・ア・パルティール	1 複点・近接未来(ir a+不定詞)	
v.i 出発することにした		「動詞句」
cuando クわント conj.	その時～する	
Raimundo, ライムント	n.m レーモンが	「主語」
de golpe, デ・ゴルペ	adv. 急に、突然	「副詞句」
me メ pron	僕に	「間接目的語」
hizo イ	3 単点(hacer)v.t (動作を) した	「動詞」
una señal ウナ・セニャール	n.f 合図を	「直接目的語」
para que +接続法 パラ・ケ	adv. (目的) ～するようにと	「副詞節」
mirara ミラ	接・1 単過(mirar)v.t 見る	「動詞」
enfrente. エンフレンテ	adv. 正面を	「副詞」

文の構成要素

彼らは僕たちがビーチバッグを持ってバスに乗るところを見たに違いないと、僕は思ったが、何も言わなかった。 [D-1-6]

Pensé que debían de habernos visto tomar el autobús con el bolso de playa, pero no dije nada.
「動詞」「目的語」, pero 「動詞句」「目的語」
Pensé ペンセ 1 単点(pensar)v.t (que ～と) 思った 「動詞」
que ケ conj. ～ということを 「目的語」
debían de +不定詞 デビアン・デ 3 複線・推量(deber de+不定詞)
v.i ～したに違いない 「動詞句」
habernos visto アベル・ノス・ビスト 不定詞・完了形・知覚動詞(ver+nos)
v.t 僕たちを見ていた 「動詞句」
tomar トマル 不定詞・nos の動作 v.t (乗り物に) 乗る 「補語」
el autobús エル・アウトブス n.m バスに 「目的語」
con el bolso コン・エル・ボルソ adv. バッグを持って 「副詞句」
de playa, デ・プラジャ adj. ビーチの 「形容詞句」
pero ペロ conj. しかし
no dije ノ・デハ 1 単点・否定(decir)v.t 言わなかった 「動詞句」
nada. ナダ pron 何も～ない 「目的語」

先程は誰がいるのか良く分からなかった傍聴人席から、養老院の院長と門衛や、トマ・ペレーズ老人や、レーモンや、マソンや、サラマノ老人そしてマリーが、一人ずつ立ち上がって、すぐに脇のドアから姿を消すのが見えた。 [D-2-3]

Del seno del público, informe un momento antes, vi levantarse uno por uno, para desaparecer enseguida por una puerta lateral, al director y al portero del asilo, al viejo Tomás Pérez, a Raimundo, a Masson, a Salamano y a María.
「副詞句」, 「動詞」「補語」「目的語」
Del seno デル・セノ adv. (場所の起点) 奥から、場所から 「副詞句」
del público, デル・プブリコ adj. 傍聴人の、聴衆の 「形容詞句」
informe インフォルメ adj.(= deforme) 形の定かでない 「形容詞」
→ 誰なのか識別ができない
un momento antes, ウン・モメント・アンテス
adv. 先程は、少し前には 「副詞句」
vi ビ 1 単点・知覚動詞(ver)v.t 見えた 「動詞」
levantarse レバンタセ 不定詞・uno の動作 v.pr 立ち上がる 「補語」
uno por uno, ウノ・ポル・ウノ adv. 1 人ずつ 「副詞句」
para +不定詞 パラ adv. (結果) そして～する 「副詞句」
uno の動作の継続

文の構成要素

desaparecer	デサハレセル	不定詞 v.i	姿を消す	「動詞」
enseguida	エンセギダ	adv.	すぐに	「副詞」
por una puerta lateral,	ポル・ウナ・プエルタ・ラテラル	adv.	脇のドアから	「副詞句」
al director	アル・ディレクトール	n.m	院長が	「目的語」
y	イ	conj.	そして	
al portero	アル・ポルテロ	n.m	門衛が	「目的語」
del asilo,	デル・アシロ	adj.	養老院の	「形容詞句」
al viejo Tomás Pérez,	アル・ビエホ・トマス・ペレス	n.m	トマ・ペレーズ老人が	「目的語」
a Raimundo,	ア・ライムント	n.m	レーモンが	「目的語」
a Masson,	ア・マソン	n.m	マソンが	「目的語」
a Salamano	ア・サラマノ	n.m	サラマノが	「目的語」
y	イ	conj.	そして	
a María.	ア・マリア	n.f	マリーが	「目的語」

構文解析の例 短編と小説の一部分および料理のレシピなど

[A-1-8] 3人の求婚者 Los tres pretendientes

むかしむかし、ある王国に、とても美しいお姫様がいた。

Hace mucho tiempo, en un reino había una princesa muy hermosa.

「副詞句」, 「副詞句」 「動詞」 「目的語」

Hace アセ 3 単現(hacer)単人称動詞 (時間) (+que+直説法)

(～してから)... になる、... 前に

「動詞」

mucho tiempo ムチョ・ティエンポ adv. 長い時間

「副詞句」

→ むかしむかし

「副詞句」

en un reino エン・ウン・レイノ adv. ある王国に

「副詞句」

había アビア 3 単線(haber)v.t (+名詞) ... がいた

「動詞」

una princesa muy hermosa ウナ・プリンセサ・ムイ・エルモサ n.f とても美しいお姫様

「目的語」

ある日、お姫様と結婚したいと思っている、3人の凛々しい若者が現れた。

Un día, aparecieron tres jóvenes gallardos que querían casarse con ella.

「副詞句」, 「動詞」 「主語」

Un día ウン・デア adv. ある日

「副詞句」

aparecieron アパレシエロン 3 複点(aparecer)v.i 現れた

「動詞」

tres jóvenes gallardos トレス・ホベネス・ガジャルトス pl.n.m 3人の凛々しい若者が

「主語」

que ケ conj. ～する (「主語」)

「形容詞節」

querían casarse クリアン・カサルセ 3 複線・願望(querer+不定詞 casarse)

v.pr (+con と) 結婚したいと思っている

「動詞句」

con ella コン・エジャ adv. お姫様と

「間接目的語」

お姫様は、だれと結婚したらよいか分からなかったもので、王様がこう言った。

Como la princesa no sabía con quién casarse, el rey les dijo:

「副詞節」, 「主語」 「間接目的語」 「動詞」

Como コモ conj. (理由) ～なので

「副詞節」

la princesa ラ・プリンセサ n.f お姫様は

「主語」

no sabía ノ・サビア 3 単線・否定(saber)v.t 分からなかった

「動詞句」

con quién casarse コン・キエン・カサルセ 不定詞句 誰と結婚するかが

「目的語」

el rey エル・レイ n.m 王様が

「主語」

les レス pron 彼らに

「間接目的語」

dijo ティヨ 3 単点(decir)v.t 言った

「動詞」

「娘は、私たちに最も有益な品物を持ってくる者と結婚するだろう。」

--- Mi hija se casará con el que nos traiga la cosa más valiosa.

《「主語」「動詞」「間接目的語」》

Mi hija ミ・イハ n.f 娘は

「主語」

se casará セ・カサ 3 単未(casarse)v.pr (con と) 結婚するだろう

「動詞句」

con el que コ・エル・ケ conj. ～する者と

「間接目的語」

nos ノス pron 私たちに

「間接目的語」

traiga トライガ 接・3 単現(traer)v.t 持ってくる

「動詞」

la cosa más valiosa ラ・コサ・マス・バリオサ n.f 最も有益な品物を

「直接目的語」

3 人の若者は王宮を出て、数日間一緒に歩いて、十字路に着いた。

Los tres jóvenes salieron del palacio y caminaron juntos durante varios días hasta llegar a una encrucijada.

「主語」「動詞」「副詞句」 y 「動詞」「副詞句」「副詞句」

Los tres jóvenes ロス・トレス・ホベネス pl.n.m 3 人の若者は

「主語」

salieron サリエロ 3 複点(salir)v.i (de から) 出た

「動詞」

del palacio デル・パラシオ adv. 王宮から

「副詞句」

caminaron カミナロ 3 複点(caminar)v.i 歩いた

「動詞」

juntos フントス adv. 一緒に

durante varios días トゥランテ・バリオス・デ・イアス adv. 数日間

「副詞句」

hasta アスタ adv. (+不定詞) ～するまで (そして～した)

「副詞句」

llegar ジェガール 不定詞 ～に着く

「不定詞」

a una encrucijada ア・ウナ・エンクルシハダ adv. 十字路に

「副詞句」

別れる前に、再会する日にちを決めて、それぞれは自分の道を進んだ。

Antes de despedirse fijaron la fecha para volver a encontrarse y cada uno tomó su camino.

「副詞句」「動詞」「目的語」 y 「主語」「動詞」「目的語」

Antes アンテス adv. (de+不定詞) ～する前に

「副詞句」

de despedirse デ・デスペス・ディルセ v.pr 別れる

「不定詞句」

fijaron フィハロ 3 複点(fijar)v.t 決めた

「動詞」

la fecha ラ・フェチャ n.f 日付を

「目的語」

para volver a encontrarse パラ・ボルベル・ア・エンコントラルセ(volver a+不定詞：再び～する)

adj. 彼らが再会するための

「形容詞句」

cada uno カダ・ウノ n.m それぞれは

「主語」

tomó トモ 3 単点(tomar)v.t (道を) 進んだ

「動詞」

su camino ス・カミノ n.m 自分の道を

「目的語」

取り決めた日が来て、3人は同じ十字路で再会した。

Llegó el tiempo señalado y los tres se encontraron en la misma encrucijada.

「動詞」「主語」 y 「主語」「動詞句」「副詞句」

Llegó ジェコ 3 単点(llegar)v.i (時が) 来た 「動詞」

el tiempo señalado エル・ティエンポ・セニャラド n.m 取り決めた日が 「主語」

los tres ロス・トレス pl.n.m 3 人は 「主語」

se encontraron セ・エンコントラロン 3 複点(encontrarse)v.pr 再会した 「動詞句」

en la misma encrucijada エン・ラ・ミスマ・エンクルシハダ adv. 同じ十字路で 「副詞句」

「僕が買ったものを見てごらん。この鏡には世の中のどんな出来事でも映るんだ。」

-- Mirad lo que yo compré. En este espejo se refleja cualquier acontecimiento del mundo.

《「動詞」「目的語」 | 「副詞句」「動詞句」「主語」》

Mirad ミラ 命・2 複現(mirar)v.t 見てください 「動詞」

lo ロ pron ものを 「目的語」

que ケ conj. ～したもの 「形容詞節」

compré コンブレ 1 単点(comprar)v.t 買った 「動詞」

En este espejo エ・ネステ・エスペホ adv. この鏡に 「副詞句」

se refleja セ・レフレイハ 3 単現(reflejarse)v.pr (en に) 映る 「動詞句」

cualquier acontecimiento del mundo クワルキエ・アコンテシメント・デル・ムント

n.m 世の中のどんな出来事でも 「主語」

cualquiera クリレイア adj. (名詞の前で cualquier) どんな... (でも)

「僕が手に入れたものを見てごらん。この長靴は、あっという間に世界のどこへでも運でくれるんだ。」

--- Mirad lo que yo conseguí. Esta bota puede llevar a la gente a cualquier del mundo en un instante.

《「動詞」「目的語」 | 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」》

Mirad lo que yo conseguí ミラ・ロ・ケ・ジヨ・コンセギ 僕が手に入れたものを見てごらん

「動詞」「目的語」

Esta bota エスタ・ボタ n.f この長靴は 「主語」

puede llevar プエデ・ジエハール 3 単現・可能(poder+不定詞 llevar)

v.t 運ぶことができる 「動詞句」

a la gente ア・ラ・ジエンテ adv. 人々を 「目的語」

a cualquier del mundo ア・クワルキエ・デル・ムント adv. 世界のどこへでも

en un instante エ・ヌン・インスタンテ adv. あっという間に 「副詞句」

「僕が見つけたものを見てごらん。この薬草は、死んだばかりの人を生き返らせる効力があるんだ。」

--- Mirad lo que yo encontré. Esta hierba medicinal tiene la virtud de resucitar a los recién muertos. 《「動詞」「目的語」 | 「主語」「動詞」「目的語」》
Mirad lo que yo encontré ... エソコントレ 僕が見つけたものを見てごらん 「動詞」「目的語」
Esta hierba medicinal エスタ・イエルバ・メディシナル n.f この薬草は 「主語」
tiene ティエネ 3 単現(tener)v.t (特徴が) ある 「動詞」
la virtud ラ・ビルトゥ n.f 効力が 「目的語」
de resucitar a los recién muertos デ・レスシタル・ア・ロス・レシエン・ムエルトス
不定詞句 adj. 死んだばかりの人を生き返らせるという 「形容詞句」

鏡の中に何か王国の映像を探していた若者が、突然、叫んだ。

El joven que buscaba en el espejo algunas imágenes del reino, de repente exclamó:
「主語」「副詞句」「動詞」
El joven エル・ホベン n.m 若者は 「主語」
que ケ conj. ～した人 「形容詞節」
buscaba ブスカバ 3 単線(buscar)v.t 探していた 「動詞」
en el espejo エ・ネル・エスペホ adv. 鏡の中に 「副詞句」
algunas imágenes del reino アルグナス・イマヘネス・デル・レイノ
n.f 何か王国の映像を 「目的語」
de repente デ・レペンテ adv. 突然 「副詞句」
exclamó エクスクラモ 3 単点(exclamar)v.i 叫んだ 「動詞」

「あれ！ 姫の住む宮殿が、人でいっぱい！ 何か重大なことが起こったようだ。」

--- ¡Ay, el palacio de nuestra princesa está lleno de gente! Parece que ha ocurrido algo grave. 《「感嘆」「主語」「動詞」「補語」 | 「動詞」「補語」》
Ay アイ int. あれ！ 「感嘆」
el palacio de nuestra princesa エル・パラシオ・デ・ヌエストラ・プリンセサ
n.m 姫の住む宮殿が 「主語」
está エスタ 3 単現(estar)v.i ～である 「動詞」
lleno de gente ジェノ・デ・ヘンテ adj. 人がいっぱいの 「補語」
Parece パレセ 3 単現(parecer)v.i ～のようだ 「動詞」
que ケ conj. ～ということ 「補語」
ha ocurrido ア・オクリト 3 単現・完了形(ocurrir)v.i 起こった 「動詞句」
algo grave アルゴ・グラーベ pron 何か重大なことが 「主語」

「君たち、この長靴の中に入りたまえ。あつという間に、そこに行けるだろう。」

--- Meteos dentro de esta bota. En un abrir y cerrar de ojos estaremos allí.

《「動詞句」「副詞句」 | 「副詞句」「動詞」「副詞」》

Meteos メテオス 命・2 複現(meted+os)(meterse)v.pr 君たち入りたまえ 「動詞句」

dentro de esta bota デントロ・デ・エスタ・ボタ adv. この長靴の中に 「副詞句」

En un abrir y cerrar de ojos エ・ウン・アブリール・イ・セラール・デ・オホス

adv. あつという間に（まばたきをする間に） 「副詞句」

estaremos エスタレモス 1 複末(estar)v.i 行けるだろう 「動詞」

allí アジ adv. そこに 「副詞」

実際、3 人はもう宮殿の中にいた。そこでは、たくさんの人が、お姫様の早すぎる死を嘆き悲しんでいた。

En efecto, los tres ya se encontraban en el palacio, donde muchas personas lloraban la muerte prematura de la princesa.

「副詞句」, 「主語」「副詞」「動詞句」「副詞句」,
「副詞」「主語」「動詞」「目的語」

En efecto エ・ネフェクト adv. 実際に 「副詞句」

los tres ロス・トレス pl.n.m 3 人は 「主語」

ya ヤー adv. もう、すでに 「副詞」

se encontraban セ・エンコントラバン 3 複線(encontrarse)

v.pr (ある場所に) いた 「動詞句」

en el palacio エ・ネル・パ・ラシオ adv. 宮殿の中に 「副詞句」

donde トンデ adv. (接続詞的) そこでは 「副詞」

muchas personas ムチャス・ペ・ルサス pl.n.f たくさんの人々が 「主語」

lloraban ジョラバン 3 複線(llorar)v.t 嘆く、悼む 「動詞」

la muerte prematura ラ・ムエルテ・プレマトゥラ n.f 早すぎる死を 「目的語」

de la princesa デ・ラ・プリンセサ adj. お姫様の 「形容詞句」

薬草の若者は、お姫様のベッドに近づいて、お姫様の鼻の中に小さな葉を差し込んだ。するとすぐに、お姫様は生き返った。

El joven de la hierba medicinal se acercó a la cama de la princesa y metió una hoja.. pequeña en la nariz de ella. Pronto la princesa resucitó.

「主語」「動詞句」「副詞句」 y 「動詞」「目的語」「副詞句」
「副詞」「主語」「動詞」

El joven de la hierba medicinal エル・ホベン・デ・ラ・イエルバ・メディシナル

n.m 薬草の若者は 「主語」

se acercó セ・アセルコ 3 単点(acercarse)v.pr 近づいた 「動詞句」

[A-1-8] 3 人の求婚者 Los tres pretendientes

a la cama de la princesa ア・ラ・カマ・デ・ラ・プリンセサ adv. お姫様のベッドに 「副詞句」
metió メティオ 3 単点(meter)v.t (en の中に) 入れた 「動詞」
una hoja pequeña ウナ・ホハ・ペケニャ n.f 小さな葉を 「目的語」
en la nariz de ella エン・ラ・ナリス・デ・エジャ adv. 鼻の中に 「副詞句」
Pronto プロント adv. すぐに 「副詞」
la princesa ラ・プリンセサ n.f お姫様は 「主語」
resucitó レスイト 3 単点(resucitar)v.i 生き返った 「動詞」

その時、鏡の若者が、次のように言った：

Entonces el joven del espejo dijo : 「副詞」「主語」「動詞」
Entonces エントンセス adv. その時 「副詞」
el joven del espejo エル・ホベン・デル・エスペホ n.m 鏡の若者が 「主語」
dijo ティイホ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

「僕には、お姫様と結婚する権利がある。なぜなら、僕の鏡がなかったら、この出来事に
すぐ気づかなかったのだから。」

--- Tengo derecho a casarme con la princesa, porque sin mi espejo no nos hubiéramos
dado cuenta del acontecimiento enseguida.

《「動詞」「目的語」, porque 「副詞句」「動詞句」「間接目的語」「副詞」》

Tengo テンゴ 1 単現(tener)v.t ~を持っている、~がある 「動詞」
derecho デレチョ n.m (+a+不定詞) (~する) 権利 「目的語」
a casarme con la princesa ア・カサルメ・コン・ラ・プリンセサ
adj. お姫様と結婚するという 「形容詞句」
porque ポルケ conj. なぜなら
sin mi espejo シン・ミ・エスペホ adv. 僕の鏡がなかったら 「副詞句」
no nos hubiéramos dado cuenta de ノ・ノス・ウビエラモス・ダト・クエンタ・デ 接・1 複現・完了形・否定
(darse+cuenta de) v.t (del = de el) 気づかなかっただろう 「動詞句」
鏡の若者の推測なので、接続法を使用している
el acontecimiento エル・アコンテシメント n.m (del = de el) この出来事に 「目的語」
enseguida エンセギダ adv. すぐに 「副詞」

長靴の若者は、次のように言った：

El joven de la bota dijo : 「主語」「動詞」
El joven de la bota エル・ホベン・デ・ラ・ボタ n.m 長靴の若者は 「主語」
dijo ティイホ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

「僕の長靴がなかったら、こんなに早くここまで来ることができなかつたろう。」

--- Sin mi bota no hubiéramos podido venir hasta aquí tan pronto.

《「副詞句」「動詞句」「副詞句」》

Sin mi bota シン・ミ・ボタ adv. 僕の長靴がなかったら 「副詞句」

no hubiéramos podido venir ノ・ウビエラモス・ポ・デイト・ヘニール 接・1 複現・完了形・可能・否定

(poder+不定詞 venir)v.i 来ることができなかつたろう 「動詞句」

hasta aquí アスタ・アキ adv. ここまで 「副詞句」

tan pronto タン・プロント adv. こんなに早く 「副詞句」

そして、薬草の若者は、次のように言った：

Y el joven de la hierba medicinal dijo： Y 「主語」「動詞」

Y イ conj. そして

el joven de la hierba medicinal エル・ホベン・デ・ラ・ヒエルバ・メデイナル

n.m 薬草の若者は 「主語」

dijo デイヨ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

「でも、僕の薬草がなかったら、お姫様は、今生きてはいないだろうな。」

--- Pero, sin mi hierba medicinal la princesa no estaría viva ahora.

《Pero 「副詞句」「主語」「動詞句」「補語」「副詞」》

Pero ペロ conj. でも

sin mi hierba medicinal シン・ミ・イエルバ・メデイナル adv. 僕の薬草がなかったら 「副詞句」

la princesa ラ・プリンセサ n.f お姫様は 「主語」

no estaría ノ・エスタリア 3 単過未・推測(estar)v.i ～ではないだろう 「動詞句」

viva ビバ adj. 生きている 「補語」

ahora アオラ adv. 今 「副詞」

このようにして、3 番目の若者が、お姫様と結婚して、とても幸せに暮らした。

Así, el tercer joven se casó con la princesa y vivieron muy felices.

「副詞」「主語」「動詞句」「間接目的語」 y 「動詞」「補語」

Así アシ adv. このようにして 「副詞」

el tercer joven エル・テルセル・ホベン n.m 3 番目の若者が 「主語」

se casó セ・カソ 3 単点(casarse)v.pr 結婚した 「動詞句」

con la princesa コン・ラ・プリンセサ adv. お姫様と 「間接目的語」

vivieron ビビエロン 3 複点(vivir)v.i 暮らした 「動詞」

muy felices マイ・フェリセス pl.adj.(feliz) とても幸せに 「補語」

[A-2-10] セゴビアの水道橋 El acueducto de Segovia

昔々、セゴビアの住民は、水を得るために長い距離を歩かなければならなかった。

Hace mucho tiempo, los habitantes de Segovia tenían que recorrer un largo trecho para conseguir el agua. 「副詞句」, 「主語」 「動詞句」 「目的語」 「副詞句」

Hace アセ prep (hacer を前置詞的に使用する) ～前に 「副詞句」

mucho tiempo ムチョ・テイエンポ pl.n.m 長い時間 「目的語」

→ 昔々

hace ...は「現在から見て、～前に」、hacia ...は「過去の一時点から～前に」

los habitantes ロス・アビタネス pl.n.m 住民たちは 「主語」

de Segovia デ・セゴビア adj. セゴビアの 「形容詞句」

tenían que recorrer テニアン・ケ・レコレル 3 複線・必要(tener que+不定詞)

v.t 歩かなければならなかった 「動詞句」

un largo trecho ウン・ラルゴ・トレチョ n.m 長い距離を 「目的語」

para パラ adv. (+不定詞) ～するために 「副詞句」

conseguir コンセギール 不定詞 v.t 手に入れる 「動詞」

el agua エル・アグア n.m 水を 「目的語」

何人かのものは、1 日に数回水汲みをしなければならない状態だった。

Algunos se veían obligados a hacerlo varias veces al día. 「主語」 「動詞」 「補語」

Algunos アルグノス pl.pron 何人かのものは 「主語」

se veían セ・ベ・イアン 3 複線(verse+「補語」)v.pr ～の状態にあった 「動詞」

obligados オブリガトス adj.pl. (a+不定詞 を) しなければならない 「補語」

a hacerlo ア・アセルロ 不定詞(hacer+lo)n. 水汲みを 「目的語」

varias veces al día バリアス・ベセス・アル・ディア adv. 1 日に数回 「副詞句」

この水汲みは、ある邸宅で女中として働いていたマリアも同様の状態だった。

Esto le sucedía a María, que trabajaba en una mansión como sirvienta.

「主語」 「間接目的語」 「動詞」 「間接目的語」

Esto エスト pron このことが 「主語」

le レ pron 彼女に(a María の先出) 「間接目的語」

sucedía スセディア 3 単線(suceder)v.i 起こっていた 「動詞」

a María ア・マリア adv. マリアに 「間接目的語」

que ケ pron ～する 「形容詞節」

trabajaba トラバハバ 3 単線(trabajar)

v.i 働いていた 「動詞」

en una mansión エ・ヌナ・マンシオン adv. 邸宅で 「副詞句」

[A-2-10] セゴビアの水道橋 El acueducto de Segovia

como sirvienta コモ・シルビェンタ adv. 女中として 「副詞句」

ある暑い日、マリアは木陰でちょっと休むことにした。

Un día caluroso, María decidió descansar un rato a la sombra de un árbol.

「副詞句」, 「主語」 「動詞句」 「副詞句」

Un día ウン・デ・ア n.m ある日 「副詞句」

caluroso カロソ adj. 暑い 「形容詞」

María マリア n. マリアは 「主語」

decidió descansar デシディエ・デスカンサル 3 単点・決定(decidir+不定詞)

v.i 休むことにした 「動詞句」

un rato ウン・ラト n.m 短時間、ちょっと 「副詞句」

a la sombra ア・ラ・ソムブラ adv. 日陰で 「副詞句」

de un árbol デ・ウン・アルボル adj. 木の 「形容詞句」

あまりにも疲れていたもので、ため息をつきながら独り言をいった。

Estaba tan fatigada que se dijo suspirando: 「動詞」 「補語」 「副詞節」

Estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i ~だった 「動詞」

tan fatigada タン・ファチガダ adj.f あまりにも疲れていたもので 「補語」

que ケ conj. ~する 「副詞節」

tan ... que ~ 「あまりにも... なので~する」

se dijo セ・デ・ヨ 3 単点(decirse)v.pr 独り言をいった 「動詞句」

suspirando ススピランド 現在分詞(suspirar)v.i ため息をつきながら 「副詞句」

「なんでも差し出すわ。もし泉の水が町に届くのならば。悪魔に魂をあげても構わない。」

---- Daría cualquier cosa si el agua de la fuente llegara hasta la ciudad. No me importaría dar el alma al diablo. “「動詞」 「目的語」 「副詞節」 | 「動詞句」 「間接目的語」 「主語」”

Daría ダリア 1 単未(dar)v.t 与えるだろう 「動詞」

cualquier cosa クアルキエ・コサ n.f どんなものでも 「目的語」

cualquiera adj. どんな (名詞の前では cualquier、複数は cualesquier)

si シ conj. もし~ならば 「副詞節」

el agua de la fuente エル・アグワ・デ・ラ・フエンテ n.m 泉の水が 「主語」

llegara ジェガラ 接・3 単現(llegar)v.i 届く 「動詞」

hasta la ciudad アスタ・ラ・シダダ adv. 町まで 「副詞句」

No ...importaría ノ...インポルタリア 3 単過未・否定(importar)

v.i 重要ではない、構わない 「動詞句」

me メ pron 私にとって 「間接目的語」

dar ダール 不定詞 n. 与えることが 「主語」
el alma エル・アルマ n.f 魂を 「直接目的語」
al diablo アル・ディアブロ adv. 悪魔に 「間接目的語」

こう言うとすぐに、彼女の後ろから、声が答えた。

Tan pronto como dijo esto, le respondió una voz tras ella :

「副詞節」, 「間接目的語」 「動詞」 「主語」 「副詞句」
Tan pronto como タン・プロント・コモ adv. ～するとすぐに 「副詞節」
dijo ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
esto エスト n.m このように 「目的語」
le レ pron 彼女に 「間接目的語」
respondió レスポンディオ 3 単点(responder)v.i 返事した 「動詞」
una voz ウナ・ボス n.f 声が 「主語」
tras ella トラス・エジャ adv. 彼女の後ろで 「副詞句」

「私は、その望みをかなえられます。」

---- Estoy dispuesto a complacerla. 《「動詞」 「補語」》
Estoy エストイ 1 単現(estar)v.i ～である 「動詞」
dispuesto ディスプ エスト adj. (a+不定詞) ～する能力がある 「補語」
a complacerla ア・コンプ ラセルラ 不定詞・目的(complacer+la)
adv. あなたの気に入るようにするための 「副詞句」

娘は驚いて振り返った。黒い服を着た、背の高い男が、笑みを浮かべて彼女を見ていた。

La muchacha se volvió sorprendida. Un hombre alto, vestido de negro, la miraba con una sonrisa. 「主語」 「動詞句」 「副詞」 | 「主語」 「目的語」 「動詞」 「副詞句」

La muchacha ラ・ムチャチャ n.f 娘は 「主語」
se volvió 3 単点(volverse)v.pr 振り返った 「動詞句」
sorprendida ソルプレンディタ 過去分詞(sorprender) adj.f. 驚いた 「副詞」
形容詞・女性形だが、「副詞」として機能している
Un hombre alto ウ・ノンブレ・アルト n.m 背の高い男が 「主語」
vestido de negro ベステイト・デ・ネグロ adj. 黒い服を着た 「形容詞句」
la ラ pron 彼女を 「目的語」
miraba ミラバ 3 単線(mirar)v.t 見ていた 「動詞」
con una sonrisa コ・スナ・ソリサ adv. 微笑みながら 「副詞句」

「あなたの言ったことを聞きましたよ、御嬢さん！この契約書にサインしてください。そうすれば、もう自分の家まで水を運ばなくて良くなりますよ。」

--- Acabo de oír sus palabras, señorita. Firme este contrato y ya no tendrá que acarrear el agua hasta su casa. «「動詞句」「目的語」「呼びかけ」
「動詞」「目的語」 y 「副詞」「動詞句」「目的語」「副詞句」»

Acabo de oír アカボ・デ・オイル 1 単現・完了形(acabar de+不定詞)

v.t 聞きました 「動詞句」
sus palabras ス・パ・ラ・ブ・ラス pl.n.f あなたの言ったことを 「目的語」
señorita セニョリータ n.f 御嬢さん 「呼びかけ」
Firme フィルメ 命・3 単現(firmar)v.t サインしてください 「動詞」
este contrato エステ・コントラト n.m この契約書に 「目的語」
y イ conj. そうすれば
ya ヤー adv. もう 「副詞」
no tendrá que acarrear ノ・テンドラ・ケ・アカリアル 3 単未・必要・否定(tener que+不定詞)
v.t ～を運ばなくて良くなるでしょう 「動詞句」
el agua エル・アグア n.m 水を 「目的語」
hasta su casa アスタ・ス・カサ adv. 自分の家まで 「副詞句」

まるで催眠術にかけられたように、マリアはそれにサインするところだったが、突然、不安を感じて、男に答えた。

Como si estuviera hipnotizada, María trató de firmarlo, pero de repente se sintió intranquila y le contestó: 「副詞節」, 「主語」「動詞句」「目的語」, pero
「副詞句」「動詞句」「補語」 y 「間接目的語」「動詞」
Como si +接続法 コモ・シ conj. まるで～であるかのように 「副詞節」
estuviera hipnotizada エストゥビエラ・イプ・ノティサダ 接・3 単過・受動.f(hipnotizar)
v.t 催眠術にかけられた 「動詞句」
María マリア n. マリアは 「主語」
trató de firmarlo トラト・デ・フィルマルロ 3 単点・始動(tratar de+不定詞+lo)
v.t それにサインするところだった 「動詞句」「目的語」
pero ペロ conj. しかし
de repente デ・レペンテ adv. 突然 「副詞句」
se sintió セ・シンチオ 3 単点(sentirse)v.pr ～と感じた 「動詞句」
intranquila イントランキラ adj.f. 不安な 「補語」
y イ conj. それで
le レ pron 男に 「間接目的語」
contestó コンテスト 3 単点(contestar)v.t 答えた 「動詞」

「水は明日、一番鶏が鳴く前に、町に着いていなければなりません。」

--- El agua debe estar en la ciudad mañana antes de que los gallos canten.

《「主語」「動詞句」「副詞句」》

El agua エル・アクア n.m 水は 「主語」

debe estar デベ・エスタール 3 単現・必要(deber+不定詞)

v.i 着いていなければなりません 「動詞句」

en la ciudad エン・ラ・シダド adv. 町に 「副詞句」

mañana マニャ adv. 明日 「副詞」

antes de que+接続法 アンテス・デ・ケ adv. ～する前に 「副詞節」

los gallos ロス・ガシヨス pl.n.m 一番鶏が、雄鶏が 「主語」

canten カンテン 接・3 複現(cantar)v.i 鳴く 「動詞」

「よろしい。明日、夜が明ける前に、水は、町まで着くだろう。」

--- Está bien. Mañana, antes de que amanezca, llegará el agua hasta la ciudad.

《「動詞」「補語」 | 「副詞句」「動詞」「主語」「副詞句」》

Está エスタ 3 単現(estar)v.i ～である 「動詞」

bien ビエン adv. (肯定) よろしい 「補語」

Mañana マニャ adv. 明日 「副詞」

antes de que amanezca アンテス・デ・ケ・アマネスカ adv. 夜が明ける前に 「副詞節」

amanezca 接・3 単現(amanecer)v.i 夜が明ける

llegará ジェガラ 3 単未(llegar)v.i 着くだろう 「動詞」

el agua エル・アクア n.m 水は 「主語」

hasta la ciudad アスタ・ラ・シダド adv. 町まで 「副詞句」

こう言うと、男はあっという間に姿を消した。

Diciendo esto el hombre se desvaneció en el acto. 「副詞句」「主語」「動詞句」「副詞句」

Diciendo デイシエント 現在分詞(decir)adv. ～言うと 「副詞句」

esto エスト pron これを、このように 「目的語」

el hombre エル・オンブレ n.m 男は 「主語」

se desvaneció セ・デスバネオ 3 単点(desvanecerse)v.pr 消えた 「動詞句」

en el acto エ・ネル・アクト adv. あっという間に 「副詞句」

「夢だったのかしら？」

“¿Habrás sido un sueño?” “「動詞句」「主語」”

Habrás sido アブラ・シト 3 単未・完了形・推量(ser)v.i ～だったのだろうか 「動詞句」

un sueño ウン・スエニョ n.m 夢 「主語」

娘は、恐怖に震えながら、屋敷に戻った。

La muchacha volvió a la mansión temblando de miedo.

「主語」「動詞」「間接目的語」「副詞句」

La muchacha ラ・ムチャチャ n.f 娘は 「主語」

volvió ボルビオ 3 単点(volver)v.i 戻った 「動詞」

a la mansión ア・ラ・マンシオン adv. 屋敷に 「間接目的語」

temblando テンブラント 現在分詞 adv. 震えながら 「副詞句」

de miedo デ・ミエト adv. 恐怖で 「副詞句」

夜になって、セゴビアの町に嵐が起こった。

Cayó la noche y se desató una tormenta sobre la ciudad de Segovia.

「動詞」「主語」 y 「動詞句」「主語」「副詞句」

Cayó カヨ 3 単点(caer)v.i 落ちた、傾いた 「動詞」

la noche ラ・ノチェ n.f 夜が 「主語」

y イ conj. そして

se desató セ・デサト 3 単点(desatarse)v.pr (嵐などが) 突発した 「動詞句」

una tormenta ウナ・トロメンタ n.f 嵐が 「主語」

sobre la ciudad de Segovia ソブレ・ラ・シダデ・デ・セゴビア

adv. セゴビアの町に 「副詞句」

マリアは驚いて目覚め、窓からちらっと覗いて見た。それは恐ろしい光景だった。

María se despertó asustada y se asomó por la ventana. Era una escena espantosa.

「主語」「動詞句」「副詞」 y 「動詞句」「副詞句」 | 「動詞」「補語」

María マリア n. マリアは 「主語」

se despertó セ・デスペルト 3 単点(despertarse)v.pr 目覚めた 「動詞句」

asustada アススタダ (<asustar)adj.f. (副詞的用法) 驚いて 「副詞」

形容詞の副詞的用法では、「主語」と性・数一致してその様態を示す

y イ conj. そして

se asomó セ・アソモ 3 単点(asomarse)v.pr ちらっと見た 「動詞句」

por la ventana ポル・ラ・ベンタ adv. 窓から 「副詞句」

Era エラ 3 単線(ser)v.i 〜だった 「動詞」

una escena ウナ・エッセナ n.f 光景 「補語」

espantosa エスパントーサ adj.f 恐ろしい 「形容詞」

まさにあの悪魔が、手下たちを指示して、水道橋を造っていたのだ。

El mismísimo diablo construía un acueducto dando órdenes a sus súbditos.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

El mismísimo diablo エル・ミシミシモ・ディアブロ n.m まさにあの悪魔が 「主語」
construía コンストルイア 3 単線(construir)v.t 建造していた 「動詞」
un acueducto ウン・アクエトクト n.m 水道橋を 「目的語」
dando ダント 現在分詞 adv. 与えながら 「副詞句」
órdenes オルデネス pl.n.f 指令を 「直接目的語」
a sus súbditos ア・ス・スブディトス adv. 手下たちに 「間接目的語」

恐ろしくなった娘は、助けてくださいと、神に祈り続けた。

La muchacha aterrada no cesaba de orar, pidiendo a Dios que la salvara.

「主語」「動詞句」「副詞句」

La muchacha ラ・ムチャチャ n.f 娘は 「主語」
aterrada アテラダ adj.f. 恐ろしくなった 「形容詞」
no cesaba de orar ノ・セサバ・デ・オラル 3 単線・中断・否定(cesar de+不定詞)
v.i 祈り続けた 「動詞句」
pidiendo ピディエント 現在分詞 adv. 頼んで 「副詞句」
a Dios ア・ディオス adv. 神に 「間接目的語」
que ケ conj. ～ということ 「直接目的語」
la ラ pron 彼女を 「目的語」
salvara サルバラ 接・3 単過(salvar)v.t 助ける 「動詞」

水道橋は、見る見るうちに形が出来てきて、あと一個の石で完成するところだ。

El acueducto iba tomando forma muy rápido y ya sólo faltaba una piedra.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」 y 「副詞句」「動詞」「主語」

El acueducto エル・アクエトクト n.m 水道橋は 「主語」
iba tomando イバ・トマント 3 単線・進行(ir+現在分詞)
v.t 次第に～を受け取っていった 「動詞句」
forma フォルマ n.f 形を 「目的語」
muy rápido ムイ・ラピト adv. すばやく 「副詞句」
y イ conj. そして
ya ヤ adv. もう 「副詞」
sólo ソロ adv. ～だけ 「副詞」
faltaba ファルタバ 3 単線(faltar)v.i ～が欠けている 「動詞」
una piedra ウナ・ピエトラ n.f 石が一個 「主語」

悪魔は、自分の仕事に大満足だった。勝ち誇った顔で、最後の石を置こうとしていた。

El diablo estaba muy satisfecho con su trabajo. Con cara triunfante se disponía a colocar la última piedra. 「主語」「動詞」「補語」「副詞句」 | 「副詞句」「動詞句」「目的語」
El diablo エル・デ・イアブロ n.m 悪魔は 「主語」
estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i ~だった 「動詞」
muy satisfecho ムイ・サティスフェチョ adj. 大満足の 「補語」
con su trabajo コン・ストラバホ adv. 自分の仕事に 「副詞句」
Con cara コン・カラ adv. 顔で 「副詞句」
triumfante トリウンファンテ adj. 勝ち誇った 「形容詞」
se disponía a colocar セ・ディスポニャ・ア・コカール 3 単線・試行(disponerse a+不定詞)
v.t 配置しようとした 「動詞句」
la última piedra ラ・ウルティマ・ピエトラ n.f 最後の石を 「目的語」

まさにその瞬間、一番鶏が鳴いた。最初の朝日が水道橋を照らした時、悪魔とその手下たちは、もう、姿を消していた。

En aquel preciso momento cantaron los gallos. Cuando el primer rayo de sol iluminó el acueducto, el diablo y sus súbditos ya habían desaparecido.
「副詞句」「動詞」「主語」
「副詞節」「主語」「副詞」「動詞句」
En aquel preciso momento エン・アケル・プレシソ・モメント adv. まさにその瞬間 「副詞句」
cantaron カンタロン 3 複点(cantar)v.i 鳴いた 「動詞」
los gallos ロス・ガシヨス pl.n.m 一番鶏が 「主語」
Cuando クワント adv. ~の時 「副詞節」
el primer rayo de sol エル・プリメル・ラーヨ・デ・ソル n.m 最初の朝日が 「主語」
iluminó イルミノ 3 単点(iluminar)v.t 照らした 「動詞」
el acueducto エル・アクエドクト n.m 水道橋を 「目的語」
el diablo y sus súbditos エル・デ・イアブロ・イス・ス・スブディトス
pl.n. 悪魔とその手下たちは 「主語」
ya ヤー adv. もう 「副詞」
habían desaparecido アビアン・デサパレシト 3 複線・完了形(desaparecer)
v.i 姿を消していた 「動詞句」

その日の朝、セゴビアの人たちは、驚嘆して、巨大な水道橋を見つめた。

Esa mañana los segovianos contemplaron con asombro el colosal acueducto.

	「副詞句」「主語」「動詞」「副詞句」「目的語」
Esa mañana エサ・マニャナ n.f	その日の朝 「副詞句」
los segovianos ロス・セゴビアーノス pl.n.m	セゴビアの人たちは 「主語」
contemplaron コンテンプラロン 3 複点(contemplar)v.t	じっと見つめた 「動詞」
con asombro コン・アソンプロ adv.	驚いて 「副詞句」
el colosal acueducto エル・コロサル・アクエドクト n.m	巨大な水道橋を 「目的語」

マリアが、自分に起こったことを彼らに話して聞かせると、皆はさらに驚いて、神に感謝したのだった。

Cuando María les contó lo que le había sucedido, todos se maravillaron aún más y dieron gracias a Dios.

	「副詞節」, 「主語」「動詞句」「副詞句」 y 「動詞」「直接目的語」「間接目的語」
Cuando クワント adv.	～すると 「副詞節」
María マリア n.	マリアが 「主語」
les レス pron.pl.	彼らに 「間接目的語」
contó コント 3 単点(contar)v.t	話して聞かせた 「動詞」
lo que ロケ pron	～ということ 「直接目的語」
le レ pron	彼女に 「間接目的語」
había sucedido アビアー・スセディト 3 単線・完了形(suceder)	
v.i	起こった 「動詞句」
todos トロス pron	皆は 「主語」
se maravillaron セ・マラビリャロン 3 複点(maravillarse)v.pr	驚いた 「動詞句」
aún más アウン・マス adv.	さらに 「副詞句」
y イ conj.	そして
dieron デイエロン 3 複点(dar)v.t	伝えた、示した 「動詞」
gracias グラシアス pl.n.f	感謝を 「直接目的語」
a Dios ア・ディオ adv.	神に 「間接目的語」

[B-3] ドン・キホーテ 騎士として叙任される Es armado caballero

Es armado エス・アルマト 3 単現・受動(armar)v.t 叙任される 「動詞句」

直訳は「武装される」なので、「武器が使用できるようになった」ことを表す。

caballero カバジェロ n.m 騎士に 「補語」

二人の女は、ドン・キホーテが馬から降りるのを手伝い、彼に食べ物を持ってきた。

Le ayudaron las dos mozas a bajarse del caballo, y le sirvieron la comida.

「目的語」「動詞」「主語」「補語」 y 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

Le レ pron 彼を 「目的語」

ayudaron +不定詞 アユダロン 3 複点(ayudar a+不定詞)v.t (～するのを) 助けた 「動詞」

las dos mozas ラス・ドス・モサス pl.n.f 二人の女は 「主語」

a bajarse ア・バハセ 不定詞(bajarse de から)adv. 降りるのを 「補語」

del caballo デル・カバジョ adv. 馬から 「副詞句」

この「補語」は「目的語 Le」の動作を表している

y イ conj. そして

le レ pron 彼に 「間接目的語」

sirvieron シルビエロン 3 複点(servir)v.t (料理を) 出した 「動詞」

la comida ラ・コミダ n.f 食べ物を、料理を 「直接目的語」

しかしドン・キホーテはほとんど食べなかった、というのは食べ物のことより、騎士として叙任されたいという願望で頭が一杯だったからでした。

Don Quijote comió poco, pues le preocupaba más el deseo de ser armado caballero.

「主語」「動詞」「副詞」, pues 「目的語」「動詞」「副詞」「主語」

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」

comió コミア 3 単点(comer)v.i 食べた 「動詞」

poco ポコ adv. ほとんど～ない 「副詞 : comió」

pues プエス conj. ～なので、それというのは～だから 「副詞節」

le レ pron 彼を 「目的語」

preocupaba プレオカパバ 3 単線(preocupar)v.t ～の頭を一杯にさせていた 「動詞」

más マス adv. もっと (食べ物のことより) 「副詞」

el deseo エル・デセオ n.m 願望 「主語」

de +不定詞 デ adj. ～するという 「形容詞句 : deseo」

ser armado caballero セール・アルマト・カバジェロ 受動・不定詞句

v.t 騎士として叙任される 「動詞句」「補語」

[B-3] ドン・キホーテ 騎士として叙任される Es armado caballero

旅籠の主人の前でひざまずいて、言った。「慈悲深い城主殿、お願いします。私を遍歴の騎士にしてください。」

Se hincó de rodillas ante el ventero y le dijo: “Ruego a vuestra merced, señor castellano, que me haga CABALLERO ANDANTE. 「動詞句」「副詞句」 y 「間接目的語」「動詞」
 》「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

Se hincó セ・インコ 3 単点(hincarse)v.pr 突き刺さった 「動詞句」
 de rodillas デ・ロデ・イジャス adv. 膝から 「副詞句」
 → ひざまずいた
 ante el ventero アンテ・エル・ベンテロ adv. 旅籠の主人の前で 「副詞句」
 y イ conj. そして
 le レ pron 彼に 「間接目的語」
 dijo デ・イホ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
 Ruego ルエゴ 1 単現(rogar)v.t お願いします 「動詞」
 a vuestra merced, señor castellano ア・ブ・エストラ・メルセ・セニョール・カステジャノ
 n.m 慈悲深い城主殿に 「間接目的語」
 castellano n.m 城主
 que ケ conj. ～ということ 「直接目的語」
 me メ pron 私を 「目的語」
 haga アガ 接・3 単現(hacer)v.t にする 「動詞」
 CABALLERO ANDANTE カバジェロ・アンタンテ
 n.m 遍歴の騎士 「補語」

「このことはあなたの城の荣誉となり、全世界のためにもなるでしょう。」

Esto redundará en honra de su castillo y en beneficio del mundo entero. 「主語」「動詞」「補語」
 Esto エスト pron このことは 「主語」
 redundará レドゥンダラ 3 単末(redundar)v.i (en という) 結果になるでしょう 「動詞」
 en honra エン・オンラ adv. 荣誉に 「補語」
 de su castillo デ・ス・カステイジョ adj. あなたの城の 「形容詞句：honra」
 ドン・キホーテは旅籠ではなく「城」と思っている
 y イ そして
 en beneficio エン・ベネフィシオ adv. 恩恵に 「補語」
 del mundo entero デル・ムント・エンテロ adj. 全世界の 「形容詞句：beneficio」

[B-3] ドン・キホーテ 騎士として叙任される Es armado caballero

客が常軌を逸していることに気づいて、宿主は落ち着いて彼にこう答えた。

Dándose cuenta del poco sentido común de su huésped, el dueño de la venta le respondió tranquilamente: 「副詞句」, 「主語」 「間接目的語」 「動詞」 「副詞」

Dándose cuenta del タントセ・ケンタ・デル 現在分詞(darse cuenta de...)

adv. 〜に気付いて 「副詞句」

poco ホコ adj. わずかな、きわめて少ない 「目的語」

sentido común センティト・コムン n.m 常識 「目的語」

de su huésped テ・ス・ウエスペ adj. 客の 「形容詞句」

→ 客が常軌を逸している

el dueño de la venta エル・トウエニョ・デ・ラ・ベンタ n.m 宿主は 「主語」

le レ pron 彼に 「間接目的語」

respondió レスポンディオ 3 単点(responder)v.t と答えた 「動詞」

tranquilamente トランキラメンテ adv. 落ち着いて 「副詞」

「お立ち下さい、だんな様。心配いりません。すぐにあなたは騎士に叙任されるでしょう。」

“Levántese, señor, y no se preocupe; porque enseguida quedará usted armado caballero” . 「動詞句」 「呼びかけ」 y 「動詞句」 「副詞節」

Levántese レバンテセ 命・3 単現(levantarse)v.pr お立ち下さい 「動詞句」

señor セニョール n.m だんな様 「呼びかけ」

y イ conj. そして

no se preocupe ノセ・プレオカヘ 命・3 単現・否定(preocuparse)

v.pr 心配しないでください、心配いりません 「動詞句」

porque ホルケ conj. 〜なので、〜ですから 「副詞節」

enseguida エンセギタ adv. すぐに 「副詞」

quedará ケダラ 3 単末(quedar)v.i (〜の状態に) なるでしょう 「動詞」

usted ウステ pron あなたは 「主語」

armado アルマト adj. 叙任された 「補語」

caballero カバジェロ n.m 騎士として 「補語」

「ありがとうございます。」とドン・キホーテは礼を言った。

“Gracias” ---- dijo Don Quijote ---- 「応答」 | 「動詞」 「主語」

Gracias グラシアス n.f ありがとうございます 「応答」

dijo ティヨ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」

「しかし、まず今夜は、この城の礼拝堂で甲冑の寝ずの番をしなければなりません。」

“pero primero he de velar las armas esta noche en la capilla del castillo” .

pero 「副詞」「動詞句」「目的語」「副詞句」

pero ペロ conj. しかし

primero プリメロ adv. まず、第一番目に 「副詞」

he de +不定詞 エ・デ v. ~しなければならない 「動詞句」

文語「~しなければならない、きっと~だろう」

velar ベラル 不定詞 v.t 監視する 「動詞」

las armas ラス・アルマス pl.n.f 甲冑を 「目的語」

esta noche エスタ・ノチェ adv. 今夜は 「副詞句」

en la capilla エン・ラ・カピジャ adv. 礼拝堂で 「副詞句」

del castillo デル・カスティヨ adj. 城の 「形容詞句：capilla」

「そのとおり、ごもつともです！」と宿主は少しからかって、ドン・キホーテの言い分を認めて答えた。

“¡Bueno, bueno!” ---- aclaró el ventero, algo socarrón ----;

「応答」 | 「動詞」「主語」「副詞句」

Bueno, bueno ブエノ・ブエノ int. そのとおり、ごもつともです！ 「応答」

aclaró アクラロ 3 単点(aclarar)v.t 明らかにした 「動詞」

→ ドン・キホーテの言い分を認めて答えた

el ventero エル・ベンテロ n.m 宿主は 「主語」

algo socarrón アルゴ・ソカロン pron すこしからかって 「副詞句」

「今、礼拝堂は修理中です。それで最適な場所は中庭でございます、星の丸天井に包まれた、実に聖なる場所です。」

“ahora están reparando la capilla; y el lugar más adecuado es este patio, lugar muy sagrado por su bóveda de estrellas” .

「副詞」「動詞句」「目的語」 y 「主語」「動詞」「補語」

ahora アオラ adv. 今は 「副詞」

están reparando エスタン・レパント 3 複現・進行形(reparar)v.t 修理している 「動詞句」

la capilla ラ・カピジャ n.f 礼拝堂を 「目的語」

→ 礼拝堂は修理中だ

y イ conj. それで

el lugar más adecuado エル・ルガール・マス・アデクワト n.m 最適な場所は 「主語」

es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」

este patio エステ・パティオ n.m この中庭 「補語」

[B-3] ドン・キホーテ 騎士として叙任される Es armado caballero

lugar muy sagrado ルガール・ムイ・サグラト n.m とても聖なる場所

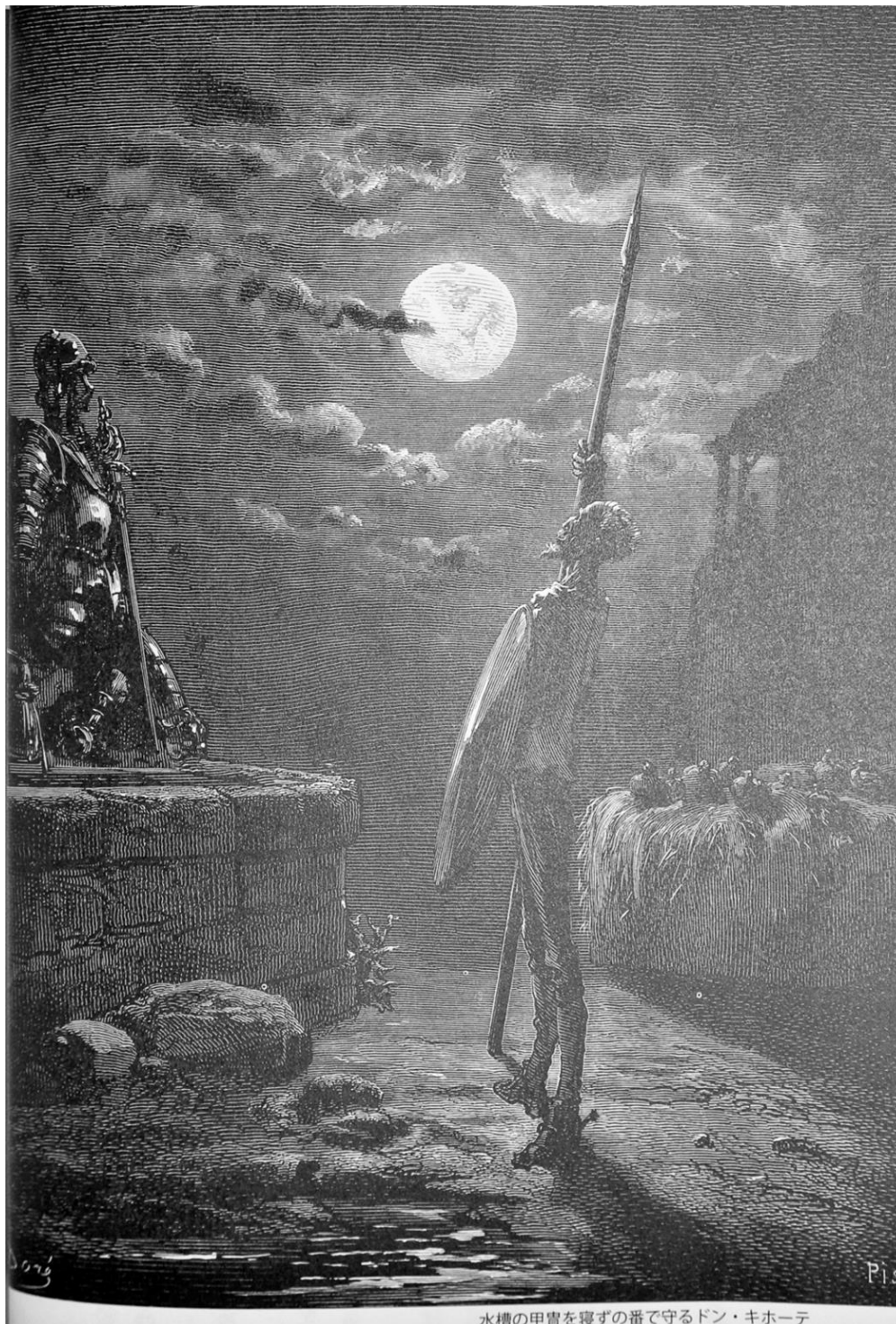
「補語」

por su bóveda ホル・ス・ボベダ adv. (理由) 丸天井のために

「副詞句」

de estrellas デ・エストレジャス adj. 星の

「形容詞句 : bóveda」



水槽の甲冑を寝ずの番で守るドン・キホーテ

それで、ドン・キホーテは、井戸のそばにある家畜用の水槽の上に甲冑を置き、貴婦人ドゥルシネアに加護を祈りつつ一晩中寝ずの番を始めた。

Colocó pues Don Quijote su armadura en la pila junto al pozo, y comenzó la vela de armas encomendándose a su señora Dulcinea durante toda la noche.

「動詞」「主語」「目的語」「副詞句」 y 「動詞」「目的語」「副詞句」

Colocó コロコ 3 単点(colocar)v.t (en に) 置いた 「動詞」

pues プエス conj. それで

Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」

su armadura ス・アルマトゥーラ n.f 甲冑を 「目的語」

en la pila エン・ラ・ピラ adv. 家畜用の水槽の上に 「副詞句」

junto al pozo フント・アル・ポゾ adv. 井戸のそばにある 「副詞句」

y イ conj. そして

comenzó コメンソ 3 単点(comenzar)v.i 始めた 「動詞」

la vela de armas ラ・ベラ・デ・アルマス n.f (甲冑の) 寝ずの番を 「目的語」

encomendándose エンコメンダントセ 現在分詞(encomendarse)

v.pr 加護をいのりながら 「副詞句」

a su señora Dulcinea ア・ス・セニョーラ・ツルシネア adv. 貴婦人ドゥルシネアに 「目的語」

durante toda la noche ドゥランテ・トダ・ラ・ノチェ adv. 一晩中 「副詞句」

夜が明けると、宿主が、叙任の儀式を厳かに行う準備を整えて、やってきた。

Al amanecer llegó el ventero dispuesto a celebrar la ceremonia con toda solemnidad.

「副詞句」「主語」「動詞」「補語」

Al+不定詞 アル prep ~すると 「副詞句」

不定詞が母音で始まるときは、a の代わりに al が使われる

amanecer アマネセル v.i 夜が明ける 「動詞」

llegó ジェゴ 3 単点(llegar)v.i やってきた、到着した 「動詞」

el ventero エル・ベンテロ n.m 宿主が 「主語」

dispuesto デイスプエスト adj. 用意ができた、準備をした 「補語」

a celebrar ア・セレブラール adv. (儀式を) 行うために 「副詞句」

la ceremonia ラ・セレモニア n.f 儀式を 「目的語」

con toda solemnidad コン・トダ・ソルムニダド adv. 厳かに 「副詞句」

左手に、宿の台帳を持っていた (彼はこれを聖書と言っていた)。

En su mano izquierda sostenía un cuadernillo (que él decía ser la Biblia).

「副詞句」「動詞」「目的語」(「形容詞節」)

En su mano izquierda エン・スマノ・イスキエルダ adv. 彼の左手に 「副詞句」

[B-3] ドン・キホーテ 騎士として叙任される Es armado caballero

sostenía ソステニア 3 単線(sostener)v.t 持っていた 「動詞」
un cuadernillo ウン・クワデルニョ n.m 宿の台帳を 「目的語」
cuaderno +illo 「小さい台帳」
(que ケ pron ～する 「形容詞節：cuadernillo」
él エル pron 宿主は 「主語」
decía デシア 3 単線(decir)v.t 言っていた 「動詞」
ser la Biblia セル・ラ・ビブリア 不定詞
n. 聖書であると 「目的語」

そして、宿主はドンキホーテにひざまずくように命じて、台帳を見ながら、なにやらラテン語らしき言葉をつぶやき始めた。

Ordenó entonces arrodillarse a Don Quijote y empezó a murmurar latinajos, mirando su cuaderno. 「動詞」「副詞」「補語」「間接目的語」 y 「動詞句」「目的語」「副詞句」
Ordenó +不定詞 アルデノ 3 単点(ordenaar+不定詞)v. ～するように命じた 「動詞」
entonces エントネス adv. その時 「副詞」
arrodillarse アロデイルヤルセ 不定詞 v.pr ひざまずく 「補語」
a Don Quijote ア・ドン・キホーテ adv. ドン・キホーテに 「間接目的語」
y イ conj. そして
empezó a murmurar エンペゾ・ア・ムルムラール 3 単点(empezar+不定詞)
v.i ぶつぶつ言い始めた 「動詞句」
latinajos ラティホス n.m ラテン語風の言葉を 「目的語」
mirando ミランド 現在分詞(mirar)v.t ～を見ながら 「副詞句」
su cuaderno ス・クワデルノ n.m 台帳を 「目的語」

少ししてから、彼は右手を上げて、ドン・キホーテの首筋にかなりつよい一撃を加えた。それから、ドン・キホーテの剣を取って、「これによって、だんな様は、ついに叙任をうけた遍歴の騎士になられますぞ」と言いながら、優しく背打ちをした。

Al cabo de un rato, levantó la mano derecha y le asestó un buen golpe en el cuello; tomó después la espada de Don Quijote y le dio un gentil espaldarazo, diciendo: “Con esto, señor, quedáis definitivamente armado caballero andante”.

「副詞句」, 「動詞」「目的語」 y 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」「副詞句」

「動詞」「副詞」「目的語」「副詞句」 y

「間接目的語」「動詞」「直接目的語」「副詞句」, 「副詞句」

Al cabo de アル・カボ・デ adv. ～の後で 「副詞句」
un rato ウン・ラト n.m 短時間 「目的語」
levantó レバント 3 単点(levantar)v.t 上げた 「動詞」

[B-3] ドン・キホーテ 騎士として叙任される Es armado caballero

la mano derecha ラ・マノ・デレチャ n.f	右手を	「目的語」
y イ conj.	そして	
le レ pron	彼に	「間接目的語」
asestó アセスト 3 単点(asestar)v.t	(打撃を) 加えた	「動詞」
un buen golpe ウン・ブエン・ゴルペ n.m	かなりの一撃を	「直接目的語」
en el cuello エ・ネル・ケジョ adv.	首筋に	「副詞句」
tomó トモ 3 単点(tomar)v.t	取った	「動詞」
después デスプエス adv.	それから	「副詞」
la espada ラ・エスパダ n.f	剣を	「目的語」
de Don Quijote デ・ドン・キホーテ adv.	ドン・キホーテから	「副詞句」
y イ conj.	そして	
le レ pron	彼に	「間接目的語」
dio デイオ 3 単点(dar)v.t	与えた	「動詞」
un gentil espaldarazo ウン・ヘンティル・エスパルダラソ		
n.m	(剣による) 優しい背うちを	「直接目的語」
diciendo デイシエント 現在分詞(decir)v.t	言いながら	「副詞句」
n.	～ということ	「目的語」
Con esto コ・ネスト adv.	これで	「副詞句」
señor セニョール n.	だんな様	「呼びかけ」
quedáis ケダイス 2 複現(quedar)v.i	～になる	「動詞」
definitivamente デフイニティバメンテ adv.	ついに	「副詞」
armado caballero andante アルマト・カバジェロ・アンダマンテ		
n.m	叙任をうけた遍歴の騎士	「補語」

ドン・キホーテは満足し、騎士道精神に燃えていた。

Don Quijote se sentía satisfecho, ardiendo en entusiasmo caballeresco.

		「主語」「動詞句」「補語」「副詞句」
Don Quijote ドン・キホーテ n.	ドン・キホーテは	「主語」
se sentía セ・センチア 3 単線(sentirse)v.pr	自分が～と感じた	「動詞句」
satisfecho サティスフェチョ adj.	満足した	「補語」
ardiendo アルティエント 現在分詞(arder)v.i	燃えていた	「副詞句」
en entusiasmo caballeresco エン・エントウシスモ・カバジェレスコ adv.	騎士道精神に	「副詞句」

ドン・キホーテが旅籠を出たのは夜明け頃と思われる。

La del alba sería cuando Don Quijote salió de la venta. 「補語」「動詞」「主語」
La del alba ラ・デル・アルバ n.f 夜明けの頃 「補語」
La hora del alba の hora が省略された形。「補語」が文頭に来て、倒置文になる。
sería セリア 3 単過未・推量(ser)v.i 〜であったろう 「動詞」
cuando クワント conj. 〜する時は 「主語」
Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテが 「主語」
salió サリオ 3 単点(salir)v.i 出た 「動詞」
de la venta デ・ラ・ベンタ adv. 旅籠から 「副詞句」

“城主殿”には、自分を騎士に叙任してくれた心遣いに感謝をしてきた。今や、貧しき者を助け、悪を懲らしめるための冒険に出会うことだけが彼の望みだった。

Había agradecido al “señor del castillo” la gentileza de armarle caballero, y ahora sólo deseaba encontrar aventuras para salvar desvalidos y castigar malhechores.

「動詞」「間接目的語」「直接目的語」 y 「副詞」「動詞句」「目的語」「形容詞句」
Había agradecido アビア・アグラデシト 3 単線・完了形(agradecer)v.t 感謝した 「動詞句」
al “señor del castillo” アル・セニョール・デル・カスティジョ adv. 城主に 「間接目的語」
la gentileza ラ・ベンティレサ n.f 心遣いを 「直接目的語」
de armarle caballero デ・アルマル・カバジェロ
adj. 彼を騎士に叙任してくれたという 「形容詞句：gentileza」
y イ conj. そしえ
ahora アオラ adv. 今や 「副詞」
sólo deseaba encontrar ソロ・デセアバ・エンコントラル 3 単線(desear+不定詞)
v.t. 〜に出会うことだけを望んでいた 「動詞句」
aventuras アベントゥラス pl.n.f 冒険に 「目的語」
para+不定詞 パラ adv. 〜するための 「形容詞句：aventuras」
salvar サルバル 不定詞 v.t 助ける 「動詞」
desvalidos デスバリトス pl.n.m 貧しいもの 「目的語」
y イ conj. そして
castigar カスティガル 不定詞 v.t 懲らしめる 「動詞」
malhechores マレチョレス pl.n.m 悪人 「目的語」

[B-3] ドン・キホーテ 騎士として叙任される Es armado caballero

しかし他方では、清潔なシャツと宿賃を支払うための金を所持すべきとの宿主の忠告により、自分の村に戻って、従者を探すことを考えていた。

Pero, por otra parte, los consejos del ventero sobre llevar camisas limpias y dinero para pagar el hospedaje de posadas, le hicieron pensar en volver a su aldea y buscar un escudero.

Pero 「副詞句」, 「主語」 「目的語」 「動詞」 「補語」

Pero ペロ conj. しかし

por otra parte ポル・オトラ・パルテ adv. 他方では、その上 「副詞句」

los consejos ロス・コンセホス pl.n.m 忠告 「主語」

この無生物「主語」は動作の原因に翻訳する

del ventero デル・ベンテロ adj. 宿主の 「形容詞句：consejos」

sobre +不定詞 ソブレ adv. ～することに関する 「副詞句」

llevar ジェバル 不定詞 v.t 持っていく 「動詞」

camisas limpias カミサス・リンピアス pl.n.f 清潔なシャツ 「目的語」

y イ conj. そして

dinero デイネロ n.m 金 「目的語」

para pagar パラ・パガール adv. 支払うために 「副詞句」

el hospedaje エル・オスヘダヘ n.m 宿賃 「目的語」

de posadas デ・ホサダス adj. 宿の 「形容詞句」

le レ pron 彼に 「目的語」

hicieron +不定詞 イシエロン 3 複点・使役(hacer+不定詞)v.t ～させた 「動詞」

pensar ペンサル 不定詞 v.i について考えることを 「補語」

en volver エン・ボルベル adv. 戻ることについて 「間接目的語」

a su aldea ア・ス・アルデア adv. 自分の村へ 「間接目的語」

y イ conj. そして

buscar ブスカル 不定詞 v.t 探すことについて 「間接目的語」

un escudero ウン・エスケデロ n.m 従者を 「目的語」

従者が、そういった細々したことをやってくれるかもしれない。

Él se encargaría de esas menudencias.

「主語」 「動詞句」 「間接目的語」

Él エル pron その従者が 「主語」

se encargaría セ・エンカルガリア 3 単過未(encargarse)

v.pr 引き受けてくれるかもしれない 「動詞句」

de esas menudencias デ・エサス・メヌデンシアス adv. そういった細々したこと 「間接目的語」

隣に住む一人の農民を思いついた。貧しくて息子が何人かいるが、この仕事に適任だ。

Conocía a un labrador, vecino suyo, pobre y con hijos, pero muy a propósito para este oficio. 「動詞」「目的語」「形容詞句」 pero 「形容詞句」

Conocía コノシア 3 単線(conocer)v.t 知っていた、気づいた 「動詞」

a un labrador ア・ウン・ラブラトール n.m 一人の農民を 「目的語」

vecino suyo ベシノ・スジョ adj. 隣の 「形容詞句：labrador」

pobre y con hijos ポブレ・イ・コン・イホス

adj. 貧乏で息子が何人かいる 「形容詞句：labrador」

pero ペロ conj. しかし

muy a propósito マイ・ア・プロポシト adj. 適任の 「形容詞句：labrador」

para este oficio パラ・エステ・オフィシオ adv. この仕事に 「副詞句：propósito」

このようにあれこれと考えながら進んでいると、近くの林からうめき声が聞こえたような気がした。

Iba así rumiando estos pensamientos cuando le pareció oír unos quejidos que provenían de un bosquecillo cercano.

「動詞」「副詞句」 cuando 「間接目的語」「動詞」「補語」

Iba イバ 3 単線(ir)v.t 歩き続けた 「動詞」

así アシ adv. このように 「副詞」

rumiando ルミヤント 現在分詞 adv. よく考えながら 「副詞句」

estos pensamientos エストス・ペンサミエントス pl.n.m あれこれと 「目的語」

cundo クワント conj. ～するとき、その時～

le レ pron 彼に 「間接目的語」

pareció パレシオ 3 単点(parecer)v.i ～のように見えた 「動詞」

oír オイル 不定詞 v.i 聞こえる 「補語」

unos quejidos ウノス・ケヒドス pl.n.m うめき声 「目的語」

que ケ pron ～する 「形容詞節」

provenían プロベニアン 3 複線(provenir)v.i 来る 「動詞」

de un bosquecillo cercano デ・ウン・ボスケシジョ・チェルノ

adv. 近くの林から 「副詞句」

この方向だ。奥のほうに、木に縛り付けられた一人の少年が見えた。すると農夫が彼を棒で叩いていたのだ。

Fue en esa dirección y vio al fondo un muchacho amarrado a un árbol; un labrador lo apaleaba. 「動詞」「副詞句」 y 「動詞」「副詞句」「目的語」「形容詞句」

「主語」「目的語」「動詞」

Fue フェ 3 単点(ser)v.i 〜だった 「動詞」
 en esa dirección エン・エサ・ディレクシオン adv. この方角から 「副詞句」
 y イ conj. そして
 vio ビオ 3 単点(ver)v.t 見た 「動詞」
 al fondo アル・フォント adv. 奥を 「副詞句」
 un muchacho ウン・ムチャチョ n.m 一人の少年 「目的語」
 amarrado アマラト 過去分詞 adj. 縛られた 「形容詞句：muchacho」
 a un árbol ア・ウン・アルボル adv. 木に 「副詞句」
 un labrador ウン・ラブラトール n.m 農夫は 「主語」
 lo ロ pron 彼を 「目的語」
 apaleaba アパ・レアバ 3 単線(apalea)v.t 棒で叩いていた 「動詞」

「そこを動くな！非道な騎士め！」とドン・キホーテは叫んだ。

“¡Quieto ahí, descortés caballero!” ---- gritó Don Quijote ----.

《「命令」「呼びかけ」》 | 「動詞」「主語」

Quieto キエト adj. 動かない、(命令) 動くな！ 「命令」
 ahí アイ adv. そこを 「副詞」
 descortés caballero デ・スコレテス・カバジェロ n.m 非道な騎士め！ 「呼びかけ」
 descortés adj. 無作法な、失礼な
 gritó グリト 3 単点(gritar)v.i 叫んだ 「動詞」
 Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」

「この槍で突き刺されなくなかったら、少年の縄を解いてやれ。」

“Desatad al mozo si no queréis que os atraviese con mi lanza” .

《「動詞」「目的語」「副詞節」》

Desatad デサタット 命・2 複現(desatar)v.t (縄を) 解いてやれ 「動詞」
 二人称複数形(敬称)を使うことで、自分の身分が高いと示そうとしている。
 al mozo アル・モソ n.m 少年を 「目的語」
 si シ conj. もし〜ならば 「副詞節」
 no queréis ノ・ケレイス 2 複現・否定(querer)v.t 望まない 「動詞句」
 que ケ conj. 〜ということ 「目的語」
 os オス pron お主を(人称代名詞 2 人称複数) 「目的語」
 atraviese アトラビエセ 接・1 単現(atravesar)
 v.t 突き刺す 「動詞」
 con mi lanza コン・ミ・ランサ adv. わしの槍で 「副詞句」
 → (受動態に翻訳する) この槍で突き刺されなくなかったら

[B-3] ドン・キホーテ 騎士として叙任される Es armado caballero

「見てください、だんな様。こいつは私の羊を何頭か逃がしてしまったんです。それなのに、私に給金を払えと言ってるんですよ。」と農夫は答えた。

“Mire, señor, que me perdió varias ovejas, y aun así quiere que le pague su salario” ---
 - respondió el labrador ----.

《「呼びかけ」「目的語」》---- 「動詞」「主語」
 Mire, señor ミレ・セニョール 命・3 単現(mirar)v.t 見てください、だんな様 「呼びかけ」
 que ケ conj. ～ということ 「目的語」
 me メ pron 私 「間接目的語」
 perdió ペルディョ 3 単点(perder)v.t 逃がした 「動詞」
 varias ovejas バリアス・オヘハス pl.n.f 羊を何匹か 「直接目的語」
 y イ conj. そして
 aun así アウン・アシ adv. それなのにこんな風に 「副詞句」
 quiere キエレ 3 単現(querer)v.t 要求している 「動詞」
 que ケ conj. ～ということ 「目的語」
 le レ pron 彼に 「間接目的語」
 pague パゲ 接・1 単現(pagar)v.t 払う 「動詞」
 su salario ス・サラリオ n.m 給金を 「直接目的語」
 respondió レスポンデョ 3 単点(responder)v.t 答えた 「動詞」
 el labrador エル・ラブラトール n.m 農夫は 「主語」

「その少年を放してやれと言っているんだ、そして 1 銭残らず給金を払ってやれ、さもないと命はないぞ。」とドン・キホーテは強く言った。

“Soltadle, digo, y pagadle hasta el último centavo, o moriréis” ---- insistió Don Quijote ----.

《「動詞句」, 「動詞」, y 「動詞句」「副詞句」o 「動詞」》---- 「動詞」「主語」
 Soltadle ソルタドレ 命・2 複現(soltar+le)v.t その少年を放してやれ 「動詞句」
 digo デイゴ 1 単現(decir)v.t ～と私が言っているんだ 「動詞」
 y イ conj. そして
 pagadle パガットレ 命・2 複現(pagar+le)v.t 払ってやれ 「動詞句」
 hasta el último centavo ハスタ・エル・ウルティモ・セントボ
 adv. 最後の 1 センターボまで 「副詞句」
 o オ conj. (命令の後で) さもないと
 moriréis モリリス 2 複現(morir)v.i 死ぬことになるぞ 「動詞」
 insistió インシステョ 3 単点(insistir)v.i 力説した 「動詞」
 Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」

おびえた農夫はその少年の縄を解いてやり、農場に戻ったら、給金を払うと約束した。

Temeroso, el labrador desató al muchacho y prometió darle el dinero cuando regresasen

al cortijo. 「主語」「動詞」「目的語」 y 「動詞句」「目的語」「副詞節」
 Temeroso テメロソ adj. 怯えた 「形容詞：labrador」
 el labrador エル・ラブラドル n.m 農夫は 「主語」
 desató デサト 3 単点(desatar)v.t 縄を解いてやった 「動詞」
 al muchacho アル・ムチャチョ n.m その少年 「目的語」
 y イ conj. そして
 prometió darle プロメティオ・ダルレ 3 単点・約束(prometer+不定詞)
 v.t 支払うことを約束した 「動詞句」
 el dinero エル・ディネロ n.m 金を 「目的語」
 cuando クワンド adv. ～するとき 「副詞節」
 regresasen レグレサセン 接・3 複過(regresar)v.i 帰ったら 「動詞」
 al cortijo アル・コルティホ adv. 農場に 「副詞句」

それを聞いて、自分の善行に誇らしくなったドン・キホーテはその場を去った。

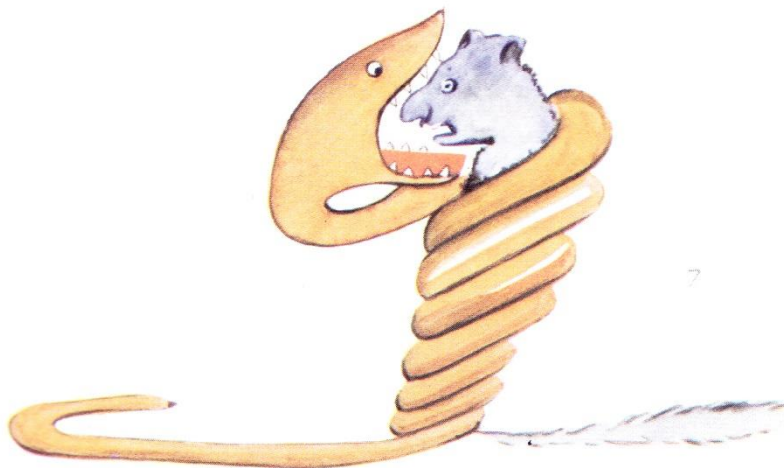
Se marchó, pues, Don Quijote, orgulloso de su buena acción. 「動詞句」「副詞」「主語」
 Se marchó セ・マルチョ 3 単点(marcharse)v.pr その場を去った 「動詞句」
 pues プエス adv. そんなわけで、それを聞いて 「副詞」
 Don Quijote ドン・キホーテ n. ドン・キホーテは 「主語」
 orgulloso オルグジョソ adj. 誇らしい 「形容詞：Don Quijote」
 de su buena acción デ・ス・ブエナ・アクション
 adv. 自分の善行に 「副詞句」

それにもかかわらず農夫は約束を破り、またその少年を叩き、給金も払わなかった。

Sin embargo, el labrador, quebrantando su promesa, volvió a golpear al muchacho; y siguió sin pagarle. 「副詞句」「主語」「副詞句」「動詞句」「目的語」 y 「動詞句」
 Sin embargo シン・エンバルゴ adv. それにもかかわらず 「副詞句」
 el labrador エル・ラブラドル n.m 農夫は 「主語」
 quebrantando ケブランタント 現在分詞 adv. 侵害して 「副詞句」
 su promesa ス・プロメサ n.f 約束を 「目的語」
 volvió a golpear ボルビ・オ・ア・ゴルペアル 3 単点・再度(volver a+不定詞)
 v.t 再び叩いた 「動詞句」
 al muchacho アル・ムチャチョ n.m その少年を 「目的語」
 y イ conj. そして
 siguió sin pagarle シギオ・シン・パガル 3 単点・続行・否定(seguir sin+不定詞)
 v.t 依然として支払わなかった 「動詞句」

[B-3] ドン・キホーテ 騎士として叙任される Es armado caballero

[C-1] 星の王子様 I



僕は、6 歳だった頃、「本当にあった話」という原始林に関する本の中で、素晴らしい挿絵を一度見たことがある。

Quando yo tenía seis años vi una vez una lámina magnífica en un libro sobre el Bosque Virgen que se llamaba «Historias Vividas».

「副詞節」, 「動詞」 「目的語」 「副詞句」 「形容詞節」

Quando クワント conj. ～する時

「副詞節」

yo ジョ pron 僕が

「主語」

tenía テニア 1 単線(tener)v.t (年が) ～歳だった

「動詞」

seis años セイス・アニョス pl.n.m 6 歳

「目的語」

vi ビ 1 単点(ver)v.t 見た

「動詞」

una vez ウナ・ベス adv. 一度 「副詞句」

una lámina magnífica ウナ・ラミナ・マグニフィカ n.f 素晴らしい挿絵を

「目的語」

lámina ラミナ n.f 図版、版画 magnífica マグニフィカ adj.f 素晴らしい、見事な

en un libro エン・ソ・リブ्रो adv. 本の中で

「副詞句」

sobre el Bosque Virgen ソブレ・エル・ボスケ・ビルヘン adj. 原始林に関する 「形容詞句」

sobre ～に関する Bosque ボスケ n.m 森 Virgen ビルヘン adj. 未開拓の → 原始林

que ケ pron ～する

「形容詞節」

se llamaba セ・ジャマバ 3 単線(llamarse)

v.pr ～という名前であった、ある

「動詞句」

Historias Vividas». イストリアス・ビビダス pl.n.f 「本当にあった話」

「補語」

Historia イストリア n.f 話、物語 Vivida ビビダ adj.f 体験された、実際にあった

それは猛獣を飲み込もうとしているボア大蛇を表していた。

Representaba una serpiente boa que se tragaba a una fiera.

「動詞」「目的語」「形容詞節」
Representaba レプレンタバ 3 単線(representar)v.t 表していた 「動詞」
una serpiente boa ウナ・セルピエンテ・ボア n.f ボア大蛇を 「目的語」
serpiente セルピエンテ n.f ヘビ boa ボア n.f (動物) ボア → ボア大蛇
que ケ pron 〜する 「形容詞節」
se tragaba セ・トラガバ 3 単線(tragarse)v.pr 飲み込んでいた 「動詞句」
a una fiera. ア・ウナ・フィエラ adv. 猛獣を 「間接目的語」

ここにその絵の写しがある。

He aquí la copia del dibujo.

「動詞」「副詞」「目的語」
He エ 1 単現(haber)v.t ある、持っている 「動詞」
aquí アキ adv. ここに 「副詞」
la copia ラ・コピア n.f 写し 「目的語」
del dibujo. デル・デイブホ adj. デッサンの、絵の 「形容詞句」

その本にはこう書いてあった:「ボア大蛇というものは、獲物をまるごと噛まずに飲み込む、
するともう動けなくなって、獲物を消化するために 6 ヶ月眠り続ける。」

El libro decía: «Las serpientes boas tragan sus presas enteras, sin mastincarlas. Luego no pueden moverse y duermen durante los seis meses de la digestión.»

「主語」「動詞」:
《「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」 | 「副詞」「動詞句」 y 「動詞」「副詞句」》
El libro エル・リブロ n.m その本は 「主語」
decía: デシア 3 単線(decir)v.t 言っていた、こう書いてあった 「動詞」
Las serpientes boas ラス・セルピエンテス・ボアス pl.n.f ボア大蛇というものは 「主語」
tragan トラガン 3 複現(tragar)v.t 飲み込む 「動詞」
sus presas スス・プレサス pl.n.f 獲物を 「目的語」
enteras, エンテラス adj.pl.f まるまる、全部の 「形容詞」
sin mastincarlas. シン・マスティカル・ラス adv. かみ砕かずに 「副詞句」
sin+不定詞 「〜せずに、〜しないで」 masticar マスティカル v.t かみ砕く、かむ
Luego ルエゴ adv. その後、それから 「副詞」
no pueden moverse ノ・プエデン・モベルセ 3 複現・可能・否定(poder+不定詞)
v.pr 動けなくなる 「動詞句」
y イ conj. そして
duermen トゥエルメン 3 複現(dormir)v.i 眠る 「動詞」

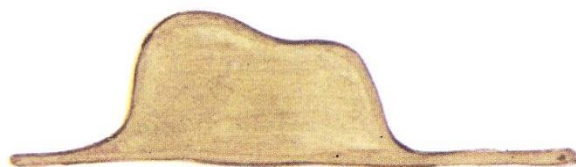
durante ドゥランテ prep. の間 「副詞句」
los seis meses ロス・セイス・メス pl.n.m 6 ヶ月 「目的語」
de la digestión. デ・ラ・ディヘスチオン adj. (目的) 消化のための 「形容詞句」

そこで僕はしばらく密林の冒険についてよく考えた。そして自分で色鉛筆を使って、僕の初めてのデッサンを描くことに成功した。僕のデッサン第1号、それはこんなものだ。

Reflexioné mucho entonces sobre las aventuras de la selva y, a mi vez, logré trazar con un lápiz de color mi primer dibujo. Mi dibujo número 1. Era así:

「動詞」「副詞句」「間接目的語」 y 「副詞句」「動詞句」「副詞句」「目的語」
「主語」, 「動詞」「補語」

Reflexioné レフレクシヨネ 1 単点(reflexionar)v.i 熟考した、よく考えた 「動詞」
mucho ムチョ adv. しばらく、長い間 「副詞」
entonces エントネス adv. それで、そこで 「副詞」
sobre las aventuras ソブレ・ラス・アベンツラス adv. 冒険について 「間接目的語」
de la selva デ・ラ・セルバ adj. ジャングルの、密林の 「形容詞句」
y, イ conj. そして
a mi vez, ア・ミ・ベス adv. ぼくはぼくで、自分で 「副詞句」
logré trazar ログレ・トラザール 1 単点・成就(lograr+不定詞)
v.t 絵を描くことに成功した、うまく絵が描けた 「動詞句」
con un lápiz de color コン・ウン・ラピス・デ・コロール adv. 色鉛筆で 「副詞句」
mi primer dibujo. ミ・プリメル・ディブホ n.m 僕の初めてのデッサンを 「目的語」
Mi dibujo número 1. ミ・ディブホ・ヌメロ・ウノ n.m 僕のデッサン第1号 「主語」
Era エラ 3 単線(ser)v.i ーだった 「動詞」
así: アシ adv. このような 「補語」



僕は大人の人たちに僕の傑作を見せて、僕のデッサンが彼らを怖がらせるかを尋ねた。

Mostré mi obra maestra a las personas grandes y les pregunté si mi dibujo les asustaba.

「動詞」「直接目的語」「間接目的語」 y 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

Mostré モストレ 1 単点(mostrar)v.t 見せた 「動詞」
mi obra maestra ミ・オブラ・マエストラ n.f 僕の傑作を 「直接目的語」
obra オブラ n.f 作品 maestra マエストラ adj.f(maestro) 優れた

a las personas grandes ア・ラス・ペルソナス・グランデス pl.n.f 大人の人たちに 「間接目的語」
y イ conj. そして
les レス pron 彼らに 「間接目的語」
pregunté プレグンテ 1 単点(preguntar)v.t 尋ねた 「動詞」
si シ conj. ～するかどうかということ 「直接目的語」
mi dibujo ミ・ディブホ n.m 僕のデッサンが 「主語」
les レス pron 彼らを 「目的語」
asustaba. アスタバ 3 単線(asustar)v.t 怖がらせた (時制の一致) 「動詞」

大人たちは僕に答えた：「どうして帽子が人を怖がらせるというの？」

Me contestaron: «¿Por qué habrá de asustar un sombrero?»

「間接目的語」「動詞」：《「副詞句」「動詞句」「主語」》

Me メ pron 僕に 「間接目的語」
contestaron: コンテスタロン 3 複点(contestar)v.t 答えた 「動詞」
¿Por qué ホル・ケ adv. なぜ 「副詞句」
habrá de +不定詞 アブラ・デ 3 単未・義務(haber de+不定詞)
v. ～しなければならない 「動詞句」
「どうして～しなければならない？」(反語的)
asustar アスタル 不定詞 v.t 怖がらせる 「動詞」
un sombrero? ウン・ソンプレロ n.m 帽子が 「主語」

僕のデッサンは帽子を表したのではない。象を消化しているボア大蛇を表していたのだ。

Mi dibujo no representaba un sombrero. Representaba una serpiente boa digería un elefante.

「主語」「動詞句」「目的語」 | 「動詞」「目的語」「形容詞節」

Mi dibujo ミ・ディブホ n.m 僕のデッサンは 「主語」
no representaba ノ・レプレセンタバ 3 単線・否定(representar)v.t 表していなかった 「動詞句」
un sombrero. ウン・ソンプレロ n.m 帽子を 「目的語」
Representaba レプレセンタバ 3 単線(representar)v.t 表していた 「動詞」
una serpiente boa ウナ・セルピエンテ・ボア n.f ボア大蛇を 「目的語」
digería デイジェリア 3 単線(digerir)v.t 消化している 「形容詞句」
un elefante. ウン・エレファンテ n.m 象を 「目的語」

そこで僕は、大人の人理解できるように、ボア大蛇の内部を描いた。

Dibujé entonces el interior de la serpiente boa a fin de que las personas grandes pudiesen comprender. 「動詞」「副詞」「目的語」「副詞節」

Dibujé デイブヘ 1 単点(dibujar)v.t 描いた、スケッチした 「動詞」

entonces エントネス adv. そこで 「副詞」

el interior de la serpiente boa エル・インテリオール・デ・ラ・セルピエンテ・ボア

n.m ボア大蛇の内部を 「目的語」

a fin de que+接続法 ア・フィン・デ・ケ adv. (目的) ~するために 「副詞節」

las personas grandes ラス・ペルソナス・グランデス pl.n.f 大人の人が 「主語」

pudiesen comprender. プディエセン・コンプレンデール 接・3 複過・可能・願望(poder+不定詞)

v.t 理解できたらと 「動詞句」

彼らはいつも説明を必要とする。僕のデッサン第2号はこんな風だった。

Siempre necesitan explicaciones. Mi dibujo número 2 era así:

「副詞」「動詞」「目的語」 | 「主語」「動詞」「補語」

Siempre シエンプレ adv. いつも 「副詞」

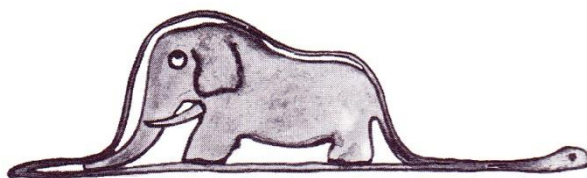
necesitan ネシタン 3 複現(necesitar)v.t 必要とする 「動詞」

explicaciones. エクスプリカシオネス pl.n.f 説明を 「目的語」

Mi dibujo número 2 ミ・デイブホ・ヌメロ・ドス n.m 僕のデッサン第2号は 「主語」

era エラ 3 単線(ser)v.i ~だった 「動詞」

así: アシ adv. このような 「補語」



大人の人たちは、中が見えるものだろうと見えないものだろうとボア大蛇の絵を脇において、もう少し、地理学や歴史や数学や文法に興味を持ちなさいと、僕に助言した。

Las personas grandes me aconsejaron que dejara a un lado los dibujos de serpientes boas abiertas o cerradas y que me interesara un poco más en la geografía, la historia, el cálculo y la gramática. 「主語」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 y 「直接目的語」

Las personas grandes ラス・ペルソナス・グランデス pl.n.f 大人の人は 「主語」

me メ pron 僕に 「間接目的語」

aconsejaron アコンセハロン 3 複点(aconsejar)v.t (que+接続法) 助言した 「動詞」

que ケ conj. ~ということ を 「直接目的語」

dejara デハラ 接・1 単過(dejar)v.t 置いておく 「動詞」

a un lado	ア・ウン・ラト	adv. 脇に	「副詞句」
los dibujos	ロス・ディブ ^ス ホス	pl.n.m 絵を	「目的語」
de serpientes boas	デ・セルピ ^ン エンテス・ボ ^ス アス	adj. ボア大蛇の	「形容詞句」
abiertas o cerradas	アビ ^エ エルタス・オ・セラダス		
adj.	中が見えるものだろうと見えないものだろうと		「形容詞句」
y	イ conj.	そして	
que	ケ conj.	～ということを	「直接目的語」
me interesara	メ・インテレサ	接・1 単過(interesar)v.pr 興味を示す	「動詞句」
un poco más	ウン・ポコ・マス	adv. もう少し	「副詞句」
en la geografía,	エン・ラ・ヘオグラフィーア	adv. 地理学に	「間接目的語」
la historia,	ラ・イストリア	n.f 歴史学に	「目的語」
el cálculo	エル・カルクロ	n.m 数学に	「目的語」
y	イ conj.	そして	
la gramática.	ラ・グラマティカ	n.f 文法に	「目的語」

このようにして 6 歳の時に、僕は画家という素晴らしい職業を諦めた。

Así fue como, a la edad de seis años, abandoné una magnífica carrera de pintor.

			「副詞句」「動詞」「目的語」
Así fue como,	アシ・フエ・コモ	adv. このようにして	「副詞句」
a la edad de seis años,	ア・ラ・エダ ^ド ・デ・セイス・アニョス	adv. 6 歳の時に	「副詞句」
abandoné	アバント ^ネ	1 単点(abandonar)v.t 断念した、諦めた	「動詞」
una magnífica carrera	ウナ・マグ ^ニ フィカ・カラ	n.f 素晴らしい職業を	「目的語」
de pintor.	デ・ピントール	adj. (同格) 画家という	「形容詞句」

僕のデッサン第 1 号と第 2 号の失敗によって、僕は落胆させられたのだった。

Estaba desalentado por el fracaso de mi dibujo número 1 y de mi dibujo número 2.

			「動詞句」「副詞句」
Estaba desalentado	エスタバ・デ ^サ レント ^ド	1 単線・受動(desalentar)	
v.t	落胆させられた		「動詞句」
por el fracaso	ポ ^ル ・エルフラカーソ	adv. (原因) 失敗によって	「副詞句」
de mi dibujo número 1 y de mi dibujo número 2.	デ・ミ・ディブ ^ホ ヌメロ・ウーノ・イ・デ・ミ・ディブ ^ホ ヌメロ・ドス		
adv.	僕のデッサン第 1 号と第 2 号の		「形容詞句」

大人の人は、たった一人では決して何も分からない、そしていつもいつも彼らに説明しなければならないのは、子供たちにとってうんざりである。

Las personas grandes nunca comprenden nada por sí solas, y es agotador para los niños tener que darles siempre y siempre explicaciones.

	「主語」「副詞」「動詞」「目的語」「副詞句」 y 「動詞」「補語」「副詞句」「主語」
Las personas grandes	ラス・ペ°ルソナス・グランデス pl.n.f 大人の人は 「主語」
nunca	ヌンカ adv. 決して～ない 「副詞」
comprenden	コンブ°レンデ°ン 3 複現(comprender)v.t 分かる 「動詞」
nada	ナダ° pron 何も～ない 「目的語」
por sí solas,	ポ°ル・シ°ソラス adv. たった一人では 「副詞句」
y	イ conj. そして
es	エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」
agotador	アゴ°タ°ール adj. 疲れさせる、うんざりする 「補語」
para los niños	パ°ラ°ロス°ニョス adv. 子供たちにとっては 「副詞句」
tener que	テネ°ル°ケ 不定詞 ～しなければならないことは 「主語」
darles	ダル°レス 不定詞(dar+les)v.t 彼らに与える 「動詞句」
siempre y siempre	シエンブ°レイ°シエンブ°レ adv. いつもいつも 「副詞句」
explicaciones.	エクスプ°リカシオネス pl.n.f 説明を 「目的語」

それで別の職業を選ばなければならなかったので、飛行機の操縦の仕方を習った。そしてほとんど世界中を飛び回った。

Debí, pues, elegir otro oficio y aprendí a pilotar aviones. Volé un poco por todo el mundo.

	「動詞句」「目的語」 y 「動詞句」「目的語」 「動詞」「副詞句」
Debí, pues, elegir	デビ°・プ°エス°エレヒール 1 単点・義務(deber+不定詞+pues) 「動詞句」
otro oficio	オトロ°オフィシオ n.m 別の職業を 「目的語」
y	イ conj. それで
aprendí a +不定詞	アプ°レンディ°ア 1 単点・学習(aprender a+不定詞) 「動詞句」
v.	～の仕方を習った 「動詞」
pilotar	ピ°ロタル 不定詞 v.t 操縦する 「動詞」
aviones.	アビ°ヨネス pl.n.m 飛行機を 「目的語」
Volé	ボレ 1 単点(volar)v.i 飛び回った 「動詞」
un poco por todo el mundo.	ウン°ポ°コ°ポ°ル°ト°ド°エル°ムント° 「副詞句」
adv.	ほとんどいたるところを、ほぼ世界中を

確かに、地理学は大いに私の役に立った。

Es cierto que la geografía me sirvió de mucho. 「動詞」「補語」「主語」
Es エス 3 単現(ser)v.i 〜である 「動詞」
cierto シェルト adj. 確かな 「補語」
que ケ conj. 〜ということは 「主語」
la geografía ラ・ヘオグラフィア n.f 地理学は 「主語」
me メ pron 私にとって 「間接目的語」
sirvió シルビョ 3 単点(servir)v.i 役に立った 「動詞」
de mucho. テ・ムチョ adv. 大いに 「副詞句」
「〜は確かだ。」→「確かに〜だ。」

地理学を勉強していたおかげで、一目で中国とアリゾナ州を見分けることが出来た。

Al primer golpe de vista estaba en condiciones de distinguir China de Arizona. 「副詞句」, 「動詞」「補語」
Al primer golpe de vista アル・プリメル・ゴルペ・デ・ビスタ adv. 一目で 「副詞句」
primero プリメロ adj. 最初の golpe ゴルペ n.m 一撃 vista ビスタ n.f 視線
estaba エスタバ 1 単線(estar)v.i 〜だった 「動詞」
en condiciones エン・コンディシヨネス adv. 良い状態の → 準備が出来た 「補語」
de distinguir テ・ディストングァイル adv. 見分けるために 「副詞句」
「見分ける準備が出来ていた」→「見分けることができた」
China de Arizona. チナ・デ・アリサ n.f 中国とアリゾナ州を 「目的語」
フランス語原文では、

Je savais reconnaître と簡素な表現である。スペイン語では単純に、podía distinguir とせず含みを持たせているところがスペイン人の感性なのかもしれない

夜間、道に迷ってしまったら、地理学は大変役に立つ。

Es muy útil si uno llega a extraviarse durante la noche. 「動詞」「補語」「副詞節」
Es エス 3 単現(ser)v.i 〜である 「動詞」
muy útil ムイ・ウティル adj. 大変役に立つ 「補語」
si シ conj. もし〜ならば 「副詞節」
uno ウノ pron 誰かが 「主語」
llega a extraviarse シェカ・ア・エクストラビアルセ 3 単現・結果(llegar a+不定詞)
v.pr 道に迷うことになる 「動詞句」
durante la noche. ドゥランテ・ラ・ノチェ adv. 夜の間、夜間に 「副詞句」

このようにして僕の人生の流れにおいて、沢山の真面目な人たちと沢山の交際をした。

Tuve así, en el curso de mi vida, muchísimas relaciones con muchísima gente seria.

「動詞」「副詞句」「目的語」「副詞句」

Tuve トゥヘ 1 単点(tener)v.t を持った 「動詞」

así, アシ adv. このようにして 「副詞」

en el curso de mi vida, エ・ネル・クル・デ・ミ・ビダ adv. 僕の人生の流れにおいて 「副詞句」

muchísimas relaciones ムキシマス・レシオネス pl.n.f 沢山の交際を 「目的語」

mucho + -ísimo → muchísimo → muchísimas adj.f (絶対最上級) たくさんの

con muchísima gente seria. コン・キシマ・ヘンテ・セリア adv. 沢山のまじめな人たちと 「副詞句」

長い間大人のの人たちと一緒に暮らして、とても近くから彼らを見てきた。この経験を通して
も、僕は大人に対する見解をあまり改善することはなかった。

Viví mucho con personas grandes. Las he visto muy de cerca. No he mejorado
excesivamente mi opinión.

「動詞」「副詞句」「目的語」 | 「目的語」「動詞句」「副詞」 | 「動詞句」「副詞」「目的語」

Viví ビビ 1 単点(vivir)v.i 暮らした 「動詞」

mucho ムチョ adv. たくさん、長い間 「副詞」

con personas grandes. コン・ペルソナス・グランデス adv. 大人のの人たちと 「副詞句」

Las ラス pron.pl. 彼らを 「目的語」

he visto エ・ビスト 1 単現・完了形(ver)v.t 見てきた 「動詞句」

muy de cerca. マイ・デ・セカ adv. とても近くから 「副詞」

No he mejorado ノ・エ・メホラド 1 単現・完了形・否定(mejorar)v.t 改善しなかった 「動詞句」

excesivamente エクセシバメンテ adv. 過度に、(否定文で) あまり 「副詞」

mi opinión. ミ・ピニオン n.f 僕の見解を 「目的語」

少し聡明そうな大人のの人に会った時は、いつも持ち歩いていた僕のデッサン第 1 号を使
って試験をした。

Cuando encontré alguna que me pareció un poco lúcida, hice la experiencia de mi dibujo
número 1, que siempre he conservado.

Cuando クワント conj. ～する時 「副詞節」

encontré エンコントレ 1 単点(encontrar)v.t 出会った 「動詞」

alguna アルグナ pron (alguna persona grande の略) 大人の人の誰かに 「目的語」

que ケ pron (主語) ～する 「形容詞節」

me メ pron 僕にとって 「間接目的語」

pareció パレシオ 3 単点(parecer)v.i ～のように見えた 「動詞」

un poco lúcida, ウン・ポコルシダ adj.f 少し聡明な 「補語」

hice	イェ 1 単点(hacer)v.t	～をした	「動詞」
la experiencia	ラ・エクスペリエンシア n.f	試験を	「目的語」
de mi dibujo número 1,	デ・ミ・ディブ・ホ・ヌメロ・ウノ adv.	僕のデッサン第1号で	「副詞句」
que	ケ pron	～する	「形容詞節」
siempre	シエンプレ adv.	いつも	「副詞」
he conservado.	エ・コンセルバト 1 単現・完了形(conservar)		
v.t	保管していた、持っていた		「動詞句」

僕は、その人が本当に物わかりが良い人かどうかを知りたかったのだ。でも、大人の人はいつも僕に答えた。「それは帽子だよ。」その時は、その人には、ボア大蛇についても、原始林についても、星についても話さなかった。

Quería saber si era verdaderamente comprensiva. Pero siempre me respondía: «Es un sombrero.» Entonces no le hablaba ni de serpientes boas, ni de bosques vírgenes, ni de estrellas. 「動詞句」「目的語」 | Pero 「副詞」「間接目的語」「動詞」:《「動詞」「補語」》
「副詞」「動詞句」「目的語」

Quería saber	クエア・サベル 1 単線・願望(querer+不定詞)v.t	知りたかった	「動詞句」
si	シ conj.	～かどうかということ	「目的語」
era	エラ 3 単線(ser)v.i	(時制の一致)(その人が)～である	「動詞」
verdaderamente	ベルダデラメンテ adv.	本当に	「副詞」
comprensiva.	コンプレンシバ adj.	物わかりの良い	「補語」
Pero	ペロ conj.	しかし	
siempre	シエンプレ adv.	いつも	「副詞」
me	メ pron	僕に	「間接目的語」
respondía:	レスポントイア 3 単線(responder)v.t	答えた	「動詞」
Es	エス 3 単現(ser)v.i	～である	「動詞」
un sombrero.»	ウン・ソブブレロ n.m	帽子	「補語」
Entonces	エントンセス adv.	それで、その時は	「副詞」
no le hablaba	ノ・レ・アブラバ 1 単線・否定(hablar+le)v.i	その人に話さなかった	「動詞句」
ni serpientes boas,	ニ・セルピエンテス・ボアス pl.n.f	ボア大蛇についても	「目的語」
ni de bosques vírgenes,	ニ・デ・ボスケス・ビルヘネス pl.n.m	原始林についても	「目的語」
ni de estrellas.	ニ・デ・エストレジャス pl.n.f	星についても	「目的語」
ni	は並列否定に用いられる	「～も～もない」	
(名詞の並列否定)	No tengo ni padre ni madre.	私には父も母もない。(No が必要)	
(動詞の並列否定)	Ni fuma ni bebe.	彼は煙草も吸わないし、酒も飲まない。(No は不要)	

ぼくはその人の好みに合わせて、ブリッジやゴルフや政治やネクタイのことを話した。

Me ponía a su altura. Le hablaba de bridge, de golf, de política y de corbatas.

「動詞句」「副詞句」 | 「間接目的語」「動詞」「間接目的語」

Me ponía メ・ポニア 1 単線(ponerse)v.pr 自分の身を置いた 「動詞句」

a su altura. ア・ス・アルトゥラ adv. その人の高さに 「副詞句」

→ その人のレベルや好みに合わせた

Le レ pron その人には 「間接目的語」

hablaba アブラハ 1 単線(hablar)v.i (de について) 話した 「動詞」

de bridge, デ・ブリッジ adv. ブリッジのこと 「間接目的語」

de golf, デ・ゴルフ adv. ゴルフのこと 「間接目的語」

de política デ・ポリチカ adv. 政治のこと 「間接目的語」

y イ conj. そして

de corbatas. デ・コルバタス adv. ネクタイのこと 「間接目的語」

そうすると、その大人は、僕がこれほど分別があると知ってとても満足するのだった。

Y la persona grande se quedaba muy satisfecha de haber conocido a un hombre tan razonable.

Y 「主語」「動詞句」「補語」「副詞句」

Y イ conj. そうすると

la persona grande ラ・ペルソナ・グランデ n.f その大人の人は 「主語」

se quedaba セ・ケダバ 3 単線(quedarse)v.pr すっかり～の状態になった 「動詞句」

muy satisfecha ムイ・サティスフェチャ adj.f とても満足した 「補語」

de +不定詞・完了形 デ adv. (原因) ～したことで 「副詞句」

haber conocido アバール・コノシト 不定詞・完了形(conocer)v.t 知った 「動詞句」

a un hombre ア・ウン・オンブレ n.m 男が 「目的語」

tan razonable. タン・ラソナブレ adj. かくも分別のあると 「補語」

[C-2] 星の王子様 II

6 年前サハラ砂漠での故障が起こるまで、このように（大人の話題に合わせて）、本心でおしゃべりする相手が誰もいないまま、一人で暮らしていた。

Viví así, solo, sin nadie con quien hablar verdaderamente, hasta que tuve una avería en el desierto del Sahara, hace seis años. 「動詞」「副詞句」, 「副詞節」

Viví ビビ 1 単点(vivir)v.i 暮らした 「動詞」

así, solo, アシ・ソロ adv. このように一人で 「副詞句」

sin nadie シン・ナデ・エ adv. 誰もいないままで 「副詞句」

con quien hablar コン・キエン・アブラール adj. 一緒におしゃべりする 「形容詞句」

verdaderamente, ベルダデラメンテ adv. 本当に、本心で 「副詞」

hasta que アスタ・ケ conj. ～するまで 「副詞節」

tuve トゥベ 1 単点(tener)v.t 持つ 「動詞」

una avería ウナ・アベリア n.f 故障 「目的語」

en el desierto del Sahara, エ・ネル・デシエルト・デル・サハラ adv. サハラ砂漠で 「副詞句」

hace seis años. アセ・セイス・アニョス adv. 6 年前 「副詞句」

何かが僕のエンジンの中で壊れたのだ。そして僕と一緒に整備士も乗客もいなかったのも、僕はたった一人で困難な修理をやり遂げようとした。

Algo se había roto en mi motor. Y como no tenía conmigo ni mecánico ni pasajeros, me dispuse a realizar, solo, una reparación difícil.

「主語」「動詞句」「副詞句」 | Y 「副詞節」, 「動詞句」「副詞」「目的語」

Algo アルゴ pron 何かが 「主語」

se había roto セ・アビア・ロト 3 単線・完了形(romperse)v.pr 壊れた 「動詞句」

en mi motor. エン・ミ・モトル adv. 僕のエンジンの中で 「副詞句」

Y イ conj. そして

como コモ conj. ～なので 「副詞節」

no tenía ノ・テニア 1 単線・否定(tener)v.t いなかった 「動詞句」

conmigo コンミゴ adv. 一緒に 「副詞」

ni mecánico ni pasajeros, ニ・メカニコ・ニ・パサヘロス

pl.n.m 整備士も乗客も～ない 「目的語」

me dispuse a +不定詞 メ・ディプセ・ア 1 単点・準備(disponerse a+不定詞)

v.t ～する準備をした、～しようとした 「動詞句」

realizar, レアリサル 不定詞 v.t 実行する、実現する 「動詞」

solo, ソロ adv. 一人で 「副詞」

una reparación difícil. ウナ・レパラシオン・ディフィシル n.f 困難な修理を 「目的語」

僕にとっては、生きるか死ぬかの問題だった。せいぜい一週間分の水があった。

Era, para mí, cuestión de vida o muerte. Tenía agua apenas para ocho días.

「動詞」「副詞句」「補語」 | 「動詞」「目的語」「形容詞句」

Era, エラ 3 単線(ser)v.i ~だった 「動詞」

para mí, パラ・ミ adv. 僕にとっては 「副詞句」

cuestión クェスチオン n.f 問題 「補語」

de vida o muerte. デ・ビダ・オ・ムエルテ adj. 生きるか死ぬかの 「形容詞句」

Tenía テニア 1 単線(tener)v.t あった 「動詞」

agua アグァ n.f 水 「目的語」

apenas アペナス adv. やっと、どうか、せいぜい 「副詞」

para ocho días. パラ・オチョ・デ・ dias adj. 一週間分の 「形容詞句」

今日の曜日から一週間後の同じ曜日までの 8 日間

最初の夜、人が住んでいる全ての土地から千マイルも離れた砂の上で寝た。

La primera noche dormí sobre la arena a mil millas de toda tierra habitada.

「副詞句」「動詞」「副詞句」

La primera noche ラ・プリメラ・ノチェ n.f 最初の夜 「副詞句」

dormí ドルミ 1 単点(dormir)v.i 寝た 「動詞」

sobre la arena ソブレ・ラ・アレナ adv. 砂の上に (で) 「副詞句」

a mil millas ア・ミル・ミジャス adv. 千マイルの所に 「副詞句」

de toda tierra デ・トダ・ティエラ adv. 全ての土地から 「副詞句」

habitada. アビタダ adj.f (tierra に性・数一致) 人が住んでいる 「形容詞」

大海の真ん中で難破してゴムボートに乗っている人より、もっと孤立していた。

Estaba más aislado que un naufrago sobre una balsa en medio del océano.

「動詞」「補語」「副詞句」

Estaba エスタバ 1 単線(estar)v.i ~だった 「動詞」

más aislado マス・アイスラト adj. ずっと孤立した 「補語」

que ケ conj. ~よりも 「副詞句」

un naufrago ウン・ナフラゴ n.m 難破した人 「目的語」

sobre una balsa ソブレ・ウナ・バルサ adv. ゴムボートで 「副詞句」

en medio del océano. エン・メディオ・デル・オセアノ adv. 大海の真ん中で 「副詞句」

だから夜明けに、奇妙な可愛らしい声が、僕を起こした時の驚きを想像できるだろう？

Imaginaos, pues, mi sorpresa cuando, al romper el día, me despertó una extraña vocecita que decía: 「動詞句」「副詞」「目的語」「形容詞節」

Imaginaos, イマヒナオス 命・2 複現(Imaginados の d が消失する)(imaginarse)

v.t 想像してごらん、想像できるだろう？ 「動詞句」

pues, フエス adv. だから 「副詞」

mi sorpresa ミ・ソルプレサ n.f 僕の驚きを 「目的語」

cuando, クワント conj. ～する時の 「形容詞節」

al +不定詞 アル adv. ～する時に 「副詞句」

romper ロンペール 不定詞 v.i 始まる 「動詞」

el día, エル・ディア n.m 1 日が 「主語」

→ 夜明けに

me メ pron 僕を 「目的語」

despertó デスペルト 3 単点(despertar)v.t 呼び起こした 「動詞」

una extraña vocecita ウナ・エクストラニャ・ボセタ n.f 奇妙な可愛らしい声が 「主語」

extraña エクストラニャ adj.f 奇妙な vocecita ボセタ n.f 小声、可愛らしい声

que ケ pron ～する 「形容詞節」

decía: デシア 3 単線(decir)v.t 言った 「動詞」

「お願いだから、僕に子羊を描いてちょうだい！」

--- Por favor ..., ¡dibújame un cordero! 《「呼びかけ」「動詞句」「目的語」》

Por favor ..., ホル・ファボール adv. お願いだから 「呼びかけ」

¡dibújame デイブハ・メ 命・2 単現(dibujar+me)v.t 僕に描いてちょうだい 「動詞句」

me は「間接目的語」「僕のために」

un cordero! ウン・コルデロ n.m 子羊を 「目的語」

「え？」

--- ¿Eh? 《「間投」》

¿Eh? エ int. なに？、え？ 「間投」

「僕に子羊を描いてちょうだい！」

--- Dibújame un cordero... 《「動詞句」「目的語」》

dibújame デイブハ・メ 命・2 単現(dibujar+me)v.t 僕に描いてちょうだい 「動詞句」

un cordero ウン・コルデロ n.m 子羊を 「目的語」

僕は、雷に打たれたかのように跳び起きた。目をこすった。あたりをよく見た。

Me puse en pie de un salto, como golpeado por un rayo. Me froté los ojos. Miré bien.

「動詞句」「副詞句」, 「副詞句」 | 「動詞句」「目的語」 | 「動詞」「副詞」

Me puse メ・プセ 1 単点(ponerse)v.pr (姿勢を) とった 「動詞句」

en pie エン・ピエ adv. 足の上に 「副詞句」

de un salto, デ・ウン・サルト adv. 一飛びで 「副詞句」

→ 跳び起きた

como コモ adv. ~のように 「副詞句」

golpeado ゴルペアド 過去分詞・受動(golpear)v.t 打たれた 「動詞」

por un rayo. ホル・ウン・ラジョ adv. 雷に 「副詞句」

Me froté メ・フロテ 1 単点(frotarse)v.pr こすった 「動詞句」

los ojos. ロス・オス pl.n.m 目を 「目的語」

Miré ミレ 1 単点(mirar)v.t 見た 「動詞」

bien. ビエン adv. よく 「副詞」

すると、全く不思議な男の子が、僕を真剣に眺めているのが見えた。

Y vi un hombrecito enteramente extraordinario que me examinaba gravemente.

Y 「動詞」「目的語」「形容詞節」

Y イ conj. そして

vi ビ 1 単点(ver)v.t 見えた 「動詞」

un hombrecito ウン・オンブレシト n.m 男の子を 「目的語」

hombrecito : hombre+-cito 「小さい」

enteramente extraordinario エンテラメント・エクストラオルデ・イナリオ

adj. 全く不思議な 「形容詞句」

que ケ pron ~する 「形容詞節」

me メ pron 僕を 「目的語」

examinaba エキサミハ 3 単線(examinar)v.t 調査していた、眺めていた 「動詞」

gravemente. グラベメント adv. 真剣に 「副詞」

ここに、後になって描くことが出来た最良の肖像画がある。

He aquí el mejor retrato que, más tarde, logré hacer de él.

「動詞」「副詞」「目的語」「形容詞節」

He エ 3 単現(haber)v.t ある 「動詞」

aquí アキ adv. ここに 「副詞」

el mejor retrato エル・メホル・レtrato n.m 最良の肖像画 「目的語」

que, ケ pron ~する 「形容詞節」

más tarde, マス・タルデ adv. 後になって 「副詞句」

logré hacer ログレ・アセル 1 単点・達成(lograr+不定詞)

v.t 描くことが出来た 「動詞句」

de él. デ・エル adj. 彼の (肖像画) 「形容詞句」

しかし、たしかに僕の絵は、実物に比べるとかなり魅力に欠けている。

Pero seguramente mi dibujo es mucho menos encantador que el modelo.

Pero 「副詞」 「主語」 「動詞」 「補語」

Pero ペロ conj. しかし

seguramente セグラマンテ adv. たしかに 「副詞」

mi dibujo ミ・ディブホ n.m 僕の絵は 「主語」

es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」

mucho menos encantador ムチョ・メノス・エンカントール adj. かなり魅力に欠けている 「補語」

que el modelo. ケ・エル・モデロ adv. 実物よりも 「副詞句」

それは僕の責任ではない。僕が 6 歳の時に、大人達が絵描きの職業に進むことをあきらめさせたので、中が見えないボアと中に見えるボアしか描き方を学ばなかったのだ。

No es por mi culpa. Las personas grandes me desalentaron de mi carrera de pintor cuando tenía seis años y sólo había aprendido a dibujar las boas cerradas y las boas abiertas. 「動詞句」 「補語」 | 「主語」 「間接目的語」 「動詞」 「副詞句」 「副詞節」

y 「動詞句」 「目的語」

No es ノ・エス 3 単現・否定(ser)v.i ~でない 「動詞句」

por mi culpa. ポル・ミ・クルパ adv. 僕の責任による 「補語」

Las personas grandes ラス・ペルソナス・グランテス pl.n.f 大人たちが 「主語」

me メ pron 僕に 「間接目的語」

desalentaron デサレンタロン 3 複点(desalentar)v.t 気落ちさせた 「動詞」

de mi carrera de pintor デ・ミ・カララ・デ・ピントール adv. 絵描きの職業から 「副詞句」

cuando クワント conj. ~する時 「副詞節」

tenía テニア 1 単線(tener)v.t (年齢が) ~歳であった 「動詞」

seis años セイス・アニョス pl.n.m 6 歳 「目的語」

y イ conj. それで

sólo había aprendido a +不定詞 ソロ・アビエ・アプレンディト・ア 1 単現・完了形

(aprender a+不定詞)v.t ~のやりかたしか学ばなかった 「動詞句」

dibujar ディブハル 不定詞 v.t 描く 「動詞」

las boas cerradas y las boas abiertas. ラス・ボアス・セラダス・イ・ラス・ボアス・アビエルタス

pl.n.f 中が見えないボアと中に見えるボア 「目的語」

それで僕は、驚きのために見開いた眼でその出現者を見つめた。忘れないでほしい、この時僕は、人の住むあらゆる地域から千マイルも離れた所にいたのだ。

Miré, pues, la aparición con los ojos absortos por el asombro. No olvidéis que me encontraba a mil millas de toda región habitada.

「動詞」「副詞」「目的語」「副詞句」 | 「動詞句」「目的語」

Miré, ミレ 1 単点(mirar)v.t 見た 「動詞」

pues, プエス adv. それで 「副詞」

la aparición ラ・アパリシオン n.f その出現者を 「目的語」

con los ojos absortos コン・ロス・オス・アブソルトス adv. 見開いた眼で 「副詞句」

absorto アブソルト adj. 没頭した、驚いた、呆然とした、目を見張る

por el asombro. ホル・エル・アソンブロ adv. 驚きのために 「副詞句」

No olvidéis ノ・オルビデイス 命・2 複現・否定(olvidar)v.t 忘れないでほしい 「動詞句」

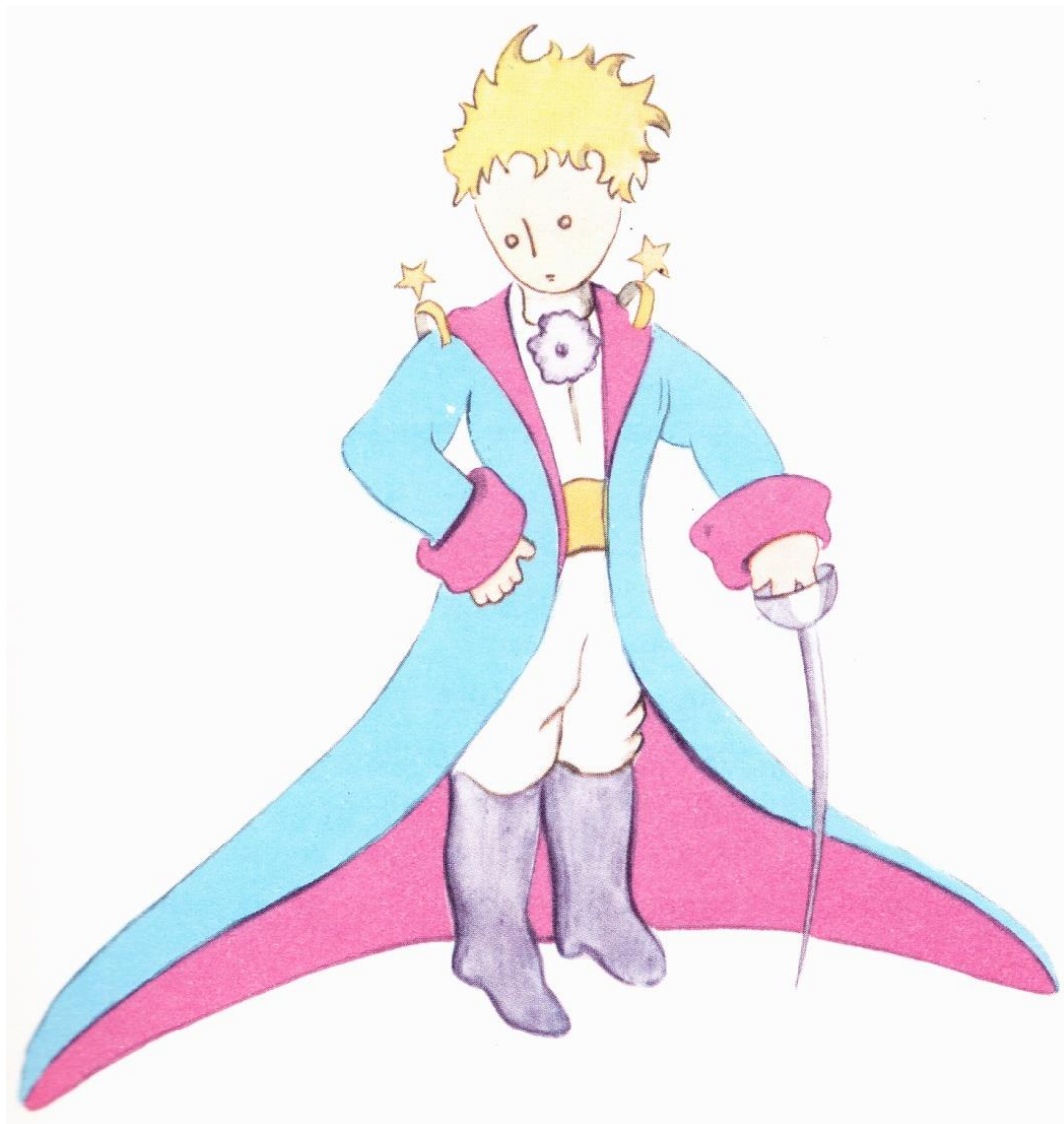
que ケ conj. ～ということを 「目的語」

me encontraba メ・エンコントラバ 1 単線(encontrarse)v.pr (場所に) いた 「動詞句」

a mil millas ア・ミル・ミジャス adv. 千マイルの所に 「副詞句」

de toda región デ・トダ・レヒオン adv. 全ての地域から 「副詞句」

habitada. アビタダ adj.f (región に性・数一致) 人が住んでいる 「形容詞」



その上この男の子は、僕からすると、道に迷った風にも、疲労で死にそうにも、空腹で死にそうにも、喉が渇いて死にそうにも、恐怖で死にそうにも見えなかった。

Además, el hombrecito no me parecía ni extraviado, ni muerto de fatiga, ni muerto de hambre, ni muerto de sed, ni muerto de miedo.

「副詞」, 「主語」 「動詞句」 「間接目的語」 「動詞句」 「補語」

Además, アデマス adv. その上 「副詞」

el hombrecito エル・オブレイト n.m この男の子は 「主語」

no ...parecía ノ...パレシア 3 単線・否定(parecer)v.i ~のように見えなかった 「動詞句」

me メ pron 僕には 「間接目的語」

ni extraviado, ニ・エクストラビアド adj. (ni は否定の併記) 道に迷った～でない 「補語」

ni muerto de fatiga, ニ・ムエルト・デ・ファティガ adj. 疲労で死にそうない 「補語」
muerto ムエルト adj. 死にそうない de デ prep. ~のために fatiga ファティガ n.f 疲労
ni muerto de hambre, ニ・ムエルト・デ・アンブレ adj. 空腹で死にそうない 「補語」
ni muerto de sed, ニ・ムエルト・デ・セト adj. 喉が渴いて死にそうない 「補語」
ni muerto de miedo. ニ・ムエルト・デ・ミエト adj. 恐怖で死にそうない 「補語」
hambre アンブレ n.f 空腹 sed セト n.f 喉の渴き miedo ミエト n.m 恐怖

人が住むあらゆる地域から千マイルも離れた砂漠の真ん中で、途方に暮れた子供といった
様子が全くなかった。僕はやっと口がきけるようになって、彼に言った。

No tenía en absoluto la apariencia de un niño perdido en medio del desierto, a mil millas
de toda región habitada. Cuando al fin logré hablar, le dije:

「動詞句」「目的語」「形容詞節」 | 「副詞節」, 「間接目的語」「動詞」
No tenía en absoluto ノ・テニア・エン・アブ ソルト 3 単線・否定(tener)v.t 全くなかった 「動詞句」
en absoluto エン・アブ ソルト adv. (否定文で) まったく (~でない)
la apariencia ラ・アパ リエンシア n.f 様子、外観、見かけ 「目的語」
de un niño perdido デ・ウン・ニョ・ペ ルテイト adj. 途方に暮れた子供の 「形容詞句」
perdido ペ ルテイト adj. 途方に暮れた、道に迷った
en medio del desierto, エン・メディオ・デル・デシエルト adv. 砂漠の真ん中で 「副詞句」
a mil millas de toda región habitada. ア・ミル・ミジャス・デ・トダ・レヒオン・アヒタダ
adv. 人が住むあらゆる地域から千マイルの所で 「副詞句」
Cuando クワント conj. ~する時 「副詞節」
al fin アル・フィン adv. ついに、やっと 「副詞句」
logré hablar, ログレ・アブラール 1 単点・達成(lograr+不定詞)
v.i 話せるようになった 「動詞句」
le レ pron 彼に 「間接目的語」
dije: デイハ 1 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

「でも... こんなところで何をしているの？」

--- Pero ... ¿qué haces aquí? 《Pero 「目的語」「動詞」「副詞」》
Pero ... ペロ conj. でも
¿qué ケ pron 何を 「目的語」
haces アセス 2 単現(hacer)v.t している 「動詞」
aquí? アキ adv. ここで 「副詞」

すると、彼はとても重大な事のようにとても静かに繰り返した。

Repitió entonces, muy suavemente, como si fuese una cosa muy seria:

	「動詞」「副詞句」, 「副詞節」
Repitió レピティó 3 単点(repetir)v.t 繰り返した	「動詞」
entonces, エントンセス adv. すると	「副詞」
muy suavemente, ムイ・スワ・ベメンテ adv. とても静かに	「副詞句」
suavemente スワ・ベメンテ adv. そっと、静かに	
como コモ conj. ~のように	「副詞節」
si シ conj. もし~なら、もしかして~	「強調」
fuese フェセ 接・3 単過(ser)v.i ~である	「動詞」
una cosa muy seria: ウナ・コサ・ムー・セリア n.f とても重大な事	「補語」

「お願いだから、僕に子羊を描いてちょうだい！」

--- <u>Por favor ..., dibújame un cordero...</u>	《「呼びかけ」「動詞句」「目的語」》
Por favor ..., ホル・ファボール adv. お願いだから	「呼びかけ」
dibújame デイブ・ハ・メ 命・2 単現(dibujar+me)v.t 僕に描いてちょうだい	「動詞句」
me は「間接目的語」「僕のために」	
un cordero! ウン・コルデロ n.m 子羊を	「目的語」

神秘があまりにも感動的な時には、それに従わずにはいられないものだ。

Cuando el misterio es demasiado impresionante no es posible desobedecer.

	「副詞節」, 「動詞句」「補語」「主語」
Cuando クワントó conj. ~する時	「副詞節」
el misterio エル・ミステリオ n.m 神秘が、謎が	「主語」
es エス 3 単現(ser)v.i ~である	「動詞」
demasiado impresionante デマシアトó・インプレシヨナnte adj. あまりにも感動的な	「補語」
demasiado デマシアトó adv. あまりにも impresionante インプレシヨナnte adj. 感動的な	
no es ノ・エス 3 単現・否定(ser)v.i ~でない	「動詞句」
posible ポシブレ adj. 可能な	「補語」
desobedecer. デソベデセール 不定詞 v.t 従わない事は	「主語」

人が住んでいる全ての場所から千マイルも離れたところで、しかも死の危険にさらされながら、羊の絵を描くなんてことは、馬鹿げた事と思われたが、僕はポケットから 1 枚の紙と万年筆を取り出した。

Por absurdo que me pareciese, a mil millas de todo lugar habitado y en peligro de muerte, saqué del bolsillo una hoja de papel y una estilográfica.

「補語」「間接目的語」「動詞」, 「副詞句」

「動詞」「副詞句」「目的語」

Por absurdo ホル・アブ・シュルト adv. 馬鹿げた事と 「補語」
que ケ conj. (主語と動詞の間に挿入して逆接) ～ではあるが
me メ pron 自分に 「間接目的語」
pareciese, パレシエ 接・1 単過(parecer)v.i. ～のように見えた 「動詞」
a mil millas ア・ミル・ミジャス adv. 千マイルの所に 「副詞句」
de todo lugar デ・トド・ルガール adv. 全ての場所から 「副詞句」
habitado. アビタド adj.f (lugar に性・数一致) 人が住んでいる 「形容詞」
y イ conj. そして
en peligro de muerte, エン・ペリグロ・デ・ムエルテ adv. 死の危険の中で 「副詞句」
peligro ペリグロ n.m 危険 muerte ムエルテ n.f 死
saqué サケ 1 単点(sacar)v.t 取り出した 「動詞」
del bolsillo デル・ボルスジョ adv. ポケットから 「副詞句」
una hoja de papel ウナ・オハ・デ・パペル n.f 紙を 1 枚 「目的語」
y イ conj. そして
una estilográfica. ウナ・エスティログラフィカ n.f 万年筆 「目的語」

その時、僕は主に地理学、歴史学、計算そして文法を勉強したことを思い出して、その坊やに (少し不機嫌な様子で) 「絵は描けない」と言った。すると彼は答えた。

Recordé entonces que había estudiado principalmente geografía, historia, cálculo y gramática, y dije al hombrecito (con un poco de mal humor) que no sabía dibujar. Me contestó: 「動詞」「副詞」「目的語」 y 「動詞」「間接目的語」(「副詞句」)「直接目的語」
「間接目的語」「動詞」

Recordé レコルデ 1 単点(recordar)v.t 思い出した 「動詞」
entonces エントネス adv. その時 「副詞」
que ケ conj. ～といういことを 「目的語」
había estudiado アビア・エスタディアド 1 単線・完了形(estudiar)v.t 勉強した 「動詞句」
principalmente プリンシパルメンテ adv. 主に 「副詞」
geografía, historia, cálculo y gramática, ヘオグラフィーア・イストリア・カルクロ・グラマティカ
pl.n. 地理学、歴史学、計算そして文法を 「目的語」

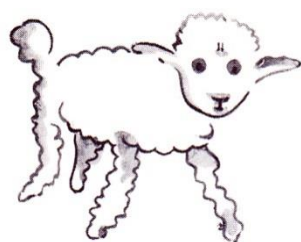
y イ conj. そして
dije ディエ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
al hombrecito アル・オンブレイト adv. その坊やに 「間接目的語」
(con un poco de mal humor) コン・ウン・ポコ・デ・マル・ウモール
adv. 少し機嫌の悪い様子で 「副詞句」
que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」
no sabía dibujar. ノ・サビ・ア・ディブ・ハル 1 単線・可能・否定(saber+不定詞)
v.t 描けない 「動詞句」
Me メ pron 僕に 「間接目的語」
contestó: コンテスト 3 単点(contestar)v.t 答えた 「動詞」

「構わないよ！僕に子羊を描いてちょうだい！」

--- No importa. Dibújame un cordero. 《「動詞句」 | 「動詞句」「目的語」》
No importa. ノ・インポルタ 3 単現・否定(importar)v.i 重要ではない、構わない 「動詞句」
dibújame ディブ・ハ・メ 命・2 単現(dibujar+me)v.t 僕に描いてちょうだい 「動詞句」
un cordero. ウン・コルデロ n.m 子羊を 「目的語」

僕は羊の絵を描いたことが一度もなかったもので、描くことが出来た 2 つの絵のうちの 1 つを描いた。

Como jamás había dibujado un cordero, rehíce uno de los dos únicos dibujos que era capaz de hacer. 「副詞節」, 「動詞」「目的語」「形容詞句」
Como コモ conj. ～なので 「副詞節」
jamás ハマス adv. 一度も～ない 「副詞」
había dibujado アビ・ア・ディブ・ハト 1 単線・完了形(dibujar)v.t 絵を描いた 「動詞句」
un cordero, ウン・コウデロ n.m 羊を 「目的語」
rehíce レヘ 1 単点(rehacer)v.t また描いた 「動詞」
uno ウノ pron 一つの絵を 「目的語」
de los dos únicos dibujos デ・ロス・トス・ウニコス・ディブ・ホス adj. 2 つの絵の内の「形容詞句」
que ケ pron ～する 「形容詞節」
era エラ 1 単線(ser)v.i ～であった 「動詞」
capaz de hacer. カ・パ・ス・デ・アセル adj. 描くことが出来る 「補語」



中の見えないボア大蛇の絵である。そしてその坊やが僕に答えたことを聞いて、僕はびっくり仰天した。

El de la boa cerrada. Quedé estupefacto cuando oí al hombrecito que me respondía:

「主語」 | 「動詞」「補語」「副詞節」

El エル pron (dibujo の代用) 絵である 「主語」

de la boa cerrada. デ・ラ・ボア・セラダ adj. 中の見えないボア大蛇の 「形容詞句」

Quedé ケデ 1 単点(quedar)v.i (+補語) ~になった 「動詞」

estupefacto エストゥェ・ファクト adj. びっくり仰天した 「補語」

cuando クワント conj. ~する時、~して 「副詞節」

oí オイ 1 単点(oír)v.t 聞いた 「動詞」

al hombrecito アル・オンブレイト adv. その坊やの 「間接目的語」

que ケ conj. ~ということ 「直接目的語」

me メ pron 僕に 「間接目的語」

respondía: レスポンデ・ア 3 単線(responder)v.t 答えた 「動詞」

「違う、違う！僕はボア大蛇に飲み込まれた象なんて欲しくないよ。ボア大蛇はとても危険だし、象はとても場所ふさぎなんだから。」

--- ¡No! ¡No! No quiero un elefante dentro de una boa. Una boa es muy peligrosa y un elefante muy voluminoso.

《「応答」 | 「動詞句」「目的語」 | 「主語」「動詞」「補語」 y 「主語」「補語」》

¡No! ¡No! ノ・ノ adv. 違う、違う 「応答」

No quiero ノ・キエロ 1 単現・否定(querer)v.t 欲しくない 「動詞句」

un elefante ウン・エレファンテ n.m 象なんて 「目的語」

dentro de una boa. デントロ・デ・ウナ・ボア adj. ボア大蛇に飲み込まれた 「形容詞句」

Una boa ウナ・ボア n.f ボア大蛇は 「主語」

es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」

muy peligrosa マイ・ペリグロサ adj.f とても危険な 「補語」

y イ conj. そして

un elefante ウン・エレファンテ n.m 象は 「主語」

muy voluminoso. マイ・ボルミノソ adj. とてもかさばる、場所ふさぎな 「補語」

「僕の所は、本当に小さいんだ。だから子羊が必要なんだ。僕に子羊を描いて。」

En mi casa todo es pequeño. Necesito un cordero. Dibújame un cordero.

《「副詞句」「動詞」「補語」 | 「動詞」「目的語」 | 「動詞句」「目的語」》

En mi casa todo エン・ミ・カサ adv. 僕のところは 「副詞句」

todo は強調

es エス 3 単現(ser)v.i	～である	「動詞」
pequeño. ペケニョ adj.	小さい	「補語」
Necesito ネシト 1 単現(necesitar)v.t	～が必要である	「動詞」
un cordero. ウン・コルデロ n.m	子羊	「目的語」
Dibújame デイブ・ハ・メ 命・2 単現(dibujar+me)v.t	僕に描いてちょうだい	「動詞句」
un cordero. ウン・コルデロ n.m	子羊を	「目的語」

それで僕は描いた。その坊やは注意深く眺めてから、言った。

Entonces dibujé. El hombrecito miró atentamente. Luego dijo:

		「副詞」「動詞」 「主語」「動詞」「副詞」 「副詞」「動詞」
Entonces エントンス adv.	それで	「副詞」
dibujé. デイブ・ハ 1 単点(dibujar)v.t	描いた	「動詞」
El hombrecito エル・オンブレシト n.m	その坊やは	「主語」
miró ミロ 3 単点(mirar)v.t	見た、眺めた	「動詞」
atentamente. アテンタメンテ adv.	注意深く	「副詞」
Luego ルエゴ adv.	それから	「副詞」
dijo: デイホ 3 単点(decir)v.t	言った	「動詞」

「いや違うよ！この子羊はひどい病気にかかっている。別のを描いてよ！僕は別のを描いた。僕の友人は寛大な態度で優しく微笑んだ。」

--- ¡No! Este cordero está muy enfermo. Haz otro. Yo dibujaba. Mi amigo sonrió amablemente, con indulgencia: 《「応答」 | 「主語」「動詞」「補語」 | 「動詞」「目的語」

「主語」「動詞」 | 「主語」「動詞」「副詞句」》

¡No! ノ adv.	いや違うよ！	「応答」
Este cordero エステ・コルデロ n.m	この子羊は	「主語」
está エスタ 3 単現 (ser) v.i	～である	「動詞」
muy enfermo. ムイ・エンフェルモ adj.	ひどい病気の	「補語」
Haz アス 命・2 単現(hacer)v.t	描いてちょうだい	「動詞」
otro. オトロ pron	他の羊を	「目的語」
Yo ジョ pron	僕は	「主語」
dibujaba. デイブ・ハハ 1 単線(dibujar)v.t	描いた	「動詞」
Mi amigo ミ・アミゴ n.m	僕の友人は	「主語」
sonrió ソリオ 3 単点(sonreír)v.i	微笑んだ	「動詞」
amablemente, アマブラメンテ adv.	優しく	「副詞」
con indulgencia: コン・イントルヘンシア adv.	寛大な態度で	「副詞句」

「よく見てよ！これはおとなしい子羊じゃあなくて、気の荒い雄羊だよ。だって角があるもの。」



---¿Ves?... No es un cordero; es un carnero. Tiene cuernos...

《「動詞」 | 「動詞句」「補語」; 「動詞」「補語」 | 「動詞」「目的語」》
¿ Ves?... ヘ ` ス 2 単 現・命 令 (ver)v.t よく 見 て よ
「動詞」

No es ノ・エス 3 単現・否定(ser)v.i ~でない

「動詞句」

un cordero; ウン・コルデロ n.m おとなしい子羊

「補語」

es エス 3 単現(ser)v.i ~である

「動詞」

un carnero. ウン・カルネロ n.m 気の荒い雄羊

「補語」

Tiene テイエネ 3 単現(tener)v.t ある

「動詞」

cuernos... ケエルノス pl.n.m 角

「目的語」

それで、もう一度僕の絵を描きなおした。しかし彼はそれを前作と同様に拒否した。

Rehíce, pues, otra vez mi dibujo. Pero lo rechazó como los anteriores:

「動詞」「副詞句」「目的語」 | Pero 「目的語」「動詞」「副詞句」

Rehíce, レイセ 1 単点(rehacer)v.t 描きなおした

「動詞」

pues, プ ` エス adv. それで

「副詞」

otra vez オトラ・ベス adv. もう一度

「副詞句」

mi dibujo. ミ・テイブ ` ホ n.m 僕の絵を

「目的語」

Pero ペ ` ロ conj. しかし

lo ロ pron それを

「目的語」

rechazó レチャソ 3 単点(rechazar)v.t 拒絶した、却下した

「動詞」

como los anteriores: コモ・ロス・アンテリオス adv. 前作と同様に

「副詞句」

anterior アンテリオール adj. 前の lo anterior ロ・アンテリオール n.m 前作



「これは年をとりすぎているよ。僕は長生きしそうな羊が欲しいんだよ。」

--- Éste es demasiado viejo. Quiero un cordero que viva mucho tiempo.

《「主語」「動詞」「補語」 | 「動詞」「目的語」》

Éste エステ pron これは

「主語」

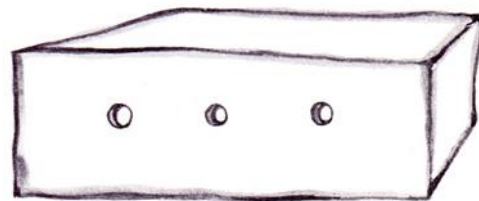
es エス 3 単現(ser)v.i ~である

「動詞」

demasiado viejo. デマシアト ` ビ ` ホ adj. 年をとりすぎた

「補語」

demasiado デマシアト adv. あまりに viejo ビエホ adj. 年をとった
Quiero キエロ 1 単現(querer)v.t 欲しい 「動詞」
un cordero ウン・コルデロ n.m 羊を 「目的語」
que ケ pron ～する 「形容詞節」
viva ビバ 接・3 単現(vivir)v.i 生きるだろう 「動詞」
mucho tiempo. ムチョ・ティエポ n.m 長い間 「副詞句」



それから、僕は急いでエンジンの分解をしたかったので、我慢しきれずに、こんな絵をなぐり描きして、彼に言った。

Entonces, impaciente, como tenía prisa por comenzar a desmontar mi motor, garabateé este dibujo. Y le largué: 「副詞句」, 「動詞」 「目的語」 | Y 「間接目的語」 「動詞」
Entonces, エントセス adv. それから 「副詞」
impaciente, インパシエンテ adj. 忍耐力のない (状態になって) 「副詞」
como コモ conj. ～なので 「副詞節」
tenía テニア 1 単線(tener)v.t あった 「動詞」
prisa プリサ n.f 緊急性 「目的語」
por +不定詞 ホル adj. ～するための 「形容詞句」
comenzar a desmontar コモンサル・ア・デスマンタル 不定詞・開始
v.t 分解を始める 「動詞句」
mi motor, ミ・モトル n.m エンジンを 「目的語」
garabateé ガラバテエ 1 単点(garabatear)v.t なぐり描きした 「動詞」
este dibujo. エステ・デイブホ n.m こんな絵を 「目的語」
Y イ conj. そして
le レ pron 彼に 「間接目的語」
largué: ラルゲ 1 単点(largar)v.t 言った 「動詞」

「これは箱だよ。君が欲しがっている羊は中にいるよ。」

--- Ésta es la caja. El cordero que quieres está dentro.
「主語」 「動詞」 「補語」 | 「主語」 「動詞」 「副詞」
Ésta エスタ pron これは 「主語」
es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」
la caja. ラ・カ n.f 箱 「補語」

El cordero エル・コルテロ n.m 羊は 「主語」
que ケ pron (目的語) ～する 「形容詞節」
quieres キエス 2 単現(querer)v.t 欲しがっている 「動詞」
está エスタ 3 単現(estar)v.i (存在) いる 「動詞」
dentro. デントロ adv. 中に 「副詞」

僕の幼い審判員の顔がパット輝いたのを見て、僕は本当に驚いた。

Quedé verdaderamente sorprendido al ver iluminarse el rostro de mi joven juez :
「動詞」「補語」「副詞句」
Quedé ケテ 1 単点(quedar)v.i (～の状態に) なった 「動詞」
verdaderamente sorprendido ベルダテラメンテ・ソルプレndeイト adj. 本当に驚いた 「補語」
al +不定詞 アル adv. ～して 「副詞句」
ver ベール 不定詞 v.t 見る 「動詞」
iluminarse イルミナルセ 不定詞 v.pr (顔が) 輝く 「補語」
el rostro エル・ロストロ n.m 顔が 「目的語」
de mi joven juez : デ・ミ・ホベン・フエス adj. 僕の幼い審判員の 「形容詞句」

「僕が欲しかったのは、まったくこんなのだったのさ！この羊は草を沢山食べると思う？」

--- ¡Es exactamente como lo quería! ¿Crees que necesitará mucha hierba este cordero?
《「動詞」「補語」 | 「動詞」「目的語」》
¡Es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」
exactamente エクサクタメンテ adv. まったく 「副詞」
como コモ conj. ～のような 「副詞句」
lo ロ pron それ 「目的語」
quería! クリア 1 単点(querer)v.t 欲しかった 「形容詞節」
副詞句全体が「補語」になっている
¿Crees クレエス 2 単現(creer)v.t (疑問文で) ～と思うかい？ 「動詞」
que ケ conj. ～ということ 「目的語」
necesitará ネシタラ 3 単未(necesitar)v.t 必要とするだろう 「動詞」
mucha hierba ムチャ・イエルバ n.f 沢山の草を 「目的語」
este cordero? エステ・コルテロ n.m この羊は 「主語」

「どうして？」

---¿Por qué?
《「副詞句」》
¿Por qué? ポル・ケ adv. なぜ？ どうして？ 「副詞句」

「なぜって、僕の所は本当に小さいから...」

--- Porque en mi casa todo es pequeño... 《Porque 「副詞句」「動詞」「補語」》
 Porque ポルケ conj. なぜなら
 en mi casa todo エン・ミ・カサ・トド adv. 僕の所は 「副詞句」
 todo は強調
 es エス 3 単末(ser)v.i ~である 「動詞」
 pequeño... ペケニョ adj. 小さい 「補語」

「きっと君の所に入ると思うよ。だってとても小さい羊をあげたんだから。」

--- Cabr  seguramente. Te he regalado un cordero bien peque o.
 《「動詞」「副詞」 | 「間接目的語」「動詞句」「直接目的語」》
 Cabr  カブラ 3 単末・推量(caber)v.i (君の所に) 入るだろう 「動詞」
 seguramente. セグラメンテ adv. おそらく、きっと 「副詞」
 Te テ pron 君に 「間接目的語」
 he regalado エレガラト 1 単現・完了形(regalar)v.t 贈った、あげた 「動詞句」
 un cordero ウン・コルデロ n.m 羊を 「直接目的語」
 bien peque o. ビヤン・ペケニョ adj. とても小さい 「形容詞句」

彼は絵の方に頭を傾けて覗き込んだ。

Inclin  la cabeza hacia el dibujo : 「動詞」「目的語」「副詞句」
 Inclin  インクリノ 3 単点(inclinar)v.t 傾けた 「動詞」
 la cabeza ラ・カベサ n.f 頭を 「目的語」
 hacia el dibujo : アシア・エル・ディブホ adv. 絵の方に 「副詞句」

「それほど小さくないな！おや！眠ってしまったよ。」

--- No tan peque o ...   Mira! Se ha dormido ... 《「応答」 | 「間投」 | 「動詞句」》
 No tan peque o ... ノ・タン・ペケニョ adj. それほど小さくないな！ 「応答」
 tan タン adv. (否定文で) それほど〜でない
   Mira! ミラ adv. (驚き・奇異) おや！ 「間投」
 Se ha dormido ... セ・ア・ドルミト 3 単遠・完了形(dormirse)v.pr 眠ってしまった 「動詞句」

このようにして僕はその王子様と知り合いになった。

Y fue así como conocí al príncipito.

Y 「動詞」「副詞」「主語」

Y イ conj. そして

fue フエ 3 単点(ser)v.i 〜だった

「動詞」

así アシ adv. このように

「副詞」

como コモ conj. どのように〜するかということは、〜する様子は

「主語」

conocí コシ 1 単点(conocer)v.t 知り合いになった

「動詞」

al príncipito. アル・プリンスィト n.m その王子様と

「目的語」

ser/estar ... 関係詞節 「〜するのは…」という強調構文

[C-26] 星の王子様 XXVI

井戸のそばに、古い石壁の残骸があった。

Al lado del pozo había una ruina de un viejo muro de piedra.

「副詞句」「動詞」「目的語」

Al lado アル・ラド[°] adv. そばに、そばで

「副詞句」

del pozo デル・ポゾ[°] adj. 井戸の

「形容詞句」

había アビ[°]ア 3 単線(haber)v.t あった

「動詞」

una ruina ウナ・ルイナ[°] n.f 廃墟、瓦礫が

「目的語」

de un viejo muro デ・ウン・ビエホ・ムロ[°] adj. 古い壁の

「形容詞句」

de piedra. デ・ピエドラ[°] adj. 石の

「形容詞句」

翌日の夕方に、仕事から戻ると、遠くから、壁の上に足を垂らして座っている王子様が見えた。そして、何か話しているのが聞こえた。

Cuando volví de mi trabajo, por la tarde del día siguiente, vi de lejos al principito sentado allí arriba, con las piernas colgando. Y oí que hablaba:

「副詞節」, 「動詞」「副詞句」「目的語」 | Y 「動詞」「目的語」

Cuando クワント[°] conj. ～すると、～する時

「副詞節」

volví ホルビ[°] 1 単点(volver)v.i(de から) 戻った

「動詞」

de mi trabajo, デ・ミ・トラバホ[°] adv. 仕事から

「副詞句」

por la tarde ホル・ラ・タルデ[°] adv. 夕方に

「副詞句」

del día siguiente, デル・デア・シギエンテ[°] adj. 翌日の

「形容詞句」

vi ビ[°] 1 単点(ver)v.t 見えた

「動詞」

de lejos デ・ロホス[°] adv. 遠くから

「副詞句」

al principito アル・プリンシピト[°] n.m 王子様を

「目的語」

sentado センタド[°] 過去分詞(sentar)adj. 座った

「形容詞」

allí arriba, アジ[°]・アリハ[°] adv. その壁の上に

「副詞句」

con las piernas colgando. コン・ラス・ビエルナス・コルガント[°]

adv. 足を垂らして

「副詞句」

Y イ conj. そして

oí オイ 1 単点(oír)v.t 聞こえた

「動詞」

que hablaba: ケ・アブラハ[°] pron 彼が何か話しているのが

「目的語」

「君は覚えていないんだね？」と、彼は言った。「全くここじゃあないよ！」

---¿No te acuerdas? ---decía---. ¡No es exactamente aquí!

《「動詞句」》, 「動詞」, 《「動詞句」 「副詞句」》

---¿No te acuerdas? ノ・テ・アクエルダス 2 単現・否定(acordarse)v.pr 覚えていない 「動詞句」

---decía---. デシア 3 単線(decir)v.t 言った 「動詞」

¡No es ノ・エス 3 単現・否定(ser)v.i 〜でない 「動詞句」

exactamente エクサクタメンテ adv. 厳密に、ぴったり、(否定文で) まったく〜ない 「副詞」

aquí! アキ adv. ここ 「副詞」

恐らく別の声が彼に答えたのだろう、だから彼も返事をした：

Otra voz le respondió sin duda, puesto que contestó:

「主語」「間接目的語」「動詞」「副詞句」, puesto que 「動詞」

Otra voz オトラ・ボス n.f 別の声が 「主語」

le レ pron 彼に 「間接目的語」

respondió レスポンディオ 3 単点(responder)v.i 、答えた、返事をした 「動詞」

sin duda, シン・ドゥダ adv. たぶん、おそらく 「副詞句」

puesto que プエスト・ケ conj. 〜だから、〜である以上

contestó: コンテスト 3 単点(contestar)v.i 返事した 「動詞」

「そう、そう。日にちは合っているけど、場所はここじゃあない」

---¡Sí! ¡Sí! Es el día, el lugar no es aquí...

《「応答」「動詞」「主語」, 「主語」「動詞句」「補語」》

---¡Sí! ¡Sí! シ・シ adv. そう、そう 「応答」

Es エス 3 単現(ser)v.i 〜である 「動詞」

el día, エル・ディア n.m 日にちは 「主語」

el lugar エル・ルガル n.m 場所は 「主語」

no es ノ・エス 3 単現・否定(ser)v.i 〜でない 「動詞句」

aquí... アキ adv. ここ 「補語」

僕は壁の方へ歩みを進めた。ずっと誰も見えないし、声も聞こえなかった。それなのに、王子様はまた何かに対して言い返した。

Continué mi camino hacia el muro. Seguía sin ver ni oír a nadie. Sin embargo, el principito replicó de nuevo:

「動詞」「目的語」「副詞句」 | 「動詞」「補語」 | 「副詞句」「主語」「動詞」「副詞句」

Continué コンチエ 1 単点(continuar)v.t 続けた 「動詞」

mi camino ミ・カミノ n.m 道を、歩みを 「目的語」

hacia el muro. アシア・エル・ムロ	adv. 壁のほうへ	「副詞句」
Seguía セギア 3 単線(seguir)v.i	～の状態が続いた、ずっと～だった	「動詞」
sin ver シン・ベール	adv. 見えずに	「補語」
ni oír ニ・オイール	不定詞・連続 v.t 聞こえもせずに	「動詞句」
a nadie. ア・ナデー	pron 誰も	「目的語」
Sin embargo, シン・エンバールゴ	adv. それでも	「副詞句」
el principito エル・プリンシピト	n.m 王子様は	「主語」
replicó レプリコ 3 単点(replicar)v.t	言い返した	「動詞」
de nuevo: デ・ヌエボ	adv. また	「副詞」

「... その通り。砂の中のどこから僕の足跡が始まっているかが分かるだろう。君はそこで僕を待っているだけでいいよ。僕は今夜そこへ行くから」

---... Seguro. Verás dónde comienza mi rastro en la arena. No tienes más que esperarme allí. Estaré allí esta noche.

《「応答」 | 「動詞」「目的語」 | 「動詞句」「副詞」 | 「動詞」「副詞句」》

---... Seguro. セグロ	adj. 疑いのない、その通り	「応答」
Verás ベラス 2 単未(ver)v.t	分かるだろう	「動詞」
dónde トンデ	adv. どこで～するかということ	「目的語」
comienza コメンサ 3 単現(comenzar)v.i	始まる	「動詞」
mi rastro ミ・ラストロ	n.m 僕の足跡が、痕跡	「主語」
en la arena. エン・ラ・アレナ	adv. 砂の中で	「副詞句」
No tienes más que + 不定詞	ノ・ティエネス・マス・ケ 2 単現・必要・否定(tener+不定詞, no...más que)	
v. ～しさえすればよい		「動詞句」
esperarme エスペラル・メ	不定詞(esperar+me)v.t 僕を待つ	「動詞句」
allí. アジ	adv. そこで	「副詞」
Estaré エスタレ 1 単未・予定・意志(estar)v.i	～にいるだろう、行くつもりだ	「動詞」
allí アジ	adv. そこに	「副詞」
esta noche. エスタ・ノチェ	adv. 今晚	「副詞句」

僕は石の壁から 20 メートルの所に来ていたけれども、何も見えないままだった。

Yo estaba a veinte metros del muro y seguía sin ver nada.

「主語」「動詞」「副詞句」 y 「動詞」「補語」

Yo ジョ	pron 僕は	「主語」
estaba エスタバ 1 単線(estar)v.i	～にいた	「動詞」
a veinte metros ア・ベインテ・メトロス	adv. 20 メートルの所に	「副詞句」
del muro デル・ムロ	adv. 壁から	「副詞句」

y イ conj. そして

seguía セギア 1 単線(seguir)v.i ~の状態のままでいた 「動詞」

sin ver nada. シン・ベール・ナダ adv. 何も見えない状態 「補語」

王子さまは、少し黙った後で、さらに言った：

El pirncipito dijo aún, despues de un silencio: 「主語」「動詞」「副詞句」

El pirncipito エル・プリンシピト n.m 王子様は 「主語」

dijo ティエ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

aún, アウン adv. さらに 「副詞」

despues de un silencio: デスプエス・デ・ウン・シリシオ adv. 少し黙った後で 「副詞句」

「よい毒を持っているんだって？僕を長い間苦しめないって本当かい？」

---¿Tienes buen veneno? ¿Estás segura de no hacerme sufrir mucho tiempo?

《「動詞」「目的語」 | 「動詞」「補語」》

---¿Tienes テイエネス 2 単現(tener)v.t 持っている 「動詞」

buen veneno? ブエン・ベネ n.m よい毒を 「目的語」

¿Estás エスタス 2 単現(estar)v.i ~である 「動詞」

segura セグラ adj.f(de+不定詞 ~することを) 確信した 「補語」

de no hacerme sufrir トゥ・ノアセル・メスフール 不定詞・使役・否定(hacer+不定詞+me)

n. 僕を苦しめないということ 「副詞句」

mucho tiempo? ムチョ・ティエンポ adv. 長い時間 「副詞句」

僕は胸が締め付けられて立ち止まったが、何も分からないままでいた。

Me detuve, con el corazón oprimido, pero seguía sin comprender.

「動詞句」「副詞句」 pero 「動詞」「補語」

Me detuve, メ・デトゥヘ 1 単点(detenerse)v.pr 立ち止まった 「動詞句」

con el corazón コン・エル・コラソン adv. 心臓で 「副詞句」

oprimido, オプリミト 過去分詞・受動(oprimir)adj. 締め付けられた 「形容詞」

pero ペロ conj. しかし

seguía セギア 1 単線(seguir)v.i ~の状態のままでいた 「動詞」

sin comprender. シン・コンプレンデール adv. 分からない状態 「補語」

「さあ、もう行って！」と、言った。「僕はまた降りたいんだよ」

---Ahora, vete... ---dijo---. ¡Quiero volver a descender!

《「間投」「動詞句」》, 「動詞」, 《「動詞句」》

---Ahora, アオラ adv. さあ

「間投」

vete... ベーテ 命・2 単現(irse)v.pr 行きなさい、立ち去れ

「動詞句」

---dijo---. ディホ 3 単点(decir)v.t 言った

「動詞」

¡Quiero volver a descender! キエロ・ボルベル・ア・デセンデール 1 単現・願望・再度

(querer+不定詞 volver a+不定詞)v.i 再び降りたい

「動詞句」

その時、僕自身は視線を石壁の足元のほうへ下げて、飛び上がった。

Entonces bajé yo mismo los ojos hacia el pie del muro y ¡di un brinco!

「副詞」「動詞」「主語」「目的語」「副詞句」 y 「動詞」「目的語」

Entonces エントンス adv. その時

「副詞」

bajé バヘ 1 単点(bajar)v.t 下げた

「動詞」

yo mismo ヨ・ミスト pron 僕自身は

「主語」

los ojos ロス・オホス pl.n.m 視線を

「目的語」

hacia el pie del muro アシア・エル・ッピ・エ・デル・ムロ adv. 石壁の足元のほうへ

「副詞句」

y イ conj. そして

¡di ディ 1 単点(dar)v.t (動作を) した

「動詞」

un brinco! ウン・ブリンコ n.m 跳躍を

「目的語」

そこにいたのだ、30 秒で人を処刑するあの黄色い蛇が 1 匹、王子様に向かって真っすぐに頭を持ち上げて。

Estaba allí, erguida hacia el principito, una de esas serpientes amarillas que os ejecutan en treinta segundos.

「動詞」「副詞」, 「主語」

Estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i 〜にいた

「動詞」

allí, アジ adv. そこに

「副詞」

erguida エルギダ 過去分詞(erguir)adj.f (頭を) 真っすぐに立てた

「形容詞」

hacia el principito, アシア・エル・プリンシピト adv. 王子様に向かって

「副詞句」

una de esas serpientes ウナ・デ・エサス・セルピエンテス pron その蛇が 1 匹

「主語」

amarillas アマリジャス adj.f.pl 黄色い

「形容詞」

que ケ pron (主語) 〜する

「形容詞節」

os オス pron.pl 人々を

「目的語」

ejecutan エヘクタン 3 複現(ejecutar)v.t 処刑する、死刑を執行する

「動詞」

en treinta segundos. エン・トレインタ・セグントス adv. 30 秒で

「副詞句」

僕は、ポケットからリボルバーを取り出しながら駆け出した。しかし僕がたてた音を聞いて、その蛇は、止めた噴水の水が蛇口に吸い込まれるように、そっと静かに砂の中に滑り込んで行き、あまり急がずに金属的な軽い音を立てながら石の隙間をすり抜けていった。

Comencé a correr, mientras buscaba el revólver en mi bolsillo, pero, al oír el ruido que hice, la serpiente se dejó deslizar suavemente por la arena, como un chorro de agua que muere, y, sin apresurarse demasiado, se escurrió entre las piedras con un ligero sonido metálico.

「動詞句」「副詞節」 pero 「副詞句」「主語」「動詞句」「副詞句」
 y 「副詞句」「動詞句」「副詞句」

Comencé a correr, コメンセ・ア・コレル 1 単点・開始(comencer a+不定詞)v.i 駆け出した「動詞句」

mientras ミエンTRAS conj. ～しながら、～している間 「副詞節」

buscaba ブスカバ 1 単線(buscar)v.t 取り出した、探した 「動詞」

el revólver エル・レボルベール n.m (拳銃) リボルバーを 「目的語」

en mi bolsillo, エン・ミ・ボルシジョ adv. ポケットの中を 「副詞句」

pero, ペロ conj. しかし

al oír アル・オイール adv. ～を聞いて 「副詞句」

el ruido エル・ルイト n.m 音を 「目的語」

que ケ pron (目的語) ～する 「形容詞節」

hice, イェ 1 単点(hacer)v.t 作った、(音を) たてた 「動詞」

la serpiente ラ・セルピエンテ n.f その蛇は 「主語」

se dejó deslizar セ・デホ・デスリサル セ・デホ・デスリサル 3 単点(dejarse+不定詞・自動詞)

v.pr 滑り込んでいった 「動詞句」

suavemente スワベメンテ adv. そっと、静かに 「副詞」

por la arena, ポル・ラ・アレナ adv. 砂の中に 「副詞句」

como un chorro de agua コモ・ウン・チョロ・デ・アグア adv. 噴水のように 「副詞句」

que ケ pron (主語) ～する 「形容詞節」

muere, ムエレ 3 単現(morir)v.i 消える、止まる 「動詞」

噴水を止める時に、水が噴き出し口に吸い込まれるように

y,

sin +不定詞 シン adv. ～せずに、～しないで 「副詞句」

apresurarse アプレスラルセ 不定詞 v.pr 急ぐ 「動詞句」

demaciado, デマシアド adv. (否定文で) あまり 「副詞」

se escurrió セ・エスクリオ 3 単点(escurrirse)v.pr(entre の間を) すり抜けた 「動詞句」

entre las piedras エントレ・ラス・ピエドラス adv. 石の隙間を 「副詞句」

con un ligero sonido コン・ウン・リヘロ・ソニド adv. 軽い音を立てて 「副詞句」

metálico. メタリコ adj. 金属的な 「形容詞」

僕が石の壁に到着すると、まさにその時、雪のように青ざめた王子様が壁から落ちてくるのを両腕で受け止めることが出来た。

Llegué al muro justo a tiempo para recibir en brazos a mi hombrecito pálido como la nieve.
「動詞」「間接目的語」「副詞句」
Llegué ジェガ 1 単点(llegar)v.i(a に) 着いた 「動詞」
al muro アル・ムロ adv. 石の壁に 「間接目的語」
justo a tiempo フスト・ア・ティエンポ adv. ちょうどその時に 「副詞句」
para +不定詞 パラ adv. ～するために 「副詞句」
recibir レシビール 不定詞 v.t 受け取る 「動詞」
en brazos エン・ブラソス adv. 両腕で 「副詞句」
a mi hombrecito, ア・ミ・オンブレイト n.m 王子様を 「目的語」
pálido パルト adj. 青ざめた 「形容詞」
como la nieve. コモ・ラ・ニエベ adv. 雪のように 「副詞句」

「これはどういうことかい？今度は、蛇と話をするなんて」

---¿Qué historia es ésta? ¿Ahora hablas con las serpientes?
《「補語」「動詞」「主語」 | 「副詞」「動詞」「間接目的語」》
---¿Qué historia ケ・イストリア n.f どんな話 「補語」
es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」
ésta? エスタ pron これは 「主語」
¿Ahora アオラ adv. 今度は 「副詞」
hablas アブラス 2 単現(hablar)v.i 話す 「動詞」
con las serpientes? コン・ラス・セルピ エンテス adv. 蛇と 「間接目的語」

彼がいつも首に巻いているマフラーを緩めた。彼のこめかみをぬらして、水を飲ませた。しかしそれ以上は彼に何も聞かなかった。

Aflojé su eterna bufanda de oro. Le mojé las sienes y le hice beber. Y no me atreví a preguntarle nada.
「動詞」「目的語」 | 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 y 「目的語」「動詞句」
Y 「動詞句」「目的語」
Aflojé アフロヘ 1 単点(aflojar)v.t 緩めた 「動詞」
su eterna bufanda ス・エテル・ブファンダ n.f いつも首に巻いているマフラーを 「目的語」
eterna エテル adj.f(eterno) いつもの、永遠の bufanda ブファンダ n.f マフラー
de oro. デ・オ adj. 金色の 「形容詞句」
Le レ pron 彼の 「間接目的語」
mojé モヘ 1 単点(mojar)v.t ぬらした、湿らした 「動詞」

las sienes ラス・シエネス pl.n.f	こめかみを	「直接目的語」
y イ conj.	そして	
le レ pron	彼に	「目的語」
hice beber. イェ・ベ・ベール 1 単点・使役(hacer+不定詞)v.t	飲ませた	「動詞句」
Y イ conj.	そして	
no me atreví a preguntarle ノ・メ・アトレヴィ・ア・プレグンタル・レ 1 単点・否定・意図		
(atreverse a+不定詞+le)v.t	あえて彼に聞かなかった	「動詞句」
nada. ナダ pron	何も～ない	「目的語」

彼は重々しく僕を見つめて、両腕で僕の首に抱きついた。僕は彼の心臓が、カービン銃で撃たれて死んでいく小鳥のように激しく脈打つを感じた。それから僕に言った：

Me miró gravemente y rodeó mi cuello con sus brazos. Sentía latir su corazón como el de un pájaro que muere, herido por una carabina. Y me dijo:

	「目的語」「動詞」「副詞」 y 「動詞」「目的語」「副詞句」	
	「動詞」「補語」「目的語」「副詞句」 Y 「間接目的語」「動詞」	
Me メ pron	僕を	「目的語」
miró ミロ 3 単点(mirar)v.t	見た	「動詞」
gravemente グラベメンテ adv.	重々しく	「副詞」
y イ conj.	そして	
rodeó ロデオ 3 単点(rodear)v.t	取り巻いた、(首に)抱きついた	「動詞」
mi cuello ミ・クエジョ n.m	僕の首に	「目的語」
con sus brazos. コン・ス・ブラソス adv.	両腕で	「副詞句」
Sentía センチア 1 単線・知覚動詞(sentir)v.t(SVO+C:不定詞) O	が～するのを感じた	「動詞」
latir ラチル 不定詞 v.i	脈打つ	「補語」
su corazón ス・コラソン n.m	彼の心臓が	「目的語」
como el de un pájaro コモ・エル・デ・ウン・パハロ adv.	小鳥の心臓のように	「副詞句」
que muere, ケ・ムエレ adj.	死んでいく	「形容詞節」
herido エリト 過去分詞(herir)adj.	傷つけられて	「副詞句」
por una carabina. ポル・ウナ・カラビナ adv.	カービン銃によって	「副詞句」
Y イ conj.	そして	
me メ pron	僕に	「間接目的語」
dijo: デイホ 3 単点(decir)v.t	言った	「動詞」

「君が機械の欠陥を見つけて、僕はうれしいよ。これで君の家に戻れるね...」

---Estoy contento de que hayas encontrado lo que faltaba a tu máquina. Vas a poder volver a tu casa... 《「動詞」「補語」「副詞節」 | 「動詞句」「間接目的語」》

---Estoy エストイ 1 単現(estar)v.i ~である 「動詞」

contento コンテント adj.(de que+接続法) ~して満足な、うれしい 「補語」

de que デ・ケ conj. ~したことで 「副詞節」

has encontrado アヤス・エンコントラト 接・2 単現・完了形・話者の想念(encontrar)

v.t 見つけた(だろう) 「動詞句」

lo ロ pron それを 「目的語」

que ケ pron (主語) ~する 「形容詞節」

faltaba ファルタバ 3 単線(faltar)v.i 欠陥がある 「動詞」

a tu máquina. ア・トゥ・マキナ adv. 君の機械に 「間接目的語」

Vas a poder volver バス・ア・ポ・デール・ボルベール 2 単現・近接未来・可能(ir a+不定詞)

v.i 戻ることが出来る 「動詞句」

a tu casa... ア・トゥ・カーサ adv. 君の家へ 「間接目的語」

「どうしてそれを知っているの？」

---¿Cómo lo sabes? 《「副詞」「目的語」「動詞」》

---¿Cómo コモ adv. どうして 「副詞」

lo ロ pron それを 「目的語」

sabes? サベス 2 単現(saber)v.t 知っている 「動詞」

僕は丁度、飛行機の修理を奇跡的に成功したことを知らせにやってきたところだったのだ。

Precisamente venía a anunciarle que, contra toda esperanza, había tenido éxito en mi trabajo. 「副詞」「動詞句」「目的語」

Precisamente プレシサメンテ adv. ちょうど、まさしく 「副詞」

venía a anunciarle ベニア・ア・アヌンシアル・レ 1 単線・目的(venir a+不定詞+le)

v.i 彼に知らせるためにやってきた 「動詞句」

que, ケ conj. ~ということ 「目的語」

contra toda esperanza, コントラ・トダ・エスペランサ adv. 奇跡的に 「副詞句」

había tenido アビ・ア・テニト 1 単線・完了形(tener)v.t (動作名詞を) した 「動詞句」

éxito エクシト n.m 成功 「目的語」

en mi trabajo. エン・ミ・トラバホ adv. 僕の仕事を 「副詞句」

王子様は僕の質問に何も答えなかったが、付け加えて言った。

No respondió nada a mi pregunta, pero agregó:

「動詞句」「直接目的語」「間接目的語」 pero 「動詞」

No respondió ノ・レスポ・ンデ・イオ 3 単点・否定(responder)v.t 答えなかった 「動詞句」

nada ナダ pron 何も～ない 「直接目的語」

a mi pregunta, ア・ミ・プレグンタ adv. 僕の質問に 「間接目的語」

pero ペロ conj. しかし

agregó: アグレゴ 3 単点(agregar)v.t 付け加えて言った 「動詞」

「僕も、今日、僕の所へ戻るところなんだ」

---Yo también, hoy vuelvo a mi casa... 《「主語」「副詞」「動詞」「間接目的語」》

---Yo también, ジョ・タンビエン pron 僕も 「主語」

hoy オイ adv. 今日 「副詞」

vuelvo ブエルボ 1 単現・近接未来(volver)v.i 戻るところだ 「動詞」

a mi casa... ア・ミ・カサ adv. 僕のところへ 「間接目的語」

そして、寂しそうに続けて言った：

Luego, melancólico: 「副詞句」

Luego, ルエゴ adv. それから 「副詞」

melancólico: メランコリーコ adj. adv. 寂しそうに 「副詞」

「君のところよりずっと遠いんだよ... 君が戻るよりずっと困難なんだよ」

---Es mucho más lejos... Es mucho más difícil... 《「動詞」「補語」 | 「動詞」「補語」》

---Es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」

mucho más lejos... ムーチョ・マス・レホス adj. (比較) 君のところよりずっと遠い 「補語」

Es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」

mucho más difícil... ムーチョ・マス・ディフィシル adj. (比較) 君が戻るよりずっと困難な 「補語」

僕は、何かとんでもないことが起ころうとしていると気が付いた。

Sentí que estaba ocurriendo algo extraordinario. 「動詞」「目的語」

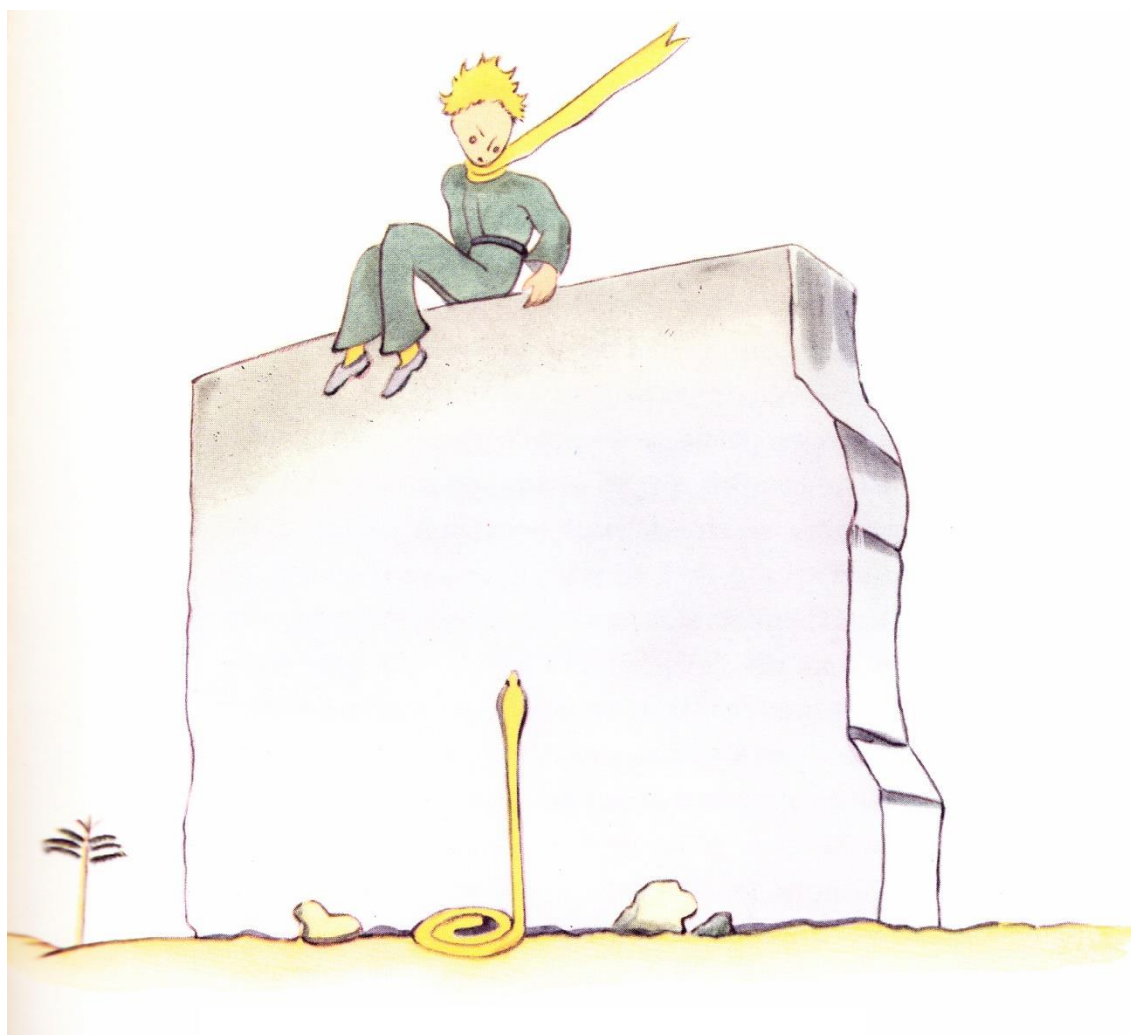
Sentí センチ 1 単点(sentir)v.t 気づいた、分かった 「動詞」

que ケ conj. ～ということが 「目的語」

estaba ocurriendo エスタバ・オクリエント 3 単線・進行形・時制の一致(ocurrir)

v.i 起ころうとしている 「動詞句」

algo extraordinario. アルゴ・エクストラオルデ・イナリオ n.m 何かとんでもないことが 「主語」



僕は、幼子を抱くように両腕でしっかりと王子様を抱き締めた。それなのに、引き留めるすべもなく、彼が真つ逆さまに深淵に滑り落ちていくように思われた。

Lo estreché en mis brazos como a un niño, y sin embargo, me pareció que se escurría verticalmente hacia un abismo sin que pudiera hacer nada por retenerlo...

「目的語」「動詞」「副詞句」 y 「副詞句」「間接目的語」「動詞」「主語」

Lo	pron	彼を	「目的語」
estreché	エストレチェ	1 単点(estrechar)v.t 抱き締めた	「動詞」
en mis brazos	エン・ミス・ブラソス	adv. 両腕に	「副詞句」
como a un niño,	コモ・ア・ウン・ニョ	adv. 子供を抱くように	「副詞句」
y	イ conj.	そして	
sin embargo,	シン・エンバルゴ	adv. それにもかかわらず	「副詞句」
me	メ pron	僕には	「間接目的語」
pareció	パレシオ	3 単点(parecer)v.i ~に思われた	「動詞」
que	ケ conj.	~ということが	「主語」

se escurría セ・エスクリア 3 単線・時制の一致(escurrirse)v.pr 滑り落ちる	「動詞句」
verticalmente ベルチカルメンテ adv. 垂直に、真っ逆さまに	「副詞」
hacia un abismo アシア・ウン・アビスモ adv. 深淵に	「副詞句」
sin que シン・ケ conj. ～することなしに	「副詞節」
podiera hacer プデーア・アセール 接・1 単過・可能(poder+不定詞)	
v.t 出来ない (だろう)	「動詞句」
nada ナダ pron 何も～ない	「目的語」
por retenerlo... ホル・レネール・ロ adv. 彼を引き留めるために	「副詞句」

彼の真剣な視線は、ずっと遠くのほうに注がれていた。

<u>Tenía la mirada seria, perdida muy lejos.</u>	「動詞」「目的語」
Tenía テニア 3 単線(tener)v.t (状態) をしていた	「動詞」
la mirada ラ・ミラダ n.f 視線、まなざし	「目的語」
seria, セリア adj.f 真剣な、まじめな	「形容詞」
perdida ペルディダ 過去分詞・受動(perder)v.t 落とされた	「形容詞句」
muy lejos. マイ・レホス adv. ずっと遠くのほうへ	「副詞句」

「君のおとなしい羊、持っているよ。それに羊用の箱と口輪も持つてる」

--- <u>Tengo tu cordero. Y tengo la caja para el cordero. Y tengo el bozal...</u>	《「動詞」「目的語」 Y「動詞」「目的語」 Y「動詞」「目的語」》
---Tengo テンゴ 1 単現(tener)v.t 持っている	「動詞」
tu cordero. トゥ・コルデロ n.m 君のおとなしい羊を	「目的語」
Y イ conj. そして	
tengo テンゴ 1 単現(tener)v.t 持っている	「動詞」
la caja ラ・カ n.f 箱を	「目的語」
para el cordero. パ・ラ・エル・コルデロ adj. 羊用の	「形容詞句」
Y イ conj. そして	
tengo テンゴ 1 単現(tener)v.t 持っている	「動詞」
el bozal... エル・ボサル n.m 口輪を	「目的語」

彼は、憂鬱そうに微笑んだ。

<u>Sonrió con melancolía.</u>	「動詞」「副詞句」
Sonrió ソンリオ 3 単点(sonreír)v.i 微笑んだ	「動詞」
con melancolía. コン・メランコリア adv. 憂鬱そうに	「副詞句」

僕は長い間待った。少しづつ、彼が再び暖まってくるのを感じた。

Esperé largo rato. Sentía que volvía a entrar en calor poco a poco.

「動詞」「副詞句」 | 「動詞」「目的語」

Esperé エスペレ 1 単点(esperar)v.i 待った 「動詞」

largo rato. ラルゴ・ラト adv.(long while) 長い間 「副詞句」

Sentía センチア 1 単線(sentir)v.t 感じた 「動詞」

que ケ conj. ～ということを 「目的語」

volvía a+不定詞 ボルビエ・ア 3 単線・再度(volver a+不定詞)v. 再び～した 「動詞句」

entrar en calor エントラル・エン・カール 不定詞 v.i 暖まる 「動詞句」

poco a poco. ポコ・ア・ポコ adv. 少しづつ 「副詞句」

「怖かったんだね、坊や」

---Has tenido miedo, hombrecito.

《「動詞句」「目的語」, 「呼びかけ」》

---Has tenido アス・テニド 2 単現・完了形(tener)v.t あった 「動詞句」

miedo, ミエド n.m 恐怖、おそれ 「目的語」

hombrecito. オンブレシト n.m 坊や 「呼びかけ」

間違いなく、怖かったはずだ。でも彼はそっと笑った。

Había tenido miedo, sin duda. Pero rió suavemente.

「動詞句」「目的語」「副詞句」 | Pero 「動詞」「副詞」

Había tenido アビエ・テニド 3 単線・完了形(tener)v.t あった 「動詞句」

miedo, ミエド n.m 恐怖、おそれ 「目的語」

sin duda. シン・ドゥダ adv. 間違いなく 「副詞句」

Pero ペロ conj. しかし

rió リオ 3 単点(reír)v.i 笑った 「動詞」

suavemente. スバメンテ adv. そっと 「副詞」

「今夜は、もっとずっと怖いだろうな」

---Tendré mucho más miedo esta noche...

《「動詞句」「目的語」「副詞句」》

---Tendré テントレ 1 単未(tener)v.t あるだろう 「動詞」

mucho más miedo ムチョ・マス・ミエド n.m もっと恐怖 「目的語」

esta noche... エスタ・ノチェ adv. 今夜は 「副詞句」

僕は、取り返しのつかないという感覚のために、再び寒気を感じた。

De nuevo me sentí helado por la sensación de lo irreparable.

「副詞句」「動詞句」「補語」「副詞句」

De nuevo デ・ヌエボ adv. 再び、もう一度

「副詞句」

me sentí メ・セチ 1 単点(sentirse)v.pr 自分が〜だと感じた

「動詞句」

helado ヘラド adj. 凍った

「補語」

por la sensación ポル・ラ・センサシオン adv. 感覚のために

「副詞句」

de lo irreparable. デ・ロ・イレパラブレ

adj. (同格) 取り返しのつかないという

「形容詞句」

そして王子様のあの笑い声を二度と聞けないのだという結論には耐えられないだろうと分かった。あの笑い声は、僕にとっては、砂漠の中の泉のようなものだったのだから。

Y comprendí que no soportaría la idea de no oír nunca más su risa. Era para mí como una fuente en el desierto.

Y 「動詞」「目的語」 | 「動詞」「間接目的語」「補語」

Y イ conj. そして

comprendí コンブレンティ 1 単点(comprender)v.t 分かった

「動詞」

que ケ conj. 〜ということが

「目的語」

no soportaría ノ・ソポルタリア 1 単過未・否定(soportar)

v.t 〜に耐えられないだろう

「動詞句」

la idea ラ・イデア n.f 考えに

「目的語」

de +不定詞 デ adj. (同格) 〜するという

「形容詞句」

no oír ノ・イル 不定詞・否定 v.t 聞こえない

「動詞句」

nunca más su risa. ヌカ・マス・ス・リサ

n.f 彼の笑い声を二度と〜ない

「目的語」

Era エラ 3 単線(ser)v.i 〜だった

「動詞」

para mí パラ・ミ adv. 僕にとっては

「間接目的語」

como una fuente コモ・ウナ・フエンテ adv. 泉のような

「補語」

en el desierto. エ・ネル・デシエルト adv. 砂漠の中の

「副詞句」

「坊や...僕は君の笑い声をもう一度が聞きたいよ」

---Hombrecito..., quiero oírte reír otra vez...

《「呼びかけ」...「動詞句」「補語」「副詞句」》

---Hombrecito..., オンブレシト n.m 坊や

「呼びかけ」

quiero oírte キエロ・イルテ 1 単現・願望(querer+不定詞 oír+te)

v.t 君の声を聞きたい

「動詞句」

reír レイル 不定詞 v.i 笑う

「補語」

otra vez... オトラ・ベス adv. もう一度

「副詞句」

しかし彼は僕に言った：

Pero me dijo:

Pero 「間接目的語」「動詞」

Pero ペロ conj. しかし

me メ pron 僕に

「間接目的語」

dijo: ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った

「動詞」

「今夜で1年になるんだ。僕の星は、1年前に僕が落ちた場所の真上にくるだろう」

---Esta noche, hará un año. Mi estrella se encontrará exactamente sobre el lugar donde caí el año pasado... 《「副詞句」「動詞」「目的語」 | 「主語」「動詞句」「副詞句」》

---Esta noche, エスタ・ノチェ adv. 今夜で

「副詞句」

hará アラ 3 単末(hacer)v.t (+数詞、計算して) ~になる

「動詞」

un año. ウン・アニョ n.m 1 年

「目的語」

Mi estrella ミ・エストレジャ n.f 僕の星は

「主語」

se encontrará セ・エンコントラ 3 単末(encontrarse)v.pr (ある場所に) あるだろう

「動詞句」

exactamente エクサクタメンテ adv. 正確に

「副詞」

sobre el lugar ソブレ・エル・ルガル adv. その場所の上に

「副詞句」

donde ドンデ adv. (副詞) ~する

「副詞節」

caí カイ 1 単点(caer)v.i 落ちた

「動詞」

el año pasado... エル・アニョ・パサド adv. 1 年前に

「副詞句」

「坊や、蛇とか待ち合わせ場所とか星の話は、悪い夢じゃないのかい？」

---Hombrecito, ¿verdad que es un mal sueño esa historia de la serpiente, de la cita y de la estrella?... 《「呼びかけ」, 「副詞句」「動詞」「補語」「主語」》

Hombrecito, オンブレシト n.m 坊や

「呼びかけ」

¿verdad que ベルダ・ケ adv. (念押し) ~ではないのかい？

「副詞句」

es エス 3 単現(ser)v.i ~である

「動詞」

un mal sueño ウン・マル・スエニョ n.m 悪い夢

「補語」

esa historia エサ・イストリア n.f その話は

「主語」

de la serpiente, デ・ラ・セルピエンテ adj. 蛇の

「形容詞句」

de la cita デ・ラ・シタ adj. 待ち合わせ場所の

「形容詞句」

y イ conj. そして

de la estrella?... デ・ラ・エストレジャ adj. 星の

「形容詞句」

悪いことに、彼は僕の質問には答えずに、言った。

Peor no contestó a mi pregunta, y dijo: 「副詞」「動詞句」「目的語」 y 「動詞」
Peor ペ°オル adv. さらに悪く 「副詞」
no contestó ノ・コンテスト 3 単点・否定(contestar)v.t 答えなかった 「動詞句」
a mi pregunta, ア・ミ・プレグンタ n.f 僕の質問に 「目的語」
y イ conj. そして
dijo: ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

「大切なもの、それは目には見えないんだよ」

---Lo que es importante, eso no se ve. 《「主語」「動詞句」》
---Lo ロ pron それは 「主語」
que ケ pron (主語) ~する 「形容詞節」
es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」
importante, インポ°ルタンテ adj. 重大な、大切な 「補語」
eso エソ pron それは 「主語」
no se ve. ノ・セ・ベ° 3 単現・再帰受動・否定(verse)v.pr 見えない 「動詞句」

「その通りだね」

---Ciertamente... 《「応答」》
---Ciertamente... シェルタメンテ adv. その通りだ 「応答」

「あの花についてと同じようだね。星にある花が好きなら、夜に空を眺めることが楽しくなる。すべての星が花盛りになるから」

---Es como con la flor. Si amas a una flor que se encuentra en una estrella, es agradable mirar el cielo por la noche. Todas las estrellas están florecidas.

《「動詞」「補語」 | 「副詞節」, 「動詞」「補語」「主語」 | 「主語」「動詞」「補語」》
---Es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」
como コモ adv. ~のような 「補語」
con la flor. コン・ラ・フロー°ル adv. あの花について 「副詞句」
Si シ conj. もし~ならば 「副詞節」
amas アマス 2 単現(amar)v.t 愛する 「動詞」
a una flor ア・ウナ・フロー°ル n.f 一輪の花を 「目的語」
que ケ pron (主語) ~する 「形容詞節」
se encuentra セ・エンクエンタ 3 単現(encontrarse)
v.pr (ある場所に) ある 「動詞句」
en una estrella, エン・ウナ・エストレ°ジャ adv. ある星に 「副詞句」

es エス 3 単現(ser)v.i	～である	「動詞」
agradable アグラダブレ	adj. 楽しい	「補語」
mirar ミラル	不定詞 v.t	～を見ることは
		「主語」
el cielo エル・シエロ	n.m 空を	「目的語」
por la noche. ポル・ラ・ノチェ	adv. 夜に	「副詞句」
Todas las estrellas トダス・ラス・エストレジャス	pl.n.f すべての星が	「主語」
están エスタン 3 複現(estar)v.i	～になっている	「動詞」
florecidas. フロレシダス	過去分詞(florecer)adj.pl.f 満開の	「補語」

「その通りだね」

--- <u>Ciertamente.</u>	《「応答」》
---Ciertamente. シェルタメンテ adv. その通りだ	「応答」

「あの水についてと同じようだね。君が僕に飲ませてくれたあの水は音楽のようだった。覚えていだろう？ほっとする飲み物だったね」

---Es como con el agua. La que me has dado a beber era como una música, por la roldana y por la cuerda... ¿Te acuerdas?... Era dulce.

《「動詞」「補語」 | 「主語」「動詞」「補語」「副詞句」 | 「動詞句」 | 「動詞」「補語」》

---Es エス 3 単現(ser)v.i	～である	「動詞」
como コモ adv.	～のような	「補語」
con el agua. コン・エル・アグア adv.	あの水について	「副詞句」
La ラ pron	その水は	「主語」
que ケ pron	(目的語) ～する	「形容詞節」
me メ pron	僕に	「間接目的語」
has dado アス・ダト 2 単現・完了形・使役(dar a+不定詞)		
v.t	～させた	「動詞句」
a beber ア・ベベール 不定詞 v.t	飲む	「動詞句」
era エラ 3 単線(ser)v.i	～だった	「動詞」
como una música, コモ・ウナ・ムシカ adv.	音楽のような	「補語」
por la roldana ポル・ラ・ロルダナ adv.	滑車のおかげで	「副詞句」
y イ conj.	そして	
por la cuerda... ポル・ラ・クエルダ adv.	ロープのおかげで	「副詞句」
¿Te acuerdas?... テ・アクエルダス 2 単現(acordarse)v.pr	(同意を求める) 覚えているね	「動詞句」
Era エラ 3 単線(ser)v.i	～だった	「動詞」
dulce. ドゥアルセ adj.	甘い、心地よい	「補語」

「その通りだね」

---Ciertamente.

《「応答」》

---Ciertamente. シェルタメンテ adv. その通りだ

「応答」

「夜には、星を眺めてね。僕のところはとても小さいから、僕の星がどこにあるかを君に示すことができないんだ」

---Por la noche mirarás las estrellas. No te puedo mostrar dónde se encuentra la mía, porque mi casa es muy pequeña.

《「副詞句」「動詞」「目的語」

「動詞句」「間接目的語」「動詞句」「直接目的語」, 「副詞節」》

---Por la noche ポル・ラ・ノチェ adv. 夜には

「副詞句」

mirarás ミラース 2 単未・勧誘(mirar)v.t 眺めてね

「動詞」

las estrellas. ラス・エストレージャス pl.n.f 星を

「目的語」

No ...puedo mostrar ノ...プエト・モストラール 1 単現・可能・否定(poder+不定詞)

v.t 示すことができない

「動詞句」

te テ pron 君に

「間接目的語」

dónde ドンデ adv. どこに〜するかということ

「直接目的語」

se encuentra セ・エンクエントラ 3 単現(encontrarse)

v.pr (ある場所に) ある

「動詞句」

la mía, ラ・ミア n.f 僕の星が

「主語」

porque ポル conj. 〜なので

「副詞節」

mi casa ミ・カサ n.f 僕のところは

「主語」

es エス 3 単現(ser)v.i 〜である

「動詞」

muy pequeña. マイ・ペケニャ adj.f とても小さい

「補語」

だけどそのほうがいいだろう。僕の星は君にとって多くの星の中の 1 つになるだろう。そうしたら、君はすべての星を見ることが好きになるだろう。すべての星が君の友達になるだろう。その後で、君にプレゼントをするよ。

Será mejor así. Mi estrella será para ti una de las estrellas. Entonces te agradecerá mirar todas las estrellas... Todas serán tus amigos. Y luego te voy a hacer un regalo...

《「動詞」「補語」「主語」 | 「主語」「動詞」「副詞句」「補語」

「副詞」「間接目的語」「動詞」「主語」 | 「主語」「動詞」「補語」

Y 「副詞」「間接目的語」「動詞句」「直接目的語」》

Será セラ 3 単未・推量(ser)v.i 〜だろう

「動詞」

mejor メホル adj. より良い

「補語」

así. アシ adv. そのようなことは

「主語」

Mi estrella	ミ・エストレジャ	n.f	僕の星は	「主語」
será	セラ	3 単未・推量(ser)v.i	～になるだろう	「動詞」
para ti	パラ・ティ	adv.	君にとっては	「副詞句」
una de las estrellas.	ウナ・デ・ラス・エストレジャス	n.f	多くの星の中の1つ	「補語」
Entonces	エントンス	adv.	その時、そうしたら	「副詞」
te	テ	pron	君にとって	「間接目的語」
agradará	アグラダラ	3 単未・推量(agradar)v.i	好きになるだろう	「動詞」
mirar	ミラル	不定詞 v.t	眺めることが	「主語」
todas las estrellas...	トダス・ラス・エストレジャス	pl.n.f	すべての星を	「目的語」
Todas	トダス	pron.pl	すべての星が	「主語」
serán	セラン	3 複未(ser)v.i	～になるだろう	「動詞」
tus amigos.	トゥス・アミゴス	pl.n.m	君の友達に	「補語」
Y	イ	conj.	そして	
luego	ルエゴ	adv.	その後で	「副詞」
te	テ	pron	君に	「間接目的語」
voy a hacer	ボイ・ア・アセル	1 単現・近接未来(ir a+不定詞)v.t	～をするつもりだ	「動詞句」
un regalo...	ウン・レガロ	n.m	プレゼントを	「直接目的語」

彼はまた笑った。

Volvió a reír. 「動詞句」

Volvió a reír. ボルビョ・ア・レイール 3 単点・再度(volver a+不定詞)v.i また笑った 「動詞句」

「ああ、坊や、坊や！僕は、君の笑い声を聞くのが好きなんだ！」

---¡Ah!... hombrecito... hombrecito... ¡Me gusta oír tu risa!

《「感嘆」 | 「間接目的語」「動詞」「主語」》

---¡Ah!, hombrecito..., hombrecito... アー・オンブレイト・オンブレイト

int. ああ、坊や、坊や 「感嘆」

¡Me メ pron 僕にとって 「間接目的語」

gusta グスタ 3 単現(gustar)v.i 気に入る 「動詞」

oír オイール 不定詞 v.t ～を聞くことは 「主語」

tu risa! トゥ・リサ n.f 君の笑い声を 「目的語」

「まさしく、それが僕のプレゼントになると思うよ。あの水と同じようになるよ」

---Precisamente, será mi regalo... Será como con el agua...

《「副詞」, 「動詞」「補語」 | 「動詞」「補語」》

---Precisamente, プレシサメンテ adv. まさしく 「副詞」

será スラ 3 単未・推測(ser)v.i 〜になると思う 「動詞」
mi regalo... ミ・レガロ n.m 僕のプレゼント 「補語」
それ「主語」は、「僕の笑い声」を表す
Será スラ 3 単未・推測(ser)v.i 〜になると思う 「動詞」
como con el agua... コモ・コン・エル・アグア adv. あの水の場合と同じように 「補語」

「どういう意味なの？」

---¿Qué quieres decir? 《「目的語」「動詞句」》
---¿Qué 何 pron 何を「目的語」
quieres decir? キエレス・デシール 2 単現・願望(querer+不定詞)v.t 言いたい「動詞句」
「何を言いたいのか？」→「どういう意味？」

「人々はそれぞれ異なる星を持っているんだよ。旅行者にとって、星は道案内になるんだ」

---Las gentes tienen estrellas que no son las mismas. Para unos, los que viajan, las estrellas son guías. 《「主語」「動詞」「目的語」 | 「副詞句」「主語」「動詞」「補語」》
---Las gentes ラス・ヘンテス pl.n.f 人々は 「主語」
tienen ティエネン 3 複現(tener)v.t 持っている 「動詞」
estrellas エストレージャス pl.n.f 星を 「目的語」
que 何 pron.pl (主語) 〜する 「形容詞節」
no son ノ・ソン 3 複現・否定(ser)v.i 〜でない 「動詞」
las mismas. ラス・ミスマス adj.f.pl 同じ 「補語」
Para unos, パラ・ウノス adv. ある人たちにとって 「副詞句」
los ロス pron.pl (同格) その人々 「形容詞」
que 何 pron.pl (目的語) 〜する 「形容詞節」
viajan, ビアハン 3 複現(viajar)v.i 旅行する 「動詞」
las estrellas ラス・エストレージャス pl.n.f 星たちは 「主語」
son ソン 3 複現(ser)v.i 〜である 「動詞」
guías. ギャス pl.n.f 道案内 「補語」

「他の人々にとっては小さな光に過ぎない。別の学者にとっては難題だし、知り合いの事業家にとっては富だった。」

Para otros, no son más que lucecitas. Para otros, que son sabios, son problemas. Para mi hombre de negocios, eran oro.
《「副詞句」「動詞」「補語」 | 「副詞句」「動詞」「補語」 | 「副詞句」「動詞」「補語」》
Para otros, パラ・オトロス adv. 他の人々にとっては 「副詞句」
no son ノ・ソン 3 複現・否定(ser)v.i 〜でない 「動詞」

más que lucecitas. マス・ケ・ルセシタス adv. 小さな光以上の 「補語」
no ser más que ～ 「～に過ぎない」 lucecitas ← luces(luz) + -citas (示小接尾辞)
Para otros, パラ・オトロス adv. 他の人々にとっては 「副詞句」
que son sabios, ケ・ソン・サビオス adj. 学者の 「形容詞節」
son ソン 3 複現(ser)v.i ～である 「動詞」
problemas. プロブレマス pl.n.m 問題、難問 「補語」
Para mi hombre de negocios, パラ・ミ・オンブレ・デ・ネゴシオス
adv. 僕の知ってる事業家にとっては 「副詞句」
eran エラン 3 複線(ser)v.i ～だった 「動詞」
oro. オロ n.m 富、金、黄金 「補語」

「だけど、どの星も話さない。君は誰も持ったことがない星を持つことになるんだよ」

Pero todas esas estrellas no hablan. Tú tendrás estrellas como nadie las ha tenido.

《Pero 「主語」「動詞句」 | 「主語」「動詞」「目的語」》

Pero ペロ conj. だけど
todas esas estrellas トダス・エサス・エストレジャス pl.n.f それらの星たちは皆 「主語」
no hablan. ノ・アブラン 3 複現・否定(hablar)v.i 話さない 「動詞句」
Tú トゥ pron 君は 「主語」
tendrás テントラス 2 単末(tener)v.t 持つことになる 「動詞」
estrellas エストレジャス pl.n.f 星たちを 「目的語」
como コモ conj. ～するような 「形容詞節」
nadie ナディエ pron 誰も～ない 「主語」
las ラス pron.f.pl 星を 「目的語」
ha tenido. ア・テニド 3 単現・完了形(tener)v.t 持った 「動詞句」

「どういう意味なの？」

---¿Qué quieres decir? 《「目的語」「動詞句」》
---¿Qué ケ pron 何を 「目的語」
quieres decir? キエレス・デシール 2 単現・願望(querer+不定詞)v.t 言いたい 「動詞句」

「夜に君が空をみると、僕はそれらの星の 1 つに住むことになって、そこで笑うだろうか
ら、君にとってはまるであらゆる星が笑っているみたいになるだろう」

---Cuando mires al cielo, por la noche, come yo habitaré en una de ellas, como yo reiré
en una de ellas, será para ti como si rieran todas las estrellas.

《「副詞節」, 「副詞節」「副詞節」, 「動詞」「間接目的語」「補語」》

---Cuando クワント conj. ～するとき 「副詞節」

mires ミス 接・2 単現 (話者の推測) (mirar)v.i 見る	「動詞」
al cielo, アル・シエロ adv. 空の方を	「間接目的語」
por la noche, ポル・ラ・ノチェ adv. 夜に	「副詞句」
come コモ conj. (理由) ~なので	「副詞節」
yo ジョ pron 僕は	「主語」
habitaré アビタル 1 単末(habitar)v.i 住むことになる	「動詞」
en una de ellas, エン・ウナ・デ・エジャス adv. それらの星の 1 つに	「副詞句」
come コモ conj. (理由) ~なので	「副詞節」
yo ジョ pron 僕は	「主語」
reiré レイレ 1 単末(reir)v.i 笑うだろう	「動詞」
en una de ellas, エン・ウナ・デ・エジャス adv. それらの星の 1 つで	「副詞句」
será セラ 3 単末(ser)v.i ~になるだろう	「動詞」
para ti パラ・ティ adv. 君にとっては	「間接目的語」
como コモ conj. ~のような	「補語」
si rieran シ・シエラン 接・3 複過(reírse)v.pr 笑っている	「動詞句」
todas las estrellas. トダス・ラス・エストレジャス pl.n.f あらゆる星が	「主語」

「君は笑うことができる星を持つことになるんだ」

¡ <u>Tú tendrás estrellas que saben reír!</u>	《「主語」「動詞」「目的語」》
¡Tú トゥ pron 君は	「主語」
tendrás テントラス 2 単末(tener)v.t 持つことになる	「動詞」
estrellas エストレジャス pl.n.f 星を	「目的語」
que ケ pron.pl (主語) ~する	「形容詞節」
saben reír! サベン・レイール 3 複現・可能(saber+不定詞)	
v.i 笑うことができる	「動詞句」

そう言ってまた笑った。

Y <u>volvió a reír.</u>	Y 「動詞句」
Y イ conj. そして	
volvió a reír. ボルビョ・ア・レイール 3 単点・再度(volver a+不定詞)v. 再び~する	
v.i また笑った	「動詞句」

「そして君の気持ちが落ち着いたら（どんな時も安らぎはあるよ）、君は僕と知り合ったことを嬉しくなるだろう。君はいつまでも僕の友達だよ」

--Y cuando te hayas consolado (siempre se encuentra consuelo) estarás contento de haberme conocido. Serás siempre mi amigo.

《Y「副詞節」(「副詞」「動詞句」「主語」)「動詞」「副詞」「補語」》

--Y イ conj. そして

cuando クワンﾄ conj. ～するとき 「副詞節」

te hayas consolado テ・アヤス・コンソラト 接・2 単現・完了形再帰受動(consolarse)

v.pr 慰められた、気持ちが落ち着いた 「動詞句」

(siempre シエンプレ adv. いつだって (「副詞」

se encuentra セ・エンクエントラ 3 単現(encintrarse)v.pr ある 「動詞句」

consuelo) コンスエロ n.m 安らぎ、慰めは 「主語」)

estarás エスタラス 2 単末(estar)v.i ～になるだろう 「動詞」

contento コンテント adj. 嬉しい 「補語」

de +不定詞・完了形 テ adv. (原因) ～したこと 「動詞句」

haberme conocido. アベル・メ・コノシト 不定詞・完了形(conocer)

v.t 僕と知り合った 「動詞句」

Serás セラス 2 単末(ser)v.i ～である 「動詞」

siempre シエンプレ adv. いつでも 「副詞」

mi amigo. ミ・アミゴ n.m 僕の友達 「補語」

「君は僕と一緒に笑いたくなるよ。そうしたら、時々こんな風に気晴らしに窓をあけてね。すると、君の友達は君が空を見ながら笑うのを見てびっくりするだろう」

Tendrás deseos de reír conmigo. Y abrirás a veces tu ventana, así... por placer... Y tus amigos se asombrarán al verte reír mirando el cielo.

《「動詞句」「副詞句」 | Y「動詞」「副詞句」「目的語」「副詞句」

Y「主語」「動詞句」「副詞句」》

Tendrás deseos de +不定詞 テンドラス・デ・セオス・デ 2 単末・意志(tener deseos de+不定詞)

v.t ～したくなるだろう 「動詞句」

reír レイル 不定詞 v.i 笑う 「動詞句」

conmigo. コンミゴ adv. 僕と一緒に 「副詞句」

Y イ conj. そして、そうしたら

abrirás アブリラス 2 単末・要望(abrir)v.t 開けてちょうだい 「動詞」

a veces ア・ベセス adv. 時々 「副詞句」

tu ventana, トゥ・ベンタナ n.f 窓を 「目的語」

así..., アシ adv. こんな風に 「副詞」

por placer... ポル・プラセール adv. (目的) 気晴らしに 「副詞句」
 Y イ conj. そして、すると
 tus amigos トゥス・アミゴス pl.n.m 君の友達は 「主語」
 se asombrarán セ・アソンプララン 3 複未(asombrarse)v.pr びっくりするだろう 「動詞句」
 al verte アル・ベル・テ adv. (原因) 君を見て 「副詞句」
 reír レイール 不定詞 v.i 笑う 「補語」
 mirando ミランド 現在分詞(mirar)v.i 見ながら 「副詞句」
 el cielo. エル・シエロ n.m 空を 「目的語」

「その時に君は、“そうなんだ、星を見るといつも僕は笑いがこみ上げるんだ” というだろうね。すると彼らは君の気が変になったと思うだろう。僕は君にとってもひどい仕打ちをしたことになってしまいうだろうね。」

Entonces les dirás: 《Sí, las estrellas siempre me hacen reír》, y ellos te creerán loco. Te habré hecho una muy mala jugada...

《「副詞」「間接目的語」「動詞」: ‘「応答」, 「主語」「副詞」「目的語」「動詞」「補語」’,
 y 「主語」「目的語」「動詞」「補語」 | 「間接目的語」「動詞句」「直接目的語」》

Entonces エントンス adv. その時には 「副詞」
 les レ pron.pl 彼らに 「間接目的語」
 dirás: ディラス 2 単未(decir)v.i 言うだろう 「動詞」
 《Sí, シ adv. (肯定) そうだ 「応答」
 las estrellas ラス・エストレジャス pl.n.f 星たちは 「主語」
 siempre シエンプレ adv. いつも 「副詞」
 me メ pron 僕を 「目的語」
 hacen アセン 3 複現・使役(hacer+不定詞)v.t ~させる 「動詞」
 reír》レイール 不定詞 v.i 笑う 「補語」

無生物主語の las estrellas 星たちを me 僕が reír 笑う原因として、能動態に翻訳する
 , y イ conj. すると

ellos エジョス pron 彼らは 「主語」
 te テ pron 君を 「目的語」
 creerán クレラン 3 複未(creer)v.t 思うだろう 「動詞」
 loco. ロ adj. 気が変になった 「補語」
 Te テ pron 君に 「間接目的語」
 habré hecho アブレ・ヘチョ 1 単未・完了形・推測(hacer)v.t ~したことになるだろう 「動詞句」
 una muy mala jugada... ウナ・ムー・マラ・ファダ n.f とてもひどい仕打ちを 「直接目的語」
 jugada ファダ n.f プレー、一手、汚い手段、悪だくみ

そう言ってまた笑った。

Y volvió a reír:

Y 「動詞句」

Y イ conj. そして

volvió a reír: ボルビョ・ア・レイール 3 単点・再度(volver a+不定詞)v. 再び～する

v.i また笑った

「動詞句」

「そうすると、まるで僕は君に、星の代わりに笑うことのできる沢山の鈴をあげたようなことになるね」

---Será como si te hubiera dado en lugar de estrellas un montón de cascabelitos que saben reír..

《「動詞」「補語」》

---Será セラ 3 単未・話者の推測(ser)v.i ～になるだろう

「動詞」

como si コモ・シ conj. まるで～するような

「補語」

te テ pron 君に

「間接目的語」

hubiera dado ユビエラ・ダト 接・1 単過・完了形・仮定法(dar)

v.t あげた

「動詞句」

en lugar de estrellas エン・ルガール・デ・エストレージャス adv. 星の代わりに

「副詞句」

un montón de ウン・モンソン・デ adj. 沢山の

「形容詞句」

cascabelitos カスカベルイトス n.m(cascabel + -itos) 小さな鈴を

「直接目的語」

que ケ pron.pl (主語) ～する

「形容詞節」

saben reír... サベン・レイール 3 複現・可能(saber+不定詞)

v.i 笑うことができる

「動詞句」

そう言ってまた笑った。それから彼は真剣な顔つきになった：

Y volvió a reír. Después se puso serio:

Y 「動詞句」 | 「副詞」「動詞句」「補語」

Y イ conj. そして

volvió a reír: ボルビョ・ア・レイール 3 単点・再度(volver a+不定詞)v. 再び～する

v.i また笑った

「動詞句」

Después デスプエス adv. その後で

「副詞」

se puso セ・プソ 3 単点(ponerse)v.pr(+補語) ～になった

「動詞句」

serio: セリオ adj. 真剣な、まじめな

「補語」

「今晚は... ねえ... 来ないでね...」

---Esta noche..., ¿sabes?..., no llega.

《「副詞句」, 「呼びかけ」, 「動詞句」》

---Esta noche..., エスタ・ノチェ adv. 今晚は

「副詞句」

¿sabes?..., サベス 2 単現・呼びかけ(saber)adv. ねえ、わかるだろう？

「呼びかけ」

no llega. ノ・ジェガ 命・2 単現・否定(llegar)v.i 来ないで

「動詞句」

「僕は君から離れないよ」

---No me separaré de ti. 《「動詞句」「副詞句」》

---No me separaré ノ・メ・セパレ 1 単末(separarse)v.pr(de から) 離れない 「動詞句」
 de ti. テ・ティ adv. 君から 「副詞句」

「僕は苦しんでいるように見えるだろうね。ちょっと死んでしまうみたいに見えるだろう。
 こんな風にね。見に来ないでね、それには及ばないよ」

---Parecerá que sufro... Parecerá un poco que me muero. Es así. No vengas a verlo, no vale la pena... 《「動詞句」「主語」 | 「動詞句」「補語」 | 「動詞」「補語」
 「動詞句」, 「動詞句」「目的語」》

---Parecerá パレラ 3 単末(parecer)

v.i ~のように見えるだろう、~のようになるだろう 「動詞句」
 que ケ conj. ~ということ 「主語」
 sufro... 1 単現(sufrir)v.i 苦しんでいる 「動詞」

Parecerá パレラ 3 単末(parecer)

v.i ~のように見えるだろう、~のようになるだろう 「動詞句」
 un poco ウン・ポコ adv. 少し 「補語」
 que ケ conj. ~ということ 「目的語」
 me muero. メムエロ 1 単現(morirse)v.pr 死んでしまう 「動詞句」
 Es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」
 así. アシ adv. こんな風 「補語」

No vengas a verlo, ノ・ベンガス・ア・ベール・ロ 接・2 単現・否定命令(venir a+不定詞+lo)

v.i それを見に来ないでね 「動詞句」
 no vale ノ・バレ 3 単現・否定(valer)v.t ~に値しない 「動詞句」
 la pena... ラ・ペナ n.f 労力 「目的語」

「それは労力に値しない」→「それには及ばない」

「僕は君から離れないよ」

---No me separaré de ti. 《「動詞句」「副詞句」》

---No me separaré ノ・メ・セパレ 1 単末(separarse)v.pr(de から) 離れない 「動詞句」
 de ti. テ・ティ adv. 君から 「副詞句」

それでも彼は心配だった。

Pero estaba inquieto. Pero 「動詞」「補語」
 Pero ペロ conj. しかし

estaba エスタバ^ゝ 3 単線(estar)v.i ~だった 「動詞」
inquieto. インキエト adj. 不安な、心配な 「補語」

「蛇のことがあるから... 君にこう言うんだよ。蛇が君を咬んではいけないから。蛇というのは困りものなんだよ。気晴らしに咬みつくかも知れないんだ」

---Te digo esto... también por la serpiente. No debe morderte... Las serpientes son malas. Pueden morder por placer...

《「間接目的語」「動詞」「直接目的語」, 「副詞句」 | 「動詞句」
「主語」「動詞」「補語」 | 「動詞句」「副詞句」》

---Te テ pron 君に 「間接目的語」
digo ディゴ^ゝ 1 単現(decir)v.t 言う 「動詞」
esto... エスト pron このように 「直接目的語」
también por la serpiente. タンビエン・ポル・ラ・セルピエンテ adv. 蛇のせいでも 「副詞句」
No debe morderte... ノ・デベ・モルテール・テ 3 単現・否定・必然(deber+不定詞+te)
v.t 蛇が君を咬んではいけない 「動詞句」
Las serpientes ラス・セルピエンテス pl.n.f 蛇というのは 「主語」
son ソン 3 複現(ser)v.i ~である 「動詞」
malas. マラス adj.f.pl 都合の悪い、困りものの 「補語」
Pueden morder プエテン・モルテール 3 複現・可能性(poder+不定詞)
v.t 咬みつくかもしれない 「動詞句」
por placer... ポル・プラセル adv. 気晴らしに 「副詞句」

「僕は君から離れないよ」

---No me separaré de ti. 《「動詞句」「副詞句」》
---No me separaré ノ・メ・セパラル 1 単末(separarse)v.pr(de から) 離れない 「動詞句」
de ti. デ・ティ adv. 君から 「副詞句」

しかし何かは彼を安心させた。

Pero algo lo tranquilizó: Pero 「主語」「目的語」「動詞」
Pero ペロ conj. しかし
algo アルゴ pron 何かは「主語」
lo ロ pron 彼を「目的語」
tranquilizó: トランキリゾ 3 単点(tranquilizar)v.t 安心させた 「動詞」

「蛇が2度目に咬むときには毒がないというのは、確かなんだ」

---Es cierto que no tienen veneno en la segunda mordedura...

---Es	エス	3 単現(ser)v.i	～である	「動詞」
cierto	シエルト	adj.	確実な、確かな	「補語」
que	ケ	conj.	～ということは	「主語」
no tienen	ノ・ティエネン	3 複現・否定(tener)v.t	ない	「動詞句」
veneno	ベネノ	n.m	毒	「目的語」
en la segunda mordedura...	エン・ラ・セグンダ・モルデトゥラ			
adv.	2 度目に咬むときには			「副詞句」

その夜、僕は彼が出かけるところを見なかったが、彼はこっそり抜け出していたのだ。

Esa noche no lo vi ponerse en camino. Se evadió sin ruido.

				「副詞句」「動詞句」「目的語」「補語」	「動詞句」「副詞句」
Esa noche	エサ・ノチェ	adv.	その夜		「副詞句」
no ...vi	ノ...ビ	1 単点・否定(ver)v.t	見なかった		「動詞句」
lo	ロ	pron	彼が		「目的語」
ponerse en camino.	ポネルセ・オン・カミノ	不定詞句 v.i	出発する、出かける		「補語」
Se evadió	セ・エバディオ	3 単点(evadirse)v.pr	抜け出していた		「動詞句」
sin ruido.	シン・ルイト	adv.	音もなく、こっそりと		「副詞句」

追いつくことができたとき、彼は決心した様子で、早足に歩いていた。そして、僕に一言だけ言った：

Cuando logré alcanzarlo, caminaba decidido, con paso rápido. Y me dijo solamente:

				「副詞節」, 「動詞」「補語」「副詞句」	「Y」「間接目的語」「動詞」「副詞」
Cuando	クワント	conj.	～した時		「副詞節」
logré alcanzarlo,	ログレ・アルカサル・ロ	1 単点・達成(lograr+不定詞+lo)			
v.t	彼に追いつくことができた				「動詞句」
caminaba	カミバ	3 単線(caminar)v.i	歩いていた		「動詞」
decidido,	デシテイト	adj.	決心した様子で		「補語」
con paso rápido.	コン・パソ・ラピト	adv.	足早に		「副詞句」
Y	イ	conj.	そして		
me	メ	pron	僕に		「間接目的語」
dijo	ディヨ	3 単点(decir)v.t	言った		「動詞」
solamente:	ソラメンテ	adv.	一言だけ		「副詞」

「ああ！君もそこに来ていたんだ…」

---¡Ah! Estás ahí...

《「感嘆」 | 「動詞」「副詞」》

---¡Ah! アー int. ああ！

「感嘆」

Estás エスタス 2 単現(estar)v.i. ～にいた

「動詞」

ahí... アイ adv. そこに

「副詞」

彼は僕の手を掴んだが、苦しみ続けて、言った：

Me tomó de la mano. Pero siguió atormentándose:

「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 | Pero 「動詞句」

Me メ pron 僕の

「間接目的語」

tomó トモ 3 単点(tomar)v.t. つかんだ

「動詞」

de la mano. デ・ラ・マーノ n.f. 手を

「直接目的語」

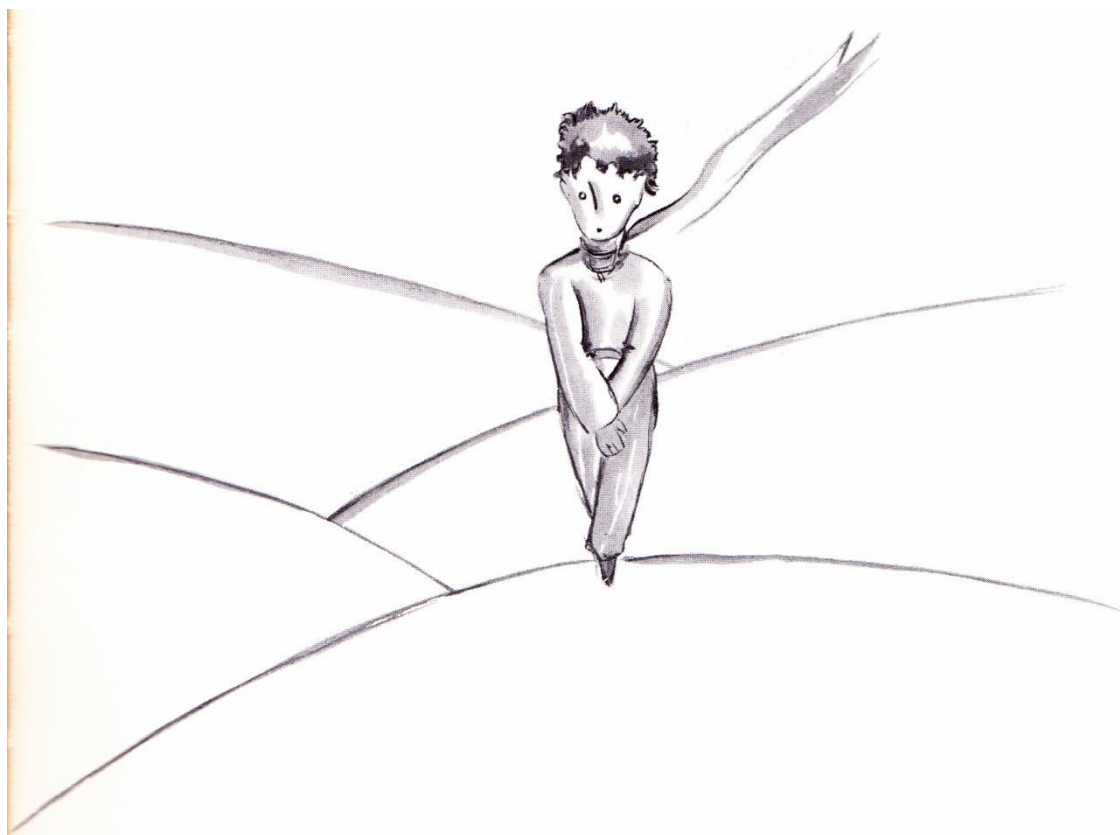
Pero ペロ conj. しかし

siguió atormentándose: シギオ・アトルメントドセ 3 単点・継続(seguir+現在分詞)

v.t. 苦しみ続けた

「動詞句」

atormentarse アトルメントアル・セ v.pr. 苦しむ、悩む



「君は失敗したね。苦しむことになるよ。僕は死んでしまったように見えるかもしれないけれど、それは本当じゃあないんだよ」

---Has hecho mal. Vas a sufrir. Parecerá que me he muerto y no será verdad...

《「動詞句」「目的語」 | 「動詞句」 | 「動詞」「主語」 y 「動詞句」「補語」》

---Has hecho アス・エチ 2 単現・完了形(hacer)v.t (物事を) した 「動詞句」

mal. マル n.m 失敗、悪いこと、間違い 「目的語」

Vas a sufrir. バス・ア・スフール 2 単現・近接未来(ir a+不定詞)v.i 苦しむことになる 「動詞句」

Parecerá パレラ 3 単未(parecer)v.i ~のように見えるだろう 「動詞」

que ク conj. ~ということ 「主語」

me he muerto メ・エ・ムルト 1 単現・完了形(morirse)v.pr 死んでしまった 「動詞句」

y イ conj. けど

no será ノ・セラ 3 単未・否定(ser)v.i ~でないだろう 「動詞句」

verdad... ベルダド n.f 真実 「補語」

僕は黙っていた。

Yo callaba. 「主語」「動詞」

Yo ジョ pron 僕は 「主語」

callaba. カジャバ 1 単線(callar)v.i 黙った 「動詞」

「分かるだろう？遠すぎるんだよ。僕の体をそこに運ぶことが出来ないんだ。重すぎるんだよ。」

---Comprendes. Es demasiado lejos. No puedo llevar mi cuerpo allí. Es demasiado pesado.

《「呼びかけ」 | 「動詞」「補語」 | 「動詞句」「目的語」「副詞」 | 「動詞」「補語」》

---Comprendes. コンプレンデス 2 単現(comprender)v.t 分かるだろう 「呼びかけ」

Es エス 3 単現(ser)v.i (距離が) ~である 「動詞」

demasiado lejos. デマシアト・レホス adj. 遠すぎる 「補語」

No puedo llevar ノ・プエト・シエパール 1 単現・可能・否定(poder+不定詞)

v.t 運ぶことができない 「動詞句」

mi cuerpo ミ・クエルポ n.m 僕の体を 「目的語」

allí. アジ adv. そこへ 「副詞」

Es エス 3 単現(ser)v.i (重さが) ~である 「動詞」

demaciado pesado. デマシアト・ペサド adj. 重すぎる 「補語」

僕は黙っていた。

Yo callaba.

「主語」「動詞」

Yo ジョ pron 僕は

「主語」

callaba. カジャハ 1 単線(callar)v.i 黙った

「動詞」

「だけど、僕の体は見捨てられた古い皮みたいになるだろう。古びた皮なんて、悲しくもな
んともないよ！」

---Pero será como una vieja corteza abandonada. No son tristes las viejas cortezas.

《Pero「動詞」「補語」 | 「動詞」「補語」「主語」》

---Pero ペロ conj. しかし

será セラ 3 単未・推量(ser)v.i (状態) ~になるだろう

「動詞」

como コモ conj. ~のように

「補語」

una vieja corteza ウナ・ビエハ・コルテサ n.f 古びた皮

「目的語」

abandonada. アバントナダ adj.f 見捨てられた

「形容詞」

No son ノ・ソン 3 複現・否定(ser)v.i ~でない

「動詞」

tristes トリステス adj.pl 悲しい

「補語」

las viejas cortezas. ラス・ビエハス・コルテサス pl.n.f 古びた皮は

「主語」

僕は黙っていた。

Yo callaba.

「主語」「動詞」

Yo ジョ pron 僕は

「主語」

callaba. カジャハ 1 単線(callar)v.i 黙った

「動詞」

彼は少し気力をなくした。しかし絞り出すようにしてさらに言った：

Se descorazonó un poco. Pero hizo aún un esfuerzo:

「動詞句」「副詞句」 | Pero「動詞」「副詞」「目的語」

Se descorazonó セ・デスコラソ 3 単点(descorazonarse)

v.pr がっかりした、気力をなくした

「動詞句」

un poco. ウン・ポコ adv. 少し

「副詞句」

Pero ペロ conj. しかし

hizo ヒソ 3 単点(hacer)v.t (行為を) した

「動詞」

aún アウン adv. さらに

「副詞」

un esfuerzo: ウン・エスフエルソ n.m 努力を

「目的語」

「分かるだろう？楽しいだろうな。僕も星を眺める。するとあらゆる星が、錆びた滑車のつ
いた井戸のようになるだろう」

---¿Sabes?, será agradable. Yo también miraré las estrellas. Todas las estrellas serán
pozos con una roldana enmohecida.

《「呼びかけ」, 「動詞」「補語」 | 「主語」「動詞」「目的語」 | 「主語」「動詞」「補語」》

---¿Sabes?, サベス 2 単現(saber)v.t 分かるだろう? 「呼びかけ」

será セラ 3 単末・推量(ser)v.i ~だろう 「動詞」

agradable. アグラダブレ adj. 楽しい 「補語」

Yo también ジョ・タンビエン pron 僕も 「主語」

miraré ミラレ 1 単末・推量(mirar)v.t 眺めるだろう 「動詞」

las estrellas. ラス・エストレジャス pl.n.f 星を 「目的語」

Todas las estrellas トダス・ラス・エストレジャス pl.n.f 星たちがみな 「主語」

serán セラン 3 複末・推量(ser)v.i ~になるだろう 「動詞」

pozos ポ・ロス pl.n.m 井戸に 「補語」

con コン prep ~のついた、~のある 「形容詞句」

una roldana ウナ・ロルダナ n.f 滑車 「目的語」

enmohecida. エンモヘシダ 過去分詞.f(enmohecer)

adj.f 錆びついた 「形容詞」

「星たちがみな、僕に飲み水をくれるだろう...」

Todas las estrellas me darán de beber... 《「主語」「間接目的語」「動詞句」》

Todas las estrellas トダス・ラス・エストレジャス pl.n.f 星たちがみな 「主語」

me メ pron 僕に 「間接目的語」

darán de beber... ダラン・デ・ベベール 3 複末(dar de beber a+人)

v.t 飲み物を与えるだろう 「動詞句」

dar de beber a+人 「人に飲み物を与える」 de beber は「直接目的語」(飲み物)

僕は黙っていた。

Yo callaba. 「主語」「動詞」

Yo ジョ pron 僕は 「主語」

callaba. カジャハ 1 単線(callar)v.i 黙った 「動詞」

「すごく面白いだろうな！君は 5 億の鈴を持つことになり、僕は 5 億の泉を持つことになるんだ...」

---¡Será tan divertido!... Tendrás quinientos millones de cascabeles y tendrás quinientos millones de fuentes...

《「動詞」「補語」 | 「動詞」「目的語」 y 「動詞」「目的語」》

---¡Será セラ 3 単未・推量(ser)v.i ~だろう 「動詞」

tan divertido!... タン・ディベルティト adj. とても面白い、愉快的な 「補語」

Tendrás テントラス 2 単未(tener)v.t 持つことになる 「動詞」

quinientos millones de キエントス・シヨネス・デ adj. 5 億の 「形容詞句」

cascabeles カスカベレス pl.n.m 鈴を 「目的語」

y イ conj. そして

tendrás テントラス 2 単未(tener)v.t 持つことになる 「動詞」

→ 「tendré テントレ 1 単未(tener)v.t 持つことになる」の間違い

quinientos millones de キエントス・シヨネス・デ adj. 5 億の 「形容詞句」

fuentes... フェンテス pl.n.f 泉を 「目的語」

フランス語原版では、

きみが五億の鈴を持つことになり、ぼくが五億の泉を持つことになるなんて..

Tu auras cinq cents millions de grelots, j'aurai cinq cents millions de fontaines ...

であるから、「泉を持つ」のは、やはり僕である (tendrás ではない)

しかし彼も黙り込んだ、だって泣いていたから。

Pero también calló, porque lloraba...

Pero 「副詞」「動詞」, 「副詞節」

Pero ペロ conj. しかし

también タンビエン adv. ~も 「副詞」

calló, カジョ 3 単点(callar)v.i 黙った 「動詞」

porque ポルカ conj. ~なので 「副詞節」

lloraba... ショラバ 3 単線(llorar)v.i 泣いていた 「動詞」

「あそこだ！僕 1 人だけで行かせてね」

---Es allá. Déjame dar un paso solo.

《「動詞」「補語」 | 「動詞句」「補語」》

---Es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」

allá. アジャ adv. あそこ 「副詞」

Déjame デハ・メ 命・2 単現・使役(dejar+me+不定詞)v.t 僕に~させて 「動詞句」

dar ダール 不定詞 v.t (動作を) する 「補語」

un paso, ウン・パソ n.m 1 歩 「目的語」

solo. ソロ adv. 一人で、助力なしで 「副詞」

そして座り込んでしまった。なぜなら怯えていたから。

Y se sentó porque tenía miedo.

Y 「動詞句」「副詞節」

Y イ conj. そして

se sentó セ・セント 3 単点(sentarse)v.pr 腰を落とした、座り込んだ

「動詞句」

porque ポ・ル conj. ～なので

「副詞節」

tenía テニア 3 単線(tener)v.t あった

「動詞」

miedo. ミエト n.m おびえ、恐怖

「目的語」

そしてさらに言った：

Y dijo aún:

Y 「動詞」「副詞」

Y イ conj. そして

dijo デイホ 3 単点(decir)v.t 言った

「動詞」

aún: アウン adv. さらに

「副詞」

「分かるだろう？僕のあの花。僕はあの花に責任があるんだ。それにあれはとても弱いんだ！そしてとても無邪気なんだ！世間から身を守るのに、取るに足らない 4 本のとげしか持っていないんだ」

---¿Sabes?..., mi flor..., soy responsable. ¡Y es tan débil! ¡Y es tan ingenua! Tiene cuatro espinas insignificantes para protegerse contra el mundo...

《「呼びかけ」「目的語」, 「動詞」「補語」

Y 「動詞」「補語」 | Y 「動詞」「補語」 | 「動詞」「目的語」「副詞句」》

---¿Sabes?..., サベス 2 単現(saber)v.t 分かるだろう

「呼びかけ」

mi flor..., ミ・フロール n.f 僕のあの花

「目的語」

soy ソイ 1 単現(ser)v.i ～である

「動詞」

responsable. レスポンサブレ adj. 責任がある

「補語」

¡Y イ conj. そして

es エス 3 単現(ser)v.i ～である

「動詞」

tan débil! タン・デビル adj. とても弱い

「補語」

¡Y イ conj. そして

es エス 3 単現(ser)v.i ～である

「動詞」

tan ingenua! タン・インヘヌア adj. とても無邪気な

「補語」

Tiene ティエネ 3 単現(tener)v.t 持っている

「動詞」

cuatro espinas クワトロ・エスピナス pl.n.f 4 本のとげを

「目的語」

insignificantes インシグニフィカンテス adj.pl 取るに足らない

「形容詞句」

para +不定詞 パラ adv. ～するために

「副詞句」

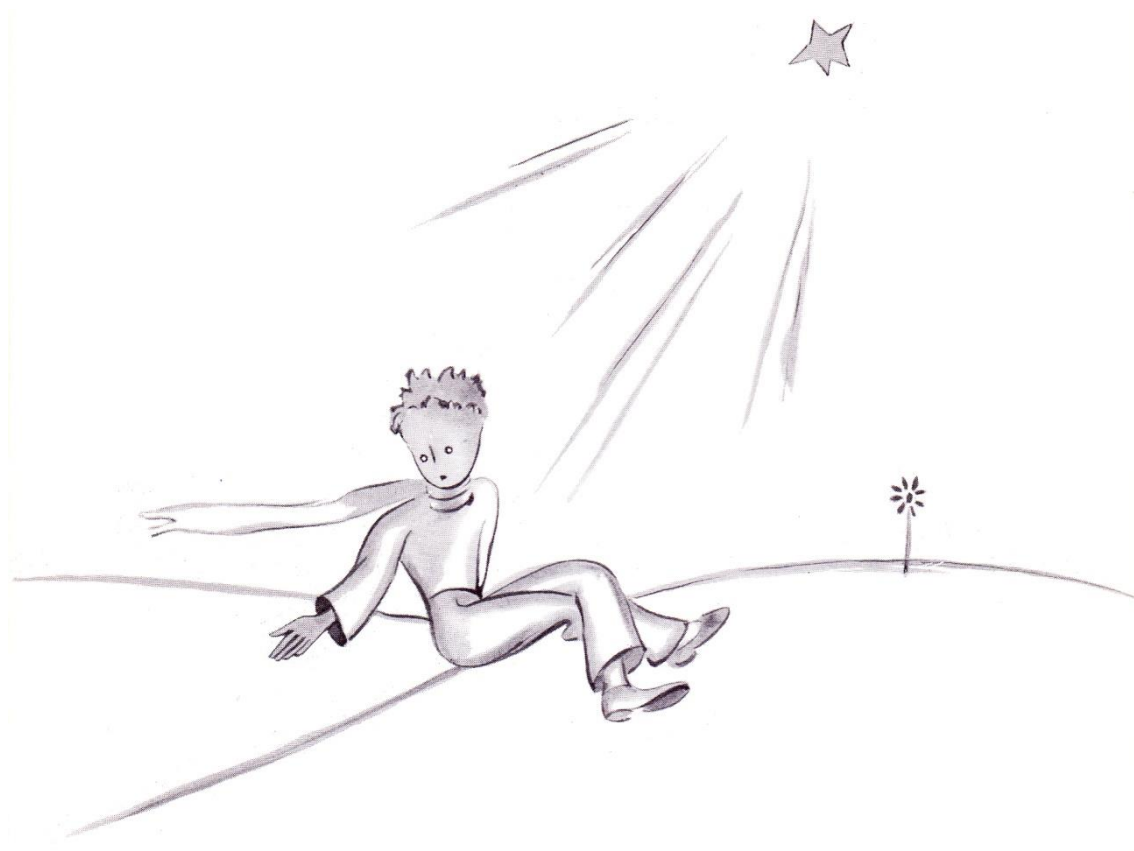
protegerse プロテヘル・セ 不定詞 v.pr 自分の身を守る 「動詞句」
contra el mundo... コントラ・エル・ムンド adv. 世の中から、世間から 「副詞句」

僕も座った、なぜならもう立っていられなくなったから。

Me senté porque ya no podía tenerme de pie. 「動詞句」「副詞節」
Me senté メ・センテ 1 単点(sentarse)v.pr 座った 「動詞句」
porque ボルケ conj. なぜなら～ 「副詞節」
ya ヤー adv. もう 「副詞」
no podía tenerme ノ・ポデア・テネル・メ 1 単線・可能・否定(poder+不定詞)
v.pr 立っていることができなかった 「動詞句」
de pie. デ・ピエ adv. 足で立って 「副詞句」

王子さまは言った：

El principito dijo: 「主語」「動詞」
El principito エル・プリンシピト n.m 王子様は 「主語」
dijo: デイホ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」



「さあ... これですべて話したよ...」

---Bien... <u>Eso es todo...</u>	《「感嘆」, 「主語」 「動詞」 「補語」》
---Bien... ビエン adv. さあ	「感嘆」
Eso エソ pron. これが	「主語」
es エス 3 単現(ser)v.i. ~である	「動詞」
todo... トト adj. すべて	「補語」

彼はまだためらっていた。それから立ち上がって、1 歩を踏み出した。僕は動けなかった。

Vaciló aún un momento; luego se levantó. Dio un paso. Yo no podía moverme.

	「動詞」 「副詞句」 ; 「副詞」 「動詞句」 「動詞」 「目的語」 「主語」 「動詞句」
Vaciló バシロ 3 単点(vacilar)v.i. ためらった	「動詞」
aún アウン adv. さらに	「副詞句」
un momento; ウン・モメント adv. 少しの間	「副詞句」
luego ルエゴ adv. それから	「副詞」
se levantó. セ・レバント 3 単点(levantarse)v.pr. 立ち上がった	「動詞句」
Dio デイオ 3 単点(dar)v.t (動作を) した	「動詞」
un paso. ウン・パソ n.m 1 歩	「目的語」
Yo ジョ pron. 私は	「主語」
no podía moverme. ノ・ポ・デア・モベル・メ 1 単線・可能・否定(poder+不定詞)	
v.pr. 動くことができなかった	「動詞句」

彼のくるぶしのあたりには、黄色い閃光の他には何もなかった。彼はちよつとの間、動けなくなつた。

No hubo nada más que un relámpago amarillo cerca de su tobillo. Quedó inmóvil un instante.

	「動詞句」 「目的語」 「副詞句」 「動詞」 「補語」 「副詞句」
No hubo ノ・hubo 3 単点・否定(haber)v.t (存在) なかった	「動詞句」
nada ナダ pron. 何も~ない	「目的語」
más que マス・ケ adv.(no... más que) ~を除いて	「副詞句」
un relámpago amarillo ウン・レランパゴ・アマリジョ n.m 黄色い閃光	「目的語」
cerca de su tobillo. セルカ・デ・ストビジョ adv. 彼のくるぶしあたりで	「副詞句」
Quedó ケド 3 単点(quedar)v.i. ~になった	「動詞」
inmóvil インモビル adj. 動かない	「補語」
un instante. ウン・インスタnte adv. 一瞬、ちよつとの間	「副詞句」

彼は叫び声をあげたりしなかった。木が倒れるように、静かに倒れた。砂の上だったので、音さえたてなかった。

No gritó. Cayó suavemente, como cae un árbol. En la arena, ni siquiera hizo ruido.

「動詞句」 | 「動詞」「副詞」「副詞節」 | 「副詞句」「動詞」「目的語」

No gritó. ノ・グリティ 3 単点・否定(gritar)v.i 叫び声をあげたりしなかった 「動詞句」

Cayó カヨ 3 単点(caer)v.i 倒れた 「動詞」

suavemente, スゥバメント adv. 静かに、そっと 「副詞」

como コモ conj. ～するように 「副詞節」

cae カエ 3 単現(caer)v.i 倒れる 「動詞」

un árbol. ウン・アルボル n.m 木が 「主語」

En la arena, エン・ラ・アレナ adv. (理由) 砂の上なので 「副詞句」

ni siquiera ニ・シキエラ adv. ～さえもない 「副詞句」

hizo イ 3 単点(hacer)v.t (音を) 立てなかった 「動詞」

ruido. ルイト n.m 物音を 「目的語」

[D-1-6] 異邦人 VI

日曜日はとても目覚めが悪くて、マリーに声を掛けられ、体を揺さぶられてやっと起きることができた。

El domingo me costó mucho despertarme y fue necesario que María me llamara y me sacudiera. 「副詞句」, 「間接目的語」「動詞」「副詞」「主語」 y 「動詞」「補語」「主語」

El domingo エル・ト・シゴ adv. 日曜日は 「副詞句」

me メ pron 僕にとって 「間接目的語」

costó コスト 1 単点(costar)v.i (不定詞が主語) 骨が折れた 「動詞」

mucho ムチョ adv. とても 「副詞」

despertarme デスパルタル・メ 不定詞(despertarse)n. 目覚めることが 「主語」

y イ conj. そして

fue フェ 3 単点(ser)v.i ~だった 「動詞」

necesario ネセリオ adj. 必要な 「補語」

que ケ conj. ~ということが 「主語」

「必要性・可能性」などの『価値判断』に導かれる従属節は、接続法を用いる

María マリア n.f マリーが 「主語」

me メ pron 僕を 「目的語」

llamara ジャマラ 接・3 単過・時制の一致(llamar)v.t 呼ぶ、声をかける 「動詞」

y イ conj. そして

me メ pron 僕を 「目的語」

sacudiera. サクディエラ 接・3 単過・時制の一致(sacudir)v.t 揺さぶる 「動詞」

早く泳ぎたかったので、僕たちは食事をしなかった。

No habíamos comido porque queríamos bañarnos temprano. 「動詞句」「副詞節」

No habíamos comido ノ・アビエイモス・コミト 1 複現・完了形・否定(comer)

v.i 食べなかった 「動詞句」

porque ポルケ conj. ~なので 「副詞節」

queríamos bañarnos クエイモス・ハニャル・ノス 1 複線・願望(querer+不定詞 bañarse)

v.pr 泳ぎたかった 「動詞句」

temprano. テンプラノ adv. はやく、すぐに 「副詞」

僕は腑抜けたように力が入らない気がした。それに少し頭が痛かった。タバコが苦かった。

Me sentía completamente vacío y me dolía un poco la cabeza. El cigarrillo tenía gusto amargo.

「動詞句」「補語」 y 「間接目的語」「動詞」「副詞句」「主語」 | 「主語」「動詞」「目的語」

Me sentía メ・センチア 1 単線(sentirse)v.pr 自分が〜だと感じた 「動詞句」
completamente vacío コンプレタメンテ・バシオ adj. 完全に空虚な 「補語」
y イ conj. そして
me メ pron 僕にとって 「間接目的語」
dolía ドリア 3 単線(doler)v.i 痛む 「動詞」
un poco ウン・ポコ adv. 少し 「副詞句」
la cabeza. ラ・カベサ n.f 頭が 「主語」
El cigarrillo エル・シガリシヨ n.m タバコが 「主語」
tenía テニア 3 単線(tener)v.t (特徴が) あった 「動詞」
gusto amargo. グスト・アマルゴ n.m 苦い味 「目的語」
gusto グスト n.m 味 amargo アマルゴ adj. にがい

マリーは、僕が「葬式みたいな顔」をしている、と言ってからかった。

María se burló de mí porque decía que tenía "cara de entierro".

「主語」「動詞句」「間接目的語」「副詞節」
María マリア n.f マリーは 「主語」
se burló セ・ブルロ 3 単点(burlarse)v.pr (de を) からかった 「動詞句」
de mí デ・ミ adv. 僕を 「間接目的語」
porque ポルケ conj. (手段・理由) 〜して、〜なので 「副詞節」
decía デシア 3 単線(decir)v.t 言った 「動詞」
que ケ conj. 〜ということを 「目的語」
tenía テニア 1 単線・時制の一致(tener)v.t (特徴を) している 「動詞」
"cara カラ n.f 顔を 「目的語」
de entierro". デ・エンチエロ adj. 葬式の 「形容詞句」

彼女は白いドレスを着て、髪は束ねていなかった。

Se había puesto un traje de tela blanca y se había soltado los cabellos.

「動詞句」「目的語」 y 「動詞句」「目的語」
Se había puesto セ・アビ・ア・プエスト 3 単線・完了形(ponerse)v.pr (服を) 着ていた 「動詞句」
un traje ウン・トラヘ n.m ドレス、スーツ、ワンピース 「目的語」
de tela blanca デ・テラ・ブランカ adj. 白い布の 「形容詞句」
y イ conj. そして
se había soltado セ・アビ・ア・ソルト 3 単線・完了形(soltarse)
v.pr (束ねていた) 髪を解いていた 「動詞句」
los cabellos. ロス・カベシヨス pl.n.m 毛髪を 「目的語」

彼女にきれいだと言うと、嬉しそうに笑った。

Le dije que estaba hermosa y rió de placer.

	「間接目的語」「動詞」「直接目的語」「動詞」「副詞句」
Le レ pron 彼女に	「間接目的語」
dije ディェ 1 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
que ケ conj. ～ということを	「直接目的語」
estaba エスタバ 3 単線・時制の一致(estar)v.i ～である	「動詞」
hermosa エルモサ adj.f(hermoso) きれいな	「補語」
y イ conj. そして	
rió リオ 3 単点(reír)v.i 笑った	「動詞」
de placer. デ・プラセル adv. (原因・理由) 嬉しくて	「副詞句」

降りる時に、レーモンの部屋のドアをノックすると、自分もすぐ降りると答えた。

Al bajar golpeamos en la puerta de Raimundo. Nos respondió que bajaba.

	「副詞句」「動詞」「間接目的語」 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」
Al bajar アル・バハル adv. (同時性) 部屋から下へ降りるとき	「副詞句」
golpeamos ゴルペアモス 1 複点(golpear)v.i 叩いた	「動詞」
en la puerta エン・ラ・プエルタ adv. ドアを	「間接目的語」
de Raimundo. デ・ライムント adj. レーモンの	「形容詞句」
Nos ノス pron.pl 僕たちに	「間接目的語」
respondió レスポンディオ 3 単点(responder)v.t 答えた	「動詞」
que ケ conj. ～ということを	「直接目的語」
bajaba. バハバ 3 単線・時制の一致(bajar)v.i すぐ降りる	「動詞」

通りへ出ると、疲れに加えて、よろい戸を閉め切っていたせいで、日差しが溢れる昼間の明るさが、まるで平手打ちのように僕に叩きつけてきた。

En la calle, por el cansancio y también porque no habíamos abierto las persianas, la claridad del día, lleno de sol, me golpeó como una bofetada.

	「副詞句」, 「主語」「目的語」「動詞」「副詞句」
En la calle, エン・ラ・カジェ adv. 通りで	「副詞句」
por el cansancio ホル・エル・カンサンシオ adv. (原因) 疲れのために	「副詞句」
y イ conj. そして	
también porque タンビェン・ホルケ adv. さらに～のために	「副詞節」
no habíamos abierto の・アビエアモス・アビエルト 1 複線・完了形・否定(abrir)	
v.t ～を開けていなかった	「動詞句」
las persianas, ラス・ペルシアナス pl.n.f(persiana) よろい戸を	「目的語」

la claridad ラ・クラリダ^ダ n.f 明るさが 「主語」
del día, デル・デ・イア adj. 昼間の 「形容詞句」
lleno de sol, シェノ・デ・ソル adj. 日差しがあふれる 「形容詞句」
me メ pron 僕を 「目的語」
golpeó ゴルペオ 3 単点(golpear)v.t 叩いた 「動詞」
como una bofetada. コモ・ウナ・ボフエタダ^ダ adv. 平手打ちのように 「副詞句」

マリーは嬉しそうに小躍りして、「いい天気ね」と言い続けていた。

María saltaba de alegría y no se cansaba de decir que era un día magnífico.

「主語」「動詞」「副詞句」 y 「動詞句」「目的語」
María マリア n.f マリーは 「主語」
saltaba サルタバ^バ 3 単線(saltar)v.i 跳びあがった 「動詞」
de alegría デ・アレグリア adv. (原因) 嬉しさのために 「副詞句」
y イ conj. そして
no se cansaba de decir ノ・セ・カサバ・デ・デシール 3 単線・否定・飽き(cansarse de+不定詞)
v.pr ~を言い続けた、~を言い飽きなかった 「動詞句」
que ケ conj. ~ということを 「目的語」
era エラ 3 単線・時制の一致(ser)v.i ~である 「動詞」
un día magnífico. ウン・デ・イア・マグニフィコ n.m (天気) いい天気の日 「補語」

僕は少し気分が良くなってきて、ふと空腹であることに気づいた。

Me sentí mejor y me di cuenta de que tenía hambre.

「動詞句」「補語」 y 「動詞句」「目的語」
Me sentí メ・センチ 1 単点(sentirse)v.pr 自分が~だと感じた 「動詞句」
mejor メホル adj. (比較級) より良い 「補語」
y イ conj. そして
me di cuenta de メ・デ・イ・クエンタ・デ 1 単点(darse cuenta de)v.pr ~に気づいた 「動詞句」
darse cuenta de... 「~に気づく、分かる」
que ケ conj. ~ということを 「目的語」
tenía テニア 1 単線(tener)v.t (特徴が) ある 「動詞」
hambre. アンブレ n.f 空腹 「目的語」

マリーにそう言うと、彼女は防水のビーチバッグを指さした。それには、水着が 2 枚とタオルが 1 枚入っていた。

Se lo dije a María, quien me señaló el bolso de hule donde había puesto las dos mallas de baño y una toalla.

「間接目的語」「直接目的語」「動詞」「間接目的語」,

	「主語」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」
Se セ pron 彼女に	「間接目的語」
lo ロ pron そのことを	「直接目的語」
dije ディェ 1 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
a María, ア・マリア adv. マリーに	「間接目的語」
quien キェン pron マリーは	「主語」
me メ pron 僕に	「間接目的語」
señaló セニャロ 3 単点(señalar)v.t 指し示した	「動詞」
el bolso エル・ボオルソ n.m バッグを	「直接目的語」
de hule デ・ウレ adj. 防水布の	「形容詞句」
donde トンデ adv. そこに～する	「形容詞節」
había puesto アビ・ア・プエスト 3 単線・完了形(poner)	
v.t 入っていた	「動詞句」
las dos mallas ラス・トス・マジャス pl.n.f 水着を 2 枚	「目的語」
mallá マジャ n.f 水着	
de baño デ・バンヨ adj. 水遊びの	「形容詞句」
y イ conj. そして	
una toalla. ウ・トアジャ n.f 1 枚のタオル	「目的語」

僕たちが待ち続けていると、レーモンがドアを閉めたような音が聞こえた。

Teníamos que esperar y oímos cómo Raimundo cerraba la puerta.

	「動詞句」 y 「動詞」「副詞節」
Teníamos que esperar テニアモス・ケ・エスペラル 1 複線・必要(tener que+不定詞)	
v.i 僕たちは待たなければならなかった	「動詞句」
y イ conj. そして	
oímos オイモス 1 複点(oír)v.i 聞こえた	「動詞」
cómo コモ conj. ～のように	「副詞節」
Raimundo ライムント n.m レーモンが	「主語」
cerraba セラハ 3 単線(cerrar)v.t 閉めた	「動詞」
la puerta. ラ・プエルタ n.f ドアを	「目的語」

彼は青いズボンをはき、半袖の白いシャツを着ていた。

Llevaba pantalones azules y camisa blanca de manga corta.

	「動詞」「目的語」
Llevaba シェバハ 3 単線(llevar)v.t (衣服を) 着ていた	「動詞」
pantalones azules パンタネス・アスレス pl.n.m 青いズボンを	「目的語」
y イ conj. そして	

camisa blanca カサ・ブランカ n.f 白いシャツを 「目的語」
de manga corta. テ・マンガ・コルタ adj. 半袖の 「形容詞句」
manga マンガ n.f 袖 corta コルタ adj.f(corto) 短い

しかし、彼はカンカン帽を被っており、マリーはそれを見て笑った。そして彼の前腕は、黒っぽい体毛とは対照的に白さが目立った。

Pero se había puesto sombrero de paja, lo que hizo reír a María, y sus antebrazos eran muy blancos debajo del vello oscuro.

Pero 「動詞句」「目的語」, 「主語」「動詞」「補語」「目的語」 y 「主語」「動詞」「補語」
Pero ペロ conj. しかし

se había puesto セ・アビ・ア・プエスト 3 単線・完了形(ponerse)

v.pr (衣服などを) 身に着けていた 「動詞句」

sombrero ソンブレロ n.m 帽子を 「目的語」

de paja, テ・パハ adj. (材料) 麦わらでできた 「形容詞句」

sombrero de paja → 「かんかん帽、むぎわら帽」

lo que ロケ pron (前文: カンカン帽を被っていたこと) そのことが 「主語」

hizo イ 3 単点・使役(hacer)v.t(SVO+不定詞 O に) ~させた 「動詞」

reír レイール 不定詞・María の動作 v.i 笑う 「補語」

a María, ア・マリア n.f マリーを 「目的語」

y イ conj. そして

sus antebrazos ス・アンテブラソス pl.n.m 彼の前腕は 「主語」

eran エラン 3 複線(ser)v.i ~だった 「動詞」

muy blancos ムイ・ブランコス adj.m.pl 非常に白い 「補語」

debajo テバホ adv. (譲歩) ~であるのに、~の下で 「副詞句」

del vello oscuro. テル・ベジョ・オスクロ n.m 黒っぽい体毛 「目的語」

僕は少し嫌な感じがした。彼は口笛を吹きながら降りてきた。とても上機嫌そうだった。

Yo estaba un poco repugnado. Silbaba al bajar y parecía muy contento.

「主語」「動詞」「補語」 | 「動詞句」 y 「動詞」「補語」

Yo ジョ pron 僕は 「主語」

estaba エスタハ 1 単線(estar)v.i ~だった 「動詞」

un poco repugnado. ウン・ポコ・レプグナド adj. 少し嫌悪感を催した 「補語」

Silbaba シルバハ 3 単線(silbar)v.i 口笛を吹いていた 「動詞句」

al bajar アル・バハール adv. (同時) 降りるときに、降りながら 「副詞句」

→ 口笛を吹きながら降りてきた

y イ conj. そして

parecía パレシア 3 単線(parecer)v.i 〜のように見えた 「動詞」
muy contento. マイ・コンテンツ adj. とてもうれしい 「補語」

彼は僕に「やあ」と挨拶し、マリーを「お嬢さん」と呼んだ。

Me dijo: "Salud, viejo", y llamó "señorita" a María.

「間接目的語」「動詞」:《「呼びかけ」》y「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

Me メ pron 僕に 「間接目的語」
dijo: デイホ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
"Salud, viejo", サル・ビエホ adv. やあ 「呼びかけ」
y イ conj. そして
llamó ジャモ 3 単点(llamar)v.t 呼んだ 「動詞」
"señorita" セニョリータ n.f お嬢さん 「直接目的語」
a María. ア・マリア n.f マリーを 「間接目的語」

その前日、僕たちは警察署に行ってきた。そこで僕は、「あの女がレーモンを騙した」と証言をした。

La víspera habíamos ido a la comisaría y yo había atestiguado que la muchacha había "engañado" a Raimundo.

La víspera ラ・ビエスペラ n.f その前日 「副詞句」
habíamos ido アビエモス・イト 1 複線・完了形(ir)v.i 行ってきた 「動詞句」
a la comisaría ア・ラ・コミサリア adv. 警察署に 「間接目的語」
y イ conj. そして
yo ジョ pron 僕は 「主語」
había atestiguado アビエ・アテスチガ・ワト 1 単線・完了形(atestiguar)v.t 証言した 「動詞句」
que ケ conj. 〜ということ 「目的語」
la muchacha ラ・ムチャチャ n.f あの女が 「主語」
había "engañado" アビエ・エンガニャト 3 単線・完了形(engañar)v.t 騙した 「動詞句」
a Raimundo. ア・ライムント n.m レーモンを 「目的語」

このことでレーモンは注意を受けたただけだった。警察は僕の証言を確認もしなかった。

No le costó a éste más que una advertencia. No comprobaron mi afirmación.

「動詞句」「間接目的語」「動詞句」「副詞句」「主語」 | 「動詞句」「目的語」

No ...costó ノ...コスト 3 単点・否定(costar)v.t (努力などを) 要しなかった 「動詞句」
le レ pron 彼にとって 「間接目的語」
a éste ア・エステ adv. このことで 「副詞句」
más que una advertencia. マス・ケ・ウナ・アドベルテンシア n.f 注意しか〜ない 「主語」

No comprobaron ノ・コンプロバロン 3 複点・否定(comprobar)v.t 確認しなかった 「動詞句」
 mi afirmación. ミ・アフィルマシオン n.f 僕の証言を 「目的語」

僕とマリーはドアの前でレーモンと話をした。それから、バスで行くことに決めた。

Delante de la puerta hablamos con Raimundo; luego resolvimos tomar el autobús.
 「副詞句」「動詞」「副詞句」; 「副詞」「動詞句」「目的語」
 Delante de デランテ・デ prep 〜の前で 「副詞句」
 la puerta ラ・プエルタ n.f ドア、玄関 「目的語」
 hablamos アブラモス 1 複点(hablar)v.i 話した 「動詞」
 con Raimundo; コン・ライムント adv. レーモンと 「副詞句」
 luego ルエゴ adv. それから 「副詞」
 resolvimos tomar レゾルビモス・トマル 1 複点・決心(resolver+不定詞)
 v.t (公共の乗り物に) 乗ることに決めた 「動詞句」
 el autobús. エル・アウトバス n.m バスに 「目的語」

その海岸はそれほど遠くなかったが、バスならずっと速く着けるだろう。

La playa no estaba muy lejos, pero así iríamos más rápidamente.
 「主語」「動詞」「補語」, pero 「副詞」「動詞」「副詞句」
 La playa ラ・プラジャ n.f その海岸は 「主語」
 no estaba ノ・エスタバ 3 単線・否定(estar)v.i 〜でなかった 「動詞」
 muy lejos, ムイ・レホス adv. (事実)(否定文で)それほど遠い〜ではない 「補語」
 pero ペロ conj. しかし
 así アシ adv. (条件)そうすると(バスで行くと) 「副詞」
 iríamos イリアモス 1 複過未・推量(ir)v.i 行けるだろう 「動詞」
 más rápidamente. 、アス・ラピダメンテ adv. ずっと速く 「副詞句」

レーモンは、僕たちが早く着けば、彼の友人は喜ぶだろうと思っていたので、我々は出発することにした。その時、急に、レーモンが僕に正面を見ろという合図をした。

Raimundo creía que su amigo se alegraría al vernos llegar temprano, íbamos a partir, cuando Raimundo, de golpe, me hizo una señal para que mirara enfrente.
 「主語」「動詞」「目的語」, 「動詞句」,
 cuando 「主語」「副詞句」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」
 Raimundo ライムント n.m レーモンは 「主語」
 creía クレイ 3 単線(creer)v.t 思っていた 「動詞」
 que ケ conj. 〜ということ を 「目的語」
 su amigo ス・アミゴ n.m 彼の友人は 「主語」

se alegraría セ・アレグラリア 3 単過未・推量(alegrarse)v.pr 喜ぶだろう 「動詞句」
 al +不定詞 アル adv. (条件) ~すれば 「副詞句」
 vernos ベル・ノス 不定詞・知覚動詞(ver+nos)v.t 我々を見る 「動詞句」
 llegar ジェガール 不定詞・nos の動作 v.i 着く 「補語」
 temprano, テンプラノ adv. 早く 「副詞」
 íbamos a partir, イバモス・ア・パルティール 1 複点・近接未来(ir a+不定詞)
 v.i 出発することにした 「動詞句」
 cuando クワント conj. その時~する
 Raimundo, ライムント n.m レーモンが 「主語」
 de golpe, デ・ゴルペ adv. 急に、突然 「副詞句」
 me メ pron 僕に 「間接目的語」
 hizo イ 3 単点(hacer)v.t (動作を) した 「動詞」
 una señal ウナ・セニャール n.f 合図を 「直接目的語」
 para que +接続法 パラ・ケ adv. (目的) ~するようにと 「副詞節」
 mirara ミラ 接・1 単過(mirar)v.t 見る 「動詞」
 enfrente. エンフレンテ adv. 正面を 「副詞」

タバコ屋のショーウィンドーに背をもたれかけているアラブ人の 1 団が見えた。

Vi un grupo de árabes pegados contra el escaparate de la tabaquería. 「動詞」「目的語」
 Vi ビ 1 単点(ver)v.t 見えた 「動詞」
 un grupo ウン・グルポ n.m 1 団が、群れが 「目的語」
 de árabes デ・アラベス adj. アラブ人たちの 「形容詞句」
 pegados ペガトス adj.pl くっついた 「形容詞」
 contra コントラ prep (接触) ~に寄りかかって 「副詞句」
 el escaparate エル・エスカパ・ラテ
 n.m ショーウィンドー 「目的語」
 de la tabaquería. デ・ラ・タバケリア
 adj. タバコ屋の 「形容詞句」

彼らは無言で僕たちを見つめていた。しかし彼らのやり方で、まるで僕たちが石や枯れ木の
 ように無意味な存在であるかのように振舞っていた。

Nos miraban en silencio, pero a su modo, ni más ni menos que si fuéramos piedras o
árboles secos. 「目的語」「動詞」「副詞句」,pero 「副詞句」
 Nos ノス pron 僕たちを 「目的語」
 miraban ミラバン 3 複線(mirar)v.t 見つめていた 「動詞」
 en silencio, エン・シレンシオ adv. 無言で 「副詞句」

pero ペロ conj. しかし	
a su modo, ア・ス・モト adv. 彼らのやり方で	「副詞句」
ni más ni menos ニ・マス・ニ・メノス adv. まさに	「副詞句」
que si ケ・シ conj. まるで～のように	「副詞節」
fuéramos フェラモス 接・1 複過・時制の一致(ser)v.i ～である	「動詞」
piedras ピエトラス pl.n.f 石	「補語」
o オ conj. または	
árboles secos. アルボレス・セコス pl.n.m 枯れ木	「補語」

レーモンは左から 2 番目が例の奴だと言ったが、心配そうな顔をしていた。

<u>Raimundo me dijo que el segundo a partir de la izquierda era el individuo y preocupado.</u>	「主語」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 y 「動詞」「補語」
Raimundo ライムント n.m レーモンは	「主語」
me メ pron 僕に	「間接目的語」
dijo ティヨ 3 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
que ケ conj. ～ということ	「直接目的語」
el segundo エル・セグント pron.m 2 番目の男が	「主語」
a partir de la izquierda ア・パ・ルティール・デ・ライスキエルダ adv. 左から	「副詞句」
era エラ 3 単線・時制の一致(ser)v.i ～である	「動詞」
el individuo エル・インディビドゥオ n.m 例の奴	「補語」
y イ conj. そして	
pareció パレシオ 3 単点(parecer)v.i ～に見えた	「動詞」
preocupado. プレオカパト adj. 心配している	「補語」

それでも、あの話はもう終わったんだ、と付け加えた。

<u>Sin embargo, agregó que la historia ya estaba concluida.</u>	「副詞句」, 「動詞」「目的語」
Sin embargo, シン・エンバルゴ adv. とはいえ	「副詞句」
agregó アグレゴ 3 単点(agregar)v.t 付け加えた	「動詞」
que ケ conj. ～ということ	「目的語」
la historia ラ・イストリア n.f あの話は	「主語」
ya ヤー adv. すでに、もう「副詞」	
estaba エスタバ 3 単線・時制の一致(estar)v.i ～である	「動詞」
concluida. コンクレイタ 過去分詞(concluir)adj.f 終わった	「補語」

マリーはよく分かっていなかったなので、僕たちに、何の話なのと尋ねた。

María no comprendía muy bien y nos preguntó de qué se trataba.

「主語」「動詞句」「副詞句」 y 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」
María マリア n.f マリーは 「主語」
no comprendía ノ・コンプレンディア 3 単線・否定(comprender)v.t 分かっていなかった「動詞句」
muy bien ムイ・ビエン adv. (否定分で) あまりよく～ない 「副詞句」
y イ conj. そして
nos ノス pron 僕たちに 「間接目的語」
preguntó プレグント 3 単点(preguntar)v.t 訊いた 「動詞」
de qué デ・ケ adv. 何の～ということ 「直接目的語」
se trataba. セ・トラバ 3 単線(tratarse)v.pr(de の) 問題である 「動詞句」
¿De qué se trata? 何の話ですか？

僕は、彼らはレーモンに恨みを抱いているアラブ人たちだと、マリーに説明した。

Le dije que eran unos árabes que odiaban a Raimundo.

「間接目的語」「動詞」「直接目的語」
Le レ pron 彼女に 「間接目的語」
dije ディエ 1 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
que ケ conj. ～ということ 「直接目的語」
eran エラン 3 複線・時制の一致(ser)v.i ～である 「動詞」
unos árabes ウノス・アラベス pl.n.m アラブ人たち 「補語」
que ケ pron.pl (主語) ～する 「形容詞節」
odiaban オディアバン 3 複線・時制の一致(odiar)
v.t 恨んでいる 「動詞」
a Raimundo. ア・ライムント n.m レーモンを 「目的語」

マリーはすぐに出発したいと言った。レーモンは立ち上がって、笑い、急ごうと言った。

Quiso entonces que partiéramos enseguida. Raimundo se irguió, rió y dijo que era necesario apresurarse.

「動詞」「副詞」「目的語」 | 「主語」「動詞句」, 「動詞」 y 「動詞」「目的語」
Quiso キソ 3 単点(querer)v.t 望んだ 「動詞」
entonces エントネセス adv. それから 「副詞」
que ケ conj. ～ということ 「目的語」
partiéramos パルチエラモス 接・1 複過・願望(partir)v.i 出発したい 「動詞」
enseguida. エンセギダ adv. すぐに 「副詞」
Raimundo ライムント n.m レーモンは 「主語」

se irguió, セ・イルグ^イ 3 単点(erguirse)v.pr 立ち上がった 「動詞句」
rió リオ 3 単点(reír)v.i 笑った 「動詞」
y イ conj. そして
dijo デイオ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
que ケ conj. ～ということを 「目的語」
era エラ 3 単線・時制の一致(ser)v.i ～である 「動詞」
necesario apresurarse. ネサリオ・アプ^レスラルセ
adj. (necesario+不定詞) 急ぐ必要のある 「補語」

僕たちは、少し離れたバス停に向かって歩き出した、するとレーモンは、アラブ人たちが僕たちの後を追ってこない、と知らせてくれた。

Nos dirigimos a la parada del autobús, que estaba un poco más lejos, y Raimundo me anunció que los árabes no nos seguían.

「動詞句」「間接目的語」 y 「主語」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」
Nos dirigimos ノス・ディリヒモス 1 複点(dirigirse)v.pr(a に) 向かった、目指した 「動詞句」
dirigirse ディリヒルセ v.pr(a に) 向かう、目指す、(a+人 に) 話しかける、手紙を出す
a la parada ア・ラ・パラダ^ダ adv. (バスの) 停留所へ 「間接目的語」
del autobús, デル・アウトバス adj. バスの 「形容詞句」
que ケ pron (主語) ～する 「形容詞節」
estaba エスタバ^バ 3 単線・時制の一致(estar)v.i ～にある 「動詞」
un poco más lejos, ウン・ポ・コ・マス・レホス adv. 少し遠くに 「副詞句」
y イ conj. そして
Raimundo ライムント^ト n.m レーモンは 「主語」
me メ pron 僕に 「間接目的語」
anunció アヌンシオ 3 単点(anunciar)v.t 知らせた 「動詞」
que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」
los árabes ロス・アラベス pl.n.m アラブ人たちは 「主語」
no ...seguían. ノ...セギアン 3 複線・否定・時制の一致(seguir)
v.t 後についてこない 「動詞句」
nos ノス pron 僕たちを 「目的語」

僕は振り返って見た。彼らは相変わらず同じ場所にて、先ほどと同じ無関心な素振りで、僕たちが立ち去ってきたばかりのその場所を見つめていた。

Me volví. Estaban siempre en el mismo sitio y miraban con la misma indiferencia el lugar que acabábamos de dejar.

「動詞句」 | 「動詞」「副詞句」 y 「動詞」「副詞句」「目的語」

Me volví. メ・ボルビ 1 単点(volverse)v.pr 振り返って見た 「動詞句」
 Estaban エスタバン 3 複線・存在(estar)v.i 〜にいた 「動詞」
 siempre シエンプレ adv. 相変わらず 「副詞句」
 en el mismo sitio エン・エル・ミスモ・シオ adv. 同じ場所に 「副詞句」
 y イ conj. そして
 miraban ミラバン 3 複線(mirar)v.t 見つめていた 「動詞」
 con la misma indiferencia コン・ラ・ミスマ・インディフェレンシア adv. 同じ無関心な素振りで 「副詞句」
 el lugar エル・ルガル n.m 場所を 「目的語」
 que ケ pron (目的語) 〜する 「形容詞節」
 acabábamos de dejar. アカバモス・デ・デハール 1 複点・直前完了(acabar de+不定詞)
 v.t 今まさに立ち去ってきた 「動詞句」

僕たちはバスに乗った。レーモンは、すっかり気が軽くなった様子で、マリーにずっと冗談を言い続けていた。

Tomamos el autobús. Raimundo, que parecía completamente aliviado, no cesaba de hacerle bromas a María.

「動詞」「目的語」 | 「主語」「動詞句」「直接目的語」「間接目的語」
 Tomamos トマモス 1 複点(tomar)v.t (公共の乗り物に) 乗った 「動詞」
 el autobús. エル・アウトブス n.m バスに 「目的語」
 Raimundo, ライムント n.m レーモンは 「主語」
 que ケ pron (主語) 〜する 「形容詞節」
 parecía パレシア 3 単線(parecer)v.i 〜に見える 「動詞」
 completamente aliviado, コンプレタメンテ・アリビアド 過去分詞・受動(aliviar)
 adj. すっかり安心した、気が軽くなった 「補語」
 no cesaba de hacerle ノ・セサバ・デ・アセル・レ 3 単線・中止・否定(cesar de+不定詞)
 v.t (動作を) するのを止めなかった、〜し続けた 「動詞句」
 cesar de+不定詞 「〜するのを止める」
 bromas ブロマス pl.n.f 冗談を 「直接目的語」
 a María. ア・マリア adv. マリーに 「間接目的語」

僕はレーモンがマリーを気に入っていることに気づいた。しかし彼女は彼にほとんど答えなかった。時々、僕を見つめて笑っていた。

Me di cuenta de que le gustaba, pero ella casi no le respondía. De vez en cuando me miraba riéndose.

「動詞句」「間接目的語」,pero「主語」「動詞句」「間接目的語」
 「副詞句」「目的語」「動詞」「副詞句」
 Me di cuenta メ・ディ・クエンタ 1 単点(darse cuenta)v.pr(de に) 気づいた、分った 「動詞句」

de que デ・ケ adv. ～ということを 「間接目的語」
le レ pron 彼にとって 「間接目的語」
gustaba, グスタバ 3 単線・時制の一致(gustar)
v.i (マリーが) 気に入っている 「動詞」
pero ペロ conj. しかし
ella エジャ pron 彼女は 「主語」
casi no ...respondía. カシ・ノ...レスポンドィア 3 単線・否定(responder)
v.t ほとんど答えなかった 「動詞句」
le レ pron 彼に 「間接目的語」
De vez en cuando デ・ベス・エン・クワンド adv. 時々 「副詞句」
me メ pron 僕を 「目的語」
miraba ミラバ 3 単線(mirar)v.t 見つめた 「動詞」
riéndose. リエンド・セ 現在分詞(reírse)v.pr 笑いながら 「副詞句」
フランス語では : 僕ではなく、彼を見ていた
De temps en temps, elle le regardait en riant. 時々、笑いながら彼を見ていた。

僕たちはアルジェの郊外でバスを降りた。

Bajamos a los arrabales de Argel. 「動詞」「副詞句」
Bajamos バハモス 1 複点(bajar)v.i 降りた 「動詞」
a los arrabales ア・ロス・アラバレス adv. (町の) 郊外で 「副詞句」
de Argel. デ・アルヘル adj. アルジェの 「形容詞句」

浜はバス停からあまり離れていないが、海を見下ろし、浜のほうへ降りて行く小さな高台を横断しなければならない。

La playa no queda lejos de la parada del autobús, pero tuvimos que cruzar una pequeña meseta que domina el mar y que baja luego hacia la playa.

「主語」「動詞句」「副詞句」,pero 「動詞句」「目的語」
La playa ラ・プラジャ n.f 浜は 「主語」
no queda ノ・クタ 3 単現・否定(quedar)v.i (位置が) ～にない 「動詞句」
lejos レホス adv. 遠くに 「副詞句」
de la parada del autobús, デ・ラ・パラダ・デル・アウトバス adv. バス停から 「副詞句」
pero ペロ conj. しかし
tuvimos que cruzar トゥビモス・ケ・クルサル 1 複点・必要(tener que+不定詞)
v.t 横断しなければならなかった 「動詞句」
una pequeña meseta ウナ・ペケニャ・メタ n.f 小さな高台を 「目的語」
que ケ pron (主語) ～する 「形容詞節」

domina ドミナ 3 単現(dominar)v.t 見下ろす	「動詞」
el mar エル・マール n.m 海を	「目的語」
y イ conj. そして	
que ケ pron (主語) ～する	「形容詞節」
baja バハ 3 単現(bajar)v.i 降りていく	「動詞」
luego ルエゴ adv. それから	「副詞」
hacia la playa. ジャシア・ラ・プラジャ adv. 浜のほうへ	「副詞句」

浜は黄色みがかった石に覆われ、真っ白い花を付けたアスフォデルが一面に咲き誇り、もうすでに眩しいほどの青空と素晴らしいコントラストを成していた。

Estaba cubierta de piedras amarillentas y de asfódelos blanquísimos que se destacaban en el azul, ya firme, del cielo.

Estaba cubierta エスタバ・クビエルタ 3 単線・受動.f(cubrir)v.t 覆われていた 「動詞句」

主語は La playa なので、過去分詞が性・数一致により cubierta となる

de piedras amarillentas デ・ピエトラス・アマリジェンタス

adv. (動作主) 黄色みがかった石で 「副詞句」

y イ conj. そして

de asfódelos blanquísimos デ・アスフォデロス・ブランキシモス

adv. (動作主) 真っ白なアスフォデルで 「副詞句」

que ケ pron (主語) ～する 「形容詞節」

se destacaban セ・デスタカバン 3 複線(destacarse)

v.pr (en に) 際立っていた 「動詞句」

en el azul, エン・エル・アスル adv. 青に 「副詞句」

ya ヤー adv. すでに、もう 「副詞」

firme, フィルメ adv. しっかりと 「副詞」

del cielo. テル・シエロ adj. 空の 「形容詞句」

アスフォデル asfódelo : (植物) ツルボラン
ススキノキ科(旧分類=ユリ科)の水仙の一種で、白い花が
房状に咲く。

高さは 50cm から 150cm。嫌な匂いがするらしい。



マリーはビーチバッグでその花びらを叩き落して遊んでいた。

María se entretenía en deshojar las flores, golpeándolas con el bolso de hule.

「主語」「動詞句」「副詞句」

María マリア n.f マリーは

「主語」

se entretenía セ・エントレニャ 3 単線(entretenerse)

v.pr(en+不定詞 ～して) 楽しんでいた

「動詞句」

en deshojar エン・デソハル adv. 花びらをむしって

「副詞句」

las flores, ラス・フロレス pl.n.f 花を

「目的語」

golpeándolas ゴルペ・アントラス 現在分詞(golpear+las)adv. 叩きつけながら

「副詞句」

con el bolso コン・エル・ボルソ adv. (道具) バッグで

「副詞句」

de hule. デ・ウレ adj. 防水の

「形容詞句」

僕たちは、緑や白の柵がある小さな別荘が立ち並ぶ間を歩いた。ある家は庭を囲む回廊も含めてタマリスの下に埋もれており、石ころの真ん中に立つ飾り気のない家もあった。

Caminamos entre filas de pequeñas casitas de cercos verdes o blancos, algunas hundidas con sus corredores bajo los tamarindos; otras, desnudas en medio de las piedras.

「動詞」「副詞句」, 「主語」「補語」; 「主語」「補語」

Caminamos カメモス 1 複点(caminar)v.i 歩いた

「動詞」

entre filas エントレ・フィラス adv. 列の間を

「副詞句」

de pequeñas casitas デ・ペケニャス・カシタス adj. 小さな別荘の

「形容詞句」

de cercos デ・セルコス adv. (付属) 柵のある

「副詞句」

verdes o blancos, ベルデス・オ・ブランコス adj. 緑や白の

「形容詞句」

algunas アルグナス pron.f.pl ある家は

「主語」

hundidas ウンディタス adj.f.pl(hundido) 沈み込んだ、埋もれた

「補語」

con sus corredores コン・スス・コレトレス adv. 庭を囲む回廊を含めて

「副詞句」

bajo los tamarindos; バホ・ロス・タマリントス adv. タマリスの下に

「副詞句」

otras, オTRAS pron.pl 他の家は

「主語」

desnudas デスダス adj.f.pl(desnudo) 装飾のない

「補語」

en medio エン・メディオ adv. 中央に

「副詞句」

de las piedras. デ・ラス・ピエトラス adj. 石ころの

「形容詞句」

タマリンド tamarindo～フランス語原文ではタマリス tamaris

フランス語の tamarin はマメ科の常緑高木タマリンドの実、またはギョリュウ (tamaris) を意味するので、この文の tamarindo はタマリス (ク) tamaris と考えられる。

高さは2～3m程度。中国産の Tamarix chinensis の高さは3～5m 程度。



タマリス (タマリスク)



タマリンド (樹高は 20m 以上)

高台の端に着く前から、まったく穏やかな海が見えてきた。そしてはるか遠くの澄み切った水上に眠るような岬がたくましい姿を現していた。

Desde antes de llegar al borde de la meseta podía verse el mar inmóvil y, más lejos, un cabo soñoliento y macizo en el agua clara.

「副詞句」「動詞句」「主語」 y, 「副詞句」「主語」「副詞句」

Desde デス・テ prep (場所・時間) 〜から

「副詞句」

de は単なる起点、desde は起点とそこからの途中

Vengo andando de (desde) la ciudad. 私は町から (町からずっと) 歩いてきた。

antes de +不定詞 アン・テス・テ adv. 〜する前に

「副詞句」

llegar ジェガール 不定詞 v.i 着く

「動詞」

al borde アル・ボル・テ adv. 縁に

「間接目的語」

de la meseta テ・ラ・メタ adj. 台地の、高台の

「形容詞句」

podía verse ポ・デア・ベル 3 単線・可能(poder+不定詞 verse) 再帰受動

v.pr 〜が見えた

「動詞句」

el mar エル・マル n.m 海が

「主語」

inmóvil インモビル adj. 不動の、波のない

「形容詞」

y, イ conj. そして

más lejos, マス・レホス adv. はるか遠くに

「副詞句」

un cabo ウン・カボ n.m 岬が

「主語」

soñoliento ソニョリエント adj.(= somnoliento) 眠い、眠気を催させる

「形容詞」

y イ conj. そして

macizo マシ adj. 頑丈な

「形容詞」

en el agua clara. エン・エル・アグア・クララ adv. 澄んだ水の上に 「副詞句」

エンジンの軽やかな音が、静かな大気の中を僕たちのところまで駆け上がってきた。

Un ligero ruido de motor se elevó hasta nosotros en el aire calmo.

「主語」「動詞句」「副詞句」

Un ligero ruido ウン・リヘロ・ルト n.m 軽快な音が 「主語」

ligero リヘロ adj. 軽快な、軽い ruido ルト n.m 物音、騒音

de motor デ・モトル adj. エンジンの 「形容詞句」

se elevó セ・エレボ 3 単点(elevarse)v.pr 上がってきた 「動詞句」

hasta アスタ adv. (場所) ~まで 「副詞句」

nosotros ノトロス pron 僕たちのところ 「目的語」

en el aire calmo. エン・エル・アイレ・カルモ adv. 静かな大気の中を 「副詞句」

そして、かなり遠くに、まばゆい海をゆっくりと進んでいる小さな漁船が見えた。

Y vimos, muy lejos, un pequeño barco pescador que avanzaba imperceptiblemente por el mar deslumbrante.

Y 「動詞」「副詞句」「目的語」

Y イ conj. そして

vimos, ビモス 1 複点(ver)v.t 見えた 「動詞」

muy lejos, ムイ・レホス adv. かなり遠くに 「副詞句」

un pequeño barco pescador ウン・ペケニョ・バルコ・ペスカドル n.m 小さな漁船が 「目的語」

barco pescador バルコ・ペスカドル n.m 漁船

que ケ pron (主語) ~する 「形容詞節」

avanzaba アバンサバ 3 単線(avanzar)v.i 進んでいく 「動詞」

imperceptiblemente インペルセプチブレメンテ

adv. わずかに、ゆっくり 「副詞」

por el mar ホル・エル・マル adv. 海のあたりを 「副詞句」

deslumbrante. デスルンブランテ adj. まぶしい、まばゆい 「形容詞」

マリーは岩場のアイリスを摘んだ。

María recogió algunos lirios de roca.

「主語」「動詞」「目的語」

María マリア n.f マリーは 「主語」

recogió レコヒオ 3 単点(recoger)v.t (果実を) 摘んだ 「動詞」

algunos lirios アルグノス・リリオス pl.n.m アイリスを 「目的語」

de roca. デ・ロカ adj. 岩場の 「形容詞句」

海へ下っていく坂道から、浜辺にはすでに何人かの海水浴客がいるのが見えた。

Desde la pendiente que bajaba hacia el mar vimos que había ya bañistas en la playa.

「副詞句」, 「動詞」 「目的語」

Desde デスデ prep (場所) 〜から

「副詞句」

la pendiente ラ・ペンディエンテ n.f 坂、坂道

「目的語」

que ケ pron (主語) 〜する

「形容詞節」

bajaba バハバ 3 単線・時制の一致(bajar)v.i 下っていく 「動詞」

hacia el mar アシア・エル・マル adv. 海の方へ

「副詞句」

vimos ビモス 1 複点(ver)v.t 見えた

「動詞」

que ケ conj. 〜ということを

「目的語」

había アビア 3 単線・時制の一致(haber)v.t (単数・複数が) いる

「動詞」

ya ヤー adv. もう

「副詞」

bañistas バニスタス pl.n 海水浴客たちが

「目的語」

en la playa. エン・ラ・プラジャ adv. 浜辺に

「副詞句」

レーモンの友人は、浜のはずれにある木造の小さな別荘に住んでいた。

El amigo de Raimundo vivía en una pequeña cabañuela de madera en el extremo de la playa.

「主語」 「動詞」 「副詞句」

El amigo エル・アミゴ n.m 友人は

「主語」

de Raimundo テ・ライムント adj. レーモンの

「形容詞句」

vivía ビビア 3 単線(vivir)v.i(en に) 住んでいた

「動詞」

en una pequeña cabañuela エン・ウナ・ペケニャ・カバニエラ adv. 小さな丸太小屋に

「副詞句」

cabaña カニャ n.f (木の) 小屋 + -uela(-uelo) ウエラ 縮小辞 → cabañuela

de madera デ・マテラ adj. (材料) 木の

「形容詞句」

en el extremo エン・エル・エクストレモ adv. (場所) 最も端にある

「副詞句」

de la playa. テ・ラ・プラジャ adj. 浜の

「形容詞句」

cabañuela カニエラ :

フランス語版では cabanon カボン n.m 小屋、小さな別荘

住んでいると書かれているので、最初は住居としての丸太小屋を想像した。しかし、少し先の文で仕事のない日だけ利用していると分かるので、木造の小さな別荘と翻訳した。

家は岩場に張り付くように建てられており、家の正面を支える支柱は海水に濡れていた。

La casa estaba adosada a las rocas y el agua bañaba los pilares que la sostenían por el frente.

「主語」 「動詞」 「補語」 y 「主語」 「動詞」 「目的語」

La casa ラ・カサ n.f 家は

「主語」

estaba エスタバ 3 単線・状態(essere)v.i 〜だった

「動詞」

adosada	アドːサダ	adj(adosado).f	接した、ぴったりくっついた	「補語」
a las rocas	アːラスːカス	adv.	(対象) 岩山に	「副詞句」
y	イ	conj.	そして	
el agua	エルːアグワ	n.f	水は	「主語」
bañaba	バニヤバ	3 単線(bañar).v.t	ぬらしていた	「動詞」
los pilares	ロスːピːラレス	pl.n.m	支柱を	「目的語」
que	ケ	pron	(主語) ~する	「形容詞節」
la	ラ	pron.f	(casa の代用) 家を	「目的語」
sostenían	ソステニアン	3 複線(sostener).v.t	支える	「動詞」
por el frente.	ポːルːエルːフレンテ	adv.	(空間) 正面あたりを	「副詞句」

レーモンが僕たちを紹介した。その友人はマソンという名前だった。

Raimundo nos presentó. El amigo se llamaba Masson.

			「主語」「目的語」「動詞」	「主語」「動詞」「補語」
Raimundo	ライムント	n.m	レーモンは	「主語」
nos	ノス	pron	僕たちを	「目的語」
presentó.	プレント	3 単点(presentar).v.t	紹介した	「動詞」
El amigo	エルːアミゴ	n.m	友人は	「主語」
se llamaba	セːジャマバ	3 単線(llamarse).v.pr	~という名前だった	「動詞句」
Masson.	マソ	n.m	マソン	「補語」

彼は胴回りや肩ががっしりした大男で、一緒に小太りで愛嬌がありパリなまりの小柄な妻がいた。

Era un individuo grande, de cintura y espaldas macizas, con una mujercita regordeta y graciosa, de acento parisiense.

Era	エラ	3 単線(ser).v.i	~だった	「動詞」
un individuo	ウンːインディビトːウオ	n.m	個人、男	「補語」
grande,	グランデ	adj.	大きい	「形容詞」
de	デ	prep	(様態) ~な様子をした	「副詞句」
cintura y espaldas	シントウラːイːエスパːルダス	pl.n.f	胴回りや肩	「目的語」
macizas,	マシス	adj.f.pl	たくましい、頑丈な	「形容詞」
con	コン	prep	(同伴) ~と一緒に	「副詞句」
una mujercita	ウナːムヘルシタ	n.f	小柄な妻	「目的語」
regordeta y graciosa,	レゴルデタːイːグラシオサ			
	adj.f		小太りで愛嬌のある	「形容詞句」
de	デ	prep	(様態) ~な様子をした	「副詞句」

acento アセント n.m なまり 「目的語」

parisiense. パリエンセ

adj. パリっ子の 「形容詞」

彼はすぐに、気楽にやろうと言い、その日の朝に釣った魚のフライがあると続けた。

Nos dijo en seguida que nos pusiésemos cómodos y que había peces fritos que había pescado esa misma mañana.

「間接目的語」「動詞」「副詞句」「直接目的語」 y 「直接目的語」

Nos ノス pron.pl 僕たちに 「間接目的語」

dijo ディハ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

en seguida エン・セギダ adv. すぐに 「副詞句」

que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」

nos pusiésemos ノス・フシエセモス 接・1 複過・勧誘(ponerse)

v.pr (+補語) ～になりましょう 「動詞句」

cómodos コモドス adj.pl くつろいだ 「補語」

y イ conj. そして

que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」

había アビア 3 単線・時制の一致(haber)v.t ～がある 「動詞」

peces ペセス pl.n.m(pez) 魚が 「目的語」

fritos, フリトス adj.pl (油で揚げた) フライの 「形容詞」

que ケ pron (目的語) ～した 「形容詞節」

había pescado アビア・ペスカド 3 単線・完了形(pescar)

v.t 釣った 「動詞句」

esa misma mañana. エサ・ミスマ・マニャナ

adv. その日の朝に 「副詞句」

本当にあなたの家が気に入りました、と彼に言った。

Le dije cuánto me gustaba su casa. 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

Le レ pron 彼に 「間接目的語」

dije ディハ 1 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

cuánto クワント adv. (感嘆) なんと～であるということを 「直接目的語」

me メ pron 僕にとって 「間接目的語」

gustaba グスタバ 3 単線・時制の一致(gustar)v.i 気に入る 「動詞」

su casa. ス・カーサ n.f 彼の家は 「主語」

彼は土曜日と日曜日、それに休暇の日はいつもそこで過ごしていると僕に説明してくれた。

Me informó que pasaba allí los sábados, los domingos y todos los días de asueto.

	「間接目的語」「動詞」「直接目的語」
Me メ pron 僕に	「間接目的語」
informó インフォルモ 3 単点(informar)v.t 知らせた	「動詞」
que ケ conj. ～ということを	「直接目的語」
pasaba パサバ 3 単線・時制の一致(pasar)v.t (時を) 過ごしている	「動詞」
allí アジ adv. そこで	「副詞」
los sábados, ロス・サバトス pl.n.m 土曜日	「目的語」
los domingos ロス・トミンゴス pl.n.m 日曜日	「目的語」
y イ conj. そして	
todos los días トトス・ロス・デイアス pl.n.m すべての日	「目的語」
de asueto. デ・アスエト adj. 休暇の	「形容詞句」

「妻は誰とでも気が合うんです」と、付け加えた。丁度、奥さんがマリーと一緒に笑った。

"Me llevo muy bien con mi mujer", agregó. Precisamente, su mujer se reía con María.

《「動詞句」「副詞句」「間接目的語」》, 「動詞」 「副詞」「主語」「動詞句」「副詞句」	
"Me llevo メジエボ 1 単現(llevarse)v.pr(bien con... ～と) 私と気が合う	「動詞句」
muy bien ムイ・ビエン adv. とてもよく	「副詞句」
con mi mujer", コン・ミ・ムヘル adv. 私の妻と	「間接目的語」
agregó. アグレゴ 3 単点(agregar)v.t 付け加えた	「動詞」
Precisamente, プレシサメンテ adv. ちょうど	「副詞」
su mujer ス・ムヘル n.f 彼の奥さんが	「主語」
se reía セ・レイア 3 単線(reirse)v.pr 笑っていた	「動詞句」
con María. コン・マリア adv. マリーと一緒に	「副詞句」

フランス語原文では :

「妻は、誰とでも仲良くなるんです」と、彼が付け加えた。

«Avec ma femme, on s'entend bien», a-t-il ajouté.

スペイン語では、「Mi mujer se lleva muy bien con cualquiera.」で良いと思う。

たぶん初めて、僕は結婚することになるのだろう、と本気で考えた。

Por primera vez, quizá, pensé verdaderamente en que iba a casarme.

	「副詞句」, 「動詞」「副詞」「間接目的語」
Por primera vez, ポル・プリメラ・ベス adv. 初めて	「副詞句」
quizá, キサ adv. たぶん	「副詞」
pensé ペンセ 1 単点(pensar)v.i (en について) 考えた	「動詞」

verdaderamente ベルダデラマンテ adv. 本当に、本気で 「副詞」
en que エン・ケ adv. 〜ということについて 「間接目的語」
iba a casarme. イバ・ア・カサル 1 単線・近接未来・時制の一致(ir a+不定詞)
v.pr 結婚することになるのだろう 「動詞句」

マソンは泳ぎたがったが、彼の妻とレーモンは行きたくない様子だった。

Masson quería bañarse, pero su mujer y Raimundo no querían ir.

「主語」「動詞句」,pero 「主語」「動詞句」
Masson マソン n.m マソンは 「主語」
quería bañarse, クリア・バニャルセ 3 単線・願望(querer+不定詞)
v.pr 泳ぎたがった、水浴びする 「動詞句」
pero ペロ conj. しかし
su mujer y Raimundo ス・ムヘル・イ・ライムント pl.n 彼の妻とレーモンは 「主語」
no querían ir. ノ・ケリアン・イール 3 複線・願望・否定(querer+不定詞)
v.i 行きたがらなかった 「動詞句」

僕たち 3 人は降りて行った。マリーはすぐに海に飛び込んだ。マソンと僕は少しの間待っていた。

Bajamos los tres y María se arrojó inmediatamente al agua. Masson y yo esperamos un poco. 「動詞」「主語」 y 「主語」「動詞句」「副詞句」 | 「主語」「動詞」「副詞句」

Bajamos バハモス 1 複点(bajar)v.i 降りて行った 「動詞」
los tres ロス・トレス pron 僕たち 3 人は 「主語」
y イ conj. そして
María マリア n.f マリーは 「主語」
se arrojó セ・アロホ 3 単点(arrojarse)v.pr (a に) 飛び込んだ 「動詞句」
inmediatamente インメデアタメンテ adv. すぐに 「副詞」
al agua. アル・アグア adv. 海へ 「副詞句」
Masson y yo マソン・イ・ジョ pl.n マソンと僕は 「主語」
esperamos エスペラモス 1 複点(esperar)v.i 待っていた 「動詞」
un poco. ウン・ポコ adv. 少しの間 「副詞句」

彼はゆっくりと話をしていた。それで僕は気づいたことがある。彼は、話の終わりに「さらに言うと」という文句をつける癖があり、それが根本的に話の内容に何も意味を追加しない時でもそうするのだった。

Hablaba lentamente y noté que tenía la costumbre de completar todo lo que decía con un "y diré más". incluso cuando, en el fondo, no agregaba nada al sentido de la frase.

	「動詞」「副詞」 y 「動詞」「目的語」
Hablaba アブラハ 3 単線(hablar)v.i 話していた	「動詞」
lentamente レンタメンテ adv. ゆっくりと、のろのろと	「副詞」
y イ conj. そして	
noté ノテ 1 単点(notar)v.t 気づいた	「動詞」
que ケ conj. ～ということを	「目的語」
tenía テニア 3 単線(tener)v.t ～がある	「動詞」
la costumbre ラ・コストゥンブレ n.f 癖	「目的語」
de completar デ・コンプレタール 不定詞・同格	
adj. ～を終えるという	「形容詞句」
todo lo トド・ロ pron すべてのことを	「目的語」
que ケ pron (目的語) ～する	「形容詞節」
decía デシア 3 単線(decir)v.t 言った	「動詞」
con コン prep (追加) ～を付けて	「副詞句」
un "y diré más", ウン・イ・デイレ・マス	
n. 「さらに言う」と	「目的語」
diré デイレ 1 単末(decir)v.t 言うだろう → 言うならば、言わせてもらおうと	
incluso cuando, インクルソ・クワント	
conj. ～する時でさえも	「副詞節」
en el fondo, エン・ネル・フォント	
adv. 基本的に、根本的に	「副詞句」
no agregaba ノ・アグレガバ 3 単線・否定(agregar)	
v.t 付け足さない	「動詞句」
nada ナダ	
pron 何も～ない	「直接目的語」
al sentido アル・センチト	
adv. 意味に	「間接目的語」
de la frase. デ・ラ・フラセ	
adj. 文章の	「形容詞句」

マリーについて僕に言っていた:「彼女は素晴らしい、さらに言わせてもらおうと、魅惑的だ」

A propósito de María me dijo: "Es deslumbrante, y diré más, encantadora."

「副詞句」「間接目的語」「動詞」:《「動詞」「補語」 y 「副詞句」「補語」》

A propósito de ア・プ ロポシト・デ prep (関連) ～に関して 「副詞句」

María マリア n.f マリー 「目的語」

me メ pron 僕に 「間接目的語」

dijo: ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
"Es エス 3 単現(ser)v.i ~である 「動詞」
deslumbrante, デスルンブランテ adj. まぶしい、素晴らしい 「補語」
y イ conj. そして
diré más, デイレ・マス adv. 言わせてもらおうと 「副詞句」
encantadora." エンカンタドラ adj. 魅惑的な 「補語」

僕は太陽がもたらしてくれる満足を味わうことに没頭していたので、その癖に対してそれ以上注目しなくなった。

No presté más atención a ese tic porque estaba ocupado en gozar del bienestar que me producía el sol. 「動詞句」「直接目的語」「間接目的語」「副詞節」

No presté ノ・プレステ 1 単点・否定(prestar)v.t 貸さなかった 「動詞句」
más atención マス・アテンシオン n.f それ以上の注目を 「直接目的語」
a ese tic ア・エセ・チック adv. その癖に対して 「間接目的語」
porque ボルケ conj. ~なので 「副詞節」
estaba エスタバ 1 単線(estar)v.i ~だった 「動詞」
ocupado オカパト 過去分詞・受動(ocupar)adj. 占領されていた 「補語」
en gozar エン・ゴサル adv.(de ~を) 楽しむことに 「副詞句」
del bienestar デル・ビ・エネスタール adv. 豊かさを、満足を 「目的語」
que ケ pron (目的語) ~する 「形容詞節」
me メ pron 僕に 「間接目的語」
producía プロトウシア 3 単線(producir)
v.t もたらした 「動詞」
el sol. エル・ソル n.m 太陽が 「主語」

足元の砂が熱くなり始めていた。

La arena comenzaba a calentar bajo los pies. 「主語」「動詞句」「副詞句」

La arena ラ・アレナ n.f 砂が 「主語」
comenzaba a calentar コメンサバ・ア・カレントール 3 単線・開始(comenzar a+不定詞)
v.i 熱くなり始めていた 「動詞句」
bajo バホ prep ~の下で 「副詞句」
los pies. ロス・ッピ・エス pl.n.m(pie) (足首から下) 足 「目的語」

僕は、水に入りたいという願望をまだ抑えていた。しかし結局はマソンに言った：「行きませんか？」僕は水に飛び込んだ。

Contuve aún el deseo de entrar en el agua, pero concluí por decir a Masson: "¿Vamos?" Me zambullí.

「動詞」「副詞」「目的語」,pero「動詞句」「間接目的語」：《「勧誘」》,「動詞句」
Contuve コントカヘ 1 単点(contener)v.t 抑制した、抑えた 「動詞」
aún アウン adv. まだ(todavía) 「副詞」
el deseo エル・デセオ n.m 願望を 「目的語」
de entrar デ・エントラール 不定詞・同格 adj. 入りたいという 「形容詞句」
en el agua, エン・エル・アグア adv. 水の中に 「副詞句」
pero ペロ conj. しかし
concluí por decir コンクルイ・ボル・デシル 1 単点・結局(concluir por+不定詞)
v.t 結局言った 「動詞句」
a Masson: ア・マソン adv. マソンに 「間接目的語」
"¿Vamos?" バモス 1 単現・勧誘(ir)v.i 行きませんか? 「勧誘」
Me zambullí. メ・サンブジ 1 単点(zambullirse)v.pr (水に) 飛び込んだ 「動詞句」

彼はゆっくりと水の中に入ってきて、足が届かなくなったところで水に潜った。

Él entró en el agua lentamente y se sumergió cuando perdió pie.

「主語」「動詞」「副詞句」 y 「動詞句」「副詞節」
Él エル pron 彼は 「主語」
entró エントロ 3 単点(entrar)v.i 入って来た 「動詞」
en el agua エン・エル・アグア adv. 水の中へ 「副詞句」
lentamente レンタメンテ adv. ゆっくりと 「副詞」
y イ conj. そして
se sumergió セ・スメルヒオ 3 単点(sumergirse)v.pr (水に) 浸かった、潜った 「動詞句」
cuando クワント conj. ～したとき 「副詞節」
perdió ペルティオ 3 単点(perder)v.t 失った 「動詞」
pie. ピエ n.m 足 「目的語」
perder pie 「(水中で) 背が立たない」

彼はかなり泳ぎが下手だったので、僕は彼を放っておいてマリーと合流した。水は冷たくて、気持ちよく泳ぐことができた。

Nadaba bastante mal, de manera que le dejé para reunirme con María. El agua estaba fría y me gustaba nadar. 「動詞」「副詞句」, de manera que 「目的語」「動詞」「副詞句」
「主語」「動詞」「補語」 y 「間接目的語」「動詞」「主語」

Nadaba ナダバ 3 単線(nadar)v.i 泳いだ	「動詞」
bastante mal, バスタンテ・マル adv. かなり下手に	「副詞句」
de manera que デ・マネラ・ケ conj. (継続) (結果。+直説法) だから～する	
le レ pron 彼を	「目的語」
dejé デヘ 1 単点(dejar)v.t 放置した、残しておいた	「動詞」
para +不定詞 パラ adv. (継続) そして～した	「副詞句」
reunirme レニール・メ 不定詞(reunirse)v.pr(con と) 集まった	「動詞句」
con María. コン・マリア adv. マリーと	「間接目的語」
El agua エル・アクア n.f 水は	「主語」
estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i ～だった	「動詞」
fría フリア adj.f(frío) 冷たい	「補語」
y イ conj. そして	
me メ pron 僕にとって	「間接目的語」
gustaba グスタバ 3 単線(gustar)v.i 気に入った	「動詞」
nadar. ナダール 不定詞 n. 泳ぐことは	「主語」

僕はマリーと一緒にさらに遠くへ泳いでいった。そして二人の動作と満足感によって、二人が1つに結びついたと感じた。

<u>Nos alejamos con María y nos sentimos unidos en nuestros movimientos y en nuestra satisfacción.</u>	「動詞句」「副詞句」 y 「動詞句」「補語」
Nos alejamos ノス・アレハモス 1 複点(alejarse)v.pr 遠ざかって行った	「動詞句」
con María コン・マリア adv. マリーと一緒に	「副詞句」
y イ conj. そして	
nos sentimos ノス・センチモス 1 複点(sentirse)v.pr ～だと感じた	「動詞句」
unidos ウニトス adj.pl 1つに結びついた	「補語」
en エン prep (手段) ～によって、～で	「副詞句」
nuestros movimientos ノエストロス・モビ・ミントス pl.n.m 二人の動作	「目的語」
y イ conj. そして	
en nuestra satisfacción. エン・ノエストラ・サティスファクシオン adv. 二人の満足感で	「副詞句」

僕たちは、沖に出て浮き身をした。すると空に向き直った僕の顔の上を、僕の口に流れ込んできた最後の水のベールを太陽が拭い取ってくれた。

<u>Hicimos la plancha mar adentro, y sobre mi rostro, vuelto hacia el cielo, el sol secaba los últimos velos de agua que me corrían hacia la boca.</u>	「動詞」「目的語」「副詞句」, y 「副詞句」「主語」「動詞」「目的語」
Hicimos イシモス 1 複点(hacer)v.t (動作を) した	「動詞」

la plancha ラ・プランチャ n.f	浮き身を	「目的語」
mar adentro, マル・アデントロ adv.	沖に出て	「副詞句」
adentro アデントロ adv.	中へ	
La corriente llevó el bote mar adentro. ボートは潮のために沖へ流された。		
y イ conj.	そして	
sobre mi rostro, ソブレ・ミ・ロストロ adv.	僕の顔の上に	「副詞句」
vuelto ブェルト 過去分詞(volver)adj.	(hacia の方へ) 向き直った	「形容詞句」
hacia el cielo, アシア・エル・シエロ adv.	空の方に	「副詞句」
el sol エル・ソル n.m	太陽が	「主語」
secaba セカバ 3 単線(secar)v.t	拭った、乾かしていた	「動詞」
los últimos velos ロス・ウルチモス・ベロス pl.n.m	最後のベールを	「目的語」
de agua デ・アグア adj.	水の	「形容詞句」
que ケ pron (主語) ~する		「形容詞節」
me メ pron	僕の	「間接目的語」
corrían コリアン 3 複線(correr)v.i	流れてきた	「動詞」
hacia la boca. アシア・ラ・ボカ adv.	口のほうに	「副詞句」

浮き身：

支持物に頼ることなく、身体の浮力を利用して水面に浮いて静止する泳法。浮き方には、顔を水面につけて浮く伏せ浮き、顔を水面上に出してあおむけに浮く背浮き、立ったままの姿勢の立ち浮き、横体の横浮き、初心者用のくらげ浮き（上体を前屈させ、膝を曲げて浮く）などがある。この場面では、背浮きに相当する。

マソンが浜に戻って、日向で日光浴しているのが見えた。遠くからでも、巨体に見えた。マリーは僕と一緒に泳ぎたいと言った。

Vimos que Masson regresaba a la playa para tenderse al sol. De lejos parecía enorme. María quiso que nadáramos juntos.

「動詞」「目的語」 「副詞句」「動詞」「補語」 「主語」「動詞」「目的語」		
Vimos ビモス 1 単点(ver)v.t	〜が見えた	「動詞」
que ケ conj.	〜ということ	「目的語」
Masson マソン n.m	マソンが	「主語」
regresaba レグレサバ 3 単線(regresar)v.i	戻った	「動詞」
a la playa ア・ラ・プラジャ adv.	浜に	「間接目的語」
para +不定詞 パラ adv.	(継続) そして〜した	「副詞句」
tenderse テンデルセ 不定詞 v.pr	横たわる	「動詞句」
al sol. アル・ソル adv.	日向に	「副詞句」
De lejos デ・レホス adv.	(譲歩) 遠くからでも	「副詞句」

parecía パレシア 3 単線(parecer)v.i	～のように見えた	「動詞」
enorme. エノルメ adj.	巨大な	「補語」
María マリア n.f	マリーは	「主語」
quiso キソ 3 単点(querer)v.t	望んだ	「動詞」
que ケ conj.	～ということを	「目的語」
nadáramos ナダラムス 接・1 複過・願望(nadar)v.i	泳ぐ	「動詞」
juntos. フントス adv.	一緒に	「副詞」

僕は背後に回り、彼女の腰を掴んだ。彼女は両腕で泳ぎ、僕はバタ足で補助した。

Me puse detrás para tomarla por la cintura. Ella avanzaba a brazadas y yo la ayudaba agitando los pies.

「動詞句」「副詞句」	「主語」「動詞」「副詞句」 y 「主語」「目的語」「動詞」「副詞句」
Me puse メ・プセ 1 単点(ponerse)v.pr (位置に) ついた	「動詞句」
detrás デトラス adv. 背後に、後ろに	「副詞」
para +不定詞 パラ adv. (継続) そして～した	「副詞句」
tomarla トマル・ラ 不定詞(tomar+la)v.t 彼女をつかんだ	「動詞句」
por la cintura. ポル・ラ・シントウラ adv. (位置) 腰あたりを	「副詞句」
Ella エジャ pron 彼女は	「主語」
avanzaba アバンサバ 3 単線(avanzar)v.i 前進した	「動詞」
a brazadas ア・ブラサダス adv. (手段) 両腕で (足は使わずに)	「副詞句」
y イ conj. そして	
yo ジョ pron 僕は	「主語」
la ラ pron 彼女を	「目的語」
ayudaba アユダバ 1 単線(ayudar)v.t 助けた	「動詞」
agitando アヒタント 現在分詞(agitar)adv. (手段) 揺り動かして	「副詞句」
los pies. ロス・ピエス pl.n.m 足を	「目的語」

水をかく小さな音が、午前中ずっと、僕たちの後ろについてきた。やがて僕は疲れを覚えた。

El leve ruido del agua removida nos siguió durante la mañana hasta que me sentí fatigado.

El leve ruido	エル・レベ・ルイト	n.m	小さな音が	「主語」
leve	レベ	adj.	軽い、弱い、かすかな	
ruido	ルイト	n.m	物音、騒音	
del agua	デル・アグア	adj.	水の	「形容詞句」
removida	レモビダ	過去分詞・受動(remover)	adj.f	かき回された「形容詞」
nos	ノス	pron	僕たちを	「目的語」
siguió	シギョ	3 単点(seguir)	v.t	～の後についてきた「動詞」

durante la mañana ドゥランテ・ラ・マニャ adv. 午前中ずっと 「副詞句」
hasta que アスタ・ケ conj. ～するまで 「副詞節」
me sentí メ・セチ 1 単点(sentirse)v.pr 自分が～だと感じる 「動詞句」
fatigado. ファチガド 過去分詞(fatigar)adj. 疲れた 「補語」

それから僕はマリーを残して、呼吸を整えながら、一定速度で泳いで戻った。

Entonces dejé a María y volví nadando regularmente y respirando con fuerza.

「副詞」「動詞」「目的語」 y 「動詞」「副詞句」

Entonces エントンス adv. それから 「副詞」
dejé デフェ 1 単点(dejar)v.t 残した 「動詞」
a María ア・マリア n.f マリーを 「目的語」
y イ conj. そして
volví ボルビ 1 単点(volver)v.i 戻った 「動詞」
nadando ナダント 現在分詞・同時(nadar)adv. 泳いで 「副詞句」
regularmente レグラルメンテ adv. 規則正しく 「副詞」
y イ conj. そして
respirando レスピラント 現在分詞・同時(respirar)adv. 呼吸をして 「副詞句」
con fuerza. コン・フエルサ adv. 力強く、深く 「副詞」

浜に上がり、僕はマソンのすぐ近くにうつ伏せに横たわって、顔を砂に埋めた。

En la playa me tendí boca abajo junto a Masson y apoyé la cara en la arena.

「副詞句」「動詞句」「副詞句」 y 「動詞」「目的語」「副詞句」

En la playa エン・ラ・プラジャ adv. 浜辺で 「副詞句」
me tendí メ・テンディ 1 単点(tenderse)v.pr 横たわった 「動詞句」
boca abajo ボカ・アバホ adv. 口を下にして→うつ伏せに 「副詞句」
junto a Masson フント・ア・マソン adv. マソンのすぐ近くに 「副詞句」
y イ conj. そして
apoyé アポイエ 1 単点(apoyar)v.t 寄りかからせた 「動詞」
la cara ラ・カラ n.f 顔を 「目的語」
en la arena. エン・ラ・アレナ adv. 砂に 「副詞句」

僕は彼に言った：「気持ちいいですね！」すると、彼も同じ考えだった。少しして、マリーがやって来た。僕は振り返って、こちらに近づいてくる彼女を見た。

Le dije: " ¡qué agradable! ", y él pensaba lo mismo. Poco después vino María. Me volví para verla llegar.

「間接目的語」「動詞」：《「感嘆」》 y 「主語」「動詞」「目的語」

「副詞句」「動詞」「主語」 | 「動詞句」「副詞句」

Le レ pron 彼に	「間接目的語」
dije: ディハ 1 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
" ¡qué agradable! ", ケ・アグラダブレ adv. なんて気持ちの良い!	「感嘆」
y イ conj. そして	
él エル pron 彼は	「主語」
pensaba ペンサハ 3 単線(pensar)v.t 考えていた	「動詞」
lo mismo. ロ・ミスト pron 同じことを	「目的語」
Poco después ポコ・デスプエス adv. 少しして、すぐ後で	「副詞句」
vino ビノ 3 単点(venir)v.i やって来た	「動詞」
María. マリア n.f マリーが	「主語」
Me volví メ・ボルビ 1 単点(volverse)v.pr 振り返った	「動詞句」
para +不定詞 パラ adv. (継続) そして～した	「副詞句」
verla ベール・ラ 不定詞・知覚動詞 v.t 彼女を見る	「動詞句」
llegar. シェガール 不定詞・la の動作 v.i やって来る	「補語」

彼女は全身が塩水でねばついており、髪は後ろに向かって固定されていた。

Estaba completamente viscosa con el agua salada, y sujetaba los cabellos hacia atrás.

「動詞」「補語」 y 「動詞」「目的語」「副詞句」

Estaba エスタハ 3 単線(estar)v.i ～だった

「動詞」

completamente viscosa コンプレタメンテ・ビスコサ adj.f 完全にねばねばした

「補語」

completamente コンプレタメンテ adv. 完全に、徹底的に→全身が

con el agua コン・エル・アグア adv. 水によって

「副詞句」

salada, サラダ adj.f(salado) 塩分を含んだ

「形容詞句」

y イ conj. そして

sujetaba スエタハ 3 単線(sujetar)v.t 固定していた、留めていた

「動詞」

los cabellos ロス・カベシヨス pl.n.m 髪の毛を

「目的語」

hacia atrás. アシア・アトラス adv. 後ろへ

「副詞句」

彼女は僕と並んで横になった。彼女の体と太陽の2つの温もりで僕は少しくとうとした。

Se tendió lado a lado conmigo y los dos calores de su cuerpo y del sol me adormecieron un poco.

「動詞句」「副詞句」 y 「主語」「目的語」「動詞」「副詞句」

Se tendió セ・テンディヨ 3 単点(tenderse)v/pr 横たわった

「動詞句」

lado a lado ラト・ア・ラト adv. 並んで

「副詞句」

conmigo コンミゴ adv. 僕と

「副詞」

y イ conj. そして

los dos calores ロス・トス・カレス pl.n.m 2つの熱が

「主語」

de su cuerpo テ・ス・ケルポ adj. 彼女の体の 「形容詞句」
y イ conj. そして
del sol テル・ソル adj. 太陽の 「形容詞句」
me メ pron 僕を 「目的語」
adormecieron アドルメシエロン 3 複点(adormecer)v.t 眠くした、うとうとさせた 「動詞」
un poco. ウン・ポコ adv. 少し 「副詞句」

マリーは僕を揺り起こして、マソンは別荘に戻ったから、昼食にしましょうと言った。

María me sacudió y me dijo que Masson había regresado a la casa. Teníamos que almorzar. 「主語」「目的語」「動詞」 y 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」
María マリア n.f マリーは 「主語」
me メ pron 僕を 「目的語」
sacudió サクディオ 3 単点(sacudir)v.t 揺さぶった 「動詞」
y イ conj. そして
me メ pron 僕に 「間接目的語」
dijo ティオ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」
Masson マソン n.m マソンは 「主語」
había regresado アビ・ア・レグレサド 3 単線・完了形(regresar)v.i 戻った 「動詞句」
a la casa. ア・ラ・カーサ adv. 別荘に 「間接目的語」
Teníamos que almorzar. テニアモス・ケ・アルモルサル 1 複線・必要・時制の一致(tener que+不定詞)
v.t 昼食にしましょう 「勧誘」

僕は空腹だったのですぐに起きたが、今朝はまだキスをしてきてないとマリーが言った。

Me levanté enseguida porque tenía hambre, pero María me dijo que no la había besado desde la mañana. 「動詞句」「副詞句」,pero 「主語」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」
Me levanté メ・レバンテ 1 単点(levantarse)v.pr 立ち上がった 「動詞句」
enseguida エンセギダ adv. すぐに 「副詞」
porque ポルケ conj. ～なので 「副詞節」
tenía テニア 1 単線(tener)v.t (肉体的状態)があった 「動詞」
hambre, アンブレ n.f 空腹 「目的語」
pero ペロ conj. しかし
María マリア n.f マリーは 「主語」
me メ pron 僕に 「間接目的語」
dijo ティオ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」

no ...había besado ノ...アビ・ア・ベ・サド 1 単線・完了形・否定(besar)

v.t キスしていなかった 「動詞句」

la ラ pron 彼女に 「目的語」

desde la mañana. デスレ・ラ・マニャ adv. その日の朝から、今朝から 「副詞句」

確かにそうだった。とはいえ、すぐにキスしてもよかったのだが。「水の中に入ってきて！」
と、マリーが僕に言った。

Era cierto y sin embargo habría querido hacerlo. "Ven al agua", me dijo.

「動詞」「補語」 y 「副詞句」「動詞句」 | 《「動詞」「間接目的語」》, 「間接目的語」「動詞」

Era エラ 3 単線(ser)v.i 〜だった 「動詞」

cierto シエルト adj. 疑いない、確かな 「補語」

y イ conj. そして

sin embargo シン・エンバルゴ adv. とはいえ 「副詞句」

habría querido hacerlo. アブリア・ケルト・アセル・ロ 1 単過未・推測(querer+不定詞)

v.t そうしてもよかったのだが 「動詞句」

"Ven ベン 命・2 単現(venir)v.i 来て 「動詞」

al agua", アル・アグわ adv. 水の中に 「間接目的語」

me メ pron 僕に 「間接目的語」

dijo. ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

僕たちは走って、一番波に飛び込んだ。数回水を掻くと、マリーが体を摺り寄せてきた。

Corrimos para lanzarnos sobre las primeras olas. Dimos algunas brazadas y ella se pegó contra mí. 「動詞」「副詞句」 | 「動詞」「目的語」 y 「主語」「動詞」「副詞句」

Corrimos コリモス 1 複点(correr)v.i 走った 「動詞」

para +不定詞 パラ adv. (継続・結果) そして〜した 「副詞句」

(目的) 〜するために の用法もある

lanzarnos ランサル・ノス 不定詞(lanzarse)v.pr 飛び込む 「動詞句」

sobre las primeras olas. ソブレ・ラス・プリメラス・オラス adv. 一番波に 「副詞句」

Dimos ディモス 1 複点(dar)v.t (動作を) した 「動詞」

algunas brazadas アルグナス・ブラサダス pl.n.f 数かき 「目的語」

y イ conj. そして

ella エジャ pron 彼女は 「主語」

se pegó セ・ペゴ 3 単点(pegarse)v.pr 体を寄せてきた 「動詞句」

contra mí. コントラ・ミ adv. 僕のほうに 「副詞句」

彼女の脚が僕の脚に絡まるのを感じて、彼女が欲しくなった。僕たちが戻ると、マソンはもう僕たちを呼んでいた。

Sentí sus piernas en torno de las mías y la deseé. Cuando volvimos, Masson ya nos estaba llamando.

「動詞」「目的語」「副詞句」 y 「目的語」「動詞」 | 「主語」「副詞」「目的語」「動詞句」
Sentí センチ 1 単点(sentir)v.t 感じた 「動詞」
sus piernas スス・ピエルナス pl.n.f 彼女の脚を 「目的語」
en torno エン・トルノ adv. への周りに 「副詞句」
de las mías デ・ラス・ミアス adj. 僕の脚の 「形容詞句」
y イ conj. そして
la ラ pron 彼女を 「目的語」
deseé. デセエ 1 単点(desear)v.t 欲しくなった 「動詞」
Cuando クワント conj. へするとき 「副詞節」
volvimos, ボルビモス 1 複点(volver)v.i 戻った 「動詞」
Masson マソン n.m マソンは 「主語」
ya ヤー adv. もう 「副詞」
nos ノス pron 僕たちを 「目的語」
estaba llamando. エスタバ・ジャマント 3 単線・進行形(llamar)v.t 呼んでいた 「動詞句」

僕は腹ペコだと言った。するとマソンはすぐに妻に向かって僕が気に入ったと言った。

Dije que tenía mucha hambre y Masson afirmó en seguida que yo le gustaba.

「動詞」「目的語」 y 「主語」「動詞」「副詞句」「目的語」
Dije デイハ 1 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
que ケ conj. へということを 「目的語」
tenía テニア 1 単線・時制の一致(tener)v.t (心身の状態) へである 「動詞」
mucha hambre ムチャ・アンブレ n.f とても空腹 「目的語」
y イ conj. そして
Masson マソン n.m マソンは 「主語」
afirmó アフィルト 3 単点(afirmar)v.t (que) 明言した 「動詞」
en seguida エン・セギダ adv. すぐに 「副詞句」
seguida セギダ n.f 連続、列
que ケ conj. へということを 「目的語」
yo ジョ pron 僕が 「主語」
le レ pron 彼にとって 「間接目的語」
gustaba. グスタバ 1 単線・時制の一致(gustar)v.t 気に入った 「動詞」

フランス語原文では～誰に向かって言ったのかが示されている

僕が腹ぺこだと言うと、彼はすぐさま妻に向かって、僕が彼の気に入ったと言った。

J'ai dit que j'avais très faim et il a déclaré tout de suite **à sa femme** que je lui plaisais.

スペイン語に追加するなら、Masson **le** afirmó **a su esposa** en seguida que yo le gustaba.

パンが美味しかった。自分の分の魚を食るように食べた。次に肉とフライドポテトが出た。

El pan estaba sabroso. Devoré mi parte de pescado. Después había carne y papas fritas.

「主語」「動詞」「補語」 | 「動詞」「目的語」 | 「副詞」「動詞」「目的語」

El pan エル・パン n.m パンは 「主語」

estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i ～だった 「動詞」

sabroso. サブロッソ adj. 美味しい 「補語」

Devoré デボレ 1 単点(devorar)v.t 貪り食った 「動詞」

mi parte ミ・パルテ n.f 自分の分け前を 「目的語」

de pescado. テ・ペスカト adj. 魚の 「形容詞句」

Después デスプエス adv. (順番) 次に 「副詞」

había アビア 3 単線・存在(haber)v.t ～があった 「動詞」

carne y papas fritas. カネ・イ・パパス・フリタス pl.n 肉とフライドポテト 「目的語」

皆はものも言わずに食べた。マソンはワインをたくさん飲み、僕にもひっきりなしにワインを注いでくれた。

Todos comimos sin hablar. Masson bebía mucho vino y me servía sin descanso.

「主語」「動詞」「副詞句」 | 「主語」「動詞」「目的語」 y 「間接目的語」「動詞」「副詞句」

Todos トス pl.n.m (自分を含めて) 皆は 「主語」

comimos コミス 1 複点(comer)v.t 食べた 「動詞」

sin hablar. シン・アブラール adv. ものも言わず、無言で 「副詞句」

Masson マソン n.m マソンは 「主語」

bebía ベビア 3 単線(beber)v.t 飲んだ 「動詞」

mucho vino ムチョ・ビーノ n.m① ワインをたくさん 「目的語」

y イ conj. そして

me メ pron 僕に 「間接目的語」

servía セルビア 3 単線(servir)v.t (酒を) 注いだ 「動詞」

sin descanso. シン・デスカソ adv. 休みなく、ひっきりなしに 「副詞句」

コーヒーの時間になると、僕は少し頭が重かった。それから僕はかなりタバコを吸った。

Quando llegó el café tenía la cabeza un poco pesada, y luego fumé mucho.

「副詞節」, 「動詞」「目的語」 y 「副詞」「動詞」「副詞」

Cuando クワント` conj. ～したとき	「副詞節」
llegó シェゴ` 3 単点(llegar)v.i (時が) 到来した	「動詞」
el café エル・カフェ n.m コーヒーの時間が	「主語」
tenía テニア 1 単線(tener)v.t (心身の状態) ～だった	「動詞」
la cabeza ラ・カベサ n.f 頭	「目的語」
un poco pesada, ウン・ポ・コ・ペ・サダ` adj. 少し重い	「形容詞句」
y イ conj. そして	
luego ルエゴ` adv. それから	「副詞」
fumé フメ 1 単点(fumar)v.i タバコを吸った	「動詞」
mucho. ムチョ` adv. たくさん	「副詞」

マソンとレーモンと僕は、費用を出し合って 8 月に浜辺で一緒に過ごす計画を立てた。

Masson, Raimundo y yo habíamos proyectado pasar juntos el mes de agosto en la playa, con gastos comunes.

Masson, Raimundo y yo マツン・ライムント・イ・ジョ` pl.n.m マソンとレーモンと僕は	「主語」
habíamos proyectado pasar アビ・アモス・プロ・ジェクトアド・パ・サル 1 複線・完了形・計画 (proyectar+不定詞)v.i 過ごす計画を立てた	「動詞句」
juntos フントス adv. 一緒に	「副詞」
el mes de agosto エル・メス・デ・アゴスト` adv. 8 月に	「副詞句」
en la playa, エン・ラ・プラジャ` adv. 浜辺で	「副詞句」
con gastos comunes. コン・ガストス・コムネス` adv. 費用を出し合って	「副詞句」

突然マリーが僕たちに言った：「何時か分かる？まだ 11 時半よ」

María nos dijo de golpe: "¿Saben qué hora es? Son las once y media."

「主語」「間接目的語」「動詞」「副詞句」：《「動詞」「目的語」 「動詞」「補語」》	
María マリア n.f マリーが	「主語」
nos ノス pron.pl 僕たちに	「間接目的語」
dijo ティヨ 3 単点(decir)v.t 言った	「動詞」
de golpe: テ・ゴ・カペ` adv. 突然、すぐに、乱暴に	「副詞句」
"¿Saben サベン 3 複現・疑問文(saber)v.t 分かっているの？	「動詞」
qué hora es? ケ・オラ・エス` pron 何時かということ	「目的語」
Son ソン 3 複現(ser)v.i (時刻が) ～である	「動詞」
las once y media." ラス・オンセ・イ・メディア` n. 11 時半	「補語」

僕たちはみな驚いた。しかしマソンはずいぶん早く食事をしたが、腹が減った時が食事時なのだからそれは当然だ、と言った。

Quedamos todos asombrados, pero Masson dijo que habíamos comido muy temprano y que era lógico, porque la hora del almuerzo es la hora en que se tiene hambre.

	「動詞」「主語」「補語」,pero「主語」「動詞」「目的語」 y 「目的語」
Quedamos	ケダモス 1 複点(querar)v.i (～の状態に) なった 「動詞」
todos	トブス pron.pl 僕たちは皆 「主語」
asombrados,	アソブラトス 過去分詞(asombrar)adj.m.pl 驚いた 「補語」
pero	ペロ conj. しかし
Masson	マソン n.m マソンは 「主語」
dijo	ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
que	ケ conj. ～ということを 「目的語」
habíamos comido	アビアモス・コミト 1 複現・完了形(querer)v.i 食事をした 「動詞句」
muy temprano	ムイ・テンプラノ adv. ずいぶん早く 「副詞句」
y	イ conj. そして
que	ケ conj. ～ということを 「目的語」
era	エラ 3 単線・時制の一致(ser)v.i ～である 「動詞」
lógico,	ロヒコ adj. 当然の 「補語」
porque	ポルケ conj. ～なので 「副詞節」
la hora del almuerzo	ラ・オラ・テル・アルムエルノ n.f 昼食の時間は 「主語」
es	エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」
la hora	ラ・オラ n.f 時間 「補語」
en que	エン・ケ adv. その時に 「副詞句」
se	セ pron 人が 「主語」
tiene	ティエネ 3 単現(tener)v.t ～がある 「動詞」
hambre.	アンブレ n.f 空腹感 「目的語」

どうしてそれでマリーが笑ったのか分からないが、彼女は少し飲みすぎていたのだと思う。

No sé por qué aquello hizo reír a María. Creo que había bebido un poco de más.

	「動詞句」「目的語」 「動詞」「目的語」
No sé	ノセ 1 単現・否定(saber)v.t 分からない 「動詞句」
por qué	ポルケ conj. どうして～するかということ 「目的語」
aquello	アケジョ pron その言葉が 「主語」
hizo reír	イツ・レイール 3 単点・使役(hacer+不定詞)v.t 笑わせた 「動詞句」
a María.	ア・マリア n.f マリアを 「目的語」
Creo	クレオ 1 単現(querer)v.t ～と思う 「動詞」

que ケ conj. ～ということを 「目的語」
había bebido アビア・ベビド 3 単線・完了形(beber)v.i. すでに飲んでいた 「動詞句」
un poco de más. ウン・ポ・コ・デ・マス adv. 少し多めに 「副詞句」

その時マソンが僕に、浜辺を散歩しないかと誘ってきた。「妻は、いつも昼食の後は昼寝をするんだ」

Masson me preguntó entonces si quería pasear con él por la playa. "Mi mujer siempre duerme la siesta después de almorzar.

「主語」「間接目的語」「動詞」「副詞句」「直接目的語」
《「主語」「副詞」「動詞」「副詞句」》

Masson マソン n.m. マソンが 「主語」
me メ pron 僕に 「間接目的語」
preguntó プレグント 3 単点(preguntar)v.t. 訊いた 「動詞」
entonces エントネス adv. その時 「副詞」
si シ conj. ～かどうかということ 「直接目的語」
quería pasear ケシア・パセアル 1 単線・願望・時制の一致(querer+不定詞)
v.i. 散歩したい 「動詞句」
con él コン・エル adv. 彼と一緒に 「副詞句」
por la playa. ポル・ラ・プラジャ adv. (空間) 浜辺あたりを 「副詞句」
"Mi mujer ミ・ムヘル n.f. 妻は 「主語」
siempre シエンプレ adv. いつも 「副詞」
duerme トゥエルメ 3 単現(dormir)v.i. 眠る 「動詞」
la siesta ラ・シエスタ n.f. 真昼の時間に 「副詞句」
siesta シエスタ n.f. (昼食後の) 昼寝、休息、真昼の時間
dormir la siesta 「昼寝をする」
después de +不定詞 デスプエス adv. ～した後で 「副詞句」
almorzar. アリモサル 不定詞 v.i. 昼食を食べる 「動詞」

「私は昼寝は好まない。歩くことにしているんだ。いつも妻には、歩いたほうが健康にいいと言っているんだ」

A mí no me gusta hacerlo. Tengo que caminar. Siempre le digo que es mejor para la salud.

《「間接目的語」「動詞句」「間接目的語」「動詞句」「主語」
「動詞句」 | 「副詞」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」》

A mí ア・ミ adv. 私にとって 「間接目的語」
no ...gusta ノ...グスタ 3 単現・否定(gustar)v.i. 気に入らない 「動詞句」
me メ pron 私には 「間接目的語」

hacerlo. アセル・ロ 不定詞(hacer+lo)n. 昼寝をすることは	「主語」
Tengo que caminar. テンゴ・ケ・カミナル 1 単現・必要(tener que+不定詞)	
v.i 歩かなければならない	「動詞句」
Siempre シエンプレ adv. いつも	「副詞」
le レ pron 妻には	「間接目的語」
digo デイゴ 1 単現(decir)v.t 言っている	「動詞」
que ケ conj. ～ということを	「直接目的語」
es エス 3 単現(ser)v.i ～である	「動詞」
「主語」は「歩くこと」	
mejor メホル adj. より良い	「補語」
para la salud. パラ・ラ・サル adv. 健康のために	「副詞句」

「しかしそれをやるかどうかを決めるのは妻だから」マリーは残って、マソンの奥さんが食器を洗うのを手伝う、と宣言した。

Pero, después de todo, tiene derecho a hacerlo." María declaró que se quedaría para ayudar a la señora de Masson a lavar la vajilla.

《Pero「副詞句」「動詞」「目的語」》「主語」「動詞」「目的語」

Pero, ペロ conj. しかし	
después de todo, デスパ・エス・デ・トト adv. 結局は	「副詞句」
tiene ティエネ 3 単現(tener)v.t ～がある	「動詞」
主語はマソンの妻	
derecho a hacerlo." デレチョ・ア・アセル・ロ n.m それをする権利	「目的語」
それをするかどうかを決める権利	
María マリア n.f マリーは	「主語」
declaró デクラロ 3 単点(declarar)v.t 宣言した	「動詞」
que ケ conj. ～ということを	「目的語」
se quedaría セ・ケダリア 3 単過未・意思(quedarse)v.pr 残るつもりである	「動詞句」
para ayudar パラ・アユダール adv. 手伝うために	「副詞句」
a la señora de Masson ア・ラ・セニョーラ・デ・マソ	
n.f マソンの奥さんを	「目的語」
a lavar la vajilla. ア・ラパール・ラ・バヒジャ 不定詞・señora の動作	
v.t 食器を洗う	「補語」

その小柄なパリジェンヌは、そのためには男どもを追い出さなければならないわ、と言った。
僕たち 3 人は別荘を出た。

La pequeña parisiense dijo que para eso era necesario echar a los hombres. Bajamos los tres.
「主語」「動詞」「目的語」 | 「動詞」「主語」
La pequeña parisiense ラ・ペケニャ・パリシェンセ n.f その小柄なパリジェンヌは 「主語」
dijo ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
que ケ conj. ～ということを 「目的語」
para eso パラ・エソ adv. そのためには 「副詞句」
era エラ 3 単線・時制の一致(ser)v.i ～である 「動詞」
necesario ネセサリオ adj. 必要な 「補語」
echar エチャール 不定詞 n. 追い出すことが 「主語」
a los hombres. ア・ロス・オンブレス pl.n.m 男どもを 「目的語」
Bajamos バハモス 1 単点(bajar)v.i 降りた、家を出た 「動詞」
los tres. ロス・トレス pron.m 我々 3 人は 「主語」

太陽はほぼ真上から砂の上にさしこんでいたそして、海上の輝きは耐え難かった。もう浜には誰もいなかった。

El sol caía casi a plomo sobre la arena y el resplandor en el mar era insoportable. Ya no había nadie en la playa.
「主語」「動詞」「副詞句」 y 「主語」「動詞」「補語」 | 「副詞」「動詞句」「目的語」「副詞句」
El sol エル・ソル n.m 太陽は 「主語」
caía カイア 3 単線(caer)v.i (日が) さしていた 「動詞」
casi カシ adv. ほとんど 「副詞」
a plomo ア・プロモ adv. 垂直に 「副詞句」
casi a plomo → ほぼ真上から
sobre la arena ソブレ・ラ・アレナ adv. 砂の上に 「副詞句」
y イ conj. そして
el resplandor エル・レスプラントール n.m 輝きは 「主語」
en el mar エ・ネル・マル adv. 海上の 「副詞句」
era エラ 3 単線(ser)v.i ～だった 「動詞」
insoportable. インソポルタブレ adj. 耐えられない 「補語」
Ya ヤー adv. もう 「副詞」
no había ノ・アビア 3 単線・否定・存在(haber)v.t いなかった 「動詞句」
nadie ナディエ pron 誰も～ない 「目的語」
en la playa. エン・ラ・プラジャ adv. 浜には 「副詞句」

高台を縁取るように、海の上に突き出して建ち並ぶ別荘からは、皿やナイフやスプーンなどの物音が聞こえてきていた。

En las cabañuelas que bordeaban la meseta, suspendidas sobre el mar, se oían ruidos de platos y de cubiertos. 「副詞句」, 「動詞句」 「主語」

En las cabañuelas エン・ラス・カバニエラス adv. 別荘では 「副詞句」

cabaña 小屋 + -uela (「示小接尾辞」 -uelo) → 小さい小屋 → 別荘

注意: cabañuelas カバニエラス pl.n.f 年間天気予報

que ケ pron.pl (主語) ~する 「形容詞節」

bordeaban ボルデアバン 3 複線(bordear)v.t ~を縁取りする 「動詞」

la meseta, ラ・メタ n.f 高台を 「目的語」

suspendidas スペンディダス 過去分詞(susponder)

adj.f.pl ぶら下がった、吊るされた 「形容詞句」

sobre el mar, ソブレ・エル・マル adv. 海の上に 「副詞句」

→ 海の上に突き出しているのは、las cabañuelas 別荘である。高台ではない。

suspendidas は女性複数形なので、la meseta を修飾していないことがわかる。

se oían セ・オイアン 3 複線・再帰受動(oírse)v.pr (音が) 聞こえてきていた 「動詞句」

ruidos ルイトス pl.n.m 物音が 「主語」

de platos デ・プラトス adj.pl 皿の 「形容詞句」

y イ conj. そして

de cubiertos. デ・クビエルトス adj.m.pl スプーンとナイフの 「形容詞句」

cubierto クビエルト n.m ([複]で) (そろいの) スプーンとナイフとフォークのセット

フランス語原文では~2つの形容詞節を使用している

Dans les cabanons **qui** bordaient le plateau et **qui** surplombaient la mer, on entendait des bruits d'assiettes et de couverts.

高台を囲んで、海の上に張り出して建ち並ぶ別荘からは、皿や食器の音が聞こえていた。

足元から湧き上がる、石から放射される熱気の中で、僕はやっと息をしていた。

Se respiraba apenas en el calor de piedra que subía desde el suelo.

「動詞句」 「副詞句」

Se respiraba セ・レスピ・ラハ 1 単線(respirarse)v.pr 息をしていた 「動詞句」

apenas アペナス adv. やっと、どうにか 「副詞」

en el calor エン・エル・カロール adv. 熱気の中で 「副詞句」

de piedra デ・ッピ・エトラ adv. 石から放射される 「形容詞句」

que ケ pron (主語: el calor) ~する 「形容詞節」

subía スビア 3 単線(subir)v.i 上がる 「動詞」

desde el suelo. デ・ステ・エル・スエロ adv. 地面から、足元から 「副詞句」

最初のうちは、レーモンとマソンは僕の知らないことや知らない人の話をしていた。

Al principio Raimundo y Masson hablaron de cosas y personas que yo no conocía.

「副詞句」, 「主語」 「動詞」 「間接目的語」

Al principio アル・プリンシピオ adv. 最初のうちは 「副詞句」

Raimundo y Masson ライムント・イ・マソン pl.n.m レーモンとマソンは 「主語」

hablaron アブラロン 3 複点(hablar)v.i 話していた 「動詞」

de cosas y personas デ・コサス・イ・ペルソナス adv. 事や人について 「間接目的語」

que yo no conocía. ケ・ジョ・ノ・コシア adj. 僕の知らない 「形容詞節」

彼らは古くからの知り合いで、1 時期は一緒に住んでいたことさえあることが分かった。

Comprendí que hacía mucho que se conocían y que hasta habían vivido juntos en cierta época.

「動詞」 「目的語」 y 「目的語」

Comprendí コンプレンディ 1 単点(comprender)v.t 理解した、分かった 「動詞」

que ケ conj. ～ということを 「目的語」

hacía mucho que+直説法 アシア・ムチョ・ケ conj. 長い間～した、～してから長い

se conocían セ・コノシアン 3 複線(conocerse)v.pr (互いに) 知り合った 「動詞句」

Hace cinco años que vivo en Madrid. マドリードに住んで 5 年になる。

Hace mucho tiempo que no llueve. 長い間雨が降っていない。

y イ conj. そして

que ケ conj. ～ということを 「目的語」

hasta アスタ adv. ～まで、～さえも 「副詞」

habían vivido アビアン・ビビト 3 複線・完了形(vivir)v.i 住んでいた 「動詞句」

juntos フントス adv. 一緒に 「副詞」

en cierta época. エン・シェルタ・エポカ adv. ある時期は、1 時期は 「副詞句」

僕たちは海に向かって進み、波打ち際に沿って歩いた。

Nos dirigimos hacia el agua y caminamos por la orilla del mar.

「動詞句」 「副詞句」 y 「動詞」 「副詞句」

Nos dirigimos ノス・ディリヒモス 1 複点(dirigirse)v.pr 向かって進んだ 「動詞句」

hacia el agua アシア・エル・アクア adv. 海の方へ 「副詞句」

y イ conj. そして

caminamos カミナモス 1 複点(caminar)v.i 歩いた 「動詞」

por la orilla ポル・ラ・オリジャ adv. ふち辺りを 「副詞句」

del mar. デル・マル adj. 海の 「形容詞句」

時々、他より脚の長い小さな波がやってきて、僕たちの布靴を濡らしていった。

De vez en cuando una pequeña ola más larga que otra venía a mojar nuestros zapatos de lona. 「副詞句」、「主語」「動詞句」「目的語」

De vez en cuando デ・ベス・エン・クワント adv. 時々 「副詞句」

una pequeña ola ウナ・ペケニャ・オラ n.f. 小さな波が 「主語」

más larga que otra マス・ラルガ・ケ・オトラ adj. 他より脚の長い 「形容詞句」

venía a mojar ベニア・ア・モハル 3 単線・結果(venir a+不定詞)

v.t. やって来て濡らした 「動詞句」

venir a+不定詞 (目的)「～しにやって来る」→(結果)「やって来て～した」

nuestros zapatos スエストロス・サプトス pl.n.m 僕たちの靴を 「目的語」

de lona. デ・ナ adj. (材料) 布製の、帆布製の 「形容詞句」

→ ヨットの帆布で作られた靴を「ズック靴」と言う

むき出しの頭に焼き付くような陽を浴びて半睡状態になり、僕は何も考えられなかった。

Yo no pensaba en nada porque estaba medio amodorrado con tanto sol sobre la cabeza desnuda. 「主語」「動詞句」「間接目的語」「副詞節」

Yo ジョ pron 僕は 「主語」

no pensaba ノ・ペンサバ 1 単線・否定(pensar)v.i. 考えていなかった 「動詞句」

en nada エン・ナダ adv. 何についても～ない 「間接目的語」

porque ボルケ conj. ～なので 「副詞節」

estaba エスタバ 1 単線(estar)v.i. ～だった 「動詞」

medio amodorrado メディオ・アモドラト adj. 半睡状態の 「補語」

con tanto sol コン・タント・ソル adv. (原因) 一杯の太陽で 「副詞句」

sobre la cabeza ソブレ・ラ・カベサ adv. 頭上に 「副詞句」

desnuda. デスナダ adj.f 裸の、遮るものがない 「形容詞」

帽子をかぶっていない状態

レーモンが急にマソンに何か言ったのだが、僕はよく聞こえなかった。

De pronto, Raimundo dijo a Masson algo que no oí bien.

「副詞句」、「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」、「目的語」「動詞句」「副詞」

De pronto, デ・プロント adv. 急に、いきなり 「副詞句」

Raimundo ライムント n.m レーモンが 「主語」

dijo ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

a Masson ア・マソン adv. マソンに 「間接目的語」

algo アルゴ pron なにかを 「直接目的語」

que ケ pron (目的語) ～する 「形容詞節」

no oí ノ・オイ 1 単点・否定(oír)v.t 聞こえなかった 「動詞句」
bien. ビエン adv. (否定文で) よく〜ない 「副詞」

しかし同時に僕は、浜の外れの僕たちから離れた場所で作業服を着た 2 人のアラブ人が、僕たちの方へ近づいて来るのが見えた。

Pero al mismo tiempo divisé en el extremo de la playa, y muy lejos de nosotros, a dos árabes de albornoz que venían en nuestra dirección.

Pero 「副詞句」, 「動詞」「副詞句」「目的語」, 「主語」「動詞」「副詞句」
Pero ペロ conj. しかし
al mismo tiempo アル・ミスマ・ティエンポ adv. 同時に 「副詞句」
divisé デイビセ 1 単点(divisar)v.t 〜が遠くに見えた 「動詞」
en el extremo エン・ネル・エクストレモ adv. 端に 「副詞句」
de la playa, デ・ラ・プラジャ adj. 浜辺の 「形容詞句」
y イ conj. そして
muy lejos ムイ・レホス adv. とても遠くに 「副詞句」
de nosotros, デ・ノストロス adv. 僕たちから 「副詞句」
a dos árabes ア・トス・アラベス pl.n.m 2 人のアラブ人が 「目的語」
de albornoz アルボルノス adj. (モーロ人が着る) フード付き外套を着た 「形容詞句」
que ケ pron.pl (主語) 〜する 「形容詞節」
venían ベニアン 3 複線(venir)v.i やって来た 「動詞」
en nuestra dirección. エン・ヌストラ・ディレクション
adv. 僕たちの方へ 「副詞句」

フランス語の原文では〜菜っ葉服

しかし僕は同時に、浜の外れの僕たちから遠く離れた所から、**菜っ葉服**を着た 2 人のアラブ人が僕たちのほうへ向かって来るのが目に入った。

Mais j'ai aperçu en même temps, tout au bout de la plage et très loin de nous, deux Arabes **en bleu de chauffe** qui venaient dans notre direction.

菜っ葉服とは、工場労働者などが着る、薄青色の作業服。albornoz はフード付き外套だから作業着とは言えない。**overol** ハベロル n.m オーバーオール が原文に近いと思う。

僕がレーモンを見ると、彼は僕に言った：「奴だ！」僕たちは歩き続けた。

Miré a Raimundo y me dijo: "Es él." Continuamos caminando.

「動詞」「目的語」 y 「間接目的語」「動詞」: 《「動詞」「補語」》 | 「動詞句」
Miré ミレ 1 単点(mirar)v.t 見た 「動詞」
a Raimundo ア・ライムント n.m レーモンを 「目的語」
y イ conj. そして

me メ pron 僕に「間接目的語」

dijo: ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った「動詞」

"Es エス 3 単現(ser)v.i ~である「動詞」

él." エル pron 奴「補語」

Continuamos caminando. コンチヌアモス・カミナント 1 複点・継続(continuar+不定詞)

v.i 歩き続けた「動詞句」

マソンは、彼らはどうやってここまで僕たちを追って来られたのかと不思議そうに言った。

Masson preguntó cómo habrían podido seguirnos hasta allí. 「主語」「動詞」「目的語」

Masson マソン n.m マソンは 「主語」

preguntó プレグント 3 単点(preguntar)v.t 不思議そうに言った、不思議がった 「動詞」

cómo コモ adv. どうして~かということ 「目的語」

habrían podido アブリアン・ポデイト 3 複過未・完了形・推量(poder)

v.t(+不定詞) ~出来たのだろう 「動詞句」

seguirnos セギール・ノス 不定詞(seguir+nos)v.t 僕たちの後をついてくる 「動詞句」

hasta allí. アスタ・アジ adv. ここまで 「副詞句」

彼らは僕たちがビーチバッグを持ってバスに乗るところを見たに違いないと、僕は思ったが、何も言わなかった。

Pensé que debían de habernos visto tomar el autobús con el bolso de playa, pero no dije nada. 「動詞」「目的語」, pero 「動詞句」「目的語」

Pensé ペンセ 1 単点(pensar)v.t (que ~と) 思った 「動詞」

que ケ conj. ~ということ 「目的語」

debían de +不定詞 デビアン・デ 3 複線・推量(deber de+不定詞)

v.i ~したに違いない 「動詞句」

habernos visto アベル・ノス・ビスト 不定詞・完了形・知覚動詞(ver+nos)

v.t 僕たちを見ていた 「動詞句」

tomar トマル 不定詞・nos の動作 v.t (乗り物に) 乗る 「補語」

el autobús エル・アウトブス n.m バスに 「目的語」

con el bolso コン・エル・ボルソ adv. バッグを持って 「副詞句」

de playa, デ・プラジャ adj. ビーチの 「形容詞句」

pero ペロ conj. しかし

no dije ノ・ディハ 1 単点・否定(decir)v.t 言わなかった 「動詞句」

nada. ナダ pron 何も~ない 「目的語」

アラブ人たちはゆっくりと進んで来た。そしてもうかなり近くまで来ていた。

Los árabes avanzaban lentamente y estaban ya mucho más próximos.

「主語」「動詞」「副詞」 y 「動詞」「副詞句」
 Los árabes ロス・アラベス pl.n.m アラブ人たちは 「主語」
 avanzaban アバンサバン 3 複線(avanzar)v.i 進んできた 「動詞」
 lentamente レンタメンテ adv. ゆっくりと 「副詞」
 y イ conj. そして
 estaban エスタバン 3 複線・存在(estar)v.i 〜にいた 「動詞」
 ya ヤー adv. もう 「副詞」
 mucho más próximos. ムチョ・マス・プロキシモス adv. かなり近くに 「副詞句」

僕たちは歩調を変えないでいた。しかしレーモンが言った:「もし喧嘩になったら、マソン、君は2人目を相手にしてくれ」

Nosotros no habíamos cambiado nuestro paso, pero Raimundo dijo: "Si hay gresca, tú, Masson, tomas al segundo.

「主語」「動詞句」「目的語」,pero 「主語」「動詞」:
 《「副詞節」、「呼びかけ」「動詞」「目的語」》

Nosotros ノトロス pron 僕たちは 「主語」
 no habíamos cambiado ノ・アビ・アモス・カンビアド 1 複線・完了形・否定(cambiar)
 v.t 変えないでいた 「動詞句」
 nuestro paso, ヌエストロ・パソ n.m 自分たちの歩調を 「目的語」
 pero ペロ conj. しかし
 Raimundo ライムント n.m レーモンが 「主語」
 dijo: ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
 "Si シ conj. もし〜ならば 「副詞節」
 hay アイ 3 単現(haber)v.t 〜がある 「動詞」
 gresca, グレスカ n.f けんか 「目的語」
 tú, Masson, トゥ・マソン n.m マソン、君は 「呼びかけ」
 tomas トマス 2 単現・依頼(tomar)v.t 引き受けてくれ 「動詞」
 al segundo. アル・セグンド pron 2 人目の奴を 「目的語」

「俺は、問題の奴を引き受ける。ムルソー、君は、他に来る奴がいたら、相手をしてくれ」

Yo me encargo de mi individuo. Tú, Meursault, si llega otro, es para ti."

《「主語」「動詞句」「間接目的語」 | 「呼びかけ」「副詞節」,「動詞」「補語」》
 Yo ヨ pron 俺は 「主語」
 me encargo メ・エンカルゴ 1 単現(encargarse)v.pr(de を) 引き受ける 「動詞句」
 de mi individuo. デ・ミ・インディビドゥオ adv. 俺の問題の奴を 「間接目的語」

Tú, Meursault, トゥ・メルソー n.m ムルソー、君は 「呼びかけ」
si シ conj. もし～ならば 「副詞節」
llega シェガ 3 単現(llegar)v.i やってくる 「動詞」
otro, オトロ pron 他の奴が 「主語」
es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」
para ti." パラ・ティ adv. 君の分 「補語」

僕は言った：「分かった」するとマソンは両手をポケットの中に突っ込んだ。熱く焼けた砂が、僕には、今では火が付いたように赤く見えた。

Dije: "Sí", y Masson metió las manos en los bolsillos. La arena recalentada me parecía roja ahora. 「動詞」：《「応答」》,y 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」
「主語」「間接目的語」「動詞」「補語」

Dije: デイハ 1 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
"Sí", シ adv. 分かった 「応答」
y イ conj. そして
Masson マソン n.m マソンは 「主語」
metió メオ 3 単点(meter)v.t(en ～の中に) 入れた 「動詞」
las manos ラス・マノス pl.n.m 両手を 「目的語」
en los bolsillos. エン・ロス・ボルスジョス adv. ポケットの中に 「副詞句」
La arena ラ・アレナ n.f 砂が 「主語」
recalentada レカレンタダ 過去分詞・受動.f(recalentar)adj. 熱く焼けた 「形容詞」
me メ pron 僕には 「間接目的語」
parecía パレシア 3 単線(parecer)v.i ～のように見えた 「動詞」
roja ロハ adj. 赤く 「補語」
ahora. アオラ adv. 今は 「副詞」

僕たちは一定の歩調でアラブ人たちのほうへ進んでいった。両者の間の距離は規則正しく縮まっていった。

Avanzábamos con paso parejo hacia los árabes. La distancia entre nosotros disminuía regularmente. 「動詞」「副詞句」 | 「主語」「動詞」「副詞」
Avanzábamos アバンスアハモス 1 複線(avanzar)v.i 進み続けた 「動詞」
con paso parejo コン・パソ・パレホ adv. (様態) 一定の歩調で 「副詞句」
hacia los árabes. アシア・ロス・アラベス adv. (方向) アラブ人たちのほうへ 「副詞句」
La distancia ラ・ディスタンシア n.f 距離は 「主語」
entre nosotros エントレ・ノトロス adv. 我々の間の 「副詞句」
disminuyó デイスマヨ 3 単点(disminuir)v.i 小さくなった 「動詞」

regularmente. レガラルメンテ adv. 規則正しく

「副詞」

互いにあと数歩の所で、アラブ人たちは立ち止まった。マソンと僕は歩調を落とした。

Quando estuvimos a algunos pasos unos de otros, los árabes se detuvieron. Masson y yo habíamos disminuido el paso.

「副詞節」, 「主語」「動詞句」 | 「主語」「動詞句」「目的語」

Quando クワント conj. 〜したとき

「副詞節」

estuvimos エストゥビモス 1 複点・移動(estar)v.i 〜に来た

「動詞」

a algunos pasos ア・アルグノス・パソス adv. あと数歩の所に

「副詞句」

unos de otros, ウノス・デ・オトロス adv. 互いに

「副詞句」

los árabes ロス・アラベス pl.n.m アラブ人たちが

「主語」

se detuvieron. セ・デトゥビエロン 3 複点(detenerse)v.pr 立ち止まった

「動詞句」

Masson y yo マソン・イ・ジョ pl.n マソンと僕は

「主語」

habíamos disminuido アビエイモス・デイスミヌイモス 1 複線・完了形(disminuir)

v.t 減らした、小さくした

「動詞句」

el paso. エル・パソ n.m 歩調を

「目的語」

レーモンは真っすぐに例の男のほうに向かって行った。彼が相手に何を言っているのか、よく聞き取れなかったが、もう一人が頭突きをするしぐさをした。

Raimundo fue directamente hacia el individuo. No pude oír bien lo que le dijo, pero el otro hizo ademán de darle un cabezazo.

「主語」「動詞」「副詞句」 | 「動詞句」「副詞」「目的語」, pero 「主語」「動詞」「目的語」

Raimundo ライムント n.m レーモンは

「主語」

fue フェ 3 単点(ir)v.i 行った

「動詞」

directamente デイレクタメンテ adv. 直接に、真っすぐに

「副詞」

hacia el individuo. アシア・エル・インディビドゥオ adv. 例の男のほうへ

「副詞句」

No pude oír ノ・プデ・オイール 1 単点・可能・否定(poder+不定詞)v.t 聞こえなかった

「動詞句」

bien ビエン adv. よく

「副詞」

lo ロ pron それ

「目的語」

que ケ pron (目的語) 〜する

「形容詞節」

le レ pron その男に

「間接目的語」

dijo, ディヨ 3 単点(decir)v.t (レーモンが) 言った

「動詞」

pero ペロ conj. しかし

el otro エル・オトロ pron もう一人が

「主語」

hizo イ 3 単点(hacer)v.t (行為を) した

「動詞」

ademán アデマン n.m しぐさを

「目的語」

de darle デ・ダール・レ 不定詞・同格(dar+le)adj. レーモンに与えるという「形容詞句」
un cabezazo. ウン・カヘザソ n.m 頭突きを 「目的語」

それでレーモンが最初に殴り、すぐにマソンを呼んだ。

Raimundo golpeó entonces por primera vez y llamó enseguida a Masson.

「主語」「動詞」「副詞句」 y 「動詞」「副詞」「目的語」
Raimundo ライムント n.m レーモンが 「主語」
golpeó ゴルペオ 3 単点(golpear)v.t 殴った 「動詞」
golpear a+人 en la cara 「～の顔を殴る」
entonces エントンス adv. それで、そこで 「副詞」
por primera vez ホル・プリメラ・ベス adv. 最初に、まず 「副詞句」
y イ conj. それから
llamó ジャモ 3 単点(llamar)v.t 呼んだ 「動詞」
enseguida エンセギダ adv. すぐに、ただちに 「副詞」
a Masson. ア・マソン n.m マソンを 「目的語」

マソンは自分の相手に指名された男に向かって進んで行き、渾身の力を込めて 2 発殴った。

Masson fue hacia aquel que se le había designado y golpeó dos veces con todas sus fuerzas.

「主語」「動詞」「間接目的語」 y 「動詞」「副詞句」
Masson マソン n.m マソンは 「主語」
fue フェ 3 単点(ir)v.i(hacia に向かって) 進んでいった 「動詞」
hacia aquel アシア・アケル adv. あの男に向かって 「間接目的語」
que ケ pron (主語) ～する 「形容詞節」
se ...había designado セ...アビ・ア・デシガ・ナト 3 単線・完了形・再帰受動(designarse)
v.pr 指名されていた 「動詞句」
le レ pron 彼にとって 「間接目的語」
y イ conj. そして
golpeó ゴルペオ 3 単点(golpear)v.t 殴った 「動詞」
dos veces ドス・ベセス adv. 2 回 「副詞句」
con todas sus fuerzas. コン・トドス・ス・フエルサス adv. 全力で、渾身の力を込めて 「副詞句」

マソンの相手は、うつぶせに海に倒れこみ、数秒間、その姿勢のままだった。その間中、彼の顔の周りの水面に泡が弾けていた。

El otro se desplomó en el agua con la cara hacia el fondo y quedó algunos segundos así mientras las burbujas rompían en la superficie en tomo de su cabeza.

「主語」「動詞句」「副詞句」 y 「動詞句」「副詞句」

El otro エル・オトロ pron もう一方の男は 「主語」
se desplomó セ・デスプロモ 3 単点(desplomarse)v.pr 崩れ落ちた 「動詞句」
en el agua エン・エル・アグア adv. 水の中に 「副詞句」
con la cara コン・ラ・カラ adv. (様態) 顔を～して 「副詞句」
hacia el fondo アシア・エル・フォント adv. (方向) 水底に向けて 「副詞句」
y イ conj. そして
quedó クエド 3 単点(quedar)v.i ～のままでいた 「動詞」
algunos segundos アルグノス・セグントス adv. 数秒間 「副詞句」
así アシ adv. そのように 「副詞」
mientras ミエンTRAS conj. ～している間 「副詞節」
las burbujas ラス・ブルブハス n.f pl.n.f 泡が 「主語」
rompían ロンビアン 3 複線(romper)v.i 弾けていた 「動詞」
en la superficie エン・ラ・スペルフィシエ adv. 水面で 「副詞句」
en tomo de su cabeza. エン・トモ・デ・ス・カベサ adv. 彼の頭の周りの 「副詞句」

うつ伏せ：

体の前面（顔・腹側）を下にして地面などに伏せること。

あおむけ（仰向け）：

身体の前面（顔・腹側）を上に向けること。

イタリア語・スペイン語・フランス語・ドイツ語・英語には、「うつ伏せ、仰向け」に相当する単語が無いので、文章による表現が使われている。日本語では単語一つで表せる表現が、外国語には対応する単語が無いことが多い。例えば「木漏れ日」の英語訳は、
「sunshine filtering through the leaves of trees」のようになる。

レーモンも殴り続けていたので、相手の顔は血まみれになっていた。

Raimundo había golpeado también al mismo tiempo y el otro tenía el rostro
ensangrentado. 「主語」「動詞句」「副詞句」 y 「主語」「動詞」「目的語」
Raimundo ライムント n.m レーモンは 「主語」
había golpeado アビア・ゴルペアト 3 単線・完了形(golpear)v.t 殴っていた 「動詞句」
también タンビエン adv. もまた 「副詞」
al mismo tiempo アル・ミスモ・ティエンポ adv. 同時に、一緒に、同様に 「副詞句」
y イ conj. そして
el otro エル・オトロ pron 相手は 「主語」
tenía テニア 3 単線(tener)v.t (特徴を) していた 「動詞」
el rostro エル・ロストロ n.m 顔 「目的語」
ensangrentado. エンサングレンタド 過去分詞・受動(ensangrentar)
adj. 血まみれの 「形容詞」

レーモンは僕のほうに振り返って言った：「あいつがひどい目に会うところを見せてやるよ」

Raimundo se volvió hacia mí y dijo: "Vas a ver lo que va a cobrar."

「主語」「動詞句」「副詞句」 y 「動詞」：《「動詞句」「目的語」》
Raimundo ライムント^ㇰ n.m レーモンは 「主語」
se volvió セ・ボルビオ 3 単点(volverse)v.pr 振り返った 「動詞句」
hacia mí アシア・ミ adv. 僕のほうを 「副詞句」
y イ conj. そして
dijo: ディヨ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
"Vas a ver バス・ア・ベール 2 単現・近接未来(ir a+不定詞)v.t ～を見るだろう 「動詞句」
lo ロ pron それを 「目的語」
que ケ pron (同格) ～という 「形容詞節」
va a cobrar." バ・ア・コブラール 3 単現・近接未来(ir a+不定詞)
v.i ひどい目に会う 「動詞句」

僕は彼に向かって叫んだ：「気をつけろ！ナイフを持っているぞ！」しかし、すでにレーモンは切りつけられて、腕と口に傷を負っていた。

Le grité: "¡Cuidado! ¡Tiene cuchillo!" Pero Raimundo tenía ya el brazo abierto y la boca cortada por un tajo.

「間接目的語」「動詞」：《「呼びかけ」「動詞」「目的語」》
Pero 「主語」「動詞」「副詞」「目的語」「副詞句」
Le レ pron 彼に 「間接目的語」
grité: グリテ 1 単点(gritar)v.t 大声で言った、叫んだ 「動詞」
"¡Cuidado! クイダト^ㇰ int. 気をつけろ 「呼びかけ」
¡Tiene ティエネ 3 単現(tener)v.t 持っている 「動詞」
cuchillo!." クチジョ n.m ナイフを 「目的語」
Pero ペロ conj. しかし
Raimundo ライムント^ㇰ n.m レーモンは 「主語」
tenía テニア 3 単線(tener)v.t 持っていた 「動詞」
ya ヤー adv. すでに、もう 「副詞」
el brazo エル・ブラソ n.m 腕を 「目的語」
abierto アビエルト adj.m 開いた、切り開かれた 「形容詞」
y イ conj. そして
la boca ラ・ボカ n.f 口 「目的語」
cortada コルタダ adj.f(cortado) ひび割れた 「形容詞」
por un tajo. ポル・ウン・タホ adv. (原因) 切り傷で 「副詞句」

マソンは一步前に踏み出した。しかし、もう一人のアラブ人はすでに立ち上がっていて、ナイフを持った男の背後に身を隠した。

Masson dio un salto hacia adelante. Pero el otro árabe se había levantado y se había colocado detrás del que estaba armado.

	「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」	Pero 「主語」「動詞句」「副詞句」
Masson マソン n.m	マソンは	「主語」
dio デイオ 3 単点(dar)v.t	(動作を) した	「動詞」
un salto ウン・サルト n.m	跳躍	「目的語」
hacia adelante. アシア・アデランテ adv.	前のほうへ	「副詞句」
Pero ペロ conj.	しかし	
el otro árabe エル・オトロ・アラベ n.m	もう一人のアラブ人は	「主語」
se había levantado セ・アビ・ア・レバンタド 3 単線・完了形(levantarse)		
v.pr	その時すでに立ち上がっていた	「動詞句」
y イ conj.	そして	
se había colocado セ・アビ・ア・コロカド 3 単線・完了形(colocarse)v.pr	身を置いた	「動詞句」
detrás del デトラス・デル adv.	人の背後に	「副詞句」
que ケ pron (主語) ~する		「形容詞節」
estaba armado. エスタバ・アルマト 3 単線・受動(armar)		
v.t	武器を持った	「動詞句」

僕たちは動くに動けなかった。彼らは、僕たちをずっと睨みつけ、ナイフで牽制しながら、ゆっくりと後退した。

No nos atrevimos a movernos. Retrocedieron lentamente sin dejar de mirarnos y de tenernos a raya con el cuchillo.

	「動詞句」	「動詞」「副詞句」
No nos atrevimos a movernos. ノ・ノス・アトレビモス・ア・モベルノス 1 複点・敢えて・否定		
(atreverse a+不定詞 moverse)v.pr	動くに動けなかった	「動詞句」
Retrocedieron レトセデーロン 3 複点(retroceder)v.i	後退した	「動詞」
lentamente レンタメンテ adv.	ゆっくりと	「副詞」
sin dejar シン・デハール adv.(sin+不定詞) (相手の様態) ~するのをやめずに		「副詞句」
de mirarnos デ・ミラル・ノス 不定詞 v.t	僕たちを見る	「動詞句」
y イ conj.	そして	
de tenernos デ・テネル・ノス 不定詞 v.t	僕たちに~を配置する	「動詞句」
a raya ア・ラヤ n.f	境界線、規制線	「目的語」
tener a raya (+a+人)	「(人を) 支配する、抑えつける」	
con el cuchillo. コン・エル・クチジョ adv.	ナイフで	「副詞句」

彼らは距離が十分だと判断して、一目散に逃げて行った。一方、僕たちは太陽の下に取り残されてしまった。そしてレーモンは血がしたたる腕を押さえていた。

Quando vieron que tenían bastante campo huyeron rápidamente mientras nosotros quedamos clavados bajo el sol y Raimundo se apretaba el brazo que goteaba sangre.

「副詞節」, 「動詞」 「副詞」 mientras 「主語」 「動詞」 「補語」 y 「主語」 「動詞句」 「目的語」

Quando クワント conj. ～すると、～したとき、(理由) ～なので 「副詞節」

vieron ビエロン 3 複点(ver)v.t 見た、思った 「動詞」

que ケ conj. ～ということを 「目的語」

tenían テニアン 3 複線・時制の一致(tener)v.t ～がある 「動詞」

bastante campo バスタンテ・カンポ n.m 十分な距離 「目的語」

huyeron ウイエロン 3 複点(huir)v.i 逃げた、逃走した 「動詞」

rápidamente ラピダメンテ adv. 大急ぎで 「副詞」

mientras ミエンTRAS conj. 一方～する

nosotros ノトロス pron 僕たちは 「主語」

quedamos クダモス 1 複点(querar)v.i ～の状態になった 「動詞」

clavados クラバトス adj.m.pl 釘付けの 「補語」

bajo el sol バホ・エル・ソル adv. 太陽の下に 「副詞句」

y イ conj. そして

Raimundo ライムント n.m レーモンは 「主語」

se apretaba セ・アプレタバ 3 単線(apretarse)v.pr (自分の体を) 締め付けていた 「動詞句」

el brazo, エル・ブラソ n.m 腕を 「目的語」

que ケ pron (同格) ～する 「形容詞節」

goteaba ゴテアバ 3 単線(gotear)v.i 滴っている 「動詞」

sangre. サングレ n.f 血が 「主語」

「太陽の下に釘付けになった」 → 「緊張感が切れて太陽の下にへたり込んでしまった」という解釈は考えすぎなので、「相手が逃走して、自分たちは取り残された」とした。

マソンはすぐに、高台の別荘で日曜日を過ごしている医者がある、と言った。

Masson dijo inmediatamente que había un médico que pasaba los domingos en la meseta.

「主語」 「動詞」 「副詞」 「目的語」

Masson マソン n.m マソンは 「主語」

dijo ティヨ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」

inmediatamente インメディアタメンテ adv. すぐに、即座に 「副詞」

que ケ conj. ～ということを 「目的語」

había ハビャ 3 単線・存在・時制の一致(haber)v.t ～がいる 「動詞」

un médico ウン・メディオ n.m 医者が 「目的語」

que ケ pron (主語) ~する 「形容詞節」
pasaba パサバ 3 単線・時制の一致(pasar)
v.t (時を) 過ごしている 「動詞」
los domingos ロス・ト・ミンゴス adv. 日曜日に 「副詞句」
en la meseta. エン・ラ・メタ adv. 高台 (の別荘) で 「副詞句」

レーモンはすぐに行きたがった。しかし話すたびに、傷の出血が泡になって口から溢れ出た。

Raimundo quiso ir enseguida. Pero cada vez que hablaba, la sangre de la herida le formaba burbujas en la boca.

「主語」「動詞句」「副詞」

Pero 「副詞句」, 「主語」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」「副詞句」

Raimundo ライムント n.m レーモンは 「主語」
quiso ir キソ・イル 3 単点・願望(querer+不定詞)v.i 行きたがった 「動詞句」
enseguida. エンセギダ adv. すぐに 「副詞」
Pero ペロ conj. しかし
cada vez カダ・ベス adv.(cada vez que+直説法) その度に 「副詞句」
que hablaba, ケ・アブラバ adj. 彼が話す 「形容詞節」
la sangre ラ・サングレ n.f 血が 「主語」
de la herida デ・ラ・エリダ adj. 傷口からの 「形容詞句」
le レ pron 彼の 「間接目的語」
formaba フォルマバ 3 単線(formar)v.t 形作った 「動詞」
burbujas ブルブハス pl.n.f 泡を 「直接目的語」
en la boca. エン・ラ・ボカ adv. 口の中に 「副詞句」
口の中で血が泡になるだけでは、他人には良く分からない。口から溢れたら分かる。

僕たちは彼を支えて、大急ぎで別荘に戻った。

Le sostuvimos y regresamos a la cabañuela lo más pronto posible.

「目的語」「動詞」 y 「動詞」「間接目的語」「副詞句」

Le レ pron 彼を 「目的語」
sostuvimos ソストウビモス 1 複点(sostener)v.t 支えた 「動詞」
y イ conj. そして
regresamos レグレサモス 1 複点(regresar)v.i 戻った 「動詞」
a la cabañuela ア・ラ・カバニエラ adv. 別荘に 「間接目的語」
lo más pronto posible. ロ・マス・フ・ロント・ホ・シブレ adv.(lo más 形容詞・副詞 posible)
adv. できるだけ早く、大至急 「副詞句」

そこでレーモンは、傷はかすり傷だから、医者へは自分で行ける、と言った。

Allí Raimundo dijo que las heridas eran superficiales y que podía ir hasta la casa del médico.

Allí アジ adv. そこで 「副詞」
Raimundo ライムント n.m レーモンは 「主語」
dijo デイホ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
que ケ conj. ～ということを 「目的語」
las heridas ラス・エリダス pl.n.f 傷は 「主語」
eran エラン 3 複線・時制の一致(ser)v.i ～である 「動詞」
superficiales スパルフィシアレス adj.m.pl 表面的な 「補語」
y イ conj. そして
que ケ conj. ～ということを 「目的語」
podía ir ポデア・イール 3 単線・可能(poder+不定詞)v.i ～に行ける 「動詞句」
hasta la casa del médico. アスタ・ラ・カサ・デル・メディコ adv. 医者の中へ 「間接目的語」

レーモンはマソンと一緒に出て行った。僕は残って、何が起こったのかを女たちに説明した。

Se marchó con Masson y me quedé para explicar a las mujeres lo que había ocurrido.

「動詞句」「副詞句」 y 「動詞句」「副詞句」
Se marchó セ・マルチョ 3 単点(marcharse)v.pr 出て行った 「動詞句」
con Masson コン・マソン adv. マソンと一緒に 「副詞句」
y イ conj. そして
me quedé メ・ケデ 1 単点(quedarse)v.pr 残った 「動詞句」
para +不定詞 パラ adv. (結果) そして～する 「副詞句」
explicar エクスプリカル 不定詞 v.t 説明する 「動詞」
a las mujeres ア・ラス・ムヘレス adv. 女たちに 「間接目的語」
lo ロ pron それを 「直接目的語」
que ケ pron (主語) ～する 「形容詞節」
había ocurrido. アビア・オクリト 3 単線・完了形(ocurrir)
v.i 起こった 「動詞句」

マソンの奥さんは泣き、マリーは真っ青になっていた。彼らにあれこれ説明するのにうんざりしてきた。

La señora de Masson lloraba y María estaba muy pálida. A mí me molestaba darles explicaciones.

La señora de Masson ラ・セニョーラ・デ・マソン n.f マソンの奥さんは 「主語」
lloraba ジョラバ 3 単線(llorar)v.i 泣いていた 「動詞」

y イ conj. そして

María マリア n.f マリーは 「主語」

estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i 〜だった 「動詞」

muy pálida. ムイ・パ・リダ adj.f(pálido) 真っ青な 「補語」

A mí me ア・ミ・メ pron 僕を 「目的語」

molestaba モレスタバ 3 単線(molestar)v.t 不快にした 「動詞」

darles ダール・レス 不定詞 n. 彼らに与えることは 「主語」

explicaciones. エクスプリカシオネス pl.n.f あれこれと説明を 「目的語」

僕はついに黙り込み、海を見ながら煙草を吸った。1 時半頃に、レーモンがマソンと一緒に戻ってきた。

Acabé por callarme y fumé mirando el mar. Hacia la una y media Raimundo regresó con Masson. 「動詞句」 y 「動詞」「副詞句」 | 「副詞句」「主語」「動詞」「副詞句」

Acabé por callarme アカベ・ホル・カジャルメ 1 単点・結局(acabar por+不定詞 callarse)

v.pr しまいに黙り込んだ 「動詞句」

y イ conj. そして

fumé フメ 1 単点(fumar)v.i タバコを吸った 「動詞」

mirando ミラント 現在分詞・同時(mirar)adv. 見ながら 「副詞句」

el mar. エル・マル n.m 海を 「目的語」

Hacia アシア prep (時点) 〜の頃に 「副詞句」

la una y media ラ・ウナ・イ・メディア n.f 1 時半 「目的語」

Raimundo ライムント n.m レーモンが 「主語」

regresó レグレソ 3 単点(regresar)v.i 戻ってきた 「動詞」

con Masson. コン・マソン adv. マソンと一緒に 「副詞句」

腕に包帯を巻かれ、口の端には絆創膏が貼られていた。

Tenía el brazo vendado y un esparadrapo en el rincón de la boca.

「動詞」「目的語」 y 「目的語」「副詞句」

Tenía テニア 3 単線・肉体的特徴(tener)v.t あった 「動詞」

el brazo エル・ブラソ n.m 腕 「目的語」

vendado ベンダト 過去分詞・受動(vendar)adj. 包帯を巻かれた 「形容詞」

y イ conj. そして

un esparadrapo ウン・エスパラトラポ n.m 絆創膏が 「目的語」

en el rincón エン・ネル・リンコン adv. 端っこに 「副詞句」

de la boca. デ・ラ・ボカ adj. 口の 「形容詞句」

医者は、大したことは無いと言ったそうだが、レーモンは見るからに暗い表情をしていた。

El médico le había dicho que no era nada, pero Raimundo tenía aspecto muy sombrío.

「主語」「間接目的語」「動詞句」「直接目的語」,pero「主語」「動詞」「目的語」
El médico エル・メディコ n.m 医者は 「主語」
le le pron 彼に 「間接目的語」
había dicho アビ・ア・ディチョ 3 単線・完了形(decir)v.t 言った 「動詞句」
que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」
no era ノ・エラ 3 単線・否定・時制の一致(ser)v.i ～でない 「動詞」
nada, ナダ pron 何も～ない 「補語」
pero ペロ conj. しかし
Raimundo ライムント n.m レーモンは 「主語」
tenía テニア 3 単線・特徴(tener)v.t ～をしていた 「動詞」
aspecto アスペクト n.m 様子を 「目的語」
muy sombrío. ムイ・ソムブリオ adj. ひどく暗い 「形容詞句」

マソンは彼を笑わそうとした。しかし彼はもう口を開かなかった。彼が浜に降りると言うので、僕はどこへ行くのか、と尋ねた。

Masson trató de hacerle reír. Pero no hablaba más. Cuando dijo que bajaba a la playa le pregunté a dónde iba.

「主語」「動詞句」 | Pero「動詞句」「副詞」 | 「副詞節」,「間接目的語」「動詞」「副詞節」
Masson マソン n.m マソンは 「主語」
trató de hacerle reír. トラト・デ・アセル・レ・レイール 3 単点・試行(tratar)
v.i(+de+不定詞・使役 hacerle reír) 彼を笑わせようとした 「動詞句」
Pero ペロ conj. しかし
no hablaba ノ・アブラハ 3 単線・否定(hablar)v.i 話さなかった 「動詞句」
más. マス adv. (否定文で) もう～ない 「副詞」
Cuando クワント conj. ～するとき 「副詞節」
dijo ディョ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
que ケ conj. ～ということを 「目的語」
bajaba バハバ 3 単線・時制の一致(bajar)v.i 降りる 「動詞」
a la playa ア・ラ・プラジャ adv. 浜に 「副詞句」
le le pron 彼に 「間接目的語」
pregunté プレグンテ 1 単点(preguntar)v.i 尋ねた 「動詞」
a dónde iba. ア・ドンデ・イバ adv. どこへ行くのかと 「副詞節」

彼は、新鮮な空気が吸いたい、と答えた。マソンと僕は、彼について行こう、と話合った。

Me respondió que quería tomar aire. Masson y yo dijimos que íbamos a acompañarle.

「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 | 「主語」「動詞」「目的語」
 Me メ pron 僕に 「間接目的語」
 respondió レスポンディオ 3 単点(responder)v.t 答えた 「動詞」
 que ケ conj. ～ということを 「直接目的語」
 quería tomar ケリア・トマル 3 単過未・願望(querer+不定詞)
 v.t (新鮮な空気を) 吸いたいのだが 「動詞句」
 aire. アイレ n.m 空気を 「目的語」
 Masson y yo マソン・イ・ジヨ pl.n.m マソンと僕は 「主語」
 dijimos ディヒモス 1 複点(decir)v.t 言った 「動詞」
 que ケ conj. ～ということを 「目的語」
 íbamos a acompañarle. イバ・モス・ア・アコンパニャル・レ 1 複点・勧誘(ir a+不定詞)
 v.i 彼と一緒に行こう 「動詞句」

すると、彼は怒りだして、僕たちに罵詈雑言を浴びせた。マソンは逆らわないほうがいいと言った。しかしそれでも、僕は彼の後について行った。

Entonces montó en cólera y nos insultó. Masson declaró que no había que contrariarle. Pero, de todos modos, le seguí.

「副詞」「動詞」「補語」 y 「目的語」「動詞」 | 「主語」「動詞」「目的語」
 Pero 「副詞句」「目的語」「動詞」
 Entonces エントンス adv. すると、その時 「副詞」
 montó モント 3 単点(montar)v.i (en 乗り物に) 乗った 「動詞」
 en cólera エン・コレラ adv. 激怒した状態に 「補語」
 cólera コレラ n.f 激怒、かんしゃく montar en cólera 「かっとなる」
 y イ conj. そして
 nos ノス pron.pl 僕たちを 「目的語」
 insultó インスルト 3 単点(insultar)v.t ののしった、侮辱した 「動詞」
 Masson マソン n.m マソンは 「主語」
 declaró デクラロ 3 単点(declarar)v.t はっきりと言った 「動詞」
 que ケ conj. ～ということを 「目的語」
 no había que +不定詞 ノ・アビャ・ケ 3 単線・必要・否定・一般(haber que+不定詞)
 v. ～してはならない、～しないほうが良い 「動詞句」
 contrariarle. コントリアール・レ 不定詞(contrariar+le)v.t 彼に逆らう 「動詞句」
 Pero, ペロ conj. しかし
 de todos modos, デ・トドス・モドス adv. (譲歩) それでも、とにかく 「副詞句」

le レ pron 彼を 「目的語」
 seguí. セギ 1 単点(seguir)v.t ついて行った 「動詞」

僕たちはしばらくの間浜辺を歩いた。太陽は、今や、焼けるように熱くなっていた。太陽の熱が砂の上や海の上に降り注ぎ、小さなかけらに砕けて飛び散っていた。

Caminamos mucho tiempo por la playa. El sol estaba ahora abrasador. Se rompía en pedazos sobre la arena y sobre el mar.

「動詞」「副詞句」 | 「主語」「動詞」「副詞」「補語」 | 「動詞句」「副詞句」
 Caminamos カメモス 1 複点(caminar)v.i 歩いた 「動詞」
 mucho tiempo ムチョ・ティエンポ adv. しばらくの間 「副詞句」
 por la playa. ポル・ラ・プラジャ adv 浜辺を 「副詞句」
 El sol エル・ソル n.m 太陽は 「主語」
 estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i 〜だった 「動詞」
 ahora アオラ adv. 今では 「副詞」
 abrasador. アブラサトール adj. 燃えるような、焼けるように熱い 「補語」
 Se rompía セ・ロンピャ 3 単線(romperse)v.pr 砕けていた 「動詞句」
 en pedazos エン・ペダソス adv. (結果) 小さなかけらに 「副詞句」
 sobre la arena ソブレ・ラ・アレナ adv. 砂の上で 「副詞句」
 y イ conj. そして
 sobre el mar. ソブレ・エル・マル adv. 海の上で 「副詞句」

レーモンは行く当てがあって歩いている、と僕は印象を受けたのだが、どうやらそれは間違いのようだった。

Tuve la impresión de que Raimundo sabía a dónde iba, pero sin duda era una falsa impresión. 「動詞」「目的語」,pero 「副詞句」「動詞」「補語」

Tuve トゥエ 1 単点(tener)v.t 〜を持った 「動詞」
 la impresión ラ・インプレシオン n.f 感じを、印象を 「目的語」

tener la impresión de que+直説法 「〜という印象を持つ」
 de que デ・ケ adj. (同格) 〜するという 「形容詞節」
 Raimundo ライムント n.m レーモンは 「主語」
 sabía サビャ 3 単線・時制の一致(saber) v.i(de について) 分かっている 「動詞」
 a dónde iba, ア・ドンデ・イバ adv. どこへ行くかについて 「間接目的語」
 pero ペロ conj. しかし
 sin duda シン・ドゥダ adv. たぶん、間違いなく 「副詞句」
 era エラ 3 単線(ser)v.i 〜だった 「動詞」

una falsa impresión. ウナ・ファルサ・インプレシオン n.f 間違った印象 「補語」

浜の外れで、僕たちは結局、大きな岩の後ろの砂地から湧き出して海のほうへ流れている小さな泉に到着した。

En el extremo de la playa llegamos al fin a un pequeño manantial que corría por la arena hacia el mar detrás de una gran roca. 「副詞句」, 「動詞」 「副詞句」 「間接目的語」

En el extremo エ・ネル・エクストレモ adv. への端で 「副詞句」

de la playa テ・ラ・プラジャ adj. 浜の 「形容詞句」

llegamos シェガモス 1 複点(llegar)v.i 到着した 「動詞」

al fin アル・フィン adv. ついに、最後には、結局 「副詞句」

a un pequeño manantial ア・ウン・ペケニョ・マナシアル adv. 小さな泉に 「間接目的語」

que ケ pron (主語) ~する 「形容詞節」

corría コリア 3 単線(correr)v.i (水が) 流れる 「動詞」

por la arena ホル・ラ・アレナ adv. 砂地を通して 「副詞句」

hacia el mar アシア・エル・マール adv. 海のほうへ 「副詞句」

detrás de una gran roca. テトラス・デ・ウナ・グラン・ロカ

adv. 大きな岩の後ろに 「副詞句」

そこにあの2人のアラブ人がいた。彼らは油で汚れた菜っ葉服を着て、横になっていた。

Allí encontramos a los dos árabes. Estaban acostados con los grasientos albornoces.

「副詞」 「動詞」 「目的語」 | 「動詞」 「補語」

Allí アジ adv. そこで 「副詞」

encontramos エンコントラモス 1 複点(encontrar)v.t 見つけた 「動詞」

a los dos árabes. ア・ロス・トス・アラベス pl.n.m あの2人のアラブ人を 「目的語」

Estaban エスタバン 3 複線(estar)v.i ~だった 「動詞」

acostados アコスタドス 過去分詞.pl(acostar)adj.pl 横になった 「補語」

con los grasientos albornoces. コン・ロス・グラシエントス・アルボルノセス

adv. (様態) 油で汚れた菜っ葉服を着て 「副詞句」

grasiento グラシエント adj. 油で汚れた

albornoz アルボルノス n.m ([複] albornoces) フード付き外套、菜っ葉服

彼らは全く落ち着いた様子で、むしろ満足気に見えた。僕たちがやって来ても、まったく変化はなかった。

Parecían enteramente tranquilos y casi apaciguados. Nuestra llegada no cambió nada.

「動詞」 「補語」 y 「補語」 | 「主語」 「動詞句」 「目的語」

Parecían パレシアン 3 複線(parecer)v.i ~のように見えた 「動詞」

enteramente tranquilos エンテラメンテ・トランキロス adj.pl まったく落ち着いた 「補語」
y イ conj. そして
casi apaciguados. カシ・アパシグアトス 過去分詞.pl(apaciguar)
adj.pl どちらかという満足した 「補語」
casi カシ adv. どちらかという apaciguado 過去分詞 adj. なだめられた、満足した
Nuestra llegada ヌエストラ・ジエガダ n.f 僕たちの到着は 「主語」
no cambió ノ・カンビオ 3 単点・否定(cambiar)v.t 変えなかった 「動詞句」
nada. ナダ pron 何も～ない 「目的語」

レーモンに傷を負わせた男は、無言で彼を見つめていた。

El que había herido a Raimundo le miraba sin decir nada.

「主語」「目的語」「動詞」「副詞句」
El エル pron 男は 「主語」
que ケ pron (主語) ～する 「形容詞節」
había herido アビ・ア・エルト 3 単線・完了形(herir)v.t 負傷させた 「動詞句」
a Raimundo ア・ライムント n.m レーモンを 「目的語」
le レ pron 彼を 「目的語」
miraba ミラバ 3 単線(mirar)v.t 見つめていた 「動詞」
sin decir nada. シン・デシル・ナダ adv. 無言で 「副詞句」

もう一人の男は葦笛を吹いていた。そして敵意に満ちた目で僕たちを見つめながら、その楽器が作り出す 3 種類の音を休みなく繰り返し鳴らしていた。

El otro soplab a una cañita y, mirándonos de reajo, repetía sin cesar las tres notas que sacaba del instrumento.

「主語」「動詞」「目的語」 y, 「副詞句」, 「動詞」「副詞句」「目的語」
El otro エル・オトロ pron もう一人の男は 「主語」
soplab ソプラバ 3 単線(soplar)v.t ～に吹きかけていた、吹いていた 「動詞」
una cañita ウナ・カニータ n.f 小さな葦笛 「目的語」
caña カニャ n.f アシ → + -ita 小さいアシ → 葦笛
y, イ conj. そして
mirándonos ミラント・ノス 現在分詞・同時(mirar+nos)adv. 僕たちを見ながら 「副詞句」
de reajo, デ・レハ adv. 横から、横目で、敵意に満ちて 「副詞句」
repetía レペチア 3 単線(repetir)v.t 繰り返していた 「動詞」
sin cesar シン・セサル adv. 休みなく 「副詞句」
las tres notas ラス・トレス・ノタス pl.n.f 3 種類の音を 「目的語」
que ケ pron (目的語) ～する 「形容詞節」

sacaba サハバ 3 単線・時制の一致(sacar)v.t 作り出す 「動詞」
del instrumento. デル・インストルメント adv. その楽器から 「副詞句」

この間中ずっと、太陽と泉のかすかな水音を含んだ静寂とあの 3 種類の音だけだった。

Durante todo este tiempo no hubo otra cosa más que el sol y el silencio con el leve ruido del manantial y las tres notas. 「副詞句」「動詞句」「目的語」

Durante todo este tiempo トゥーランテ・トト・エステ・ティエンポ adv. この間中ずっと 「副詞句」

no hubo ノ・ウボ 3 単点・否定(haber)v.t 〜がなかった 「動詞句」

otra cosa オトラ・コサ n.f 他の事は 「目的語」

más que マス・ケ prep 〜の他は 「副詞句」

el sol エル・ソル n.m 太陽 「目的語」

y イ conj. そして

el silencio エル・シレンシオ n.m 静寂 「目的語」

con el leve ruido コン・エル・レベ・ルイト

adv. かすかな雑音を含んだ 「副詞句」

del manantial デル・マナティアル adv. 泉からの 「副詞句」

y イ conj. そして

las tres notas. ラス・トレス・ノタス pl.n.f あの 3 種類の音 「目的語」

その時、レーモンがポケットの拳銃に手を伸ばしたが、もう一人の男は動かず、二人は互いに睨み合い続けていた。

Luego Raimundo echó mano al revólver de bolsillo, pero el otro no se movió y continuaron mirándose.

「副詞」「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」,pero 「主語」「動詞句」 y 「動詞句」

Luego ルエゴ adv. それから、その時 「副詞」

Raimundo ライムント n.m レーモンが 「主語」

echó エチョ 3 単点(echar)v.t 差し出した、投げた 「動詞」

mano マノ n.f 手を 「直接目的語」

al revólver de bolsillo, アル・レボルベル・デ・ボルシジョ adv. ポケットの拳銃に 「間接目的語」

pero ペロ conj. しかし

el otro エル・オトロ pron もう一人の男は 「主語」

no se movió ノ・セ・モビョ 3 単点・否定(moverse)v.pr 動かなかった 「動詞句」

y イ conj. そして

continuaron mirándose. コンチヌアロン・ミランドセ 3 複点・継続(continuar+現在分詞 mirarse 相互)

v.pr 互いに睨みあったままでいた 「動詞句」

僕は、葦笛を吹いている男の足の指の間隔がやけに広がっていることに気づいた。

Noté que el que tocaba la flauta tenía los dedos de los pies muy separados.

	「動詞」「目的語」
Noté ノテ 1 単点(notar)v.t 気づいた	「動詞」
que ケ conj. ～ということを	「目的語」
el エル pron 男は	「主語」
que ケ pron (主語) ～する	「形容詞節」
tocaba トカバ 3 単線・時制の一致(tocar)	
v.t (笛を) 吹いている	「動詞」
la flauta ラ・フラウタ n.f 葦笛を、横笛を	「目的語」
tenía テニア 3 単線・時制の一致(tener)v.t (特徴が) ある	「動詞」
los dedos ロス・デトス pl.n.m 指	「目的語」
de los pies デ・ロス・ピエス adj. 足の	「形容詞句」
muy separados. ムイ・セパラトス adj.m.pl 非常に離れた	「形容詞句」

相手を見据えたままで、レーモンは僕に尋ねた：「やってしまおうか？」

Sin quitar los ojos de su adversario, Raimundo me preguntó: "¿Lo tumbo?"

	「副詞句」, 「主語」「間接目的語」「動詞」: 《「目的語」「動詞」》
Sin +不定詞 シン adv. ～せずに	「副詞句」
sin que+接続法 「～せずに」	
quitar キタル 不定詞 v.t 取り除く	「動詞」
los ojos ロス・オス pl.n.m 目を	「目的語」
de su adversario, デ・ス・アドベルサリオ	
adv. (起点) 敵対者から、相手から	「副詞句」
Raimundo ライムント n.m レーモンは	「主語」
me メ pron 僕に	「間接目的語」
preguntó: プレグント 3 単点(preguntar)v.i 尋ねた	「動詞」
"¿Lo ロ pron 彼を	「目的語」
tumbo?" トンボ 1 単現・疑問文(tumbar)v.t 倒すか?	「動詞」

もし彼に、やめろと言え、彼は興奮して、間違いなく発砲するだろうと僕は思った。

Pensé que si le decía que no, se excitaría y seguramente tiraría.

	「動詞」「目的語」
Pensé ペンセ 1 単点(pensar)v.t 思った、考えた	「動詞」
que ケ conj. ～ということを	「目的語」
si シ conj. もし～ならば	「副詞節」
le レ pron 彼に	「間接目的語」

decía デシア 1 単線・仮定(decir)v.t 言った 「動詞」
que no, ケ・ノ conj. だめだと 「目的語」
se excitaría セ・エキタリア 3 単過未・過去における未来の推量(excitarse)
v.pr 興奮するだろう 「動詞句」
y イ conj. そして
seguramente セグラマンテ adv. おそらく、確実に 「副詞」
tiraría. チラリア 3 単過未・過去における未来の推量(tirar)v.t 撃つだろう 「動詞」

僕は、次のように言うだけにとどめた：「相手はまだ君に何も言っていない。ここで発砲したら、卑怯者になってしまうぞ」

Me limité a decirle: "Todavía no te ha hablado. Sería feo tirar así."

「動詞句」：《「副詞」「動詞句」「間接目的語」「動詞句」 | 「動詞」「補語」「主語」》
Me limité a decirle: メ・リミテ・ア・デシール・レ 1 単点・制限(limitarse a+不定詞 decirle)
v.pr 彼に～というだけにとどめた 「動詞句」
"Todavía トダビア adv. まだ～ない 「副詞」
no ...ha hablado. ノ...ア・アブラト 3 単現・完了形・否定(hablar)v.i 何も言っていない 「動詞句」
te テ pron 君に 「間接目的語」
Sería セリア 3 単過未・過去における未来の推量(ser)v.i ～になってしまうだろう 「動詞」
feo フェオ adj. 卑怯な 「補語」
tirar así." チラル・アシ 不定詞 n. そんな風に発砲することは 「主語」

静けさと灼熱の中央にいて、水と葦笛のかすかな音がまだ聞こえていた。

En medio del silencio y del calor se oyó aún el leve ruido del agua y de la flauta.

「副詞句」, 「動詞句」「副詞」「目的語」
En medio エン・メディオ adv.(de の) 中央に 「副詞句」
del silencio テル・シレンシオ adj. 静けさの 「形容詞句」
y イ conj. そして
del calor テル・カロール adj. 熱の 「形容詞句」
se oyó セ・オヨ 3 単点(oirse)v.pr 聞こえた 「動詞句」
aún アウン adv. まだ 「副詞」
el leve ruido エル・レベ・ルイト n.m かすかな音が 「目的語」
del agua テル・アグア adj. 水の 「形容詞句」
y イ conj. そして
de la flauta. デ・ラ・フラウタ adj. 葦笛の 「形容詞句」

するとレーモンが言った：「じゃあ、奴を侮辱してやろう。なにか言い返して来たら、やっつけることにしよう」

Luego Raimundo dijo: "Entonces voy a insultarlo, y cuando conteste, lo tumbaré."

「副詞」「主語」「動詞」：《「副詞」「動詞句」 y 「副詞節」「目的語」「動詞」》

Luego ルエゴ^ㇰ adv. その後、すると 「副詞」
Raimundo ライムント^ㇰ n.m レーモンは 「主語」
dijo: ディヨ^ㇰ 3 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
"Entonces エントネス^ㇰ adv. (接続詞的) それじゃあ 「副詞」
voy a insultarlo, ホイ・ア・インスタル・ロ^ㇰ 1 単現・近接未来(ir a+不定詞 insultar+lo)
v.t 奴を侮辱してやる 「動詞句」
y イ conj. そして
cuando クワント^ㇰ conj. (仮定) ～するときに 「副詞節」
conteste, コンテステ^ㇰ 接・3 単現(contestar)v.i 口答える 「動詞」
lo ロ pron 奴を 「目的語」
tumbaré." トゥンバレ^ㇰ 1 単未・意思(tumbar)v.t 倒してやる 「動詞」

僕は彼に答えた：「それがいい。だが、相手がナイフを取り出すまでは、撃つな」

Le respondí: "Así es. Pero si no saca el cuchillo no puedes tirar."

「間接目的語」「動詞」：《「応答」 | Pero 「副詞節」, 「動詞句」》

Le レ pron 彼に 「間接目的語」
respondí: レスポンディ^ㇰ 1 単点(responder)v.t 答えた 「動詞」
"Así es. アシ・エス^ㇰ adv. (肯定の返事) その通り、それがいい 「応答」
Así アシ^ㇰ adv. そのような es エス^ㇰ 3 単現(ser)v.i ～である
Pero ペロ^ㇰ conj. しかし
si シ conj. (条件) もし～ならば 「副詞節」
no saca ノ・サカ^ㇰ 3 単現・否定(sacar)v.t 取り出さない 「動詞句」
el cuchillo エル・クチジョ^ㇰ n.m ナイフを 「目的語」
no puedes tirar." ノ・フエテス・チラル^ㇰ 2 単現・否定・命令(poder+不定詞 tirar)
v.t 撃つな 「動詞句」

レーモンは少し興奮してきた。もう一人は相変わらず葦笛を吹いていた。そして二人ともレーモンの動きを注意深く見つめていた。

Raimundo comenzó a excitarse un poco. El otro tocaba siempre y los dos observaban cada movimiento de Raimundo.

「主語」「動詞句」「副詞句」 | 「主語」「動詞」「副詞句」 y 「主語」「動詞」「目的語」

Raimundo ライムント^ㇰ n.m レーモンは 「主語」

comenzó a excitarse コメンソ・ア・エキタルセ 3 単点・開始(comenzar a+不定詞)

v.pr 興奮し始めた 「動詞句」
un poco. ウン・ポコ adv. 少し 「副詞句」
El otro エル・オトロ pron もう一人は 「主語」
tocaba トカバ 3 単線(tocar)v.t 演奏していた、葦笛を吹いていた 「動詞」
siempre シエンプレ adv. 相変わらず 「副詞句」
y イ conj. そして
los dos ロス・トス pron.pl 二人は 「主語」
observaban オフセリバハン 3 複線(observar)v.t 観察していた 「動詞」
cada movimiento カダ・モビメント n.m 動きをすべて 「目的語」
de Raimundo. デ・ライムント adj. レーモンの 「形容詞句」

「だめだ！」と、僕はレーモンに声をかけた。「素手でやれ。拳銃は僕によこせ。もう一人が加勢したり、そいつがナイフを取り出したら、僕が倒してやる」

"No", dije a Raimundo. "Tómalo de hombre a hombre y dame el revólver. Si el otro interviene, o saca el cuchillo, yo lo tumbaré."

《「呼びかけ」》, 「動詞」「間接目的語」
《「動詞句」「副詞句」 y 「動詞句」「目的語」 | 「副詞節」, 「主語」「目的語」「動詞」》
"No", ノ adv. (否定) だめだ！ 「呼びかけ」
dije デイヘ 1 単点(decir)v.t 言った 「動詞」
a Raimundo. ア・ライムント adv. レーモンに 「間接目的語」
"Tómalo トマロ 命・2 単現(tomar+lo)v.t (行動を) 相手とやれ 「動詞句」
de hombre a hombre デ・オンブレ・ア・オンブレ adv. 率直に、素手で、一対一で 「副詞句」
y イ conj. そして
dame ダ・メ 命・2 複現(dar+me)v.t 俺によこせ 「動詞句」
el revólver. エル・レボルバー n.m 拳銃を 「目的語」
Si シ conj. もし～ならば 「副詞節」
el otro エル・オトロ pron もう一人が 「主語」
interviene, インテルビエネ 3 単現(intervenir)v.i 参加する 「動詞」
o オ conj. それとも
saca サカ 3 単現(sacar)v.t 取り出す 「動詞」
el cuchillo, エル・クチジョ n.m ナイフを 「目的語」
yo ジョ pron 僕が 「主語」
lo ロ pron そいつを 「目的語」
tumbaré." トゥンバレ 1 単末・意思(tumbar)v.t 倒してやる 「動詞」

レーモンが僕に拳銃を渡した時、その上を太陽の光がさっとかすめた。

Quando Raimundo me dio el revólver el sol resbaló encima.

	「副詞節」, 「主語」 「動詞」 「副詞」
Quando クワント conj. ～するとき	「副詞節」
Raimundo ライムント n.m レーモンが	「主語」
me メ pron 僕に	「間接目的語」
dio ディオ 3 単点(dar)v.t 渡した	「動詞」
el revólver エル・レボルベール n.m 拳銃を	「直接目的語」
el sol エル・ソル n.m 太陽が	「主語」
resbaló レスパロ 3 単点(resbalar)v.i 滑った	「動詞」
encima. エンシマ adv. (拳銃の) 上に	「副詞」

それでも僕たちは、周囲をまた塞がれてしまったかのように、まだ動かずにいた。

Sin embargo, quedamos aún inmóviles como si todo se hubiera vuelto a cerrar en torno de nosotros.

	「副詞句」, 「動詞」 「補語」 「副詞節」
Sin embargo, シン・エンバルゴ adv. それにもかかわらず	「副詞句」
quedamos クダモス 1 複点(quedar)v.i ～のままでいた	「動詞」
aún inmóviles アウン・インモビレス adj.pl まだ動かない	「補語」
como si+接続法 コモ・シ conj. まるで～のように	「副詞節」
todo トド pron すべてが	「主語」
se hubiera vuelto a cerrar セ・ウビエラ・ブエルト・ア・セラール 接・3 単過・完了形 (volver a+不定詞 cerrarse)v.pr また塞がれた	「動詞句」
en torno de nosotros. エン・トルノ・デ・ノトロス adv. 自分たちの周囲を	「副詞句」

僕たちは、お互いに目を伏せることなく睨みあった。ここではすべてが、海と砂と太陽そして葦笛と水音が織りなす二重の静寂に閉じ込められて、停止していた。

Nos mirábamos sin bajar los ojos y todo se detenía aquí entre el mar, la arena y el sol, el doble silencio de la flauta y del agua.

Nos mirábamos ノス・ミラバモス 1 複点・相互(mirarse)v.pr 互いに睨みあった	「動詞句」
sin +不定詞 シン adv. ～せずに	「副詞句」
bajar バハル 不定詞 v.t 下げる	「動詞」
los ojos ロス・オホス pl.n.m 目を	「目的語」
y イ conj. そして	
todo トド pron すべてが	「主語」
se detenía セ・デテニア 3 単線(detenerse)v.pr 止まっていた	「動詞句」
aquí アキ adv. ここで	「副詞」

entre エントレ prep	～の間で	「副詞句」
el mar, エル・マール n.m	海	「目的語」
la arena ラ・アレナ n.f	砂	「目的語」
y イ conj.	そして	
el sol, エル・ソル n.m	太陽	「目的語」
el doble silencio エル・ドブレ・シレンシオ n.m	(同格) 二重の静寂	「目的語」
de la flauta デ・ラ・フラウタ adj.	葦笛の	「形容詞句」
y イ conj.	そして	
del agua. デル・アクア adj.	水の	「形容詞句」

僕はその時思った。これは撃ち合いになるかもしれないし、撃たないで済むかもしれない。
だが僕にとってはどちらでも構わないと思った。

Pensé en ese momento que se podía tirar o no tirar y que lo mismo daba.

		「動詞」「副詞句」「目的語」
Pensé ペンセ 1 単点(epnsar)v.t(que ～と)	思った	「動詞」
en ese momento エン・エセ・モメント adv.	その時	「副詞句」
que ケ conj.	～ということを	「目的語」
se podía tirar セ・ポディア・チラル 3 単線・可能性(poder+不定詞 tirarse)		
v.pr (相互)	撃ち合いになるかもしれない	「動詞句」
o オ conj.	それとも	
no tirar ノ・チラル 3 単線・可能性・否定(poder+不定詞 tirarse)		
v.pr	撃たないで済むかもしれない	「動詞句」
y イ conj.	そして	
que ケ conj.	～ということを	「目的語」
lo mismo ロ・ミソ pron	同じことを	「目的語」
daba. ダバ 3 単線・時制の一致(dar)v.t	与える	「動詞」
dar lo mismo	「同じことである、かまわない」	

しかし突然アラブ人たちは、後ずさりして、岩陰に姿を隠していなくなってしまった。

Pero bruscamente los árabes se deslizaron retrocediendo y desaparecieron detrás de la roca.

Pero	ペロ conj.	しかし	
bruscamente	ブルスカメンテ adv.	突然	「副詞」
los árabes	ロス・アラベス pl.n.m	アラブ人たちは	「主語」
se deslizaron	セ・デスリサロン 3 複点(deslizarse)v.pr	そっと逃げて行った	「動詞句」
retrocediendo	レトセディエント 現在分詞・方法(retroceder)adv.	後ずさりして	「副詞」

y イ conj. そして

desaparecieron デサパレシエント 現在分詞・方法(desaparecer)adv. 姿を消して 「副詞句」

detrás de la roca. デトラス・デ・ラ・カ adv. 岩の後ろに 「副詞句」

それで、レーモンと僕は今来た道に戻った。レーモンは回復したようで、帰りのバスのことを話していた。

Raimundo y yo volvimos entonces sobre nuestros pasos. Parecía mejor y habló del autobús de regreso.

「主語」「動詞」「副詞句」 | 「動詞」「補語」 y 「動詞」「間接目的語」

Raimundo y yo ライムント・イ・ジョ pl.n.m レーモンと僕は 「主語」

volvimos ボルビモス 1 複点(volver)v.i 戻った 「動詞」

entonces エントネス adv. それで 「副詞」

sobre nuestros pasos. ソブレ・ヌエストロス・パソス

adv. いま来た道を、自分たちの足跡のほうへ 「副詞句」

Parecía パレシア 3 単線(parecer)v.i ~のように見えた 「動詞」

mejor メホル adj. よりよい 「補語」

y イ conj. そして

habló アブロ 3 単点(hablar)v.i(de について) 話した 「動詞」

del autobús デル・アウトブス adv. バスについて 「間接目的語」

de regreso. デ・レグレス adj. 帰りの 「形容詞句」

僕は別荘まで彼に付き添って戻った。彼が木の階段をはい上がっていく間、僕は、太陽のせいで頭ががらがん鳴り響き、これから木の段を上がり、また女たちの話し相手をする気苦労を考えると、最初の一段の前で立ち止まり、やる気をなくした。

Le acompañé hasta la cabañuela, y mientras trepaba por la escalera de madera quedé delante del primer peldaño, con la cabeza resonante de sol, desanimado ante el esfuerzo que era necesario hacer para subir al piso de madera y hablar otra vez con las mujeres.

「目的語」「動詞」「副詞句」, y 「副詞節」「動詞」「副詞句」「補語」「副詞句」

Le レ pron 彼と 「目的語」

acompañé アコンパニエ 1 単点(acompañar)v.t と一緒に行った、に付き添って行った 「動詞」

hasta la cabañuela, アスタ・ラ・カバニエラ adv. 別荘まで 「副詞句」

y イ conj. そして

mientras ミエントラス conj. ~する間 「副詞節」

trepaba トレパバ 3 単線(trepar)v.i(por を) はい上がって行った 「動詞」

por la escalera ポル・ラ・エスカラ adv. 階段を 「間接目的語」

de madera デマテラ adj. (材料) 木の 「形容詞句」

quedé ケ ^デ 1 単点(quedar)v.i とどまった	「動詞」
delante del primer peldaño, デラ ^ン テ・デル・プ ^リ メル・ペ ^ル ダ ^ニ ョ	
adv. 最初の 1 段の前で	「副詞句」
peldaño ペ ^ル ダ ^ニ ョ n.m (階段の) 段、ステップ	
con la cabeza コン・ラ・カベ ^サ adv. (様態) 頭の状態で	「副詞句」
resonante レソ ^ナ ンテ adj. 反響する	「形容詞」
de sol, デ ^ソ ル adv. (原因) 太陽のせいで	「副詞句」
desanimado デ ^サ ニマ ^ド adj. やる気をなくした	「補語」
ante el esfuerzo アン ^テ ・エル・エス ^フ エルソ adv. 苦勞を前にして	「副詞句」
que ケ pron (同格) ~という	「形容詞節」
era エ ^ラ 3 単線・時制の一致(ser)v.i ~である	「動詞」
necesario ネセ ^サ リオ adj. 必要な	「補語」
hacer アセ ^ル 不定詞 n. ~をすることは	「主語」
para +不定詞 パ ^ラ adv. ~するために	「副詞句」
subir スビ ^ル 不定詞 v.i(a に) 登る	「動詞」
al piso de madera アル・ピ ^ソ ・デ ^マ デ ^ラ	
adv. 木の段に	「間接目的語」
y イ conj. そして	
hablar アブラ ^ル 不定詞 v.i 話す	「動詞」
otra vez オ ^ト ラ・ベ ^ス adv. また	「副詞句」
con las mujeres. コン・ラス・ムヘ ^{レス} adv. 女たちと	「副詞句」

しかし暑さは、空から雨のように降り注ぐ目が眩むような日差しの下でじっと動かないで
いることも辛いほどだった。

Pero el calor era tal que me resultaba penoso también permanecer inmóvil bajo la
enceguecedora lluvia que caía del cielo. Pero 「主語」「動詞」「補語」

Pero ペ ^ロ conj. しかし	
el calor エル・カロ ^ル n.m 暑さは	「主語」
era エ ^ラ 3 単線(ser)v.i ~だった	「動詞」
tal que タ ^ル ・ケ adj. ~するほど	「補語」
me メ pron 僕にとって	「間接目的語」
resultaba レス ^タ バ 3 単線(resultar)v.i(+主格補語) の結果になる	「動詞」
penoso ペ ^ノ ソ adj. 骨の折れる、つらい思いをさせる	「補語」
también permanecer タ ^ン ビ ^{エン} ・ペ ^ル マネセ ^ル 不定詞 n. 留まっていることも	「主語」
inmóvil インモ ^ビ ル adv. 動かずに	「副詞」
bajo la enceguecedora lluvia ハ ^ボ ・ラ・エンセゲセ ^ト ラ・ジ ^ユ ビ ^ア	

adv. 目を眩ませる雨の下で 「副詞句」
-edor 接尾詞 (er 動詞+) 「品質形容詞化」、「名詞化、場所」
enceguecer エンゲセール v.t 盲目にする、目を眩ませる、理性を失わせる
que ケ pron (主語) ~する 「形容詞節」
caía カイア 3 単線(caer)v.i 降ってくる 「動詞」
del cielo. デル・シエロ adv. 空から 「副詞句」

ここに留まろうが、動こうが、結果は同じだ。少しして、僕は浜辺に戻り、歩き始めた。

Quedar aquí o partir, lo mismo daba. Al cabo de un momento volví hacia la playa y me puse a caminar. 「主語」「目的語」「動詞」 | 「副詞句」「動詞」「副詞句」 y 「動詞句」
Quedar aquí クダール・アキ 不定詞 n. ここに留まることは 「主語」
o オ conj. または
partir, パルティール 不定詞 n. 動くことは 「主語」
lo mismo ロ・ミスト pron 同じことを 「目的語」
daba. ダバ 3 単線・時制の一致(dar)v.t (結果を) もたらす 「動詞」
Al cabo de un momento アル・カボ・デ・ウン・モメント adv. 少し後で、少しして 「副詞句」
volví ホルビ 1 単点(volver)v.i 戻った 「動詞」
hacia la playa アシア・ラ・プラジャ adv. 浜辺のほうに 「副詞句」
y イ conj. そして
me puse a caminar. メ・プセ・ア・カミナル 1 単点・開始(ponerse a+不定詞)
v.pr 歩き始めた 「動詞句」

同じ赤い光が輝き続けていた。海は砂の上で、小さな波の息が詰まりそうでせわしない息遣いで、あえいでいた。

Persistía el mismo resplandor rojo. Sobre la arena el mar jadeaba con la respiración rápida y ahogada de las olas pequeñas.
「動詞」「主語」 | 「副詞句」「主語」「動詞」「副詞句」
Persistía ペルシスティア 3 単線(persistir)v.i 持続していた 「動詞」
el mismo resplandor エル・ミスト・レスプラントル n.m 同じ (強い) 光が 「主語」
rojo. ロ adj. 赤い 「形容詞」
Sobre la arena ソブレ・ラ・アレナ adv. 砂の上では 「副詞句」
el mar エル・マル n.m 海は 「主語」
jadeaba ハデアバ 3 単線(jadear)v.i あえいでいた、息を切らしていた 「動詞」
con la respiración rápida コン・ラ・レスピラシオン・ラピダ adv. (様態) せわしない息遣いで「副詞句」
y イ conj. そして
ahogada アカダ adj.f(ahogado) 息の詰まりそうな 「形容詞」

de las olas pequeñas. テ・ラス・オラス・ペケニャス adj. 小さい波の 「形容詞句」

せわしない : 忙しい

この「ない」は否定ではなく強調を表す。ひどく忙しいという意味。

僕は岩場の方へゆっくり歩いて行った。強い日差しで、額が腫れ上がっていくのを感じた。

Caminaba lentamente hacia las rocas y sentía que la frente se me hinchaba bajo el sol.

「動詞」「副詞句」 y 「動詞」「目的語」

Caminaba カミナバ 1 単線(caminar)v.i 歩いていった 「動詞」

lentamente レンタメンテ adv. ゆっくりと 「副詞」

hacia las rocas アシア・ラス・ロカス adv. 岩場のほうへ 「副詞句」

y イ conj. そして

sentía センチア 1 単線(sentir)v.t 感じた 「動詞」

que ケ conj. ～ということを 「目的語」

la frente ラ・フレンテ n.f 額が 「主語」

se me hinchaba セ・メ・インチャバ 3 単線・時制の一致(hincharse)

v.pr ふくらむ、腫れる 「動詞句」

bajo el sol. バホ・エル・ソル adv. 太陽の下で 「副詞句」

あの熱気のすべてが僕に重くのしかかってきて、僕の前進を邪魔した。

Todo aquel calor pesaba sobre mí y se oponía a mi avance.

「主語」「動詞」「間接目的語」 y 「動詞句」「間接目的語」

Todo aquel calor トト・アケル・カール n.m あの熱気のすべてが 「主語」

pesaba ペサバ 3 単線(pesar)v.i 重くのしかかってきた 「動詞」

sobre mí ソブレ・ミ adv. 僕に 「間接目的語」

y イ conj. そして

se oponía セ・ホニア 3 単線(oponerse)v.pr(a に、を) 妨げた 「動詞句」

a mi avance. ア・ミ・アバンセ adv. 僕の前進を 「間接目的語」

そしてその熱くて強力な息吹を顔の上に感じる度に、歯を食いしばり、ズボンのポケットの中でこぶしを握り締め、太陽とそこから僕の上にこぼれ落ちる不透明な陶酔に打ち勝とうとして全身が緊張した。

Y cada vez que sentía el poderoso soplo cálido sobre el rostro, apretaba los dientes, cerraba los puños en los bolsillos del pantalón, me ponía tenso todo entero para vencer al sol y a la opaca embriaguez que se derramaba sobre mí.

Y 「副詞句」, 「動詞」「目的語」, 「動詞」「目的語」「副詞句」, 「動詞句」「補語」「副詞句」

Y イ conj. そして

cada vez カダ・ベス adv. その度に	「副詞句」
que ケ pron (同格) ～する	「形容詞節」
sentía センチア 1 単線(sentir)v.t 感じた	「動詞」
el poderoso エル・ポデロソ adj.m 強力な	「形容詞句」
soplo ソプロ n.m 息吹を	「目的語」
cálido カルド adj.m 熱い	「形容詞」
sobre el rostro, ソブレ・エル・ロストロ adv. 顔の上に	「副詞句」
apretaba アプレタバ 1 単線(apretar)v.t 締め付けた	「動詞」
los dientes, ロス・デ・エンテス pl.n.m 歯を	「目的語」
cerraba セラバ 1 単線(cerrar)v.t 閉じた	「動詞」
los puños ロス・フ・ニョス pl.n.m こぶしを	「目的語」
en los bolsillos del pantalón, エン・ロス・ボルシジョス・テル・パントロン adv. ズボンのポケットの中で	「副詞句」
me ponía メ・ポニア 1 単線(ponerse)v.pr ～になった	「動詞句」
tenso テンソ adj. 緊張した	「補語」
todo entero トト・エンテロ adv. 全身が	「副詞句」
para vencer パラ・ベンセル adv. (目的) ～に打ち勝つために	「副詞句」
al sol アル・ソル adv. 太陽に	「間接目的語」
y イ conj. そして	
a la opaca embriaguez ア・ラ・オパ・カ・エンブリアゲス adv. 不透明な陶醉に	「間接目的語」
que ケ	
se derramaba セ・テラマバ 3 単線(derramarse) v.pr こぼれる	「動詞句」
sobre mí. ソブレ・ミ adv. 僕の上に	「副詞句」

砂から、白くなった貝殻から、またガラスのかけらからほとばしる光の刃を目にするたびに、
僕のあごはひきつった。

Las mandíbulas se me crispaban ante cada espada de luz surgida de la arena, de la conchilla blanqueada o de un fragmento de vidrio.

Las mandíbulas ラス・マンディブルラス pl.n.f (顔の) あごは	「主語」
se me crispaban セ・メ・クリスパン 3 複線(crisparse+me)v.pr ひきつった、痙攣した	「動詞句」
ante cada espada アンテ・カダ・エスパダ adv. 刃を前にするたびに	「副詞句」
espada エスパダ n.f 剣、刃	
de luz テ・ルス adj. 光の	「形容詞句」
luz ルス n.f 光	

surgida スルヒダ^ダ 過去分詞(surgir)adj.f 湧き出た 「形容詞」
de la arena, デ・ラ・アレナ^ナ adv. 砂から 「副詞句」
de la conchilla blanqueada デ・ラ・コンチジャ・ブランケアダ^ダ
adv. 白くなった貝殻から 「副詞句」
concha コンチャ^ヤ n.f 貝殻 + -illa (示小接尾辞) blanquear ブランケアール^{ール} v.t 白くする
o オ conj. または
de un fragmento de vidrio. デ・ウン・フラグメント・デ・ビドリオ^{リオ}
adv. ガラスのかけらから 「副詞句」
fragmento フラグメント^{ント} n.m 破片、かけら vidrio ビドリオ^{リオ} n.m ガラス

僕は長い間歩いた。光と海の波しぶきを作る、まばゆい光のかさに囲まれた黒い小さな岩の塊が遠くから見えていた。

Caminé largo tiempo. Veía desde lejos la pequeña masa oscura de la roca rodeada de un halo deslumbrante por la luz y el polvo del mar.

「動詞」「副詞句」 | 「動詞」「副詞句」「目的語」
Caminé カミネ 1 単点(caminar)v.i 歩いた 「動詞」
largo tiempo. ラルゴ・ティエンポ^ポ adv. 長い間 「副詞句」
Veía ベイア 1 単線(ver)v.t 見えていた 「動詞」
desde lejos デスデ・レホス^ス adv. 遠くから 「副詞句」
la pequeña masa oscura ラ・ペケニャ・マサ・オスクラ^{クラ} n.f 黒い小さな塊が 「目的語」
masa マサ^サ n.f (物の) 塊 oscura オスクラ^{クラ} adj.f(oscuro) 黒い、暗い
de la roca デ・ラ・ロカ^カ adj. 岩の 「形容詞句」
rodeada ロデアダ^ダ 過去分詞(rodear)adj.f とり囲まれた 「形容詞」
de un halo デ・ウン・アロ^ロ
adv. (動作主) 光のかさによって 「副詞句」
deslumbrante デスルンブランテ^{ンテ} adj. まばゆい 「形容詞」
por ホル^ル adv. (原因) ~による 「副詞句」
la luz ラ・ルース^{ース} n.f 光 「目的語」
y イ conj. そして
el polvo エル・ポルボ^ボ n.m ほこり、波しぶき 「目的語」
del mar. デル・マル^{ール} adj. 海の 「形容詞句」

僕は、岩陰で湧き出る冷たい泉のことを思った。

Pensaba en el fresco manantial que nacía detrás de la roca. 「動詞」「間接目的語」
Pensaba ペンサバ^バ 1 単線(pensar)v.i(en ~について) 思った、考えた 「動詞」
en エン prep (分野) ~について 「間接目的語」

el fresco manantial エル・フレスコ・マナンティアル n.m 冷たい泉 「目的語」
que ケ pron (主語) ～する 「形容詞節」
nacía ナシア 3 単線・時制の一致(nacer)v.i 生まれる 「動詞」
detrás de デトラス・デ prep (場所) ～の後ろで 「副詞句」
la roca. ラ・カ n.f 岩 「目的語」

僕はもう一度あの水のざわめきを聞きたかった。そして、太陽や労働や女の涙から逃れたかった。結局のところ、僕は日陰とその安らぎを手に入れたかった。

Tenía deseos de oír de nuevo el murmullo del agua, deseos de huir del sol, del esfuerzo y de los llantos de mujer, deseos en fin, de alcanzar la sombra y su reposo.

「動詞」「目的語」, 「目的語」, 「目的語」

Tenía テニア 1 単線(tener)v.t ～があった 「動詞」
deseos デセオス pl.n.m 願望が 「目的語」
de oír デ・オイール 不定詞・同格 adj. ～を聞くという 「形容詞句」
de nuevo デ・ヌエボ adv. もう一度 「副詞句」
el murmullo del agua, エル・ムルムジョ・デル・アグア
n.m 水のざわめきを 「目的語」
deseos デセオス pl.n.m 願望が 「目的語」
de huir デ・ウィール 不定詞・同格 adj. ～を逃れるという 「形容詞句」
del sol, del esfuerzo デル・ソル・デル・エスフuerzo adv. 太陽や労力から 「副詞句」
y イ conj. そして
de los llantos de mujer, デ・ロス・ジャントス・デ・ムヘール adv. 女の涙から 「副詞句」
deseos デセオス pl.n.m 願望が 「目的語」
en fin, エン・フィン adv. 要するに、結局のところ 「副詞句」
de alcanzar デ・アルカサル 不定詞・同格 adj. ～を獲得するという 「形容詞句」
la sombra y su reposo. ラ・ソブラ・イ・ス・レポソ
pl.n 日陰とその安らぎを 「目的語」
tener deseo de+不定詞～「～をしたい」

しかし、もっと近づくと、レーモンの相手が戻って来ているのが見えた。

Pero cuando estuve más cerca vi que el individuo de Raimundo había vuelto.

Pero 「副詞節」, 「動詞」「目的語」

Pero ペロ conj. しかし
cuando クワント conj. ～するとき 「副詞節」
estuve エストゥエ 1 単点(estar)v.i (場所に) 行った、いた 「動詞」
más cerca マス・セカ adv. もっと近くに 「副詞句」

vi ビ 1 単点(ver)v.t 見えた 「動詞」
que ケ conj. ～ということが 「目的語」
el individuo エル・インデビドゥオ n.m(oponente と同義) 相手が、個人、やつ 「主語」
de Raimundo テ・ライムント adj. レーモンの 「形容詞句」
había vuelto. アビ・ア・ブエルト 3 単線・完了形(volver)v.i 戻っていた 「動詞句」

彼は一人だった。仰向けに寝ていた。腕枕をして、額は岩陰に、全身は日向にあった。

Estaba solo. Reposaba sobre la espalda, con las manos bajo la nuca, la frente en la sombra de la roca, todo el cuerpo al sol.

「動詞」「補語」 | 「動詞」「副詞句」, 「副詞句」, 「主語」「副詞句」, 「主語」「副詞句」
Estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i ～だった 「動詞」
solo. ソロ adj. 一人 「補語」
Reposaba レポサバ 3 単線(reposar)v.i 横になっていた 「動詞」
sobre la espalda, ソブレ・ラ・エスパルダ adv. 背中の上に、仰向けに 「副詞句」
con las manos コン・ラス・マノス adv. (様態) 腕を～して 「副詞句」
bajo la nuca, バホ・ラ・ヌカ adv. 頭の下に 「副詞句」
la frente ラ・フレンテ n.f 額は 「主語」
en la sombra エン・ラ・ソンプラ adv. 影の中に 「副詞句」
de la roca, デ・ラ・ロカ adj. 岩の 「形容詞句」
todo el cuerpo トト・エル・ケルポ n.m 全身は 「主語」
al sol. アル・ソル adv. 日向で 「副詞句」

菜っ葉服は暑さで湯気を立てていた。僕は少し驚いた。僕にとってあれは終わった事だったから、それを気にも留めずにここへやって来たのだった。

El albornoz humeaba en el calor. Quedé un poco sorprendido. Para mí era un asunto concluido y había llegado allí sin pensarlo.

「主語」「動詞」「副詞句」 | 「動詞」「補語」
「副詞句」「動詞」「補語」 y 「動詞句」「副詞句」
El albornoz エル・アルボルノス n.m 菜っ葉服は 「主語」
humeaba ウマバ 3 単線(humear)v.i 湯気を立てていた 「動詞」
en el calor. エン・エル・カール adv. 暑さで 「副詞句」
Quedé ケデ 1 単点(quedar)v.i (～の状態に) なった 「動詞」
un poco sorprendido. ウン・ポ・コ・ソルプレンドイト adj. 少し驚いた 「補語」
Para mí パラ・ミ adv. 僕にとっては 「副詞句」
era エラ 3 単線(ser)v.i ～だった 「動詞」
un asunto ウン・アスト n.m 事柄 「補語」

concluido コンクルイト^ㇰ adj. 終わった 「形容詞」
y イ conj. そして
había llegado アビ^ㇰ・ジ^ㇰ・ェガト^ㇰ 1 単線・完了形(llegar)v.i 着いた、やってきた 「動詞句」
allí アジ^ㇰ adv. そこに 「副詞」
sin pensarlo. シン^ㇰ・ペンサル^ㇰ・ロ adv. それを考えずに 「副詞句」

彼は僕を見るなり、少し上体を起こしてポケットに手を突っ込んだ。僕は、無意識のうちに、ジャケットの中にあったレーモンのリボルバーをつかんでいた。

No bien me vio, se incorporó un poco y puso la mano en el bolsillo. Yo, naturalmente empuñé el revólver de Raimundo en mi chaqueta.

「副詞節」, 「動詞句」 「副詞句」 y 「動詞」 「目的語」 「副詞句」
「主語」 「副詞」 「動詞句」 「目的語」

No bien ノ^ㇰ・ビ^ㇰ・エン conj. ～するとすぐに 「副詞節」
me メ pron 僕を 「目的語」
vio, ビ^ㇰ・オ 3 単点(ver)v.t 見た 「動詞」
se incorporó セ^ㇰ・インコル^ㇰ・ロ 3 単点(incorporarse)v.pr 上体を起こした 「動詞句」
un poco ウン^ㇰ・ポ^ㇰ・コ adv. 少し 「副詞句」
y イ conj. そして
puso プ^ㇰ・ソ 3 単点(poner)v.t 入れた 「動詞」
la mano ラ^ㇰ・マノ n.f 手を 「目的語」
en el bolsillo. エン^ㇰ・エル^ㇰ・ホルジ^ㇰ・ヨ adv. ポケットの中に 「副詞句」
Yo, ジ^ㇰ・ヨ pron 僕は 「主語」
naturalmente ナトゥラルメンテ adv. 当然、思わず 「副詞」
empuñé エンプ^ㇰ・ニエ 1 単点(empuñar)v.t (武器を) つかんだ 「動詞」
el revólver エル^ㇰ・レボル^ㇰ・ベル n.m リボルバーを 「目的語」
de Raimundo テ^ㇰ・ライムント^ㇰ adj. レーモンの 「形容詞句」
en mi chaqueta. エン^ㇰ・ミ^ㇰ・チャクタ adv. ジャケットの中の 「副詞句」

すると、また仰向けに寝そべったが、ポケットから手は出さないでいた。

Entonces se dejó caer de nuevo hacia atrás, pero sin retirar la mano del bolsillo.

「副詞」 「動詞句」 「副詞句」 ,pero 「副詞句」

Entonces エントンセス adv. すると、その時 「副詞」
se dejó caer セ^ㇰ・テホ^ㇰ・カール 3 単点・放任(dejarse+不定詞)v.pr 倒れた、横になった 「動詞句」
de nuevo テ^ㇰ・ヌエボ^ㇰ adv. もう一度、また 「副詞句」
hacia atrás, アジ^ㇰ・アトラス adv. 背中の方へ、仰向けに 「副詞句」
pero ペ^ㇰ・ロ conj. しかし

sin retirar シン・レチラル adv. 出さずに 「副詞句」
la mano ラ・マノ n.f 手を 「目的語」
del bolsillo. デル・ボルシヨ adv. ポケットから 「副詞句」

僕は彼から約 10 メートル位、十分離れた位置にいた。薄目を開けた瞼の間から、しきりに様子を探っている彼の視線がうかがえた。

Estaba bastante lejos de él, a una decena de metros. Adivinaba su mirada por instantes entre los párpados entornados. 「動詞」「副詞句」 | 「動詞」「目的語」「副詞句」

Estaba エスタバ 1 単線・存在(estar)v.i 〜にいた 「動詞」
bastante lejos バスタンテ・レホス adv.(de から) 十分な距離に 「副詞句」
de él, デ・エル adv. 彼から 「副詞句」
a una decena de metros. ア・ウナ・デセ・デ・メトロス adv. (同格) およそ 10 メートル位 「副詞句」
Adivinaba アディビナバ 1 単線(adivinar)v.t 推測した、見抜いた 「動詞」
su mirada ス・ミラダ n.f 彼の視線を 「目的語」
por instantes ポル・インスタネス adv. 絶え間なく、しょっちゅう 「副詞句」
entre los párpados エントレ・ロス・パルパドス adv. 瞼の間に 「副詞句」
entornados. エントルナドス adj.m.pl 細目に開いた 「形容詞句」

しかしそれにも増して、熱気によって、彼の姿は僕の目の前で揺れ動いていた。

Pero más a menudo su imagen danzaba delante de mis ojos en el aire inflamado.
Pero 「副詞句」「主語」「動詞」「副詞句」

Pero ペロ conj. しかし
más a menudo マス・ア・メスト adv. より頻繁に 「副詞句」
su imagen ス・イマヘン n.f 彼の姿は 「主語」
danzaba ダンサバ 3 単線(danzar)v.i 揺れ動いていた 「動詞」
delante de mis ojos デランテ・デ・ミス・オホス adv. 僕の目の前で 「副詞句」
en el aire inflamado. エン・エルアイレ・インフラマト adv. 熱気の中で 「副詞句」
aire アイレ n.m 空気 inflamado インフラマト 過去分詞・受動(inflamar)adj. 熱せられた

正午に比べると、波音はさらに緩慢で生気が見られなかった。

El ruido de las olas parecía aun más perezoso, más inmóvil que a mediodía.
「主語」「動詞」「補語」
El ruido エル・ルイト n.m 物音は 「主語」
de las olas デ・ラス・オラス adj. 波の 「形容詞句」
parecía パレシア 3 単線(parecer)v.i 〜のように見えた 「動詞」
aun más perezoso, アウン・マス・ペレソ adj. さらに怠惰な 「補語」

más inmóvil マス・インモビル adj. もっと動かない 「補語」
que a mediodía. ケ・ア・メディアイア adv. (比較) 正午の時に比べて 「副詞句」

同じ太陽があった。ここまで広がっている同じ砂の上に同じ光が射していた。

Era el mismo sol, la misma luz sobre la misma arena que se prolongaba aquí.

「動詞」「主語」, 「主語」「副詞句」

Era エラ 3 単線・存在(ser)v.i ~があった 「動詞」
el mismo sol, エル・ミス・ソル n.m 同じ太陽が 「主語」
la misma luz ラ・ミスマ・ルス n.f 同じ光が 「主語」
sobre la misma arena ソブレ・ラ・ミスマ・アレナ adv. 同じ砂の上に 「副詞句」
que ケ pron (主語) ~する 「形容詞節」
se prolongaba セ・プロンガバ 3 単線・時制の一致(prolongarse)
v.pr (空間的に) 延びている 「動詞句」
aquí. アキ adv. ここに 「副詞」

昼間が進まなくなってから、もう 2 時間になる。煮えたぎる金属のように光を反射する大海に錨(いかり)を投げ入れてから 2 時間になる。

Hacia ya dos horas que el día no avanzaba, dos horas que había echado el ancla en un océano de metal hirviente.

「動詞」「目的語」「副詞節」, 「目的語」「副詞節」

Hacia ハシア 単人称動詞・3 単線(hacer)v.t (+que+直説法 ~してから) ~になる 「動詞」
ya dos horas ヤー・トス・オラス pl.n.f もう 2 時間 「目的語」
que ケ conj. (時間の起点) ~してから 「副詞節」
el día エル・ディア n.m 昼間が 「主語」
no avanzaba, ノ・アバンサバ 3 単線・否定・時制の一致(avanzar)
v.i 進まない 「動詞句」
dos horas トス・オラス pl.n.f 2 時間 「目的語」
que ケ conj. (時間の起点) ~してから 「副詞節」
había echado アビャ・エチャト 3 単線・完了形(echar)v.t 投げ入れた 「動詞句」
el ancla エル・アンクラ n.f 錨(いかり)を 「目的語」
en un océano エン・ウン・オセアノ adv. 大海に 「副詞句」
de metal hirviente. デ・メタル・イルビエンテ
adj. 煮えたぎる金属のように光を反射する 「形容詞句」
metal メタル n.m 金属 hirviente イルビエンテ adj. 煮立っている

水平線上を小さな船が通って行ったが、アラブ人から目を離せなかったので、僕はその黒い点を横目で捉えたのだ。

En el horizonte pasó un pequeño navío y hube de adivinar de reajo la mancha oscura porque no había cesado de mirar al árabe.

「副詞句」「動詞」「主語」 y 「動詞句」「副詞句」「目的語」「副詞節」
 En el horizonte エン・エル・オリゾンテ adv. 水平線上を 「副詞句」
 pasó パソ 3 単点(pasar)v.i 通って行った 「動詞」
 un pequeño navío ウン・ペケニョ・ナビオ n.m 小さな船が 「主語」
 y イ conj. そして
 hube de adivinar ウベ・デ・アディビナル 1 単点・必要(haber de+不定詞)
 v.t 推測しなければならなかった 「動詞句」
 de reajo デ・レホ adv. (方法) 横目で 「副詞句」
 la mancha oscura ラ・マンチャ・オスクラ n.f 黒い点を 「目的語」
 porque ポルケ conj. (理由) ~なので 「副詞節」
 no había cesado de mirar ノ・アビア・セサド・デ・ミラル 1 単線・完了形・中止・否定
 v.i(a の方を) 見続けていた、見るのをやめないでいた 「動詞句」
 al árabe. アル・アラベ adv. アラブ人の方を 「間接目的語」

自分としては引き返せば、十分だろうと思っていた。そうすれば、すべてが終わるだろう。

Pensé que me bastaba dar media vuelta y todo quedaría concluido.

「動詞」「目的語」 y 「主語」「動詞」「補語」
 Pensé ペンセ 1 単点(pensar)v.t(que ~と) 思った 「動詞」
 que ケ conj. ~ということ を 「目的語」
 me メ pron 僕にとって 「間接目的語」
 bastaba バスタバ 3 単線・時制の一致(bastar+不定詞 ~することが)
 v.i 十分である 「動詞」
 dar ダール 不定詞 v.t (行為を) することが 「主語」
 media vuelta メディア・ブエルト n.f 半回転、引き返すこと 「目的語」
 y イ conj. そして
 todo トド pron すべてが 「主語」
 quedaría ケダリア 3 単過未・推測(quedar)v.i (～の状態に) なるだろう 「動詞」
 concluido. コンクルイド 過去分詞(concluir)adj. 終わった 「補語」

しかし僕の背後では、砂浜全体が熱い太陽から生まれた陽炎によって震え、身を寄せ合っていた。僕は、泉に向かって数歩進んだ。

Pero toda una playa vibrante de sol apretábase detrás de mí. Di algunos pasos hacia el manantial.
 Pero 「主語」「動詞句」「副詞句」 | 「動詞」「目的語」「副詞句」
 Pero ペロ conj. しかし
 toda una playa トダ・ウナ・プラジャ n.f 砂浜全体 「主語」
 vibrante ビブランテ adj. 震える 「形容詞」
 de sol デ・ソル adv. (原因) 太陽で 「副詞句」
 apretábase アプレタバセ 3 単線(apretarse)v.pr 身を寄せ合っていた 「動詞句」
 detrás de mí. デトラス・デ・ミ adv. 僕の背後では 「副詞句」
 Di デイ 1 単点(dar) v.t (行為を) した 「動詞」
 algunos pasos アルグノス・パソス pl.n.m 数歩 「目的語」
 hacia el manantial. アシア・エル・マソシアル adv. 泉の方へ 「副詞句」

アラブ人は動かなかった。それでも、まだ十分に離れていた。

El árabe no se movió. A pesar de todo, estaba todavía bastante lejos.
 「主語」「動詞句」 | 「副詞句」, 「動詞」「補語」
 El árabe エル・アラベ n.m アラブ人は 「主語」
 no se movió. ノ・セ・モビオ 3 単点・否定(moverse)v.pr 動かなかった 「動詞句」
 A pesar de todo, ア・ペサル・デ・トド adv. 結局それでも 「副詞句」
 estaba エスタバ 3 単線(estar)v.i ~だった 「動詞」
 todavía トダビャ adv. まだ 「副詞」
 bastante lejos. バスタンテ・レホス adj. 十分遠い 「補語」

恐らく顔にかかった影のせいだろうが、彼は笑っているように見えた。僕は待った。

Parecía reírse, quizá por el efecto de las sombras sobre el rostro. Esperé.
 「動詞句」「副詞句」 | 「動詞」
 Parecía reírse, パレシァ・レイルセ 3 単線・見える(parecer+不定詞 reírse)
 v.pr 笑っているように見えた 「動詞句」
 quizá キサ adv. たぶん、おそらく 「副詞句」
 por ボル prep (理由) ~のため 「副詞句」
 el efecto エル・エフェクト n.m 結果、効果 「目的語」
 de las sombras デ・ラス・ソムブラス adj. 影の 「形容詞句」
 sobre el rostro. ソブレ・エル・ロストロ adv. 顔の上の 「副詞句」
 Esperé. エスペレ 1 単点(esperar)v.i 待った 「動詞」

太陽の灼熱が僕の頬を炙り、僕は汗のしずくが眉の上に溜まってくるのを感じた。

El ardor del sol me llegaba hasta las mejillas y sentí las gotas de sudor amontonárseme en las cejas. 「主語」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 y 「動詞」「目的語」「補語」
El ardor エル・アルトール n.m 灼熱が 「主語」
del sol テル・ソル adj. 太陽の 「形容詞句」
me メ pron メ pron 僕の 「間接目的語」
llegaba シェガバ 3 単線(llegar)v.i 届いた 「動詞」
hasta las mejillas アスタ・ラス・メジヤス adv. 頬まで 「間接目的語」
y イ conj. そして
sentí センチ 1 単点・知覚動詞(sentir)v.t 感じた 「動詞」
las gotas ラス・ゴタス pl.n.f しずくを 「目的語」
de sudor テ・ストール adj. 汗の 「形容詞句」
amontonárseme アモントナルセメ 不定詞・gotas の動作(amontonarse)v.pr 寄り集まる 「補語」
en las cejas. エン・ラス・セハス adv. 眉の上に 「副詞句」

僕が母さんを埋葬した日と同じ太陽だった。そしてその時と同じように、なによりも、額とすべての血管が同時に皮膚の下で痛んだ。

Era el mismo sol del día en que había enterrado a mamá y, como entonces, sobre todo me dolían la frente y todas las venas juntas bajo la piel.
「動詞」「補語」 y, 「副詞句」「間接目的語」「動詞」「主語」「副詞句」
Era エラ 3 単線(ser)v.i 〜だった 「動詞」
el mismo sol エル・ミソ・ソル n.m 同じ太陽 「補語」
del día テル・デイア adj. あの日の 「形容詞句」
en que エン・ケ adv. その日に〜する 「形容詞節」
había enterrado アビア・エンテラト 1 単線・完了形(enterrar)
v.t 埋葬した 「動詞句」
a mamá ア・ママ n.f 母さんを 「目的語」
y, イ conj. そして
como entonces, コモ・エントンセス adv. その時と同じように 「副詞句」
sobre todo ソブレ・トド adv. とりわけ、なによりも 「副詞句」
me メ pron 僕にとって 「間接目的語」
dolían トリアン 3 複線(doler)v.i 痛かった、痛んだ 「動詞」
la frente ラ・フレンテ n.f 額が 「主語」
y イ conj. そして
todas las venas トダス・ラス・ベナス pl.n.f すべての血管が 「主語」
juntas フンタス adv. 一緒に 「副詞」

bajo la piel. バホ・ラ・ピエル adv. 皮膚の下で

「副詞句」

これ以上耐えられない暑さから逃げるように、僕は何気なく前に出た。

Impelido por este ardor que no podía soportar más, hice un movimiento hacia adelante.

「副詞句」, 「動詞」 「目的語」 「副詞句」

Impelido インペリト 過去分詞・受動・理由(impeler)v.t(por に) 駆り立てられたので「副詞句」

por este ardor ポル・エステ・アルトール adv. (原因) この暑さに 「副詞句」

que ケ pron (目的語) ~する 「形容詞節」

no podía soportar ノ・ポデア・ソポルタル 1 単線・可能・否定(poder+不定詞)

v.t 耐えられない 「動詞句」

más, マス adv. これ以上 「副詞」

hice イェ 1 単点(hacer)v.t (動作を) 行った 「動詞」

un movimiento ウン・モビメント n.m 移動を 「目的語」

hacia adelante. アシア・アデランテ adv. 前方へ 「副詞句」

それが愚かなことで、1 歩移動しても太陽から逃れられないことも分かっていた。

Sabía que era estúpido, que no iba a librarme del sol desplazándome un paso.

「動詞」 「目的語」, 「目的語」

Sabía サビア 1 単線(saber)v.t 分かっていた 「動詞」

que ケ conj. ~ということを 「目的語」

era エラ 3 単線・時制の一致(ser)v.i ~である 「動詞」

estúpido, エストピト adj. 愚かな 「補語」

que ケ conj. ~ということを 「目的語」

no iba a librarme ノ・イバ・アリブラール・メ 3 単線・近接未来・否定(ir a+不定詞 librar+me)

v.t 僕を解放しないだろう 「動詞句」

del sol デル・ソル adv. 太陽から 「副詞句」

desplazándome デスプラサント・メ 現在分詞(desplazarse)n. 移動することは「主語」

un paso. ウン・パソ n.m 1 歩 「目的語」

それでも一歩、たった一歩だけ、僕は前に出た。すると今回は、アラブ人は起き上がらずに、ナイフを取り出し、太陽の下でそれを僕に見せつけた。

Pero di un paso, un solo paso hacia adelante. Y esta vez, sin levantarse, el árabe sacó el cuchillo y me lo mostró bajo el sol.

Pero 「動詞」 「目的語」 「副詞句」

Y 「副詞句」 「主語」 「動詞」 「目的語」 y 「間接目的語」 「直接目的語」 「動詞」 「副詞句」

Pero ペロ conj. しかし

di ディ 1 単点(dar)v.t (動作を) した	「動詞」
un paso, ウン・パソ n.m 1 歩	「目的語」
un solo paso ウン・ソロ・パソ n.m ほんの 1 歩	「目的語」
hacia adelante. アシア・アデランテ adv. 前へ	「副詞句」
Y イ conj. そして	
esta vez, エスタ・ベス adv. 今回は	「副詞句」
sin levantarse, シン・レバンタセ adv. 起き上がらずに	「副詞句」
el árabe エル・アラベ n.m そのアラブ人は	「主語」
sacó サコ 3 単点(sacar)v.t 取り出した	「動詞」
el cuchillo エル・クチジョ n.m ナイフを	「目的語」
y イ conj. そして	
me メ pron 僕に	「間接目的語」
lo ロ pron それを	「直接目的語」
mostró モストロ 3 単点(mostrar)v.t 見せた	「動詞」
bajo el sol. バホ・エル・ソル adv. 太陽の下で	「副詞句」

光がそのはがねに注がれると、それは僕の額に届くほど長くきらめく刃のようになった。

La luz se inyectó en el acero y era como una larga hoja centelleante que me alcanzara en la frente.

La luz ラ・ルス n.f 光が	「主語」
se inyectó セ・インジェクト 3 単点・再帰受動(injectarse)v.pr 注入された	「動詞句」
en el acero エン・エル・アセロ adv. はがねに	「副詞句」
y イ conj. そして	
era エラ 3 単線(ser)v.i ~だった	「動詞」
como コモ prep ~のような	「補語」
una larga hoja ウナ・ラルガ・ホア n.f (ナイフなどの) 長い刃	「目的語」
centelleante センジェアンテ adj. きらめく、きらきら光る	「形容詞」
que ケ pron (主語) ~する	「形容詞節」
me メ pron 僕に	「目的語」
alcanzara アルカンサラ 3 単未・推量(alcanzar)v.t 届きそうだ	「動詞」
en la frente. エン・ラ・フレンテ adv. 額に	「副詞句」

同時に、眉の上に溜まった汗が一気に瞼の上に流れ落ち、生温かくて分厚いベールで覆った。

En el mismo instante el sudor amontonado en las cejas corrió de golpe sobre mis párpados y los recubrió con un velo tibio y espeso.

「副詞句」「主語」「動詞」「副詞句」 y 「目的語」「動詞」「副詞句」

En el mismo instante	エン・エル・ミсмо・インスタンテ	adv. 同時に、同じ瞬間に	「副詞句」
el sudor	エル・ストール	n.m 汗が	「主語」
amontonado	アモントナド	過去分詞(amontonar)adj. 集まった	「形容詞句」
en las cejas	エン・ラス・セハス	adv. 眉の上に	「副詞句」
corrió	コリオ	3 単点(correr)v.i 流れた	「動詞」
de golpe	デ・ゴルペ	adv. 一気に、突然	「副詞句」
sobre mis párpados	ソブレ・ミス・パルパドス	adv. 瞼の上に	「副詞句」
y	イ	conj. そして	
los	ロス	pron.pl.m (párpados の代用) それを	「目的語」
recubrió	レクブリオ	3 単点(recubrir)v.t 覆った	「動詞」
con un velo	コン・ウン・ベロ	adv. (手段) ベールで	「副詞句」
tibio y espeso.	ティビオ・イ・エスぺリ	adj. 生温かくて分厚い	「形容詞句」
tibio	ティビオ	adj. 温かい、ぬるい	
espeso	エスぺリ	adj. 厚い	

涙と塩のカーテンが下りると、目が見えなくなった。

Tenía los ojos ciegos detrás de esta cortina de lágrimas y de sal.

Tenía	テニア	1 単線(tener)v.t (状態) ~だった	「動詞」
los ojos	ロス・オホス	pl.n.m 目	「目的語」
ciegos	シエゴス	adj.m.pl(ciego) 目の見えない	「形容詞」
detrás de	デトラス・デ	prep (時間) ~の後は	「副詞句」
esta cortina	エスタ・コルティナ	n.f この幕、カーテン	「目的語」
de lágrimas y de sal.	デ・ラクリマス・イ・デ・サル		
adj. (材料) 涙と塩の			「形容詞句」

額の上で太陽が打ち鳴らす熱線のシンバルと相変わらず目の前にあるナイフから湧き出した光り輝くナイフ以外は何も感じなかった。

No sentía más que los címbalos del sol sobre la frente e, indiscutiblemente, la refulgente lámina surgida del cuchillo, siempre delante de mí.

No sentía	ノ・センチア	1 単線・否定(sentir)v.t 感じなかった	「動詞句」
más que	マス・ケ	adv.(no... más que) ~しか、~以外は	「副詞句」
los címbalos	ロス・シンバル	pl.n.m シンバル	「目的語」
del sol	デル・ソル	adj. 太陽の	「形容詞句」
sobre la frente	ソブレ・ラ・フレンテ	adv. 額の上の	「副詞句」
e,	エ	conj. そして	
indiscutiblemente,	インディスクチブレメンテ	adv. 明白に	「副詞」

la refulgente lámina ラ・レフルヘンテ・ラミナ n.f 光り輝くナイフ 「目的語」
refulgente レフルヘンテ adj. 光り輝く lámina ラミナ n.f 薄板、ナイフ
surgida スルヒダ 過去分詞(surgir)adj.f 湧き出した 「形容詞」
del cuchillo, デル・クチジョ adv. ナイフから 「副詞句」
siempre delante de mí. シエンプレ・デ・ランテ・デ・ミ
adv. 相変わらず目の前にある 「副詞句」

その燃えるような光の剣は僕の眉毛をむしばみ、ずきずき痛む両目に突き刺さった。

La espada ardiente me roía las cejas y me penetraba en los ojos doloridos.

「主語」「間接目的語」「動詞」「直接目的語」 y 「目的語」「動詞」「副詞句」
La espada ラ・エスパダ n.f その剣は 「主語」
ardiente アルデ・イエンテ adj. 燃えるような 「形容詞」
me メ pron 僕の 「間接目的語」
roía ロイア 3 単線(roer)v.t むしばんだ 「動詞」
las cejas ラス・セハス pl.n.f 眉毛を 「直接目的語」
y イ conj. そして
me メ pron 僕を 「目的語」
penetraba ペネトラバ 3 単線(penetrar)v.t 貫いた 「動詞」
en los ojos エン・ロス・オホス adv. 両目を 「副詞句」
doloridos. ドロリトス adj.pl ずきずき痛む 「形容詞」

その時、すべてが揺らめいた。海が濃厚で燃えるような息吹を運んできたのだ。

Entonces todo vaciló. El mar cargó un soplo espeso y ardiente.

「副詞」「主語」「動詞」 | 「主語」「動詞」「目的語」
Entonces エントンセス adv. その時 「副詞」
todo トト pron すべてが 「主語」
vaciló. バシロ 3 単点(vacilar)v.i 揺らめいた 「動詞」
El mar エル・マール n.m 海は 「主語」
cargó カロ 3 単点(cargar)v.t (～に) 荷を積む→ 運んできた 「動詞」
llevó シェボ 3 単点(llevar)v.t 運んだ
un soplo ウン・ソプロ n.m 一息を、息吹を 「目的語」
espeso エスペソ adj. 濃い 「形容詞」
y イ conj. そして
ardiente. アルデ・イエンテ adj. 燃えるような 「形容詞」

フランス語原文では :

海は濃厚で、燃えるような息吹を運んできた。

La mer a **charrié** un souffle épais et ardent.

スペイン語では、cargar ではなく、llevar に相当する。

僕には、火の雨を降らせるために、空全体が口を開けたように思われた。

Me pareció que el cielo se abría en toda su extensión para dejar que lloviera fuego.

	「間接目的語」「動詞」「主語」
Me メ pron 僕には	「間接目的語」
pareció パレシオ 3 単点(parecer)v.i ーのように見えた	「動詞」
que ケ conj. ーということ	「主語」
el cielo エル・シエロ n.m 空が	「主語」
se abría セ・アブリア 3 単線(abrirse)v.pr 開いた	「動詞句」
en toda su extensión エン・トダ・ス・エクステンシオン adv. すべての広がり	「副詞句」
para +不定詞 パラ adv. ーするために	「副詞句」
dejar テハル 不定詞・放任 v.t ーさせておく	「動詞」
que ケ conj. ーということを	「目的語」
lloviera ショビエラ 接・3 単過(llover)v.i 雨が降る	「動詞」
fuego. フェゴ n.m 火が	「主語」

僕は全身が緊張し、拳銃の上で手を握りしめた。

Todo mi ser se distendió y crispé la mano sobre el revólver.

	「主語」「動詞句」 y 「動詞」「目的語」「副詞句」
Todo mi ser トド・ミ・セル n.m 僕のすべての存在は	「主語」
ser セル n.m 存在	
se distendió セ・ディステンディオ 3 単点(distenderse)v.pr 緩んだ→ 緊張した	「動詞句」
se puso tenso セ・プソ・テンソ 3 単点(ponerse tenso)v.pr 緊張した	
y イ conj. そして	
crispé クリスペ 1 単点(crispar)v.t (手を) 握りしめた	「動詞」
la mano ラ・マノ n.f 手を	「目的語」
sobre el revólver. ソブレ・エル・レボルベール adv. 拳銃の上で	「副詞句」

フランス語原文では :

僕は心も体も緊張して

Tout mon être **s'est tendu**

スペイン語では、distenderse ではなく、ponerse tenso に相当する。

引き金が引かれ、僕の指が銃床の滑らかな腹に触れた。そしてそこで、その乾いた、耳を聾
 する銃声と共に、すべてが始まった。

El gatillo cedió, toqué el vientre pulido de la culata y allí, con el ruido seco y ensordecedor,
todo comenzó. 「主語」「動詞」, 「動詞」「目的語」 y 「副詞句」「主語」「動詞」
 El gatillo エル・ガティジョ n.m (銃の) 引き金が 「主語」
 cedió, セディオ 3 単点(ceder)v.i (圧力に負けて) たわんだ、引かれた 「動詞」
 toqué トケ 1 単点(tocar)v.t 触れた 「動詞」
 el vientre エル・ビエントレ n.m 腹に 「目的語」
 pulido プリト adj. 磨き上げられた、滑らかな 「形容詞」
 de la culata デ・ラ・クラタ adj. 銃床の 「形容詞句」
 y イ conj. そして
 allí, アジ adv. そこで 「副詞」
 con コン prep 〜とともに 「副詞句」
 el ruido エル・ルイト n.m 銃声 「目的語」
 seco セコ adj. 乾いた 「形容詞」
 y イ conj. そして
 ensordecedor, エンソルデセドール adj. 耳を聾するような 「形容詞」
 todo トド pron すべてが 「主語」
 comenzó. コメンソ 3 単点(comenzar)v.i 始まった 「動詞」

僕は汗と太陽を振り払った。僕は理解した。僕は昼間の均衡を、幸せだった浜辺での特別な
 静寂を破壊してしまったのだ。

Sacudí el sudor y el sol. Comprendí que había destruido el equilibrio del día, el silencio
excepcional de una playa en la que había sido feliz.
 「動詞」「目的語」 | 「動詞」「目的語」
 Sacudí サクディ 1 単点(sacudir)v.t 振り払った 「動詞」
 el sudor エル・ストール n.m 汗を 「目的語」
 y イ conj. そして
 el sol. エル・ソル n.m 太陽を 「目的語」
 Comprendí コンプレンディ 1 単点(comprender)v.t 理解した 「動詞」
 que ケ conj. 〜ということを 「目的語」
 había destruido アビア・デストロイト 1 単線・完了形(destruir)v.t 破壊した 「動詞句」
 el equilibrio エル・エキリブリオ n.m 均衡、調和 「目的語」
 del día, デル・ディア adj. 昼間の 「形容詞句」
 el silencio エル・シレンシオ n.m 静寂を 「目的語」
 excepcional エセプションアル adj. 特別な 「形容詞」

de una playa デ・ウナ・プラジャ adj. 浜辺の 「形容詞句」

en la que エン・ラ・ケ

adv. そこで～だった 「副詞節」

había sido アビア・シト 1 単線・完了形(ser)

v.i ～だった 「動詞句」

feliz. フェリス adj. 幸せな 「補語」

それから僕はぐったりした身体に向けてさらに 4 回拳銃を発射した。弾丸は、その痕跡を残さずに、体に吸い込まれていった。

Entonces, tiré aún cuatro veces sobre un cuerpo inerte en el que las balas se hundían sin que se notara. 「副詞」, 「動詞」 「副詞句」, 「副詞節」

Entonces, エントネセス adv. それから 「副詞」

tiré テレ 1 単点(tirar)v.t 発射した 「動詞」

aún アウン adv. さらに 「副詞」

cuatro veces クワトロ・ベセス pl.n.f 4 回 「副詞句」

sobre un cuerpo ソブレ・ウン・クエルポ adv. 身体に、死体 「副詞句」

inerte イネルテ adj. 生気のない、ぐったりした 「形容詞」

en el que エン・エル・ケ adv. そこに～する 「副詞節」

las balas ラス・バラス pl.n.f 弾丸が 「主語」

se hundían セ・ウンデ・イアン 3 複線(hundirse)

v.pr 沈んでいく、吸い込まれていく 「動詞句」

sin que se notara. シン・ケ・セ・ノタラ adv. それと見て取れることなく 「副詞節」

notarse ノタセ v.pr (無人称) 感じ取れる、見て取れる

→ 弾丸の痕跡がわからない様子

そしてそれは、不幸の扉を僕自身が荒々しく 4 回叩いた音のようであった。

Y era como cuatro breves golpes que daba en la puerta de la desgracia.

Y 「動詞」「補語」

Y イ conj. そして

era エラ 3 単線(ser)v.i ~だった

「動詞」

como コモ adj. ~のような

「補語」

cuatro breves golpes クワトロ・ブレイブス・ゴルペス pl.n.m 手荒な 4 回の打撃 「目的語」

breve ブレイブ adj. 短い、手荒な golpe ゴルペ n.m 打撃

que ケ pron (目的語) ~する

「形容詞節」

daba ダバ 1 単線(dar)v.t 与えた、した

「動詞」

en la puerta エン・ラ・プエルタ adv. 扉に

「副詞句」

de la desgracia. デ・ラ・デスグラシア adj. 不幸の 「形容詞句」

スペイン語のレシピ

レシピの文法

料理のレシピには、その料理に使われる食材、調味料が示された後、作り方の手順が説明されます。日本語のレシピでは、「～を切る」、「10 分間煮る」、「よく混ぜる」とか「これに～を加える」のような言い切りの表現が一般的です。スペイン語ではいくつかの表現方法があります。

☆ 1 人称複数形の動詞活用を用いる方法

スペイン語圏のテレビ料理番組ではこれが最も普通の表現です。

Picamos la cebolla y cortamos las papatas en cubos.

タマネギをみじん切りにし、ジャガイモを角切りにします。

Añadimos sal al gusto y mezclamos.

好みに塩を加え、混ぜ合わせます。

☆ 再帰受動文を用いる方法

Aquí se venden postales. ここでは絵葉書が売られています。

(主語 postales が複数なので se venden と 3 人称複数形になっています。)

Se corta el ajo en unos 6 u 8 trozos.

ニンニクを 6 から 8 つ切りにします (← されます)。

Se añade canela en polvo al gusto.

好みにシナモンパウダーを加えます (← 加えられます)。

構文は受動文ですが、実際は、「刻んでください、加えてください」と能動文で指示している訳です。(動作主を省略して、処理とその対象を明確に示すことができる。)

☆ 動詞の不定詞を用いる方法

料理本などでよく見かける、幾分そっけない文体と言えます。

Añadir el azafrán y mezclar bien.

サフランを加え、よく混ぜる。

Cocer el arroz en abundante agua durante 10 minutos.

米をたっぷりのお湯で 10 分間煮る。

☆ 命令形 (usted に対する) を用いる方法

Corte (usted) la carne.

肉を切ってください。

上記の形式では、それぞれ

Cortamos la carne. 1 人称複数形

Se corta la carne. 再帰受動文

Cortar la carne. 不定詞

となります。

1 Paella de mariscos 1 海の幸のパエジャ 1



撮影 三浦 理

INGREDIENTES PARA 4 PERSONAS 材料 4人分

- 100-200 gramos de gambas pequeñas シェン・オ・トス・シエント・グ・ラモス・デ・ガンバ・ス・ペ・ケニャス pl.n.f
..... 小さなエビ 100-200 g
- Unas cuantas gambas grandes (o langostinos) para decorar
ウナス・クワンタス・ガンバ・ス・グランデス (オ・ランゴスティノス) ハ・ラ・デ・コラル pl.n.f
..... 飾り用の大きなエビ (またはクルマエビ) 数尾
- Un calamar mediano ウン・カラマル・メデ・イアノ n.m ヤリイカ 中 1 杯
- 200 gr de almejas ト・ス・シエントス・グ・ラモス・デ・アルメハス pl.n.f アサリ 200 g
- Unos cuantos mejillones ウノス・クワントス・メヒジョネス pl.n.m ムール貝 数個
- Pescado blanco al gusto (mejor rape o bacalao fresco)
ペ・スカド・・ブランコ・アル・グ・スト (メホル・ラペ・・オ・バカラオ・フレスコ) n.m
..... 白身魚 (新鮮なアンコウやタラが好ましい) 好みで
- Un pimiento rojo ウン・ピ・ミェント・ロホ n.m 赤ピーマン 1 個
- 2 tomates maduros grandes ト・ス・トマテス・マド・ウロス・グランデス pl.n.m 完熟トマト大 2 個
- 4 ó 5 dientes de ajo クワトロ・オ・シンコ・デ・イエンテス・デ・アホ pl.n.m ニンニク 4-5 片
- 3 tazas de arroz トレス・タサス・デ・アロス pl.n.f 米 3 カップ
- Un poco de azafrán(vale también colorante o sazónador) ウン・ポ・コ・デ・アサフラン
(バ・レ・タンビエン・コロランテ・オ・サソナドール) n.m サフラン (着色料でも可) 少々
- 3 ó 4 cucharadas de aceite de oliva トレス・オ・クワトロ・クチャラダス・デ・アセíte・デ・オリバ pl.n.f
..... オリーブ油 大匙 3-4 杯
- 1 limón ウン・リモン n.m レモン 1 個

翻訳全文

1. Se cuece la cabeza de las gambas aparte para preparar el caldo con sabor a mariscos (se puede emplear caldo de pescado en su lugar).

魚介風味の出汁をつくるために小さめのエビの頭を別に煮ておきます（魚のスープで代用してもよい）。

2. Se corta el ajo en unos 6 u 8 trozos cada diente, el pimiento rojo en trozos de unos 2 centímetros y el tomate pelado en cubos. Hacemos el mismo tipo de corte con los calamares y el pescado blanco.

ニンニクは一片を 6～8 つに刻み、赤ピーマンは約 2 センチ角に切り、トマトは皮を剥いて角切りにします。イカや白身魚も同様に角切りにします。

3. Ponemos a calentar 3 ó 4 cucharadas de aceite de oliva en la paellera o sartén y añadimos los ajos para rehogarlos a fuego suave. Tras unos minutos, el aceite habrá cogido el sabor de los ajos y estos estarán dorados, es entonces cuando ponemos a rehogar el pimiento rojo hasta que se ablande. Luego añadimos el calamar y las almejas, y rehogamos. Tras esto añadimos el pescado y el tomate, y rehogamos hasta que último se deshaga. Añadimos entonces las gambas y mezclamos. (Si añadimos las gambas demasiado pronto, es muy posible que se deshagan si son pequeñas.)

パエリア鍋かフライパンにオリーブ油を大匙 3～4 杯熱して、ニンニクを加えて、弱火で炒めてください。数分後に油にニンニクの風味が付き、ニンニクに色がついたら、赤ピーマンを柔らかくなるまで炒めます。それからヤリイカとアサリを入れて炒めます。その後で、魚とトマトを入れて、トマトが崩れるまで炒めます。そこで小さめのエビを加えて混ぜます（早く入れすぎると、小さいエビは、崩れてしまうので注意）。

4. Añadimos el azafrán o el sazónador y mezclamos bien.

サフランまたは味付け粉を加えてよく混ぜ合わせる。

5. Cuando la mezcla tenga un color amarillo uniforme, se añade el arroz y se rehoga bien.

全体が均等に黄色になったら、米を加えて、よく炒める。

6. A fuego lento, añadimos el caldo resultante de cocer las cabezas de las gambas o el caldo de pescado (medido el doble de caldo que de arroz) y distribuimos bien los ingredientes mezclando un poco. Lo ponemos a cocer a fuego medio durante unos 15 minutos. Al poco de cocer, colocamos las gambas grandes o langostinos y los mejillones encima y se irán cocinando con el calor.

弱火で、1.でとれたエビの頭の煮汁または魚介のスープを（米の倍程度）加え、少し混ぜて材料が全体にいきわたるように混ぜ合わせる。これを中火で 15 分程度煮ます。煮えたらすぐ、大エビまたは車エビとムール貝をその上に乗せると余熱で火が通ってゆきます。

7. Cuando se haya consumido el agua y notemos que está el fondo tostado, se apaga el fuego, se aparta del mismo y se cubre con un paño o trapo limpio. Se deja reposar unos 7 minutos más o menos. Se decora con limón y se sirve.

水気がなくなり、底がきつね色になったら火を止めて、火からおろしてふきんか清潔な布をかぶせます。7 分くらい蒸らしてから、レモンを飾って、食卓に出します。

構文解析

Paella de mariscos 海の幸のパエジャ

Paella パエジャ n.f パエジャ、パエリャ

「主語」

de mariscos デ・マリスコス adj. 魚介の、海の幸の

「形容詞句：Paella」

1. 魚介風味の出汁をつくるために小さめのエビの頭を別に煮ておきます（魚のスープで代用してもよい）。

Se cuece la cabeza de las gambas aparte para preparar el caldo con sabor a mariscos (se puede emplear caldo de pescado en su lugar).

「動詞句」「主語」「副詞句」（「動詞句」「目的語」「副詞句」）

Se cuece セ・クエセ 3 単現・受動(cocerse)v.pr 煮られます → 煮ます

「動詞句」

la cabeza ラ・カベサ n.f (能動態に翻訳するので「目的語」になる) 頭を

「主語」

注意：Se cuece la cabeza は「動詞句」「主語」という文型の再帰受動文ですから、翻訳は「頭が煮られます」となります。これでは不自然な日本語なので、翻訳文を「頭を煮ます」または「頭を煮て下さい」と能動態に変換します。

de las gambas デ・ラス・ガンバス adj. 小エビの

「形容詞句：cabeza」

aparte アパルテ adv. 別にして

「副詞」

para preparar パラ・プレパラル adv. ～を作るために

「副詞句」

el caldo エル・カルト n.m スープを

「目的語」

con sabor a mariscos コン・サボル・ア・マリスコス adj. 魚介風味の「形容詞句：caldo」

se puede emplear セ・プエデ・エンプレアル 3 単現・許可(poderse +不定詞)

v.t. ～を使っても構わない

「動詞句」

caldo de pescado カルト・デ・ペスカト n.m 魚のスープを

「目的語」

en su lugar エン・スルガル adv. その代わりに

「副詞句」

en lugar de... ～の代わりに

2. ニンニクは一片を 6～8 つに刻み、赤ピーマンは約 2 センチ角に切り、トマトは皮を剥いて角切りにします。イカや白身魚も同様に角切りにします。

Se corta el ajo en unos 6 u 8 trozos cada diente, el pimiento rojo en trozos de unos 2 centímetros y el tomate pelado en cubos. Hacemos el mismo tipo de corte con los calamares y el pescado blanco.

「動詞句」「主語」「副詞句」, 「主語」「副詞句」 y 「主語」「副詞句」

「動詞」「目的語」「副詞句」

Se corta セ・コルタ 3 単現・受動(cortarse)v.pr 切られます (切ってください)

「動詞句」

el ajo エル・アホ n.m ニンニクが 「主語」
 en unos 6 u 8 trozos エン・ウノス・セイス・ウ・オcho・トロソs adv. 6～8 つに 「副詞句」
 cada diente カダ・ディエンテ adv. 1 片を 「副詞句」
 el pimiento rojo エル・ピミエント・ロホ n.m (se corta が省略されている) 赤ピーマンが 「主語」
 en trozos エン・トロソs adv. 角切りに、さいの目に 「副詞句」
 de unos 2 centímetros デ・ウノス・ドス・センチメトロs adj. 約 2 センチの 「形容詞句：」
 y イ conj. そして
 el tomate pelado エル・トマテ・ペラド n.m 皮を剥いたトマトが 「主語」
 pelado ペラド p.p・受動(pelar) adj. 皮を剥かれた
 en cubos エン・クボs adv. 角切りに 「副詞句」
 Hacemos アセモs 命・1 複現(haver)v.t ～をしましょう、～をしてください 「動詞」
 el mismo tipo de corte エル・ミスモ・ティポ・デ・コルテ n.m 同じ切り方を 「目的語」
 con los calamares y el pescado blanco コン・ロス・カラムレス・イ・エル・ペスカド・ブランコ
 adv. イカと白身魚を使って 「副詞句」

3. パエリヤ鍋かフライパンにオリーブ油を大匙 3～4 杯熱して、ニンニクを加えて、弱火で炒めてください。

Ponemos a calentar 3 ó 4 cucharadas de aceite de oliva en la paellera o sartén y añadimos los ajos para rehogarlos a fuego suave.

「動詞句」「目的語」「副詞句」 y 「動詞」「目的語」「副詞句」

Ponemos a calentar ホネモス・ア・カレントアル 1 複現(poner a+不定詞)
 v.t ～を熱してください 「動詞句」
 3 ó 4 cucharadas de aceite de oliva トレス・オ・クワトロ・クチャラダs・デ・アセite・デ・オリバ
 pl.n.f 大匙 3～4 杯のオリーブ油を 「目的語」
 en la paellera o sartén エン・ラ・パエジェラ・オ・サルテン
 adv. パエリヤ鍋かフライパンで 「副詞句」
 y イ conj. そして
 añadimos アニャディモs 1 複現(añadir)v.t 加えてください 「動詞」
 los ajos ロス・アホs pl.n.m ニンニクを 「目的語」
 para パラ adv. (目的) ～のために 「副詞句」
 rehogarlos レカールロス 不定詞(rehogar+los) v.t それを炒める 「動詞句」
 a fuego suave ア・フエゴ・スリベ adv. 弱火で 「副詞句」
 → ニンニクを加えて、弱火で炒めてください

数分後に油にニンニクの風味が付き、ニンニクに色がついたら、赤ピーマンを柔らかくなるまで炒めます。

Tras unos minutos, el aceite habrá cogido el sabor de los ajos y estos estarán dorados, es entonces cuando ponemos a rehogar el pimiento rojo hasta que se ablande.

「副詞句」, 「主語」 「動詞句」 「目的語」 y 「主語」 「動詞句」 「副詞節」

Tras unos minutos トラス・ウノス・ミヌトス adv. 数分後に 「副詞句」

el aceite エル・アセテ n.m 油が 「主語」

habrá cogido アブラ・コヒド 3 単未・完了形(coger)v.t 取り込んだら 「動詞句」

el sabor de los ajos エル・サボール・デ・ロス・アホス n.m ニンニクの風味を 「目的語」

y イ conj. そして

estos エストス pl.pron それが 「主語」

estarán dorados エスタレン・トラトス 3 複未・受動(dorar)v.t きつね色に焼けたら 「動詞句」

es entonces cuando エス・エントンセス・クワント adv. ～する時である 「副詞節」

ponemos a rehogar ポネモス・ア・レオガール 1 複現(poner a+不定詞)

v.t 炒める 「動詞句」

el pimiento rojo エル・ピミエント・ロホ n.m 赤ピーマンを 「目的語」

hasta que アスタ・ケ adv. ～するまで 「副詞節」

se ablande セ・アブランデ 接・3 単現(ablandarse)

v.pr 柔らかくなる 「動詞句」

それからヤリイカとアサリを入れて炒めます。その後で、魚とトマトを入れて、トマトが崩れるまで炒めます。

Luego añadimos el calamar y las almejas, y rehogamos. Tras esto añadimos el pescado y el tomate, y rehogamos hasta que último se deshaga.

「副詞」 「動詞」 「目的語」 y 「動詞」 | 「副詞句」 「動詞」 「目的語」 y 「動詞」 「副詞節」

Luego ルエゴ adv. それから 「副詞」

añadimos アニャデイモス 1 複現(añadir)v.t 加える、入れる 「動詞」

el calamar y las almejas エル・カラムール・イ・ラス・アルメハス pl.n. ヤリイカとアサリを 「目的語」

y イ conj. そして

rehogamos レオガモス v.t 炒めてください 「動詞」

Tras esto トラス・エスト adv. その後で 「副詞句」

añadimos アニャデイモス 1 複現(añadir)v.t 加える、入れる 「動詞」

el pescado y el tomate エル・ペスカド・イ・エル・トマテ pl.n.m 魚とトマトを 「目的語」

y イ conj. そして

rehogamos レオガモス v.t 炒めてください 「動詞」

hasta que アスタ・ケ adv. ～するまで 「副詞節」

último ウルチモ n.m 最後のもの (トマト) 「主語」
se deshaga セ・デサガ 接・3 単現(deshacerse)v.pr 崩れる 「動詞」

そこで小さめのエビを加えて混ぜます (早く入れすぎると、小さいエビは、崩れてしまうので注意)。

Añadimos entonces las gambas y mezclamos. (Si añadimos las gambas demasiado pronto, es muy posible que se deshagan si son pequeñas.)

「動詞」「副詞」「目的語」 y 「動詞」 | (「副詞節」, 「動詞」「補語」「主語」)
Añadimos アニャデーモス 1 複現(añadir)v.t 加えます 「動詞」
entonces エントネス adv. そこで 「副詞」
las gambas ラス・ガンバス pl.n.f 芝エビ、小さめのエビ 「目的語」
y イ conj. そして
mezclamos メスクラモス 1 複現(mezclar)v.t 混ぜます 「動詞」
Si シ conj. もし～ならば 「副詞節」
añadimos アニャデーモス 1 複現(añadir)v.t 加える 「動詞」
las gambas ラス・ガンバス pl.n.f 芝エビ、小さめのエビ 「目的語」
demasiado pronto デマシアト・プ ロント adv. あまりにも早く 「副詞句」
es エス 3 単現(ser)v.i ～である 「動詞」
muy posible ムイ・ポ シーブレ adj. 可能性が高い 「補語」
que ケ conj. ～ということ 「主語」
se deshagan セ・デサガン 接・3 複現(deshacerse)v.pr 崩れる 「動詞」
si シ conj. もし～ならば 「副詞節」
son ソン 3 複現(ser)v.i ～である 「動詞」
pequeñas ペ ケニャス adj.f 小さい 「補語」

4. サフランまたは味付け粉を加えてよく混ぜ合わせる。

Añadimos el azafrán o el sazónador y mezclamos bien.

「動詞」「目的語」 y 「動詞」「副詞」
Añadimos アニャデーモス 1 複現(añadir)v.t 加えます 「動詞」
el azafrán o el sazónador エル・アサフラン・オ・エル・サソナドール
n.m サフランまたは味付け粉を 「目的語」
y イ conj. そして
mezclamos メスクラモス 1 複現(mezclar)v.t 混ぜます 「動詞」
bien ビエン adv. よく、十分に 「副詞」

5. 全体が均等に黄色くなったら、米を加えて、よく炒める。

Cuando la mezcla tenga un color amarillo uniforme, se añade el arroz y se rehoga bien.

「副詞節」, 「動詞句」 「主語」 y 「動詞句」 「副詞」

Cuando クワント conj. ～するとき、～したら 「副詞節」

la mezcla ラ・メス克拉 n.f 混合物が、全体が 「主語」

tenga テンガ 接・3 単現(tener)v.t (色が) 付く 「動詞」

un color amarillo uniforme ウン・コロール・アマリジョ・ウニフォルメ n.m 均一な黄色 「目的語」

se añade セ・アニャデ 3 単現・受動(añadirse)v.t (能動文に翻訳する) 加えます 「動詞句」

el arroz エル・アロス n.m 米を 「主語」

y イ conj. そして

se rehoga セ・レオガ 3 単現・受動(rehogarse)

v.t (能動文に翻訳する) ソテーします、炒めます 「動詞句」

bien ビエン adv. よく 「副詞」

6. 弱火で、1.でとれたエビの頭の煮汁または魚介のスープを(米の倍程度) 加え、少し混ぜて材料が全体にいきわたるように混ぜ合わせる。

A fuego lento, añadimos el caldo resultante de cocer las cabezas de las gambas o el caldo de pescado (medido el doble de caldo que de arroz) y distribuimos bien los ingredientes mezclando un poco.

「副詞句」, 「動詞」 「目的語」 (「副詞句」) y 「動詞」 「副詞」 「目的語」 「副詞句」

A fuego lento ア・フエゴ・レント adv. 弱火で 「副詞句」

añadimos アニャデイモス 1 複現(añadir)v.t 加えます 「動詞」

el caldo エル・カルト n.m スープを 「目的語」

resultante de+不定詞 レスルタント・デ ～してできた 「形容詞句」

cocer コセール 不定詞 v.t 煮る 「動詞」

las cabezas de las gambas ラス・カベサス・デ・ラス・ガンバス

pl.n.f 小エビの頭を 「目的語」

o オ conj. または

el caldo de pescado エル・カルト・デ・ペスカト n.m 魚のスープ 「目的語」

medido メディト 過去分詞(medir)adv. 測られた分量で 「副詞句」

el doble de caldo エル・トブレ・デ・カルト n.m 2 倍のスープ 「目的語」

que de arroz ケ・デ・アロス adv. 米に対して 「副詞句」

y イ conj. そして

distribuimos ディストリブイモス 1 複現(distribuir)v.t 配置する 「動詞」

bien ビエン adv. うまく、むらなく 「副詞」

los ingredientes ロス・イングレディエンテス pl.n.m 材料を 「目的語」

mezclando メクラント^o 現在分詞(mezclar)v.t 混ぜながら 「副詞句」
un poco ウン・ポコ adv. 少し 「副詞句」

これを中火で 15 分程度煮ます。煮えたらすぐ、大エビまたは車エビとムール貝をその上に乗せると余熱で火が通ってゆきます。

Lo ponemos a cocer a fuego medio durante unos 15 minutos. Al poco de cocer, colocamos las gambas grandes o langostinos y los mejillones encima y se irán cocinando con el calor.

「目的語」「動詞句」「副詞句」

「副詞句」「動詞」「目的語」「副詞」 y 「動詞句」「副詞句」

Lo □ pron それを 「目的語」

ponemos a cocer ポネモス・ア・コセール 1 複現(poner a+不定詞)

v.t 煮ます 「動詞句」

a fuego medio ア・フエゴ・メディオ adv. 中火で 「副詞句」

durante unos 15 minutos ドゥランテ・ウノス・キンセ・ミントス adv. 約 15 分間 「副詞句」

Al poco de cocer アル・ポコ・デ・コセール adv. 煮えたらすぐに 「副詞句」

a poco de+不定詞「～してからすぐに」

colocamos コカモス 1 複現(colocar)v.t 置きます 「動詞」

las gambas grandes o langostinos y los mejillones ラス・ガンバス・グランデス・オ・ランゴスティノス・イ・ロス・メジヨネス pl.n. 大エビまたは車エビとムール貝を 「目的語」

encima エンマ adv. その上に 「副詞」

y イ conj. すると

se irán cocinando セ・イラン・コシナント^o 3 複未・進行形(ir+現在分詞 cocinarse)

v.pr ゆっくりと煮えてゆきます 「動詞句」

con el calor コン・エル・カロール adv. 余熱で 「副詞句」

7. 水気がなくなり、底がきつね色になったら火を止めて、火からおろしてふきんか清潔な布をかぶせます。

Cuando se haya consumido el agua y notemos que está el fondo tostado, se apaga el fuego, se aparta del mismo y se cubre con un paño o trapo limpio.

「副詞節」, 「動詞句」「主語」, 「動詞句」「副詞句」 y 「動詞句」「間接目的語」

Cuando クワント^o conj. ～するとき 「副詞節」

se haya consumido セ・アヤ・コンスト^o 接・3 単現・完了形(consumirse)

v.pr 無くなってしまう 「動詞句」

el agua エル・アグ^o わ n.m 水気が 「主語」

y イ conj. そして

notemos ノテモス 1 複現(notar)v.t 気づく 「動詞」

que ケ conj. ～ということ	「目的語」
está エスタ 3 単現(estar)v.i ～である	「動詞」
el fondo エル・フォント n.m 底が	「主語」
tostado トスト adj. 焼けた、きつね色の	「補語」
se apaga セ・アパガ 3 単現・受動(apagarse)v.t (能動文に翻訳する) 消します	「動詞句」
el fuego エル・フエゴ n.m 火を	「主語」
se aparta セ・アパルタ 3 単現・受動(apartarse)v.t (能動文に翻訳する) 離します	「動詞句」
del mismo デル・ミスト adv. そこから	「副詞句」
y イ conj. そして	
se cubre セ・クブレ 3 単現・受動(cubrirse)v.t (能動文に翻訳する) かぶせます	「動詞句」
con un paño o trapo limpio コン・ウン・パニョ・オ・トラポ・リンピオ adv. ふきんまたは清潔な布を	「間接目的語」

7 分くらい蒸らしてから、レモンを飾って、食卓に出します。

Se deja reposar unos 7 minutos más o menos. Se decora con limón y se sirve.

「動詞句」「副詞句」 | 「動詞句」「副詞句」 y 「動詞句」

Se deja reposar セ・デハ・レボサル 3 単現・放置(dejar+不定詞 reposarse)

v.pr 寝かせておく、蒸らせておく 「動詞句」

unos 7 minutos más o menos ウノス・シエテ・ミヌトス・マス・オ・メノス

adv. 7 分前後 「副詞句」

Se decora セ・デコラ 3 単現・受動(decorarse)v.t (能動文に翻訳する) 飾ります 「動詞句」

con limón コン・リモン adv. レモンで 「副詞句」

y イ conj. そして

se sirve セ・シルベ 3 単現・受動(servirse)

v.t (能動文に翻訳する) 食卓に出します 「動詞句」

注意：再帰受動文 se añade el arroz は「動詞句」「主語」の構文で、そのまま翻訳すると、「米が加えられます」となりますが、日本語としては不自然な感じがします。
翻訳文を能動態に変換して、「米を加えます」と翻訳すると日本語らしくなります。

6 Tallarines a la rústica 田舎風タリアテー
レ



INGREDIENTES PARA 4 PERSONAS

材料 4人分

イングレディエンテス パ・ラ・クワトロ・ペルソナス

500 g de pasta fresca tipo tallarinesタリアテーレタイプの生パスタ 500 g

シンコ・シエントス・グラモ・デ・ハ・スタ・フレスカ・ティボ・タシヤリネス

80 g de aceitunas verdes deshuesadas種抜きグリーンオリーブ 80 g

オチェンタ・グラモ・デ・アセイトゥナス・ベルデ・スウエサタス

50 g de aceitunas negras deshuesadas種抜きの黒オリーブ 50 g

シンクエンタ・グラモ・デ・アセイトゥナス・ネグラス・スウエサタス

2 o 3 filetes de anchoa ト・ス・オ・トレス・フィレテ・デ・アンチョア塩漬アンチョビ 2〜3切れ

1 guindilla ウン・キンテ・イシヤシマトウガラシ 1本

50 g de alcaparras シンクエンタ・グラモ・デ・アルカパラスケーパー 50 g

Para la salsa de tomate de base パ・ラ・ラ・サルサ・デ・トマテ・デ・バセ ベースのトマトソース用材料

400 g de tomate trituradoすり潰したトマト 400 g

クアトロ・シエントス・グラモ・デ・トマテ・トリトゥラト

1 cda. de sal ウナ・クチャラテ・イタ・デ・サル塩 小さじ 1

1/2 cda. de azúcar メテ・イオ・クチャラテ・イタ・デ・アスカ砂糖 小さじ 1/2

2 hojas de laurel ト・ス・オ・ハ・デ・ラウレル月桂樹の葉 2枚

3 dientes de ajo pelados y laminados皮むき・薄切りニンニク 3片分

トレス・デ・イエンテ・デ・アホ・ペラト・ス・イ・ラミナト・ス

1 cda. de aceite de oliva ウナ・クチャラタ・デ・アセテ・デ・オリバオリーブ油 大さじ 1

Para la cebolla confitada パ・ラ・ラ・セボ・ジャ・コンフィタタ : **砂糖漬タマネギ用材料**

1 cda. de aceite de oliva ウナ・クチャラタ・デ・アセテ・デ・オリバオリーブ油 大さじ 1

1 cebolla grande laminada ウナ・セボ・ジャ・グランテ・ラミナタ薄切りタマネギ 大 1

1 cda. de azúcar ウナ・クチャラテ・イタ・デ・アスカ砂糖 大さじ 1

翻訳全文

1. De antemano, preparar la salsa de base de la siguiente manera: en una cazuelita calentar el aceite con los ajos y sin dejar que doren, incorporar el tomate y el resto de ingredientes de la salsa. Bajar el fuego al mínimo y dejar pochar durante 20 minutos como mínimo bien tapado. En una sartén, caramelizar lentamente la cebolla con el aceite y el azúcar. Añadir las anchoas picadas. Es importante que no se reseque por lo que si es preciso, se rociará con un vasito de agua.

あらかじめ、次の様にしてベースとなるソースを準備します: 小さな土鍋でニンニクと一緒にオリーブ油を熱しますが、焦がさないように気をつけて、トマトとソース用の残りの材料を投入します。火力を最小に下げて、しっかり蓋をして、少なくとも 20 分間蒸し焼きにします。フライパンでタマネギを、オリーブ油と砂糖と一緒に、ゆっくりと水あめ状になるまで炒めます。アンチョビのみじん切りを加えます。もし必要なら、小さな容器で水を振り掛けて、乾かないようにすることが重要です。

2. Filetear las aceitunas y añadir a la sartén. Dar unas vueltas y mezclar su contenido junto con las alcaparras, la salsa de tomate y la guindilla. Reservar caliente en una cazuela amplia.

オリーブの実を薄切りにして、フライパンに追加します。何度か裏返して、フライパンの中身をケーパー、トマトソース、トウガラシと一緒に混ぜます。ゆったりした土鍋で、熱いまま取っておきます。

3. Hervir la pasta al dente. Escurrir muy a fondo e incorporar a la salsa. Mezclar y servir.

パスタをアルデンテに茹でます。完全に水を切って、ソースに合わせます。混ぜて、料理を出します。

構文解析

Tallarines a la rústica 田舎風タリアテーレ

Tallarines タジャリネス pl.n.m(tallarín) (料理) (主に複) タリアテーレ 「主語」

a la rústica ア・ラ・ルスティカ adj. 田舎風に 「形容詞句」

rústica ルスティカ adj.f(rústico) 田舎の (人)、田舎風の

1. あらかじめ、次の様にしてベースとなるソースを準備します：

De antemano, preparar la salsa de base de la siguiente manera:

「副詞句」「動詞」「目的語」「副詞句」

De antemano デ・アンテナ adv. 前もって、あらかじめ 「副詞句」

preparar プレパラル v.t 準備します 「動詞」

la salsa de base ラ・サルサ・デ・バセ n.f ベースとなるソースを 「目的語」

de la siguiente manera デ・ラ・シギエンテ・マネラ adv. 次の手順で、次の様にして 「副詞句」

小さな土鍋でニンニクと一緒にオリーブ油を熱しますが、焦がさないように気をつけて、トマトとソース用の残りの材料を投入します。

en una cazuelita calentar el aceite con los ajos y sin dejar que doren, incorporar el tomate y el resto de ingredientes de la salsa.

「副詞句」「動詞」「目的語」「副詞句」 y 「副詞句」, 「動詞」「目的語」

en una cazuelita エ・ナ・カスエリタ adv. 小さな土鍋で 「副詞句」

calentar カレンタール v.t 熱します 「動詞」

el aceite エル・アセテ n.m オリーブ油を 「目的語」

con los ajos コン・ロス・アホス adv. ニンニクと一緒に 「副詞句」

y イ conj. そして

sin +不定詞+que+接続法 シン adv. ~ないように 「副詞句」

dejar デハール v.t (放任) させておく 「動詞」

que ケ conj. ~ということ 「目的語」

doren ドレン 接・3 複現(dorar)v.t 焦がす 「動詞」

incorporar インコルポラル v.t 加入させます、投入します 「動詞」

el tomate エル・トマテ n.m トマト 「目的語」

y イ conj. と

el resto エル・レスト n.m 残りを 「目的語」

de ingredientes de la salsa デ・イングレディエンテス・デ・ラ・サルサ

adj. ソース用の材料の 「形容詞句：resto」

火力を最小に下げて、しっかり蓋をして、少なくとも 20 分間蒸し焼きにします。

Bajar el fuego al mínimo y dejar pochar durante 20 minutos como mínimo bien tapado.

「動詞」「目的語」「補語」 y 「動詞句」「副詞句」

Bajar バハール v.t 下げます

「動詞」

el fuego エル・フエゴ n.m 火を、火力を

「目的語」

al mínimo アル・ミニモ adv. 最小に

「補語」

y イ conj. そして

dejar pochar デハール・ポチャール v.t 蒸し焼きにします

「動詞句」

durante 20 minutos como mínimo ドゥランテ・ベインテ・ミスト・コモ・ミニモ

adv. 最低でも 20 分間

「副詞句」

bien tapado ビエン・タパド adv. しっかりと蓋をして

「副詞句」

フライパンでタマネギを、オリーブ油と砂糖と一緒に、ゆっくりと水あめ状になるまで炒めます。アンチョビのみじん切りを加えます。

En una sartén, caramelizar lentamente la cebolla con el aceite y el azúcar. Añadir las anchoas picadas.

「副詞句」, 「動詞」「副詞」「目的語」「副詞句」

「動詞」「目的語」

En una sartén エ・ヌナ・サルテン adv. フライパンで

「副詞句」

caramelizar カラメリサル v.t カラメルソースをかける、水あめ状に炒める

「動詞」

lentamente レンタメンテ adv. ゆっくりと

「副詞」

la cebolla ラ・セボージャ n.f タマネギを

「目的語」

con el aceite y el azúcar コン・エル・アセITE・イ・エル・アスーカル

adv. オリーブ油と砂糖と一緒に

「副詞句」

Añadir アニャデーアル v.t 加えます

「動詞」

las anchoas ラス・アンチョアス pl.n.f アンチョビを

「目的語」

picadas ピカダス pl.adj.f. みじん切りの

「形容詞 : anchoas」

もし必要なら、小さな容器で水を振り掛けて、乾かないようにすることが重要です。

Es importante que no se reseque por lo que si es preciso, se rociará con un vasito de agua.

「動詞」「補語」「主語」

Es エス 3 単現(ser)v.i ~である

「動詞」

importante インポルタンテ adj. 重要な

「補語」

que ケ conj. ~ということ

「主語」

no se reseque ノ・セ・レセケ 接・3 単現・否定(resecarse)

v.pr 乾かされないように (能動態では「乾かないように」)

「動詞」

por lo que	ポル・ロ・ケ	adv. ～することによって	「副詞節」
si	シ	conj. もし～なら	「副詞節」
es	エス	3 単現(ser)v.i. ～である	「動詞」
preciso	プレシソ	adj. 必要な	「補語」
se rociará	セ・ロシア	3 単未・受動(rociarse)v.pr. 水をかける	「動詞句」
con un vasito	コン・ヌ・バシト	adv. 小さな容器で	「副詞句」
de agua	デ・アクア	n.f. 水を	「目的語」

2. オリーブの実を薄切りにして、フライパンに追加します。

<u>Filetear las aceitunas y añadir a la sartén.</u>	「動詞」「目的語」 y 「動詞」「副詞句」
Filetear フイレテアル v.t	切り身にする、薄切りにします 「動詞」
las aceitunas ラス・アセイツナス pl.n.f	オリーブの実 「目的語」
y イ conj.	そして
añadir アンニャテール v.r	加えます 「動詞」
a la sartén ア・ラ・サルテン adv.	フライパンに 「副詞句」

何度か裏返して、フライパンの中身をケーパー、トマトソース、トウガラシと一緒に混ぜます。

<u>Dar unas vueltas y mezclar su contenido junto con las alcaparras, la salsa de tomate y la guindilla.</u>	「動詞」「目的語」 y 「動詞」「目的語」「副詞句」
Dar ダール v.t (行為・動作を) します	「動詞」
unas vueltas ウナス・フエルタス pl.n.f (何度か) 回転、裏返し	「目的語」
y イ conj. そして	
mezclar メスクラール v.r 混ぜます	「動詞」
su contenido ス・コンテント n.m (フライパンの) 中身を	「目的語」
junto con フント・コン adv. ーと一緒に	「副詞句」
las alcaparras ラス・アルカパラス pl.n.f ケーパー	「目的語」
la salsa de tomate ラ・サルサ・デ・トマテ n.f トマトソース	「目的語」
y イ conj. そして	
la guindilla ラ・ギンデイヤ n.f シマトウガラシ	「目的語」

ゆったりした土鍋で、熱いまま取っておきます。

<u>Reservar caliente en una cazuela amplia.</u>	「動詞」「目的語」「副詞句」
Reservar レセルバル v.t 取っておきます	「動詞」
caliente カエンテ adj. (名詞化) 熱いものを	「目的語」
en una cazuela エ・ヌ・カスエラ adv. 土鍋の中に	「副詞句」

amplia アンブリア adj.f. ゆったりした

「形容詞 : cazuela」

3. パスタをアルデンテに茹でます。完全に水を切って、ソースに合わせます。

Hervir la pasta al dente. Escurrir muy a fondo e incorporar a la salsa.

「動詞」「目的語」「副詞句」 | 「動詞」「副詞句」 e 「動詞」「副詞句」

Hervir エルビール v.r 茹でます

「動詞」

la pasta ラ・パスタ n.f パスタを

「目的語」

al dente アル・デンテ adv. (イタリア語) 固めに

「副詞句」

Escurrir エスクリール v.t 水を切ります

「動詞」

muy a fondo ムイ・ア・フント adv. 完全に、しっかりと

「副詞句」

e エ conj. そして

接続詞 y が i・hi-で始まる語の前に来る時は e を使用する。

incorporar インコルポラル v.t 合体させる、合わせる

「動詞」

a la salsa ア・ラ・サルサ adv. ソースに

「副詞句」

混ぜて、料理を出します。

Mezclar y servir.

「動詞」 y 「動詞」

Mezclar メスクラル v.t 混ぜます

「動詞」

y イ conj. そして

servir セルビール v.t 料理を出します

「動詞」

単語

ingredientes イングレディエンテス n.m pl. (食べ物などの) 成分、材料
pasta パスタ n.f (料理) (総称) パスタ
fresco, ca フレスコ、カ adj. (食料品が) 新鮮な、生の
tipo テイポ n.m 型、タイプ
aceitunas アセイトゥナス n.f pl. (果実) オリーブ
verdes ベルデス adj. pl. 緑色の
deshuesadas デスウエサダス p.p → adj. n.f pl. < deshuesar v.t へから種(骨)を取り除く
negras ネグラス adj. n.f(negro) 黒い、邪悪な
filetes ファイレテス n.m pl. (料理) (肉・魚の) 切り身
anchova アンチョバ n.f (料理) 塩漬けにしたアンチョビー
guindilla キンデイヤ n.f シマトウガラシの実
alcaparras アルカパラス n.f pl. (料理) (主に複) ケーパー
para パラ prep (用途) 用の
salsa サルサ n.f (料理) ソース
tomate トマテ n.m (果実) トマト
base バセ n.f (料理) (ソースなどの) ベース
triturado トゥリトゥラド p.p → adj. すり潰した(triturar トゥリトゥラール v.t すり潰す)
cda. ← cucharada クチャラダ n.f 大さじ一杯の量
cdta. ← cucharadita クチャデイタ n.f 小さじ一杯の量
sal サル n.f 塩
azúcar アスカル n.m 砂糖
hojas オハス n.f pl. 葉
laurel ラウル n.m (植物) 月桂樹、ローレル
dientes デイエンテス n.m pl. (ニンニクの) 一片
ajo アホ n.m (植物) ニンニク
pelados ペラドス p.p → adj. pl. 皮をむいた(pelar ペラール v.t 皮をむく)
laminados ラミナドス p.p → adj. pl. 薄切りした(laminar ラミナール v.t 薄切りにする)
aceite アセテ n.m (主に食用の) 油、 oliva オリバ n.f オリーブの実
cebolla セボジャ n.f (植物) タマネギ
confitada コンフィタダ adj. n.f 砂糖漬けした(confitar コンフィタール v.t 砂糖漬けにする)

7 Guiso de pulpo con patata y almejas タコ、ジャガイモ、アサリのシチュー



INGREDIENTES PARA 4 PERSONAS 材料 4 人分

600 g de pulpo cocido	セイス・シエンテス・グアラモ・デ・フルボ・コシト	茹でダコ 600 g
3 patatas rojas	トレス・パ・タタス・ロハス	赤ジャガイモ 3 個
1 cebolla grande	ウン・セボジャ・グランデ	タマネギ 大 1
1 vaso de vino blanco tipo Ribeiro	ウン・バリ・デ・ビノ・ブランコ・テイボ・リベイロ	白ワイン（リベイロ） 1 カップ
1 cda. de pimentón dulce	ウン・クチャラダ・デ・ピメントン・ドゥルセ	パプリカ 大さじ 1
800g de almejas	オチョ・シエンテス・グアラモ・デ・アルメハス	アサリ 800 g
1 diente de ajo	ウン・ディエンテ・デ・アホ	ニンニク 1 片
aceite de oliva	アセテ・デ・オリバ	オリーブ油 適量
2 guindillas	トス・ギンデ・イジャス	トウガラシ 2 本
sal	サル	塩 適量

Ribeiro リベイロ n.m リベイロ（オレンセ地方産のワイン）

翻訳全文

1. En una cazuela de barro calentar el aceite con las guindillas y el ajo laminado. Dar unas vueltas.

素焼きの土鍋でトウガラシと薄切りのニンニクをオリーブ油で熱します。かき混ぜて、なんとか裏返します。

2. Desechar tanto el ajo como las guindillas e incorporar las patatas y la cebolla peladas y cortadas a cuartos. Cuando empiecen a dorar añadir el pulpo cortado. Apagar el fuego al cabo de cinco minutos y dejar reposar.

(オリーブ油に香りと辛味が付いたら) ニンニクとトウガラシの実を捨て、ジャガイモと、皮を剥いて 4 分の 1 にぶつ切りしたタマネギを加えます。キツネ色になってきたら、ぶつ切りのタコを加えます。5 分後に火を止めて、寝かせます。

3. En otra cazuela con el vino abrir las almejas muy limpias. Filtra el líquido de cocción y añadir también al guiso de las patatas y el pulpo. Salar y sazona con el pimentón. Tapar y dejar cocer hasta que las patatas queden tiernas. A continuación incorporar las almejas al pulpo con las patatas y dejar cocer unos minutos más. Si es presiso, agregar un poco de agua.

別の土鍋にワインとよく洗ったアサリを入れて、口が開くまで熱します。煮汁を濾して、煮汁とともにジャガイモとタコもシチューに加えます。塩を入れて、パプリカで味付けします。蓋をして、ジャガイモが柔らかくなるまで煮ます。引き続き、アサリをタコとジャガイモに追加して、さらに数分間煮続けます。必要なら、水を少し追加します。

構文解釈

Guiso de pulpo con patata y almejas タコ、ジャガイモ、アサリのシチュー

Guiso ギソ n.m (料理) シチュー、煮込み 「主語」

de pulpo テ・プ°ル° adj. タコの 「形容詞句」

con patata y almejas コン・パ°タ°イ°アルメハス adj. ジャガイモとアサリと一緒に 「形容詞句」

1. 素焼きの土鍋でトウガラシと薄切りのニンニクをオリーブ油で熱します。かき混ぜて、
なんどか裏返します。

En una cazuela de barro calentar el aceite con las guindillas y el ajo laminado. Dar unas vueltas. 「副詞句」「動詞」「目的語」「副詞句」 | 「動詞」「目的語」

En una cazuela ウ・スナ°カスエラ adv. 土鍋の中で 「副詞句」

de barro テ°バ°ッロ adj. 素焼きの 「形容詞句：cazuela」

calentar カレンタル v.t 熱します 「動詞」

el aceite エル°アセテ n/m オリーブ油を 「目的語」

con las guindillas コン°ラス°ギンデ°イジャス adv. シマトウガラシと一緒に 「副詞句」

y イ conj. それと

el ajo エル°アホ n.m ニンニク 「目的語」

laminado ラミナド° adj. 薄切りの 「形容詞：ajo」

Dar ダール v.t (行為・動作を) します 「動詞」

unas vueltas ウナス°フエルタス pl.n.f (何度か) 回転、裏返し 「目的語」

2. (オリーブ油に香りと辛味が付いたら) ニンニクとトウガラシの実を捨てて、ジャガイモと、皮を剥いて4分の1にぶつ切りしたタマネギを加えます。

Desechar tanto el ajo como las guindillas e incorporar las patatas y la cebolla peladas y cortadas a cuartos. 「動詞」「目的語」「副詞句」 e 「動詞」「目的語」

Desechar デセチャール v.t 捨てます 「動詞」

tanto el ajo タント°エル°アホ n.m ニンニクも 「目的語」

como las guindillas コモ°ラス°ギンデ°イジャス adv. トウガラシと同様に 「副詞句」

tanto A como B 「Bと同様Aも」

e エ conj. そして

incorporar インコル°パ°ラル v.t 加えます 「動詞」

las patatas ラス°パ°タタス pl.n.f ジャガイモ 「目的語」

y イ conj. そして

la cebolla ラ°セボ°ジャ n.f タマネギ 「目的語」

peladas ペラダス adj. 皮を剥いた 「形容詞：cebolla」

y イ conj. そして

cortadas a cuartos コルタダス・ア・クアルト adj. 4分の1にぶつ切りした 「形容詞句」

キツネ色になってきたら、ぶつ切りのタコを加えます。5分後に火を止めて、寝かせます。

Cuando empiecen a dorar añadir el pulpo cortado. Apagar el fuego al cabo de cinco minutos y dejar reposar.

「副詞節」, 「動詞」「目的語」 | 「動詞」「目的語」「副詞句」 y 「動詞句」

Cuando クワント conj. ～するとき 「副詞節」

empiecen a dorar エンピエセン・ア・ドルアル 接・3 複現・開始(empezar a+不定詞 dorarse)

v.pr きつね色になる 「動詞句」

añadir アンニャテール v.t 加えます 「動詞」

el pulpo エル・プルポ n.m タコを 「目的語」

cortado コルタド adj. ぶつ切りした 「形容詞：pulpo」

Apagar アパガール v.t (火を) 消します 「動詞」

el fuego エル・フエゴ n.m 火を 「目的語」

al cabo de cinco minutos アル・カボ・デ・シンコ・ミヌトス adv. 5分後に 「副詞句」

al cabo de... 「... 後に」

y イ conj. そして

dejar reposar デハール・レホサル 不定詞・放任(dejar+不定詞)

v.t 休ませます、寝かせます 「動詞句」

3. 別の土鍋にワインとよく洗ったアサリを入れて、口が開くまで熱します。煮汁を濾して、煮汁とともにジャガイモとタコもシチューに加えます。

En otra cazuela con el vino abrir las almejas muy limpias. Filtra el líquido de cocción y añadir también al guiso de las patatas y el pulpo.

「副詞句」「動詞」「目的語」

「動詞」「目的語」 y 「動詞」「副詞句」「目的語」

En otra cazuela エン・オトラ・カスエラ adv. 別の土鍋に 「副詞句」

con el vino コン・エル・ビーノ adv. ワインと一緒に 「副詞句」

abrir アブリール 不定詞 v.t 開ける、(熱して) 開けさせる 「動詞」

las almejas ラス・アルメハス pl.n.f アサリを 「目的語」

muy limpias マイ・リンピアス adj.pl.f よく洗った 「形容詞句：almejas」

Filtra フィルトラ 命・2 単現(filtrar)v.t 濾してください 「動詞」

el líquido エル・リキト n.m 液を 「目的語」

de cocción デ・コクシオン adj. 煮物の 「形容詞句：líquido」

→ 煮汁を

y イ conj. そして

añadir アニャディール 不定詞 v.t 加えます 「動詞」

también タンビエン adv. ーもまた (煮汁とともに) 「副詞」

al guiso アル・ギソ adv. シチューに 「副詞句」

de las patatas y el pulpo テ・ラス・パ タス・イ・エル・プルポ

pl.n. ジャガイモとタコ 「目的語」

塩を入れて、パプリカで味付けします。蓋をして、ジャガイモが柔らかくなるまで煮ます。

Salar y sazona con el pimentón. Tapar y dejar cocer hasta que las patatas queden tiernas.

「動詞句」「副詞句」 | 「動詞句」「副詞節」

Salar サール 不定詞 v.t 塩を入れます 「動詞」

y イ conj. そして

sazona サナ 命・2 単現(sazonar)v.t 味付けしてください 「動詞」

con el pimentón コ・ネル・ピ メントソ adv. パプリカで 「副詞句」

Tapar タパール 不定詞 v.t 蓋をします 「動詞」

y イ conj. そして

dejar cocer テハール・コセール 不定詞(dejar+不定詞)v.t 煮続けます 「動詞句」

hasta que +接続法 アスタ・ケ adv. ーするまで 「副詞節」

las patatas ラス・パ タス pl.n.f ジャガイモが 「主語」

queden ケデン 接・3 複現(quedar)v.i ーになる 「動詞」

tiernas テイエルス adj.pl.f. 柔らかい 「補語」

引き続き、アサリをタコとジャガイモに追加して、さらに数分間煮続けます。必要なら、水を少し追加します。

A continuación incorporar las almejas al pulpo con las patatas y dejar cocer unos minutos más. Si es preciso, agregar un poco de agua.

「副詞句」「動詞」「目的語」「副詞句」 y 「動詞句」「副詞句」

「副詞節」「動詞」「目的語」

A continuación ア・コンティヌアシオン adv. 引き続き 「副詞句」

incorporar インコルポ ラール 不定詞 v.t 合体させる、追加する 「動詞」

las almejas ラス・アルメハス pl.n.f アサリを 「目的語」

al pulpo con las patatas アル・プルポ・コン・ラス・パ タス

adv. タコとジャガイモに 「副詞句」

y

dejar cocer テハール・コセール 不定詞(dejar+不定詞)v.t 煮続けます 「動詞句」

unos minutos más	ウノス・ミヌトス・マス	adv.	さらに数分間	「副詞句」	
Si	シ	conj.	もし～なら	「副詞節」	
es	エス	3 単現(ser)	v.i	～である	「動詞」
preciso	プレシソ	adj.	必要な	「補語」	
agregar	アグレガール	不定詞	v.t	追加します	「動詞」
un poco de agua	ウン・ポコ・デ・アグア	n.m	水を少し	「目的語」	

9 Sopa de ajo ニンニクスープ



INGREDIENTES PARA 4 PERSONAS 材料 4人分

Una cabeza de ajo ウーナ・カベサ・デ・アホ ニンニク 1 玉
150 gramos de jamón(puede usarse bacon o panceta) 生ハム 150 g
シエント・シンクエンタ・グラモス・デ・ハモン(ブエテ・ウサルセ・ハコン・オ・パンセタ)
(ベーコンまたはパンチェッタでも可)
2 ó 3 huevos トス・オ・トレス・ウエボス 卵 2～3 個
Media barra de pan メデア・バツラ・デ・パン バゲット (棒状のパン) 1/2 本
2 cucharaditas de pimentón トス・クチャラテ・イタス・デ・ピメントン パプリカ粉 小匙 2
4 cucharadas de aceite de oliva クワトロ・クチャラダス・デ・アセITE・デ・オリバ オリーブ油 大匙 4
Litro y medio de agua リトロ・イ・メデア・デ・アクア 水 1.5 L
Perejil picado ペレヒル・ピカド パセリのみじん切り 適量

panceta パンセタ n.f パンチェッタ、豚の腹肉、ベーコン

翻訳全文

1. Pelar los ajos y cortarlos en trozos. Si el jamón o el bacon está en un bloque, cortarlo en taquitos.

ニンニクの皮を剥き、ざく切りにします。生ハムまたはベーコンがブロックの場合は、細かいサイの目に切っておきます。

2. Poner a calentar el aceite de oliva en una cazuela y rehogar los ajos a fuego lento unos 3 ó 4 minutos.

土鍋にオリーブ油を入れて熱し、弱火で3～4分ニンニクを炒めます。

3. Añadir el jamón y rehogarlo otros 2 ó 3 minutos.

生ハムを加え、さらに2～3分炒めます。

4. Añadir el pimentón y remover muy rápidamente o se quemará (se puede apagar el fuego para más tranquilidad).

パプリカを加え、焦げないように急いでかき混ぜます。(落ち着いて出来るように、火を消してもよい)

5. Una vez bien removido, añadir el agua, mezclar y dejar que cueza a fuego medio durante unos 20 minutos.

よくかき混ぜたら、水を加えて混ぜます。中火で20分程度煮ます。

6. Cuando los ajos estén blandos, deshacerlos aplastándolos.

ニンニクが柔らかくなったら、押しつぶしながら全体を崩します。

7. Cortar el pan en trozos de 2 ó 3 centímetros y añadirlo a la sopa.

パンを2～3センチ角に切り、スープに入れます。

8. Cuando el pan haya absorbido bien el caldo, añadir el huevo batido poco a poco. Mezclar un poco para que se quede en hilos. Servir en un cuenco o plato hondo y añadir un poco de perejil picado al gusto.

パンが十分にスープを吸ったら、溶き卵を少しずつ加えます。かき混ぜて、糸状にします。

ボールか深皿に入れて、好みでパセリのみじん切りを少々散らして食卓に出します。

構文解析

Sopa de ajo ニンニクスープ

Sopa ソパ n.f (薄切りパンや野菜などがたっぷり入った) スープ

(複)コーヒーなどに浸したパン、(スープに入れる) パンの薄切り

de ajo デ・アホ adj. ニンニクの

1. ニンニクの皮を剥き、ざく切りにします。生ハムまたはベーコンがブロックの場合は、細かいサイの目に切っておきます。

Pelar los ajos y cortarlos en trozos. Si el jamón o el bacon está en un bloque, cortarlo en taquitos.

「動詞」「目的語」 y 「動詞」「目的語」「副詞句」

「副詞節」「動詞」「目的語」「副詞句」

Pelar ペラール v.t (野菜などの) 皮を剥きます

「動詞」

los ajos ロス・アホス pl.n.m ニンニク

「目的語」

y イ conj. それから

cortarlos コルタルロス 不定詞(cortar+los)v.t それらを切ります

「動詞」「目的語」

en trozos エン・トロソス adv. 細かく

「副詞句」

Si シ conj. もし～ならば

「副詞節」

el jamón o el bacon エル・ハモン・オ・エル・バコン n.m 生ハムまたはベーコンが

「主語」

está エスタ 3 単現(estar)v.i ～である

「動詞」

en un bloque エ・ウン・ブロケ adv. ブロックの状態で

「補語」

cortarlo コルタルロ 不定詞(cortar+lo)v.t それを切ります

「動詞」「目的語」

en taquitos エン・タキトス adv. 細かいさいの目に

「副詞句」

2. 土鍋にオリーブ油を入れて熱し、弱火で 3～4 分ニンニクを炒めます。

Poner a calentar el aceite de oliva en una cazuela y rehogar los ajos a fuego lento unos 3 ó 4 minutos.

「動詞句」「目的語」「副詞句」 y 「動詞」「目的語」「副詞句」

Poner a calentar ポネール・ア・カレントール v.t 入れて熱する

「動詞句」

el aceite de oliva エル・アセイト・デ・オリバ n.m オリーブ油を

「目的語」

en una cazuela エ・ウナ・カスエラ adv. 土鍋に

「副詞句」

y イ conj. そして

rehogar レカール v.t ソテーする、炒める

「動詞」

los ajos ロス・アホス pl.n.m ニンニクを

「目的語」

a fuego lento ア・フエゴ・レント adv. 弱火で

「副詞句」

unos 3 ó 4 minutos ウノス・トレス・オ・クワトロ・ミヌトス adv. 大体 3～4 分

「副詞句」

3. 生ハムを加え、さらに2〜3分炒めます。

Añadir el jamón y rehogarlo otros 2 ó 3 minutos.

「動詞」「目的語」 y 「動詞」「目的語」「副詞句」

Añadir アンニャデーイル v.t 加えます

「動詞」

el jamón エル・ハモン n.m 生ハムを

「目的語」

y イ conj. そして

rehogarlo レカガロ 不定詞(rehogar+lo)v.t それを炒めます

「動詞」「目的語」

otros 2 ó 3 minutos オトロス・トス・オトレス・ミスト adv. さらに2〜3分

「副詞句」

4. パプリカを加え、焦げないように急いでかき混ぜます。(落ち着いて出来るように、火を消してもよい)

Añadir el pimentón y remover muy rápidamente o se quemará (se puede apagar el fuego para más tranquilidad).

「動詞」「目的語」 y 「動詞」「副詞句」「副詞節」

(「動詞句」「目的語」「副詞句」)

Añadir アンニャデーイル v.t 加えます

「動詞」

el pimentón エル・ピメントン n.m パプリカを

「目的語」

y イ conj. そして

remover レモバー v.t かき回す、かき混ぜる

「動詞」

muy rápidamente マイ・ラピダメンテ adv. とても急いで

「副詞句」

o オ conj. さもないと、そうしないと

「副詞節」

se quemará セ・ケマラ 3 単未(quemarse)v.pr 焦げ付いてしまうでしょう 「動詞句」

→ 焦げ付かないように、急いでかき混ぜる

se puede apagar セ・プエタ・アパガール 3 単現・一般・許可(poderse+不定詞)

v.t 消しても構いません

「動詞句」

el fuego エル・フエゴ n.m 火を

「目的語」

para más tranquilidad パラ・マス・トランキリダ adv. 落ち着いて行うために

「副詞句」

5. よくかき混ぜたら、水を加えて混ぜます。中火で20分程度煮ます。

Una vez bien removido, añadir el agua, mezclar y dejar que cueza a fuego medio durante unos 20 minutos.

「副詞句」, 「動詞」「目的語」, 「動詞」 y 「動詞」「目的語」

Una vez +過去分詞 ウナ・ベス adv. 一度〜したら

「副詞句」

bien removido ビエン・レモビド 過去分詞 v.t よくかき混ぜた

「動詞句」

añadir アンニャデーイル v.t 加えます

「動詞」

el agua エル・アグア n.m 水を

「目的語」

mezclar メスクラー v.t 混ぜます

「動詞」

y イ conj. そして

dejar que+接続法 テハル・ケ 〜にさせておく 「動詞」「目的語」

cueza クエサ 接・3 単現(cocer)v.i 煮立っている 「動詞」

a fuego medio ア・フエゴ・メディオ adv. 中火で 「副詞句」

durante unos 20 minutos デュランテ・ウノス・ベインテ・ミヌトス

adv. 20 分くらい 「副詞句」

6. ニンニクが柔らかくなったら、押しつぶしながら全体を崩します。

Cuando los ajos estén blandos, deshacerlos aplastándolos.

「副詞節」, 「動詞」「目的語」「副詞句」

Cuando クワント conj. 〜したら 「副詞節」

los ajos ロス・アホス pl.n.m ニンニクが 「主語」

estén エステン 接・3 複現(estar)v.i 〜になったら 「動詞」

blandos ブラントス adj.pl. 柔らかい 「補語」

deshacerlos デサセル・ロス 不定詞(deshacer+los)

v.t それらを破壊する 「動詞」「目的語」

aplastándolos アプラスタント・ロス 現在分詞(aplastar+los)

adv. それらを押しつぶしながら 「副詞句」

7. パンを 2〜3 センチ角に切り、スープに入れます。

Cortar el pan en trozos de 2 ó 3 centímetros y añadirlo a la sopa.

「動詞」「目的語」「副詞句」 y 「動詞」「目的語」「副詞句」

Cortar コルタル v.t 切ります 「動詞」

el pan エル・パン n.m パンを 「目的語」

en trozos エン・トロソス adv. 切れ端に 「副詞句」

de 2 ó 3 centímetros デ・トス・オトレス・センチトロス adj. 2〜3 センチの 「形容詞句」

y イ conj. そして

añadirlo アンニャデル・ロ 不定詞(añadir+lo)v.t それを加えます 「動詞」「目的語」

a la sopa ア・ラ・ソパ adv. スープに 「副詞句」

8. パンが十分にスープを吸ったら、溶き卵を少しずつ加えます。

Cuando el pan haya absorbido bien el caldo, añadir el huevo batido poco a poco.

「副詞節」, 「動詞」「目的語」「副詞句」

Cuando クワント conj. 〜したら 「副詞節」

el pan エル・パン n.m パンが 「主語」

haya absorbido アヤ・アブソルビト 接・3 単現・完了形(absorber)

v.t 吸い取ったら	「動詞句」
bien ビエン adv. 十分に	「副詞」
el caldo エル・カルト n.m スープ	「目的語」
スープ (肉・野菜を煮て実を取り除いた残りのだし汁)	
añadir アンニャデーイル v.t 加えます	「動詞」
el huevo batido エル・ウエボ・バチト n.m かき混ぜた卵を	「目的語」
poco a poco ポコ・ア・ポコ adv. 少しずつ	「副詞句」

かき混ぜて、糸状にします。ボールか深皿に入れて、好みでパセリのみじん切りを少々散らして食卓に出します。

Mezclar un poco para que se quede en hilos. Servir en un cuenco o plato hondo y añadir un poco de perejil picado al gusto.

「動詞」「副詞句」 「動詞」「副詞句」 y 「動詞」「目的語」「副詞句」	
Mezclar メスクラール v.t 混ぜます	「動詞」
un poco ウン・ポコ adv. 少し	「副詞句」
para que+接続法 パラ・ケ adv. ～するように	「副詞節」
se quede セ・ケデ 接・3 単現(quedarse)v.pr ～の状態になる	「動詞句」
en hilos エン・ヒロス adv. 糸状に	「補語」
Servir セルビール v.t (料理を) 出します	「動詞」
en un cuenco o plato hondo エ・ウン・クエンコ・オ・プラト・オント adv. ボールか深皿に入れて	「副詞句」
y イ conj. そして	
añadir アンニャデーイル v.t 加えます	「動詞」
un poco de perejil picado ウン・ポコ・デ・ペレヒル・ピカド n.m みじん切りのパセリを少し	「目的語」
al gusto アル・グスト adv. 好みで	「副詞句」

日記の例文

東北地方太平洋沖地震発生 11/03/2011 晴れ

El temblor ocurrió en la región de Tohoku Océano Pacífico alta mar

11 (once オンセ) marzo 2011 buen tiempo



真里と私は北広島の浅利家に居た。

Mari y yo nos pusimos cómodos en casa de Asari en la ciudad de norte Hiroshima.

「主語」「動詞」「補語」「副詞句」

Mari y yo マリ・イ・ジョ 真里と私

「主語」

nos pusimos ノス・プシモス 1 複点 < ponerse ポネル v.pr (+主格補語) ~になる

「動詞」

cómodos コモドス adj. pl. (人が) くつろいだ

「補語」

→ ponerse cómodo くつろぐ

en casa de Asari エン・カーサ・デ・アサリ adv. 浅利宅に

「副詞句」

en la ciudad de norte Hiroshima エン・ラ・シダ・デ・ノルテ・イロシマ adv. 北広島の

「副詞句」

午後 2 時 46 分頃、地震が発生。

El temblor ocurrió a las 14:46 (catorce y cuarenta seis).

「主語」「動詞」「副詞句」

El temblor エル・テンブル n.m 震え、振動、地震 (temblor de tierra)

「主語」

ocurrió オクリオ 3 単点 < ocurrir オクリル v.i 起こる、発生する

「動詞」

a las 14:46 ア・ラス・カトル・イ・クレンタ・セイス adv. 午後 2 時 46 分

「副詞句」

穏やかな揺れから始まって、やがて激しい揺れに変化。

Las vibraciones estuvieron tranquilas al principio, pero variaron intensas pronto.

「主語」「動詞」「補語」 pero 「動詞」「補語」「副詞句」

Las vibraciones ラス・ビ・ブラシオネス n.f pl. 振動、揺れ

「主語」

estuvieron エストゥビエロン 3 複点 < estar エスタル v.i ~である、~になっている

「動詞」

tranquilas トランキラス adj. f. pl. 静かな、穏やかな

「補語」

al principio アル・プリンシピオ adv. 初めのうちは

「副詞句」

pero ペロ conj. しかし、ところが

variaron バリアロン 3 複点 < variar バリアール v.i 変わる、異なる 「動詞」
intensas インテンサス adj. f. pl. 強い、激しい 「補語」
pronto プント adv. すぐに、間もなく 「副詞句」

3 分位の長時間揺れが続いた。

Las vibraciones continuaron por 3 (tres) minutos. 「主語」「動詞」「副詞句」
Las vibraciones ラス・ビブレラシオネス n.f pl. 振動、揺れ 「主語」
continuaron コンティヌアロン 3 複点 < continuar v.i 続く、継続する 「動詞」
por 3 minutos ポル・トレス・ミヌトス adv. 3 分間 「副詞句」

地震が収まったので、恵庭の魚半という魚屋で買い物をしてから帰宅した。

Como se calmó el temblor, fuimos a comprar unos pescados en pescadería Uohan en Eniwa y volvimos a casa.

Como 「動詞」「主語」, 「動詞句」「目的語」「副詞句」 y 「動詞」「副詞句」
Como コモ conj. (原因・理由: 主節に先行) ~なので
se calmó セ・カルモ 3 単点 < calmarse カマルセ v.pr 鎮まる 「動詞」
el temblor エル・テンブロール n.m 震え、振動、地震 (temblor de tierra) 「主語」
fuimos フイモス 1 複点 < ir イール v.i 行く、(+a+不定詞) ~しに行く 「動詞」
comprar コンブラール v.t 買う、購入する 「動詞」
→ fuimos a comprar 私たちは買い物に行った 「動詞句」
unos pescados ウノス・ペスカトス n.m pl. (食品としての) 魚、魚肉 「目的語: comprar」
en エン prep (場所) ~の中に、~で
en pescadería Uohan エン・ペスカデリア・ウアオン adv. 魚屋の魚半で 「副詞句: comprar」
en Eniwa エン・エニワ adv. 恵庭にある 「副詞句」
volvimos ボルビモス 1 複点(volver) v.i (a に) 帰った 「動詞」

夕方、テレビを見ると東北地方の地震被害の様子が映し出された。

Al anochecer vi las escenas calamitosas del temblor de Tohoku por TV (televisión).

「副詞句」「動詞」「目的語」「副詞句」
anochecer アノチェセル n.m 日暮れ
→ Al anochecer アル・アノチェセル adv. 日暮れに、夕方に 「副詞句」
vi ビ 1 単点 < ver ベール v.t 見る、見える 「動詞」
las escenas calamitosas ラス・エセサス・カラムトサス n.f pl. 悲惨な光景 「目的語: vi」
del temblor de Tohoku テル・テンブロール・デ・トーオク adj. 東北地震の 「形容詞句: escenas」
por TV ポル・テレビシオン adv. テレビで 「副詞句: vi」

東電の原子炉が危機的な状況であることも知った。

Supe también que el reactor nuclear de Tokio compañía eléctrica estuvo en la circunstancia crucial.

「動詞」「副詞」 que 「主語」「動詞」「副詞句」

Supe スェ 1 単点 < saber サベル v.t 知っている、知る、分かる

「動詞」

también タンビェン adv. ～もまた

que ケ conj. (名詞節を導く) ～ということ → 「目的語: Supe」

el reactor nuclear エル・リアクトール・ヌクレアル n.m 原子炉

「主語」

de Tokio compañía eléctrica テ・トキオ・コンパニャ・エレクトリカ adj. 東京電力の 「形容詞句: reactor」

estuvo エストゥーボ 3 単点 < estar エスター v.i ～である、～になっている

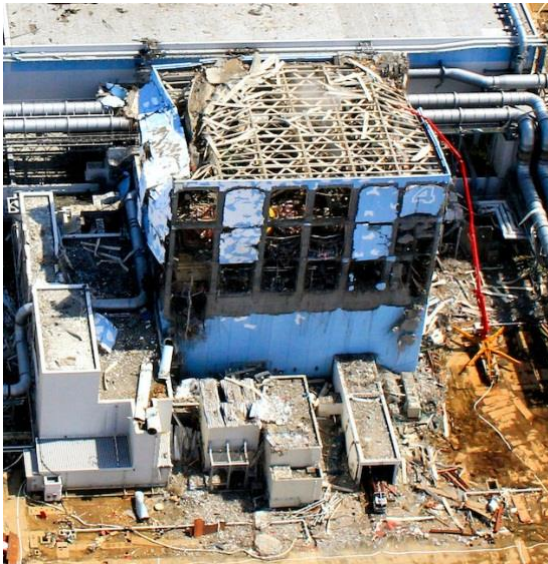
「動詞」

en la circunstancia crucial エン・ラ・シルクンスタンシア・クルシアル adv. 危機的な状況に

「副詞句」

東北地方太平洋沖地震翌日 12/03/2011 晴れ

El día siguiente del temblor en la región de Tohoku
12 (doce ドセ) marzo 2011 buen tiempo



菅首相が東京電力福島第一原子力発電所に現地訪問した。

El Primer Ministro Kann visitó la escena del primero reactor nuclear de Tokyo compañía eléctrica.

「主語」「動詞」「目的語」

El Primer Ministro Kann エル・プリメル・ミニストロ・カン n.m 菅首相 「主語」

visitó ビシト 3 単点 < visitar ビシタル v.t 訪れる、視察する 「動詞」

la escena ラ・エッセナ n.f 現場

del primero reactor nuclear テル・プリメロ・リアクトール・ヌクレアル adj. 第一原子力発電所の

de Tokyo compañía eléctrica テ・トキオ・コンパニア・エレクトリカ adj. 東京電力の

→ la escena del primero reactor nuclear de Tokyo compañía eléctrica 「目的語」

このことが現場の作業を停滞させて、炉心溶融を引き起こす一因になった。

Esto retardó el trabajo de la escena, y se hizo la causa de fundición de núcleo.

「主語」「動詞」「目的語」, y 「動詞」「補語」

Esto エスト pron この事 (前文の内容) 「主語」

retardó レタルト 3 単点 < retardar レタルダール v.t 遅らせる、遅延させる 「動詞」

el trabajo de la escena エル・トラバホ・デ・ラ・エッセナ n.m 現場の作業 「目的語」

se hizo セ・イロ 3 単点 < hacerse アセルセ v.pr ~になる (補語) 「動詞」

la causa ラ・カサ n.f 原因、一因

de fundición de núcleo テ・フンデシオン・デ・ヌクレオ adj. 炉心溶融の

→ la causa de fundición de núcleo 炉心溶融の一因 「補語」

1 号機にベント。

Se ventiló el primero reactor nuclear. 「動詞」「主語」

Se ventiló セ・ベンティロ 3 単点 < ventilarse ベンティラルセ v.pr 換気される 「動詞」

el primero reactor nuclear エル・プリメロ・リアクトール・ヌクレアル n.m 第一号原子炉 「主語」

大量の放射性物質が大気中に放出されて、その後各地にホットスポットが出来た。

La mucha sustancia radiactiva estuvo emitido en el aire, y luego hizo las zonas contaminada fuerte por la radiactividad en varias regiones.

「主語」「動詞句」「副詞句」, y 「副詞句」「動詞」「目的語」「副詞句」

La mucha sustancia radiactiva ラ・ムチャ・ススタンシア・ラディアクティバ n.f 大量の放射性物質 「主語」

estuvo エストウボ 3 単点 < estar エスタール 助動詞、(+p.p 受動文を作る)

emitido エミティド p.p < emitir エミティール v.t 放出する、排出する

→ estuvo emitido 放出された 「動詞句」

en el aire エン・エル・アイレ adv. 大気中に 「副詞句：estuvo emitido」

luego ルエゴ adv. その後に、それから 「副詞句：hizo」

注意：「主語」は（大量の放射性物質）

hizo イ 3 単点 < hacer アセール v.t 作る 「動詞」

las zonas ラス・ソナス pl.n.f 地域

contaminadas fuerte por la radiactividad コンタミナダス・フエルテ・ポル・ラ・ラディアクティビダ

adj. 放射能によって強く汚染された 「形容詞句：zonas」

→ las zonas contaminada fuerte por la radiactividad 「目的語：hizo」

en varias regiones エン・バリアス・レヒオネス n.f pl. 様々な地域に 「副詞句：hizo」

早くも一年半たったが、除染はほとんど進んでいない。

Aunque ha pasado un año y medio, todavía la eliminación de la radiactividad no avanzó casi nada. Aunque 「動詞句」「主語」, 「副詞」「主語」「動詞句」「副詞」

Aunque アウンケ conj. (+直説法)、～ではあるが

ha pasado ア・パサド 現在完了形 (時が) 過ぎた、たった 「動詞句」

un año y medio ウン・アニョ・イ・メディオ n.m 一年半 「主語」

todavía トダビヤ adv. まだ (～ない) 「副詞」

la eliminación de la radiactividad ラ・エリミナシオン・デラ・ラディアクティビダ n.f

放射能の除去、除染 「主語」

no / adv. 動詞 avanzó を否定

avanzó アバンソ 3 単点 < avanzar アバンスアル v.i はかどる、前進する 「動詞」

casi nada カシ・ナダ adv. ほとんど何も～ない 「副詞：avanzó」

参考資料

2010 年 8 月 20 日のジャパン・タイムズの社説では、「大規模災害時には、政府のトップが責任ある指導力を発揮する必要があるが、一方では、災害対策現場に直接姿を現すことは避けるべきである」と警告している。しかしこの記事から約半年後に、菅首相は、災害現場に直接乗り込んで現場の作業を大いに停滞させたと云える。

Dealing with disaster

The Japan Times EDITORIALS Friday, August 20, 2010

First, and most important, when dealing with disasters of this scale, top government officials have to engage. In fact, there's little the top leadership can do, but it can impart urgency and direction. Direct involvement can mobilize resources, spur the bureaucracy and convince the public that their leaders care about their condition. Staying on vacation—as U.S. President George W. Bush first did when Hurricane Katrina devastated the U.S. Gulf Coast—or continuing with one's schedule—as Pakistani President Asif Ali Zardari did in his visit to Europe while his country was being devastated — does not reassure. Instead, it sends the message that top officials do not care.

Engaging does not mean either appearing on the scene or micromanaging. The presence of the top government official in the midst of a natural disaster is invariably a distraction. Resources are diverted, time is wasted with protocol and the inevitable image management.

災害に対処する

最初に、そして最も重要なことは、大規模災害に対処するには、政府のトップがかかわらなければならないということだ。実際には、トップの指導者に直接できることはほとんどないが、緊急性と方向性を伝えることはできる。直接的な関与は、人力を含めての諸資源を結集し、官僚にはっぱをかけ、指導者は国民に彼らの状況を心配していると確信させることができる。休暇先に滞在し続けたり（ハリケーン・カトリーナがメキシコ湾岸を徹底的に破壊した際に米国のジョージ・ブッシュ大統領が最初にとった行動だ）、予定をそのまま続けたり（自国が壊滅的な被害を受けている最中に、ヨーロッパ訪問中のパキスタンのアシフ・アリ・ザルダリ大統領がとった行動だ）することは、人々を安心させない。それどころか、政府のトップは国民のことを気にしていないというメッセージを発することになる。関与するというのは、いちいち現場に姿を見せることを意味するわけではない。自然災害のただ中に政府のトップがいて、どんな場合でも関係者の一致団結が乱れる。人力その他は転用され、儀礼や必ずつきまとうイメージ管理に時間が無駄になる。

東北地方太平洋沖地震発生後 13/03/2011～

Dentro del temblor en la región de Tohoku

13 (trece トレセ) marzo 2011～

テレビでは一日中、東北地震関連のニュース。

Todo el día en televisión las informaciones del temblor en la región de Tohoku.

「副詞句」「主語」

Todo el día トド・エル・デ・イア adv. 一日中

「副詞句」

en televisión エン・テレビシオン adv. テレビで

「副詞句」

las informaciones del temblor ラス・インフォルマシオネス・デル・テンブロール n.f pl. 地震のニュース

en la región de Tohoku エン・ラ・レヒオン・デ・ト・オク adj. 東北地方の

→ las informaciones del temblor en la región de Tohoku

「主語」

毎日、震度 5 程度の余震が数回起きている。

Todos los días ocurren unos temblores secundarios de intensidad cinco más o menos.

「副詞句」「動詞」「主語」

Todos los días トドス・ロス・デ・イアス adv. 毎日

「副詞句」

ocurren オクレン 3 複現 < ocurrir v.i 起こる

「動詞」

unos temblores secundarios ウノス・テンブローレス・セクンダリオス n.m pl. 数回の余震

de intensidad cinco más o menos デ・インテンシダ・シンコ・マス・オ・メノス adj. 震度 5 程度の

→ unos temblores secundarios de intensidad cinco más o menos

「主語」

かなり高い防波堤であっても、津波はそれを破壊して乗り越える映像が示された。

Las imagenes enseñaron que el tsunami pudo destruir un gigantesco dique y pasar.

「主語」「動詞」 que 「主語」「動詞句」 y 「動詞」

Las imagenes ラス・イマヘネス n.f pl. 映像

「主語」

enseñaron エンセニャロン 3 複点 < enseñar エンセニャール v.t 教える、示す

「動詞」

que ケ conj. (名詞節を導く) ～ということ : enseñaron の目的語

el tsunami エル・ツナミ n.m 津波

「主語」

pudo プト 3 単点 < poder v.t (+不定詞) ～できる

destruir デストロイール v.t 破壊する

→ pudo destruir 破壊することが出来た

「動詞句」

un gigantesco dique ウン・ヒガンテスコ・ディケ n.m 巨大な堤防

「目的語 : destruir」

y イ conj. そして、それから

pasar パサル v.i 通過する、乗り越える

「動詞」

スーパー防波堤計画は 200 年に一度の大津波を想定して進行中だが、完成までに 400 年かかる」とされている。

El super-dique está en construcción para defender la ciudad contra el ataque del enorme tsunami que ocurre cada 200 (doscientos) años, pero precisa 400 (cuatrocientos) años por cumplimiento.

「主語」「動詞」「補語」「副詞句」, pero 「動詞」「目的語」「副詞句」

El super-dique エル・スーペルディケ n.m スーパー堤防 「主語」
 está エスタ 3 単現 < estar エスター v.i (SVC)〜である 「動詞」
 en construcción エン・コンストラクシオン adj. 建設中の 「補語」
 para defender la ciudad パラ・デフェンデル・ラ・シダデ adv. 町を守るために
 contra el ataque del enorme tsunami コントラ・エル・アタケ・デル・エノルメ・ツナミ
 adv. 巨大な津波の襲撃に対して
 → para defender la ciudad contra el ataque del enorme tsunami 「副詞句」
 que ケ pron 関係代名詞（先行詞は tsunami）〜するところの（形容詞節）
 ocurre オクレ 3 単現 < ocurrir v.i 起こる 「動詞」
 cada 200 años カダ・トスエントス・アニョス adv. 200 年に一度 「副詞句」
 → para defender la ciudad contra el ataque del enorme tsunami que ocurre cada 200
 (doscientos) años 「副詞句」
 pero ペロ conj. しかし
 precisa プレシサ 3 単現 < precisar プレシサル v.t 必要とする 「動詞」
 400 años クアトロシエントス・アニョス n. 400 年 「目的語」
 por cumplimiento ホル・クンプリミエント adv. 完成するために 「副詞句」

これでは建設中に 2 度も堤防が破壊されることになる。

Esto significa que el super-dique estará destruido dos veces durante construcción.

「主語」「動詞」 que 「主語」「動詞句」「副詞句」

Esto エスト pron これ、このこと、ここ 「主語」
 significa シグニフィカ 3 単現 < significar シグニフィカル v.t 示す、意味する 「動詞」
 que ケ conj. （名詞節を導く）〜ということ : significa の目的語
 el super-dique エル・スーペルディケ n.m スーパー堤防 「主語」
 estará エスタラ 3 単未 < estar エスター 助動詞 (+p.p 受動態を作る)
 destruido デストロイト p.p < destruir デストロイル v.t 破壊する
 → estará destruido 破壊されるだろう（受動・未来） 「動詞句」
 dos veces durante construcción トス・ベセス・トゥランテ・コンストラクシオン
 adv. 建設中に 2 度 「副詞句」

計画が破綻している。

El plan contiene contradicción. 「主語」「動詞」「目的語」
 El plan エル・プラン n.m 計画 「主語」
 contiene コンティエネ 3 単現 < contener コンテネル v.t 含む 「動詞」
 contradicción コントラディクション n.f 矛盾 「目的語」

住居を高台に移動するなど、別の計画が必要と思われる。

Otro plan está necesario, por ejemplo, transferir la vivienda al terreno elevado.
 「主語」「動詞」「補語」「副詞句」
 Otro plan オトロ・プラン n.m 別の計画 「主語」
 está エスタ 3 単現 < estar エスター v.i (SVC)～である 「動詞」
 necesario ネセサリオ adj. 必要な 「補語」
 por ejemplo ホル・エヘンプロ adv. 例えば 「副詞句」
 transferir トランスフェリール v.t 移動させる
 la vivienda ラ・ビビエンタ n.f 住居
 al terreno elevado アル・テッレノ・エレバト adv. 高台へ
 → transferir la vivienda al terreno elevado 住居を高台に移動すること 「名詞句」
 → por ejemplo, transferir la vivienda al terreno elevado 「副詞句」

16/09/2012 日曜日 曇り

domingo 16 (dieciséis ディエシセイス) septiembre 2012 nublado

今日はイタリア語とスペイン語で日記を書くために参考書を2冊買った。

Hoy he comprado 2 (dos) libros de consulta para llevar un diario en italiano y en español.

「副詞」「動詞句」「目的語」「副詞句」

Hoy オイ adv. 今日

「副詞 : he comprado」

he comprado エ・コンプ ラト 1 単現・完了形 購入した

「動詞句」

2 libros de consulta トス・リブ ロス・デ・コンスルタ n.m pl. 2 冊の参考書

「目的語」

para llevar un diario パラ・ジ ャバル・ウン・デアリアオ adv. 日記をつけるために

en italiano y en español エン・イタリーノ・イ・エン・エスパニョール adv. イタリア語とスペイン語で

→ para llevar un diario en italiano e en español

「副詞句 : he comprado」

フランス語とドイツ語と英語は適当な参考書を見つけられなかったので、文法書を見ながら日記を書くことにする。

No he podido encontrar un libro apropiado para francés, alemán e inglés, por eso llevaré un diario con cada libro de gramática.

「動詞句」「目的語」, por eso 「動詞」「目的語」「副詞句」

No he podido encontrar ノ・エ・ポ ディト・エンコントラル 1 単現・完了形・可能・否定

見つけることが出来なかった

「動詞句」

un libro ウン・リブ ロ n.m 本

apropiado para francés, alemán e inglés アプ ヒアト・パラ・フランス・アلمان・エ・イングレス

adj. フランス語、ドイツ語そして英語のためにふさわしい「形容詞句」

→ un libro apropiado para francés, alemán e inglés

「目的語」

por eso ホル・エソ adv. conj. だから、従って

llevaré ジ ャバレ 1 単未 < llevar v.t (+un diario) 日記をつける

「動詞」

un diario ウン・デアリアオ n.m 日記

「目的語」

con cada libro de gramática コン・カタ・リブ ロ・デ・グラマティカ

adv. それぞれの文法書を使って

「副詞句 : llevaré」

2 週間の間、風邪のために喉が痛い。

Tengo dolor de garganta por el resfriado durante dos semanas.

「動詞」「目的語」「副詞句」

Tengo テンゴ 1 単現 < tener v.t 持つ、ある

「動詞」

dolor de garganta トロール・デ・ガルガンタ n.m 喉の痛み

「目的語」

por el resfriado ホル・エル・レスフリアト adv. 風邪のために

durante dos semanas トゥランテ・トス・セマナス adv. 2 週間

→ por el resfriado durante dos semanas

「副詞句：Tengo」

薬もほとんど効き目がない。

La medicina casi no tiene efecto.

「主語」「副詞句」「動詞」「目的語」

La medicina ラ・メディシナ n.f 薬

「主語」

casi no カシ・ノ adv. ほとんど～ない（動詞を否定する）

「副詞句：tiene」

tiene ティエネ 3 単現 < tener v.t 持つ、ある

「動詞」

efecto エフェクト n.m 効果、効き目

「目的語」

→ tener efecto 効力を生じる、効き目がある

今朝は痰が緑色だったが、先ほど白っぽく変わった。

Esta mañana el color de esputo estuvo verde, pero está variado blanco hace poco.

「副詞句」「主語」「動詞」「補語」, pero 「動詞句」「補語」「副詞句」

Esta mañana エスタ・マニャーナ adv. 今朝

「副詞句：estuvo」

el color de esputo エル・コロール・デ・エスプート n.m 痰の色

「主語」

estuvo エストゥボ 3 単点 < estar v.i ～である

「動詞」

verde ベルデ adj. 緑色の

「補語」

pero ペロ conj. しかし、ところが

está variado エスタ・バリアド 3 単現・完了形（結果の状態）～に変わった

「動詞句」

blanco ブランコ adj. 白い

「補語」

hace poco アセ・ポコ adv. ちよつと前に

「副詞句：variado」

先週パソコンを購入した。

He comprado un ordenador la semana pasada.

「動詞句」「目的語」「副詞句」

He comprado エ・コンプラト 1 単現・完了形 購入した

「動詞句」

un ordenador ウナルデナトール n.m コンピュータ、パソコン

「目的語」

la semana pasada ラ・セマナ・パサダ adv. 先週

「副詞句：comprado」

今日、理にインターネットの設定をしてもらった。

Hoy me he hecho ajustarlo para la Internet a Osamu.

「副詞」「動詞句+目的語」「副詞句」

Hoy オイ adv. 今日

「副詞：me he hecho ajustarlo」

me he hecho メ・エ・エチ 1 単現・完了形 < hacerse v.t （+不定詞）～してもらう

ajustarlo アフスターロ = ajustar + lo、それ（パソコン）を適合させる、設定する

→ me he hecho ajustarlo

「動詞句+目的語」

para la Internet パラ・ラ・インターネット adv. インターネット用に

a Osamu ア・オサム adv. 理に (ajustarlo の意味上の主語)

→ para la Internet a Osamu

「副詞句 : me he hecho ajustarlo」

パソコンと一緒に購入した Office 2010 は自分でインストールした。

He instalado l'Office 2010 por sí solo que he comprado con el ordenador.

「動詞句」「目的語」「副詞句」「形容詞節」

He instalado エ・インスタト 1 単現・完了形 インストールした

「動詞句」

l'Office 2010 ロフィス・ト・スミル・イ・ディエス n.m Office 2010

「目的語」

por sí solo ポル・シ・ソロ adv. 独力で、自分で、一人で

「副詞句 : instalado」

que ケ pron (関係代名詞) l'Office 2010 を修飾する節を導く

he comprado エ・コンプラト 1 単現・完了形 購入した

「動詞句」

con el ordenador コン・エル・オルデナトール adv. パソコンと一緒に「副詞句 : comprado」

→ que he comprado con el ordenador それはパソコンと一緒に購入したものだ「形容詞節」

これまで使っていたのは Office 2000 なので、画面と操作が大きく変化したとを感じる。

Como he usado l'Office 2000, siento que la pantalla y l'operación del software están mucho cambiados.

Como 「動詞句」「目的語」, 「動詞」「目的語」

Como コモ conj. (理由) ~なので

he usado エ・ウサト 1 単現・完了形 使っていた

「動詞句」

l'Office 2000 ロフィス・ト・スミル n.m Office 2000

「目的語」

siento シェント 1 単現 < sentir v.t (+que+直説法) ~と感じる

「動詞」

que ケ conj. ~ということ、siento の目的語になる

la pantalla y l'operación del software ラ・パンタジャ・イ・ロペラシオンデル・ソフトウェア

n. ソフトウェアの画面と操作

「主語」

están エスタン 3 複現 < estar v.i (+p.p 状態の変化を表す) ~されている

→ están mucho cambiados (受動・状態の変化) 大きく変更された「動詞句」

→ que la pantalla y l'operación del software están mucho cambiados

画面と操作が大きく変更されたという事を

「目的語」

17/09/2012 月曜日 曇り

lunes 17 (diecisiete ディエシシエテ) septiembre 2012 nublado

朝から、普段使用するソフトウェアをインストールした。

Esta mañana he instalado muchos softwares que uso siempre.

「副詞句」「動詞句」「目的語」

Esta mañana エスタ・マニャナ adv. 今朝

「副詞句 : instalado」

he instalado エ・インスタト 1 単現・完了形 インストールした

「動詞句」

muchos softwares ムチョス・ソフトウェアス n.m pl. 沢山のソフトウェア
que ケ pron 関係代名詞・先行詞は softwares、形容詞節を導く
uso ウ 1 単現 < usar ウサル v.t 使用する、先行詞が目的語 「動詞」
siempre シエンプレ adv. いつも 「副詞：uso」
→ que uso siempre いつも使用する 「形容詞節：softwares」
→ muchos softwares que uso siempre 普段使用する沢山のソフト 「目的語」

30 本のソフトウェアリストを作成してから、インストールを開始した。

Después que había hecho una lista de 30 (treinta) softwares, empecé a instalarlos.
「副詞句」, 「動詞句」

Después que デスプエス・ケ adv. ～の後で
había hecho アビア・エチョ 1 単半・完了形 (大過去) 作った 「動詞句」
una lista de 30 softwares ウナ・リスタ・デ・トレインタ・ソフトウェアス
n.f ソフトウェア 30 本のリスト 「目的語」

→ Después que había hecho una lista de 30 softwares
ソフトウェア 30 本のリストを作った後で 「副詞句：empezado」
empecé a instalarlos エンペセ・ア・インスタラルロス 1 単点 v.t インストール開始した 「動詞句」

注意：instalarlos の los は 30 softwares

18 時間かかった。

Tardé 18 (dieciocho) horas. 「動詞」「目的語」
Tardé タルデ 1 単点 < tardar v.i 時間がかかる、手間取る 「動詞」
18 horas ティエンオ CHO・オラス n.f pl. 18 時間 「目的語」

Windows Vista(32bit)から Windows-7(64bit)に代わったので、インストールできないソフトがいくつかあった。

Como he cambiado Windows Vista(32bit) por Windows-7(64bit), algunos softwares no estuvieron instalado. Como 「動詞句」「目的語」「副詞句」, 「主語」「動詞句」
Como コモ conj. (理由) ～なので
he cambiado ヘ・カンビエアト 1 単現・完了形 (+por ～と) 代えた 「動詞句」
Windows Vista(32bit) ウイントゥス・ビスタ・トレインタ・ウエ・ビット
n. Windows Vista(32bit) 「目的語」
por Windows-7(64bit) ポル・ウイントゥス・シエ・セシタクワトロ・ビット
adv. Windows-7(64bit)と 「副詞句：cambiado」
algunos softwares アルグノス・ソフトウェアス n.m pl. 幾つかのソフトウェア 「主語」
no estuvieron instalado ノ・エストゥベロン・インスタラト 3 複現・受動・否定

インストールされなかった

「動詞句」

大抵はメーカーのホームページから 64bit 版のバージョンをダウンロードすることで解決できた。

Pero he podido instalar casi todo de la edición de 64bit que he obtenido desde página web de fabricante de software. Pero 「動詞句」「目的語」「副詞句」「形容詞節」

Pero ^{ペロ} conj. しかし、ところが

he podido instalar ^{ヘポディト・インストール} 1 単現・完了形 インストールできた 「動詞句」

casi todos ^{カシ・トス} pron 殆どすべて (のソフトウェア) 「目的語」

de la edición 64bit ^{デ・ラ・エディション・センタクト・ビット} adv. 64bit 版で 「副詞句：instalar」

que ^ケ pron 関係代名詞 先行詞 edición を修飾する形容詞節を導く

he obtenido ^{ヘオプトニド} 1 単現・完了形 手に入れた、ダウンロードした 「動詞句」

desde página web de fabricante de software ^{デステ・パヒナ・ウェブ・デ・ファブリカンテ・デ・ソフトウェア}

adv. ソフトウェアの販売会社のホームページから 「副詞句：obtenido」

→ que he obtenido desde página web de fabricante de software

ソフトウェアの販売会社のホームページからダウンロードした 「形容詞節：edición」

しかし acrobat-8.0 と photoshop-cs はインストールすることができなかった。

Después de todo no he podido instalar acrobat-8.0 y photoshop-cs.

「副詞句」「動詞句」「目的語」

Después de todo ^{デスプエス・デ・トド} adv. 結局

「副詞句：instalar」

no he podido instalar ^{ノ・ヘポディト・インストール} 1 単現・完了形・否定

インストールできなかった

「動詞句」

acrobat-8.0 y photoshop-cs ^{アクロバット・オチョ・イ・フォトショッパ・セエ}

n. acrobat-8.0 と photoshop-cs

「目的語」

優先順位から考えて、まず acrobat-X を購入する。

Considerando la prioridad, compraré acrobat-X primero.

「副詞句」, 「動詞」「目的語」「副詞」

Considerando la prioridad ^{コンシテラント・ラ・プリオリタ} (現在分詞による分詞構文)

adv. 優先順位を考えると

「副詞句：compraré」

compraré ^{コンプラレ} 1 単未・意志未来 < comprar v.t 買う

「動詞」

acrobat-X ^{アクロバット・デ・イエス} n. acrobat-X

「目的語」

primero ^{プリメロ} adv. 第一番目に

「副詞：compraré」

18/09/2012 火曜日 晴れ

martes 18 (dieciocho ディエシオーチョ) septiembre 2012 buen tiempo

Word 2010、Excel 2010 それぞれの全機能を説明した技術参考書を 2 冊購入した。

He comprado dos libros técnicos de consulta que explican toda función de Word 2010 y Excel 2010. 「動詞句」「目的語」「形容詞節」

He comprado エ・コンプ ラト 1 単現・完了形 買った 「動詞句」

dos libros técnicos de consulta トス・リブ ロス・テクニコス・デ・コンスルタ

n.m pl. 技術参考書を 2 冊 「目的語」

que ケ 関係代名詞、先行詞 dos libros (3 複) を説明する形容詞節を導く

explican エクスプ リカン 3 複現 < explicar v.t 説明する 「動詞」

toda función de Word 2010 y Excel 2010

トダ・フンシオン・デ・ワート・トスミル テイエス・イ・エクセル・トスミル テイエス

n.f pl. Word 2010 と Excel 2010 の全機能 「目的語」

→ que explican toda función de Word 2010 y Excel 2010

Word 2010 と Excel 2010 の全機能を説明している (→2 冊の本) 「形容詞節」

合計で 6000 円以上と高額だった。

Me costaron más de 6000 (seis mil) yen. 「間接目的語」「動詞」「直接目的語」

Me メ pron 私に 「間接目的語」

costaron コスタロン 3 複点 < costar v.t ーのお金がかかる 「動詞」

más de 6000 yen マス・デ・セイス・ミル・イェン n. 6000 円以上 (の費用) 「直接目的語」

注意: 「主語」は前の文にある dos libros técnicos de consulta (3 複)

Excel 2010 では表の内容を PDF に変換する機能が追加されているが、キメ細かな変換をするには acrobat-X が必要である。

La nueva función de Excel 2010 puede convertir una tabla en un archivo de PDF, pero necesito acrobat-X para convertir con atención.

「主語」「動詞句」「直接目的語」「間接目的語」, pero 「動詞」「目的語」「副詞句」

La nueva función de Excel 2010 ラ・ヌエバ・フンシオン・デ・エクセル・トスミル・デイエス

n.f Excel 2010 の新機能 「主語」

puede convertir プエデ・コンベルティール 1 単現 変換することが出来る 「動詞句」

una tabla ウナ・タブラ n.f 表を 「直接目的語」

en un archivo de PDF エン・ウン・アルチャーボ・デ・ペデエフェ

adv. PDF 形式のファイルに 「間接目的語」

pero ペロ conj. しかし、だが

necesito ネシト 1 単現 < necesitar v.t 必要とする 「動詞」

acrobat-X アクロバット・デ・イエス n. acrobat-X 「目的語」

para convertir con atención パ・ラ・コンベルティール・コン・アテンシオン

adv. 注意深く変換するために 「副詞句：necesito」

カシオのラベルプリンタ TL-E20 が動作しない。

El Casio TL-E20 que es la impresora de etiqueta no funciona. 「主語」「動詞句」

El Casio TL-E20 エル・カシオ・テ・エレ・エ・ベ・インテ n.m カシオの TL-E20

que ケ pron (関係代名詞) ～するところの、先行詞を説明する形容詞節を導く

es エス 3 単現 < ser v.i ～である 「動詞」

la impresora de etiqueta ラ・インプレソラ・デ・エティクタ n.f ラベルプリンタ 「補語」

→ El Casio TL-E20 que es la impresora de etiqueta

n.m カシオのラベルプリンタ TL-E20 「主語」

no funciona ノ・フンシオン 3 単現・否定 < funcionar v.i 作動する 「動詞句」

AC アダプターが壊れたようだ。

La unidad de alimentación parece averiada. 「主語」「動詞」「補語」

La unidad de alimentación ラ・ウニダ・デ・アリメンタシオン n.f 電源ユニット 「主語」

parece パレセ 3 単現 < parecer v.i (SVC) ～らしい、ように見える 「動詞」

averiada アベリアダ p.p n.f adj. 故障した 「補語」

真里は咳と痰が長く続くので病院に行ったら、肺炎および喘息と診断されて錠剤と吸入器具などをもらってきた。

Mari fue a hospital porque tenía tos y esputo por mucho tiempo, ha estado diagnosticada una neumonía y una asma, volvió a casa con unos comprimidos y un inhalador.

「主語」「動詞」「間接目的語」「副詞節」, 「動詞句」「補語」

, 「動詞」「間接目的語」「副詞句」

Mari マリ n. 真里 「主語」

fue フェ 3 単点 < ir v.i (+a へ) 行く 「動詞」

a hospital ア・オスピタル adv. 病院へ 「間接目的語」

porque ポル conj. (理由) ～なので、(副詞節を導く)

tenía テニア 3 単線 < tener v.t (熱が、咳が) ある 「動詞」

tos y esputo トス・イ・エスプート n. 咳と痰 「目的語」

por mucho tiempo ポル・ムチョ・ティエンポ adv. 長く 「副詞句」

→ porque tenía tos y esputo por mucho tiempo

adv. 咳と痰が長く続くので 「副詞節：fue」

ha estado diagnosticada ア・エスタド・デアグノスティカド 3 単現・完了・受動

診断された 「動詞句」
una neumonía y una asma ウナ・ニューモニア・イ・ウナ・アスマ pl.n.f 肺炎と喘息と 「補語」
volvió ボルビョ 3 単点 < volver v.i (+a 元の場所に) 帰る、戻る 「動詞」
a casa ア・カサ adv. 家に 「間接目的語」
con unos comprimidos y un inhalador コン・ウノス・コンプリミトス・イ・ウン・イナラトール
adv. 錠剤と吸入器を持って 「副詞句」

注意：スペイン語では完了時制に使用される助動詞は haber だけである。英語も have だけである。イタリア語・フランス語・ドイツ語では 2 種類の助動詞が用意されている。

あと 2 日間通院すると云うので、明日は一緒に行って自分も診察してもらうことにした。
Porque tiene que ir a hospital dos días más, iré a consultar a un médico con Mari mañana.
Porque 「動詞句」「間接目的語」「副詞句」, 「動詞句」「副詞句」
Porque ホルケ conj. (理由) ~なので、(副詞節を導く)
tiene テイエネ 3 単現 < tener v.t (+que + 不定詞) ~しなければならない
→ tiene que ir テイエネ・ケ・イール 行かなければならない 「動詞句」
a hospital ア・オスピタル adv. 病院へ 「間接目的語」
dos días más ドス・デ・アス・マス adv. あと二日 「副詞句」
iré イレ 1 単未・意志未来 < ir v.i (+a ~) 行く
→ iré a consultar a un médico 診察を受けに行く 「動詞句」
con Mari mañana コン・マリ・マニャ adv. 明日、真里と一緒に 「副詞句」

19/09/2012 水曜日 雨のち曇り

miércoles 19 (diecinueve ディエシヌエベ) septiembre 2012 lluvia / nublado
ミョウガの花芽が出ていたので、日除けネットを除去した。

He retirado la red para toldo, como encontré unos brotes de jengibre japonés.
「動詞句」「目的語」, como 「動詞」「目的語」
He retirado ヘ・レイタド 1 単現・完了形 < retirar v.t 除去する 「動詞句」
la red para toldo ラ・レット・パ・ラ・トルト n.f 日除けネット 「目的語」
como コモ conj. ~なので
encontré エンコントレ 1 単点 < encontrar v.t 見つける、発見する 「動詞」
unos brotes de jengibre japonés n.m pl. ウノス・ブ・ロテス・デ・ヘンヒブレ・ハポネス
n.m pl. ミョウガの花芽 (つぼみ) 「目的語」

黒いビニールシートを片付けていると、大きなスズメバチが低空飛行で近づいてきた。
Cuando arreglaba unos papeles negros de plástico, una grande avispa se acercaba a me volando a baja cota. Cuando 「動詞」「目的語」, 「主語」「動詞句」「副詞句」

Cuando クント conj. (時の副詞節を導く) ～する時
arreglaba アッレガラバ 1 単線 < arreglar v.t 整理する 「動詞」
unos papeles negros de plástico ウノス・パペレス・ネグロス・デ・プラスチック
n.m pl. ビニール製の黒い薄膜 (シート) 「目的語」
una grande avispa ウナ・グランデ・アビスパ n.f 大きなスズメバチ 「主語」
se acercaba セ・アセルカバ 3 単線 < acercarse v.pr 近づく 「動詞句」
a me ア・メ adv. 私に 「間接目的語」
volando a baja cota ボラント・ア・バハ・コタ adv. 低空飛行で 「副詞句」

スズメバチのすきを見て車庫に逃げ込み、殺虫剤の大型スプレーをもって外にでると、スズメバチが近づいてきた。

Me refugié en el garaje esperando un momento de la oportunidad de la avispa, y salí del garaje teniendo un pulverizador de insecticida, y ella se acercaba a me.

「動詞句」「副詞句」, y 「動詞」「副詞句」, y 「主語」「動詞句」「間接目的語」
Me refugié メ・レフヒエ 1 単点 < refugiarse v.pr 非難する、隠れる 「動詞句」
en el garaje エン・エル・ガラハ adv. 車庫内へ
esperando un momento de la oportunidad de la avispa
エスぺラント・ウン・モメント・デ・ラ・オポルトウニダ・デ・ラ・アビスパ adv. スズメバチの隙をうかがって
→ en el garaje esperando un momento de la oportunidad de la avispa 「副詞句: refugié」
y イ conj. そして、それから
salí サリ 1 単点 < salir v.i (+de から) 出る 「動詞」
del garaje デル・ガラハ adv. 車庫から
teniendo un pulverizador de insecticida テニエント・ウン・プルベリサトール・デ・インセクテイタ
adv. 殺虫剤の噴霧器を手にとって
→ del garaje teniendo un pulverizador de insecticida 「副詞句: salí」
se acercaba セ・アセルカバ 3 単線 < acercarse v.pr 近づく 「動詞句」
a me ア・メ adv. 私に 「間接目的語」

注意しながらスプレーを吹きかけると逃げて行ったが、多分どこかで死んでいると思う。

Apenas pulvericé a la avispa con atención, ella huyó. Pero creo que está muerta en alguna parte.

Apenas 「動詞」「副詞句」, 「主語」「動詞」
Pero 「動詞」「目的語」
Apenas アペナス conj. (副詞節を導く) ～するとすぐに
pulvericé プルベリセ 1 単点 < pulverisar v.t 散布する 「動詞」
a la avispa con atención ア・ラ・アビスパ・コン・アテンシオン

adv. 注意して、スズメバチに	「副詞句」
huyó ウヨ 3 単点 <huir ウイル v.i 逃げる	「動詞」
Pero ペロ conj. しかし、ところが	
creo クロ 1 単現 <creer v.t 信じる、思う	「動詞」
que ケ conj. ～ということ（名詞節を導く）	
está エスタ 3 単現 <estar v.i ～である	「動詞」
muerta ムエルタ adj. 死んだ	「補語」
en alguna parte エン・アルガ・ナ・パルテ adv. どこかで	「副詞句：está」
→ que está muerta en alguna parte どこかで死んでいるという事	「目的語」

日除けネットを片付けてから、ミョウガを 23 個とキュウリも 6 本収穫した。

Después el orden he cosechado 23.(veintitres) jengibres japonés y 6.(seis) pepinos.

	「副詞句」「動詞句」「目的語」
Después el orden テスプ° エス・エル・オルデソ adv. 片付けの後で	「副詞句」
he cosechado ヘ・コセチャト° 1 単現・完了形 収穫した	「動詞句」
23 jengibres japonés y 6 pepinos ヘインテ・トレス・ヘンヒブレス・イ・セイス・ペピノス	
n. pl ミョウガを 23 個とキュウリも 6 本を	「目的語」

ミョウガは去年より大きく成長した。

Los jengibres japonés están crecidos más grande que ellos el año pasado.

	「主語」「動詞句」「副詞句」
Los jengibres japonés ロス・ヘンヒブレス・ハホ° ネス n.m pl. ミョウガ	「主語」
están crecidos エスタン・クレチト° ス 3 複現・完了形 成長した、発育した	「動詞句」
más grande que ellos el año pasado マス・グランテ° ス・ケ・エシヨス・エル・アニョ・ハ° サト°	
adv. 昨年より大きく	「副詞句」

ミョウガの半分を酢漬けにした。

He escabechado la mitad de los jengibres japonés.

	「動詞句」「目的語」
He escabechado エ・エスカベチャト° 1 単現・完了形(escabechar) v.t 酢漬けにした	「動詞句」
la mitad de los jengibres japonés ラ・ミタ・デ° ロス・ヘンヒブレス・ハホ° ネス	
n.f ミョウガの半分	「目的語」

真里と一緒に病院に行った。

He ido a clínica con Mari.

	「動詞句」「間接目的語」「副詞句」
He ido エ・イト° 1 単現・完了形 (+a へ) 行った	「動詞句」
a clínica ア・クリニカ adv. 診療所へ	「間接目的語」

con Mari コン・マリ adv. 真里と

「副詞句：ido」

注意：ir は自動詞なので a clínica con Mari 全体を「副詞句」と捉えても構わないが、「間接目的語」と「副詞句」に分割の方が動作の目的が理解しやすいと思う。

真里と同様に、肺炎と喘息の診断だった。

Estuve diagnosticado una pulmonía e una asma como Mari.

「動詞句」「補語」

Estuve diagnosticado エストゥエ・デアグノスティカド 1 単点・受動 診断された

「動詞句」

una pulmonía e una asma como Mari ウナ・プルモニア・エ・ウナ・アスマ・コモ・マリ

pl.n.f 真里と同様に、肺炎と喘息であると

「補語」

点滴を受けた。

He recibido una infusión.

「動詞句」「目的語」

He recibido エ・レシビド 1 単現・完了形(recibir) v.t 受けた

「動詞句」

una infusión ウナ・インフシオン n.f 点滴

「目的語」

明日から 2 日間は点滴のために通院する。

Tengo que ir a clínica para la infusión dos días más. 「動詞句」「間接目的語」「副詞句」

Tengo que ir テンゴ・ケ・イール 1 単現 行かなければならない

「動詞句」

a clínica ア・クリニカ adv. 診療所へ

「間接目的語」

para la infusión dos días más パラ・ラ・インフシオン・トス・デアス・マス

adv. あと 2 日間、点滴を受けるために

「副詞句」

肺炎は真里よりも重症との診断だった。

Mía pulmonía estuvo diagnosticada más grave que Mari. 「主語」「動詞句」「副詞句」

Mía pulmonía ミア・プルモニア n.f 私の肺炎は

「主語」

estuvo diagnosticada エスタ・デアグノスティカダ 1 単点・受動 診断された

「動詞句」

más grave que Mari マス・グラベ・ケ・マリ adv. 真里より重症であると「副詞句：diagnosticada」

終わり

終わり

終わり